兵庫県市町要覧

2025.3



編 集　兵庫県市町振興課
発 行　（公財）兵庫県市町村振興協会
ホームページ　https://www.sichouyouran.jp/

兵　庫　県



○構成
29市12町　（R7.3.31現在）

○住基台帳人口
5,426,863人（R6.1.1現在）

○面積
8,400.94㎢　（R6.1.1現在）

——— 郡　市　界
…… 町　　界

※ ——— については、県民局・県民センター所管区域を示す。

資料のみかた

1　特に表示のないものは原則としてR6.10.1現在で記載している。
※ただし、編纂期間中における異動等についてはできる限り補正を行っている。

2　所在地
郵便番号の後に（個）と表示してある場合は、個別郵便番号を表している。
個別郵便番号を使用した場合には、住所の記載を省略することができる。

3　面積
国土地理院のR6全国都道府県市区町村別面積調（R6.1.1現在面積）による。
ただし、「境界未定」の市町については、R6年度普通交付税算定時における報告面積（R6.1.1現在）を（　）書きで記載した。（※各市町面積値は四捨五入して小数第2位で表示しているため、県面積と市町面積の合計は一致していない場合がある。）

4　就任年月日（市町長・副市町長 等）
今期の就任年月日を記載している。

5　各欄の（　）書きは、それぞれ下記により記載している。
・「H27国調」、「R2国調」・・・・・・・・・前回国調からの伸び率（人口、世帯数）
・「R6.1.1現在　住基台帳」・・・・・・・・R5.1.1現在住基台帳からの伸び率（人口、世帯数）
・「決算」の状況・・・・・・・・・・・・・前年度数値からの伸び率

6　「議員任期」、「条例定数」は、原則として総務省報告例に基づく「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員報告」（R6.12.31現在）による。

7　「転入者数」、「転出者数」は、R6.1.1～R6.12.31の集計による。
※対象は日本人のみ（外国人を除く）で、かつ国外からの転入者・国外への転出者は含まない。

8　「市町の沿革」は、境界変更に該当するものは省略している。

9　「職員数」は、R6年地方公共団体定員管理調査による。
「人口千人当たり職員数」は、「職員数」をR6.1.1現在の住基台帳人口で除した数値である。

10　「決算」欄は、各年度の地方財政状況調査によるもので、普通会計ベースの数値である。

11　「ラスパイレス指数」については、各年度の４月１日現在の数値である。

12　「公共施設等の状況」欄は、それぞれ下記により記載している。
・幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、保育所、認定こども園、病院、診療所の下段については、国立、公立、私立の合計、上段については、当該団体による設置数を掲載している。
・「幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校」･･･R6年度学校基本統計調査（R6.5.1）
※幼稚園については、幼稚園型認定こども園を含む。
※高等学校については、通信制を除く。
・「病院、診療所、公民館、体育館、図書館」･･･R5年度市町村公共施設状況調査（R6.3.31）
・「保育所」･･･県内の認可保育施設（R6.4.1）（県こども政策課調）
※保育所型認定こども園を含む、分園は含まない。
・「認定こども園」･･･県内の認定こども園施設（R6.4.1）（県こども政策課調）
※「保育所型」「幼稚園型」のこども園については、幼稚園、保育所にも重複して計上される。
・「都市公園等数、都市計画区域内人口一人当たり」･･･R4年度末都市公園等整備現況調査（R5.3.31）
・「通所介護事業所」･･･定員19人以上の事業所に限る。（介護保健法の改正により、定員19人未満の介護事業所についてはH28.4.1から地域密着型サービスへ移行）（県高齢政策課調）
・社会福祉施設については、圏域ごとに整備を進めているが、施設所在地の市町に記載している。
・「上水道普及率」･･･R4年度水道施設現況調書（R5.3.31）
・「生活排水処理率」･･･R5年度各市町の生活排水処理率（R6.3.31）
※次に示す市町の処理率は小数第2位を四捨五入した結果100%となる。
（西宮市、伊丹市、加東市、相生市、太子町）

用 語 解 説

用　語	解　　説
年少人口割合	R2年国勢調査における各市町の全人口に占める0～14歳の割合。 分母は年齢不詳の者を除いて割合を算出。
老年人口割合	R2年国勢調査における各市町の全人口に占める65歳以上の割合。 分母は年齢不詳の者を除いて割合を算出。
昼夜間人口比率	R2年国勢調査における昼間人口を常住人口で除して得た数値。
（R2国調）産業別就業人口割合	総務省統計局・都道府県市区町村別主要統計表（令和2年）参照。 分母は分類不能の産業を除いて割合を算出。総数はその他分類を含む。
外国人住民	住民基本台帳法に基づき住民票が作成されている外国人の数。
実質収支	歳入歳出差引額（形式収支）から、翌年度へ繰り越すべき財源を控除した実質的な決算額。 地方公共団体の黒字（赤字）は、この数値により判断される。 【算定式】 （歳入－歳出）－翌年度へ繰り越すべき財源
地方債現在高	地方公共団体が今までに借りた借入金（地方債）の現在高。
基金現在高	財政調整基金（年度間の財源の不均衡を調整するための基金）、減債基金（地方債の償還に充てるための基金）及びその他特定目的基金の現在高。 【算定式】 財政調整基金＋減債基金＋その他特定目的基金
標準財政規模	地方公共団体の標準的な状態で通常収入されると見込まれる一般財源の規模を示した指標。 通常水準の行政活動を行う上で必要な一般財源の総量で、財政指標の算出等に利用される。 【算定式】 （基準財政収入額－地方譲与税等）$\times \frac{100}{75}$＋地方譲与税等＋普通地方交付税＋臨時財政対策債発行可能額
経常収支比率	人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）に占める割合。 財政構造の弾力性を判断するための指標で、比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す。 【算定式】 $\frac{\text{経常経費充当一般財源}}{\text{経常一般財源総額}} \times 100$（%）
実質赤字比率	地方公共団体の一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率。 福祉、教育、まちづくり等を行う地方公共団体の一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示す指標といえる。 【算定式】 $\frac{\text{一般会計等の実質赤字額}}{\text{標準財政規模}} \times 100$（%）

用　　語	解　　説
連結実質赤字比率	公営企業会計を含む地方公共団体の全会計を対象とした実質赤字額又は資金の不足額の標準財政規模に対する比率。 すべての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、団体全体としての財政運営の悪化の度合いを示す指標といえる。 【算定式】 $\frac{\text{連結実質赤字額}}{\text{標準財政規模}} \times 100$（%）
実質公債費比率	地方公共団体の一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額（標準財政規模から元利償還金等に係る基準財政需要額算入額を控除した額）に対する比率。 借入金（地方債）の返済額及びこれらに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示す指標といえる。 なお、地方債協議制度においては、18%以上の団体は、地方債の発行に際し、許可が必要となる。 【算定式】 $\frac{\text{（地方債の元利償還金＋準元利償還金）－（特定財源＋元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額）}}{\text{標準財政規模－元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額}} \times 100$（%）（3か年平均）
将来負担比率	地方公社や損失補償を行っている出資法人等に係るものも含め、地方公共団体の一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額（標準財政規模から元利償還金等に係る基準財政需要額算入額を控除した額）に対する比率。 地方公共団体の一般会計等の借入金や公営企業、組合、設立法人等に対して将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標ともいえる。 【算定式】 $\frac{\text{将来負担額－（充当可能基金額＋特定財源見込額＋地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額）}}{\text{標準財政規模－元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額}} \times 100$（%）
地方税徴収率	市町村税収入済額（国民健康保険税を除く）の調定済額に対する割合。
財政力指数	地方交付税法の規定により算定した基準財政収入額を、基準財政需要額で除して得た数値の過去３か年間の平均値。「１」に近いほど、あるいは「１」を超えるほど財源に余裕があるものとされている。 【算定式】 $\frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}}$　（3か年平均）
ラスパイレス指数	職員の給与水準を国と比較するために用いられる指数。比較しようとする地方公共団体の職員構成（学歴、経験年数別構成）が、国の構成と同一であると仮定した場合に算出される給料総額の比較指数であり、国の指数は100として示される。

目　次

1．市町の概要

神戸県民センター管内 ……1
市庁舎付近案内図(神戸県民センター管内) ……2
神戸市 …… 3

阪神南県民センター管内 …… 5
市庁舎付近案内図(阪神南県民センター管内) …… 6
尼崎市 …… 7
西宮市 …… 9
芦屋市 …… 11

阪神北県民局管内 …… 13
市町庁舎付近案内図(阪神北県民局管内) …… 14
伊丹市 …… 15
宝塚市 …… 17
川西市 …… 19
三田市 …… 21
猪名川町 …… 23

東播磨県民局管内 …… 25
市町庁舎付近案内図(東播磨県民局管内) …… 26
明石市 …… 27
加古川市 …… 29
高砂市 …… 31
稲美町 …… 33
播磨町 …… 35

北播磨県民局管内 …… 37
市町庁舎付近案内図(北播磨県民局管内) …… 38
西脇市 …… 39
三木市 …… 41
小野市 …… 43
加西市 …… 45
加東市 …… 47
多可町 …… 49

中播磨県民センター管内 …… 51
市町庁舎付近案内図(中播磨県民センター管内) …… 52
姫路市 …… 53
神河町 …… 55
市川町 …… 57
福崎町 …… 59

西播磨県民局管内 …… 61
市町庁舎付近案内図(西播磨県民局管内) …… 62
相生市 …… 63
たつの市 …… 65
赤穂市 …… 67
宍粟市 …… 69
太子町 …… 71
上郡町 …… 73
佐用町 …… 75

但馬県民局管内 …… 77
市町庁舎付近案内図(但馬県民局管内) …… 78
豊岡市 …… 79
養父市 …… 81
朝来市 …… 83
香美町 …… 85
新温泉町 …… 87

丹波県民局管内 …… 89
市庁舎付近案内図(丹波県民局管内) …… 90
丹波篠山市 …… 91
丹波市 …… 93

淡路県民局管内 …… 95
市庁舎付近案内図(淡路県民局管内) …… 96
洲本市 …… 97
南あわじ市 …… 99
淡路市 ……101

市町総括表 ……103
市町の決算状況等一覧 ……105
地域別の概況 ……107

兵庫県内の市町財政の状況・ラスパイレス指数 ……108

２．参考資料

（１）県政の基本方針・県の概要 …… 128
（２）市町の沿革 …… 131
（３）市町合併の状況 …… 139
（４）主要指標による市町ベスト５ …… 143
（５）主要指標による兵庫県の順位 …… 144
（６）令和2年国勢調査による市町別世帯数・人口一覧 …… 145
（７）住民基本台帳による市町別世帯数・人口一覧 …… 147
（８）市町別地方公営企業一覧 …… 149
（９）市町立の主な公社等一覧 …… 151
(10) 各市町における主な県立の公共施設一覧 …… 152
(11) 市町立の主な公共施設一覧 …… 153
(12) 行政改革の取組状況一覧 …… 175
(13) 市町活性化の主な取組状況一覧 …… 179
(14) ＵＪＩターンに関する推進活動 …… 184
(15) 市町の宣言一覧 …… 200
(16) 特別市町民制度一覧 …… 202
(17) 特色のある条例・要綱等一覧 …… 206
(18) 姉妹・友好都市提携一覧 …… 215
(19) わがまちの自慢（兵庫一、日本一）…… 219
(20) 兵庫県知事・市町長・議会議員任期満了日一覧 …… 224
(21) 一部事務組合（事務内容別）一覧 …… 225
(22) 広域連合一覧 …… 231
(23) 定住自立圏一覧 …… 231
(24) 連携中枢都市圏一覧 …… 234
(25) 過疎地域の状況 …… 237
(26) 離島地域の状況 …… 238
(27) 県・市町庁舎所在地等一覧 …… 239
(28) 法令等に基づく主な地域指定の状況 …… 241
(29) 地方４団体等の状況 …… 243
(30) 県庁付近見取図 …… 244

市町の概要（あいうえお順索引）

【ア行】

アイオイシ　相生市…… 63
アカシシ　明石市…… 27
アコウシ　赤穂市…… 67
アサゴシ　朝来市…… 83
アシヤシ　芦屋市…… 11
アマガサキシ　尼崎市……　7
アワジシ　淡路市……　101
イタミシ　伊丹市…… 15
イチカワチョウ　市川町…… 57
イナガワチョウ　猪名川町…… 23
イナミチョウ　稲美町…… 33
オノシ　小野市…… 43

【カ行】

カコガワシ　加古川市…… 29
カサイシ　加西市…… 45
カトウシ　加東市…… 47
カミカワチョウ　神河町…… 55
カミゴオリチョウ　上郡町…… 73
カミチョウ　香美町…… 85
カワニシシ　川西市…… 19
コウベシ　神戸市……　3

【サ行】

サヨウチョウ　佐用町…… 75
サンダシ　三田市…… 21
シソウシ　宍粟市…… 69
シンオンセンチョウ　新温泉町…… 87
スモトシ　洲本市…… 97

【タ行】

タイシチョウ　太子町…… 71
タカサゴシ　高砂市…… 31
タカチョウ　多可町…… 49
タカラヅカシ　宝塚市…… 17
タツノシ　たつの市…… 65
タンバササヤマシ　丹波篠山市…… 91
タンバシ　丹波市…… 93
トヨオカシ　豊岡市…… 79

【ナ行】

ニシノミヤシ　西宮市…… 9

ニシワキシ　西脇市…… 39

【ハ行】

ハリマチョウ　播磨町…… 35

ヒメジシ　姫路市…… 53

フクサキチョウ　福崎町…… 59

【マ行】

ミキシ　三木市…… 41

ミナミアワジシ　南あわじ市…… 99

【ヤ行】

ヤブシ　養父市…… 81

神戸県民センター

ホームページアドレス	https://web.pref.hyogo.lg.jp/area/kobe/

【地域の将来像（目指す姿）】

○みんなの希望にフィットするまち・神戸

【構成要素／実現へのプロセス】

○つながるまち／つながる・つなげる

○うまれるまち／うまれる・うみだす

○そだてるまち／そだつ・そだてる

【新長田合同庁舎】

〒653−8767

所在地

神戸市長田区二葉町5−1−32

ＴＥＬ

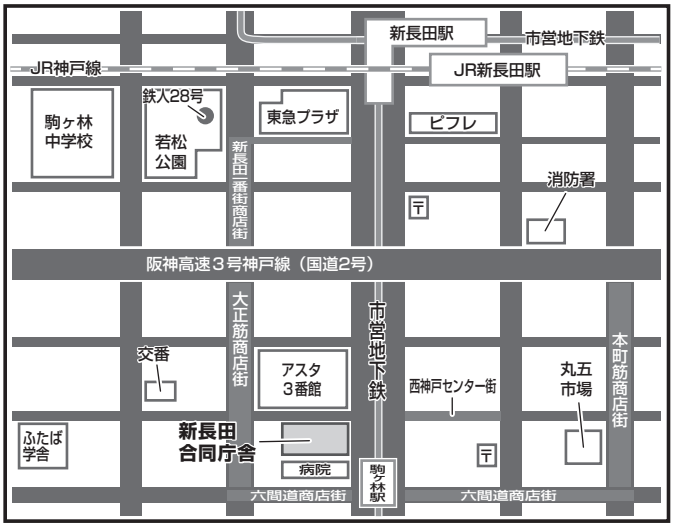
（078）647−9063（総務防災課）

各事務所へは直通電話でお願いします。

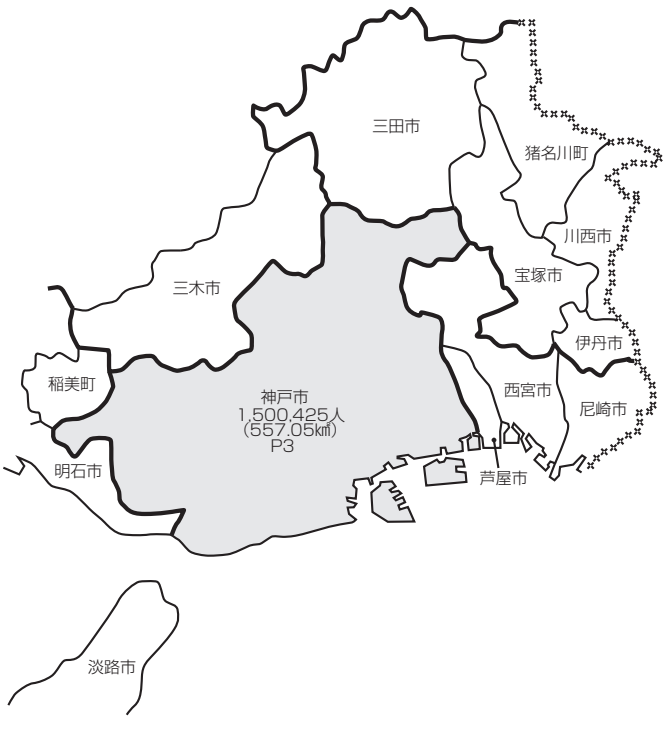
（庁舎まで）

・ＪＲ、地下鉄西神・山手線新長田駅から南へ徒歩約１０分

・地下鉄海岸線駒ヶ林駅から北へ徒歩約２分



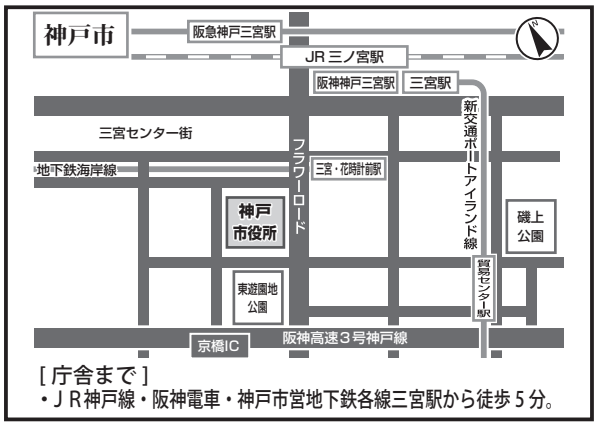
【神戸県民センター管内図】



（１市）

神戸県民センター管内
人口1,500,425人
（R6.1.1現在
住民基本台帳人口）
面積557.05㎢
（R6.1.1現在）

【 市庁舎付近案内図一覧（神戸県民センター管内）】



〒650－8570（個） 神戸市中央区加納町6丁目5番1号
TEL （078）331－8181

神戸市（こうべし）

ホームページアドレス	https://www.city.kobe.lg.jp/
Ｅメールアドレス	（ホームページの問い合わせフォームをご利用ください。）

神戸市章

市章の由来

神戸の旧かな遣いである「カウベ」のカの字を図案化したもの。

団体コード	２８１０００
所在地	６５０－８５７０（個） （こうべしちゅうおうくかのうちょう） 神戸市中央区加納町 ６丁目５番１号
TEL	（０７８）３３１－８１８１
FAX	（０７８）３２２－６０１５ （行財政局業務改革課）

神戸市長

R3.11.20　就任
R7.11.19　満了
（　３　）　期目



久元（ひさもと）　喜造（きぞう）
（S29.2.1生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	今西（いまにし）　正男（まさお）（S34.8.28生）	R2.7.13［２期目］
副市長	小原（おはら）　一徳（かずのり）（S36.7.21生）	R3.7.1［１期目］
副市長	黒田（くろだ）　慶子（けいこ）（S31.11.7生）	R6.1.1［１期目］
議長	坊（ぼう）　恭寿（やすなが）（S42.3.15生）	R5.5.12
副議長	堂下（どうした）　豊史（とよじ）（S37.12.5生）	R6.5.9

沿革

M22. 4. 1　市制施行
M29. 4. 1　編入　湊村　林田村　池田村
T 9. 4. 1　〃　須磨町
S 4. 4. 1　〃　西郷町　六甲村　西灘村
S 6. 9. 1　〃　区制施行
S16. 7. 1　〃　垂水町
S22. 3. 1　〃　山田村　有馬村　有野村　伊川谷村
玉津村　櫨谷村　押部谷村　平野村
神出村　岩岡村
S25. 4. 1　〃　御影町　魚崎町　住吉村
S25.10.10　〃　本庄村　本山村
S26. 7. 1　〃　道場村　八多村　大沢村
S30.10.15　〃　長尾村
S31. 9. 1　政令指定都市
（S32.7.1）　合体　淡河村　上淡河村　（淡河村設置）
S33. 2. 1　編入　淡河村

市の概要

【主な産業・経済等】	【主な観光・文化・歴史】
・ファッション産業、観光、コンベンション関連産業 ・「神戸医療産業都市」等の推進による新産業・成長産業の集積 ・「デザイン都市・神戸」の推進 ・神戸港及び神戸空港を併せ持つ国際港湾都市	・六甲山系と瀬戸内海に囲まれた豊かな自然環境 ・異国情緒あふれる街並み ・有馬温泉や灘の酒蔵

【花】	あじさい	【木】	さざんか	【鳥】	－

【主な郷土出身者】	【マスコット】
・（故）小磯　良平（洋画家） ・（故）東山　魁夷（日本画家） ・　平松　愛理（ミュージシャン） ・　香川　真司（サッカー選手）	―

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在住基台帳
人口（増減率）	1,537,272人（△0.4％）	1,525,152人（△0.8％）	1,500,425人（△0.7％）
世帯数（増減率）	705,459世帯（3.1％）	734,920世帯（4.2％）	774,656世帯（0.3％）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	4,645人	（0.8％）
第２次産業	117,546人	（19.4％）
第３次産業	484,485人	（79.9％）
総数	631,826人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	557.05㎢
人口密度（R2国調）	2,738.1人/㎢
年少人口割合（R2国調）	11.9％
老年人口割合（R2国調）	29.2％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	54,428人
昼夜間人口比率（R2国調）	102.3％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
59,097人	62,097人	△3,000人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0人	21.9％

議員（任期　R9.4.29　まで）

条例定数	現員（うち女性）
65人	65人（17人）

政党別等議員数（うち女性）

自由民主党	15人（4人）
日本維新の会	14人（3人）
公明党	12人（4人）
日本共産党	9人（4人）
こうべ未来	7人（1人）
つなぐ	2人（0人）
新しい自民党	2人（0人）
無所属	4人（1人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
576,790人	662,352人	1,239,142人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	21,514人	14.3人
うち普通会計部門職員	18,853人	12.6人
うち一般行政部門職員	7,653人	5.1人

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	－	－	－	－	－

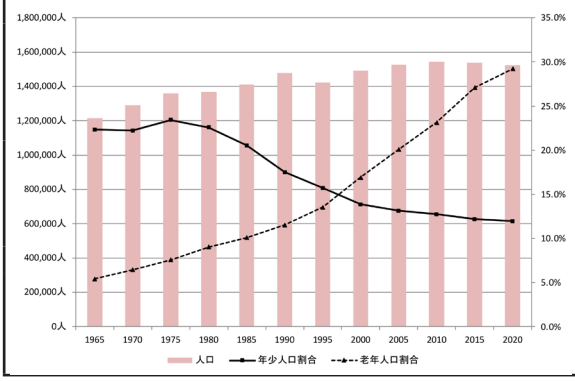
ふるさと納税の主な返礼品	マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在
神戸ビーフ、灘の酒、洋菓子、珈琲、真珠加工品、市内ホテル・旅館利用券	77.4％

区分	令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入	977,468,532 千円 (△ 8.2 %)	976,542,111 千円 (△ 0.1 %)	952,593,692 千円 (△ 2.5 %)
一般財源等	549,763,453 千円 (3.9 %)	536,950,414 千円 (△ 2.3 %)	564,304,152 千円 (5.1 %)
うち地方税	305,625,297 千円 (0.1 %)	314,053,786 千円 (2.8 %)	321,122,432 千円 (2.3 %)
うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	131,235,755 千円 (18.7 %)	112,586,114 千円 (△ 14.2 %)	108,376,545 千円 (△ 3.7 %)
歳出	963,657,618 千円 (△ 7.6 %)	963,856,264 千円 (0.0 %)	931,550,600 千円 (△ 3.4 %)
義務的経費	554,352,343 千円 (7.5 %)	537,854,104 千円 (△ 3.0 %)	549,674,336 千円 (2.2 %)
うち人件費	184,453,551 千円 (△ 0.5 %)	183,510,861 千円 (△ 0.5 %)	176,300,736 千円 (△ 3.9 %)
うち公債費 (うち繰上償還額)	111,530,749 千円 (1.4 %) (0 千円)	106,604,379 千円 (△ 4.4 %) (0 千円)	115,827,497 千円 (8.7 %) (0 千円)
うち扶助費	258,368,043 千円 (17.3 %)	247,738,864 千円 (△ 4.1 %)	257,546,103 千円 (4.0 %)
投資的経費	116,847,698 千円 (△ 6.9 %)	116,878,484 千円 (0.0 %)	110,389,157 千円 (△ 5.6 %)
実質収支	1,036,532 千円	1,126,503 千円	1,514,422 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)	1,146,567,828 千円 (0.8 %) (480,830,396 千円)	1,158,862,890 千円 (1.1 %) (482,796,317 千円)	1,136,707,207 千円 (△ 1.9 %) (467,260,950 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)	68,097,270 千円 (14,561,665 千円)	87,408,720 千円 (15,598,498 千円)	90,187,196 千円 (14,725,501 千円)
財政指標等 標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	461,249,025 千円	449,411,950 千円	454,912,157 千円
財政指標等 経常収支比率	95.3 %	97.1 %	97.6 %
財政指標等 実質赤字比率	―	―	―
財政指標等 連結実質赤字比率	―	―	―
財政指標等 実質公債費比率	(R1 ～ R3) 4.4 %	(R2 ～ R4) 4.8 %	(R3 ～ R5) 4.9 %
財政指標等 将来負担比率	56.4 %	60.9 %	62.6 %
財政指標等 地方税徴収率	98.6 %	98.7 %	98.8 %
財政力指数	(R1 ～ R3) 0.774	(R2 ～ R4) 0.771	(R3 ～ R5) 0.761
ラスパイレス指数	100.2	100.3	100.1

公共施設等の状況 (R6.3.31 現在)　※はR6.5.1 現在　☆はR6.4.1 現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 32 / 99 箇所	保育所	☆ 56 / 126 箇所	都市公園等数	1695 箇所	介護老人保健施設	65 箇所
				都市計画区域内人口１人当たり (R5.3.31)	17.6 ㎡	定員数	5,605 人
小学校	※ 162 / 167 校	認定こども園	☆ 0 / 191 箇所	地域包括支援センター	☆ 76 箇所	通所介護事業所	254 箇所
中学校	※ 83 / 103 校	病院	0 / 109 箇所			道路改良率 (R5.3.31)	60.8 %
義務教育学校 (小中一貫(9年))	※ 2 / 2 校	診療所	7 / 2599 箇所	特別養護老人ホーム	125 箇所		
				定員数	7,551 人	道路舗装率 (R5.3.31)	74.5 %
高等学校	※ 8 / 56 校	公民館	7 箇所	養護老人ホーム	9 箇所		
				定員数	540 人	上水道等普及率 (R5.3.31)	99.97 %
中等教育学校 (中高一貫(6年))	※ 0 / 1 校	体育館	12 箇所	ケアハウス	32 箇所		
				定員数	1,915 人	生活排水処理率	99.8 %
特別支援学校	※ 6 / 11 校	図書館	12 箇所				

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策

・子どもが生まれた世帯を対象に、ベビー用品をはじめとしたカタログギフト「こべっこウェルカムプレゼント」を贈呈
・保育定員の適正配置に取り組み、待機児童２年連続ゼロ
・保育人材確保施策「６つのいいね」(一時金、宿舎借り上げ支援、奨学金返還支援等)
・子ども達が天候を気にせずに無料で遊べる場所の充実(「こべっこランド」、「こべっこあそびひろば」3か所、児童館120か所等)
・高校生等に対する通学定期券補助
・全小中学校・特別支援学校・義務教育学校で完全給食を実施

2．高齢者支援策

・認知症神戸モデル(認知症の早期受診を支援する診断助成制度と、認知症の方が起こした事故を救済する事故救済制度)
・敬老優待乗車制度
・運転免許自主返納キャンペーン

3．その他

・「リノベーション神戸」
第１弾：まちなか街灯の大幅増設とLED化対応、防犯カメラの大幅増設、「ひきこもり」相談支援体制の充実等
第２弾～：駅周辺のリノベーション
(駅前の様々な機能の更新や周辺の住環境の充実など地域の特性に応じたまちづくり)
市営地下鉄「名谷駅」「西神中央駅」周辺、JR・山陽「垂水駅」周辺

阪神南県民センター

ホームページアドレス	https://web.pref.hyogo.lg.jp/area/s_hanshin/

【地域の将来像（地域ビジョン）】

○コ・クリエーション（共創）が育む阪神地域

【めざす都市像（地域像）】

○自分らしいスタイルが実現できるまち

○自然、歴史、文化が息づくまち、人を育てるまち

○みんながつながるやさしいまち

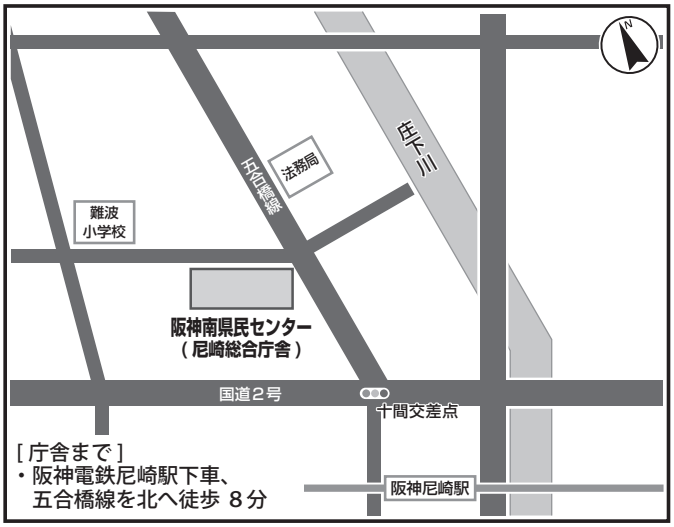
○にぎわいのあるまち

【尼崎総合庁舎】

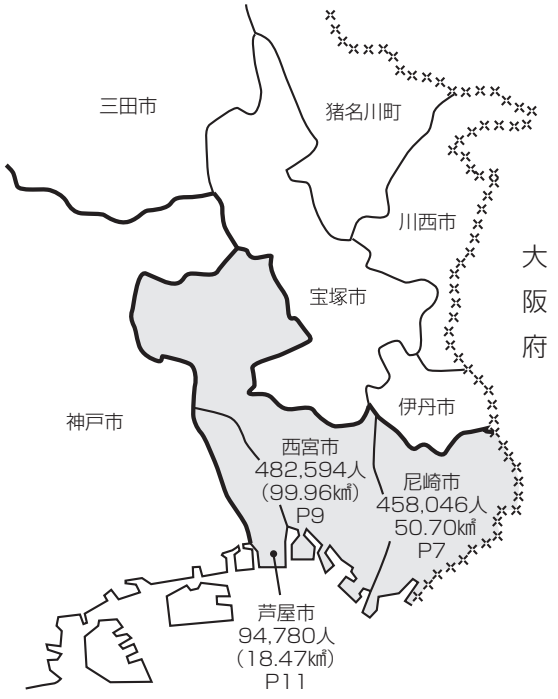
〒660－8588（個）
所在地
尼崎市東難波町5－21－8

ＴＥＬ
（06）6481－7641

（庁舎まで）
・阪神電鉄尼崎駅下車、五合橋線を北へ
徒歩８分



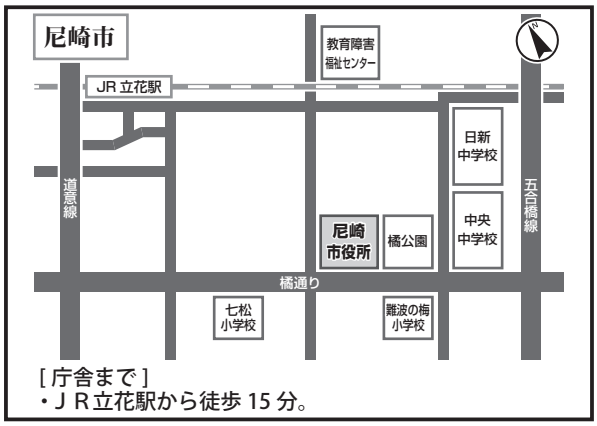
【阪神南県民センター管内図】



（３市）

阪神南県民センター管内
人口1,035,420人
（R6.1.1現在
住民基本台帳人口）
面積169.13 ㎢
（R6.1.1現在）

【 市庁舎付近案内図一覧（阪神南県民センター管内）】



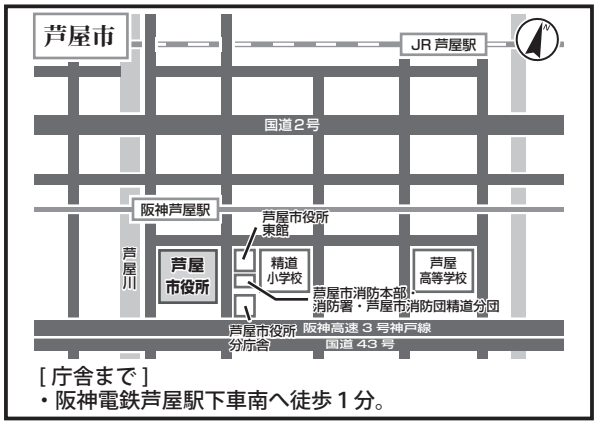
［庁舎まで］
・ＪＲ立花駅から徒歩 15 分。

〒660－8501（個） 尼崎市東七松町1丁目23番1号
TEL （06）6375－5639



［庁舎まで］
・阪神西宮駅市役所出口北へすぐ。
・ＪＲ西宮駅下車、国道２号を西へ徒歩 10 分。

〒662－8567（個） 西宮市六湛寺町10番3号
TEL （0798）35－3151



［庁舎まで］
・阪神電鉄芦屋駅下車南へ徒歩１分。

〒659－8501（個） 芦屋市精道町7番6号
TEL （0797）31－2121

尼崎市（あまがさきし）

ホームページアドレス	https://www.city.amagasaki.hyogo.jp
Ｅメールアドレス	ama-seisaku@city.amagasaki.hyogo.jp

尼崎市章

市章の由来

工都を現す「工」と「アマガサキ」の「ア」「マ」を図案化したもの。

団体コード	２８２０２２
所在地	６６０－８５０１（個） （あまがさきしひがしななまつちょう） 尼崎市東七松町 １丁目２３番１号
TEL	（０６）６３７５－５６３９
FAX	（０６）６４８９－６７９３ （総合政策局政策部都市政策課）

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	452,563人（△0.3％）	459,593人（1.6％）	458,046人（△0.2％）
世帯数（増減率）	210,433世帯（0.5％）	221,404世帯（5.2％）	242,193世帯（0.9％）

（R2国調）産業別就業人口

第１次産業	543人	（0.3％）
第２次産業	44,805人	（25.2％）
第３次産業	132,677人	（74.5％）
総数	185,592人	※その他分類含む

尼崎市長

R4.12.2 就任
R8.12.1 満了
（１）期目



まつもと　しん
松本　眞
（S54.9.21生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	ふきの　じゅんじ 吹野　順次 （S32.6.6生）	R5.7.8 ［２期目］
副市長	つかもと　ひでのり 塚本　英徳 （S37.8.4生）	R7.1.1 ［１期目］
副市長	―	―
議長	きたむら　やすこ 北村　保子 （S16.5.25生）	R6.7.9
副議長	どき　りょうじ 土岐　良二 （S43.11.6生）	R6.7.9

面積（R6.1.1）	50.70㎢
人口密度（R2国調）	9,061.4人/㎢
年少人口割合（R2国調）	11.6％
老年人口割合（R2国調）	29.0％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	13,100人
昼夜間人口比率（R2国調）	96.6％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
16,225人	15,228人	997人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
11人	24.1％

沿革

T 5. 4. 1　市制施行
S11. 4. 1　編入　小田村
S17. 2.11　〃　大庄村　武庫村　立花村
S22. 3. 1　〃　園田村
H13. 4. 1　特例市移行
H21. 4. 1　中核市移行

議員（任期　R7.6.26　まで）

条例定数	現員（うち女性）
42人	41人（13人）

政党別等議員数（うち女性）

公明党	12人（4人）
日本維新の会	7人（1人）
市民グリーンクラブ	5人（2人）
蒼風会	5人（2人）
日本共産党議員団	4人（2人）
青雲の会	3人（1人）
みどりの未来	2人（0人）
無所属	3人（1人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
184,227人	199,852人	384,079人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	3,255人	7.1人
うち普通会計部門職員	2,904人	6.3人
うち一般行政部門職員	1,981人	4.3人

市の概要

【主な産業・経済等】

・阪神工業地帯の中核的存在として発展し、中小企業から大企業まで様々な事業者が活躍する産業のまち
・市民や事業者が一体となって環境と経済の両立に取り組んでおり、令和３年６月に「尼崎市気候非常事態行動宣言」を表明し、令和４年４月に「脱炭素先行地域」に選定された

【主な観光・文化・歴史】

・尼崎城
・歴史博物館
・田能資料館
・寺町の街並み
・「近松門左衛門」ゆかりの地

【花】	きょうちくとう・ベゴニア	【木】	はなみずき	【鳥】	―

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	－	－	－	－	－

【主な郷土出身者】

・（故）白髪　一雄（画家）
・　堂安　律（サッカー選手）
・　前田　穂南（マラソン選手）
・　浜田　雅功・松本　人志［ダウンタウン］（タレント）
・　尼子　騒兵衛（漫画家）

【マスコット】

尼崎市シティプロモーションマスコット
あまっこ



ふるさと納税の主な返礼品

洋菓子（ワッフル・クッキー等）、オーダーメイドギター、革用品等雑貨、羽毛布団ほか

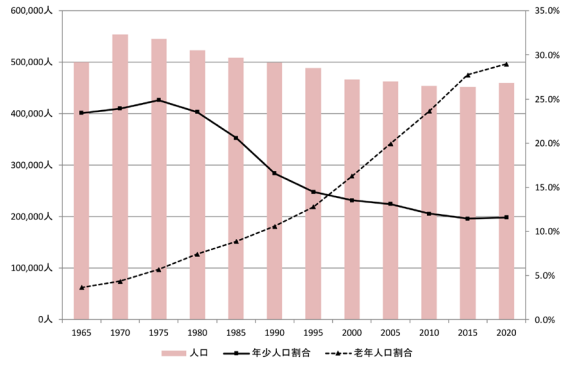
マイナンバーカード保有率
R7.1.31現在
73.5％

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		230,541,291 千円 (△ 11.3％)	227,354,581 千円 (△ 1.4％)	227,263,405 千円 (△ 0.0％)
	一般財源等	130,536,338 千円 (3.5％)	135,778,803 千円 (4.0％)	138,435,823 千円 (2.0％)
	うち地方税	80,110,628 千円 (0.7％)	82,597,797 千円 (3.1％)	83,346,114 千円 (0.9％)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	23,470,132 千円 (23.2％)	17,677,220 千円 (△ 24.7％)	17,790,463 千円 (0.6％)
歳出		227,038,270 千円 (△ 12.0％)	224,299,753 千円 (△ 1.2％)	224,202,280 千円 (△ 0.0％)
	義務的経費	147,117,766 千円 (12.0％)	138,517,289 千円 (△ 5.8％)	140,845,642 千円 (1.7％)
	うち人件費	29,433,511 千円 (0.4％)	29,497,025 千円 (0.2％)	28,830,698 千円 (△ 2.3％)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	28,047,349 千円 (8.1％) (5,890,500 千円)	23,897,461 千円 (△ 14.8％) (1,517,800 千円)	23,340,722 千円 (△ 2.3％) (784,400 千円)
	うち扶助費	89,636,906 千円 (17.9％)	85,122,803 千円 (△ 5.0％)	88,674,222 千円 (4.2％)
	投資的経費	16,739,539 千円 (△ 16.7％)	13,222,795 千円 (△ 21.0％)	12,460,777 千円 (△ 5.8％)
実質収支		2,859,285 千円	2,314,528 千円	2,308,829 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		210,479,191 千円 (△ 6.4％) (90,123,621 千円)	193,505,649 千円 (△ 8.1％) (84,715,034 千円)	177,249,397 千円 (△ 8.4％) (78,194,713 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		37,438,000 千円 (11,514,339 千円)	44,586,902 千円 (11,732,198 千円)	52,319,306 千円 (13,143,785 千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	107,477,795 千円	104,976,508 千円	107,016,234 千円
	経常収支比率	91.4 %	97.0 %	97.4 %
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	(R1 ～ R3) 9.7 %	(R2 ～ R4) 8.5 %	(R3 ～ R5) 8.1 %
	将来負担比率	36.3 %	19.5 %	2.8 %
	地方税徴収率	97.5 %	97.8 %	98.0 %
財政力指数		(R1 ～ R3) 0.827	(R2 ～ R4) 0.819	(R3 ～ R5) 0.807
ラスパイレス指数		98.3	97.6	97.8

公共施設等の状況(R6.3.31現在)　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 9/27 箇所	保育所	☆ 15/86 箇所	都市公園等数	349 箇所	介護老人保健施設	14 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	4.5 ㎡	定員数	1,154 人
小学校	※ 41/42 校	認定こども園	☆ 0/24 箇所	地域包括支援センター	☆ 12 箇所	通所介護事業所	87 箇所
中学校	※ 18/20 校	病院	0/23 箇所			道路改良率(R5.3.31)	80.8 %
義務教育学校(小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	5/753 箇所	特別養護老人ホーム	27 箇所		
				定員数	1,934 人		
高等学校	※ 3/13 校	公民館	0 箇所			道路舗装率(R5.3.31)	97.6 %
中等教育学校(中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	7 箇所	養護老人ホーム	1 箇所	上水道等普及率(R5.3.31)	100.00 %
				定員数	30 人		
特別支援学校	※ 1/1 校	図書館	2 箇所	ケアハウス	5 箇所	生活排水処理率	100.0 %
				定員数	75 人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育てに係る支援と環境の充実
- 保育料の引き下げ
- 児童ホーム開所時間の延長等
- 保育補助者の雇上強化・産後ケア事業の充実
- 新生児聴覚検査費用の助成
- 児童発達支援センター「たじかの園」の体制拡充
- 学びの多様化学校の設置に向けた検討
- 校内サポートルーム・エリアの設置
- フリースクール等利用者の経済的負担軽減

2．まちの魅力向上に向けたエリアブランディングやマナー向上の推進
- 子育て世帯の住宅取得支援・子育て支援施設の開設支援
- 市営住宅における子育て世帯の入居支援
- 路上喫煙禁止区域での受動喫煙対策の強化
- 子育て情報発信サイトの作成

西宮市（にしのみやし）

ホームページアドレス	https://www.nishi.or.jp
Ｅメールアドレス	vo_soudan@nishi.or.jp

西宮市章

市章の由来

「西」をてん書で真ん中に表示し、「宮」を片仮名の「ヤ」三つで組み合せ、「西」を囲んで表したもの。

団体コード	２８２０４９
所在地	６６２－８５６７（個） （にしのみやしろくたんじちょう） 西宮市六湛寺町１０番３号
ＴＥＬ	（０７９８）３５－３１５１
ＦＡＸ	（０７９８）３６－６３９９ （総務総括室総務課）

西宮市長

R4.4.15　就任
R8.4.14　満了
（　２　）　期目



石井　登志郎（いしい　としろう）
（S46.5.29生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	北田　正広（きただ　まさひろ）（S34.8.17生）	R4.10.4［２期目］
副市長	岩﨑　敏雄（いわさき　としお）（S39.3.17生）	R5.4.1［１期目］
副市長	―	―
議長	八木　米太朗（やぎ　よねたろう）（S23.12.23生）	R6.5.17
副議長	大原　智（おおはら　さとし）（S38.6.21生）	R6.5.17

沿革

T14. 4. 1　市制施行
S 8. 4. 1　編入　今津町　芝村　大社村
S16. 2.11　〃　甲東村
S17. 5. 5　〃　瓦木村
S26. 4. 1　〃　鳴尾村　塩瀬村　山口村
H20. 4. 1　中核市移行

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在住基台帳
人口（増減率）	487,850人（1.1 %）	485,587人（△0.5 %）	482,594人（0.0 %）
世帯数（増減率）	210,965世帯（4.1 %）	215,651世帯（2.2 %）	228,844世帯（0.8 %）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	728 人	（0.4 %）
第２次産業	36,858 人	（18.3 %）
第３次産業	164,327 人	（81.4 %）
総数	208,519 人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	99.96㎢
人口密度（R2国調）	4,857.8人/㎢
年少人口割合（R2国調）	13.7％
老年人口割合（R2国調）	24.4％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	8,259人
昼夜間人口比率（R2国調）	88.6％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1 ～ R5.12.31）
18,544人	17,898人	646人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
121 人	20.1 %

議員（任期　R9.4.30　まで）

条例定数	現員（うち女性）
41 人	41 人（10 人）

政党別等議員数（うち女性）

日本維新の会西宮市議団	8 人（0 人）
公明党議員団	7 人（1 人）
会派・ぜんしん	7 人（1 人）
市民クラブ	6 人（3 人）
啓誠会	5 人（0 人）
日本共産党西宮市会議員団	3 人（2 人）
あなたの声を市政に！	3 人（2 人）
無所属	2 人（1 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
184,796 人	214,222 人	399,018 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	3,813 人	7.9 人
うち普通会計部門職員	3,254 人	6.7 人
うち一般行政部門職員	2,270 人	4.7 人

市の概要

【主な産業・経済等】
- 文教住宅都市を反映した小売業・サービス業
- 灘の生一本で知られる清酒製造業
- 葉物野菜を主力生産物とした農業

【主な観光・文化・歴史】
- 夙川の桜
- 甲山、武庫川、甲子園浜など市街地に隣接した豊かな自然
- 阪神甲子園球場
- 十日えびすでにぎわう西宮神社

【花】	さくら	【木】	くすのき	【鳥】	―

【主な郷土出身者】
- （故）五百旗頭　眞（政治学者）
- 堤　真一（俳優）・田口　壮（元プロ野球選手）
- 紀平　梨花（フィギュアスケート選手）
- キュウソネコカミ（歌手）・あいみょん（歌手）

【マスコット】

西宮市キャラクター　みやたん



法令等に基づく主な地域指定の状況　（R7.4.1現在）　○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	－	－	－	－	－

ふるさと納税の主な返礼品

洋菓子、日本酒、カバン等雑貨、体験型施設入場券ほか

マイナンバーカード保有率
R7.1.31現在
77.2 %

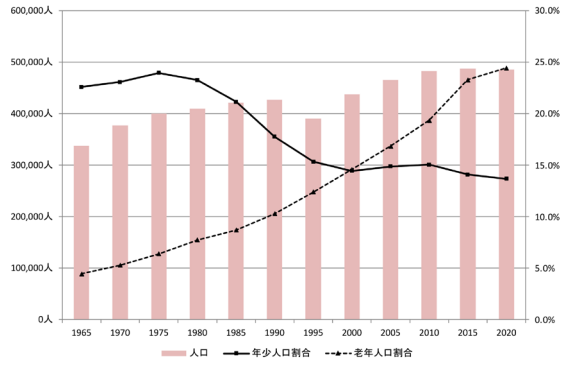
未来を拓く 文教住宅都市・西宮 ～ 憩い、学び、つながりのある美しいまち ～

区分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		210,263,509 千円 (△ 12.2 %)	201,067,541 千円 (△ 4.4 %)	198,092,866 千円 (△ 1.5 %)
	一般財源等	126,153,245 千円 (5.6 %)	126,252,734 千円 (0.1 %)	128,140,474 千円 (1.5 %)
	うち地方税	86,578,786 千円 (△ 1.2 %)	91,169,786 千円 (5.3 %)	90,851,942 千円 (△ 0.3 %)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	12,184,903 千円 (86.1 %)	7,038,206 千円 (△ 42.2 %)	7,108,560 千円 (1.0 %)
歳出		204,699,404 千円 (△ 12.6 %)	200,150,332 千円 (△ 2.2 %)	197,327,086 千円 (△ 1.4 %)
	義務的経費	117,514,222 千円 (12.8 %)	113,635,280 千円 (△ 3.3 %)	116,622,250 千円 (2.6 %)
	うち人件費	36,800,733 千円 (1.6 %)	37,337,955 千円 (1.5 %)	36,966,400 千円 (△ 1.0 %)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	14,186,068 千円 (△ 1.4 %) (0 千円)	14,398,468 千円 (1.5 %) (0 千円)	14,294,551 千円 (△ 0.7 %) (0 千円)
	うち扶助費	66,527,421 千円 (24.3 %)	61,898,857 千円 (△ 7.0 %)	65,361,299 千円 (5.6 %)
	投資的経費	18,618,478 千円 (△ 17.4 %)	15,722,985 千円 (△ 15.6 %)	13,905,585 千円 (△ 11.6 %)
実質収支		5,262,493 千円	520,113 千円	531,050 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		137,490,663 千円 (0.1 %) (62,467,932 千円)	133,024,882 千円 (△ 3.2 %) (58,554,400 千円)	126,732,700 千円 (△ 4.7 %) (53,906,036 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		34,922,578 千円 (20,236,588 千円)	39,707,181 千円 (20,738,373 千円)	38,712,107 千円 (16,846,624 千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	102,500,892 千円	101,589,657 千円	103,054,608 千円
	経常収支比率	93.7 %	96.6 %	98.3 %
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	(R1 ～ R3) 4.5 %	(R2 ～ R4) 4.5 %	(R3 ～ R5) 4.7 %
	将来負担比率	4.7 %	△ 0.6 %	△ 1.0 %
	地方税徴収率	98.3 %	98.3 %	98.4 %
財政力指数		(R1 ～ R3) 0.943	(R2 ～ R4) 0.937	(R3 ～ R5) 0.928
ラスパイレス指数		101.5	101.5	101.5

公共施設等の状況 (R6.3.31 現在)　※はR6.5.1 現在　☆はR6.4.1 現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 21/59 箇所	保育所	☆ 23/53 箇所	都市公園等数	531 箇所	介護老人保健施設	9 箇所
小学校	※ 40/42 校	認定こども園	☆ 0/38 箇所	都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	10.1 ㎡	定員数	872 人
中学校	※ 19/26 校	病院	1/25 箇所	地域包括支援センター	☆ 15 箇所	通所介護事業所	52 箇所
義務教育学校(小中一貫(9年))	※ 1/1 校	診療所	6/839 箇所	特別養護老人ホーム	22 箇所	道路改良率(R5.3.31)	87.2 %
高等学校	※ 2/16 校	公民館	24 箇所	定員数	1,826 人	道路舗装率(R5.3.31)	97.0 %
中等教育学校(中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	10 箇所	養護老人ホーム	1 箇所	上水道等普及率(R5.3.31)	99.98 %
特別支援学校	※ 1/4 校	図書館	11 箇所	定員数	100 人	生活排水処理率	100 %
				ケアハウス	7 箇所		
				定員数	222 人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
- 留守家庭児童対策施設整備事業（待機児童の解消）
- 民間保育所等整備事業（待機児童の解消）
- 放課後キッズルーム事業（自由で主体的な遊びや学習を通して子供の育ちを支援）

2．高齢者支援策
- 高齢者バス運賃助成事業（70歳以上を対象に、年額5,000円を上限としてバス利用運賃の半額を助成）

3．医療制度
- 乳幼児等・こども医療費助成制度（所得基準額以上の世帯でも、中学3年生まで一部助成、高校生世代は所得にかかわらず一部助成）
- 多胎妊娠の妊婦健康診査支援事業（多胎妊婦が通常より追加で受診する妊婦健康診査に係る費用について補助）
- 産婦健康診査助成事業（産婦１人につき２回を上限に、１回あたり5,000円の費用助成）
- 産後ケア事業（沐浴や授乳等の支援、休息のサポートを実施）

4．その他
- スポーツを核とした甲子園地域の活性化事業（「365日賑わいのあるボールパークエリア」を形成）

芦屋市（あしやし）

ホームページアドレス	http://www.city.ashiya.lg.jp/
Ｅメールアドレス	（ホームページの問い合わせフォームをご利用下さい。）

芦屋市章



市章の由来

山、海、円平、旭、旧４カ村を図案化したもの。

団体コード	２８２０６５
所在地	６５９－８５０１（個） （あしやしせいどうちょう） 芦屋市精道町７番６号
ＴＥＬ	（０７９７）３１－２１２１
ＦＡＸ	（０７９７）３１－４８４１ （政策推進課）

芦屋市長

R5.5.1 就任
R9.4.30 満了
（ 1 ） 期目



髙島 崚輔（たかしま りょうすけ）
（H9.2.4生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	御手洗 裕己（みたらい ひろみ） （S55.10.20生）	R5.6.10 ［１期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	帰山 和也（きやま かずや） （S33.6.10生）	R5.5.18
副議長	岩岡 りょうすけ（いわおか） （S62.4.29生）	R6.5.17

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	95,350人（2.3 %）	93,922人（△1.5 %）	94,780人（△0.6 %）
世帯数（増減率）	41,881世帯（5.4 %）	42,522世帯（1.5 %）	45,551世帯（0.1 %）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	91 人	（ 0.3 %）
第２次産業	5,697 人	（ 15.9 %）
第３次産業	30,069 人	（ 83.9 %）
総数	37,182 人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	18.47㎢
人口密度（R2国調）	5,085.1人/㎢
年少人口割合（R2国調）	12.4％
老年人口割合（R2国調）	30.0％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	1,913人
昼夜間人口比率（R2国調）	85.8％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1 ～ R5.12.31）
3,752人	3,863人	△111人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
2 人	21.1 %

沿革

M22. 4. 1　合体　打出村　芦屋村　津知村　三条村（精道村設置）
S15. 11.10　市制施行

議員（任期　R9.4.30　まで）

条例定数	現員（うち女性）
21 人	21 人（ 6 人）

政党別等議員数（うち女性）

あしや政風会	5 人（ 2 人）
日本共産党芦屋市議会議員団	3 人（ 2 人）
公明党	3 人（ 0 人）
日本維新の会	3 人（ 0 人）
至誠会	3 人（ 0 人）
会派に属さない議員	4 人（ 2 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
34,895 人	44,448 人	79,343 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	1,058 人	11.2 人
うち普通会計部門職員	715 人	7.5 人
うち一般行政部門職員	477 人	5.0 人

市の概要

【主な産業・経済等】

・交通の利便性とともに、海・山が近接した風光明媚な土地柄から、日本有数の高級住宅地として発展してきた
・S26年に本市のみに適用される「芦屋国際文化住宅都市建設法」が公布された

【主な観光・文化・歴史】

・ロックガーデン
・市立美術博物館、谷崎潤一郎記念館などの文化施設
・総合公園や人工の潮芦屋ビーチ

【花】	コバノミツバツツジ	【木】	クロマツ	【鳥】	―

【主な郷土出身者】

・野依　良治（名古屋大学教授・ノーベル化学賞受賞者）
・（故）大森　一樹（映画監督）
・松永　貴志（ジャズ・ピアニスト）
・（故）白洲　次郎（実業家、貿易庁（経産省）長官、東北電力会長、吉田茂側近）

【マスコット】

―

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	－	－	－	－	－

ふるさと納税の主な返礼品

フィナンシェ・チョコレート等洋菓子、紅茶、神戸ビーフ、お食事券

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

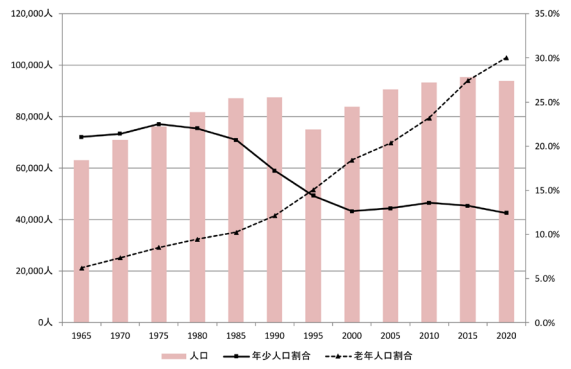
77.4 %

区　　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		48,164,431 千円 (△ 15.7 %)	48,302,957 千円 (0.3 %)	45,736,701 千円 (△ 5.3 %)
	一般財源等	31,677,158 千円 (5.4 %)	34,415,049 千円 (8.6 %)	34,126,931 千円 (△ 0.8 %)
	うち地方税	23,642,738 千円 (1.6 %)	24,149,342 千円 (2.1 %)	24,257,896 千円 (0.4 %)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	840,018 千円 (29.4 %)	635,726 千円 (△ 24.3 %)	633,947 千円 (△ 0.3 %)
歳出		44,187,138 千円 (△ 19.5 %)	45,686,492 千円 (3.4 %)	43,629,855 千円 (△ 4.5 %)
	義務的経費	21,892,183 千円 (7.0 %)	21,854,569 千円 (△ 0.2 %)	22,247,978 千円 (1.8 %)
	うち人件費	8,635,502 千円 (0.9 %)	8,367,724 千円 (△ 3.1 %)	8,130,198 千円 (△ 2.8 %)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	3,952,979 千円 (△ 8.0 %) (0 千円)	4,515,931 千円 (14.2 %) (0 千円)	4,564,766 千円 (1.1 %) (10,675 千円)
	うち扶助費	9,303,702 千円 (22.5 %)	8,970,914 千円 (△ 3.6 %)	9,553,014 千円 (6.5 %)
	投資的経費	6,019,939 千円 (△ 37.5 %)	4,772,909 千円 (△ 20.7 %)	4,026,220 千円 (△ 15.6 %)
実質収支		3,591,379 千円	2,374,719 千円	1,728,293 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		52,012,926 千円 (△ 2.5 %) (8,550,802 千円)	50,264,068 千円 (△ 3.4 %) (7,695,268 千円)	47,513,161 千円 (△ 5.5 %) (6,837,318 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		15,042,843 千円 (8,942,864 千円)	18,687,743 千円 (12,135,281 千円)	20,248,691 千円 (13,547,985 千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	23,448,078 千円	24,848,512 千円	24,906,517 千円
	経常収支比率	92.0 %	94.6 %	94.6 %
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	(R1 ～ R3) 6.3 %	(R2 ～ R4) 6.9 %	(R3 ～ R5) 7.7 %
	将来負担比率	83.4 %	67.8 %	48.6 %
	地方税徴収率	96.7 %	96.9 %	97.1 %
財政力指数		(R1 ～ R3) 1.024	(R2 ～ R4) 1.038	(R3 ～ R5) 1.049
ラスパイレス指数		100.8	101.1	101.5

公共施設等の状況 (R6.3.31 現在)　※はR6.5.1 現在　☆はR6.4.1 現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 5/8 箇所	保育所	☆ 2/11 箇所	都市公園等数	146 箇所	介護老人保健施設	4 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり (R5.3.31)	7.3 ㎡	定員数	275 人
小学校	※ 8/8 校	認定こども園	☆ 2/10 箇所	地域包括支援センター	☆ 4 箇所	通所介護事業所	13 箇所
中学校	※ 3/5 校	病院	1/3 箇所			道路改良率 (R5.3.31)	96.9 %
義務教育学校 (小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	3/239 箇所	特別養護老人ホーム	8 箇所		
				定員数	442 人		
高等学校	※ 0/4 校	公民館	1 箇所			道路舗装率 (R5.3.31)	99.9 %
中等教育学校 (中高一貫(6年))	※ 0/1 校	体育館	1 箇所	養護老人ホーム	1 箇所	上水道等普及率 (R5.3.31)	100.00 %
				定員数	30 人		
特別支援学校	※ 0/1 校	図書館	1 箇所	ケアハウス	3 箇所	生活排水処理率	100.0 %
				定員数	150 人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策

・充実した保育士の配置（芦屋市内の全ての認可保育施設において、1・2歳児及び4・5歳児の配置基準を国よりも高い水準で設定）
・市立小学校（8校）及び中学校（3校）全校における自校式給食の実施

2．高齢者支援策

・高齢者バス運賃助成事業（満70歳以上のかたを対象に、運賃半額になる割引証を発行）
・高齢者住宅等安心確保事業（高齢者世話付住宅の居住者に対し、生活援助員（LSA）を配置し、在宅支援の実施）

3．医療制度

・風しんワクチン接種費用助成事業（20歳以上の妊娠予定・希望する女性、予防接種等を受けたことのない妊婦の同居家族）

4．その他

・全市景観地区指定により、建築物及び工作物の形態意匠を制限
・市内の一部地域（六麓荘町・南芦屋浜等）を始め、無電柱化事業の推進

阪神北県民局

ホームページアドレス	https://web.pref.hyogo.lg.jp/area/n_hanshin/

【地域の将来像（地域ビジョン）】

○コ・クリエーション（共創）が育む阪神地域

【めざす都市像（地域像）】

○自分らしいスタイルが実現できるまち

○自然、歴史、文化が息づくまち、人を育てるまち

○みんながつながるやさしいまち

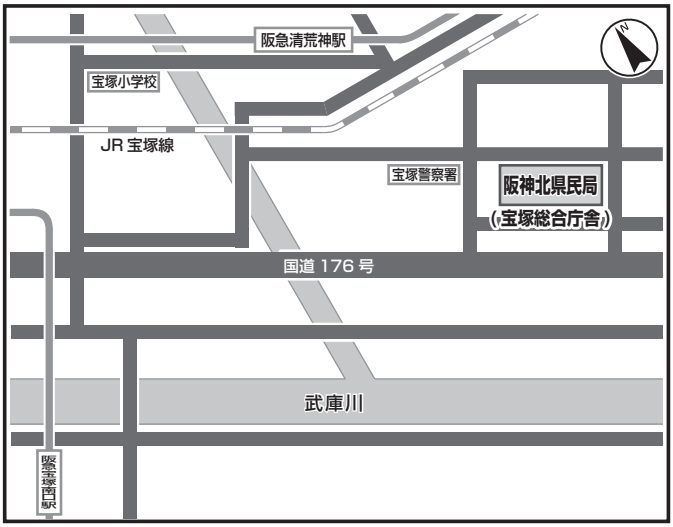
○にぎわいのあるまち

【宝塚総合庁舎】

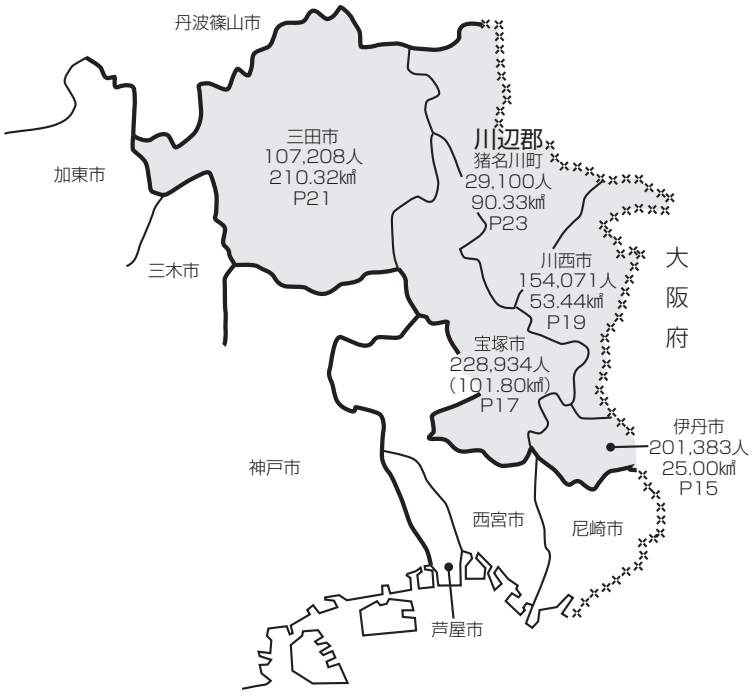
〒665−8567（個）
所在地
宝塚市旭町2−4−15

ＴＥＬ
(0797)83−3101

（庁舎まで）
【電車・バスを利用の場合】
JR・阪急宝塚駅から阪神バスに乗り、
「宝塚警察署前」で下車してすぐ
【徒歩の場合】
阪急清荒神駅から徒歩10分



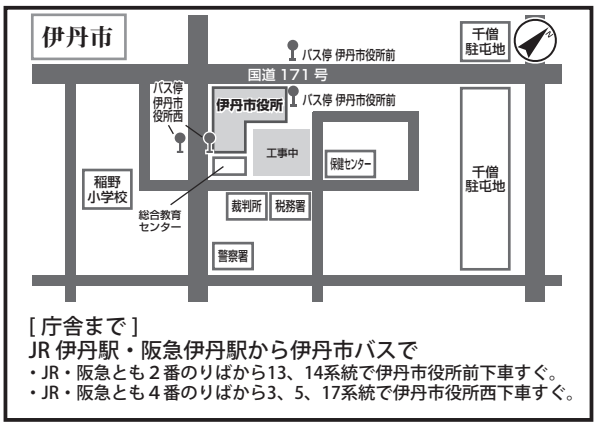
【阪神北県民局管内図】



（４市１町）

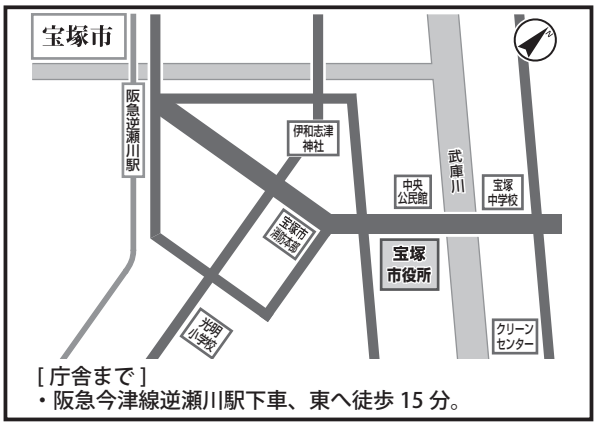
阪神北県民局管内
人口720,696人
〔R6.1.1現在
住民基本台帳人口〕
面積480.89k㎡
（R6.1.1現在）

【 市町庁舎付近案内図一覧（阪神北県民局管内）】



[庁舎まで]
JR 伊丹駅・阪急伊丹駅から伊丹市バスで
・JR・阪急とも２番のりばから13、14系統で伊丹市役所前下車すぐ。
・JR・阪急とも４番のりばから3、5、17系統で伊丹市役所西下車すぐ。

〒664－8503（個） 伊丹市千僧1丁目1番地
TEL （072)783－1234



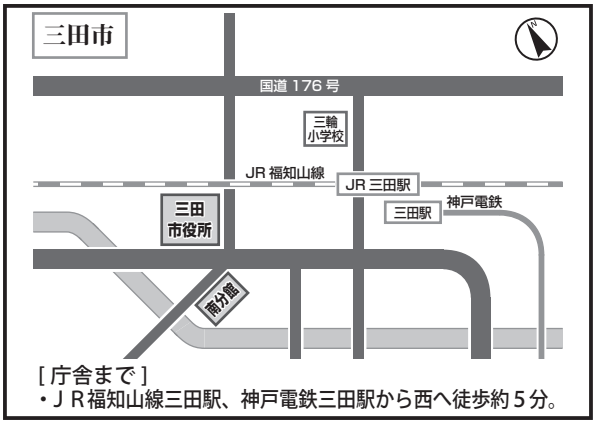
[庁舎まで]
・阪急今津線逆瀬川駅下車、東へ徒歩 15 分。

〒665－8665（個） 宝塚市東洋町1番1号
TEL （0797)71－1141



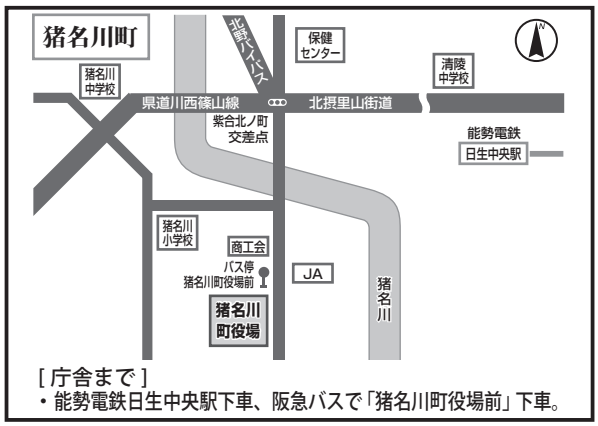
[庁舎まで]
・阪急・能勢電鉄川西能勢口駅から徒歩約５分。
・ＪＲ川西池田駅から徒歩 約13分。

〒666－8501（個） 川西市中央町12番1号
TEL （072)740－1111



[庁舎まで]
・ＪＲ福知山線三田駅、神戸電鉄三田駅から西へ徒歩約５分。

〒669－1595（個） 三田市三輪2丁目1番1号
TEL （079)563－1111



[庁舎まで]
・能勢電鉄日生中央駅下車、阪急バスで「猪名川町役場前」下車。

〒666－0292（個） 川辺郡猪名川町上野字北畑11番地の1
TEL （072)766－0001

伊丹市（いたみし）

ホームページアドレス	http://www.city.itami.lg.jp/
Ｅメールアドレス	（ホームページの問い合わせフォームをご利用下さい。）

伊丹市章

市章の由来

伊丹市にゆかりの深い近衛家の合印紋。

団体コード	２８２０７３
所在地	６６４－８５０３（個） （いたみしせんぞ） 伊丹市千僧１丁目１番地
TEL	（０７２）７８３－１２３４
FAX	（０７２）７８４－８１３６ （総務部総務室総務課）

伊丹市長

R3.4.24 就任
R7.4.23 満了
（ 5 ）期目



藤原（ふじわら） 保幸（やすゆき）
（S29.6.28生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	坂本（さかもと） 孝二（こうじ） （S37.1.8生）	R3.7.11 ［１期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	戸田（とだ） 龍起（たつき） （S40.11.17生）	R5.5.16
副議長	竹村（たけむら） 和人（かずと） （S41.6.20生）	R5.5.16

沿革

S15.11.10 合体 伊丹町 稲野村
（市制施行）
S22. 3. 1 編入 神津村
S30. 4. 1 〃 宝塚市一部（旧長尾村一部）

市の概要

【主な産業・経済等】

・世界でトップクラスのシェアを占める事業所など様々なモノづくり系企業が立地
・日本最大級の食べ歩き・飲み歩きイベント「伊丹まちなかバル」など民間主催で実施
・軟弱野菜をはじめ、水稲、花き・花木・植木・苗などの農産物を生産

【主な観光・文化・歴史】

・日本遺産「伊丹諸白」と「灘の生一本」
・荒牧バラ公園
・伊丹スカイパーク
・市立伊丹ミュージアム
・清酒発祥の地
・有岡城跡

【花】	ツツジ	【木】	クスノキ	【鳥】	カモ

【主な郷土出身者】

・有村 架純（俳優）
・坂本 勇人（プロ野球選手）
・田中 将大（プロ野球選手）
・花村 想太（アーティスト）

【マスコット】



伊丹市マスコット ヒコまる



伊丹市マスコット たみまる

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	196,883人（0.4 %）	198,138人（0.6 %）	201,383人（△0.6 %）
世帯数（増減率）	78,903世帯（2.1 %）	82,481世帯（4.5 %）	93,701世帯（0.4 %）

（R2国調）産業別就業人口

第１次産業	555 人	（ 0.7 %）
第２次産業	18,676 人	（ 24.2 %）
第３次産業	58,089 人	（ 75.1 %）
総数	80,919 人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	25.00㎢
人口密度（R2国調）	7,925.5人/㎢
年少人口割合（R2国調）	13.7％
老年人口割合（R2国調）	26.0％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	3,560人
昼夜間人口比率（R2国調）	93.2％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1 ～ R5.12.31）
6,517人	7,146人	△629人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0 人	22.5 %

議員（任期 R9.4.30 まで）

条例定数	現員（うち女性）
28 人	28 人（ 8 人）

政党別等議員数（うち女性）

新政会	6 人（ 0 人）
公明党	6 人（ 1 人）
フォーラム伊丹	5 人（ 2 人）
伊丹維新の会	5 人（ 1 人）
創政会	3 人（ 2 人）
日本共産党伊丹市議会議員団	2 人（ 1 人）
会派に属さない議員	1 人（ 1 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
79,094 人	86,450 人	165,544 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	2,255 人	11.2 人
うち普通会計部門職員	1,373 人	6.8 人
うち一般行政部門職員	937 人	4.7 人

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	－	－	－	－	－

ふるさと納税の主な返礼品

伊丹銘酒飲みくらべ、鴻池山中鹿介・新六親子銘酒セット、吸着分割カーペット各種、ウコンの力 ウコンエキスドリンク、紅はるか伊丹の干し芋、神戸ビーフ

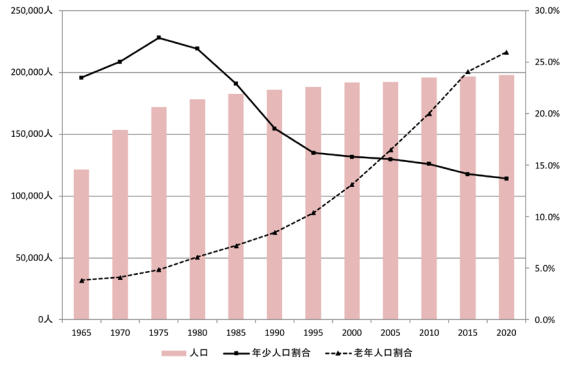
マイナンバーカード保有率
R7.1.31現在
77.5 %

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		96,044,530千円（△7.9％）	92,952,656千円（△3.2％）	88,932,112千円（△4.3％）
	一般財源等	55,461,517千円（4.8％）	56,693,623千円（2.2％）	59,008,204千円（4.1％）
	うち地方税	31,539,663千円（0.1％）	32,431,066千円（2.8％）	33,620,044千円（3.7％）
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	10,974,592千円（24.8％）	10,008,133千円（△8.8％）	9,893,708千円（△1.1％）
歳出		93,970,500千円（△8.4％）	91,861,306千円（△2.2％）	87,478,802千円（△4.8％）
	義務的経費	50,168,300千円（13.6％）	47,205,358千円（△5.9％）	52,149,684千円（10.5％）
	うち人件費	13,861,081千円（3.3％）	13,717,557千円（△1.0％）	14,017,448千円（2.2％）
	うち公債費 （うち繰上償還額）	7,639,195千円（3.3％） （720,300千円）	7,358,127千円（△3.7％） （202,300千円）	9,582,236千円（30.2％） （2,231,203千円）
	うち扶助費	28,668,024千円（22.7％）	26,129,674千円（△8.9％）	28,550,000千円（9.3％）
	投資的経費	12,890,979千円（46.0％）	11,580,847千円（△10.2％）	6,747,612千円（△41.7％）
実質収支		1,105,013千円	902,741千円	1,101,381千円
地方債現在高 （うち臨時財政対策債）		64,467,284千円（6.0％） （30,602,579千円）	65,001,577千円（0.8％） （28,871,452千円）	59,118,844千円（△9.1％） （24,303,617千円）
基金現在高 （うち財政調整基金）		25,324,318千円 （5,891,568千円）	28,737,810千円 （7,247,619千円）	30,981,924千円 （10,104,971千円）
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	44,761,494千円	44,533,471千円	45,607,487千円
	経常収支比率	89.2％	92.7％	92.5％
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	（R1～R3）4.5％	（R2～R4）4.5％	（R3～R5）4.6％
	将来負担比率	△55.3％	△56.9％	△69.5％
	地方税徴収率	99.0％	99.1％	99.2％
財政力指数		（R1～R3）0.808	（R2～R4）0.790	（R3～R5）0.767
ラスパイレス指数		100.0	99.4	99.5

公共施設等の状況（R6.3.31現在）　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 6/13 箇所	保育所	☆ 5/37 箇所	都市公園等数	128箇所	介護老人保健施設	2箇所
				都市計画区域内人口1人当たり（R5.3.31）	6.4㎡	定員数	200人
小学校	※ 17/17 校	認定こども園	☆ 4/8 箇所	地域包括支援センター	☆ 10箇所	通所介護事業所	38箇所
中学校	※ 8/8 校	病院	1/10 箇所			道路改良率（R5.3.31）	74.3％
義務教育学校（小中一貫(9年)）	※ 0/0 校	診療所	4/299 箇所	特別養護老人ホーム	13箇所		
				定員数	591人		
高等学校	※ 1/5 校	公民館	1 箇所			道路舗装率（R5.3.31）	99.3％
中等教育学校（中高一貫(6年)）	※ 0/0 校	体育館	3 箇所	養護老人ホーム	1箇所	上水道等普及率（R5.3.31）	100.00％
				定員数	50人		
特別支援学校	※ 1/3 校	図書館	5 箇所	ケアハウス	2箇所	生活排水処理率	100％
				定員数	60人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策

・中学校給食無償化事業（教育費の負担が大きい中学生世帯における学校給食費の完全無償化）
・子育て支援医療費助成事業（中学生までの通院・入院に係る医療費助成について従来の所得制限の撤廃（完全無償化）。また、高校生世代の入院医療費についても所得制限を設けず無償化）
・第２子の保育料無償化事業（子ども２人以上が同時に就学前施設に通う場合、所得に関わらず第２子の保育料を無償化。また、一定の所得基準未満の世帯については、第１子の年齢を問わず第２子の保育料を無償化）
・保育所待機児童対策推進事業（８年連続待機児童ゼロを達成。民間保育所誘致、保育士確保に向けた家賃補助・就職準備金等の支援事業を実施）
・放課後児童健全育成事業（夏季休業期間中の昼食提供、支援室内のWi-Fi完備、入退室管理システム活用、私立児童くらぶ誘致）
・安全・安心見守りネットワーク事業（市内全域に整備された1,200台の見守りカメラとビーコン受信器、市バス全車両・市内全小学校児童くらぶ等への移動式受信器の整備及び家庭用受信器の運用により、子どもや認知症高齢者等の位置情報を保護者にお知らせするサービスを官民協働事業で実施）

2．高齢者支援策

・高齢者市バス無料乗車証支給事業（市バス特別乗車証交付により70歳以上高齢者の社会参加を支援）

3．医療体制

・市立伊丹病院統合再編整備事業（市立伊丹病院と近畿中央病院を統合再編し、高度急性期医療を担う統合新病院を整備）
・阪神北広域こども急病センター事業（小児の初期救急に特化した医療サービス供給体制の確立）

宝塚市（たからづかし）

ホームページアドレス	https://www.city.takarazuka.hyogo.jp
Ｅメールアドレス	m-takarazuka0001@city.takarazuka.lg.jp

宝塚市章

市章の由来

「タカラ」の３文字を図案化したもの。

団体コード	２８２１４６
所在地	６６５－８６６５（個） （たからづかしとようちょう） 宝塚市東洋町１番１号
TEL	（０７９７）７１－１１４１
FAX	（０７９７）７２－１４１９ （総務部総務課）

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	224,903人（△0.4％）	226,432人（0.7％）	228,934人（△0.8％）
世帯数（増減率）	94,140世帯（2.6％）	95,465世帯（1.4％）	106,899世帯（0.3％）

（R2国調）産業別就業人口

第１次産業	814人	（0.9％）
第２次産業	17,031人	（18.6％）
第３次産業	73,898人	（80.5％）
総数	94,858人	※その他分類含む

宝塚市長

R3.4.19 就任
R7.4.18 満了
（１）期目



山﨑（やまさき） 晴恵（はるえ）
（S45.1.29生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	井上（いのうえ） 輝俊（てるとし）（S26.10.27生）	R5.7.1［３期目］
副市長	藤島（ふじしま） 昇（のぼる）（S36.5.30生）	R6.1.1［１期目］
副市長	―	―
議長	冨川（とみかわ） 晃太郎（こうたろう）（S34.10.16生）	R5.5.18
副議長	梶川（かじかわ） みさお（S30.6.6生）	R5.5.18

面積（R6.1.1）	101.80㎢
人口密度（R2国調）	2,224.3人/㎢
年少人口割合（R2国調）	13.1％
老年人口割合（R2国調）	28.6％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	3,246人
昼夜間人口比率（R2国調）	81.0％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
6,964人	7,441人	△477人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0人	21.7％

議員（任期 R9.4.29まで）

条例定数	現員（うち女性）
26人	25人（13人）

政党別等議員数（うち女性）（R.7.2.18現在）

たからづか真政会	6人（3人）
無所属・日本維新の会 宝塚市議団	5人（2人）
公明党議員団	4人（1人）
ともに生きる市民の会	3人（2人）
市民ネット宝塚	3人（2人）
日本共産党 宝塚市会議員団	2人（1人）
無所属	2人（2人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
86,907人	104,248人	191,155人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	2,254人	9.8人
うち普通会計部門職員	1,510人	6.6人
うち一般行政部門職員	1,013人	4.4人

沿革

S29. 4. 1 合体 宝塚町 良元村（市制施行）
S30. 3.10 編入 長尾村
S30. 3.14 〃 西谷村
H15. 4. 1 特例市移行

市の概要

【主な産業・経済等】

・住宅地・観光地としての顔を併せ持ち、小売業や飲食・医療等のサービス業が盛ん
・花き植木産業は、約1,000年の歴史があり、かつては「日本三大植木産地」の一つとされ、主要な地場産業である
・市北部地域は、農業が盛んであり、豊かな自然や田園風景が残っている
・市北部の佐曽利地区ではダリア球根の生産が盛んで、全国有数の出荷球数を誇っている

【主な観光・文化・歴史】

・日本三大植木産地としての伝統と技術を継承している長尾地域の植木産業 ・宝塚大劇場や宝塚音楽学校 ・宝塚温泉、武田尾温泉 ・中山寺、清荒神など神社仏閣 ・ゴルフ場 ・JRA阪神競馬場 ・手塚治虫記念館

【花】	スミレ・ダリア	【木】	サザンカ・ヤマボウシ	【鳥】	ウグイス・セグロセキレイ

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	－	－	－	－	－

【主な郷土出身者】

・寺内 健（元水泳飛び込み競技選手）
・玉井 陸斗（水泳飛び込み競技選手）
・武知 海青（THE RAMPAGE）
・中村 佑介（イラストレーター）
・ガクテンソク（漫才師）

【マスコット】

宝塚市観光大使リボンの騎士「サファイア」



ふるさと納税の主な返礼品

市内ゴルフ場利用券、宝塚歌劇チケット、宝塚ホテル宿泊券、ホテル若水旅行券、宝塚牛、宝塚はちみつ

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

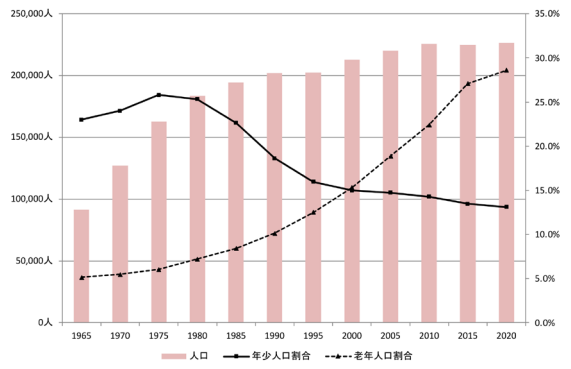
78.8％

区　　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		93,911,813千円(△10.1%)	91,037,273千円(△3.1%)	93,169,972千円(2.3%)
一般財源等		58,094,288千円(10.7%)	59,055,007千円(1.7%)	60,029,487千円(1.7%)
うち地方税		35,621,599千円(△1.6%)	36,471,672千円(2.4%)	36,356,413千円(△0.3%)
うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む		9,870,801千円(35.6%)	8,534,414千円(△13.5%)	8,361,914千円(△2.0%)
歳出		91,020,766千円(△11.1%)	89,536,890千円(△1.6%)	91,631,804千円(2.3%)
義務的経費		51,350,501千円(13.7%)	47,890,687千円(△6.7%)	50,435,129千円(5.3%)
うち人件費		16,679,827千円(0.4%)	16,468,664千円(△1.3%)	16,685,149千円(1.3%)
うち公債費 (うち繰上償還額)		6,683,882千円(4.7%) (0千円)	6,752,262千円(1.0%) (0千円)	6,870,917千円(1.8%) (0千円)
うち扶助費		27,986,792千円(26.3%)	24,669,761千円(△11.9%)	26,879,063千円(9.0%)
投資的経費		8,010,301千円(49.2%)	7,638,053千円(△4.6%)	10,014,783千円(31.1%)
実質収支		2,383,362千円	1,207,341千円	1,205,135千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		71,898,982千円(△0.2%) (37,804,691千円)	70,659,380千円(△1.7%) (36,689,726千円)	70,464,470千円(△0.3%) (34,743,418千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		12,824,459千円 (6,418,117千円)	16,808,154千円 (7,611,768千円)	17,924,312千円 (6,816,955千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	48,258,386千円	47,022,371千円	47,712,448千円
	経常収支比率	92.1%	93.7%	95.8%
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	(R1～R3) 4.1%	(R2～R4) 4.6%	(R3～R5) 5.0%
	将来負担比率	11.7%	2.8%	1.9%
	地方税徴収率	97.6%	97.9%	98.0%
財政力指数		(R1～R3) 0.863	(R2～R4) 0.845	(R3～R5) 0.823
ラスパイレス指数		100.4	99.9	99.7

公共施設等の状況(R6.3.31現在)　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 7/21 箇所	保育所	☆ 7/29 箇所	都市公園等数	331 箇所	介護老人保健施設	5 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	5.3 ㎡	定員数	424 人
小学校	※ 23/26 校	認定こども園	☆ 1/4 箇所	地域包括支援センター	☆ 7 箇所	通所介護事業所	38 箇所
中学校	※ 12/14 校	病院	1/7 箇所			道路改良率(R5.3.31)	59.1 %
義務教育学校(小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	1/366 箇所	特別養護老人ホーム	11 箇所		
				定員数	958 人		
高等学校	※ 0/6 校	公民館	3 箇所			道路舗装率(R5.3.31)	77.2 %
中等教育学校(中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	3 箇所	養護老人ホーム	1 箇所	上水道等普及率(R5.3.31)	99.99 %
				定員数	50 人		
特別支援学校	※ 1/1 校	図書館	2 箇所	ケアハウス	4 箇所	生活排水処理率	99.7 %
				定員数	270 人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策

・妊娠中の方や３歳未満の子どもの保護者を対象に、子育てに役に立つ情報を「きらきら子育てLINE」として配信
・市内７ブロックごとに児童館を設置
・ひとり親家庭に対して、養育費の取り決めに関する公正証書作成費などの補助や弁護士による無料の法律相談、個別指導の学習支援を実施
・妊娠中から１８歳までの子どもに関して様々な相談を受け、切れ目のない支援につなげるたからっ子総合相談センター「あのね」を設置。

2．高齢者支援策

・緊急通報システムの貸与(対象者は、おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等)

3．医療制度

・乳幼児等医療費について、中学３年生までの医療費を無償化、高校生は入院のみ無償。(所得制限なし)

川西市（かわにしし）

ホームページアドレス	https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/
Ｅメールアドレス	kawa0176@city.kawanishi.lg.jp

川西市章

市章の由来

「川西」を図案化したもの。

団体コード	２８２１７１
所在地	６６６－８５０１（個） （かわにししちゅうおうちょう） 川西市中央町１２番１号
ＴＥＬ	（０７２）７４０－１１１１
ＦＡＸ	（０７２）７４０－１３１５ （総務部総務課）

区　分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人　口（増減率）	156,375人（△0.0％）	152,321人（△2.6％）	154,071人（△0.7％）
世帯数（増減率）	62,675世帯（3.5％）	63,331世帯（1.0％）	71,636世帯（0.4％）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	482 人	（0.8％）
第２次産業	11,996 人	（19.6％）
第３次産業	48,684 人	（79.6％）
総　数	62,753 人	※その他分類含む

川西市長

R4.10.28　就任
R8.10.27　満了
（　２　）　期目



越田　謙治郎（こしだ　けんじろう）
（S52.9.6生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	松木　茂弘（まつき　しげひろ）（S34.7.11生）	R6.4.1［２期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	岡　留美（おか　るみ）（S36.7.1生）	R6.10.24
副議長	坂口　美佳（さかぐち　みか）（S57.9.9生）	R6.10.24

面積（R6.1.1）	53.44㎢
人口密度（R2国調）	2,850.3人/㎢
年少人口割合（R2国調）	12.1％
老年人口割合（R2国調）	32.3％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	1,871人
昼夜間人口比率（R2国調）	81.1％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
4,503人	4,711人	△208人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0 人	21.8 ％

議員（任期　R8.10.27　まで）

条例定数	現員（うち女性）
24 人	24 人（7 人）

政党別等議員数（うち女性）

公明党	5 人（1 人）
日本維新の会	4 人（2 人）
自由民主党	3 人（0 人）
日本共産党	3 人（2 人）
立憲民主党	2 人（1 人）
国民民主党	1 人（0 人）
参政党	1 人（0 人）
無所属	5 人（1 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
60,272 人	69,692 人	129,964 人

沿　革

S29. 8. 1　合体　川西町　多田村　東谷村
（市制施行）

市の概要

【主な産業・経済等】

・商業は、小売業や生活関連サービス業などが中心
・農業は、いちじく（朝採りの恵み）、桃、栗、切り枝や菊炭（一庫炭）など特色ある農産物を生産

【主な観光・文化・歴史】

・多田神社（清和源氏発祥の地）
・加茂遺跡（H12.7に国史跡に指定）
・黒川地区の里山（一庫炭生産地、にほんの里100選）

【花】	りんどう	【木】	さくら	【鳥】	―

【主な郷土出身者】

・古田　敦也（元プロ野球選手）
・吉田　孝行（日本プロサッカーリーグヴィッセル神戸監督）
・由美　かおる（女優）
・奈良　くるみ（女子プロテニスプレーヤー）
・小田井　涼平（タレント・俳優）
・植村　花菜（シンガーソングライター）
・藤原　功次郎（トロンボーン奏者）

【マスコット】



きんたくん

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	1,165 人	7.6 人
うち普通会計部門職員	1,050 人	6.8 人
うち一般行政部門職員	754 人	4.9 人

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	－	－	－	－	－

ふるさと納税の主な返礼品

○特産品を使った記念品
・いちじく…ワイン、ケーキなど
・北摂栗…栗（期間・個数限定）
○本市にゆかりのある記念品
・三ツ矢サイダー®…川西市は「三ツ矢サイダー®」発祥の地

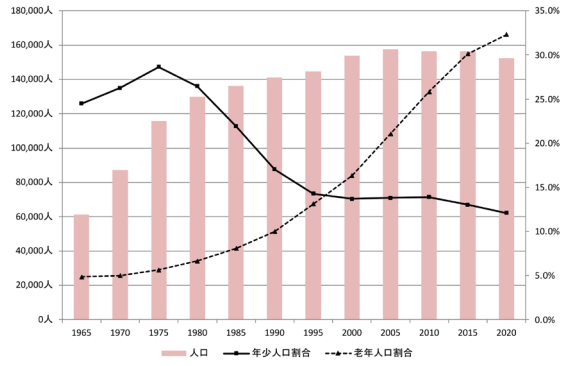
マイナンバーカード保有率
R7.1.31現在
78.0 ％

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		63,635,833 千円 (△ 11.6 %)	62,093,504 千円 (△ 2.4 %)	61,940,233 千円 (△ 0.2 %)
	一般財源等	39,766,748 千円 (7.7 %)	39,949,028 千円 (0.5 %)	40,905,611 千円 (2.4 %)
	うち地方税	19,439,663 千円 (△ 1.8 %)	19,639,278 千円 (1.0 %)	19,982,377 千円 (1.7 %)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	11,613,963 千円 (16.6 %)	11,097,085 千円 (△ 4.5 %)	10,931,411 千円 (△ 1.5 %)
歳出		62,221,485 千円 (△ 12.5 %)	61,425,978 千円 (△ 1.3 %)	61,585,517 千円 (0.3 %)
	義務的経費	34,328,700 千円 (16.6 %)	32,600,184 千円 (△ 5.0 %)	34,714,431 千円 (6.5 %)
	うち人件費	11,170,081 千円 (4.9 %)	11,020,116 千円 (△ 1.3 %)	11,234,143 千円 (1.9 %)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	5,909,400 千円 (13.5 %) (0 千円)	6,018,001 千円 (1.8 %) (0 千円)	6,134,229 千円 (1.9 %) (0 千円)
	うち扶助費	17,249,219 千円 (27.0 %)	15,562,067 千円 (△ 9.8 %)	17,346,059 千円 (11.5 %)
	投資的経費	5,804,832 千円 (10.6 %)	6,416,881 千円 (10.5 %)	3,603,338 千円 (△ 43.8 %)
実質収支		1,359,579 千円	531,592 千円	315,097 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		72,764,985 千円 (0.1 %) (26,980,363 千円)	71,845,937 千円 (△ 1.3 %) (25,491,841 千円)	68,525,724 千円 (△ 4.6 %) (23,371,185 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		7,567,143 千円 (1,458,427 千円)	7,821,201 千円 (2,005,614 千円)	9,412,790 千円 (2,021,338 千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	33,280,728 千円	32,665,504 千円	33,116,693 千円
	経常収支比率	94.8 %	98.5 %	100.0 %
	実質赤字比率	―	―	―
	連結実質赤字比率	―	―	―
	実質公債費比率	(R1 ～ R3) 8.3 %	(R2 ～ R4) 7.8 %	(R3 ～ R5) 7.9 %
	将来負担比率	91.2 %	91.6 %	73.4 %
	地方税徴収率	96.8 %	96.9 %	97.1 %
財政力指数		(R1 ～ R3) 0.688	(R2 ～ R4) 0.669	(R3 ～ R5) 0.648
ラスパイレス指数		97.4	96.9	98.7

公共施設等の状況 (R6.3.31 現在)　※は R6.5.1 現在　☆は R6.4.1 現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 4/9 箇所	保育所	☆ 4/15 箇所	都市公園等数	276 箇所	介護老人保健施設	2 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり (R5.3.31)	8.0 ㎡	定員数	230 人
小学校	※ 16/16 校	認定こども園	☆ 4/12 箇所	地域包括支援センター	☆ 8 箇所	通所介護事業所	25 箇所
中学校	※ 7/7 校	病院	1/8 箇所			道路改良率 (R5.3.31)	75.8 %
義務教育学校 (小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	4/204 箇所	特別養護老人ホーム	10 箇所		
				定員数	940 人		
高等学校	※ 0/3 校	公民館	9 箇所			道路舗装率 (R5.3.31)	98.8 %
中等教育学校 (中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	2 箇所	養護老人ホーム	1 箇所	上水道等普及率 (R5.3.31)	99.98 %
				定員数	50 人		
特別支援学校	※ 1/2 校	図書館	1 箇所	ケアハウス	4 箇所	生活排水処理率	99.8 %
				定員数	174 人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策

・妊娠期から子育て期にわたる支援を行う「子育てコーディネーター」を配置
・0歳から中学3年生の通院入院費の全部助成と、高校3年生の年齢までの入院医療費の全部助成（所得制限なし）
・保育施設の整備などを支援することにより、保育の定員を大幅に拡大
・不登校の子どもの支援のため、全ての小中学校に校内サポートルームを設置
・妊産婦からこども、若者（40歳未満）まで、切れ目のない支援を行う「こども若者相談センター」の設置

2．高齢者支援策

・医療や介護、地域の活動などの情報を一元化した「福祉と医療の総合情報サイト＜かわにしサポートナビ＞」を公開

3．医療制度

・2022年9月に一部高度医療も担う新病院、「市立総合医療センター」が開院。全室個室。安心して暮らせる医療体制

4．その他

・「空き家マッチング制度」を創設。空き家の所有者と活用希望者をマッチングさせる。空き家の流通や活用を支援し、地域の活性化を促進

三田市（さんだし）

ホームページアドレス	https://www.city.sanda.lg.jp/
Ｅメールアドレス	seisaku@city.sanda.lg.jp

三田市章

市章の由来

三田市の「サ」の字を図案化したもの。

団体コード	２８２１９７
所在地	６６９－１５９５（個） （さんだしみわ） 三田市三輪２丁目１番１号
ＴＥＬ	（０７９）５６３－１１１１
ＦＡＸ	（０７９）５５９－６８７７ （総務部 総務課）

三田市長

R5.8.8 就任
R9.8.7 満了
（ 1 ）期目



田村 克也（たむら かつや）
（S41.5.30生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	西田 和明（にしだ かずあき） （S38.6.11生）	R5.9.21 ［１期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	福田 秀章（ふくだ ひであき） （S33.2.11生）	R6.10.23
副議長	肥後 淳三（ひご じゅんぞう） （S32.10.2生）	R6.10.23

沿革

S31. 3.31　合体　藍村　本庄村　（相野町設置）
S31. 9.30　〃　三田町　三輪町　広野村　小野村　高平村　（三田町設置）
S32. 7.18　編入　相野町
S33. 7. 1　市制施行

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	112,691人（△1.3％）	109,238人（△3.1％）	107,208人（△1.1％）
世帯数（増減率）	41,070世帯（2.5％）	42,401世帯（3.2％）	47,095世帯（0.2％）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	1,131 人	（ 2.3 ％）
第２次産業	11,331 人	（ 23.5 ％）
第３次産業	35,685 人	（ 74.1 ％）
総数	49,763 人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	210.32㎢
人口密度（R2国調）	519.4人/㎢
年少人口割合（R2国調）	12.8％
老年人口割合（R2国調）	26.5％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	1,287人
昼夜間人口比率（R2国調）	95.8％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
2,742人	3,509人	△767人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
2 人	17.0 ％

議員（任期 R6.10.22 まで）

条例定数	現員（うち女性）
22 人	22 人（ 5 人）

政党別等議員数（うち女性）

自由民主党	4 人（ 0 人）
日本共産党	3 人（ 1 人）
公明党	3 人（ 1 人）
日本維新の会	2 人（ 1 人）
立憲民主党	1 人（ 0 人）
国民民主党	1 人（ 0 人）
無所属	8 人（ 2 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
42,864 人	46,814 人	89,678 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	1,220 人	11.4 人
うち普通会計部門職員	702 人	6.5 人
うち一般行政部門職員	486 人	4.5 人

市の概要

【主な産業・経済等】

・農業（三田米・母子茶など）・畜産業（三田牛）
・北摂三田テクノパーク（総面積136.1ha）
・北摂三田第二テクノパーク（総面積97.1ha）

【主な観光・文化・歴史】

・江戸時代には九鬼三万六千石の城下町として繁栄
・有馬富士公園、旧九鬼家住宅資料館、花山院、心月院、田楽、百石踊り

【花】	さつき	【木】	あかまつ	【鳥】	―

【主な郷土出身者】

・（故）川本　幸民（江戸時代蘭学者）
・（故）九鬼　隆一（明治時代文部官僚）

【マスコット】

左から
キッピー
チャッピー
ハッピー



法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	○	－	－	○	－

ふるさと納税の主な返礼品

三田牛、三田米、ハム、黒大豆、純金（トランプ、カード、しおり）、フリーズドライ食品、スイーツ、ゴルフプレー券

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

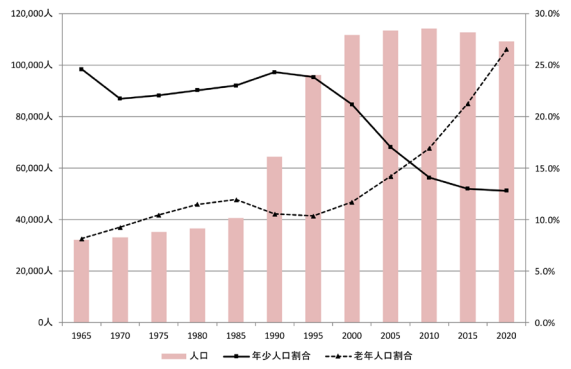
81.0 ％

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		43,480,443 千円 (△ 14.3 %)	42,269,751 千円 (△ 2.8 %)	42,332,791 千円 (0.1 %)
	一般財源等	27,797,614 千円 (1.9 %)	28,123,090 千円 (1.2 %)	28,282,519 千円 (0.6 %)
	うち地方税	17,676,791 千円 (△ 0.2 %)	17,680,481 千円 (0.0 %)	17,665,291 千円 (△ 0.1 %)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	4,412,221 千円 (4.9 %)	4,239,424 千円 (△ 3.9 %)	4,370,032 千円 (3.1 %)
歳出		41,664,455 千円 (△ 16.4 %)	41,285,040 千円 (△ 0.9 %)	41,450,132 千円 (0.4 %)
	義務的経費	22,487,956 千円 (11.1 %)	21,555,500 千円 (△ 4.1 %)	22,044,984 千円 (2.3 %)
	うち人件費	8,043,656 千円 (3.1 %)	8,220,238 千円 (2.2 %)	8,425,273 千円 (2.5 %)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	3,744,047 千円 (△ 2.5 %) (0 千円)	3,593,714 千円 (△ 4.0 %) (0 千円)	3,505,208 千円 (△ 2.5 %) (0 千円)
	うち扶助費	10,700,253 千円 (24.5 %)	9,741,548 千円 (△ 9.0 %)	10,114,503 千円 (3.8 %)
	投資的経費	3,606,918 千円 (17.2 %)	3,218,234 千円 (△ 10.8 %)	3,488,877 千円 (8.4 %)
実質収支		896,457 千円	479,420 千円	472,130 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		32,359,719 千円 (△ 3.6 %) (18,484,394 千円)	30,593,139 千円 (△ 5.5 %) (17,400,673 千円)	29,190,966 千円 (△ 4.6 %) (16,024,491 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		9,030,997 千円 (3,906,420 千円)	9,921,850 千円 (4,403,836 千円)	10,663,539 千円 (4,675,795 千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	23,835,535 千円	23,346,189 千円	23,684,394 千円
	経常収支比率	92.1 %	94.6 %	95.4 %
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	ー ー	ー ー	ー ー
	実質公債費比率	(R1 ～ R3) 6.1 %	(R2 ～ R4) 5.6 %	(R3 ～ R5) 5.1 %
	将来負担比率	△ 32.4 %	△ 45.7 %	△ 47.0 %
	地方税徴収率	97.9 %	98.1 %	98.3 %
財政力指数		(R1 ～ R3) 0.864	(R2 ～ R4) 0.853	(R3 ～ R5) 0.835
ラスパイレス指数		96.1	96.5	97.9

公共施設等の状況(R6.3.31現在)　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 8/17 箇所	保育所	☆ 1/10 箇所	都市公園等数	165 箇所	介護老人保健施設	3 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	49.6 ㎡	定員数	363 人
小学校	※ 20/20 校	認定こども園	☆ 1/13 箇所	地域包括支援センター	☆ 6 箇所	通所介護事業所	13 箇所
中学校	※ 8/9 校	病院	1/10 箇所			道路改良率(R5.3.31)	77.4 %
義務教育学校(小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	1/137 箇所	特別養護老人ホーム	7 箇所		
				定員数	465 人		
高等学校	※ 0/6 校	公民館	0 箇所			道路舗装率(R5.3.31)	91.6 %
中等教育学校(中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	4 箇所	養護老人ホーム	0 箇所	上水道等普及率(R5.3.31)	99.36 %
				定員数	0 人		
特別支援学校	※ 1/3 校	図書館	3 箇所	ケアハウス	1 箇所	生活排水処理率	99.4 %
				定員数	20 人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援・学校教育の充実
・学校給食費保護者負担の軽減による学校給食の充実

2．高齢者支援策
・さんだ生涯学習カレッジ　55歳以上のシニア世代を対象にした学びの場
・地域包括支援センター　市内6箇所に高齢者の総合相談窓口を設置し、認知症地域支援推進員を配置
・認知症高齢者への支援　専門医による「もの忘れ相談」・GPS端末の貸与・個人賠償責任保険への加入

3．医療制度
・子ども医療費助成　入院：【0歳～高校生期】無料、所得制限なし　通院：【0歳～就学前】無料、所得制限なし【小学1年生～高校生期】1医療機関等あたり1日上限400円※所得制限超世帯は800円(月2回まで)※低所得者世帯は無料

4．その他
・三田に”来て・見て・暮らす”応援パッケージ　ワンストップ移住相談窓口、オンライン移住体験ツアーの実施等により市外からの移住を後押し
・さんだ出会い応援プロジェクト　自分発見の機会・新たな出会いの場を創出するなど、出会いの前から結婚までのプロセスを支援

猪名川町（いながわちょう）

ホームページアドレス	https://www.town.inagawa.lg.jp
Ｅメールアドレス	koho@town.inagawa.lg.jp

猪名川町章

町章の由来

“いながわ”の字を組み合わせて作成したもの。

団体コード	２８３０１１
所在地	６６６－０２９２（個） （かわべぐんいながわちょううえのあざきたばたけ） 川辺郡猪名川町 上野字北畑１１番地の１
TEL	（０７２）７６６－０００１
FAX	（０７２）７６６－３７３２ （企画総務部総務防災課）

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	30,838人（△2.8％）	29,680人（△3.8％）	29,100人（△1.6％）
世帯数（増減率）	10,780世帯（2.2％）	10,995世帯（2.0％）	12,512世帯（△0.5％）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	339人	（2.7％）
第２次産業	2,423人	（19.0％）
第３次産業	9,977人	（78.3％）
総数	13,228人	※その他分類含む

猪名川町長

R3.8.1 就任
R7.7.31 満了
（１）期目



岡本（おかもと） 信司（のぶじ）
（S30.1.29生）

役職	氏名	就任年月日
副町長	奥田（おくだ） 貢（みつぐ）（S38.2.1生）	R3.9.23［１期目］
副町長	―	―
副町長	―	―
議長	宮東（みやひがし） 豊一（とよかず）（S39.7.5生）	R5.10.4
副議長	加藤（かとう） 郁子（いくこ）（S36.11.19生）	R5.10.4

面積（R6.1.1）	90.33㎢
人口密度（R2国調）	328.6人/㎢
年少人口割合（R2国調）	12.9％
老年人口割合（R2国調）	31.7％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	229人
昼夜間人口比率（R2国調）	78.8％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
574人	794人	△220人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0人	16.6％

議員（任期 R9.9.30 まで）

条例定数	現員（うち女性）
16人	16人（8人）

政党別等議員数（うち女性）

公明党	2人（2人）
日本維新の会	2人（1人）
立憲民主党	1人（1人）
国民民主党	1人（0人）
無所属	10人（4人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
11,619人	12,965人	24,584人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	256人	8.8人
うち普通会計部門職員	238人	8.2人
うち一般行政部門職員	152人	5.2人

沿革

S30. 4.10　合体　中谷村　六瀬村

町の概要

【主な産業・経済等】

・都市近郊の立地条件を活かした、しいたけ・栗・そばなどの多様な特産品や野菜、米の生産
・町南部のニュータウンなどにおける複合商業施設や町内各地域における事業所の展開

【主な観光・文化・歴史】

・多田銀銅山・木喰仏などの歴史遺産や屏風岩・大野山などの観光地が人気
・４月に町道原広根線の桜並木でいながわ桜まつりを実施

【花】	つつじ	【木】	松	【鳥】	―

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、―：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
―	―	―	―	―	○	―

【主な郷土出身者】

・野島　レナ（サクソフォン奏者）
・廣瀬　栄理子（元バドミントン選手）
・池田　達哉（サッカー選手）
・中岡　麻衣子（元サッカー選手）
・秋山　賢太（タレント）

【マスコット】



いなぼう

ふるさと納税の主な返礼品

・ぼたん鍋セット（杵つき餅付き）
・特選　丹波黒大豆枝豆（枝なし莢のみ1kg）
・自家製天然酵母食パン食べ比べset
・カブト虫幼虫飼育セット
・しいたけ栽培キット

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

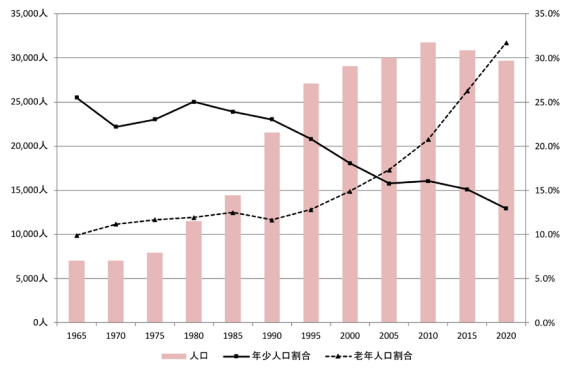
80.0％

区分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		12,927,129 千円 (△ 12.7 %)	12,052,361 千円 (△ 6.8 %)	12,460,354 千円 (3.4 %)
	一般財源等	8,773,958 千円 (4.8 %)	8,735,992 千円 (△ 0.4 %)	9,193,156 千円 (5.2 %)
	うち地方税	3,407,440 千円 (△ 1.6 %)	4,028,318 千円 (18.2 %)	4,324,663 千円 (7.4 %)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	3,364,190 千円 (17.7 %)	2,604,869 千円 (△ 22.6 %)	2,439,152 千円 (△ 6.4 %)
歳出		12,489,505 千円 (△ 13.5 %)	11,700,859 千円 (△ 6.3 %)	11,884,547 千円 (1.6 %)
	義務的経費	5,925,559 千円 (15.0 %)	5,501,758 千円 (△ 7.2 %)	5,724,177 千円 (4.0 %)
	うち人件費	2,753,430 千円 (3.9 %)	2,693,158 千円 (△ 2.2 %)	2,677,579 千円 (△ 0.6 %)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	771,295 千円 (3.1 %) (0 千円)	880,983 千円 (14.2 %) (0 千円)	897,759 千円 (1.9 %) (0 千円)
	うち扶助費	2,400,834 千円 (37.0 %)	1,927,617 千円 (△ 19.7 %)	2,148,839 千円 (11.5 %)
	投資的経費	906,696 千円 (△ 37.3 %)	700,303 千円 (△ 22.8 %)	903,362 千円 (29.0 %)
実質収支		394,796 千円	294,870 千円	553,889 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		8,804,269 千円 (2.4 %) (5,467,771 千円)	8,429,797 千円 (△ 4.3 %) (5,125,445 千円)	8,164,521 千円 (△ 3.1 %) (4,715,692 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		4,073,481 千円 (1,542,339 千円)	4,071,121 千円 (1,635,906 千円)	3,840,042 千円 (1,392,088 千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	7,308,636 千円	7,149,784 千円	7,269,474 千円
	経常収支比率	83.7 %	90.5 %	89.1 %
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	ー ー	ー ー	ー ー
	実質公債費比率	(R1 ～ R3) 3.0 %	(R2 ～ R4) 2.8 %	(R3 ～ R5) 2.8 %
	将来負担比率	△ 68.3 %	△ 72.0 %	△ 65.1 %
	地方税徴収率	95.4 %	96.3 %	96.9 %
財政力指数		(R1 ～ R3) 0.579	(R2 ～ R4) 0.586	(R3 ～ R5) 0.603
ラスパイレス指数		99.4	100.4	99.2

公共施設等の状況 (R6.3.31 現在)　※はR6.5.1 現在　☆はR6.4.1 現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 2/2 箇所	保育所	☆ 1/1 箇所	都市公園等数	67 箇所	介護老人保健施設	3 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	55.5 ㎡	定員数	233 人
小学校	※ 6/6 校	認定こども園	☆ 0/3 箇所	地域包括支援センター	☆ 2 箇所	通所介護事業所	5 箇所
中学校	※ 2/2 校	病院	0/1 箇所			道路改良率(R5.3.31)	67.3 %
義務教育学校(小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	0/32 箇所	特別養護老人ホーム	1 箇所		
				定員数	70 人		
高等学校	※ 0/1 校	公民館	3 箇所			道路舗装率(R5.3.31)	87.0 %
中等教育学校(中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	2 箇所	養護老人ホーム	0 箇所	上水道等普及率(R5.3.31)	99.99 %
				定員数	0 人		
特別支援学校	※ 0/0 校	図書館	2 箇所	ケアハウス	1 箇所	生活排水処理率	99.7 %
				定員数	25 人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
- 医療費完全無料化（中学校卒業まで・入院費は高校生世代まで）
- 公立保育園・幼稚園・小中学校の完全給食の実施
- 未就学児の給食費無償化
- 小学６年生の給食費無償化
- 出産サポートタクシーの実施

2．高齢者支援策
- 高齢者外出支援事業

3．医療制度
- 「いながわ健康・医療相談ほっとライン24」（24時間無料電話相談（健康、医療、育児、メンタルヘルスについての不安））

4．その他
- 乗り合い移動サービス「チョイソコいながわ」
- 空き家活用支援事業
- お試し居住支援事業

東播磨県民局

ホームページアドレス	https://web.pref.hyogo.lg.jp/area/e_harima/

【地域ビジョンの理念】

○水辺・ものづくりのまちでつながりワクワクする未来

【めざす将来像】

○「自律・快適　東播磨」 ～ 誰もが自律し、健康で快適な生活を送るまち ～

○「安心・活力　東播磨」 ～ 防犯、防災の基盤が整い、力強い産業が活力を生み出すまち ～

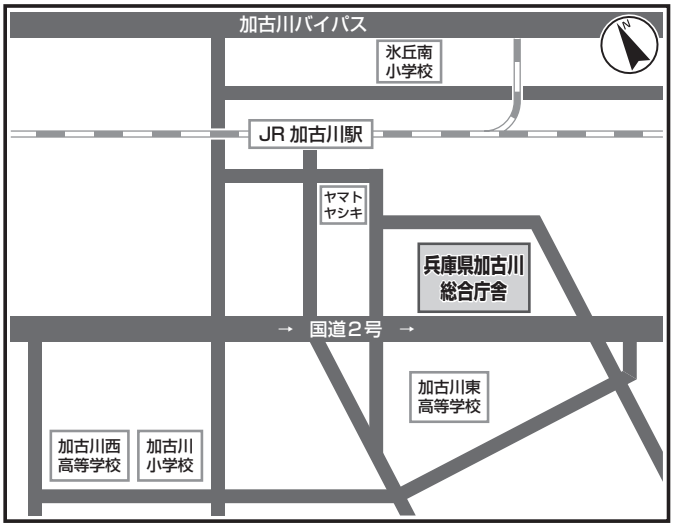
○「環境・交流　東播磨」 ～ 自然環境の営みを大切にし、地域内外の交流が広がるまち ～

【加古川総合庁舎】

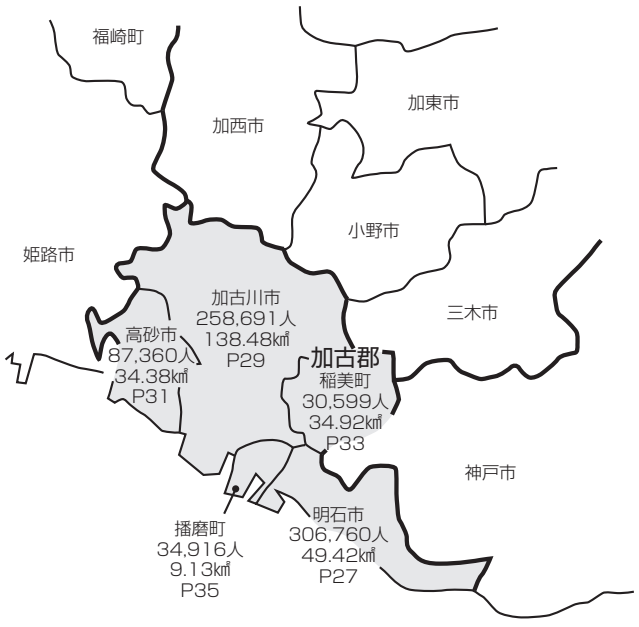
〒675－8566（個）
所在地
　加古川市加古川町寺家町天神木97－1

ＴＥＬ
　（079）421－1101

（庁舎まで）
・JR加古川駅から南東へ徒歩約10分



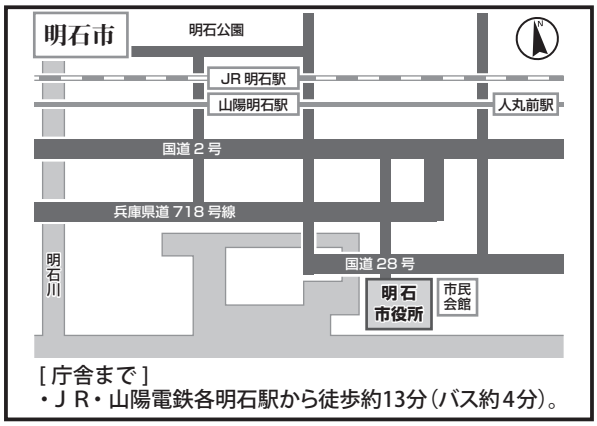
【東播磨県民局管内図】



（３市２町）

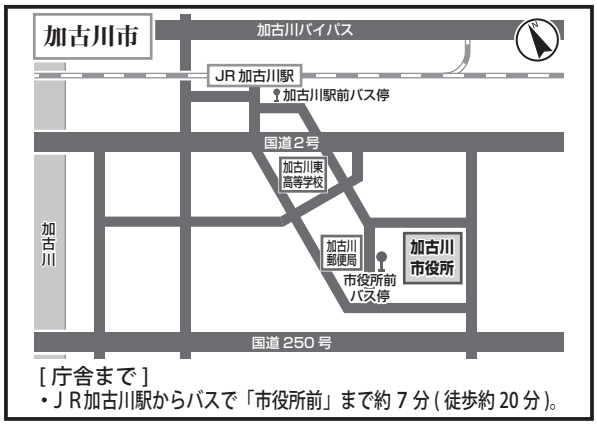
東播磨県民局管内
人口718,326人
（R6.1.1現在
住民基本台帳人口）
面積266.33k㎡
（R6.1.1現在）

【 市町庁舎付近案内図一覧（東播磨県民局管内）】



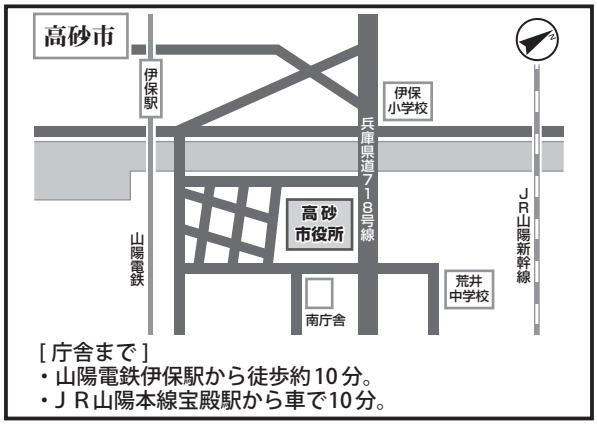
[庁舎まで]
・ＪＲ・山陽電鉄各明石駅から徒歩約13分（バス約4分）。

〒673－8686（個） 明石市中崎1丁目5番1号
TEL （078）912－1111



[庁舎まで]
・ＪＲ加古川駅からバスで「市役所前」まで約 7 分（徒歩約 20 分）。

〒675－8501（個） 加古川市加古川町北在家2000
TEL （079）421－2000



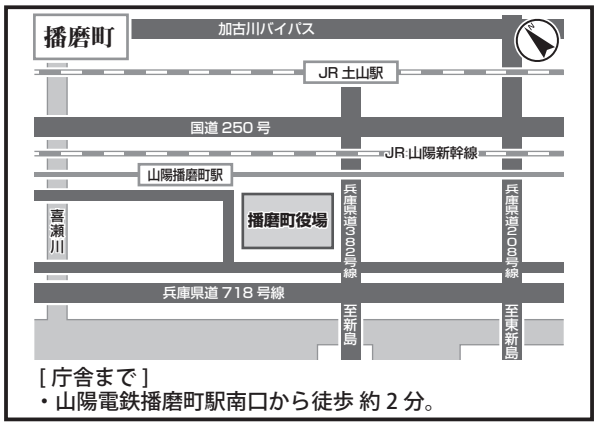
[庁舎まで]
・山陽電鉄伊保駅から徒歩約10分。
・ＪＲ山陽本線宝殿駅から車で10分。

〒676－8501（個） 高砂市荒井町千鳥1丁目1番1号
TEL （079）442－2101



[庁舎まで]
・ＪＲ土山駅から神姫バス（上新田北口行き）「稲美町役場前」まで約15分。

〒675－1115 加古郡稲美町国岡1丁目1番地
TEL （079）492－1212



[庁舎まで]
・山陽電鉄播磨町駅南口から徒歩 約 2 分。

〒675－0182（個） 加古郡播磨町東本荘1丁目5番30号
TEL （079）435－0355

東播磨

明石市（あかしし）

ホームページアドレス	https://www.city.akashi.lg.jp
Ｅメールアドレス	kouhou@city.akashi.lg.jp

明石市章

市章の由来

明石の「明」の字を図案化したもの。

団体コード	２８２０３１
所在地	６７３－８６８６（個） （あかししなかさき） 明石市中崎 １丁目５番１号
ＴＥＬ	（０７８）９１２－１１１１
ＦＡＸ	（０７８）９１８－５１０１ （政策局広報課）

区　分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人　口（増減率）	293,409人（0.8 %）	303,601人（3.5 %）	306,760人（0.4 %）
世帯数（増減率）	121,890世帯（4.2 %）	133,647世帯（9.6 %）	143,578世帯（1.0 %）
（R2国調）産業別就業人口 第１次産業		1,185 人	（1.0 %）
第２次産業		31,506 人	（25.9 %）
第３次産業		88,836 人	（73.1 %）
総　数		126,474 人	※その他分類含む

明石市長

R5.5.1　就任
R9.4.30　満了
（　1　）　期目



丸谷（まるたに）　聡子（さとこ）
（S38.5.15生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	佐野（さの）　洋子（ようこ）（S40.7.3生）	R4.9.28［１期目］
副市長	永野（ながの）　潔（きよし）（S34.1.9生）	R5.12.21［１期目］
副市長	―	―
議長	辰巳（たつみ）　浩司（こうじ）（S32.9.28生）	R6.5.15
副議長	寺井（てらい）　吉広（よしひろ）（S38.12.22生）	R6.5.15

面積（R6.1.1）	49.42㎢
人口密度（R2国調）	6,143.3人/㎢
年少人口割合（R2国調）	13.8％
老年人口割合（R2国調）	26.7％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	3,847人
昼夜間人口比率（R2国調）	90.5％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1 ～ R5.12.31）
10,731人	9,052人	1,679人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
50 人	20.4 %

議員（任期　R9.4.30　まで）

条例定数	現員（うち女性）
30 人	30 人（10 人）

政党別等議員数（うち女性）

自由民主党明石	8 人（1 人）
公明党	6 人（4 人）
市民の会	5 人（2 人）
明石かがやきネット	4 人（2 人）
明石維新の会	4 人（0 人）
日本共産党	1 人（0 人）
対話の会あかし	1 人（0 人）
スマイル会	1 人（1 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
120,125 人	132,316 人	252,441 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	2,064 人	6.7 人
うち普通会計部門職員	1,891 人	6.2 人
うち一般行政部門職員	1,281 人	4.2 人

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	－	－	－	－	－

沿革

T 8. 11. 1　市制施行
S17. 2.11　編入　林崎村
S26. 1.10　〃　大久保町　魚住村　二見町
H14. 4. 1　特例市移行
H30. 4. 1　中核市移行

市の概要

【主な産業・経済等】
- 明石鯛、タコ、海苔などの漁業
- 電子部品などの製造業

【主な観光・文化・歴史】
- 日本標準時子午線（東経135度）上に建っている天文科学館
- 約100店舗が軒を連ねる魚の棚商店街

【花】	きく	【木】	きんもくせい	【鳥】	－

【主な郷土出身者】
- 平　愛梨（俳優）
- 上地　結衣（車いすテニス）
- 蓬莱　大介（気象予報士）

【マスコット】



時のわらし



ババたこ

ふるさと納税の主な返礼品

パンパースおむつ、ミックスナッツ、ウィスキーシングルモルトあかし、一番摘み明石のり、本焼あなご、釜あげ明石だこ

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

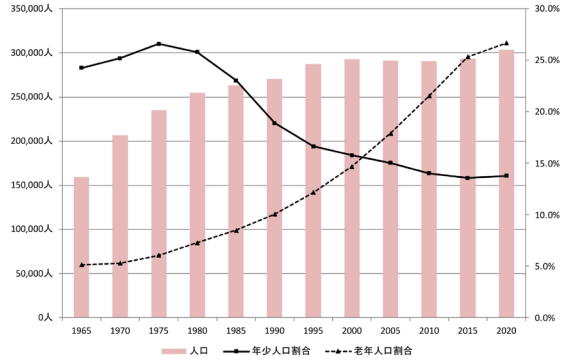
77.3 %

区分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		130,967,862 千円 (△ 11.2 %)	127,828,220 千円 (△ 2.4 %)	130,227,111 千円 (1.9 %)
	一般財源等	77,597,886 千円 (5.5 %)	77,958,494 千円 (0.5 %)	81,684,890 千円 (4.8 %)
	うち地方税	43,661,454 千円 (0.2 %)	44,706,689 千円 (2.4 %)	46,355,381 千円 (3.7 %)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	19,638,696 千円 (29.0 %)	17,936,539 千円 (△ 8.7 %)	18,060,322 千円 (0.7 %)
歳出		128,443,773 千円 (△ 11.6 %)	126,526,263 千円 (△ 1.5 %)	128,884,506 千円 (1.9 %)
	義務的経費	78,841,498 千円 (15.4 %)	75,431,179 千円 (△ 4.3 %)	79,778,509 千円 (5.8 %)
	うち人件費	20,563,526 千円 (1.2 %)	20,677,911 千円 (0.6 %)	20,109,182 千円 (△ 2.8 %)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	11,917,216 千円 (6.6 %) (0 千円)	11,839,303 千円 (△ 0.7 %) (0 千円)	12,265,352 千円 (3.6 %) (0 千円)
	うち扶助費	46,360,756 千円 (26.0 %)	42,913,965 千円 (△ 7.4 %)	47,403,975 千円 (10.5 %)
	投資的経費	8,580,768 千円 (△ 18.6 %)	8,854,908 千円 (3.2 %)	10,154,847 千円 (14.7 %)
実質収支		1,593,328 千円	1,041,891 千円	1,064,801 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		118,007,713 千円 (△ 1.9 %) (52,129,708 千円)	114,484,257 千円 (△ 3.0 %) (50,991,120 千円)	111,543,590 千円 (△ 2.6 %) (48,577,125 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		15,234,625 千円 (10,104,553 千円)	15,319,174 千円 (9,942,179 千円)	15,498,395 千円 (9,951,592 千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	67,466,047 千円	66,050,299 千円	67,912,872 千円
	経常収支比率	91.5 %	94.1 %	92.5 %
	実質赤字比率	―	―	―
	連結実質赤字比率	―	―	―
	実質公債費比率	(R1 ～ R3) 3.6 %	(R2 ～ R4) 4.0 %	(R3 ～ R5) 4.3 %
	将来負担比率	22.0 %	21.0 %	21.5 %
	地方税徴収率	97.2 %	97.6 %	97.9 %
財政力指数		(R1 ～ R3) 0.762	(R2 ～ R4) 0.742	(R3 ～ R5) 0.719
ラスパイレス指数		100.2	100.4	100.3

公共施設等の状況 (R6.3.31 現在)　※は R6.5.1 現在　☆は R6.4.1 現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 27/30 箇所	保育所	☆ 10/56 箇所	都市公園等数	438 箇所	介護老人保健施設	6 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり (R5.3.31)	6.9 ㎡	定員数	596 人
小学校	※ 28/29 校	認定こども園	☆ 28/63 箇所	地域包括支援センター	☆ 6 箇所	通所介護事業所	45 箇所
中学校	※ 13/13 校	病院	0/21 箇所			道路改良率 (R5.3.31)	79.5 %
義務教育学校 (小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	5/418 箇所	特別養護老人ホーム	19 箇所		
				定員数	1,237 人		
高等学校	※ 1/8 校	公民館	0 箇所	養護老人ホーム	2 箇所	道路舗装率 (R5.3.31)	99.2 %
中等教育学校 (中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	2 箇所	定員数	180 人	上水道等普及率 (R5.3.31)	99.99 %
特別支援学校	※ 1/2 校	図書館	2 箇所	ケアハウス	3 箇所	生活排水処理率	99.8 %
				定員数	218 人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
- おむつ定期便（0歳児のおむつ等無料お届け）
- 中学校給食無料
- 保育料第2子以降無料
- 公共施設入場料無料
- 高校生世代への給付型奨学金と学習・生活支援

2．高齢者支援策
- 認知症あんしんプロジェクト（診断費用全額助成・給付金支給・ショートステイ利用等無料券交付）
- みんなの給食（一人暮らしのお年寄り（65歳以上）にあたたかい給食を提供）
- 地域総合支援センターの設置（市内6か所）

3．医療制度
- こども医療費高校3年生まで完全無料

4．その他
- 合理的配慮の提供を支援する助成制度（民間事業者や地域団体への筆談ボードや簡易スロープ設置に係る助成）
- 犯罪被害者／更生支援
- ひきこもり相談支援
- ＬＧＢＴＱ＋／ＳＯＧＩＥ施策の推進

かこがわし 加古川市

ホームページアドレス	https://www.city.kakogawa.lg.jp
Ｅメールアドレス	gyousei@city.kakogawa.lg.jp

加古川市章

市章の由来

加古川市は太古より加古川の水に恵まれ発展した都市であって、川を中心に両岸に伸展する意味を象徴するものである。

団体コード	２８２１０３
所在地	６７５－８５０１（個） （かこがわしかこがわちょうきたざいけ） 加古川市加古川町 北在家2000
ＴＥＬ	（０７９）４２１－２０００
ＦＡＸ	（０７９）４２２－１４０３ （総務課）

区　分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人　口（増減率）	267,435人（0.2 %）	260,878人（△2.5 %）	258,691人（△0.5 %）
世帯数（増減率）	103,495世帯（3.9 %）	107,195世帯（3.6 %）	118,804世帯（0.9 %）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	935 人	（0.8 %）
第２次産業	35,936 人	（32.2 %）
第３次産業	74,679 人	（66.9 %）
総　数	116,302 人	※その他分類含む

加古川市長

R4.7.9　就任
R8.7.8　満了
（3）　期目



おかだ　やすひろ
岡田　康裕
（S50.7.13生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	かわにし　みつよし 川西　三良（S37.1.3生）	R4.10.1［２期目］
副市長	なかた　なおふみ 中田　直文（S38.6.22生）	R4.10.1［１期目］
副市長	―	―
議長	たまがわ　ひでき 玉川　英樹（S43.10.14生）	R6.7.30
副議長	わたなべ　せいじ 渡辺　征爾（S43.11.10生）	R6.7.30

面　積（R6.1.1）	138.48㎢
人口密度（R2国調）	1,883.9人/㎢
年少人口割合（R2国調）	12.8％
老年人口割合（R2国調）	28.1％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	3,562人
昼夜間人口比率（R2国調）	90.1％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
7,036人	7,000人	36人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
12 人	20.2 %

沿　革

S25. 6.15　合体　加古川町　神野村　野口村　平岡村　尾上村（市制施行）
S26.10. 1　編入　別府村
S29. 8. 1　合体　志方村　西志方村　東志方村（志方町設置）
S30. 4. 1　編入　八幡村　平荘村　上荘村
S31. 9.30　〃　東神吉村　西神吉村　米田町大字船頭・平津
S54. 2. 1　〃　志方町
H14. 4. 1　特例市移行

議員（任期　R8.7.24　まで）

条例定数	現員（うち女性）
31 人	31 人（7 人）

政党別等議員数（うち女性）

創生加古川	12 人（2 人）
公明党議員団	6 人（2 人）
かこがわ市民クラブ	5 人（1 人）
加古川維新の会	3 人（1 人）
かこがわ未来の会	3 人（1 人）
無所属	2 人（0 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
104,969 人	111,819 人	216,788 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	1,814 人	7.0 人
うち普通会計部門職員	1,668 人	6.4 人
うち一般行政部門職員	1,080 人	4.2 人

市の概要

【主な産業・経済等】

・播磨臨海工業地帯の一翼を担う鉄鋼業
・地場産業の靴下製造業
・食肉産業

【主な観光・文化・歴史】

・県下最大の一級河川「加古川」
・聖徳太子が建立したとされる「鶴林寺」
・別名播磨富士とも呼ばれる「高御位山」

【花】	つつじ	【木】	黒松	【鳥】	―

【主な郷土出身者】

・上野　樹里（俳優）
・久保　利明（将棋棋士）
・住田　裕子（弁護士）
・陣内　智則（お笑い芸人）
・いとう　のいぢ（イラストレーター）

【マスコット】



法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	－	－	－	－	－

ふるさと納税の主な返礼品

牛肉（神戸ビーフ、加古川和牛、志方牛）、靴下、木工品、菓子

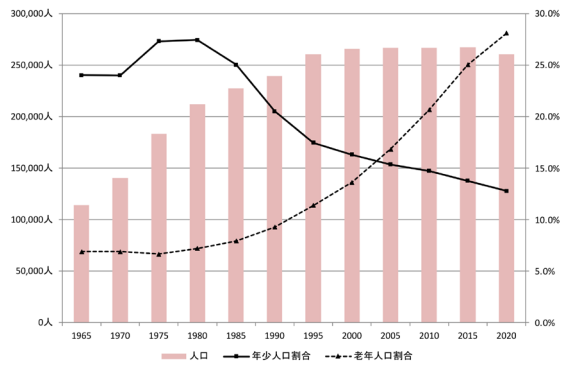
マイナンバーカード保有率
R7.1.31現在
81.4 %

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		106,412,628千円(△11.8%)	94,033,136千円(△11.6%)	100,612,743千円(7.0%)
	一般財源等	62,002,612千円(6.7%)	61,360,731千円(△1.0%)	63,792,207千円(4.0%)
	うち地方税	39,403,843千円(△1.0%)	40,556,863千円(2.9%)	40,743,266千円(0.5%)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	10,742,369千円(50.2%)	8,235,390千円(△23.3%)	8,113,663千円(△1.5%)
歳出		105,551,892千円(△11.8%)	92,740,406千円(△12.1%)	99,375,080千円(7.2%)
	義務的経費	54,659,078千円(13.7%)	52,044,863千円(△4.8%)	54,186,728千円(4.1%)
	うち人件費	16,438,791千円(0.7%)	16,657,265千円(1.3%)	16,398,342千円(△1.6%)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	8,025,290千円(1.5%) (0千円)	8,430,032千円(5.0%) (0千円)	8,446,593千円(0.2%) (0千円)
	うち扶助費	30,194,997千円(26.7%)	26,957,566千円(△10.7%)	29,341,793千円(8.8%)
	投資的経費	14,653,933千円(7.6%)	6,861,415千円(△53.2%)	12,201,929千円(77.8%)
実質収支		296,657千円	771,521千円	777,075千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		83,776,895千円(6.5%) (39,890,342千円)	80,547,765千円(△3.9%) (38,547,939千円)	79,961,726千円(△0.7%) (36,046,988千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		22,916,372千円 (6,608,175千円)	24,106,991千円 (6,693,402千円)	24,981,775千円 (6,962,853千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	52,980,221千円	51,950,844千円	53,073,992千円
	経常収支比率	88.1%	93.0%	93.2%
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	― ―	― ―	― ―
	実質公債費比率	(R1～R3) 1.8%	(R2～R4) 1.8%	(R3～R5) 2.0%
	将来負担比率	△27.2%	△41.0%	△45.0%
	地方税徴収率	97.5%	97.8%	98.0%
財政力指数		(R1～R3) 0.892	(R2～R4) 0.877	(R3～R5) 0.857
ラスパイレス指数		100.5	100.5	100.6

公共施設等の状況(R6.3.31現在)　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 16/18 箇所	保育所	☆ 3/26 箇所	都市公園等数	378箇所	介護老人保健施設	5箇所
				都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	7.3㎡	定員数	500人
小学校	※ 26/26 校	認定こども園	☆ 3/31 箇所	地域包括支援センター	☆ 6箇所	通所介護事業所	49箇所
中学校	※ 11/11 校	病院	0/13 箇所			道路改良率(R5.3.31)	76.6%
義務教育学校(小中一貫(9年))	※ 1/1 校	診療所	3/299 箇所	特別養護老人ホーム	25箇所		
				定員数	1,228人		
高等学校	※ 0/6 校	公民館	12箇所			道路舗装率(R5.3.31)	94.6%
中等教育学校(中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	3箇所	養護老人ホーム	1箇所		
				定員数	185人	上水道等普及率(R5.3.31)	100.00%
特別支援学校	※ 1/1 校	図書館	2箇所	ケアハウス	7箇所		
				定員数	309人	生活排水処理率	96.2%

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
- 特定不妊治療費助成事業(体外受精・顕微授精を受けられたご夫婦に対し市独自で費用の一部を助成)
- 一般不妊治療費助成事業(検査・治療を受けられたご夫婦に対し市独自で費用の一部を助成)
- 不育症治療費助成事業(治療内容等の助成の要件を市独自で緩和し費用の一部を助成)
- 無料託児サービス(主に在宅育児家庭を対象に子育てプラザ内で本市在住の6か月～就学前の子どもを無料託児)
- ファミリーサポートセンター(1歳未満の子どもを養育する方に無料クーポン券を交付)

2．高齢者支援策
- 認知症高齢者等の見守りタグの機器料金・利用料等を市が負担
- かこがわウェルビーポイント(一般介護予防事業において、いきいき百歳体操等の参加者・介護施設ボランティアへ付与)

3．医療制度
- 乳幼児等・こども医療費助成制度(0歳～18歳(18歳到達日以後の最初の3月31日)までの医療費を全額助成、所得制限なし)
- 障害者医療費助成制度(県制度に加えて、身体3級(心臓機能障害または60歳以上)・精神2級・療育B1判定の手帳所持者の医療費の一部を助成)

4．その他
- 見守りカメラ(安全・安心なまちづくりに向けて、市内に1,571台の見守りカメラを設置)
- 見守りサービス(見守りタグを持った子どもや高齢者の位置情報をご家族等にアプリでお知らせするサービス)
- 奨学金返還支援制度(中小企業等に雇用された方が返還する奨学金返還額の一部を補助)
- 結婚新生活支援(結婚を機に新たに居住する住宅の取得、リフォーム、賃借、引越費用の一部(最大60万円)を補助)

高砂市（たかさごし）

ホームページアドレス	https://www.city.takasago.lg.jp/
Ｅメールアドレス	tact1510@city.takasago.lg.jp

高砂市章

市章の由来

高砂の「高」を最大限簡略化したもので、円形は平和を表し、中央に突出しているのは高砂市の推進力を表現している。

団体コード	２８２１６２
所在地	６７６－８５０１（個） （たかさごしあらいちょうちどり） 高砂市荒井町千鳥１丁目１番１号
ＴＥＬ	（０７９）４４２－２１０１
ＦＡＸ	（０７９）４４２－２２２９ （総務部総務室総務課）

高砂市長

R6.4.13 就任
R10.4.12 満了
（ ２ ） 期目



都倉 達殊（とくら たつよし）
（S34.5.21生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	西村 裕（にしむら ゆたか）（S32.4.21生）	R3.4.1［１期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	迫川 高行（さこがわ たかゆき）（S43.2.19生）	R6.9.11
副議長	島津 明香（しまづ はるか）（S62.12.26生）	R6.9.11

沿革

S29. 7. 1　合体　高砂町　荒井村　曽根町　伊保村（市制施行）
S31. 9.30　編入　阿弥陀村　米田町の一部
S32. 3.10　〃　北浜村

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	91,030人（△3.1 %）	87,722人（△3.6 %）	87,360人（△0.9 %）
世帯数（増減率）	36,340世帯（1.7 %）	36,712世帯（1.0 %）	40,394世帯（0.5 %）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	239 人	（ 0.6 %）
第２次産業	13,482 人	（ 35.3 %）
第３次産業	24,429 人	（ 64.0 %）
総数	39,289 人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	34.38㎢
人口密度（R2国調）	2,551.5人/㎢
年少人口割合（R2国調）	12.8％
老年人口割合（R2国調）	29.4％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	1,432人
昼夜間人口比率（R2国調）	100.1％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1 ～ R5.12.31）
2,146人	2,389人	△243人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0 人	22.3 %

議員（任期 R8.9.9 まで）

条例定数	現員（うち女性）
19 人	19 人（ 3 人）

政党別等議員数（うち女性）

自民党	4 人（ 2 人）
公明党	3 人（ 0 人）
日本共産党	1 人（ 1 人）
日本維新の会	1 人（ 0 人）
無所属	10 人（ 0 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
35,079 人	37,805 人	72,884 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	1,009 人	11.5 人
うち普通会計部門職員	672 人	7.7 人
うち一般行政部門職員	523 人	6.0 人

市の概要

【主な産業・経済等】
- 製造業（鉄鋼業、機械製造業、化学工業、食料品製造業）
- 石材業（竜山石）

【主な観光・文化・歴史】
- 生石神社の石の宝殿（日本三奇の一つ）
- 高砂神社の相生の松
- 高御位山
- 工楽松右衛門旧宅

【花】	きく	【木】	松	【鳥】	―

【主な郷土出身者】
- （故）工楽　松右衛門（海運業者・発明家）
- （故）山片　蟠桃（経済学者）
- （故）美濃部　達吉（憲法学者）
- （故）佐々木　すぐる（童謡作曲家）
- （故）天竺　徳兵衛（海外貿易の先駆者）

【マスコット】



ぼっくりん

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	－	－	－	－	－

ふるさと納税の主な返礼品
- 松右衛門帆鞄
- 竜山石を使用した花器・食器
- 焼きあなご

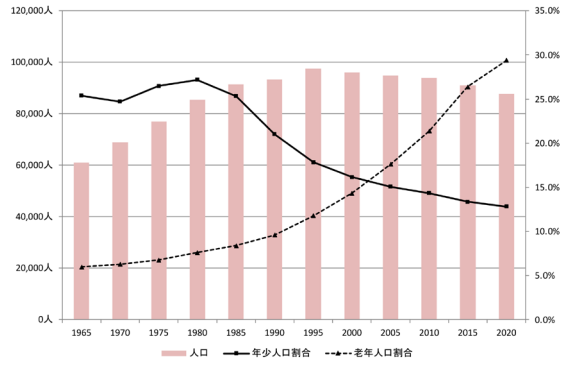
マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在
78.6 %

区分			令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入			52,442,192千円（△9.3％）	42,925,358千円（△18.1％）	44,583,213千円（3.9％）
	一般財源等		27,090,875千円（9.0％）	27,774,552千円（2.5％）	30,897,274千円（11.2％）
		うち地方税	16,168,235千円（△1.1％）	16,755,796千円（3.6％）	16,622,353千円（△0.8％）
		うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	4,412,159千円（25.8％）	4,335,522千円（△1.7％）	4,377,067千円（1.0％）
歳出			50,287,985千円（△10.9％）	41,578,969千円（△17.3％）	43,558,377千円（4.8％）
	義務的経費		20,141,576千円（14.1％）	19,033,336千円（△5.5％）	23,149,063千円（21.6％）
		うち人件費	6,267,127千円（2.4％）	6,357,720千円（1.4％）	6,487,919千円（2.0％）
		うち公債費 （うち繰上償還額）	3,090,335千円（5.2％） （0千円）	3,216,624千円（4.1％） （0千円）	6,452,953千円（100.6％） （0千円）
		うち扶助費	10,784,114千円（25.5％）	9,458,992千円（△12.3％）	10,208,191千円（7.9％）
	投資的経費		14,666,453千円（△9.3％）	5,078,740千円（△65.4％）	3,766,796千円（△25.8％）
実質収支			2,066,598千円	1,290,959千円	1,014,851千円
地方債現在高 （うち臨時財政対策債）			45,556,917千円（10.3％） （16,696,934千円）	45,742,179千円（0.4％） （15,962,802千円）	42,034,492千円（△8.1％） （14,992,484千円）
基金現在高 （うち財政調整基金）			8,037,045千円 （3,948,760千円）	10,652,068千円 （4,982,839千円）	9,567,501千円 （5,628,938千円）
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む		22,225,353千円	21,676,947千円	22,103,401千円
	経常収支比率		88.8％	89.6％	91.3％
	実質赤字比率 連結実質赤字比率		－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率		（R1～R3）4.4％	（R2～R4）4.8％	（R3～R5）5.2％
	将来負担比率		72.4％	61.0％	51.6％
	地方税徴収率		96.6％	96.8％	96.7％
財政力指数			（R1～R3）0.855	（R2～R4）0.829	（R3～R5）0.797
ラスパイレス指数			99.5	99.5	99.4

公共施設等の状況（R6.3.31現在）　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 1/1 箇所	保育所	☆ 0/3 箇所	都市公園等数	82箇所	介護老人保健施設	3箇所
				都市計画区域内人口1人当たり（R5.3.31）	7.6㎡	定員数	300人
小学校	※ 10/10 校	認定こども園	☆ 8/18 箇所	地域包括支援センター	☆ 1箇所	通所介護事業所	20箇所
中学校	※ 6/7 校	病院	1/2 箇所			道路改良率（R5.3.31）	73.9％
義務教育学校（小中一貫(9年)）	※ 0/0 校	診療所	0/105 箇所	特別養護老人ホーム	6箇所		
				定員数	295人		
高等学校	※ 0/4 校	公民館	8箇所			道路舗装率（R5.3.31）	97.3％
中等教育学校（中高一貫(6年)）	※ 0/0 校	体育館	2箇所	養護老人ホーム	1箇所		
				定員数	50人	上水道等普及率（R5.3.31）	100.00％
特別支援学校	※ 0/0 校	図書館	1箇所	ケアハウス	3箇所		
				定員数	90人	生活排水処理率	98.6％

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
・3～5歳児の給食費（副食費）の無償化
・月8,000円の高等学校奨学金の支給（所得制限あり）

2．高齢者支援策
・緊急通報システムの貸与（65歳以上の一人暮らし高齢者・要介護3以上の方がいる高齢者のみの世帯）
・高齢者祝福事業（88歳・100歳・最高齢男女・最高齢夫婦への祝い状と記念品の贈呈）
・高齢者福祉タクシー料金助成事業

3．医療制度
・乳幼児等こども医療費助成　通院・入院とも高校生世代まで無料（所得制限なし）
・新生児聴覚検査費助成
・法定外予防接種費助成（風疹、おたふくかぜ、骨髄移植後の再接種）
・不妊不育治療費助成

稲美町（いなみちょう）

ホームページアドレス	https://www.town.hyogo-inami.lg.jp/
Ｅメールアドレス	kikaku@town.hyogo-inami.lg.jp

稲美町章

町章の由来

稲美町の「い」を図案化し、鍬と鎌を表し、中央部は稲の籾を意味するもので、まちの和と発展を象徴している

団体コード	２８３８１９
所在地	６７５－１１１５ （かこぐんいなみちょうくにおか） 加古郡稲美町国岡 １丁目１番地
ＴＥＬ	（０７９）４９２－１２１２
ＦＡＸ	（０７９）４９２－５１６２ （経営政策部企画課）

区　分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人　口（増減率）	31,020人（△0.0％）	30,268人（△2.4％）	30,599人（△0.2％）
世帯数（増減率）	11,026世帯（7.8％）	11,384世帯（3.2％）	13,144世帯（1.3％）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	525 人	（3.9％）
第２次産業	4,646 人	（34.5％）
第３次産業	8,315 人	（61.7％）
総　数	13,896 人	※その他分類含む

稲美町長

R4.6.1 就任
R8.5.31 満了期目
（1）



中山　哲郎（なかやま　てつろう）
（S48.3.17生）

役職	氏名	就任年月日
副町長	藤田　浩之（ふじた　ひろゆき）（S38.8.21生）	R4.7.1［1期目］
副町長	―	―
副町長	―	―
議長	長谷川　和重（はせがわ　かずしげ）（S34.7.4生）	R6.10.1
副議長	河田　公利助（かわた　くりすけ）（S44.10.23生）	R6.10.1

面積（R6.1.1）	34.92㎢
人口密度（R2国調）	866.8人/㎢
年少人口割合（R2国調）	12.7％
老年人口割合（R2国調）	32.2％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	635人
昼夜間人口比率（R2国調）	98.6％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
836人	771人	65人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
9 人	17.5 ％

議員（任期　R9.9.30　まで）

条例定数	現員（うち女性）
14 人	14 人（3 人）

政党別等議員数（うち女性）

公明党	1 人（0 人）
日本共産党	1 人（0 人）
日本維新の会	1 人（1 人）
無所属	11 人（2 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
12,251 人	13,090 人	25,341 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	172 人	5.6 人
うち普通会計部門職員	154 人	5.0 人
うち一般行政部門職員	108 人	3.5 人

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	－	－	－	－	－

沿革

S30. 3.31　合体　加古村　母里村　天満村

町の概要

【主な産業・経済等】

・基幹産業の農業のほか、商工業の振興にも取り組み発展
・農業の活力ある振興に努め、「いなみ野メロン」、「万葉の香」（米）、「いなみトマト」など町内の優良な農作物や加工品などを「稲美ブランド」として認証

【主な観光・文化・歴史】

・県下最大の満水面積を誇る加古大池、県下最古に築造の天満大池
・いなみ野と瀬戸内海を形造った日本庭園「万葉の森」
・高薗寺の鬼追式、神輿を大池に投げ込む天満神社の秋祭り

【花】	コスモス	【木】	もちの木	【鳥】	－

【主な郷土出身者】

・（故）中嶋　信太郎（国文学者）

【マスコット】



いなっち

ふるさと納税の主な返礼品

・黒毛和牛ローストビーフ
・カステラセット
・トゥルースリーパー

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

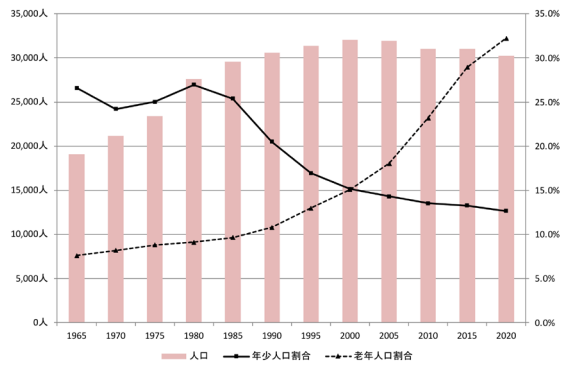
80.9 ％

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		14,650,927千円（△6.0％）	13,154,931千円（△10.2％）	13,221,972千円（0.5％）
	一般財源等	9,530,550千円（7.6％）	9,711,403千円（1.9％）	9,815,001千円（1.1％）
	うち地方税	5,064,278千円（16.5％）	4,413,379千円（△12.9％）	4,290,426千円（△2.8％）
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	1,880,700千円（△3.5％）	2,179,754千円（15.9％）	2,417,865千円（10.9％）
歳出		13,625,953千円（△7.6％）	12,284,307千円（△9.8％）	12,270,722千円（△0.1％）
	義務的経費	5,355,808千円（19.7％）	4,996,269千円（△6.7％）	5,273,672千円（5.6％）
	うち人件費	1,736,730千円（5.4％）	1,746,359千円（0.6％）	1,744,614千円（△0.1％）
	うち公債費 （うち繰上償還額）	822,605千円（△1.7％） （0千円）	905,512千円（10.1％） （0千円）	888,719千円（△1.9％） （0千円）
	うち扶助費	2,796,473千円（40.7％）	2,344,398千円（△16.2％）	2,640,339千円（12.6％）
	投資的経費	2,065,543千円（5.7％）	1,049,605千円（△49.2％）	1,210,696千円（15.3％）
実質収支		942,975千円	754,939千円	796,170千円
地方債現在高 （うち臨時財政対策債）		10,884,742千円（4.7％） （5,842,410千円）	10,446,195千円（△4.0％） （5,539,045千円）	9,810,807千円（△6.1％） （5,133,825千円）
基金現在高 （うち財政調整基金）		6,335,883千円 （4,692,763千円）	6,792,673千円 （5,133,413千円）	6,590,216千円 （5,295,933千円）
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	7,496,325千円	7,212,713千円	7,327,828千円
	経常収支比率	78.8％	84.5％	85.5％
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	（R1～R3）5.1％	（R2～R4）5.3％	（R3～R5）5.7％
	将来負担比率	△15.7％	△22.5％	△25.7％
	地方税徴収率	96.6％	96.2％	96.2％
財政力指数		（R1～R3）0.757	（R2～R4）0.730	（R3～R5）0.697
ラスパイレス指数		99.4	98.5	97.6

公共施設等の状況（R6.3.31現在）　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 5/5 箇所	保育所	☆ 0/3 箇所	都市公園等数	59箇所	介護老人保健施設	1箇所
				都市計画区域内人口1人当たり（R5.3.31）	9.6㎡	定員数	100人
小学校	※ 5/5 校	認定こども園	☆ 0/1 箇所	地域包括支援センター	☆ 1箇所	通所介護事業所	6箇所
中学校	※ 2/2 校	病院	0/2 箇所			道路改良率（R5.3.31）	42.3％
義務教育学校（小中一貫(9年)）	※ 0/0 校	診療所	0/29 箇所	特別養護老人ホーム	1箇所		
				定員数	80人		
高等学校	※ 0/1 校	公民館	1 箇所			道路舗装率（R5.3.31）	90.1％
中等教育学校（中高一貫(6年)）	※ 0/0 校	体育館	1 箇所	養護老人ホーム	0箇所	上水道等普及率（R5.3.31）	100.00％
				定員数	0人		
特別支援学校	※ 0/1 校	図書館	1 箇所	ケアハウス	1箇所	生活排水処理率	98.6％
				定員数	60人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
・乳児の出産があった世帯に５万円分の稲美町共通商品券を支給

2．高齢者支援策
・高齢者優待利用券（タクシー券、バス券）、はり・きゅう及びマッサージ利用券の交付
・介護予防サービスとして「いきいき広場・いきいきミニ広場」「いきいきサロン」を実施
・補聴器購入費の助成

3．医療制度
・18歳到達後最初の３月31日までこども医療費受給者証により医療費無料（こども医療費助成制度）

4．その他
・町内出身者などの子世帯が親元に住宅を取得する場合の親元近居住宅取得等支援補助金
・迎えの車両が自宅または指定場所まで行き、他の人も乗り合って、決められた目的地までお送りするサービス（デマンド型乗合タクシー「あいのりいなみ」）
・移住を目的として町内の民間賃貸住宅に入居する場合のお試し居住補助金

播磨町（はりまちょう）

ホームページアドレス	https://www.town.harima.lg.jp/
Ｅメールアドレス	kikaku@town.harima.lg.jp

播磨町章

町章の由来

播磨町の「ハリマ」の文字を図案化したもの。下側の部分は港を表現し、港を中心に末永く栄えるようにとの願いを込めている。

団体コード	２８３８２７
所在地	６７５－０１８２（個） （かこぐんはりまちょうひがしほんじょう） 加古郡播磨町東本荘 １丁目５番３０号
TEL	（０７９）４３５－０３５５
FAX	（０７９）４３５－０６０９ （企画課）

播磨町長

R4.7.13　就任
R8.7.12　満了
（　1　）　期目



佐伯（さえき）　謙作（けんさく）
（S47.9.29生）

役職	氏名	就任年月日
副町長	平野（ひらの）　祐次（ゆうじ） （S46.12.7生）	R4.10.1 ［１期目］
副町長	―	―
副町長	―	―
議長	河野（こうの）　照代（てるよ） （S29.9.2生）	R5.5.9
副議長	神吉（かんき）　史久（ふみひさ） （S47.6.28生）	R5.5.9

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	33,739人（1.7 %）	33,604人（△0.4 %）	34,916人（0.3 %）
世帯数（増減率）	13,258世帯（5.4 %）	13,792世帯（4.0 %）	15,692世帯（1.2 %）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	85 人	（0.6 %）
第２次産業	4,763 人	（32.9 %）
第３次産業	9,636 人	（66.5 %）
総数	14,901 人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	9.13㎢
人口密度（R2国調）	3,680.6人/㎢
年少人口割合（R2国調）	14.4％
老年人口割合（R2国調）	27.5％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	567人
昼夜間人口比率（R2国調）	87.0％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1 ～ R5.12.31）
1,293人	1,145人	148人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
13 人	19.3 %

議員（任期　R9.4.29　まで）

条例定数	現員（うち女性）
14 人	13 人（4 人）

政党別等議員数（うち女性）	
公明党	2 人（1 人）
日本維新の会	1 人（0 人）
無所属	10 人（3 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
13,757 人	14,700 人	28,457 人

沿革

S37. 4. 1　名称変更　阿閇村
（町制施行）

町の概要

【主な産業・経済等】

・海岸部の埋立地には一般機械器具製造、化学工業を中心とする約60社の工場が操業
・JR土山駅南には複合商業施設を誘致し、にぎわいと交流のある空間を形成

【主な観光・文化・歴史】

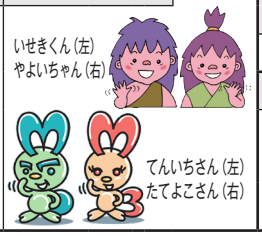
・国指定史跡　大中遺跡
・であいのみち（歴史とのであいミュージアムロード）
・「新聞の父」ジョセフ・ヒコ生誕の地

【花】	菊	【木】	松	【鳥】	―

【主な郷土出身者】

・（故）ジョセフ・ヒコ（新聞の父）
・（故）今里　傳兵衛（灌漑用水路開削功労者）
・レイザーラモンHG（お笑い芸人）
・岡部　祐希（民謡歌手）
・望月　雅友（俳優）

【マスコット】



職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	209 人	6.0 人
うち普通会計部門職員	190 人	5.4 人
うち一般行政部門職員	143 人	4.1 人

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、―：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
―	―	―	―	―	―	―

ふるさと納税の主な返礼品

食肉加工品、水産加工品、大豆加工品、洋菓子、果物

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

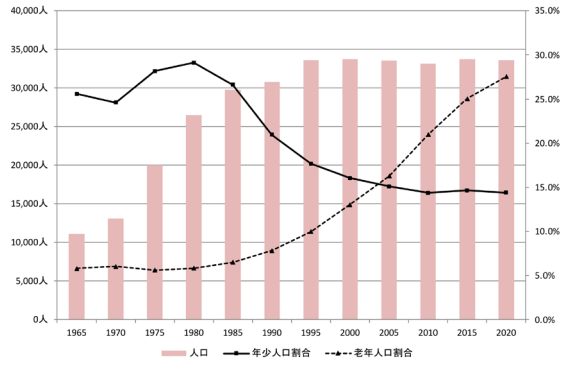
81.8 %

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		16,210,526千円（△9.5％）	14,116,573千円（△12.9％）	13,034,810千円（△7.7％）
	一般財源等	9,393,546千円（△4.5％）	9,384,290千円（△0.1％）	9,721,385千円（3.6％）
	うち地方税	5,586,991千円（0.5％）	5,687,247千円（1.8％）	5,702,360千円（0.3％）
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	1,684,900千円（34.5％）	1,179,931千円（△30.0％）	1,390,537千円（17.8％）
歳出		15,184,888千円（△7.8％）	13,289,224千円（△12.5％）	12,370,865千円（△6.9％）
	義務的経費	6,292,490千円（23.8％）	5,817,213千円（△7.6％）	6,344,794千円（9.1％）
	うち人件費	1,799,910千円（4.6％）	1,871,052千円（4.0％）	2,027,365千円（8.4％）
	うち公債費 （うち繰上償還額）	958,312千円（7.6％） （0千円）	954,213千円（△0.4％） （0千円）	997,197千円（4.5％） （0千円）
	うち扶助費	3,534,268千円（43.2％）	2,991,948千円（△15.3％）	3,320,232千円（11.0％）
	投資的経費	3,024,154千円（8.6％）	1,917,196千円（△36.6％）	661,573千円（△65.5％）
実質収支		846,705千円	613,753千円	544,768千円
地方債現在高 （うち臨時財政対策債）		11,635,962千円（11.6％） （6,060,909千円）	11,689,037千円（0.5％） （5,709,951千円）	11,054,417千円（△5.4％） （5,279,758千円）
基金現在高 （うち財政調整基金）		6,385,442千円 （3,796,371千円）	6,158,670千円 （3,834,910千円）	6,312,147千円 （3,931,686千円）
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	7,574,238千円	7,271,654千円	7,465,104千円
	経常収支比率	86.7％	93.3％	93.9％
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	（R1～R3）0.0％	（R2～R4）1.0％	（R3～R5）2.2％
	将来負担比率	△83.3％	△77.3％	△79.2％
	地方税徴収率	97.9％	98.0％	98.0％
財政力指数		（R1～R3）0.852	（R2～R4）0.837	（R3～R5）0.813
ラスパイレス指数		99.1	97.9	97.1

公共施設等の状況（R6.3.31現在）　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 2/2 箇所	保育所	☆ 0/1 箇所	都市公園等数	37 箇所	介護老人保健施設	0 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり（R5.3.31）	10.2 ㎡	定員数	0 人
小学校	※ 4/4 校	認定こども園	☆ 1/4 箇所	地域包括支援センター	☆ 1 箇所	通所介護事業所	7 箇所
中学校	※ 2/2 校	病院	0/1 箇所			道路改良率（R5.3.31）	78.7 ％
義務教育学校（小中一貫(9年)）	※ 0/0 校	診療所	0/36 箇所	特別養護老人ホーム	2 箇所		
				定員数	79 人		
高等学校	※ 0/1 校	公民館	5 箇所	養護老人ホーム	0 箇所	道路舗装率（R5.3.31）	98.9 ％
				定員数	0 人		
中等教育学校（中高一貫(6年)）	※ 0/0 校	体育館	1 箇所			上水道等普及率（R5.3.31）	100.00 ％
				ケアハウス	1 箇所		
特別支援学校	※ 0/1 校	図書館	1 箇所	定員数	25 人	生活排水処理率	99.0 ％

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策

・子育て支援アプリ「すくすくはりま」により、子育てに関する情報発信
・保護者の様々な生活スタイルに対応するため、幼稚園で「一時預かり保育」を実施
・小・中学校給食の実施
・家庭や学校との連携を図り、不登校やいじめ対策、発達支援等の強化のため、専門員を配置した「播磨町こども支援センター」を設置

2．高齢者支援策

・満75歳以上の住民を対象に、タクシー料金助成券の交付
・ひとり暮らしの高齢者などが、万一のときに緊急で協力者の方に通報ができる「あんしんボタン」を貸与
・ひとりで外出することに不安がある方へ、緊急連絡先等を登録した「あんしんキーホルダー」を交付

3．医療制度

・高校3年生まで医療費の無料
・不妊治療費・不育症治療費を助成
・国民健康保険被保険者へ人間ドックの費用を助成

4．その他

・地域の課題や住民ニーズにきめ細かく対応するために、まちづくりアドバイザーを配置
・様々な悩みや困りごとを抱える世帯への包括的な相談支援体制を図るため、総合相談窓口を設置

北播磨県民局

ホームページアドレス	https://web.pref.hyogo.lg.jp/area/n_harima/

【地域の将来像（地域ビジョン）】

○田園の恵みが生み出す ここちよい 未来の暮らし
～ひょうごのハートランド・北播磨～

【将来像を構成する５つの柱】

○きらめいて！　自然の恵みが楽しめる豊かな暮らしを育てます(自然環境保全)
○たのしんで！　世代と文化を越え、誰もが笑顔であふれます（多世代交流・多文化共生）
○はつらつと！　「べっちょない精神」でつながります（地域・生活）
○リードする！　産業の未来を切り拓きます（産業・雇用）
○また来たい！　「オモシロイ」で集います（歴史文化・観光）

【社総合庁舎】

〒673－1431（個）
所在地
　加東市社字西柿1075－2

ＴＥＬ
（0795）42－5111

（庁舎まで）
・JR加古川線社町駅から神姫バス「社・教育センター」行きに乗り、「県総合庁舎前」で下車
・又は社町駅から徒歩30分



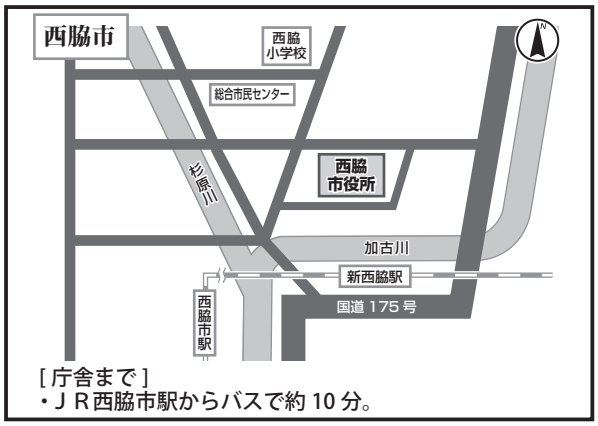
【北播磨県民局管内図】



（５市１町）

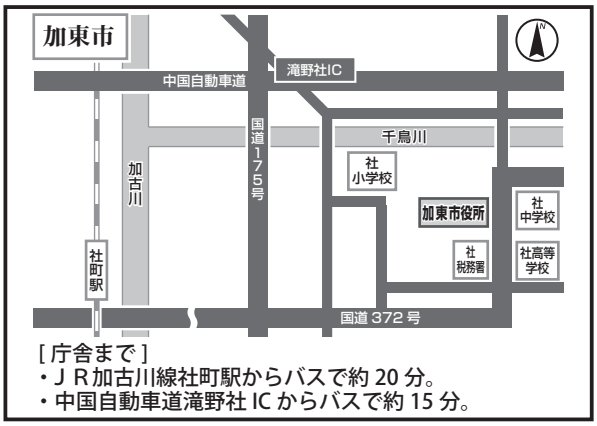
北播磨県民局管内
人口259,970人
（R6.1.1現在
住民基本台帳人口）
面積895.61k㎡
（R6.1.1現在）

【 市町庁舎付近案内図一覧（北播磨県民局管内）】



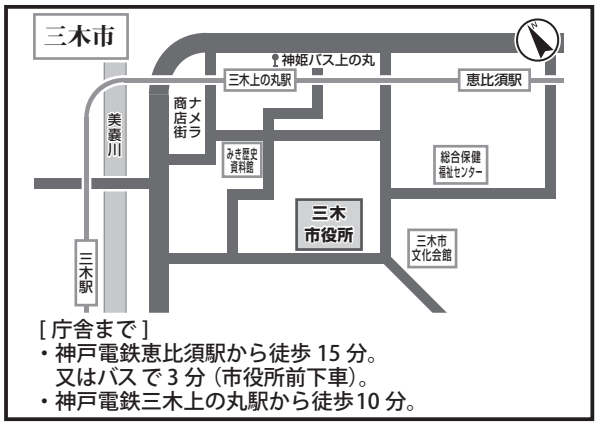
[庁舎まで]
・ＪＲ西脇市駅からバスで約 10 分。

〒677－8511（個） 西脇市下戸田128番地1
TEL （0795）22－3111



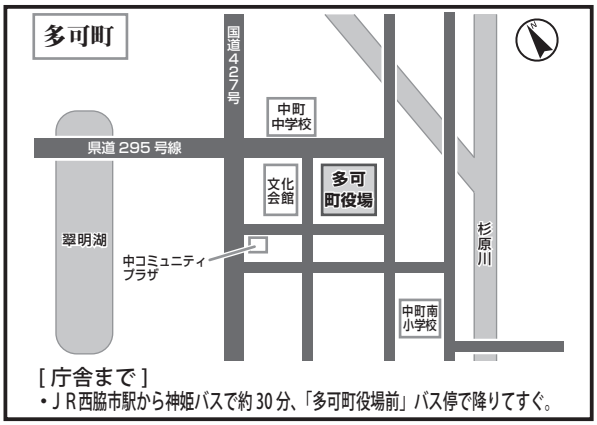
[庁舎まで]
・ＪＲ加古川線社町駅からバスで約 20 分。
・中国自動車道滝野社 IC からバスで約 15 分。

〒673－1493（個） 加東市社50番地
TEL （0795）42－3301



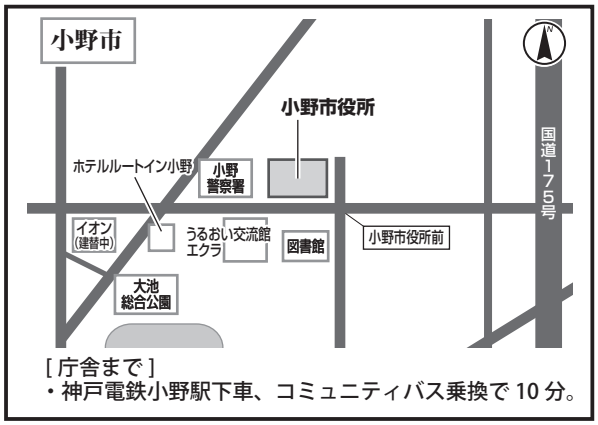
[庁舎まで]
・神戸電鉄恵比須駅から徒歩 15 分。
　又はバス で 3 分（市役所前下車）。
・神戸電鉄三木上の丸駅から徒歩10 分。

〒673－0492（個） 三木市上の丸町10番30号
TEL （0794）82－2000



[庁舎まで]
・ＪＲ西脇市駅から神姫バスで約 30 分、「多可町役場前」バス停で降りてすぐ。

〒679－1192（個） 多可郡多可町中区中村町123番地
TEL （0795）32－2380



[庁舎まで]
・神戸電鉄小野駅下車、コミュニティバス乗換で 10 分。

〒675－1380（個） 小野市中島町531番地
TEL （0794）63－1000



[庁舎まで]
・北条鉄道「北条町駅」からバス 3 分（徒歩15分）。
・神姫バス（北条行き）加西市役所前下車。
・中国ハイウェイバス 高速北条バス停下車（徒歩15分）

〒675－2395（個） 加西市北条町横尾1000番地
TEL （0790）42－1110

西脇市（にしわきし）

ホームページアドレス	https://www.city.nishiwaki.lg.jp
Ｅメールアドレス	sousei@city.nishiwaki.lg.jp

西脇市章

市章の由来

2つの「シ」を図案化、“ニシ”を表現したもの。

団体コード	２８２１３８
所在地	６７７－８５１１（個） （にしわきししもとだ） 西脇市下戸田128番地の１
TEL	（０７９５）２２－３１１１
FAX	（０７９５）２２－１０１４ （総務課）

西脇市長

R3.11.13　就任
R7.11.12　満了
（　３　）　期目



片山　象三（かたやま　しょうぞう）
（S36.2.11生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	藤原　良規（ふじわら　よしのり） （S37.8.29生）	R3.12.9 ［１期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	高瀬　洋（たかせ　ひろし） （S31.8.7生）	R5.12.1
副議長	吉井　敏恭（よしい　としゆき） （S25.2.21生）	R5.12.1

沿革

S27. 4. 1　合体　西脇町　日野村　重春村　比延庄村（市制施行）（西脇市）
S29. 3.30　編入　芳田村（西脇市）
S35. 1. 1　町制施行（黒田庄町）
H17.10. 1　合体　西脇市　黒田庄町

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	40,866人（△4.5％）	38,673人（△5.4％）	38,185人（△1.4％）
世帯数（増減率）	15,049世帯（0.4％）	15,167世帯（0.8％）	17,248世帯（0.2％）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	384 人	（2.1％）
第２次産業	6,861 人	（37.2％）
第３次産業	11,196 人	（60.7％）
総数	19,280 人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	132.44㎢
人口密度（R2国調）	292.0人/㎢
年少人口割合（R2国調）	11.9％
老年人口割合（R2国調）	33.9％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	720人
昼夜間人口比率（R2国調）	96.6％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
867人	1,091人	△224人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
4 人	21.2 ％

議員（任期　R7.11.12　まで）

条例定数	現員（うち女性）
16 人	16 人（1 人）

政党別等議員数（うち女性）	
公明党	1 人（0 人）
日本共産党	1 人（0 人）
無所属	14 人（1 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
15,223 人	16,858 人	32,081 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	709 人	18.6 人
うち普通会計部門職員	234 人	6.1 人
うち一般行政部門職員	189 人	4.9 人

市の概要

【主な産業・経済等】
- 「播州織」（先染綿織物国内シェア約70％）
- 「播州毛鉤」（経済産業大臣指定伝統工芸品）、播州釣針（国内シェア90％）
- 黒田庄和牛（ブランド和牛「神戸ビーフ」の主産地）

【主な観光・文化・歴史】
- 東経135度と北緯35度が交差する「日本のへそ」
- 国登録有形文化財「旧来住家住宅」
- 国重要文化財「西脇小学校」

【花】	しばざくら	【木】	さくら	【鳥】	―

【主な郷土出身者】
- 横尾　忠則（美術家）
- 森脇　浩司（元プロ野球監督）
- トータス松本（ミュージシャン）
- 十倉　雅和（一般社団法人日本経済団体連合会会長）
- 甲斐野　央（プロ野球選手）

【マスコット】
―

法令等に基づく主な地域指定の状況　（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	○	－	－	○	－

ふるさと納税の主な返礼品
黒田庄和牛、「醸し人九平次」日本酒、播州織

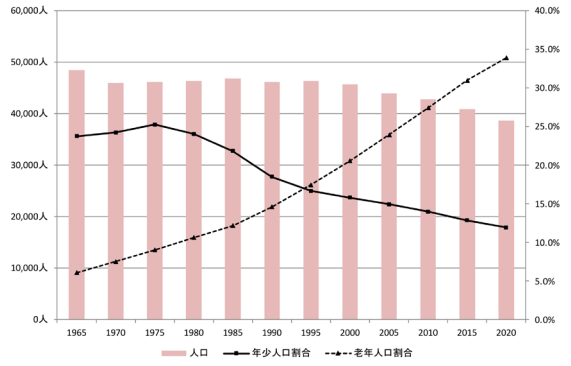
マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在
83.9 ％

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		22,631,459千円(△27.9%)	21,569,273千円(△4.7%)	22,131,782千円(2.6%)
	一般財源等	14,195,331千円(△1.8%)	14,237,456千円(0.3%)	14,499,688千円(1.8%)
	うち地方税	4,843,621千円(△0.5%)	4,951,446千円(2.2%)	4,964,994千円(0.3%)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	7,206,927千円(6.2%)	6,798,632千円(△5.7%)	6,778,465千円(△0.3%)
歳出		21,796,446千円(△29.6%)	21,246,100千円(△2.5%)	21,885,729千円(3.0%)
	義務的経費	9,084,401千円(12.7%)	8,544,270千円(△5.9%)	9,012,361千円(5.5%)
	うち人件費	2,685,827千円(1.5%)	2,605,099千円(△3.0%)	2,641,844千円(1.4%)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	1,893,676千円(3.1%) (0千円)	2,041,813千円(7.8%) (0千円)	2,006,725千円(△1.7%) (0千円)
	うち扶助費	4,504,898千円(26.0%)	3,897,358千円(△13.5%)	4,363,792千円(12.0%)
	投資的経費	1,429,041千円(△81.7%)	867,147千円(△39.3%)	722,552千円(△16.7%)
実質収支		773,940千円	303,347千円	210,487千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		23,810,154千円(△1.9%) (8,477,015千円)	22,201,958千円(△6.8%) (7,896,754千円)	20,482,647千円(△7.7%) (7,208,416千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		10,212,056千円 (5,017,754千円)	10,862,638千円 (5,412,057千円)	10,959,933千円 (5,177,923千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	12,181,158千円	11,852,105千円	11,854,934千円
	経常収支比率	87.3%	91.5%	90.8%
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	― ―	― ―	― ―
	実質公債費比率	(R1～R3) 8.7%	(R2～R4) 9.4%	(R3～R5) 10.4%
	将来負担比率	13.5%	2.9%	△2.5%
	地方税徴収率	97.8%	98.1%	98.4%
財政力指数		(R1～R3) 0.446	(R2～R4) 0.446	(R3～R5) 0.445
ラスパイレス指数		99.1	99.4	99.3

公共施設等の状況(R6.3.31現在)　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 0/0 箇所	保育所	☆ 0/0 箇所	都市公園等数	21箇所	介護老人保健施設	1箇所
				都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	14.0㎡	定員数	100人
小学校	※ 8/8 校	認定こども園	☆ 0/8 箇所	地域包括支援センター	☆ 2箇所	通所介護事業所	7箇所
中学校	※ 4/4 校	病院	1/2 箇所			道路改良率(R5.3.31)	66.6%
義務教育学校(小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	0/54 箇所	特別養護老人ホーム	6箇所		
				定員数	399人		
高等学校	※ 0/3 校	公民館	1箇所			道路舗装率(R5.3.31)	96.2%
中等教育学校(中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	4箇所	養護老人ホーム	0箇所	上水道等普及率(R5.3.31)	99.60%
				定員数	0人		
特別支援学校	※ 0/0 校	図書館	1箇所	ケアハウス	2箇所	生活排水処理率	100.0%
				定員数	65人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
- 認定こども園等の３～５歳児の給食(副食費)の無償化
- 子育て経験のある配達員が見守りを兼ねて育児用品を届ける「はびいく定期便」
- にしわき学力向上の取組(実用英語検定助成、英語民間試験GTECの実施、ICT教育の充実など)
- 小学６年生から中学３年生までを対象に塾や習い事に係る費用を助成(所得制限あり)
- 妊婦と子育て中の女性を対象に運動をきっかけに参加者同士の交流を促す教室

2．高齢者支援策
- 公共交通の充実(デマンド型交通の運行など)
- 健幸運動教室「Ni-Co」
- 健幸ポイント事業

3．医療制度
- 乳幼児等・こども医療費助成事業(高校３年生までの医療費を無償化)
- 乳幼児法定外予防接種助成事業(インフルエンザ等の予防接種費用を助成)

4．その他
- 企業連携型奨学金返還サポート事業(従業員が返還する奨学金の一部を負担する事業者を支援)
- 農醸プロジェクト(大学・民間企業と連携し、農業と日本酒醸造の研修を実施)

三木市（みきし）

ホームページアドレス	https://www.city.miki.lg.jp/
Ｅメールアドレス	hishokoho@city.miki.lg.jp

三木市章

市章の由来

「木（キ）」を3つ組み合せ図形化したもの。

団体コード	282154
所在地	673－0492（個） （みきしうえのまるちょう） 三木市上の丸町 10番30号
TEL	（0794）82－2000
FAX	（0794）82－9755 （総合政策部企画政策課）

三木市長

R3.7.2 就任
R7.7.1 満了
（ 2 ） 期目



仲田（なかた） 一彦（かずひこ）
（S47.11.5生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	大西（おおにし） 浩志（ひろし） （S26.12.7生）	R3.8.4 ［2期目］
副市長	合田（ごうだ） 仁（ひとし） （S36.1.5生）	R3.8.4 ［2期目］
副市長	－	－
議長	古田（ふるた） 寛明（ひろあき） （S25.6.13生）	R6.5.14
副議長	岸本（きしもと） 和也（かずや） （S62.5.23生）	R6.5.14

沿革

S29. 6. 1 合体 三木町 別所村 細川村 口吉川村（市制施行）
S29. 7. 1 合体 志染村
S30. 7. 1 〃 奥吉川村 中吉川村 北谷村（吉川町設置）
H17.10.24 編入 吉川町

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	77,178人（△4.7 %）	75,294人（△2.4 %）	74,028人（△1.1 %）
世帯数（増減率）	28,653世帯（0.5 %）	30,370世帯（6.0 %）	34,631世帯（0.5 %）

（R2国調）産業別就業人口		
第1次産業	1,476 人	（ 4.3 %）
第2次産業	10,547 人	（ 30.9 %）
第3次産業	22,066 人	（ 64.7 %）
総数	34,689 人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	176.51㎢
人口密度（R2国調）	426.6人/㎢
年少人口割合（R2国調）	11.0%
老年人口割合（R2国調）	35.3%
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	2,381人
昼夜間人口比率（R2国調）	100.9%

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
1,677人	2,055人	△378人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0 人	18.5 %

議員（任期 R9.4.30 まで）

条例定数	現員（うち女性）
16 人	16 人（ 4 人）

政党別等議員数（うち女性）	
公明党	2 人（ 1 人）
日本共産党	2 人（ 0 人）
日本維新の会	1 人（ 1 人）
無所属	11 人（ 2 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
29,502 人	32,386 人	61,888 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	569 人	7.7 人
うち普通会計部門職員	516 人	7.0 人
うち一般行政部門職員	325 人	4.4 人

市の概要

【主な産業・経済等】
- 金物の製造・販売
- 酒米「山田錦」の生産
- ゴルフ場

【主な観光・文化・歴史】
- 三木ホースランドパーク
- 山田錦の郷（山田錦の館・吉川温泉よかたん）
- 三木城跡と付城跡群（国史跡）
- あじさいフローラみき
- 別所ゆめ街道
- 三木鉄道記念公園

【花】	さつき	【木】	松	【鳥】	－

【主な郷土出身者】
・若藤親方（元大相撲幕内力士 皇司）・玉岡 かおる・（故）上田 桑鳩（書道家）・中村 奨吾（プロ野球選手）・野間 峻祥（プロ野球選手）・（故）橘田 規（プロゴルファー）・橘田 光弘（プロゴルファー）

【マスコット】
－

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	○	－	－	－	－

ふるさと納税の主な返礼品
ゴルフ場利用券、サーティワンアイスクリームデジタルギフト、金物関係、日本酒、グリコアイスクリーム、ネスタリゾート神戸利用券、神戸ビーフ、折畳ヘルメット、ぶどう等果物、家具

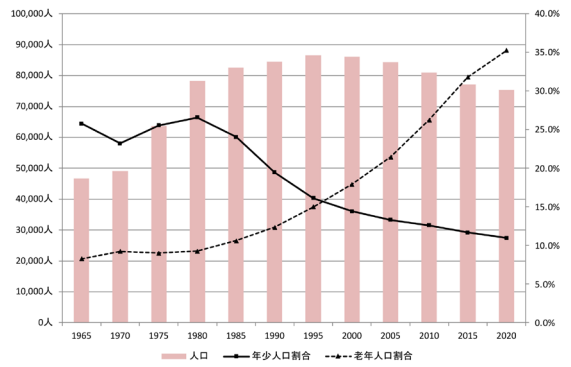
マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在
78.3 %

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		37,044,106千円(△10.3%)	35,353,481千円(△4.6%)	35,321,797千円(△0.1%)
	一般財源等	23,297,950千円(5.5%)	23,110,994千円(△0.8%)	23,647,786千円(2.3%)
	うち地方税	11,251,144千円(△0.5%)	11,464,407千円(1.9%)	11,438,038千円(△0.2%)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	7,555,798千円(22.3%)	6,438,841千円(△14.8%)	6,783,597千円(5.4%)
歳出		36,050,823千円(△12.1%)	34,825,129千円(△3.4%)	34,799,335千円(△0.1%)
	義務的経費	18,438,721千円(13.8%)	17,151,641千円(△7.0%)	18,095,617千円(5.5%)
	うち人件費	5,983,365千円(0.5%)	5,863,924千円(△2.0%)	5,957,107千円(1.6%)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	3,652,225千円(11.1%) (0千円)	3,627,295千円(△0.7%) (0千円)	3,728,819千円(2.8%) (0千円)
	うち扶助費	8,803,131千円(26.4%)	7,660,422千円(△13.0%)	8,409,691千円(9.8%)
	投資的経費	2,591,782千円(△4.9%)	2,270,706千円(△12.4%)	2,251,444千円(△0.8%)
実質収支		937,474千円	394,309千円	441,052千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		37,706,949千円(△1.1%) (14,447,524千円)	35,689,315千円(△5.4%) (13,626,966千円)	33,661,761千円(△5.7%) (12,528,229千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		6,058,515千円 (2,482,155千円)	6,469,552千円 (2,951,283千円)	6,800,159千円 (3,150,308千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	19,811,182千円	19,300,512千円	19,648,403千円
	経常収支比率	87.6%	93.3%	93.5%
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	― ―	― ―	― ―
	実質公債費比率	(R1～R3) 4.6%	(R2～R4) 5.7%	(R3～R5) 6.4%
	将来負担比率	35.3%	26.8%	17.1%
	地方税徴収率	96.8%	97.3%	97.3%
財政力指数		(R1～R3) 0.690	(R2～R4) 0.681	(R3～R5) 0.661
ラスパイレス指数		100.7	101.0	100.9

公共施設等の状況(R6.3.31現在)　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 2/2 箇所	保育所	☆ 1/1 箇所	都市公園等数	114箇所	介護老人保健施設	3箇所
				都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	46.7㎡	定員数	200人
小学校	※ 13/13 校	認定こども園	☆ 1/14 箇所	地域包括支援センター	☆ 1箇所	通所介護事業所	13箇所
中学校	※ 6/6 校	病院	0/6 箇所			道路改良率(R5.3.31)	64.2%
義務教育学校(小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	0/90 箇所	特別養護老人ホーム	8箇所		
				定員数	468人		
高等学校	※ 0/4 校	公民館	12 箇所	養護老人ホーム	1箇所	道路舗装率(R5.3.31)	92.5%
				定員数	50人		
中等教育学校(中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	4 箇所			上水道等普及率(R5.3.31)	99.96%
				ケアハウス	4箇所		
特別支援学校	※ 1/1 校	図書館	3 箇所	定員数	75人	生活排水処理率	97.8%

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援
・０～２歳児保育料半額
・３～５歳児副食費(おかず・おやつ代)補助(月額4800円まで)
・児童センター一時預かり保育事業　・子育てキャラバン
・アフタースクール(学童保育)：全小学校区13事業所にて児童を受け入れ

2．高齢者支援策
・高齢者に対するバス等運賃助成(70歳以上の方にバス等助成券を交付)
・運転免許証を自主返納した高齢者に対する移動支援(65歳以上の対象者にバス等助成券を交付)
・日常生活に必要な筋力・体の動き・バランスを身につけるみっきぃ☆いきいき体操

3．医療制度
・子ども医療費助成制度　高校生世代までの医療費(保険診療分に限る)を所得制限なしで無償化(高校生世代は令和６年７月から)

4．その他
・結婚新生活支援事業　ご結婚されたばかりの新婚さんに対し、引越費用や住宅費などの新生活に最大100万円を助成。空き家バンク利用者には所得要件の緩和(所得制限無しに)、他市からの移住者には新婚要件の緩和(結婚後５年以内に)有り

小野市（おのし）

ホームページアドレス	https://www.city.ono.hyogo.jp/
Ｅメールアドレス	kikakuseisaku@city.ono.hyogo.jp

小野市章

市章の由来

「小」を図案化し、ひらがなの「の」で囲ったもので、円形は市民の融和と団結を意味し、将来の飛躍と発展を象徴している。

団体コード	282189
所在地	675－1380（個） （おのしなかしまちょう） 小野市中島町531番地
TEL	（0794）63－1000
FAX	（0794）63－6600 （総務部総務課）

小野市長

R5.2.7 就任
R9.2.6 満了
（ 7 ）期目



蓬萊（ほうらい） 務（つとむ）
（S21.5.20生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	藤原（ふじわら） 博之（ひろゆき） （S40.5.31生）	R5.10.1 ［1期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	髙坂（たかさか） 純子（じゅんこ） （S33.1.4生）	R6.5.10
副議長	平田（ひらた） 真実（まみ） （S61.1.28生）	R6.5.10

沿革

S29.12. 1 合体 小野町 河合村 来住村 市場村 大部村 下東条村
（市制施行）
S31. 4. 1 編入 加東郡社町区域のうち大字古川 久保木

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	48,580人（△2.2 %）	47,562人（△2.1 %）	47,166人（△0.6 %）
世帯数（増減率）	16,860世帯（2.4 %）	17,810世帯（5.6 %）	20,751世帯（1.1 %）

（R2国調）産業別就業人口		
第1次産業	647人	（2.8 %）
第2次産業	8,486人	（37.3 %）
第3次産業	13,628人	（59.9 %）
総数	23,363人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	93.70㎢
人口密度（R2国調）	511.7人/㎢
年少人口割合（R2国調）	13.4％
老年人口割合（R2国調）	29.3％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	1,308人
昼夜間人口比率（R2国調）	101.6％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
1,208人	1,335人	△127人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0人	18.2 %

議員（任期 R9.4.30 まで）

条例定数	現員（うち女性）
16人	16人（7人）

政党別等議員数（うち女性）

公明党	2人（1人）
日本共産党	1人（0人）
日本維新の会	1人（0人）
無所属	12人（6人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
18,654人	19,916人	38,570人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	339人	7.2人
うち普通会計部門職員	303人	6.4人
うち一般行政部門職員	193人	4.1人

市の概要

【主な産業・経済等】

- 高速道路網の整備を背景に、医療、食品、電気、航空機等の新しい産業が立地
- 127haの工業団地・流通等業務団地は市内工業出荷額の約5割を担う
- 県市共同で整備したひょうご小野産業団地は、令和8年には全区画で操業開始予定であり、更なる地域経済発展の役割を担う
- 全国一の生産量を誇る「そろばん」
- 「播州刃物」のブランドで海外展開

【主な観光・文化・歴史】

- 国宝「浄土寺浄土堂」、「阿弥陀如来三尊立像」
- ひまわりの丘公園
- 白雲谷温泉ゆぴか
- おの桜づつみ回廊
- 小野アルプス
- こだまの森グラウンドゴルフ場

【花】	ひまわり	【木】	柳	【鳥】	―

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	－	－	－	－	－

【主な郷土出身者】

- （故）上田 三四二（歌人）
- 小林 祐梨子（元陸上競技選手）
- 田中 希実（陸上競技選手）
- 東 晃平（プロ野球選手）

【マスコット】



ひまわり君

ふるさと納税の主な返礼品

ライオンボディソープhadakara、季節の野菜セット、手動芝刈機

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

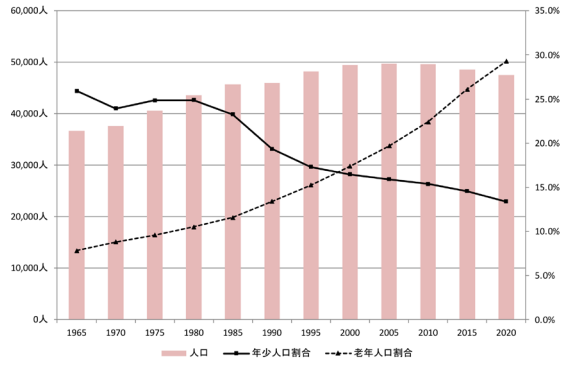
84.2 %

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		23,283,281 千円 (△ 11.9％)	22,789,791 千円 (△ 2.1％)	21,716,313 千円 (△ 4.7％)
	一般財源等	13,800,002 千円 (△ 0.2％)	14,851,115 千円 (7.6％)	14,688,065 千円 (△ 1.1％)
	うち地方税	7,238,592 千円 (△ 0.3％)	7,485,237 千円 (3.4％)	7,771,647 千円 (3.8％)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	3,459,664 千円 (0.8％)	3,597,723 千円 (4.0％)	3,238,258 千円 (△ 10.0％)
歳出		22,177,690 千円 (△ 13.5％)	22,188,132 千円 (0.0％)	20,914,788 千円 (△ 5.7％)
	義務的経費	11,174,658 千円 (12.8％)	10,448,535 千円 (△ 6.5％)	10,793,439 千円 (3.3％)
	うち人件費	3,494,802 千円 (1.0％)	3,492,809 千円 (△ 0.1％)	3,562,294 千円 (2.0％)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	2,100,780 千円 (5.7％) (0 千円)	2,130,301 千円 (1.4％) (0 千円)	2,078,580 千円 (△ 2.4％) (0 千円)
	うち扶助費	5,579,076 千円 (25.1％)	4,825,425 千円 (△ 13.5％)	5,152,565 千円 (6.8％)
	投資的経費	3,574,746 千円 (42.1％)	3,067,535 千円 (△ 14.2％)	2,133,838 千円 (△ 30.4％)
実質収支		785,576 千円	423,023 千円	739,116 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		21,515,871 千円 (△ 0.8％) (8,717,686 千円)	21,188,210 千円 (△ 1.5％) (8,208,224 千円)	20,259,578 千円 (△ 4.4％) (7,539,278 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		8,517,259 千円 (4,636,152 千円)	8,367,675 千円 (4,542,252 千円)	8,245,168 千円 (4,418,952 千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	12,116,304 千円	11,845,543 千円	11,967,818 千円
	経常収支比率	90.5 %	89.6 %	90.6 %
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	(R1 ～ R3) 6.2 %	(R2 ～ R4) 7.3 %	(R3 ～ R5) 8.1 %
	将来負担比率	2.1 %	0.5 %	△ 1.5 %
	地方税徴収率	98.1 %	98.3 %	98.6 %
財政力指数		(R1 ～ R3) 0.712	(R2 ～ R4) 0.703	(R3 ～ R5) 0.700
ラスパイレス指数		100.3	100.1	100.1

公共施設等の状況(R6.3.31現在)　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 2/2 箇所	保育所	☆ 0/7 箇所	都市公園等数	22 箇所	介護老人保健施設	3 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	10.0 ㎡	定員数	200 人
小学校	※ 8/8 校	認定こども園	☆ 0/7 箇所	地域包括支援センター	☆ 1 箇所	通所介護事業所	9 箇所
中学校	※ 4/4 校	病院	1/5 箇所			道路改良率(R5.3.31)	77.2 %
義務教育学校(小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	0/56 箇所	特別養護老人ホーム	6 箇所		
				定員数	387 人		
高等学校	※ 0/2 校	公民館	0 箇所			道路舗装率(R5.3.31)	97.0 %
中等教育学校(中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	3 箇所	養護老人ホーム	0 箇所	上水道等普及率(R5.3.31)	100.00 %
				定員数	0 人		
特別支援学校	※ 1/1 校	図書館	1 箇所	ケアハウス	1 箇所	生活排水処理率	99.7 %
				定員数	16 人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
- 法人保育所・認定こども園と連携して「待機児童ゼロ」を継続中
- 年中無休の子育て支援拠点「児童館チャイコム」を広大な芝生広場を備えた「ひまわりの丘公園」で運営
- ０～２歳児に係る保育所・認定こども園の保育料負担を国基準よりも３０％削減

2．高齢者支援策
- 筋力の維持・向上を図るため、自主グループが主体的に運営する「いきいき100歳体操」の支援
- 認知症高齢者を早期に発見し適切な治療につなげるため、かかりつけ医による「もの忘れ検診」を実施
- 高齢者や障がい者宅の玄関先で毎週ごみ収集「ハートフルごみ収集」
- 運転免許証を持たない75歳以上の方等が、通常の半額程度で利用できるタクシー「らん♡らんタクシー」を運行

3．医療制度
- 高校３年生までの医療費を所得制限なしで完全無料化
- ５種類のがん検診(肺・胃・大腸・乳・子宮)の受診料について、75歳以上に加え節目年齢無料で実施

4．その他
- コミュニティバス「らん♡らんバス」を９台体制で運行(65歳以上、小学生以下、障がい者の方は無料)
- 警察官ＯＢら専任職員11人、８台体制による「安全安心パトロール」の実施

加西市（かさいし）

ホームページアドレス	https://www.city.kasai.hyogo.jp/
Ｅメールアドレス	seisaku@city.kasai.lg.jp

加西市章

市章の由来

加西の「力」を二つ組み合わせて円形に図案化し、「西」をかたどった市章で「和と団結」及び、明るく豊かに躍進する「平和都市」加西を象徴。

団体コード	282201
所在地	675－2395（個） （かさいしほうじょうちょうよこお） 加西市北条町横尾1000番地
TEL	（0790）42－1110
FAX	（0790）43－1800 （総務部総務課）

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	44,313人（△7.7％）	42,700人（△3.6％）	41,944人（△0.8％）
世帯数（増減率）	15,364世帯（1.2％）	16,245世帯（5.7％）	18,520世帯（1.1％）

（R2国調）産業別就業人口		
第1次産業	796人	（3.9％）
第2次産業	8,648人	（42.5％）
第3次産業	10,886人	（53.5％）
総数	21,384人	※その他分類含む

加西市長

R5.6.17 就任
R9.6.16 満了
（1）期目



高橋　晴彦（たかはし　はるひこ）
（S33.1.2生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	井上　利八（いのうえ　としや）（S34.1.2生）	R5.7.11［1期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	丸岡　弘満（まるおか　ひろみつ）（S49.5.11生）	R5.6.2
副議長	高見　博道（たかみ　ひろみち）（S36.5.26生）	R5.6.2

面積（R6.1.1）	150.22㎢
人口密度（R2国調）	282.8人/㎢
年少人口割合（R2国調）	10.8％
老年人口割合（R2国調）	33.8％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	1,532人
昼夜間人口比率（R2国調）	107.5％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
1,042人	1,116人	△74人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0人	19.3％

議員（任期　R9.5.21　まで）

条例定数	現員（うち女性）
15人	15人（3人）

政党別等議員数（うち女性）	
公明党	1人（0人）
日本維新の会	1人（0人）
無所属	13人（3人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
17,043人	17,979人	35,022人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	566人	13.5人
うち普通会計部門職員	291人	6.9人
うち一般行政部門職員	205人	4.9人

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）

○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	－	－	－	－	－

沿革

S30. 1.15　合体　北条町　富田村　賀茂村　下里村（北条町設置）
S30. 3. 1　〃　在田村　多加野村　西在田村（泉町設置）
S30. 3.30　〃　九会村　富合村（加西町設置）
S42. 4. 1　〃　北条町　泉町　加西町（市制施行）

市の概要

【主な産業・経済等】

・家電製品・蓄電池・金属製品製造業、地場産業の播州織
・加西米、加西ぶどう「加西ゴールデンベリーA」（ひょうご安心ブランド認定）、ブラックビート、大根、加西とまと、加西いちご、酒造好適米山田錦、アスパラガスなど

【主な観光・文化・歴史】

・気球の飛ぶまち
・鶉野飛行場跡・soraかさい
・播磨国風土記の里・赤穂義士ゆかりの地
・北条節句祭り・田遊び・鬼会
・兵庫県立フラワーセンター
・北条鉄道
・玉丘史跡公園・五百羅漢

【花】	サルビア	【木】	カシ	【鳥】	－

【主な郷土出身者】

・（故）宮崎　奕保（曹洞宗大本山永平寺第78世貫主）
・（故）大谷　武一（ラジオ体操考案者）
・（故）小篠　綾子（ファッションデザイナー）
・　永田　萠（絵本作家）
・　ななじ　眺（少女漫画家）

【マスコット】



ふるさと観光大使
ねっぴ～

ふるさと納税の主な返礼品

アラジン グラファイトトースター、オールパンゼロクリア、神戸牛

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

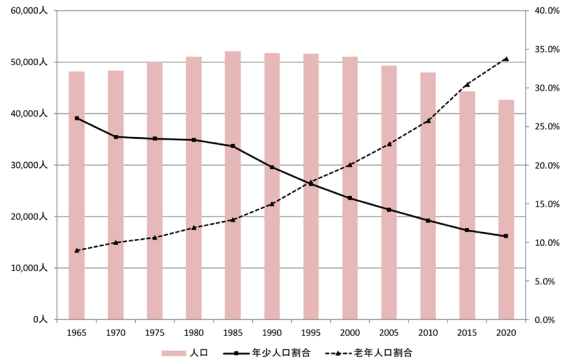
80.8％

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		28,928,717 千円 (△ 8.5 %)	27,885,167 千円 (△ 3.6 %)	27,185,161 千円 (△ 2.5 %)
	一般財源等	20,346,821 千円 (11.3 %)	19,956,078 千円 (△ 1.9 %)	20,158,641 千円 (1.0 %)
	うち地方税	6,767,895 千円 (△ 2.5 %)	7,075,002 千円 (4.5 %)	7,076,901 千円 (0.0 %)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	4,968,479 千円 (13.5 %)	4,329,319 千円 (△ 12.9 %)	4,317,493 千円 (△ 0.3 %)
歳出		27,860,286 千円 (△ 8.9 %)	27,192,475 千円 (△ 2.4 %)	26,999,761 千円 (△ 0.7 %)
	義務的経費	10,046,626 千円 (13.9 %)	9,614,300 千円 (△ 4.3 %)	10,266,446 千円 (6.8 %)
	うち人件費	3,746,147 千円 (4.4 %)	3,678,190 千円 (△ 1.8 %)	3,764,587 千円 (2.3 %)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	1,958,951 千円 (6.7 %) (0 千円)	1,997,059 千円 (1.9 %) (0 千円)	2,017,545 千円 (1.0 %) (0 千円)
	うち扶助費	4,341,528 千円 (27.8 %)	3,939,051 千円 (△ 9.3 %)	4,484,314 千円 (13.8 %)
	投資的経費	1,866,245 千円 (△ 22.4 %)	1,999,946 千円 (7.2 %)	1,737,001 千円 (△ 13.1 %)
実質収支		988,637 千円	613,750 千円	103,781 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		19,692,890 千円 (△ 2.5 %) (8,968,406 千円)	18,573,526 千円 (△ 5.7 %) (8,362,263 千円)	17,627,493 千円 (△ 5.1 %) (7,725,610 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		8,402,345 千円 (3,255,505 千円)	10,189,233 千円 (3,894,514 千円)	11,234,362 千円 (4,199,904 千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	12,455,071 千円	12,042,910 千円	12,162,168 千円
	経常収支比率	90.4 %	94.9 %	96.8 %
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	(R1 ～ R3) 8.5 %	(R2 ～ R4) 9.3 %	(R3 ～ R5) 10.1 %
	将来負担比率	4.5 %	△ 22.0 %	△ 32.0 %
	地方税徴収率	97.3 %	97.5 %	97.7 %
財政力指数		(R1 ～ R3) 0.645	(R2 ～ R4) 0.634	(R3 ～ R5) 0.628
ラスパイレス指数		99.3	99.7	99.9

公共施設等の状況(R6.3.31現在)　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 0/0 箇所	保育所	☆ 0/1 箇所	都市公園等数	12 箇所	介護老人保健施設	2 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	5.1 ㎡	定員数	100 人
小学校	※ 11/11 校	認定こども園	☆ 4/11 箇所	地域包括支援センター	☆ 1 箇所	通所介護事業所	4 箇所
中学校	※ 4/4 校	病院	1/3 箇所			道路改良率(R5.3.31)	34.8 %
義務教育学校(小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	0/47 箇所	特別養護老人ホーム	4 箇所		
				定員数	294 人		
高等学校	※ 0/2 校	公民館	4 箇所			道路舗装率(R5.3.31)	82.6 %
中等教育学校(中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	2 箇所	養護老人ホーム	0 箇所	上水道等普及率(R5.3.31)	98.52 %
				定員数	0 人		
特別支援学校	※ 1/1 校	図書館	1 箇所	ケアハウス	2 箇所	生活排水処理率	99.9 %
				定員数	90 人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策

「子育て応援 ５つの無料化」
- 認定こども園等の保育料の無料化（０歳～５歳児）
- 全保育・学校施設の給食の無料化
- 乳幼児・こどもの医療費の無料化（高校３年生まで）
- 乳幼児を養育する世帯にオムツ等の無料化（生後３ヶ月～満１歳）
- 病児病後児保育の無料化

2．その他支援策
- 加西市新規就農者支援事業（経営自立安定化支援、施設機械整備支援、農地貸借料助成、住宅費助成）
- 加西市就農研修受入農業者支援事業（研修受入制度）
- 加西市ＵＪＩターン促進補助金交付制度
- 加西市大学生等遠距離通学定期券購入助成金交付制度
- 保育教諭就労支援一時金
- 新婚世帯向け家賃補助制度
- 若者世帯定住促進住宅補助制度

加東市（かとうし）

ホームページアドレス	https://www.city.kato.lg.jp/
Ｅメールアドレス	kato@city.kato.lg.jp

加東市章

市章の由来

加東市の頭文字「K」を図案化したもので、豊かな自然と共生する人々の伸びやかな活力に満ちたふれあいの田園都市を表したもの。

団体コード	２８２２８６
所在地	６７３－１４９３（個） （かとうしやしろ） 加東市社50番地
ＴＥＬ	（０７９５）４２－３３０１
ＦＡＸ	（０７９５）４２－７３７５ （総務財政部総務財政課）

加東市長

R4.4.30　就任
R8.4.29　満了
（　1　）　期目



岩根（いわね）　正（ただし）
（S30.4.6生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	小林（こばやし）　勝成（かつなり）（S39.5.13生）	R4.5.18［１期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	岸本（きしもと）　眞知子（まちこ）（S29.7.29生）	R6.11.11
副議長	別府（べっぷ）　みどり（S52.6.28生）	R6.11.11

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	40,310人（0.3％）	40,645人（0.8％）	39,681人（△0.1％）
世帯数（増減率）	15,086世帯（6.7％）	17,070世帯（13.2％）	17,667世帯（1.8％）

（R2国調）産業別就業人口

第１次産業	911人	（4.5％）
第２次産業	7,641人	（37.9％）
第３次産業	11,600人	（57.6％）
総数	20,983人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	157.55㎢
人口密度（R2国調）	258.0人/㎢
年少人口割合（R2国調）	12.9％
老年人口割合（R2国調）	27.1％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	1,795人
昼夜間人口比率（R2国調）	108.6％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
1,442人	1,476人	△34人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
1人	18.2％

議員（任期　R8.10.31　まで）

条例定数	現員（うち女性）
16人	16人（4人）

政党別等議員数（うち女性）

公明党	1人（0人）
日本共産党	1人（0人）
無所属	14人（4人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
15,644人	16,207人	31,851人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	474人	11.9人
うち普通会計部門職員	283人	7.1人
うち一般行政部門職員	223人	5.6人

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	○	－	－	○	－

沿革

S29. 3.31　合体　滝野町　加茂村（滝野町）
S30. 3.31　〃　社町　福田村　米田村　上福田村　鴨川村（社町）
〃　〃　中東条村　上東条村（東条町）
H18. 3.20　〃　社町　滝野町　東条町
（市制施行）

市の概要

【主な産業・経済等】

・北播磨の交通の要衝にあり、４つの工業団地に製造業・流通業が進出
・国内生産量の約９割を誇る釣り針「播州針」や鯉のぼりなどの伝統産業
・酒造好適米「山田錦」の栽培も盛んで、日本酒の最高級の原料として全国各地に出荷
・県内最大の栽培面積を誇る加東市の新たな特産品「もち麦（キラリモチ）」

【主な観光・文化・歴史】

・北播磨随一の集客を誇る東条湖おもちゃ王国
・闘竜灘、三草山、東条湖など歴史的、文化的な「加東遺産10選」
・トリックアートやARを楽しめる加東アート館

【花】	コスモス	【木】	さくら	【鳥】	－

【主な郷土出身者】

・（故）森　月城（日本画家）・軒上　泊（作家）
・（故）坂本　遼（詩人）・杉山康人（チューバ奏者）
・山口衛里（元陸上競技選手、陸上競技指導者）
・下山真二（元プロ野球選手）・角令央奈（自転車競技選手）
・（故）榎倉香邨（えのくらこうそん）（書家）
・蟬川泰果（プロゴルファー）

【マスコット】



加東伝の助

ふるさと納税の主な返礼品

日本酒、Yogibo（ビーズソファ）、洗濯用洗剤・柔軟剤、ゴルフプレー券、カップ麺、やしろの桃、もち麦、釣り針・ルアー

マイナンバーカード保有率
R7.1.31現在
79.8％

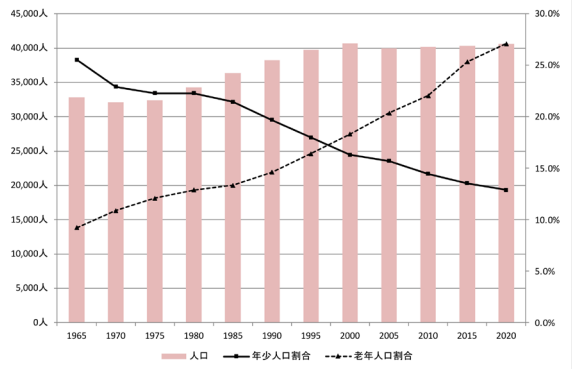
北播磨

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		26,432,419千円（5.9％）	23,192,133千円（△12.3％）	26,056,396千円（12.4％）
	一般財源等	15,816,155千円（5.3％）	15,898,624千円（0.5％）	15,922,365千円（0.1％）
	うち地方税	6,758,795千円（△1.5％）	7,040,706千円（4.2％）	6,978,025千円（△0.9％）
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	5,066,144千円（12.4％）	4,964,729千円（△2.0％）	4,788,059千円（△3.6％）
歳出		25,795,623千円（6.3％）	22,660,197千円（△12.2％）	25,396,562千円（12.1％）
	義務的経費	9,817,134千円（12.4％）	9,554,852千円（△2.7％）	10,016,521千円（4.8％）
	うち人件費	3,005,702千円（1.0％）	3,122,594千円（3.9％）	3,205,932千円（2.7％）
	うち公債費 （うち繰上償還額）	2,291,788千円（6.0％） （0千円）	2,431,104千円（6.1％） （0千円）	2,400,107千円（△1.3％） （0千円）
	うち扶助費	4,519,644千円（25.7％）	4,001,154千円（△11.5％）	4,410,482千円（10.2％）
	投資的経費	6,403,462千円（164.6％）	3,440,252千円（△46.3％）	6,607,811千円（92.1％）
実質収支		567,484千円	455,747千円	404,586千円
地方債現在高 （うち臨時財政対策債）		23,701,469千円（8.8％） （9,110,009千円）	23,737,608千円（0.2％） （8,610,678千円）	25,579,062千円（7.8％） （7,890,262千円）
基金現在高 （うち財政調整基金）		14,542,380千円 （6,347,541千円）	14,541,136千円 （6,494,143千円）	13,377,744千円 （6,178,991千円）
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	12,644,029千円	12,544,892千円	12,730,390千円
	経常収支比率	84.8％	88.7％	91.1％
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	（R1～R3）5.4％	（R2～R4）6.0％	（R3～R5）6.6％
	将来負担比率	△86.4％	△90.0％	△73.5％
	地方税徴収率	97.0％	97.2％	97.3％
財政力指数		（R1～R3）0.666	（R2～R4）0.641	（R3～R5）0.627
ラスパイレス指数		99.0	98.7	98.2

公共施設等の状況（R6.3.31現在）　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 0/1 箇所	保育所	☆ 0/4 箇所	都市公園等数	50箇所	介護老人保健施設	2箇所
				都市計画区域内人口1人当たり（R5.3.31）	57.4㎡	定員数	100人
小学校	※ 7/8 校	認定こども園	☆ 2/12 箇所	地域包括支援センター	☆ 1箇所	通所介護事業所	7箇所
中学校	※ 2/3 校	病院	1/3 箇所			道路改良率（R5.3.31）	54.4％
義務教育学校（小中一貫(9年)）	※ 1/1 校	診療所	0/42 箇所	特別養護老人ホーム	4箇所		
				定員数	214人		
高等学校	※ 0/1 校	公民館	3 箇所			道路舗装率（R5.3.31）	94.2％
中等教育学校（中高一貫(6年)）	※ 0/0 校	体育館	4 箇所	養護老人ホーム	0箇所	上水道等普及率（R5.3.31）	99.13％
				定員数	0人		
特別支援学校	※ 0/0 校	図書館	3 箇所	ケアハウス	0箇所	生活排水処理率	100％
				定員数	0人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
・生後５か月から満１歳になる子どもを持つ家庭を対象に、子育て用品を届けるとともに、赤ちゃんと保護者の見守りを実施（かとうすこやか定期便）
・１歳から６歳までの子どもがいる世帯に、子ども１人当たり年額３万円を交付
・地域子育て支援拠点が４か所あり、子育て親子の交流の場の提供と子育て相談、子育て関連情報の提供、子育て・子育て支援に関する講習等を実施
・１歳から小学校就学までの間にある幼児に、任意接種であるおたふくかぜワクチンの予防接種費用を全額助成（１回分）
・病児病後児保育施設「かとっこ」では、就労等で病気の児童を保育できない保護者のために、生後６か月から小学校６年生までの児童の一時預かりを実施
・０歳から18歳までの子どもの医療費を全額助成（所得制限なし）

2．高齢者支援策
・長寿祝金として、喜寿・米寿・白寿の節目を迎える高齢者に祝金を支給
・ふまねっと運動（介護予防の運動）の教室にて、移動支援・買い物支援を併せて実施

3．医療制度
・まちぐるみ健診で特定（基本）健診やがん検診の受診費用を助成及び検診項目の一部を無料で実施

4．その他
・発達サポートセンター「はぴあ」では、発達に関する相談をワンストップで実施
・結婚を望む男女に出会いの場を提供する婚活イベントを開催

多可町（たかちょう）

ホームページアドレス	https://www.town.taka.lg.jp/
Eメールアドレス	kikaku@town.taka.lg.jp

多可町章

町章の由来

多可町の「多」を図案化。躍動する人の姿を繰り込み、飛躍と発展を表現している。

団体コード	283657
所在地	679－1192（個） （たかぐんたかちょうなかくなかむらまち） 多可郡多可町中区 中村町123番地
TEL	（0795）32－2380
FAX	（0795）32－2349 （総務課）

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	21,200人（△8.2％）	19,261人（△9.1％）	18,966人（△2.6％）
世帯数（増減率）	6,665世帯（△0.7％）	6,562世帯（△1.5％）	7,671世帯（△0.5％）

（R2国調）産業別就業人口		
第1次産業	357人	（3.7％）
第2次産業	4,013人	（41.7％）
第3次産業	5,242人	（54.5％）
総数	9,948人	※その他分類含む

多可町長

R3.11.27 就任
R7.11.26 満了
（2）期目



吉田（よしだ） 一四（かずし）
（S31.6.28生）

役職	氏名	就任年月日
副町長	藤原（ふじわら） 正和（まさかず）（S37.4.3生）	R6.4.1［1期目］
副町長	―	―
副町長	―	―
議長	日原（ひはら） 茂樹（しげき）（S33.10.18生）	R5.12.4
副議長	吉田（よしだ） 政義（まさよし）（S22.3.28生）	R5.12.4

面積（R6.1.1）	185.19㎢
人口密度（R2国調）	104.0人/㎢
年少人口割合（R2国調）	10.2％
老年人口割合（R2国調）	38.3％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	397人
昼夜間人口比率（R2国調）	89.4％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
249人	447人	△198人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0人	18.7％

議員（任期 R7.11.26まで）

条例定数	現員（うち女性）
14人	14人（1人）

政党別等議員数（うち女性）

日本共産党	1人（0人）
公明党	1人（0人）
無所属	12人（1人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
7,839人	8,402人	16,241人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	194人	10.2人
うち普通会計部門職員	168人	8.9人
うち一般行政部門職員	140人	7.4人

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在） ○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
○	－	○	－	－	○	○

沿革

T13. 4. 1　町制施行（中町）
S29. 3.25　合体　野間谷村　大和村（八千代村）
S30. 1. 1　〃　松井庄村　杉原谷村（加美村）
S35. 1. 1　町制施行（加美町）
〃　〃　（八千代町）
H17.11. 1　合体　中町　加美町　八千代町

町の概要

【主な産業・経済等】

・酒米の王様「山田錦」発祥の里で栄えてきた農業
・独自の先染め織物として発展してきた播州織

【主な観光・文化・歴史】

・千ヶ峰、笠形山、妙見山
・手漉き和紙「杉原紙」
・東山古墳群、多哥寺遺跡、播州歌舞伎
・「敬老の日」発祥のまちオリジナルソング「きっと ありがとう」
・「敬老文化」のまち宣言
・ラベンダーパーク多可

【花】	のぎく・春蘭・さざゆり	【木】	けやき・杉・ひのき	【鳥】	キジ

【主な郷土出身者】

・（故）山田　勢三郎（酒米「山田錦」のルーツ発見者）
・（故）山口　茂吉（アララギ派歌人）
・（故）門脇　政夫（「敬老の日」提唱者）
・翁田　大勢（プロ野球選手）

【マスコット】



多可町観光PRマスコット
たか坊&ふう子

ふるさと納税の主な返礼品

手間を惜しまず100日間丁寧に育てた「播州百日どり」1羽セット（もも肉、むね肉、ささみ、肝、砂肝、手羽先、手羽元）

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

81.0％

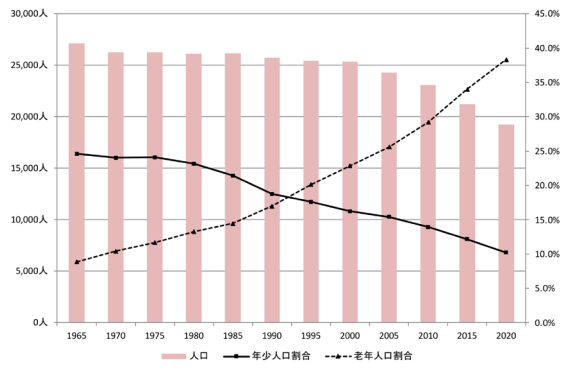
みどり織りなす北はりま　“ここにしかあらへん”じば（磁場・地場）のまち

区分		令和３（2021）年度決算	令和４（2022）年度決算	令和５（2023）年度決算
歳入		13,122,904 千円（ △ 7.9 %）	12,367,831 千円（ △ 5.8 %）	12,887,225 千円（ 4.2 %）
	一般財源等	8,725,828 千円（ △ 2.5 %）	8,064,251 千円（ △ 7.6 %）	8,656,659 千円（ 7.3 %）
	うち地方税	2,017,870 千円（ △ 2.2 %）	2,095,938 千円（ 3.9 %）	2,146,854 千円（ 2.4 %）
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	5,549,192 千円（ 6.5 %）	4,999,237 千円（ △ 9.9 %）	5,008,002 千円（ 0.2 %）
歳出		12,909,755 千円（ △ 6.6 %）	12,212,303 千円（ △ 5.4 %）	12,468,542 千円（ 2.1 %）
	義務的経費	5,339,331 千円（ 7.2 %）	4,971,148 千円（ △ 6.9 %）	4,950,726 千円（ △ 0.4 %）
	うち人件費	1,798,941 千円（ △ 2.6 %）	1,771,703 千円（ △ 1.5 %）	1,737,843 千円（ △ 1.9 %）
	うち公債費（うち繰上償還額）	1,588,663 千円（ △ 3.5 %）（ 102,708 千円 ）	1,410,002 千円（△ 11.2 %）（ 0 千円 ）	1,389,050 千円（ △ 1.5 %）（ 0 千円 ）
	うち扶助費	1,951,727 千円（ 31.4 %）	1,789,443 千円（ △ 8.3 %）	1,823,833 千円（ 1.9 %）
	投資的経費	650,601 千円（△ 20.2 %）	851,003 千円（ 30.8 %）	1,417,380 千円（ 66.6 %）
実質収支		161,529 千円	122,104 千円	347,698 千円
地方債現在高（うち臨時財政対策債）		13,126,591 千円（ △ 5.0 %）（ 4,920,435 千円 ）	12,372,867 千円（ △ 5.7 %）（ 4,471,201 千円 ）	12,324,135 千円（ △ 0.4 %）（ 4,000,164 千円 ）
基金現在高（うち財政調整基金）		7,274,448 千円（ 3,201,789 千円 ）	7,565,437 千円（ 3,284,359 千円 ）	7,899,337 千円（ 3,285,704 千円 ）
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	7,602,587 千円	7,221,373 千円	7,251,036 千円
	経常収支比率	86.9 %	91.8 %	90.2 %
	実質赤字比率	－	－	－
	連結実質赤字比率	－	－	－
	実質公債費比率	（R1 ～ R3） 11.6 %	（R2 ～ R4） 12.1 %	（R3 ～ R5） 11.9 %
	将来負担比率	△ 1.0 %	△ 0.5 %	△ 13.8 %
	地方税徴収率	97.5 %	97.6 %	97.8 %
財政力指数		（R1 ～ R3） 0.327	（R2 ～ R4） 0.334	（R3 ～ R5） 0.336
ラスパイレス指数		99.1	99.0	97.6

公共施設等の状況（R6.3.31 現在）　※はR6.5.1 現在　☆はR6.4.1 現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 0/0 箇所	保育所	☆ 0/0 箇所	都市公園等数	15 箇所	介護老人保健施設	1 箇所
				都市計画区域内人口１人当たり（R5.3.31）	26.3 ㎡	定員数	35 人
小学校	※ 5/5 校	認定こども園	☆ 0/5 箇所	地域包括支援センター	☆ 1 箇所	通所介護事業所	6 箇所
中学校	※ 3/3 校	病院	0/2 箇所			道路改良率（R5.3.31）	54.9 %
義務教育学校（小中一貫(9年)）	※ 0/0 校	診療所	3/17 箇所	特別養護老人ホーム	6 箇所		
				定員数	304 人		
高等学校	※ 0/1 校	公民館	0 箇所			道路舗装率（R5.3.31）	85.8 %
中等教育学校（中高一貫(6年)）	※ 0/0 校	体育館	4 箇所	養護老人ホーム	1 箇所	上水道等普及率（R5.3.31）	99.30 %
				定員数	60 人		
特別支援学校	※ 0/1 校	図書館	1 箇所	ケアハウス	2 箇所	生活排水処理率	99.3 %
				定員数	52 人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
- 在宅等育児手当
- ファミリー・サポート・センターたか
- 産前産後ヘルパー派遣事業

2．高齢者支援策
- インフルエンザ予防接種助成事業（65 歳以上無料）
- 元気あっぷ広場（いきいき百歳体操）の運営支援　・福祉タクシー券交付事業

3．医療制度
- 乳幼児等福祉医療助成事業　０歳から小学３年生までの医療費自己負担額分の助成
- こども福祉医療助成事業　小学４年生から高校３年生までの医療費自己負担額分の助成

4．その他
- 移住サポーターの配置
- あったか家族多世代住宅助成
- 若者・子育て世帯向け住宅ローン利子助成
- 定住支援サイト／空き家バンク「タカ、と。」による情報発信
- あったか結婚お祝い金助成事業　・ふるさと多可町で開花応援奨学金返還支援事業

中播磨県民センター

ホームページアドレス	https://web.pref.hyogo.lg.jp/area/c_harima/

【地域の将来像（地域ビジョン）】

○多様な地域に、個性（ひと）が輝く中播磨

【将来像（目指すべき姿）】

○多様な人が行き交う「交流」中播磨

○新たな力が生まれ続ける「活力」中播磨

○ステキなご近所さんで支え合う「つながり」中播磨

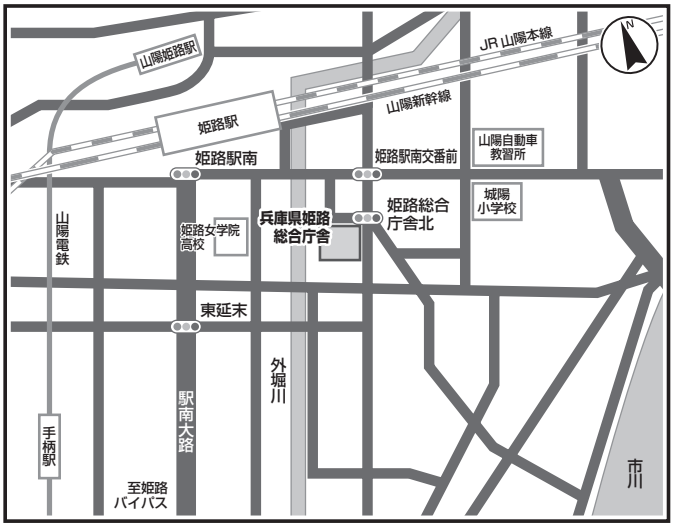
○次代に受け継ぐ「ふるさと」中播磨

【姫路総合庁舎】

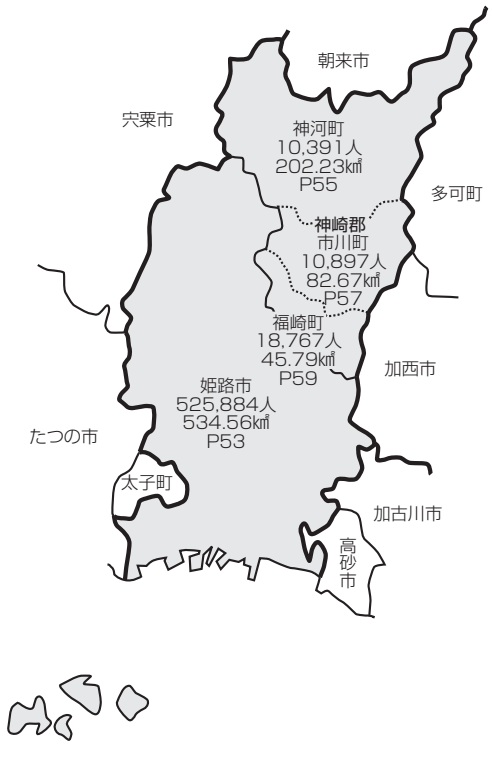
〒670－0947
所在地
姫路市北条1－98

ＴＥＬ
（079）281－3001

（庁舎まで）
・JR姫路駅南口から徒歩10分



【中播磨県民センター位置図】



（１市３町）

中播磨県民センター管内
人口565,939人
（R6.1.1現在
住民基本台帳人口）
面積865.25k㎡
（R6.1.1現在）

【 市町庁舎付近案内図一覧（中播磨県民センター管内）】



[庁舎まで]
・JR 姫路駅南口から神姫バス 5 分（市役所前下車）
・山陽電鉄手柄駅から徒歩 8 分。

〒670－8501（個）姫路市安田四丁目1番地
TEL（079）221－2111



[庁舎まで]
・JR 播但線寺前駅徒歩 5 分。
・播但連絡道路神崎南ICから車で 5 分。

〒679－3116　神崎郡神河町寺前64番地
TEL（0790）34－0001



[庁舎まで]
・JR 甘地駅から徒歩 5 分。
・播但連絡道路市川南ICから車で 5 分。

〒679－2392（個）神崎郡市川町西川辺165番地の3
TEL（0790）26－1010



[庁舎まで]
・JR 播但線福崎駅から徒歩 20 分。
・中国自動車道・播但連絡道路福崎ICから車で 5 分。

〒679－2280（個）神崎郡福崎町南田原3116番地の1
TEL（0790）22－0560

姫路市（ひめじし）

ホームページアドレス	https://www.city.himeji.lg.jp/
Ｅメールアドレス	seisaku@city.himeji.lg.jp

姫路市章

市章の由来

姫路の「姫」を図案化したもの。

団体コード	２８２０１４
所在地	６７０－８５０１（個） （ひめじしやすだ） 姫路市安田四丁目１番地
ＴＥＬ	（０７９）２２１－２１１１
ＦＡＸ	（０７９）２２１－２３８４ （企画政策室）

姫路市長

R5.4.30　就任
R9.4.29　満了
（　２　）　期目



清元（きよもと）　秀泰（ひでやす）
（S39.1.1生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	井上（いのうえ）　泰利（やすとし） （S38.7.10生）	R6.4.1 ［１期目］
副市長	岡本（おかもと）　裕（ゆたか） （S39.9,29生）	R6.4.1 ［１期目］
副市長	山田（やまだ）　基靖（もとやす） （S57.11,3生）	R6.4.1 ［１期目］
議長	宮下（みやした）　和也（かずや） （S33.1,30生）	R6.6.5
副議長	東影（ひがしかげ）　昭（あきら） （S28.8.13生）	R6.6.5

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在住基台帳
人口（増減率）	535,664人（△0.1 %）	530,495人（△1.0 %）	525,884人（△0.5 %）
世帯数（増減率）	212,801世帯（3.5 %）	224,106世帯（5.3 %）	247,746世帯（0.9 %）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	2,413 人	（1.0 %）
第２次産業	76,075 人	（31.8 %）
第３次産業	160,442 人	（67.2 %）
総数	246,396 人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	534.56㎢
人口密度（R2国調）	992.4人/㎢
年少人口割合（R2国調）	13.3%
老年人口割合（R2国調）	27.3%
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	13,065人
昼夜間人口比率（R2国調）	100.2%

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1 ～ R5.12.31）
12,119人	12,844人	△725人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
18 人	23.0 %

議員（任期　R9.4.30　まで）

条例定数	現員（うち女性）
45 人	45 人（10 人）

政党別等議員数（うち女性）

公明党	8 人（3 人）
自由民主党	8 人（2 人）
日本維新の会	4 人（1 人）
日本共産党	2 人（2 人）
参政党	1 人（1 人）
無所属	22 人（1 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
207,417 人	225,263 人	432,680 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	4,042 人	7.7 人
うち普通会計部門職員	3,734 人	7.1 人
うち一般行政部門職員	2,553 人	4.9 人

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.1.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	○	○	－	○	○

沿革

M22. 4. 1　市制施行
M45. 4. 1　編入　国衙村及び市殿村の一部
T14. 4. 1　〃　城北村
S 3.11. 10　町制施行（家島町設置）
S 8. 4. 1　編入　水上村　砥堀村
S10.10. 1　〃　城南村　高岡村
S11. 4. 1　〃　安室村　荒川村　手柄村
S21. 3. 1　合体　飾磨市　白浜町　広畑町　網干町　大津村　勝原村　揖保郡余部村
S29. 3.31　合体　香呂村　中寺村（香寺町設置）
S29. 7. 1　編入　曾左村　飾磨郡余部村　糸引村　八木村　太市村
S30. 7. 1　合体　置塩村　鹿谷村　菅野村（夢前町設置）
S31. 7. 1　〃　安師村　富栖村（安富町設置）
S32.10. 1　編入　四郷村　花田村　御国野村　別所村
S33. 1. 1　〃　飾東村　神南町　的形村
S34. 5. 1　〃　大塩町
S42. 3. 5　〃　林田町
H 8. 4. 1　中核市移行
H18. 3.27　編入　家島町　夢前町　香寺町　安富町

市の概要

【主な産業・経済等】

・鉄鋼業、化学工業、電気機械工業などを中心としたものづくり企業の集積と臨海部における工業地帯の形成
・皮革関連産業、清酒、鎖、ボルト・ナット、マッチ、乾麺、菓子などの地場産業の発達
・卸売業・小売業ともに播磨地域の中心となる商業地

【主な観光・文化・歴史】

・姫路城
・書寫山圓教寺
・灘のけんか祭り

【花】	【木】	【鳥】
さぎ草	カシ	シラサギ

【主な郷土出身者】

・（故）和辻　哲郎（哲学者）
・（故）桂　米朝（落語家）
・（故）池内　紀（ドイツ文学者）
・（故）髙田　賢三（ファッションデザイナー）

【マスコット】



しろまるひめ

ふるさと納税の主な返礼品

播磨の日本酒、揖保乃糸そうめん、姫路産牡蠣、オーダーゴルフグローブ

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

79.3 %

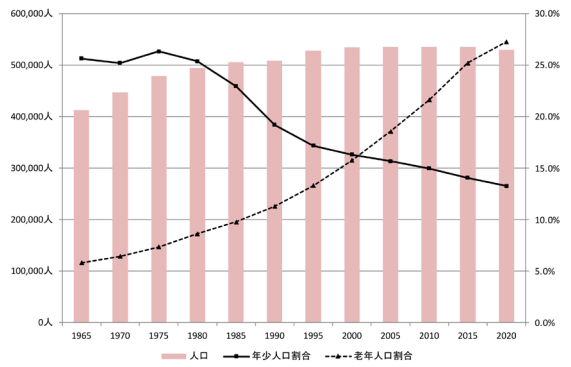
中播磨

区分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		242,696,192 千円 (△ 17.9 %)	239,739,534 千円 (△ 1.2 %)	238,253,754 千円 (△ 0.6 %)
	一般財源等	154,740,535 千円 (4.2 %)	155,312,493 千円 (0.4 %)	158,676,141 千円 (2.2 %)
	うち地方税	95,958,570 千円 (△ 0.8 %)	99,073,528 千円 (3.2 %)	100,184,479 千円 (1.1 %)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	26,172,438 千円 (38.8 %)	19,897,799 千円 (△ 24.0 %)	18,794,953 千円 (△ 5.5 %)
歳出		233,327,010 千円 (△ 18.2 %)	230,312,665 千円 (△ 1.3 %)	228,521,943 千円 (△ 0.8 %)
	義務的経費	127,483,615 千円 (13.5 %)	122,996,225 千円 (△ 3.5 %)	125,395,524 千円 (2.0 %)
	うち人件費	35,840,790 千円 (2.0 %)	35,504,152 千円 (△ 0.9 %)	34,923,723 千円 (△ 1.6 %)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	21,969,654 千円 (12.0 %) (1,018,240 千円)	23,223,124 千円 (5.7 %) (1,649,110 千円)	22,322,919 千円 (△ 3.9 %) (1,527,054 千円)
	うち扶助費	69,673,171 千円 (21.0 %)	64,268,949 千円 (△ 7.8 %)	68,148,882 千円 (6.0 %)
	投資的経費	30,227,944 千円 (△ 42.2 %)	24,593,935 千円 (△ 18.6 %)	27,985,752 千円 (13.8 %)
実質収支		5,496,029 千円	5,770,252 千円	5,357,090 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		204,958,538 千円 (△ 1.7 %) (92,312,559 千円)	193,230,090 千円 (△ 5.7 %) (89,427,497 千円)	182,499,773 千円 (△ 5.6 %) (84,604,007 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		49,964,983 千円 (14,525,382 千円)	53,689,190 千円 (14,533,202 千円)	55,293,675 千円 (14,554,196 千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	127,239,020 千円	124,017,973 千円	125,835,112 千円
	経常収支比率	83.6 %	87.4 %	87.7 %
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	ー ー	ー ー	ー ー
	実質公債費比率	(R1 ～ R3) 3.0 %	(R2 ～ R4) 3.2 %	(R3 ～ R5) 3.5 %
	将来負担比率	19.1 %	11.6 %	9.6 %
	地方税徴収率	97.5 %	97.7 %	97.9 %
財政力指数		(R1 ～ R3) 0.873	(R2 ～ R4) 0.863	(R3 ～ R5) 0.851
ラスパイレス指数		101.2	101.4	101.0

公共施設等の状況 (R6.3.31 現在)　※はR6.5.1 現在　☆はR6.4.1 現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 31/38 箇所	保育所	☆ 17/53 箇所	都市公園等数	951 箇所	介護老人保健施設	11 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	9.4 ㎡	定員数	968 人
小学校	※ 66/66 校	認定こども園	☆ 12/87 箇所	地域包括支援センター	☆ 24 箇所	通所介護事業所	111 箇所
中学校	※ 33/38 校	病院	0/34 箇所			道路改良率(R5.3.31)	69.0 %
義務教育学校(小中一貫(9年))	※ 3/3 校	診療所	10/712 箇所	特別養護老人ホーム	49 箇所		
				定員数	2,596 人		
高等学校	※ 3/22 校	公民館	68 箇所			道路舗装率(R5.3.31)	98.8 %
中等教育学校(中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	11 箇所	養護老人ホーム	3 箇所	上水道等普及率(R5.3.31)	99.68 %
				定員数	250 人		
特別支援学校	※ 1/4 校	図書館	15 箇所	ケアハウス	8 箇所	生活排水処理率	98.6 %
				定員数	266 人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
- 結婚を機に姫路市で新生活をスタートする新婚世帯に対し、新居の住宅購入費やリフォーム費用、家賃、引越費用などの一部を補助
- 妊産婦がタクシーを利用する際の乗車料金を助成
- 第３子以降の赤ちゃん誕生のお祝いとして、こどもの人数に応じて出産祝い金を支給

2．高齢者支援策
- 65歳以上のひとり暮らしの高齢者などを対象に、体調不良時にボタンを押すと看護師等が待機するコールセンターに繋がる緊急通報機器（安心コール）を貸出し
- 65歳以上の高齢者を対象にフレイル予防・認知症予防の効果が期待できるアプリを導入
- 75歳以上の高齢者を対象に、バス・船舶・タクシーのうちいずれか一つの交通機関の運賃を助成

3．医療制度
- 夜間や休日の急病患者への対応として、休日・夜間急病センターを開設
- 子どもの急病やケガの場合に、専任の看護師等が医療機関の受診の必要性や応急手当などについてアドバイスする救急医療電話相談を実施
- ０歳～ 18歳に達する日以後の最初の３月31日までの医療費を無償化（所得制限なし）

4．その他
- ひめじ創生奨学金返還支援制度　・東京圏からの移住促進事業
- 介護職員等ＵＪＩターン支援事業　・姫路市空き家バンク

神河町（かみかわちょう）

ホームページアドレス	https://www.town.kamikawa.hyogo.jp
Ｅメールアドレス	info@town.kamikawa.hyogo.jp

神河町章

町章の由来

神河町の「カ」をモチーフに、恵まれた自然（山々と水）を緑と青で表現し、神河町というフィールドを円で表現している。

団体コード	284467
所在地	679－3116 （かんざきぐんかみかわちょうてらまえ） 神崎郡神河町寺前 64番地
TEL	（0790）34－0001
FAX	（0790）34－0691 （総務課）

神河町長

R3.11.27 就任
R7.11.26 満了
（ 4 ）期目



山名 宗悟（やまな そうご）
（S34.1.20生）

役職	氏名	就任年月日
副町長	前田 義人（まえだ よしと）（S33.1.1生）	R3.12.11［2期目］
副町長	―	―
副町長	―	―
議長	澤田 俊一（さわだ しゅんいち）（S33.3.26生）	R6.5.1
副議長	栗原 廣哉（くりはら ひろや）（S30.11.12生）	R4.5.2

沿革

S30. 3.31 合体 大山村 越知谷村 粟賀村（神崎町設置）
〃 〃 寺前村 長谷村（大河内町設置）
H17.11. 7 〃 神崎町 大河内町

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	11,452人（△6.8％）	10,616人（△7.3％）	10,391人（△2.5％）
世帯数（増減率）	3,798世帯（△0.4％）	3,779世帯（△0.5％）	4,218世帯（0.2％）

（R2国調）産業別就業人口		
第1次産業	200人	（3.9％）
第2次産業	1,659人	（32.6％）
第3次産業	3,223人	（63.4％）
総数	5,114人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	202.23㎢
人口密度（R2国調）	52.5人/㎢
年少人口割合（R2国調）	10.9％
老年人口割合（R2国調）	38.2％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	109人
昼夜間人口比率（R2国調）	86.8％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
174人	323人	△149人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0人	20.0％

議員（任期 R8.4.30 まで）

条例定数	現員（うち女性）
12人	11人（0人）

政党別等議員数（うち女性）	
公明党	1人（0人）
無所属	10人（0人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
4,178人	4,704人	8,882人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	330人	31.8人
うち普通会計部門職員	117人	11.3人
うち一般行政部門職員	91人	8.8人

町の概要

【主な産業・経済等】

・豊かな森林、田畑、清流。加えて、JR播但線と公立神崎総合病院。姫路まで40分、京阪神まで1.5時間と良好なアクセス環境
・観光業、農業・林業
・米、ゆず、自然薯等豊かな特産品

【主な観光・文化・歴史】

・高原・名水・歴史にふれあうまち
・大河内高原（峰山・砥峰・太田池周辺）
・新田ふるさと村、神崎いこいの村グリーンエコー笠形、神崎農村公園ヨーデル森、かんざき桜の山桜華園、銀の馬車道交流館、道の駅「銀の馬車道・神河・大河内揚水発電所、福本遺跡など

【花】	さくら	【木】	もみじ	【鳥】	―

【主な郷土出身者】

・のん［能年玲奈］（女優・モデル）
・藤原 正和（元陸上競技選手）
・藤原 ヒロ（漫画家）

【マスコット】



カーミン

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
○	－	○	－	－	○	○

ふるさと納税の主な返礼品

お茶、自然薯だしとろろセット、手作り味噌セット、手作り生米麹、ぶどう、米、牡丹鍋セット、神河しいたけ栽培キット、特産のゆずを使った飲み物、人参ジュース、線香セット、カーミンセット、峰山高原ホテルリラクシア宿泊助成券、豊楽ご宿泊券、豊楽お食事券、粟賀ゴルフ倶楽部利用助成券

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

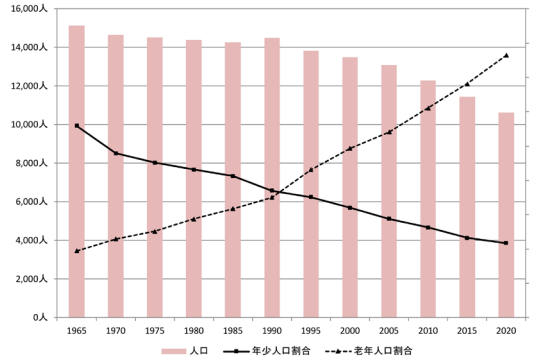
79.8％

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		9,116,071千円(△11.6%)	9,012,667千円(△1.1%)	9,036,125千円(0.3%)
	一般財源等	6,580,758千円(1.3%)	6,659,629千円(1.2%)	6,704,945千円(0.7%)
	うち地方税	1,814,275千円(3.1%)	1,773,107千円(△2.3%)	1,876,410千円(5.8%)
	うち地方交付税※臨時財政対策債含む	3,841,541千円(4.8%)	3,863,959千円(0.6%)	3,802,254千円(△1.6%)
歳出		8,913,123千円(△11.1%)	8,779,096千円(△1.5%)	8,830,253千円(0.6%)
	義務的経費	3,347,069千円(8.1%)	3,327,826千円(△0.6%)	3,495,998千円(5.1%)
	うち人件費	1,325,006千円(△2.2%)	1,268,680千円(△4.3%)	1,323,890千円(4.4%)
	うち公債費(うち繰上償還額)	983,883千円(1.1%) (0千円)	1,165,745千円(18.5%) (0千円)	1,262,989千円(8.3%) (0千円)
	うち扶助費	1,038,180千円(35.3%)	893,401千円(△13.9%)	909,119千円(1.8%)
	投資的経費	711,801千円(△40.1%)	613,024千円(△13.9%)	717,027千円(17.0%)
実質収支		176,803千円	185,452千円	175,565千円
地方債現在高(うち臨時財政対策債)		13,251,268千円(△2.1%) (3,719,537千円)	12,615,999千円(△4.8%) (3,431,806千円)	11,760,784千円(△6.8%) (3,102,944千円)
基金現在高(うち財政調整基金)		4,244,144千円 (1,768,008千円)	4,541,051千円 (1,966,185千円)	4,444,288千円 (1,901,439千円)
財政指標等	標準財政規模※臨財債発行可能額含む	5,449,128千円	5,337,992千円	5,436,038千円
	経常収支比率	85.3%	89.9%	93.1%
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	(R1～R3) 12.5%	(R2～R4) 11.7%	(R3～R5) 11.9%
	将来負担比率	36.9%	38.1%	51.7%
	地方税徴収率	96.1%	95.9%	96.1%
財政力指数		(R1～R3) 0.370	(R2～R4) 0.354	(R3～R5) 0.352
ラスパイレス指数		97.0	97.5	97.8

公共施設等の状況(R6.3.31現在)　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※3/3箇所	保育所	☆0/2箇所	都市公園等数	0箇所	介護老人保健施設	1箇所
				都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	0.0㎡	定員数	78人
小学校	※3/3校	認定こども園	☆0/0箇所	地域包括支援センター	☆1箇所	通所介護事業所	3箇所
中学校	※1/1校	病院	1/1箇所			道路改良率(R5.3.31)	64.0%
義務教育学校(小中一貫(9年))	※0/0校	診療所	3/6箇所	特別養護老人ホーム	3箇所		
				定員数	165人	道路舗装率(R5.3.31)	94.2%
高等学校	※0/1校	公民館	2箇所	養護老人ホーム	0箇所		
中等教育学校(中高一貫(6年))	※0/0校	体育館	4箇所	定員数	0人	上水道等普及率(R5.3.31)	99.66%
特別支援学校	※0/0校	図書館	0箇所	ケアハウス	0箇所	生活排水処理率	99.5%
				定員数	0人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
・こどもを健やかに生み育てる支援金(3人以上のこどもを扶養している父又は母に、合計25万円を支給
・若者世帯住宅取得支援事業((14)ＵＪＩターンに関する推進活動P187に内容記載)
・若者世帯向け家賃補助事業((14)ＵＪＩターンに関する推進活動P187に内容記載)
・食べ盛り応援神河米事業(小中学生のいる家庭に30kg/人の町内産新米を配布。但し3年間限定)
・小中学校等入学子ども未来応援支援金(小中学校入学時児童生徒1人当たり3万円の祝金)

2．高齢者支援策
・長寿祝金支給事業(町内に12年以上住まれている満99歳の方に10万円を支給)
・介護用品支給事業(在宅で要介護4・5の町民税非課税の方で、町民税課税者の扶養にとられていない方について、介護用品を年額75,000円分まで支給)
・タクシー運賃助成事業(身体障がい者手帳1･2級、療育手帳Ａ判定、精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方、または介護保険要介護3・4・5の認定を受けておられる方について、町内に限りタクシー運賃の半額を助成)

3．医療制度
・高校3年生までの医療費無料化

4．結婚支援
・縁結び事業(マッチングアプリ補助など)
・結婚新生活支援事業(夫婦の年収及び年齢合計によって15万円から60万円の補助)

5．その他
・空き家・空き土地バンク事業(空き家・空き土地の情報提供)

市川町（いちかわちょう）

ホームページアドレス	https://www.town.ichikawa.lg.jp
Ｅメールアドレス	sougou@town.ichikawa.lg.jp

市川町章

町章の由来

昭和39年7月2日に制定。「市」と「川」を図案化し、市は矢を表して飛躍を、川は丸く大和を象徴している。

団体コード	284424
所在地	679－2392（個） （かんざきぐんいちかわちょうにしかわなべ） 神崎郡市川町西川辺165番地の3
TEL	（0790）26－1010
FAX	（0790）26－1049（総務課）

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	12,300人（△7.4％）	11,231人（△8.7％）	10,897人（△2.0％）
世帯数（増減率）	4,334世帯（△0.4％）	4,324世帯（△0.2％）	4,889世帯（0.1％）

（R2国調）産業別就業人口

第1次産業	194人	（3.5％）
第2次産業	2,179人	（39.4％）
第3次産業	3,154人	（57.1％）
総数	5,546人	※その他分類含む

市川町長

R5.8.9 就任
R9.8.8 満了
（1）期目



津田　義和（つだ　よしかず）
（S27.9.30生）

役職	氏名	就任年月日
副町長	尾花　哲也（おばな　てつや）（S34.9.19生）	R6.1.1［1期目］
副町長	―	―
副町長	―	―
議長	長尾　克洋（ながお　かつひろ）（S19.1.17生）	R5.9.29
副議長	山本　芳樹（やまもと　よしき）（S25.3.9生）	R5.9.29

面積（R6.1.1）	82.67㎢
人口密度（R2国調）	135.9人/㎢
年少人口割合（R2国調）	10.0％
老年人口割合（R2国調）	37.4％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	152人
昼夜間人口比率（R2国調）	88.0％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
158人	245人	△87人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0人	18.5％

議員（任期　R9.9.22　まで）

条例定数	現員（うち女性）
12人	12人（3人）

政党別等議員数（うち女性）

公明党	1人（0人）
日本維新の会	1人（1人）
れいわ新選組	1人（0人）
参政党	1人（1人）
無所属	8人（1人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
4,535人	4,883人	9,418人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	125人	11.5人
うち普通会計部門職員	105人	9.6人
うち一般行政部門職員	82人	7.5人

沿革

S30. 7.25　合体　川辺村　瀬加村　甘地村　鶴居村

町の概要

【主な産業・経済等】

ゴルフアイアンヘッド製造発祥の地として知られ、町内には約15か所の事業所があり、その製品は国内にとどまらず海外にも輸出され、高い評価を受けている

【主な観光・文化・歴史】

・町の北東部にそびえる笠形山は「播磨富士」とも呼ばれ、山中には笠形神社が祀られている
・甘地獅子舞は約400年の歴史があり、県の無形民俗文化財に指定されている
・大人から子どもまで楽しめるレジャー施設「リフレッシュパーク市川」

【花】	ひまわり	【木】	かし	【鳥】	―

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
○	－	○	－	－	○	○

【主な郷土出身者】

・（故）橋本　忍（脚本家）
・（故）中野　はる（ちぎり絵創始者）
・（故）内藤　利八（播但鉄道会社創立・衆議院議員）

【マスコット】



ひまりん

ふるさと納税の主な返礼品

タズミの卵、ゴルファイアン、但馬牛経産牛

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

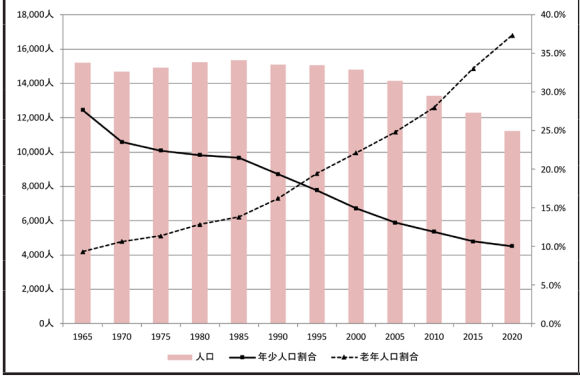
82.0％

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		7,256,830千円（△9.2％）	6,826,853千円（△5.9％）	7,012,663千円（2.7％）
	一般財源等	4,762,915千円（11.0％）	4,643,095千円（△2.5％）	4,726,720千円（1.8％）
	うち地方税	1,229,037千円（1.0％）	1,245,261千円（1.3％）	1,251,268千円（0.5％）
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	2,664,177千円（14.7％）	2,521,976千円（△5.3％）	2,558,680千円（1.5％）
歳出		7,101,339千円（△9.3％）	6,579,283千円（△7.4％）	6,824,349千円（3.7％）
	義務的経費	2,730,847千円（13.3％）	2,583,657千円（△5.4％）	2,667,840千円（3.3％）
	うち人件費	1,224,073千円（2.7％）	1,223,731千円（△0.0％）	1,241,327千円（1.4％）
	うち公債費 （うち繰上償還額）	603,472千円（8.1％） （0千円）	593,419千円（△1.7％） （0千円）	596,106千円（0.5％） （0千円）
	うち扶助費	903,302千円（36.8％）	766,507千円（△15.1％）	830,407千円（8.3％）
	投資的経費	669,188千円（△32.9％）	585,729千円（△12.5％）	663,945千円（13.4％）
実質収支		150,413千円	247,570千円	188,099千円
地方債現在高 （うち臨時財政対策債）		6,603,020千円（0.0％） （2,663,762千円）	6,512,639千円（△1.4％） （2,473,659千円）	6,545,076千円（0.5％） （2,263,505千円）
基金現在高 （うち財政調整基金）		1,985,585千円 （879,885千円）	2,279,641千円 （915,919千円）	2,534,195千円 （916,210千円）
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	3,950,646千円	3,873,716千円	3,931,460千円
	経常収支比率	85.4％	87.6％	87.5％
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	（R1～R3）8.9％	（R2～R4）9.1％	（R3～R5）9.5％
	将来負担比率	79.9％	76.8％	69.5％
	地方税徴収率	93.3％	95.0％	96.0％
財政力指数		（R1～R3）0.384	（R2～R4）0.372	（R3～R5）0.362
ラスパイレス指数		97.5	96.5	96.4

公共施設等の状況（R6.3.31現在）　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 0/0 箇所	保育所	☆ 0/1 箇所	都市公園等数	0箇所	介護老人保健施設	0箇所
				都市計画区域内人口1人当たり（R5.3.31）	0.0㎡	定員数	0人
小学校	※ 4/4 校	認定こども園	☆ 2/3 箇所	地域包括支援センター	☆ 1箇所	通所介護事業所	5箇所
中学校	※ 1/1 校	病院	0/0 箇所			道路改良率（R5.3.31）	42.3％
義務教育学校（小中一貫(9年)）	※ 0/0 校	診療所	0/8 箇所	特別養護老人ホーム	1箇所		
				定員数	60人		
高等学校	※ 0/1 校	公民館	1箇所			道路舗装率（R5.3.31）	84.0％
中等教育学校（中高一貫(6年)）	※ 0/0 校	体育館	1箇所	養護老人ホーム	0箇所	上水道等普及率（R5.3.31）	99.80％
				定員数	0人		
特別支援学校	※ 0/0 校	図書館	1箇所	ケアハウス	0箇所	生活排水処理率	92.1％
				定員数	0人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
- 保育料第２子半額、第３子以降無料
- 小・中学校入学時に体操服購入費を助成
- 給食費の減額

2．高齢者支援策
- 高齢者等にタクシーの利用権を助成
- 75歳以上の方にコミュニティバス等の無料券を交付

3．医療制度
- 高校生までの医療費完全無料化
- おたふくかぜ予防接種費用助成、新生児聴覚検査助成など
- 妊産婦健康診査助成

4．その他
- 宅地分譲（町の遊休地を宅地造成して分譲）
- 空き家活用支援事業、若者向け住宅取得支援、若者遠距離通勤者への助成
- 有機農業の推進

福崎町（ふくさきちょう）

ホームページアドレス	https://www.town.fukusaki.hyogo.jp
Ｅメールアドレス	soumu@town.fukusaki.lg.jp

福崎町章

町章の由来

かたかなの「ク」を二つ組み合わせ「フク」とし図案化したもの。

団体コード	２８４４３２
所在地	６７９－２２８０（個） （かんざきぐんふくさきちょうみなみたわら） 神崎郡福崎町南田原 ３１１６番地の１
TEL	（０７９０）２２－０５６０
FAX	（０７９０）２３－０６８７ （総務課）

福崎町長

R5.4.23 就任
R9.4.22 満了
（ 2 ）期目



尾﨑（おさき） 吉晴（よしはる）
（S30.12.7生）

役職	氏名	就任年月日
副町長	近藤（こんどう） 博之（ひろゆき） （S35.2.7生）	R5.7.1 ［２期目］
副町長	―	―
副町長	―	―
議長	前川（まえかわ） 裕量（ひろかず） （S49.5.13生）	R5.5.1
副議長	三輪（みわ） 一朝（かずとも） （S33.7.5生）	R5.5.1

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	19,738人（△0.5 %）	19,377人（△1.8 %）	18,767人（0.1 %）
世帯数（増減率）	6,906世帯（4.0 %）	7,795世帯（12.9 %）	8,074世帯（2.2 %）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	202 人	（ 2.2 %）
第２次産業	3,355 人	（ 37.1 %）
第３次産業	5,478 人	（ 60.6 %）
総数	9,278 人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	45.79㎢
人口密度（R2国調）	423.2人/㎢
年少人口割合（R2国調）	13.3%
老年人口割合（R2国調）	29.6%
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	531人
昼夜間人口比率（R2国調）	113.2%

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
616人	573人	43人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0 人	19.4 %

議員（任期 R7.4.30 まで）

条例定数	現員（うち女性）
14 人	14 人（ 1 人）

政党別等議員数（うち女性）

日本共産党	1 人（ 0 人）
公明党	1 人（ 0 人）
無所属	12 人（ 1 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
7,341 人	7,964 人	15,305 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	151 人	8.0 人
うち普通会計部門職員	132 人	7.0 人
うち一般行政部門職員	119 人	6.3 人

沿革

S31. 5. 3　合体　福崎町　田原村　八千種村

町の概要

【主な産業・経済等】

・３つの工業団地を中心とした工業、農業、商業の調和のとれた発展を目指す
・町特産「もち麦」を原料とするもちむぎ麺、素麺「福の糸」、精麦、どら焼き、焼酎、お茶等の加工食品を開発し、「もち麦」による町おこしを図っている
・妖怪の仕掛けを使った町おこしを進めている。

【主な観光・文化・歴史】

・七種山、七種の滝、里山公園「なぐさの森」、春日山
・柳田國男生家・記念館、三木家住宅等の歴史的な町並みが残る辻川界隈
・妖怪ベンチ
・辻川山公園の河童・天狗
・特産館もちむぎのやかた
・駅前観光交流センター
・辻川観光交流センター

【花】	サルビア	【木】	クロガネモチ	【鳥】	―

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	－	－	－	－	－

【主な郷土出身者】

・（故）柳田　國男（日本民俗学の創始者）
・（故）吉識　雅夫（船舶工学の権威）
・（故）岸上　大作（恋と革命の歌人）
・松岡　義之（ロサンゼルス五輪男子柔道65kg級金メダリスト）

【マスコット】



フクちゃん（左）
サキちゃん（右）

ふるさと納税の主な返礼品

もち麦製品、神戸牛、革製品、マンダム製品、ゴルフパター、電動カート、米、但馬牛、ゴルフプレー券、宿泊券、日本酒、いちご、ガジロウグッズ、保存水、お菓子、ペットフード、牛たん

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

80.1 %

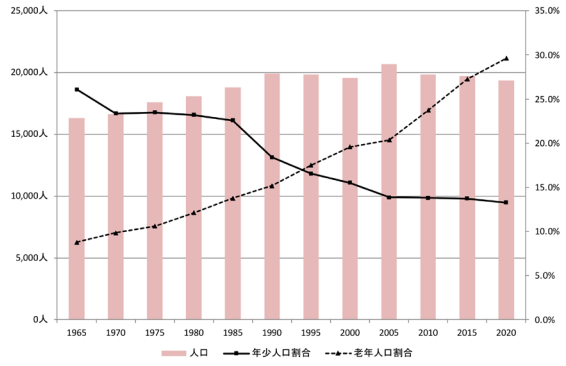
活力にあふれ　風格のある　住みよいまち　～住んで、学んで、働いて　未来につながる福崎～

区分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		9,712,828千円（△7.2％）	9,077,123千円（△6.5％）	9,150,845千円（0.8％）
	一般財源等	6,710,415千円（9.2％）	6,471,157千円（△3.6％）	6,601,347千円（2.0％）
	うち地方税	3,271,526千円（0.3％）	3,370,210千円（3.0％）	3,341,963千円（△0.8％）
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	1,989,833千円（21.2％）	1,669,324千円（△16.1％）	1,744,085千円（4.5％）
歳出		9,412,908千円（△7.7％）	8,897,239千円（△5.5％）	9,019,580千円（1.4％）
	義務的経費	4,353,123千円（18.9％）	4,015,371千円（△7.8％）	4,079,637千円（1.6％）
	うち人件費	1,688,821千円（7.9％）	1,638,743千円（△3.0％）	1,676,066千円（2.3％）
	うち公債費 （うち繰上償還額）	1,048,668千円（8.3％） （0千円）	1,116,199千円（6.4％） （0千円）	1,079,064千円（△3.3％） （0千円）
	うち扶助費	1,615,634千円（43.4％）	1,260,429千円（△22.0％）	1,324,507千円（5.1％）
	投資的経費	777,827千円（△16.5％）	850,351千円（9.3％）	887,570千円（4.4％）
実質収支		252,062千円	166,905千円	105,278千円
地方債現在高 （うち臨時財政対策債）		11,349,457千円（△1.4％） （4,525,230千円）	10,776,985千円（△5.0％） （4,254,826千円）	10,302,338千円（△4.4％） （3,918,863千円）
基金現在高 （うち財政調整基金）		2,196,799千円 （1,632,800千円）	2,038,833千円 （1,500,100千円）	1,791,365千円 （1,268,200千円）
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	5,786,538千円	5,629,816千円	5,709,938千円
	経常収支比率	85.8％	94.0％	96.3％
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	（R1～R3）9.8％	（R2～R4）11.2％	（R3～R5）12.3％
	将来負担比率	60.3％	62.9％	67.4％
	地方税徴収率	98.0％	98.1％	98.1％
財政力指数		（R1～R3）0.704	（R2～R4）0.696	（R3～R5）0.681
ラスパイレス指数		98.7	98.5	98.6

公共施設等の状況（R6.3.31現在）　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 0/0 箇所	保育所	☆ 0/0 箇所	都市公園等数	6箇所	介護老人保健施設	0箇所
				都市計画区域内人口1人当たり（R5.3.31）	2.9㎡	定員数	0人
小学校	※ 4/4 校	認定こども園	☆ 4/6 箇所	地域包括支援センター	☆ 1箇所	通所介護事業所	9箇所
中学校	※ 2/2 校	病院	0/1 箇所			道路改良率（R5.3.31）	52.7％
義務教育学校（小中一貫(9年)）	※ 0/0 校	診療所	0/30 箇所	特別養護老人ホーム	2箇所		
				定員数	127人		
高等学校	※ 0/1 校	公民館	2箇所			道路舗装率（R5.3.31）	67.3％
中等教育学校（中高一貫(6年)）	※ 0/0 校	体育館	2箇所	養護老人ホーム	1箇所	上水道等普及率（R5.3.31）	99.50％
				定員数	50人		
特別支援学校	※ 0/0 校	図書館	1箇所	ケアハウス	0箇所	生活排水処理率	100.0％
				定員数	0人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
- 高校３年生まで医療費の無料化
- 「こども家庭センター（ふくさきっこステーション）」の設置
- 保健センターの土曜日開庁による相談体制の充実
- 病児・病後児保育事業の実施

2．高齢者支援策
- インフルエンザ予防接種、高齢者肺炎球菌ワクチン接種等の助成
- 補聴器購入の助成　・認知症高齢者支援対策の推進　・介護予防サービスの充実

3．医療制度
- 妊婦健康診査費助成、妊婦歯科健康診査費助成、妊婦タクシー助成、不妊治療費の助成
- インフルエンザ、帯状疱疹予防接種の助成

4．その他
- 特別指定区域（新規居住者区域）の活用促進
- 新規就業者の確保・育成
- 自立（律）のまちづくりの推進
- 地域活性化事業（Fukuランタン、手話ダンス甲子園、ガジロウCUP（ジュニアゴルフ大会）他）

西播磨県民局

ホームページアドレス	https://web.pref.hyogo.lg.jp/area/w_harima/

【地域の将来像（地域ビジョン）】

○光と水と緑でつなぐ　元気西播磨

【めざす都市像（地域像）】

○つながる地域のきずな西播磨 ～地域でともに支え合う繋がりのあるまち～

○元気な西播磨 ～地域の強みを活かした賑わいと活力のあるまち～

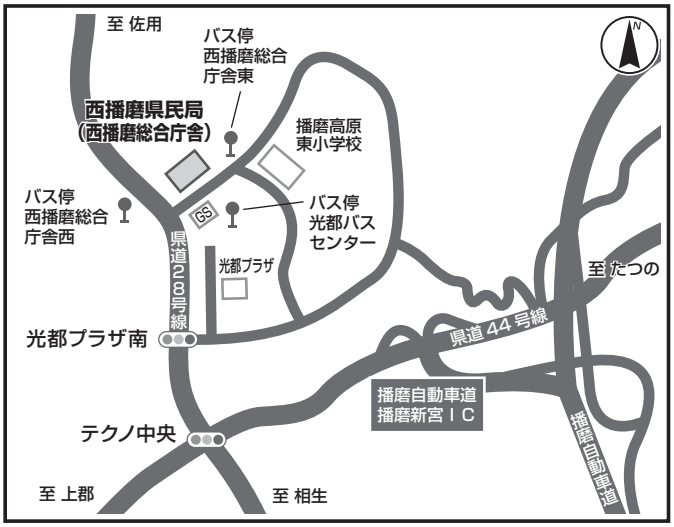
○自立の西播磨 ～地域で循環するまち～

○安全安心の西播磨 ～誰もが安心していきいきと暮らせるまち～

【西播磨総合庁舎】

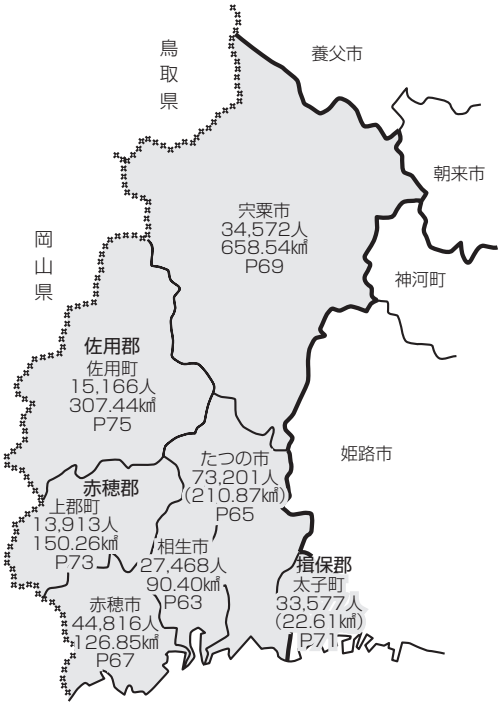
〒678－1205（個）
所在地
赤穂郡上郡町光都2－25

ＴＥＬ
（0791）58－2100



（庁舎まで）
【電車・バスを利用の場合】
・ＪＲ相生駅からバス利用
　スプリング８行 西播磨総合庁舎西下車
　（便によっては西播磨総合庁舎東または
　光都バスセンター下車）
・ＪＲ播磨新宮駅からバス利用
　スプリング８行 西播磨総合庁舎西下車

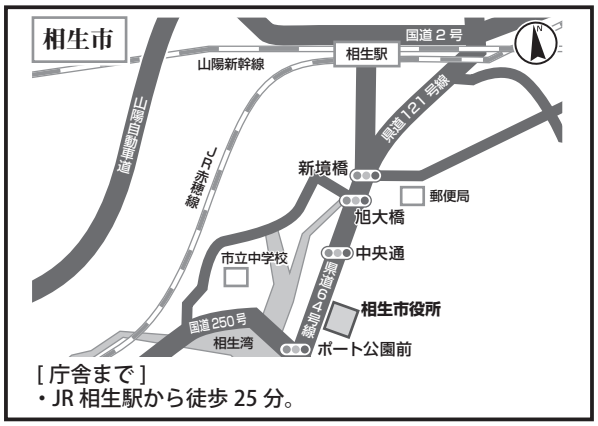
【西播磨県民局管内図】



（４市３町）

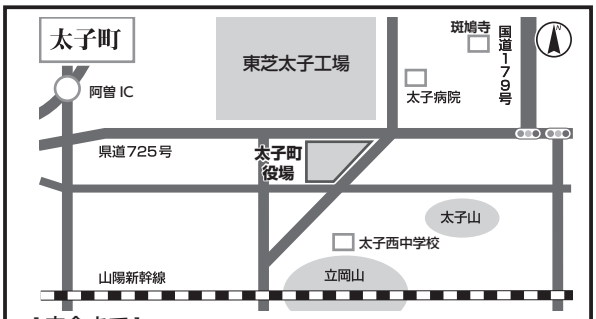
西播磨県民局管内
人口242,713人
（R6.1.1現在
住民基本台帳人口）
面積1,566.97k㎡
（R6.1.1現在）

【 市町庁舎付近案内図一覧（西播磨県民局管内）】



［庁舎まで］
・JR 相生駅から徒歩 25 分。

〒678－8585（個） 相生市旭一丁目1番3号
TEL（0791）23－7111



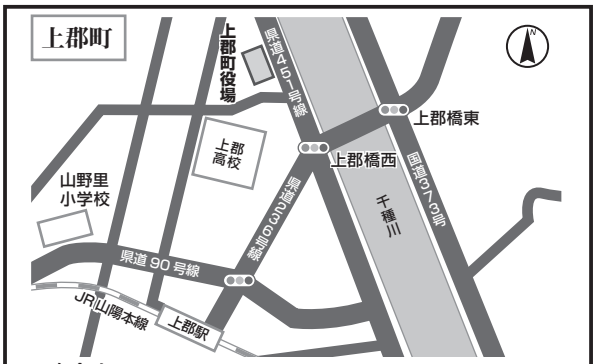
［庁舎まで］
・JR姫路駅から神姫バス約30分、鵤バス停下車徒歩10分。
・JR山陽本線網干駅から神姫バス約15分、鵤バス停下車徒歩10分。
・国道2号線（太子竜野バイパス）阿曽ICから南へ車5分。

〒671－1592（個） 揖保郡太子町鵤280番地1
TEL（079）277－1010



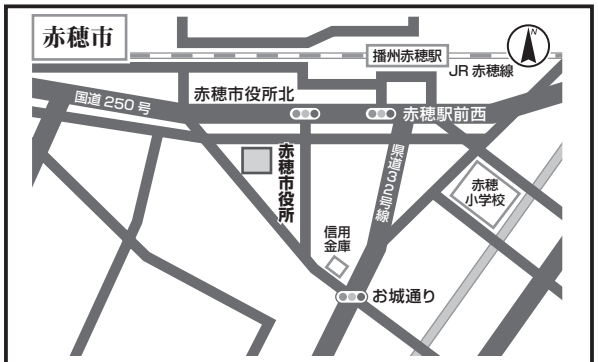
［庁舎まで］
・JR姫新線本竜野駅から徒歩約15分。
・JR姫新線本竜野駅からコミュニティバスで約５分。
・JR山陽本線竜野駅からコミュニティバスで約13分。

〒679－4192（個） たつの市龍野町富永1005番地1
TEL（0791）64－3131



［庁舎まで］
・JR 山陽本線、智頭線上郡駅から徒歩 10 分。

〒678－1292（個） 赤穂郡上郡町大持278番地
TEL（0791）52－1111



［庁舎まで］
・JR 播州赤穂駅から徒歩 5 分。

〒678－0292（個） 赤穂市加里屋81番地
TEL（0791）43－3201



［庁舎まで］
・JR 姫新線、智頭急行佐用駅から徒歩 1 分。

〒679－5380（個） 佐用郡佐用町佐用2611番地1
TEL（0790）82－2521



［庁舎まで］
・JR 姫路駅から神姫バス山崎営業所下車約 5 分。

〒671－2593（個） 宍粟市山崎町中広瀬133－6
TEL（0790）63－3000

相生市（あいおいし）

ホームページアドレス	http://www.city.aioi.lg.jp/
Ｅメールアドレス	koho@city.aioi.lg.jp

相生市章	団体コード	２８２０８１
	所在地	６７８－８５８５（個） （あいおいしあさひ） 相生市旭一丁目１番３号
市章の由来 片仮名「アイオイ」の頭文字「ア」の字を相対的に組合せたもの。	ＴＥＬ	（０７９１）２３－７１１１
	ＦＡＸ	（０７９１）２２－６４３９ （総務課）

区　分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人　口（増減率）	30,129人（△3.3％）	28,355人（△5.9％）	27,468人（△1.8％）
世帯数（増減率）	12,153世帯（0.1％）	11,806世帯（△2.9％）	13,028世帯（△0.4％）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	293 人	（ 2.4 ％）
第２次産業	3,839 人	（ 31.9 ％）
第３次産業	7,915 人	（ 65.7 ％）
総　数	12,086 人	※その他分類含む

相生市長

R6.6.14 就任
R10.6.13 満了
（ 7 ） 期目



谷口（たにぐち）　芳紀（よしき）
（S24.3.30生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	玉田（たまだ）　直人（なおと）（S37.12.26生）	R6.9.1［１期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	土井（どい）　本子（もとこ）（S50.3.12生）	R6.5.16
副議長	三浦（みうら）　隆利（たかとし）（S22.4.24生）	R6.5.16

面積（R6.1.1）	90.40㎢
人口密度（R2国調）	313.7人/㎢
年少人口割合（R2国調）	11.5％
老年人口割合（R2国調）	37.0％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	553人
昼夜間人口比率（R2国調）	98.9％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
579人	804人	△225人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
11 人	19.0 ％

沿　革

S17.10. 1　市制施行
S29. 8. 1　編入　矢野村若狭野村

議員（任期　R9.4.30　まで）

条例定数	現員（うち女性）
14 人	14 人（ 2 人）

政党別等議員数（うち女性）	
公明党	2 人（ 1 人）
日本共産党	1 人（ 0 人）
無所属	11 人（ 1 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
10,980 人	12,068 人	23,048 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	269 人	9.8 人
うち普通会計部門職員	225 人	8.2 人
うち一般行政部門職員	172 人	6.3 人

市の概要

【主な産業・経済等】	【主な観光・文化・歴史】
・造船を含めた製造業 ・水産業	・ペーロン祭 ・もみじまつり ・かきまつり

【花】	コスモス	【木】	椿	【鳥】	―

法令等に基づく主な地域指定の状況　（R7.4.1現在）

○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	○	－	－	○	－

【主な郷土出身者】	【マスコット】
・（故）浦山　桐郎（映画監督） ・（故）大山　郁夫（労働運動家） ・（故）高島　俊男（中国文学者）	ど根性大根大ちゃん 

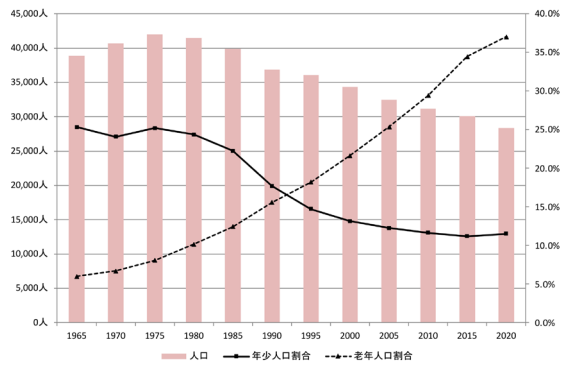
ふるさと納税の主な返礼品	マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在
・内閣総理大臣賞受賞　蒸しカキ珠せいろ ・殻付き・むき身生牡蠣 ・瞬間冷凍！冷凍むき身牡蠣 ・肉厚、ジューシーな深山農園の「瀬戸内しいたけ」	78.7 ％

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		14,775,951 千円 (△ 10.7 %)	14,857,590 千円 (0.6 %)	14,822,691 千円 (△ 0.2 %)
	一般財源等	10,597,231 千円 (2.6 %)	10,751,456 千円 (1.5 %)	11,065,300 千円 (2.9 %)
	うち地方税	4,215,348 千円 (0.4 %)	4,247,476 千円 (0.8 %)	4,199,375 千円 (△ 1.1 %)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	4,438,490 千円 (14.2 %)	4,007,939 千円 (△ 9.7 %)	4,006,232 千円 (△ 0.0 %)
歳出		14,263,105 千円 (△ 11.6 %)	14,292,319 千円 (0.2 %)	14,343,769 千円 (0.4 %)
	義務的経費	6,781,999 千円 (5.5 %)	6,606,495 千円 (△ 2.6 %)	6,563,183 千円 (△ 0.7 %)
	うち人件費	2,058,646 千円 (△ 4.5 %)	2,265,445 千円 (10.0 %)	2,134,831 千円 (△ 5.8 %)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	1,486,798 千円 (△ 5.7 %) (0 千円)	1,378,360 千円 (△ 7.3 %) (0 千円)	1,287,837 千円 (△ 6.6 %) (0 千円)
	うち扶助費	3,236,555 千円 (20.1 %)	2,962,690 千円 (△ 8.5 %)	3,140,515 千円 (6.0 %)
	投資的経費	915,241 千円 (4.1 %)	937,827 千円 (2.5 %)	1,091,814 千円 (16.4 %)
実質収支		466,339 千円	429,609 千円	407,649 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		12,107,179 千円 (△ 4.6 %) (6,202,495 千円)	11,250,518 千円 (△ 7.1 %) (5,819,716 千円)	10,490,416 千円 (△ 6.8 %) (5,349,641 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		3,163,821 千円 (1,876,134 千円)	3,064,500 千円 (1,772,742 千円)	2,774,018 千円 (1,422,320 千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	8,679,857 千円	8,387,020 千円	8,495,964 千円
	経常収支比率	92.0 %	99.1 %	98.9 %
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	(R1 ～ R3) 14.0 %	(R2 ～ R4) 12.6 %	(R3 ～ R5) 11.1 %
	将来負担比率	66.7 %	57.3 %	62.2 %
	地方税徴収率	97.4 %	97.6 %	97.6 %
財政力指数		(R1 ～ R3) 0.548	(R2 ～ R4) 0.530	(R3 ～ R5) 0.520
ラスパイレス指数		98.9	99.2	98.6

公共施設等の状況 (R6.3.31 現在)　※はR6.5.1 現在　☆はR6.4.1 現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 6/7 箇所	保育所	☆ 3/5 箇所	都市公園等数	42 箇所	介護老人保健施設	3 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり (R5.3.31)	11.3 ㎡	定員数	152 人
小学校	※ 7/7 校	認定こども園	☆ 0/2 箇所	地域包括支援センター	☆ 1 箇所	通所介護事業所	2 箇所
中学校	※ 3/3 校	病院	1/4 箇所			道路改良率 (R5.3.31)	66.1 %
義務教育学校 (小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	0/36 箇所	特別養護老人ホーム	4 箇所		
				定員数	240 人		
高等学校	※ 0/2 校	公民館	5 箇所			道路舗装率 (R5.3.31)	90.3 %
中等教育学校 (中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	1 箇所	養護老人ホーム	1 箇所		
				定員数	50 人	上水道等普及率 (R5.3.31)	100.00 %
特別支援学校	※ 0/0 校	図書館	1 箇所	ケアハウス	0 箇所		
				定員数	0 人	生活排水処理率	100 %

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策

・妊婦のための支援給付事業
　出産のお祝い、出産の子育て応援として総額12万円を支給
・母子手帳アプリ（Aioiいくなび）の配信
　子育て情報やお子さんの成長記録、予防接種スケジュール管理などが行えるアプリを配信
・子育て応援ガイドブックの配布
　生活する中での不安が少しでも軽減することを手助けするために、子育てに関する制度や相談窓口、市内の医療機関等を紹介する冊子を配布

2．医療制度

・妊婦健康診査補助事業
　母子健康手帳交付時に、妊婦健康診査費の助成券を発行
・あいのまち　あいおい　健康プラン21
　地域と協働で心身ともに健康な生活を送るため、市民自らが健康づくりに取り組める環境づくりの推進

3．その他

・妊婦と子育て家庭のためのオンライン相談事業
　妊娠期から子育て世代までの医療に関する不安や悩みを解消するため、自宅からオンラインで産婦人科医や小児科医等に相談ができる

たつの市（たつのし）

ホームページアドレス	https://www.city.tatsuno.lg.jp
Ｅメールアドレス	kohohisho@city.tatsuno.lg.jp

団体コード	２８２２９４	
所在地	６７９－４１９２（個） （たつのしたつのちょうとみなが） たつの市龍野町富永 1005番地１	
ＴＥＬ	（０７９１）６４－３１３１	
ＦＡＸ	（０７９１）６３－３７８０ （総務課）	

たつの市章

市章の由来

たつの（Tatsuno）の「Ｔ」を図案化し、太陽と大地、揖保川から湧き立つ清風を表現している。

たつの市長

R3.11.13　就任
R7.11.12　満了
（　２　）　期目



やまもと　みのる
山本　実
（S27.4.26生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	田中　徳光（たなか　とくみつ） （S38.11.2生）	R4.4.1 ［１期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	角田　勝（つのだ　まさる） （S38.5.24生）	R6.5.16
副議長	木南　裕樹（きみなみ　ゆうき） （S51.12.20生）	R6.5.16

沿革

S26. 4. 1　合体　龍野町　揖西村　揖保村　誉田村　神岡村（龍野市設置）
〃　〃　西栗栖村　東栗栖村　香島村　新宮町　越部村（新宮町設置）
〃　〃　半田村　神部村　河内村（揖保川町設置）
〃　〃　御津町　室津村（御津町設置）
H17.10. 1　〃　龍野市　新宮町　揖保川町　御津町

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	77,419人（△3.8％）	74,316人（△4.0％）	73,201人（△1.2％）
世帯数（増減率）	27,297世帯（1.8％）	27,757世帯（1.7％）	31,341世帯（0.2％）

（R2国調）産業別就業人口

第１次産業	1,077 人	（3.2％）
第２次産業	12,161 人	（36.2％）
第３次産業	20,371 人	（60.6％）
総数	34,840 人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	210.87㎢
人口密度（R2国調）	352.4人/㎢
年少人口割合（R2国調）	12.4％
老年人口割合（R2国調）	31.7％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	988人
昼夜間人口比率（R2国調）	97.4％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
1,459人	1,789人	△330人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0 人	19.4 ％

議員（任期　R8.4.30　まで）

条例定数	現員（うち女性）
20 人	20 人（2 人）

政党別等議員数（うち女性）

公明党	2 人（0 人）
日本共産党	1 人（0 人）
幸福実現党	1 人（1 人）
無所属	16 人（1 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
29,299 人	31,951 人	61,250 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	538 人	7.3 人
うち普通会計部門職員	480 人	6.6 人
うち一般行政部門職員	403 人	5.5 人

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	○	○	－	－	○	－

市の概要

【主な産業・経済等】
市内を流れる清流揖保川の恵みをうけ、昔から手延素麺、醤油醸造、皮革産業など全国シェアトップクラスの地場産業が盛んである

【主な観光・文化・歴史】
・日本遺産に認定された室津や重要伝統的建造物群保存地区に選定された龍野城下町は歴史を感じさせる古い町並みが広がる
・新宮宮内遺跡などの史跡や、賀茂神社、永富家住宅などの重要文化財が残る

【花】	【木】	【鳥】
桜	梅	－

【主な郷土出身者】
・（故）三木露風（詩人）・（故）三木清（哲学者）
・（故）矢野勘治（俳人・歌人）・（故）内海青潮（詩人）
・（故）大上宇市（博物学者）
・井戸敏三（元兵庫県知事）

【マスコット】
赤とんぼくん
あかねちゃん



ふるさと納税の主な返礼品
牡蠣、手延そうめん揖保乃糸、しょうゆ、トイレットペーパー、ミルキークイーン、揖保川トマト、自家製つるし焼き豚、卵、オーダー靴

マイナンバーカード保有率
R7.1.31現在
81.9 ％

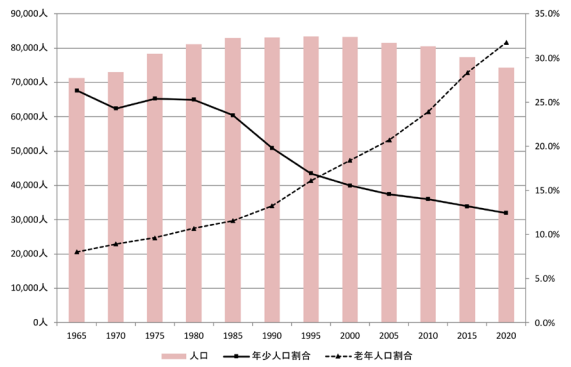
西播磨

区分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		41,789,337 千円 (△ 14.9 %)	39,954,177 千円 (△ 4.4 %)	38,844,270 千円 (△ 2.8 %)
	一般財源等	27,859,029 千円 (5.5 %)	27,141,642 千円 (△ 2.6 %)	26,933,321 千円 (△ 0.8 %)
	うち地方税	10,725,703 千円 (0.3 %)	10,778,462 千円 (0.5 %)	10,735,054 千円 (△ 0.4 %)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	11,770,891 千円 (12.3 %)	10,920,232 千円 (△ 7.2 %)	10,801,065 千円 (△ 1.1 %)
歳出		40,056,861 千円 (△ 15.7 %)	38,308,178 千円 (△ 4.4 %)	37,061,165 千円 (△ 3.3 %)
	義務的経費	17,248,093 千円 (7.7 %)	16,324,421 千円 (△ 5.4 %)	16,379,182 千円 (0.3 %)
	うち人件費	5,279,123 千円 (△ 4.2 %)	5,278,451 千円 (△ 0.0 %)	5,266,761 千円 (△ 0.2 %)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	3,810,515 千円 (△ 0.9 %) (351,981 千円)	3,899,085 千円 (2.3 %) (372,930 千円)	3,517,487 千円 (△ 9.8 %) (0 千円)
	うち扶助費	8,158,455 千円 (22.5 %)	7,146,885 千円 (△ 12.4 %)	7,594,934 千円 (6.3 %)
	投資的経費	3,943,097 千円 (△ 47.8 %)	4,596,749 千円 (16.6 %)	3,412,693 千円 (△ 25.8 %)
実質収支		1,488,408 千円	1,419,336 千円	1,546,060 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		41,697,623 千円 (0.0 %) (15,838,772 千円)	40,939,656 千円 (△ 1.8 %) (14,854,860 千円)	39,804,219 千円 (△ 2.8 %) (13,656,667 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		21,122,390 千円 (6,595,524 千円)	22,054,206 千円 (6,997,578 千円)	23,176,944 千円 (8,047,554 千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	22,144,807 千円	21,710,085 千円	21,933,519 千円
	経常収支比率	81.7 %	86.6 %	87.2 %
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	ー ー	ー ー	ー ー
	実質公債費比率	(R1 ～ R3) 8.7 %	(R2 ～ R4) 7.8 %	(R3 ～ R5) 7.2 %
	将来負担比率	△ 17.9 %	△ 35.8 %	△ 43.4 %
	地方税徴収率	97.0 %	97.4 %	97.5 %
財政力指数		(R1 ～ R3) 0.544	(R2 ～ R4) 0.531	(R3 ～ R5) 0.521
ラスパイレス指数		99.4	99.1	99.0

公共施設等の状況(R6.3.31現在)　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 0/0 箇所	保育所	☆ 1/8 箇所	都市公園等数	60 箇所	介護老人保健施設	4 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	17.2 ㎡	定員数	319 人
小学校	※ 17/17 校	認定こども園	☆ 11/19 箇所	地域包括支援センター	☆ 1 箇所	通所介護事業所	19 箇所
中学校	※ 6/6 校	病院	1/9 箇所			道路改良率(R5.3.31)	69.7 %
義務教育学校(小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	1/69 箇所	特別養護老人ホーム	8 箇所		
				定員数	423 人		
高等学校	※ 0/2 校	公民館	5 箇所			道路舗装率(R5.3.31)	95.8 %
中等教育学校(中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	4 箇所	養護老人ホーム	1 箇所	上水道等普及率(R5.3.31)	99.93 %
				定員数	50 人		
特別支援学校	※ 0/2 校	図書館	4 箇所	ケアハウス	2 箇所	生活排水処理率	99.9 %
				定員数	65 人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援
・地元企業と協働し、ベビー用品の宅配及び小学校入学に必要な学用品を支給するなど、妊娠から子育てまでの切れ目のない支援を実施
・「こども家庭センター」を設置し、児童福祉と母子保健の一体的な相談支援体制を強化
・全小中学校で栄養バランスの取れた給食を提供。また、小・中学生の学校給食費を完全無償化

2．高齢者支援策
・帯状疱疹ワクチン予防接種に要する費用の一部を助成(50歳以上)
・認知症及びフレイル予防のため、補聴器の装用が必要な高齢者に対し、購入に要する費用の一部を助成
・在宅高齢者の自立を支援するため、タクシー料金の一部を助成

3．医療制度
・0歳から18歳までの医療費自己負担の完全無料化
・インフルエンザ・おたふくかぜの予防接種費用の一部を助成

4．その他
・定住、転入に係る住宅取得費用の一部を助成
・若者夫婦の結婚新生活に要する経費の一部を助成
・定住意思のある若者の奨学金返済に対する費用の一部を助成
・山陽自動車道龍野ＩＣ周辺における商業地創設に向けた区画整理事業を実施

赤穂市（あこうし）

ホームページアドレス	http://www.city.ako.lg.jp
Ｅメールアドレス	kikaku@city.ako.lg.jp

赤穂市章

市章の由来

「赤」を図案化し、光芒は塩の結晶と躍進を表現している。

団体コード	２８２１２０
所在地	６７８－０２９２（個） （あこうしかりや） 赤穂市加里屋８１番地
TEL	（０７９１）４３－３２０１
FAX	（０７９１）４３－６８９２ （総務部行政課）

赤穂市長

R5.1.27　就任
R9.1.26　満了
（　２　）　期目



牟禮（むれい）　正稔（まさとし）
（S29.7.20生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	溝田（みぞた）　康人（やすひと） （S39.8.26生）	R5.4.1 ［１期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	土遠（どえん）　孝昌（たかまさ） （S33.12.11生）	R5.4.18
副議長	西川（にしかわ）　浩司（ひろし） （S38.7.17生）	R5.4.18

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	48,567人（△3.9％）	45,892人（△5.5％）	44,816人（△1.4％）
世帯数（増減率）	18,729世帯（△0.5％）	18,911世帯（1.0％）	20,602世帯（0.2％）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	453人	（2.3％）
第２次産業	6,408人	（32.3％）
第３次産業	12,970人	（65.4％）
総数	20,326人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	126.85㎢
人口密度（R2国調）	361.8人/㎢
年少人口割合（R2国調）	11.5％
老年人口割合（R2国調）	33.3％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	502人
昼夜間人口比率（R2国調）	97.2％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
957人	1,134人	△177人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0人	20.7％

議員（任期　R7.4.8　まで）

条例定数	現員（うち女性）
18人	18人（2人）

政党別等議員数（うち女性）

公明党	2人（1人）
日本維新の会	1人（0人）
日本共産党	1人（0人）
無所属	14人（1人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
18,236人	19,937人	38,173人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	903人	20.1人
うち普通会計部門職員	463人	10.3人
うち一般行政部門職員	272人	6.1人

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	－	－	－	○	－

沿革

S26. 9. 1　合体　赤穂町　坂越町　高雄村（市制施行）
S30. 4. 1　編入　有年村
S38. 9. 1　〃　岡山県和気郡日生町福浦地区

市の概要

【主な産業・経済等】

・伝統産業として地域経済を支えてきた塩田跡地は、工業用地等に転用され、播磨臨海工業地帯の西部拠点となっている
・播磨科学公園都市の「副母都市機能を担う都市」として、都市基盤の整備、先端技術産業や関連産業等の企業誘致を積極的に進めている

【主な観光・文化・歴史】

・塩と義士のまちとして親しまれ、史跡、赤穂城跡など多くの歴史文化遺産の保存活用を図っている
・文化会館でも様々な文化公演やイベントを開催し、文化交流の拠点施設としての活用を推進している

【花】	ツツジ	【木】	サクラ	【鳥】	－

【主な郷土出身者】

・（故）大石　内蔵助（赤穂藩家老、四十七士首領）
・（故）辰巳　柳太郎（俳優）
・（故）西山　松之助（東京教育大学名誉教授、家元制度研究家）

【マスコット】



陣たくん

ふるさと納税の主な返礼品

坂越かき、モンダミンセット、日本酒、入浴剤、イチゴ、みかん

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

81.4％

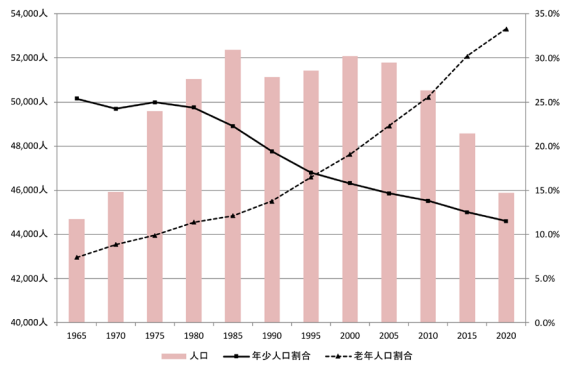
西播磨

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		23,378,898千円（△9.1％）	23,783,289千円（1.7％）	22,441,161千円（△5.6％）
	一般財源等	15,718,620千円（5.0％）	16,275,253千円（3.5％）	15,727,057千円（△3.4％）
	うち地方税	8,115,138千円（△2.2％）	8,389,250千円（3.4％）	8,264,963千円（△1.5％）
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	5,059,170千円（15.6％）	4,722,118千円（△6.7％）	4,676,361千円（△1.0％）
歳出		22,606,676千円（△10.8％）	23,155,223千円（2.4％）	22,020,386千円（△4.9％）
	義務的経費	11,114,187千円（10.3％）	11,099,689千円（△0.1％）	10,803,667千円（△2.7％）
	うち人件費	4,414,955千円（1.6％）	4,659,084千円（5.5％）	4,509,799千円（△3.2％）
	うち公債費 （うち繰上償還額）	2,526,157千円（1.6％） （0千円）	2,929,705千円（16.0％） （353,000千円）	2,581,163千円（△11.9％） （35,900千円）
	うち扶助費	4,173,075千円（28.5％）	3,510,900千円（△15.9％）	3,712,705千円（5.7％）
	投資的経費	2,041,070千円（5.2％）	1,781,677千円（△12.7％）	2,385,499千円（33.9％）
実質収支		731,581千円	593,300千円	336,234千円
地方債現在高 （うち臨時財政対策債）		29,413,822千円（△2.0％） （10,519,208千円）	27,835,577千円（△5.4％） （9,991,036千円）	26,934,937千円（△3.2％） （9,273,215千円）
基金現在高 （うち財政調整基金）		4,420,620千円 （1,946,828千円）	4,889,991千円 （2,664,343千円）	5,552,027千円 （3,159,114千円）
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	13,521,055千円	13,228,596千円	13,294,665千円
	経常収支比率	91.0％	91.4％	92.5％
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	（R1～R3）9.7％	（R2～R4）9.9％	（R3～R5）9.5％
	将来負担比率	92.8％	80.1％	60.0％
	地方税徴収率	95.8％	96.1％	95.9％
財政力指数		（R1～R3）0.684	（R2～R4）0.662	（R3～R5）0.644
ラスパイレス指数		96.9	97.4	97.7

公共施設等の状況（R6.3.31現在）　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 10/11 箇所	保育所	☆ 6/7 箇所	都市公園等数	51 箇所	介護老人保健施設	3 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり（R5.3.31）	42.3 ㎡	定員数	148 人
小学校	※ 10/10 校	認定こども園	☆ 0/1 箇所	地域包括支援センター	☆ 1 箇所	通所介護事業所	11 箇所
中学校	※ 5/5 校	病院	1/4 箇所			道路改良率（R5.3.31）	68.6 ％
義務教育学校（小中一貫(9年)）	※ 0/0 校	診療所	4/59 箇所	特別養護老人ホーム	7 箇所		
				定員数	365 人		
高等学校	※ 0/1 校	公民館	11 箇所			道路舗装率（R5.3.31）	89.1 ％
中等教育学校（中高一貫(6年)）	※ 0/0 校	体育館	10 箇所	養護老人ホーム	1 箇所		
				定員数	10 人	上水道等普及率（R5.3.31）	100.00 ％
特別支援学校	※ 0/1 校	図書館	1 箇所	ケアハウス	2 箇所		
				定員数	65 人	生活排水処理率	99.5 ％

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
・子どもの居場所づくり推進事業（子ども食堂や学習支援を行う団体に対し運営費の一部を補助）
・病児・病後児保育事業（赤穂市民病院内において、生後６カ月から小学６年生までの病気の子どもを一時的に預かり、保護者の子育てと就労等の両立を支援）
・学校給食費補助事業（第３子以降の幼稚園及び小・中学生の給食費を助成）

2．高齢者支援策
・いきいき百歳体操推進事業（筋力の維持・向上を図るため、住民主体の通いの場である「いきいき百歳体操」を運営）
・あんしん見守りキーホルダー登録事業（外出先での事故等の際、身元の確認等を行うための「あんしん見守りキーホルダー」の配布）

3．医療制度
・乳幼児等医療費助成制度（中学３年生までの医療費の自己負担額を全額助成（所得制限あり））
・高校生等医療費助成制度（高校生等の入院医療費の自己負担額を全額助成（所得制限あり））
・健康診査（赤穂市国民健康保険・後期高齢者医療加入者に対し、特定健診・がん検診（肺・胃・大腸・前立腺がん）・肝炎ウイルス検診について無料で実施）

4．その他
・市内循環バス運行事業（市内のバス交通不便地域の解消、高齢者や障がい者等の移動手段の確保のため、市内５ルート、１回の乗車につき100円で運行）

宍粟市（しそうし）

ホームページアドレス	https://www.city.shiso.lg.jp
Ｅメールアドレス	info@city.shiso.lg.jp

宍粟市章	団体コード	282278
	所在地	671－2593（個） （しそうしやまさきちょうなかびろせ） 宍粟市山崎町中広瀬133-6
市章の由来 宍粟の「宍」を図案化したもの。	TEL	（0790）63－3000
	FAX	（0790）63－3061 （総務部総務課）

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	37,773人（△7.7％）	34,819人（△7.8％）	34,572人（△2.1％）
世帯数（増減率）	12,723世帯（△3.4％）	12,882世帯（1.2％）	14,687世帯（△0.2％）

（R2国調）産業別就業人口		
第1次産業	777人	（4.5％）
第2次産業	6,770人	（38.8％）
第3次産業	9,898人	（56.7％）
総数	17,786人	※その他分類含む

宍粟市長
R3.5.15 就任
R7.5.14 満了
（3）期目



福元 晶三（ふくもと しょうぞう）
（S28.8.5生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	富田 健次（とみた けんじ）（S36.10.26生）	R3.5.28［1期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	浅田 雅昭（あさだ まさあき）（S31.3.1生）	R5.5.23
副議長	今井 和夫（いまい かずお）（S33.5.5生）	R5.5.23

面積（R6.1.1）	658.54㎢
人口密度（R2国調）	52.9人/㎢
年少人口割合（R2国調）	11.5％
老年人口割合（R2国調）	36.4％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	394人
昼夜間人口比率（R2国調）	93.9％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
473人	773人	△300人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0人	20.1％

議員（任期 R7.5.14まで）

条例定数	現員（うち女性）
16人	14人（1人）

政党別等議員数（うち女性）	
公明党	2人（0人）
日本共産党	1人（1人）
無所属	11人（0人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
14,018人	15,370人	29,388人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	660人	19.1人
うち普通会計部門職員	368人	10.6人
うち一般行政部門職員	289人	8.4人

沿革

S29.10. 1　編入　菅野村（山崎町）
S30. 7.20　合体　山崎町　城下村　戸原村　河東村　神野村　蔦沢村　土万村（山崎町）
S31. 4. 1　〃　神戸村　染河内村　下三方村（一宮町設置）
S31. 9.30　〃　一宮町　三方村　繁盛村（一宮町）　〃　西谷村　奥谷村（波賀町設置）
S35. 1. 1　町制施行（千種町）
H17. 4. 1　合体　山崎町　一宮町　波賀町　千種町（市制施行）

市の概要

【主な産業・経済等】
・林業・農業・木材業・素麺業など
・豊かな森林資源を活かし、木材・木工製品等の生産が盛んである。なかでも「宍粟材」は県内素材生産量の約3割を占め、県内有数の木材産地として知られている
・素麺産業も盛んで、手延素麺「揖保乃糸」の名産地となっている

【主な観光・文化・歴史】
・日本酒発祥の地・原不動滝・福知渓谷・赤西渓谷・音水渓谷・最上山公園もみじ山・大歳神社千年藤・ばんしゅう戸倉スキー場・ちくさ高原（スキー場）・家原遺跡公園・天児屋鉄山跡・氷ノ山（三の丸）・音水湖カヌー競技場など

【花】	ささゆり	【木】	ブナ	【鳥】	―

【主な郷土出身者】
・　細川　伸二（ロス五輪柔道60kg以下優勝）
・　三浦　和人（歌手）
・　大日ノ出崇揚（元大相撲力士）
・（故）前田　浩（熊本大学名誉教授）

【マスコット】



しーたん

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
○	－	○	－	○	○	○

ふるさと納税の主な返礼品
・「日本酒発祥の地」が誇る日本酒呑みくらべセット
・但馬牛の血統を受け継いだ純正の黒毛和牛「宍粟牛」のステーキセット
・宍粟の気候と清流の恵みを受けた絶品素麺「揖保乃糸」

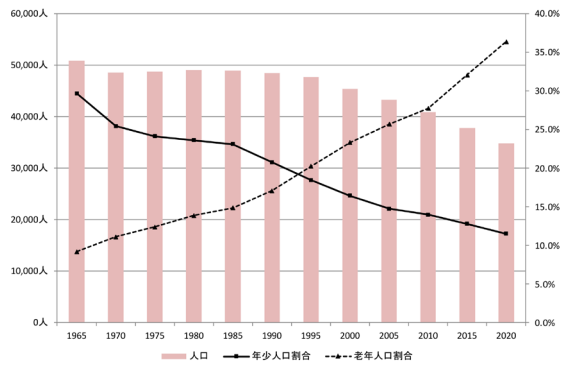
マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在
80.0％

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		26,053,324 千円 (△ 13.2 %)	25,068,592 千円 (△ 3.8 %)	24,585,529 千円 (△ 1.9 %)
	一般財源等	17,967,373 千円 (△ 0.4 %)	17,444,507 千円 (△ 2.9 %)	17,497,221 千円 (0.3 %)
	うち地方税	4,316,247 千円 (△ 2.5 %)	4,343,910 千円 (0.6 %)	4,321,134 千円 (△ 0.5 %)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	10,417,039 千円 (3.6 %)	9,911,281 千円 (△ 4.9 %)	9,963,046 千円 (0.5 %)
歳出		25,186,557 千円 (△ 13.3 %)	24,202,916 千円 (△ 3.9 %)	23,760,597 千円 (△ 1.8 %)
	義務的経費	11,929,817 千円 (9.0 %)	10,830,630 千円 (△ 9.2 %)	11,063,332 千円 (2.1 %)
	うち人件費	4,236,024 千円 (1.5 %)	4,139,275 千円 (△ 2.3 %)	4,230,132 千円 (2.2 %)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	3,534,106 千円 (4.1 %) (1,210,694 千円)	2,960,184 千円 (△ 16.2 %) (556,778 千円)	3,072,884 千円 (3.8 %) (698,902 千円)
	うち扶助費	4,159,687 千円 (23.2 %)	3,731,171 千円 (△ 10.3 %)	3,760,316 千円 (0.8 %)
	投資的経費	2,208,889 千円 (△ 31.5 %)	2,196,121 千円 (△ 0.6 %)	2,014,545 千円 (△ 8.3 %)
実質収支		823,527 千円	767,805 千円	811,365 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		29,015,336 千円 (△ 4.3 %) (8,705,916 千円)	27,951,659 千円 (△ 3.7 %) (7,972,453 千円)	26,678,763 千円 (△ 4.6 %) (7,217,310 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		7,434,117 千円 (2,871,176 千円)	7,747,705 千円 (2,973,969 千円)	7,876,694 千円 (3,026,301 千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	15,161,048 千円	14,634,544 千円	14,735,912 千円
	経常収支比率	89.8 %	93.9 %	94.1 %
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	ー ー	ー ー	ー ー
	実質公債費比率	(R1 ～ R3) 6.9 %	(R2 ～ R4) 6.6 %	(R3 ～ R5) 7.0 %
	将来負担比率	65.4 %	65.6 %	54.8 %
	地方税徴収率	93.8 %	94.2 %	94.5 %
財政力指数		(R1 ～ R3) 0.337	(R2 ～ R4) 0.338	(R3 ～ R5) 0.335
ラスパイレス指数		97.2	97.4	97.2

公共施設等の状況 (R6.3.31 現在)　※はR6.5.1 現在　☆はR6.4.1 現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 2/2 箇所	保育所	☆ 1/6 箇所	都市公園等数	9 箇所	介護老人保健施設	1 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり (R5.3.31)	10.3 ㎡	定員数	90 人
小学校	※ 11/11 校	認定こども園	☆ 3/7 箇所	地域包括支援センター	☆ 1 箇所	通所介護事業所	10 箇所
中学校	※ 7/7 校	病院	1/1 箇所			道路改良率 (R5.3.31)	60.7 %
義務教育学校 (小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	3/43 箇所	特別養護老人ホーム	6 箇所		
				定員数	390 人	道路舗装率 (R5.3.31)	87.1 %
高等学校	※ 0/3 校	公民館	0 箇所	養護老人ホーム	1 箇所		
				定員数	50 人	上水道等普及率 (R5.3.31)	99.18 %
中等教育学校 (中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	3 箇所	ケアハウス	1 箇所		
				定員数	30 人	生活排水処理率	100.0 %
特別支援学校	※ 0/0 校	図書館	1 箇所				

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
・3歳児から5歳児の保育所・認定こども園の副食費助成
・宍粟材を使った木のおもちゃを誕生祝い品として贈呈
・木のおもちゃの整備により、子どもたちが日常的に木と触れあうことができる子育て支援センターの運営
・第3子以降の学校給食費の助成

2．高齢者支援策
・地域住民主体の通いの場 (R6. 3現在122か所) へのいきいき百歳体操や健康講座の講師派遣、運営費助成
・外出が困難な高齢者や障がいのある方への移動手段としてタクシーチケットを交付する外出支援サービスの実施
・特定健診の会場で75歳以上を対象とした高齢者のフレイル健診の実施

3．医療制度
・0歳児から18歳 (高校生) までの医療費自己負担額の全額を助成　(所得制限なし)
・生後6か月から18歳 (高校生) までの子どものインフルエンザ予防接種への助成
・市北部地域の直営診療所 (3か所) による地域医療の充実
・公立病院による小児・周産期医療の提供

4．その他
・結婚相談所等に登録してオンラインで婚活を行うための初期費用の助成
・子育て世代等の転入者や市内転居者への住宅取得費の助成　(空き家は改修費用の助成)
・小学校から中学校9年間を見通した教育で学力向上と地域に対する愛着と誇りを育成する小中一貫教育の推進
・日本酒発祥の地・発酵のふるさととして発酵食メニュー化や商品化による健康増進と交流人口の増加への取組み
・求人と求職のマッチングを進める無料職業紹介所の設置

太子町（たいしちょう）

ホームページアドレス	https://www.town.hyogo-taishi.lg.jp/
Ｅメールアドレス	kikaku@town.hyogo-taishi.lg.jp

太子町章

町章の由来

聖徳太子の精神「和」を象徴する。「太」の字を２つ組み合わせて図案化。

団体コード	２８４６４５
所在地	６７１－１５９２（個） （いぼぐんたいしちょういかるが） 揖保郡太子町鵤280番地１
ＴＥＬ	（０７９）２７７－１０１０
ＦＡＸ	（０７９）２７６－３８９２ （総務部総務課）

区　分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人　口（増減率）	33,690人（0.8 %）	33,477人（△0.6 %）	33,577人（△0.6 %）
世帯数（増減率）	12,092世帯（3.9 %）	12,757世帯（5.5 %）	14,136世帯（0.7 %）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	201 人	（1.3 %）
第２次産業	5,349 人	（35.3 %）
第３次産業	9,618 人	（63.4 %）
総　数	15,330 人	※その他分類含む

太子町長

R4.11.13　就任
R8.11.12　満了
（　1　）　期目



沖汐　守彦（おきしお　もりひこ）
（S32.1.12生）

役職	氏名	就任年月日
副町長	榮藤　雅雄（えとう　まさお）（S36.2.4生）	R5.1.1［１期目］
副町長	―	―
副町長	―	―
議長	松浦　崇志（まつうら　たかし）（S54.7.1生）	R5.5.12
副議長	清原　良典（きよはら　よしのり）（S29.4.23生）	R5.5.12

面積（R6.1.1）	22.61㎢
人口密度（R2国調）	1,480.6人/㎢
年少人口割合（R2国調）	14.7％
老年人口割合（R2国調）	27.4％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	331人
昼夜間人口比率（R2国調）	81.7％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
911人	977人	△66人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0 人	18.4 %

沿　革

S26. 4. 1　合体　斑鳩町　石海村　太田村
S30. 1. 1　編入　龍田村

議　員（任期　R9.4.29　まで）

条例定数	現　員（うち女性）
15 人	15 人（1 人）

政党別等議員数（うち女性）

公明党	2 人（0 人）
立憲民主党	1 人（0 人）
日本共産党	1 人（0 人）
日本維新の会	1 人（0 人）
無所属	10 人（1 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
13,353 人	14,270 人	27,623 人

職　員　数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全　職　員	217 人	6.5 人
うち普通会計部門職員	188 人	5.6 人
うち一般行政部門職員	127 人	3.8 人

町の概要

【主な産業・経済等】

・JR山陽本線や国道２号線などの主要交通網への利便性がよく、大手電機メーカーなどの工場や事業所、商業施設が地域集約的に立地
・「太子みそ」や「太子いちじく」などの特産品が充実

【主な観光・文化・歴史】

・法隆寺領播磨国鵤荘の中核として創建された斑鳩寺がある
・聖徳太子ゆかりの地である
・聖徳太子が領地確定のために檀特山上から投げたというほう示石が残る

【花】	ひまわり	【木】	さざんか	【鳥】	―

【主な郷土出身者】

・（故）山田　恵諦（第253世天台座主）
・（故）安田　青風（詩人）
・　　野口　聡一（宇宙飛行士）

【マスコット】



ぼうじぃ



たいし君（左）
あすか姫（右）

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	－	－	－	－	－

ふるさと納税の主な返礼品

神戸ビーフ、但馬牛、手延そうめん揖保乃糸、太子みそ

マイナンバーカード保有率
R7.1.31現在
82.2 %

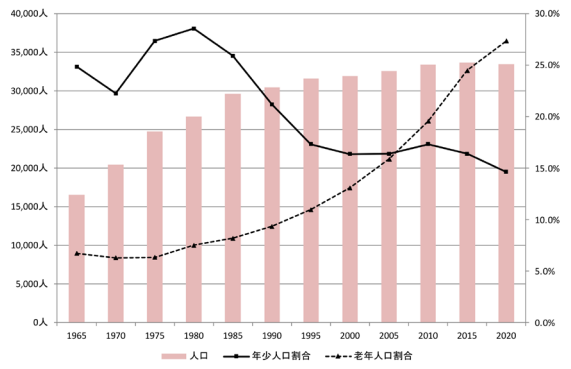
西播磨

区分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		13,893,328千円(△20.4%)	13,037,246千円(△6.2%)	12,610,110千円(△3.3%)
	一般財源等	9,043,708千円(7.4%)	8,858,010千円(△2.1%)	8,891,640千円(0.4%)
	うち地方税	4,088,265千円(1.2%)	4,122,346千円(0.8%)	4,198,652千円(1.9%)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	2,906,548千円(18.9%)	2,676,736千円(△7.9%)	2,684,139千円(0.3%)
歳出		13,317,874千円(△20.7%)	12,703,669千円(△4.6%)	12,327,295千円(△3.0%)
	義務的経費	6,533,291千円(19.5%)	5,933,407千円(△9.2%)	6,300,331千円(6.2%)
	うち人件費	1,745,683千円(0.0%)	1,810,307千円(3.7%)	1,896,908千円(4.8%)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	1,239,967千円(23.4%) (0千円)	1,184,548千円(△4.5%) (0千円)	1,208,055千円(2.0%) (0千円)
	うち扶助費	3,547,641千円(30.5%)	2,938,552千円(△17.2%)	3,195,368千円(8.7%)
	投資的経費	774,571千円(△66.0%)	658,950千円(△14.9%)	445,952千円(△32.3%)
実質収支		506,853千円	297,860千円	236,090千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		12,501,008千円(△4.1%) (5,869,997千円)	11,853,667千円(△5.2%) (5,550,662千円)	10,909,297千円(△8.0%) (5,127,798千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		4,085,988千円 (2,764,421千円)	4,387,051千円 (3,020,180千円)	4,555,047千円 (3,173,134千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	7,848,287千円	7,622,327千円	7,797,229千円
	経常収支比率	85.9%	89.5%	89.8%
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	― ―	― ―	― ―
	実質公債費比率	(R1～R3) 9.6%	(R2～R4) 10.6%	(R3～R5) 11.3%
	将来負担比率	40.2%	31.0%	20.1%
	地方税徴収率	95.6%	96.0%	96.1%
財政力指数		(R1～R3) 0.660	(R2～R4) 0.642	(R3～R5) 0.623
ラスパイレス指数		97.5	97.5	97.2

公共施設等の状況(R6.3.31現在)　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 4/4 箇所	保育所	☆ 1/3 箇所	都市公園等数	8箇所	介護老人保健施設	0箇所
				都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	4.8㎡	定員数	0人
小学校	※ 4/4 校	認定こども園	☆ 0/6 箇所	地域包括支援センター	☆ 1箇所	通所介護事業所	6箇所
中学校	※ 2/2 校	病院	0/1 箇所			道路改良率(R5.3.31)	73.7%
義務教育学校(小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	0/38 箇所	特別養護老人ホーム	3箇所		
				定員数	130人		
高等学校	※ 0/1 校	公民館	4 箇所			道路舗装率(R5.3.31)	93.9%
中等教育学校(中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	1 箇所	養護老人ホーム	0箇所	上水道等普及率(R5.3.31)	99.03%
				定員数	0人		
特別支援学校	※ 0/0 校	図書館	1 箇所	ケアハウス	0箇所	生活排水処理率	100%
				定員数	0人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
・妊婦健康診査費助成(上限：83,500円)
・特定不妊治療費助成(治療費の2分の1助成・上限：10万円)
・新生児聴覚検査費助成(上限：5,000円)
・幼児インフルエンザ予防接種助成(1,500円×2回分)
・子育て支援センター開設

2．高齢者支援策
・健康遊具設置(町内公園3箇所)
・タクシー運賃助成(70歳以上の単身世帯対象・500円券×30枚)
・いきいき百歳体操(介護予防)

3．医療制度
・乳幼児童・こども医療費助成事業(中学3年生までの医療費無料化・所得制限なし)

4．その他
・完全給食(幼稚園～中学校まで)
・総合公園陸上競技場(日本陸上競技連盟の「第3種公認」を取得)

かみごおりちょう 上郡町

ホームページアドレス	https://www.town.kamigori.hyogo.jp/
Ｅメールアドレス	soumu@town.kamigori.lg.jp

上郡町章

町章の由来

上郡の「上」の字を２つ組み合わせてまちの団結の力を、全体のかたちでまちの将来の発展の様を示したもの。

団体コード	２８４８１５
所在地	６７８－１２９２（個） （あこうぐんかみごおりちょうだいもち） 赤穂郡上郡町大持 ２７８番地
ＴＥＬ	（０７９１）５２－１１１１
ＦＡＸ	（０７９１）５２－５１７２ （総務課）

上郡町長

R3.7.21　就任
R7.7.20　満了
（　１　）　期目



うめだ　しゅうさく
梅田　修作
（S44.2.10生）

役職	氏名	就任年月日
副町長	やまもと　たかし 山本　高士 （S34.6.20生）	R3.10.1 ［１期目］
副町長	―	―
副町長	―	―
議長	さわだ　まさはる 澤田　正治 （S23.4.2生）	R6.8.21
副議長	かわい　まさひと 河井　正人 （S25.7.17生）	R6.8.21

沿革

S30. 3.25　合体　上郡町　高田村　鞍居村　船坂村　赤松村
（大字大酒、小赤松及び旭日の一部を除く地域）

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	15,224人（△8.5 %）	13,879人（△8.8 %）	13,913人（△1.3 %）
世帯数（増減率）	5,715世帯（△2.6 %）	5,537世帯（△3.1 %）	6,433世帯（0.1 %）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	283 人	（ 4.6 %）
第２次産業	1,752 人	（ 28.2 %）
第３次産業	4,184 人	（ 67.3 %）
総数	6,283 人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	150.26㎢
人口密度（R2国調）	92.4人/㎢
年少人口割合（R2国調）	9.1 %
老年人口割合（R2国調）	40.2 %
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	267人
昼夜間人口比率（R2国調）	97.5 %

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
293人	342人	△49人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0 人	18.0 %

議員（任期　R7.7.20　まで）

条例定数	現員（うち女性）
10 人	10 人（ 1 人）

政党別等議員数（うち女性）	
公明党	1 人（ 1 人）
日本共産党	1 人（ 0 人）
無所属	8 人（ 0 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
5,782 人	6,250 人	12,032 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	162 人	11.6 人
うち普通会計部門職員	139 人	10.0 人
うち一般行政部門職員	109 人	7.8 人

町の概要

【主な産業・経済等】

- 電機
- ビニール
- 運送
- 製造
- 農業

【主な観光・文化・歴史】

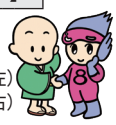
- 白旗城跡（国指定史跡）
- 山陽道野磨駅家跡（国指定史跡）
- いきいき交流ふるさと館（大鳥圭介の生家跡）
- かみごおりさくら園
- 金出地ダム

【花】	ダリア	【木】	ツバキ	【鳥】	―

【主な郷土出身者】

- （故）赤松　円心（南北朝時代の武将）
- （故）大鳥　圭介（日本近代産業の父）
- 浅越　しのぶ（元プロテニス選手）
- （故）安東　聖空（昭和かな書壇の巨匠）
- （故）大山　郁夫（社会活動家）

【マスコット】



円心くん（左）
エイトちゃん（右）

法令等に基づく主な地域指定の状況　（R7.4.1現在）

○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	－	○	－	－	○	－

ふるさと納税の主な返礼品

・米（キヌヒカリ、ヒノヒカリ、コシヒカリ、ミルキークイーン、にこまる）
・国産黒毛和牛・しいたけ・鎧兜等・上郡高校産の卵を使ったケーキや玉子プリン・干支のガラス工芸品

マイナンバーカード保有率
R7.1.31現在
81.2 %

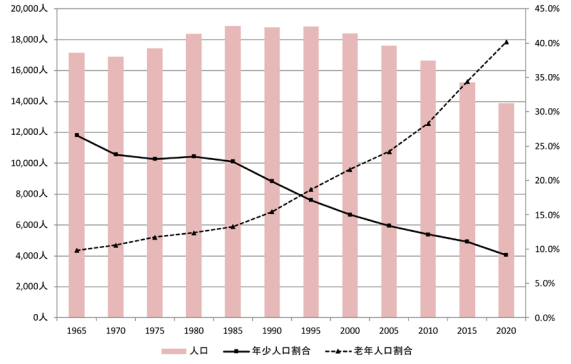
西播磨

区分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		9,044,349千円（△9.1％）	8,581,681千円（△5.1％）	8,656,661千円（0.9％）
	一般財源等	6,197,712千円（9.4％）	6,198,214千円（0.0％）	6,471,447千円（4.4％）
	うち地方税	2,251,494千円（△3.5％）	2,451,928千円（8.9％）	2,442,877千円（△0.4％）
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	2,832,746千円（14.5％）	2,684,522千円（△5.2％）	2,670,914千円（△0.5％）
歳出		8,682,765千円（△10.7％）	8,291,682千円（△4.5％）	8,422,312千円（1.6％）
	義務的経費	3,526,533千円（13.8％）	3,395,389千円（△3.7％）	3,456,141千円（1.8％）
	うち人件費	1,346,406千円（0.6％）	1,333,960千円（△0.9％）	1,382,648千円（3.6％）
	うち公債費 （うち繰上償還額）	1,004,279千円（17.2％） （108,317千円）	981,646千円（△2.3％） （98,647千円）	889,752千円（△9.4％） （32,163千円）
	うち扶助費	1,175,848千円（30.2％）	1,079,783千円（△8.2％）	1,183,741千円（9.6％）
	投資的経費	1,059,292千円（△24.2％）	718,404千円（△32.2％）	676,548千円（△5.8％）
実質収支		353,861千円	247,996千円	233,202千円
地方債現在高 （うち臨時財政対策債）		9,707,088千円（△0.9％） （3,833,820千円）	9,220,103千円（△5.0％） （3,525,004千円）	8,769,572千円（△4.9％） （3,280,772千円）
基金現在高 （うち財政調整基金）		935,641千円 （573,084千円）	1,196,028千円 （844,945千円）	1,104,325千円 （761,052千円）
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	5,249,218千円	5,091,740千円	5,139,336千円
	経常収支比率	87.2％	89.4％	91.4％
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	（R1～R3） 15.6％	（R2～R4） 14.5％	（R3～R5） 14.2％
	将来負担比率	139.0％	124.4％	108.2％
	地方税徴収率	98.1％	98.4％	98.7％
財政力指数		（R1～R3） 0.510	（R2～R4） 0.502	（R3～R5） 0.493
ラスパイレス指数		95.9	95.9	96.1

公共施設等の状況（R6.3.31現在）　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 0/0 箇所	保育所	☆ 0/1 箇所	都市公園等数	28箇所	介護老人保健施設	1箇所
				都市計画区域内人口1人当たり（R5.3.31）	58.9㎡	定員数	80人
小学校	※ 3/3 校	認定こども園	☆ 1/3 箇所	地域包括支援センター	☆ 1箇所	通所介護事業所	5箇所
中学校	※ 1/2 校	病院	0/0 箇所			道路改良率（R5.3.31）	52.1％
義務教育学校（小中一貫(9年)）	※ 0/0 校	診療所	0/16 箇所	特別養護老人ホーム	2箇所		
				定員数	110人	道路舗装率（R5.3.31）	78.9％
高等学校	※ 0/2 校	公民館	7箇所	養護老人ホーム	0箇所		
中等教育学校（中高一貫(6年)）	※ 0/0 校	体育館	2箇所	定員数	0人	上水道等普及率（R5.3.31）	98.71％
特別支援学校	※ 0/0 校	図書館	1箇所	ケアハウス	0箇所	生活排水処理率	98.8％
				定員数	0人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
・食育支援事業（2歳児歯科健診、3歳児健診受診者に、上郡町産のお米5㎏を配布）
・出産祝金（出生時に第1子2子であれば100,000円、第3子以降は200,000円を祝い金として支給）

2．高齢者支援策
・タクシー運賃の一部を助成する利用券の交付（対象要件あり）
・運転免許証自主返納事業（65歳以上の運転免許証返納者に対し、コミュニティバス等で利用できる回数乗車券の配付とJR西日本が発行するICOCA購入費用の助成（上限あり））

3．医療制度
・乳幼児等医療費助成事業（小学3年生までの入院・通院医療費の自己負担分を無料化（所得制限あり））
・こども医療費助成事業（小学4年生から中学3年生までの入院・通院医療費の自己負担分を無料化（所得制限あり））
・こども医療費（高校生の入院医療費の自己負担分を無料化（所得制限あり））

4．その他
・若者住宅取得奨励金（39歳以下の若者の定住目的での住宅取得に対し、最大50万円の補助）
・三世代同居等世帯支援補助金（Uターンなどで住宅を取得または改修し、三世代同居などをはじめた世帯へ30万円の補助
・中古住宅取得費補助金（定住目的での中古住宅取得に対し、建物購入費用の5%を補助（上限あり））
・新築住宅に対する固定資産税の課税免除（対象の新築住宅に対し、120㎡以下の部分に係る税額のうち、2分の1を減免）
・定住応援支援金（中古住宅や新築住宅の補助事業利用者を対象に、ケーブルテレビ加入支援や子育て支援を目的に商工会が発行する振興券を交付（上限あり））
・移住体験住宅の設置（生活体験や住宅探しに利用でき、円滑な移住を支援。1ヶ月単位で、最長1年利用可能）

佐用町（さようちょう）

ホームページアドレス	https://www.town.sayo.lg.jp
Ｅメールアドレス	koho@town.sayo.lg.jp

佐用町章

町章の由来

町名の「さ」をモチーフにして、「両手を大きく広げた町民」を親しみやすく表現したもの。

団体コード	２８５０１３
所在地	６７９－５３８０（個） （さようぐんさようちょうさよ） 佐用郡佐用町佐用 2611番地１
TEL	（０７９０）８２－２５２１
FAX	（０７９０）８２－０１３１ （総務課）

区　分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人　口（増減率）	17,510人（△9.1％）	15,863人（△9.4％）	15,166人（△2.1％）
世帯数（増減率）	6,108世帯（△3.1％）	5,927世帯（△3.0％）	6,829世帯（△0.3％）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	542 人	（ 7.4 ％）
第２次産業	2,025 人	（ 27.8 ％）
第３次産業	4,714 人	（ 64.7 ％）
総　数	7,376 人	※その他分類含む

佐用町長

R3.11.13　就任
R7.11.12　満了
（　5　）　期目



庵逧　典章（あんざこ　のりあき）
（S24.7.1生）

役職	氏名	就任年月日
副町長	江見　秀樹（えみ　ひでき） （S45.5.23生）	R5.4.1 ［１期目］
副町長	―	―
副町長	―	―
議長	千種　和英（ちくさ　かずひで） （S42.9.10生）	R6.5.1
副議長	加古原　瑞樹（かこはら　みずき） （S48.8.12生）	R6.5.1

面積（R6.1.1）	307.44㎢
人口密度（R2国調）	51.6人/㎢
年少人口割合（R2国調）	9.2％
老年人口割合（R2国調）	43.2％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	258人
昼夜間人口比率（R2国調）	101.0％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
235人	365人	△130人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0 人	23.5 ％

議員（任期　R8.4.30　まで）

条例定数	現員（うち女性）
14 人	14 人（ 1 人）

政党別等議員数（うち女性）

日本共産党	2 人（ 1 人）
立憲民主党	1 人（ 0 人）
公明党	1 人（ 0 人）
無所属	10 人（ 0 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
6,255 人	6,853 人	13,108 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	236 人	15.6 人
うち普通会計部門職員	210 人	13.8 人
うち一般行政部門職員	182 人	12.0 人

沿革

S30. 3. 1　合体　佐用町　長谷村　平福町　石井村　江川村（佐用町設置）
S30. 3.25　〃　幕山村　西庄村　（上月町設置）
S30. 3.31　〃　三日月町　大広村　（三日月町設置）
S30. 7.20　〃　中安村　徳久村　三河村　（南光町設置）
S33. 6.15　〃　上月町　久崎町　（上月町設置）
H17.10. 1　〃　佐用町　上月町　南光町　三日月町

町の概要

【主な産業・経済等】

・農業はもち大豆、ひまわり油、そばなどが地域ブランドとなっている
・林業は労働力の減少などから停滞している
・工業では、製造品出荷額、年間販売額、また事業所数・商店数ともに減少傾向にある

【主な観光・文化・歴史】

・平福の町並み乃井野などの歴史資源
・南光地域のひまわりを代表とする多彩で豊かな自然資源
・公開施設として世界最大級の望遠鏡を有する県立西はりま天文台

【花】ひまわり　【木】いちょう　【鳥】－

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
○	－	○	－	－	○	○

【主な郷土出身者】

・（故）和田　性海（高野山大学長）
・谷本　賢一郎（歌手）
・岡本　隆根（歌手）
・小深田　大翔（プロ野球選手）

【マスコット】

観光イメージキャラクター　おさよん



ふるさと納税の主な返礼品

もち大豆みそ、三日月みそ、ひまわり油、町産米、海苔、ゴルフプレー券、さよう姫ポーク、ひまわり地鶏、宿泊優待券

マイナンバーカード保有率
R7.1.31現在
80.8 ％

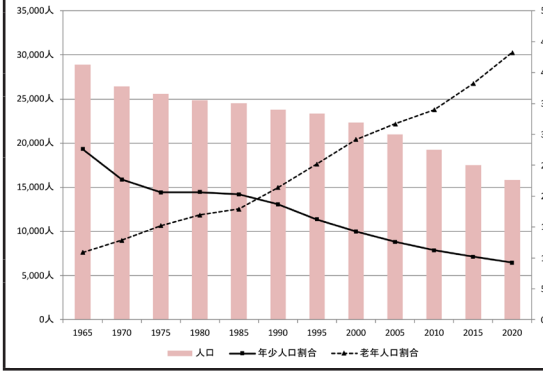
西播磨

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		13,163,394 千円 (△ 16.0 %)	13,168,061 千円 (0.0 %)	14,446,052 千円 (9.7 %)
	一般財源等	9,799,411 千円 (△ 2.1 %)	10,040,734 千円 (2.5 %)	9,756,518 千円 (△ 2.8 %)
	うち地方税	2,048,136 千円 (△ 6.0 %)	2,102,030 千円 (2.6 %)	2,072,156 千円 (△ 1.4 %)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	6,278,439 千円 (2.5 %)	6,353,706 千円 (1.2 %)	6,216,188 千円 (△ 2.2 %)
歳出		13,022,533 千円 (△ 15.9 %)	13,054,988 千円 (0.2 %)	14,341,517 千円 (9.9 %)
	義務的経費	6,271,537 千円 (10.2 %)	6,039,345 千円 (△ 3.7 %)	5,829,059 千円 (△ 3.5 %)
	うち人件費	2,309,901 千円 (△ 1.1 %)	2,307,192 千円 (△ 0.1 %)	2,361,913 千円 (2.4 %)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	2,526,876 千円 (8.9 %) (1,157,881 千円)	2,533,357 千円 (0.3 %) (1,079,551 千円)	2,117,142 千円 (△ 16.4 %) (917,054 千円)
	うち扶助費	1,434,760 千円 (39.2 %)	1,198,796 千円 (△ 16.4 %)	1,350,004 千円 (12.6 %)
	投資的経費	1,141,786 千円 (△ 55.2 %)	1,026,859 千円 (△ 10.1 %)	1,588,796 千円 (54.7 %)
実質収支		132,756 千円	109,529 千円	95,745 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		11,160,742 千円 (△ 13.2 %) (3,063,583 千円)	9,420,562 千円 (△ 15.6 %) (2,744,615 千円)	8,510,597 千円 (△ 9.7 %) (2,411,279 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		10,496,416 千円 (2,706,930 千円)	10,655,378 千円 (2,695,002 千円)	9,590,390 千円 (2,652,847 千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	8,739,510 千円	8,466,592 千円	8,388,257 千円
	経常収支比率	81.7 %	84.4 %	83.4 %
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	(R1 ～ R3) 0.4 %	(R2 ～ R4) 1.1 %	(R3 ～ R5) 1.7 %
	将来負担比率	△ 117.2 %	△ 128.5 %	△ 138.3 %
	地方税徴収率	97.0 %	97.7 %	98.2 %
財政力指数		(R1 ～ R3) 0.293	(R2 ～ R4) 0.285	(R3 ～ R5) 0.280
ラスパイレス指数		96.4	96.1	95.8

公共施設等の状況 (R6.3.31 現在)　※はR6.5.1 現在　☆はR6.4.1 現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 0/1 箇所	保育所	☆ 5/5 箇所	都市公園等数	0 箇所	介護老人保健施設	2 箇所
				都市計画区域内人口１人当たり (R5.3.31)	0.0 ㎡	定員数	136 人
小学校	※ 4/4 校	認定こども園	☆ 0/0 箇所	地域包括支援センター	☆ 1 箇所	通所介護事業所	4 箇所
中学校	※ 4/4 校	病院	0/3 箇所			道路改良率 (R5.3.31)	40.2 %
義務教育学校 (小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	0/12 箇所	特別養護老人ホーム	6 箇所		
				定員数	273 人		
高等学校	※ 0/1 校	公民館	0 箇所	養護老人ホーム	1 箇所	道路舗装率 (R5.3.31)	58.3 %
中等教育学校 (中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	8 箇所	定員数	50 人	上水道等普及率 (R5.3.31)	99.21 %
特別支援学校	※ 0/0 校	図書館	1 箇所	ケアハウス	0 箇所	生活排水処理率	99.8 %
				定員数	0 人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
・子育て世帯への小中学校副教材費相当額助成 (小学生保護者に年 15,000 円、中学生保護者に年 30,000 円の町内加盟店で使用できる商品券支給)
・保育料の第２子以降（３歳未満）無料

2．高齢者支援策
・外出支援事業 (65 歳以上の方などのタクシー運賃の一部を助成する「タクシー運賃助成事業」、予約制確実運行のデマンド型乗合バス「さよさよサービス」など)
・地域見守りネットワーク事業　・住宅改造費助成事業

3．医療制度
・乳幼児医療費助成事業 (町内に住所を有する０歳～中学校３年生までの方の医療費無償化)
・高校生等医療費助成制度 (町内に住所を有する高校生等の医療費無償化)
・子どもの任意予防接種事業 (３種混合ワクチン、不活性化ポリオワクチン、ロタウイルスワクチン、インフルエンザワクチンなどの接種料金一部助成)

4．その他
・若者住宅新築・取得応援金
・地域おこし協力隊任用による関係人口の創出
・縮充のまちづくり
・大学生等通学定期券購入助成金交付制度

但馬県民局

ホームページアドレス	https://web.pref.hyogo.lg.jp/area/tajima/

【地域の将来像（地域ビジョン）】

○つながる、*たからじま* ～みんなで創(つく)る ワクワク但馬～

【めざす５つの地域像】

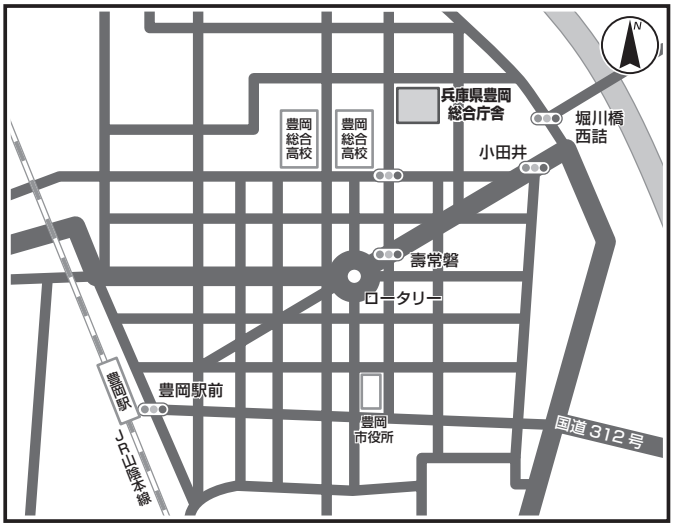
○世界に誇る魅力を継承し、世界に輝く新たな魅力を創造する地域
○垣根を越えた新たな人との交流・つながりを実現する地域
○多様性を認め合い、誰もが輝き夢の実現にチャレンジできる地域
○次代を担う若者や子どもたちがイキイキ育ち暮らす地域
○生活環境が充実した暮らしやすい地域

【豊岡総合庁舎】

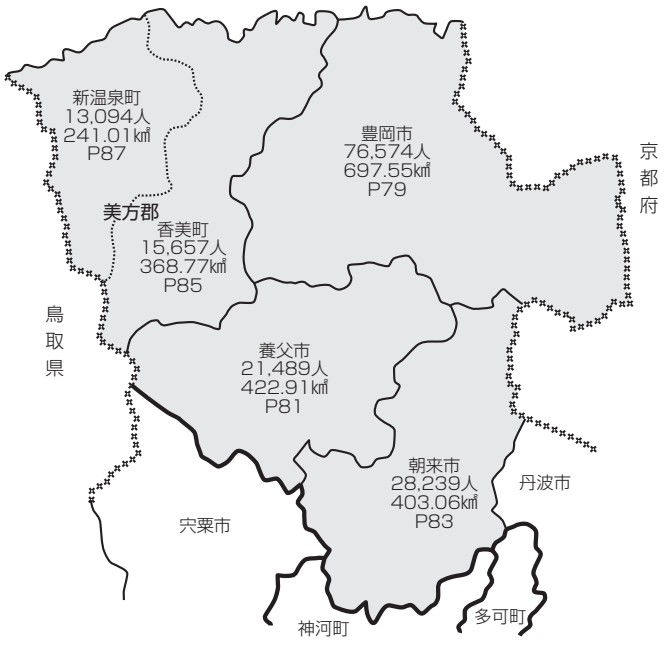
〒668－0025
所在地
豊岡市幸町7－11

ＴＥＬ
（0796）23－1001

（庁舎まで）
・JR山陰本線豊岡駅から徒歩15分
寿バス停下車徒歩５分



【但馬県民局管内図】

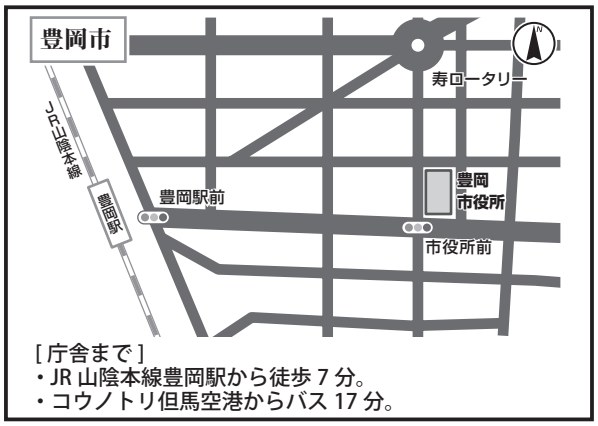


（３市２町）

但馬県民局管内
人口155,053人
（R6.1.1現在
住民基本台帳人口）
面積2,133.30k㎡
（R6.1.1現在）

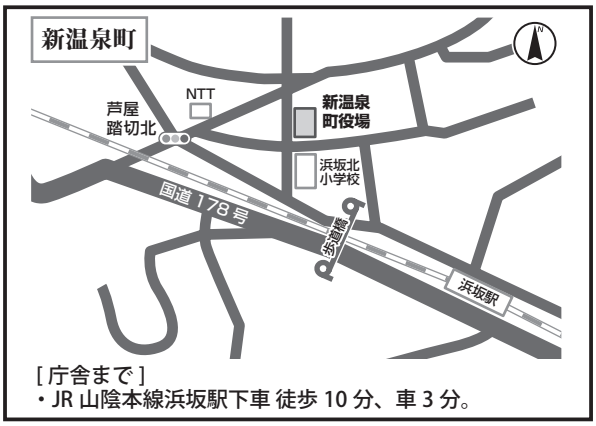
但馬

【 市町庁舎付近案内図一覧（但馬県民局管内）】



[庁舎まで]
・JR 山陰本線豊岡駅から徒歩 7 分。
・コウノトリ但馬空港からバス 17 分。

〒668－8666（個） 豊岡市中央町2番4号
TEL（0796）23－1111



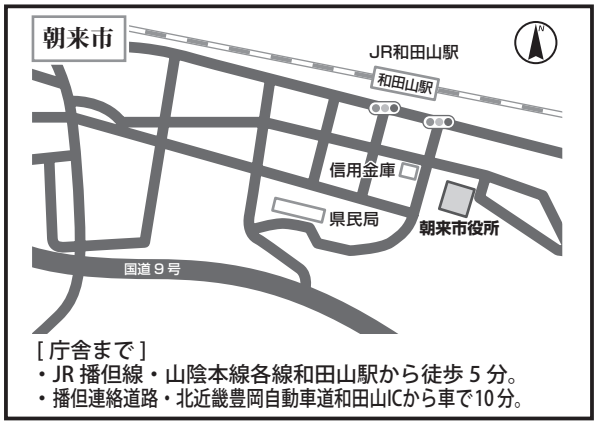
[庁舎まで]
・JR 山陰本線浜坂駅下車 徒歩 10 分、車 3 分。

〒669－6792（個） 美方郡新温泉町浜坂2673番地の1
TEL（0796）82－3111



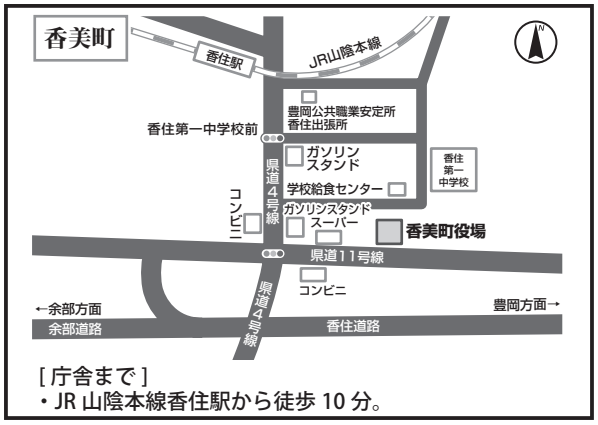
[庁舎まで]
・JR 山陰本線八鹿駅下車、全但バス（関宮村岡方面行き）
養父市役所バス停下車徒歩 3 分。

〒667－8651（個） 養父市八鹿町八鹿1675番地
TEL（079）662－3161



[庁舎まで]
・JR 播但線・山陰本線各線和田山駅から徒歩 5 分。
・播但連絡道路・北近畿豊岡自動車道和田山ICから車で10分。

〒669－5292（個） 朝来市和田山町東谷213番地1
TEL（079）672－3301



[庁舎まで]
・JR 山陰本線香住駅から徒歩 10 分。

〒669－6592（個） 美方郡香美町香住区香住870番地の1
TEL（0796）36－1111

但馬

豊岡市（とよおかし）

ホームページアドレス	https://www.city.toyooka.lg.jp
Ｅメールアドレス	info@city.toyooka.lg.jp

豊岡市章

市章の由来

豊岡市の「と」を図案化したもので、６本のラインは、未来に伸びていく活気を表現し、青色は、明るい未来を象徴している。

団体コード	２８２０９０
所在地	６６８－８６６６（個） （とよおかしちゅうおうまち） 豊岡市中央町２番４号
ＴＥＬ	（０７９６）２３－１１１１
ＦＡＸ	（０７９６）２４－２５７５ （総務部総務課）

豊岡市長

R3.5.1 就任
R7.4.30 満了
（ 1 ）期目



関貫（かんぬき） 久仁郎（くにお）
（S31.9.13生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	土生田（はぶた） 哉（はじめ）（S34.1.9生）	R3.7.1［１期目］
副市長	西上（にしうえ） 均（ひとし）（S31.11.23生）	R4.4.1［１期目］
副市長	―	―
議長	松井（まつい） 正志（ただし）（S26.7.23生）	R6.11.14
副議長	岡本（おかもと） 昭治（しょうじ）（S30.10.11生）	R6.11.14

沿革

S25. 4. 1 合体 豊岡町 新田村 五荘村 中筋村（市制施行）
S30. 2. 1 〃 城崎町 内川村
〃 編入 宿南村（大字 赤崎、浅倉地域）（日高町）
S30. 3. 3 合体 竹野村 中竹野村 奥竹野村 三椒村
S30. 3.25 〃 日高町 国府村 八代村 三方村 清滝村 西気村
S30. 4. 1 編入 奈佐村 港村（豊岡市）
S31. 9.30 合体 資母村 合橋村 高橋村（但東町制施行）
S32. 4. 1 町制施行（竹野町）
S32. 9. 1 合体 出石町 室埴村 小坂村 神美村（穴見谷地域を除く地域）
〃 編入 神美村の一部（豊岡市）
S33. 1. 1 〃 日高町の一部（豊岡市）
H17. 4. 1 合体 豊岡市 城崎町 竹野町 日高町 出石町 但東町

市の概要

【主な産業・経済等】
- 農林水産業
- 観光業
- かばん産業　他

【主な観光・文化・歴史】
- 城崎温泉
- 出石城下町
- 竹野浜海水浴場
- 神鍋高原　他

【花】	チューリップ	【木】	やなぎ	【鳥】	コウノトリ

【主な郷土出身者】
- （故）斎藤　隆夫（衆議院議員）
- （故）加藤　弘之（東京大学初代総理）
- （故）植村　直己（冒険家）

【マスコット】



区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	82,250人（△3.9％）	77,489人（△5.8％）	76,574人（△1.5％）
世帯数（増減率）	30,189世帯（1.5％）	30,180世帯（0.0％）	33,765世帯（0.3％）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	2,190 人	（ 5.7 ％）
第２次産業	10,416 人	（ 26.9 ％）
第３次産業	26,092 人	（ 67.4 ％）
総数	39,194 人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	697.55㎢
人口密度（R2国調）	111.1人/㎢
年少人口割合（R2国調）	12.3％
老年人口割合（R2国調）	34.4％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	1,105人
昼夜間人口比率（R2国調）	101.3％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
1,479人	1,984人	△505人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0 人	18.7 ％

議員（任期 R7.10.31 まで）

条例定数	現員（うち女性）
24 人	22 人（ 2 人）

政党別等議員数（うち女性）

日本共産党	3 人（ 1 人）
公明党	2 人（ 0 人）
無所属	17 人（ 1 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
30,656 人	33,458 人	64,114 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	873 人	11.4 人
うち普通会計部門職員	787 人	10.3 人
うち一般行政部門職員	535 人	7.0 人

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	○	○	－	○	○	○

ふるさと納税の主な返礼品

豊岡鞄、但馬牛、豊岡旅幸券（市内の宿泊などに使える利用券）、津居山かに、コウノトリ育むお米、NAKATAハンガー

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

78.3 ％

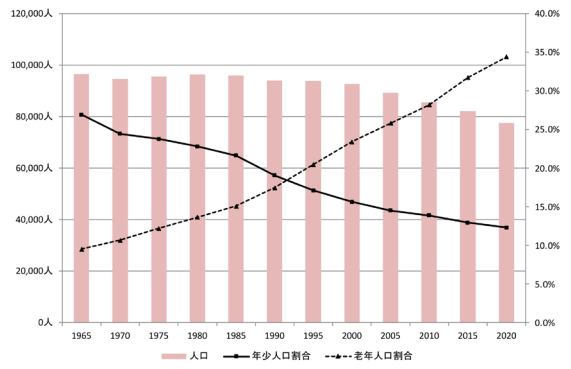
但馬

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		54,719,711 千円 (△ 7.8 %)	52,533,757 千円 (△ 4.0 %)	49,518,641 千円 (△ 5.7 %)
	一般財源等	36,033,772 千円 (3.2 %)	34,754,980 千円 (△ 3.5 %)	33,987,785 千円 (△ 2.2 %)
	うち地方税	9,521,659 千円 (△ 2.7 %)	9,966,819 千円 (4.7 %)	9,989,708 千円 (0.2 %)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	19,466,259 千円 (5.5 %)	18,415,954 千円 (△ 5.4 %)	17,915,864 千円 (△ 2.7 %)
歳出		52,885,783 千円 (△ 8.2 %)	51,211,808 千円 (△ 3.2 %)	48,058,150 千円 (△ 6.2 %)
	義務的経費	23,819,039 千円 (9.1 %)	22,392,414 千円 (△ 6.0 %)	22,226,007 千円 (△ 0.7 %)
	うち人件費	8,073,762 千円 (2.4 %)	7,949,790 千円 (△ 1.5 %)	7,929,760 千円 (△ 0.3 %)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	6,771,150 千円 (0.7 %) (0 千円)	6,349,701 千円 (△ 6.2 %) (0 千円)	6,100,589 千円 (△ 3.9 %) (24,471 千円)
	うち扶助費	8,974,127 千円 (24.1 %)	8,092,923 千円 (△ 9.8 %)	8,195,658 千円 (1.3 %)
	投資的経費	5,209,150 千円 (△ 7.7 %)	4,536,876 千円 (△ 12.9 %)	4,323,838 千円 (△ 4.7 %)
実質収支		1,695,909 千円	1,055,688 千円	1,166,393 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		46,256,453 千円 (△ 5.4 %) (14,932,798 千円)	43,017,773 千円 (△ 7.0 %) (13,921,064 千円)	39,117,316 千円 (△ 9.1 %) (12,553,930 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		21,138,222 千円 (5,594,244 千円)	22,321,208 千円 (6,038,457 千円)	22,761,246 千円 (5,867,340 千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	28,363,863 千円	27,500,974 千円	27,517,638 千円
	経常収支比率	92.0 %	93.1 %	93.8 %
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	ー ー	ー ー	ー ー
	実質公債費比率	(R1 ～ R3) 14.1 %	(R2 ～ R4) 14.3 %	(R3 ～ R5) 14.1 %
	将来負担比率	56.2 %	44.7 %	27.2 %
	地方税徴収率	95.7 %	96.6 %	97.0 %
財政力指数		(R1 ～ R3) 0.381	(R2 ～ R4) 0.380	(R3 ～ R5) 0.381
ラスパイレス指数		95.8	95.8	95.6

公共施設等の状況 (R6.3.31 現在)　※はR6.5.1 現在　☆はR6.4.1 現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 4/4 箇所	保育所	☆ 1/8 箇所	都市公園等数	25 箇所	介護老人保健施設	2 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	6.7 ㎡	定員数	232 人
小学校	※ 22/22 校	認定こども園	☆ 5/15 箇所	地域包括支援センター	☆ 4 箇所	通所介護事業所	17 箇所
中学校	※ 9/10 校	病院	3/3 箇所			道路改良率(R5.3.31)	52.9 %
義務教育学校(小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	7/79 箇所	特別養護老人ホーム	11 箇所		
				定員数	767 人		
高等学校	※ 0/5 校	公民館	0 箇所			道路舗装率(R5.3.31)	70.9 %
中等教育学校(中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	8 箇所	養護老人ホーム	2 箇所		
				定員数	108 人	上水道等普及率(R5.3.31)	99.97 %
特別支援学校	※ 0/2 校	図書館	6 箇所	ケアハウス	5 箇所		
				定員数	110 人	生活排水処理率	99.9 %

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策

・豊岡市ワークイノベーション戦略の推進（女性もやりがいや目標を持ち、いきいきと働ける職場環境を整備）
・子育て中の女性の就労促進（働きたい子育て中の女性と、少日数・短時間でも働いてほしい事業所とのマッチング）

2．高齢者支援策

・玄さん元気教室（地区の会館等で行う「元気もん体操」を中心とした、個人の健康増進と地域の絆の強化を目的とした地域自主活動）

3．その他

・ジェンダーギャップ（生物学的性別に付与された社会的役割・機会等の格差）解消の推進
・深さをもった演劇のまちづくり（「豊岡演劇祭」の開催にとどまらず、療育や教育など様々な場面で演劇的手法を活用したまちづくり）
・多文化共生の推進（外国人市民を貴重な人材、地域コミュニティの一員として受け入れて共生し、地域の活性化と多様性のあるまちづくりを推進）
・スマホアプリ「とよおか歩子」（歩くことによる健康づくりをサポートするアプリ。歩数の自動管理や目標達成に応じて付与されるポイント（1ポイント＝2.5円）を、市内の学校園等に寄付することが可能）

養父市（やぶし）

ホームページアドレス	https://www.city.yabu.hyogo.jp
Ｅメールアドレス	info@city.yabu.lg.jp

養父市章

「氷ノ山」と大屋川、八木川の流れを表す。

団体コード	２８２２２７
所在地	６６７－８６５１（個） （やぶしようかちょうようか） 養父市八鹿町八鹿1675番地
ＴＥＬ	（０７９）６６２－３１６１
ＦＡＸ	（０７９）６６２－７４９１ （経営企画部経営総務課）

区　分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人　口（増減率）	24,288人（△8.4 %）	22,129人（△8.9 %）	21,489人（△2.2 %）
世帯数（増減率）	8,713世帯（△3.9 %）	8,388世帯（△3.7 %）	9,121世帯（△1.1 %）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	849 人	（ 8.2 %）
第２次産業	2,673 人	（ 25.7 %）
第３次産業	6,866 人	（ 66.1 %）
総　数	10,551 人	※その他分類含む

市章の由来

「氷ノ山」と大屋川、八木川の流れを表す。

養父市長

R6.11.1 就任
R10.10.31 満了期目
（ 1 ）



おおばやし　けんいち
大林　賢一
（S44.8.8生）

役職	氏名	就年月日
副市長	井上（いのうえ）　剛（つよし）（S40.9.20生）	R6.12.5［１期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	谷垣　満（S51.10.5生）	R6.11.8
副議長	深澤　巧（S32.2.11生）	R6.11.8

面積（R6.1.1）	422.91㎢
人口密度（R2国調）	52.3人/㎢
年少人口割合（R2国調）	11.1 %
老年人口割合（R2国調）	39.6 %
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	126人
昼夜間人口比率（R2国調）	101.2 %

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1 ～ R5.12.31）
347人	512人	△165人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
1 人	21.5 %

議員（任期　R10.10.31　まで）

条例定数	現員（うち女性）
16 人	16 人（ 3 人）

政党別等議員数（うち女性）

日本共産党	1 人（ 0 人）
公明党	1 人（ 0 人）
無所属	14 人（ 3 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
8,703 人	9,604 人	18,307 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	297 人	13.8 人
うち普通会計部門職員	269 人	12.5 人
うち一般行政部門職員	234 人	10.9 人

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
○	－	○	－	○	○	○

沿革

S30. 2. 1　合体　八鹿町　高柳村　伊佐村
宿南村（大字　赤崎、浅倉を除く地域）
（八鹿町設置）
S30. 3.31　合体　口大屋村　大屋村　南谷村
西谷村（大屋町設置）
S31. 8. 1　合体　関宮村　熊次村（関宮町設置）
S31. 9.30　合体　広谷町　建屋村（明神町設置）
S32. 3.31　合体　養父町　明神町（養父町設置）
H16. 4. 1　合体　八鹿町　養父町　大屋町　関宮町
（市制施行）

市の概要

【主な産業・経済等】	【主な観光・文化・歴史】
農産物（大根、ほうれん草等）、畜産物（但馬牛等）、工業（磁石等）	氷ノ山、ハチ高原、葛畑農村歌舞伎、全日本ビバホールチェロコンクール、名草神社、養父神社、明延鉱山、木彫フォークアート

【花】	ミズバショウ	【木】	ブナ	【鳥】	－

【主な郷土出身者】

・（故）池田　草庵（幕末の儒学者）
・（故）山田　風太郎（作家）
・（故）北垣　国道（元京都府知事）
・　　中尾　一和（内科学者・内分泌学者）

【マスコット】



やっぷー

ふるさと納税の主な返礼品

神戸ビーフすき焼き用、朝倉山椒のタプナード、やぶ黒ひこ（黒にんにく）、ハチ高原スキー場リフト券、蛇紋岩ブランド 別格米、「内山いちごの国」のいちご、HARE ko MUGI ギフト、朝倉山椒の実山椒、杵つき丸餅、非加熱但馬天然水、生ゆばセット

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

92.3 %

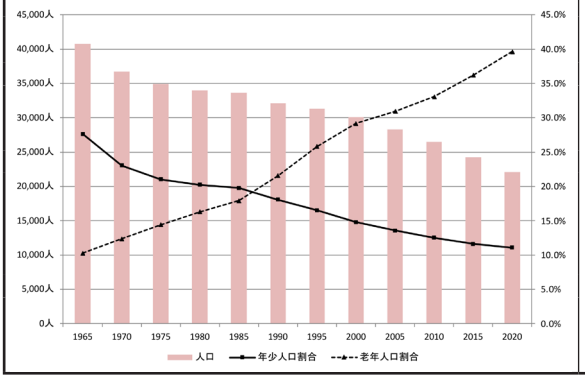
但馬

区分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		21,397,641 千円 (△ 12.8 %)	19,222,883 千円 (△ 10.2 %)	21,002,115 千円 (9.3 %)
	一般財源等	14,259,034 千円 (△ 1.5 %)	14,034,033 千円 (△ 1.6 %)	15,330,083 千円 (9.2 %)
	うち地方税	2,374,858 千円 (△ 0.9 %)	2,418,209 千円 (1.8 %)	2,374,113 千円 (△ 1.8 %)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	9,897,286 千円 (1.7 %)	9,256,181 千円 (△ 6.5 %)	9,324,643 千円 (0.7 %)
歳出		20,183,903 千円 (△ 14.8 %)	18,242,707 千円 (△ 9.6 %)	20,136,723 千円 (10.4 %)
	義務的経費	7,685,823 千円 (10.6 %)	7,489,558 千円 (△ 2.6 %)	7,718,566 千円 (3.1 %)
	うち人件費	3,085,754 千円 (6.2 %)	3,049,281 千円 (△ 1.2 %)	3,149,814 千円 (3.3 %)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	2,012,827 千円 (4.7 %) (212,321 千円)	2,070,895 千円 (2.9 %) (210,186 千円)	2,219,224 千円 (7.2 %) (300,265 千円)
	うち扶助費	2,587,242 千円 (21.9 %)	2,369,382 千円 (△ 8.4 %)	2,349,528 千円 (△ 0.8 %)
	投資的経費	2,796,136 千円 (△ 26.2 %)	1,429,836 千円 (△ 48.9 %)	1,998,686 千円 (39.8 %)
実質収支		1,096,617 千円	942,689 千円	745,608 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		15,693,919 千円 (△ 2.7 %) (4,639,539 千円)	14,264,589 千円 (△ 9.1 %) (4,231,038 千円)	13,202,863 千円 (△ 7.4 %) (3,689,036 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		14,785,166 千円 (2,744,852 千円)	15,320,564 千円 (2,747,472 千円)	13,985,929 千円 (2,508,462 千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	11,663,549 千円	11,053,352 千円	11,160,286 千円
	経常収支比率	91.5 %	94.2 %	97.4 %
	実質赤字比率	―	―	―
	連結実質赤字比率	―	―	―
	実質公債費比率	(R1 ～ R3) 7.4 %	(R2 ～ R4) 8.0 %	(R3 ～ R5) 8.8 %
	将来負担比率	△ 27.7 %	△ 47.9 %	△ 51.2 %
	地方税徴収率	95.0 %	95.7 %	96.4 %
財政力指数		(R1 ～ R3) 0.239	(R2 ～ R4) 0.243	(R3 ～ R5) 0.246
ラスパイレス指数		96.1	96.4	96.4

公共施設等の状況 (R6.3.31 現在)　※はR6.5.1 現在　☆はR6.4.1 現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 0/0 箇所	保育所	☆ 1/1 箇所	都市公園等数	3 箇所	介護老人保健施設	1 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり (R5.3.31)	21.4 ㎡	定員数	98 人
小学校	※ 8/8 校	認定こども園	☆ 7/10 箇所	地域包括支援センター	☆ 1 箇所	通所介護事業所	4 箇所
中学校	※ 3/3 校	病院	1/2 箇所			道路改良率 (R5.3.31)	54.3 %
義務教育学校 (小中一貫(9年))	※ 1/1 校	診療所	4/26 箇所	特別養護老人ホーム	4 箇所		
				定員数	285 人	道路舗装率 (R5.3.31)	78.5 %
高等学校	※ 0/2 校	公民館	5 箇所	養護老人ホーム	1 箇所		
中等教育学校 (中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	13 箇所	定員数	50 人	上水道等普及率 (R5.3.31)	99.90 %
特別支援学校	※ 0/0 校	図書館	1 箇所	ケアハウス	0 箇所	生活排水処理率	99.6 %
				定員数	0 人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
・幼児教育・保育の無償化（0歳児から5歳児の保育料・給食費等を無償化）
・産後ケア事業（病院や家庭等で母子の心身のケアや授乳指導、育児相談等が受けることができる）

2．高齢者支援策
・高齢者等優待乗車証交付事業（全但バスが運行する路線バスのうち市内路線に限り1乗車150円で乗車できる）
・認知症高齢者等の見守り、SOSネットワーク及び個人賠償責任事業
・介護予防、日常生活支援総合事業（高齢者の介護予防と日常生活の自立支援を総合的にサポート）

3．医療制度
・養父市特定不妊（一般不妊）治療費助成制度（不妊、治療の段階に応じて助成事業を設けている）
・若年者の在宅ターミナルケア支援事業（20～40歳未満のがん患者の方に対して在宅サービス使用料の一部を助成）
・乳幼児等医療費助成制度・こども医療費助成制度（0歳～高校生世代の保険診療に係る自己負担額を無償化）

4．その他
・やっぶ一健康ポイント制度（健康づくりに取り組んだ市民に対して、健康ポイントを付与）
・おためし住宅制度（養父市内での生活を体験していただくためにおためし住宅での体験移住をすることができる）
・バーチャルやぶを開設（メタバース上に観光スポットや市役所などを再現）

朝来市（あさごし）

ホームページアドレス	http://www.city.asago.hyogo.jp/
Ｅメールアドレス	info@city.asago.hyogo.jp

朝来市章



市章の由来

朝来の「ア」を図案化し、円は人々の交流を、太陽の光は４つの町を象徴する。

団体コード	２８２２５１
所在地	６６９－５２９２（個） （あさごしわだやまちょうひがしだに） 朝来市和田山町東谷 ２１３番地１
ＴＥＬ	（０７９）６７２－３３０１
ＦＡＸ	（０７９）６７２－４０４１ （企画総務部総務課）

区　分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人　口 （増減率）	30,805人 （　△6.1 %）	28,989人 （　△5.9 %）	28,239人 （　△1.5 %）
世帯数 （増減率）	11,500世帯 （　△1.3 %）	11,399世帯 （　△0.9 %）	12,254世帯 （　△0.3 %）
（R2国調） 産業別 就業人口	第１次産業	783 人	（ 5.6 %）
	第２次産業	4,117 人	（ 29.2 %）
	第３次産業	9,192 人	（ 65.2 %）
	総　数	14,226 人	※その他分類含む

朝来市長

R3.5.8 就任
R7.5.7 満了
（　1　）期目



藤岡　勇（ふじおか　いさむ）
（S33.9.21生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	天野　修二（あまの　しゅうじ） （S36.10.1生）	R3.6.26 ［１期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	浅田　郁雄（あさだ　いくお） （S30.9.14生）	R6.12.24
副議長	藤原　正伸（ふじわら　まさのぶ） （S34.1.28生）	R6.12.24

面積（R6.1.1）	403.06㎢
人口密度（R2国調）	71.9人/㎢
年少人口割合（R2国調）	11.9%
老年人口割合（R2国調）	36.2%
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	444人
昼夜間人口比率（R2国調）	98.5%

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B （R5.1.1 ～ R5.12.31）
634人	771人	△137人

未就学児待機児童数 （R6.4.1現在）	要介護認定率 （R6.4.30現在）
0 人	22.5 %

沿　革

M22. 4. 1　町制施行（生野町）
S29. 3.31　合体　梁瀬町　粟鹿村　与布土村（山東町設置）
〃　〃　中川村　山口村（朝来町設置）
S30. 3.31　〃　糸井村　大蔵村（南但町設置）
〃　〃　和田山町　東河村（和田山町設置）
S31. 9.30　〃　和田山町　南但町　竹田町
H17. 4. 1　〃　生野町　和田山町　山東町　朝来町
（市制施行）

議員（任期　R7.10.31　まで）

条例定数	現員（うち女性）
18 人	18 人（　2 人）

政党別等議員数（うち女性）

公明党	1 人（　0 人）
無所属	17 人（　2 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
11,374 人	12,371 人	23,745 人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	326 人	11.5 人
うち普通会計部門職員	304 人	10.8 人
うち一般行政部門職員	233 人	8.3 人

市の概要

【主な産業・経済等】
- 農林畜産業（岩津ねぎ・黒大豆）
- 金属加工業
- 食品製造業

【主な観光・文化・歴史】
- 竹田城跡
- 生野銀山
- 茶すり山古墳
- 神子畑選鉱場跡
- あさご芸術の森美術館

【花】	サクラ	【木】	ケヤキ	【鳥】	―

【主な郷土出身者】
- （故）白瀧 幾之助（画家）・（故）日下 寛治（彫刻家）
- （故）志村 喬（俳優）・（故）淀井 敏夫（彫刻家）
- （故）内海 倫（元人事院総裁）
- （故）千種 秀夫（元最高裁判所判事）
- 松本 航（プロ野球選手）

【マスコット】



ちゃすりん

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	○	○	－	○	○	○

ふるさと納税の主な返礼品

但馬牛、コウノトリ育む農法のお米、岩津ねぎ、黒大豆、ジャージー牧場のスイーツ、日本酒

マイナンバーカード保有率
R7.1.31現在
81.1 %

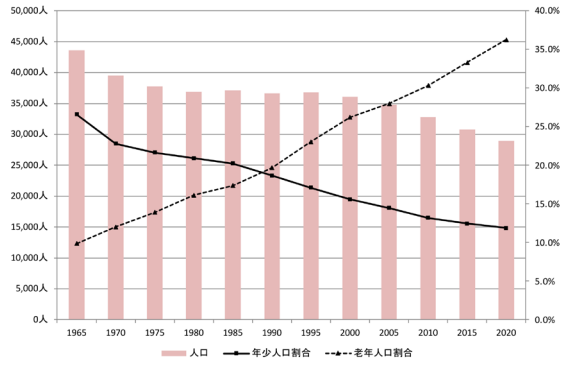
但馬

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		22,607,618千円（△8.9％）	21,160,125千円（△6.4％）	20,753,733千円（△1.9％）
	一般財源等	15,196,492千円（5.6％）	14,792,095千円（△2.7％）	14,660,497千円（△0.9％）
	うち地方税	4,402,457千円（△1.4％）	4,414,296千円（0.3％）	4,305,702千円（△2.5％）
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	8,913,607千円（6.8％）	8,278,698千円（△7.1％）	8,099,405千円（△2.2％）
歳出		21,458,603千円（△9.7％）	20,448,137千円（△4.7％）	19,992,731千円（△2.2％）
	義務的経費	10,467,301千円（13.0％）	9,374,140千円（△10.4％）	9,354,115千円（△0.2％）
	うち人件費	3,551,737千円（4.0％）	3,537,169千円（△0.4％）	3,550,601千円（0.4％）
	うち公債費 （うち繰上償還額）	3,655,536千円（13.8％） （694,593千円）	3,052,436千円（△16.5％） （399,975千円）	2,957,830千円（△3.1％） （533,053千円）
	うち扶助費	3,260,028千円（23.6％）	2,784,535千円（△14.6％）	2,845,684千円（2.2％）
	投資的経費	1,716,495千円（△20.1％）	1,613,053千円（△6.0％）	1,618,725千円（0.4％）
実質収支		956,753千円	489,590千円	626,484千円
地方債現在高 （うち臨時財政対策債）		17,926,577千円（△12.5％） （5,531,604千円）	15,530,447千円（△13.4％） （4,685,100千円）	13,387,725千円（△13.8％） （3,648,370千円）
基金現在高 （うち財政調整基金）		10,598,325千円 （3,913,208千円）	10,950,812千円 （4,515,566千円）	11,214,343千円 （4,769,165千円）
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	12,873,445千円	12,342,346千円	12,166,584千円
	経常収支比率	85.6％	89.0％	89.9％
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	（R1～R3）11.6％	（R2～R4）11.3％	（R3～R5）10.7％
	将来負担比率	△40.2％	△56.7％	△70.9％
	地方税徴収率	94.8％	95.0％	95.0％
財政力指数		（R1～R3）0.393	（R2～R4）0.391	（R3～R5）0.390
ラスパイレス指数		97.1	96.6	96.5

公共施設等の状況（R6.3.31現在）　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 0/0 箇所	保育所	☆ 0/2 箇所	都市公園等数	4箇所	介護老人保健施設	1箇所
				都市計画区域内人口1人当たり（R5.3.31）	0.6㎡	定員数	100人
小学校	※ 9/9 校	認定こども園	☆ 7/11 箇所	地域包括支援センター	☆ 2箇所	通所介護事業所	3箇所
中学校	※ 4/5 校	病院	1/2 箇所			道路改良率（R5.3.31）	66.3％
義務教育学校（小中一貫(9年)）	※ 0/0 校	診療所	0/40 箇所	特別養護老人ホーム	5箇所		
				定員数	271人		
高等学校	※ 0/3 校	公民館	0箇所			道路舗装率（R5.3.31）	92.1％
中等教育学校（中高一貫(6年)）	※ 0/0 校	体育館	8箇所	養護老人ホーム	0箇所	上水道等普及率（R5.3.31）	98.95％
				定員数	0人		
特別支援学校	※ 0/1 校	図書館	2箇所	ケアハウス	2箇所	生活排水処理率	100.0％
				定員数	41人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
- こども園、保育園の３歳未満児の利用者負担額（保育料）を月額上限23,000円に設定
- こども園、保育園の給食費について、１号3,200円、２号4,700円の助成
- こども園、保育園への同時入園の第２子以降（保育料）を無償化

2．高齢者支援策
- 高齢者の生きがいづくり、社会参加の促進のため老人クラブ活動支援、シルバー人材センター支援
- ひとり暮らし高齢者等の緊急通報システムの設置
- 公共交通機関を利用して外出することが困難な要介護高齢者等の通院等の外出支援サービス事業
- 介護予防の観点を取り入れ地域自治協議会等で生きがいづくり、健康づくりの支援
- 高齢者等優待乗車カードあこかの発行

3．医療制度
- 18歳までの医療費の完全無償化

香美町（かみちょう）

ホームページアドレス	https://www.town.mikata-kami.lg.jp/www/index.html
Ｅメールアドレス	info@town.mikata-kami.lg.jp

香美町章

町章の由来

香美町の「カ」「ミ」を図案化し、山々と矢田川が日本海に注ぎ込む風景を表現している。

団体コード	２８５８５４
所在地	６６９－６５９２（個） （みかたぐんかみちょうかすみくかすみ） 美方郡香美町香住区 香住８７０番地の１
TEL	（０７９６）３６－１１１１
FAX	（０７９６）３６－３８０９ （総務課）

香美町長

R3.5.15　就任
R7.5.14　満了
（　３　）　期目



はまがみ　はやと
浜上　勇人
（S37.1.13生）

役職	氏名	就任年月日
副町長	あなだ　やすなり 穴田　康成 （S39.4.18生）	R5.4.1 ［１期目］
副町長	―	―
副町長	―	―
議長	きしもと　まさと 岸本　正人 （S25.5.19生）	R5.5.17
副議長	こだに　やすひと 小谷　康仁 （S37.5.31生）	R5.5.17

沿革

S30. 3.25　合体　香住町　奥佐津村　口佐津村　長井村　余部村
S30. 4. 1　〃　村岡町　兎塚村
〃　〃　小代村　射添村（美方町設置）
S36. 4. 1　編入　射添村（村岡町）
H17. 4. 1　合体　香住町　村岡町　美方町

町の概要

【主な産業・経済等】	【主な観光・文化・歴史】
・山と川と海の多自然環境を有し、地域特性を生かしたまちづくりを進めている ・松葉ガニやイカなどの海産物、但馬牛などの特産物、水産加工業などの地場産業がある	・海水浴、スキー、カニ料理、温泉が中心 ・山陰海岸ジオパーク ・大乗寺（応挙寺） ・但馬牛の発祥の地

【花】	サクラ・ユウスゲ	【木】	ブナ・シイ	【鳥】	―

【主な郷土出身者】

・（故）山田　六郎（くいだおれ食堂創業者）
・（故）谷　洋一（元農林水産大臣）
・　　久保井　一匡（元日本弁護士連合会会長）
・（故）福本　清三（映画俳優）

【マスコット】



ジオンくん

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在住基台帳
人口（増減率）	18,070人（△8.3％）	16,064人（△11.1％）	15,657人（△2.3％）
世帯数（増減率）	6,228世帯（△3.4％）	5,912世帯（△5.1％）	6,378世帯（△0.1％）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	836人	（10.7％）
第２次産業	2,106人	（27.1％）
第３次産業	4,843人	（62.2％）
総数	7,902人	※その他分類含む

面積（R6.1.1）	368.77㎢
人口密度（R2国調）	43.6人/㎢
年少人口割合（R2国調）	10.3％
老年人口割合（R2国調）	40.7％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	187人
昼夜間人口比率（R2国調）	95.0％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
246人	397人	△151人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0人	19.3％

議員（任期　R7.5.14　まで）

条例定数	現員（うち女性）
16人	15人（0人）

政党別等議員数（うち女性）

日本共産党	1人（0人）
公明党	1人（0人）
無所属	13人（0人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
6,398人	7,095人	13,493人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	294人	18.8人
うち普通会計部門職員	170人	10.9人
うち一般行政部門職員	134人	8.6人

法令等に基づく主な地域指定の状況　（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
○	－	○	－	○	○	○

ふるさと納税の主な返礼品

・香住ガニ、松葉ガニ、セコガニ
・香住ガニ各種加工品
・但馬牛（焼肉用、すき焼き用）
・加工品（干物、燻製等）
・地酒、調味料・宿泊助成券

マイナンバーカード保有率
R7.1.31現在
82.8％

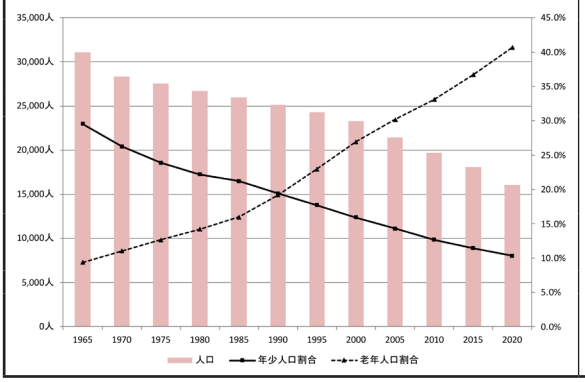
但馬

区分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		15,832,400千円(△10.8%)	15,633,949千円(△1.3%)	16,333,811千円(4.5%)
	一般財源等	10,477,519千円(△2.1%)	11,044,500千円(5.4%)	11,802,148千円(6.9%)
	うち地方税	1,641,766千円(△2.3%)	1,707,338千円(4.0%)	1,665,726千円(△2.4%)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	7,300,565千円(2.3%)	6,974,559千円(△4.5%)	6,923,567千円(△0.7%)
歳出		15,106,794千円(△12.3%)	14,837,020千円(△1.8%)	15,304,954千円(3.2%)
	義務的経費	5,655,049千円(3.6%)	5,533,858千円(△2.1%)	5,618,275千円(1.5%)
	うち人件費	2,301,493千円(0.6%)	2,326,045千円(1.1%)	2,402,183千円(3.3%)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	1,851,010千円(△8.2%) (338千円)	1,907,913千円(3.1%) (0千円)	1,889,310千円(△1.0%) (0千円)
	うち扶助費	1,502,546千円(29.8%)	1,299,900千円(△13.5%)	1,326,782千円(2.1%)
	投資的経費	2,014,229千円(△17.8%)	1,415,434千円(△29.7%)	1,518,660千円(7.3%)
実質収支		542,958千円	735,666千円	657,282千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		19,126,965千円(△0.6%) (4,730,276千円)	18,328,863千円(△4.2%) (4,319,722千円)	17,709,893千円(△3.4%) (3,883,015千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		7,236,907千円 (3,899,626千円)	7,866,749千円 (3,978,197千円)	8,120,132千円 (3,762,143千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	8,571,566千円	8,281,197千円	8,235,103千円
	経常収支比率	81.6%	90.2%	92.7%
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	― ―	― ―	― ―
	実質公債費比率	(R1～R3) 9.0%	(R2～R4) 9.4%	(R3～R5) 10.2%
	将来負担比率	49.7%	36.7%	24.1%
	地方税徴収率	95.5%	96.0%	95.9%
財政力指数		(R1～R3) 0.230	(R2～R4) 0.230	(R3～R5) 0.231
ラスパイレス指数		94.5	94.2	94.1

公共施設等の状況(R6.3.31現在)　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 7/7 箇所	保育所	☆ 1/4 箇所	都市公園等数	0箇所	介護老人保健施設	1箇所
				都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	0.0㎡	定員数	48人
小学校	※ 9/9 校	認定こども園	☆ 1/1 箇所	地域包括支援センター	☆ 1箇所	通所介護事業所	2箇所
中学校	※ 3/3 校	病院	2/2 箇所			道路改良率(R5.3.31)	37.0%
義務教育学校(小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	6/15 箇所	特別養護老人ホーム	3箇所		
				定員数	192人		
高等学校	※ 0/2 校	公民館	11 箇所			道路舗装率(R5.3.31)	59.3%
中等教育学校(中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	7 箇所	養護老人ホーム	0箇所	上水道等普及率(R5.3.31)	99.60%
				定員数	0人		
特別支援学校	※ 0/1 校	図書館	0 箇所	ケアハウス	1箇所	生活排水処理率	99.8%
				定員数	11人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
・産後ケアリストによる子育て教室の開催や産婦訪問によるファミリーサポートの実施
・病児保育や延長保育、放課後児童クラブ等の開設による保育者の仕事と子育ての両立支援
・母子保健や育児に関する総合的相談支援を提供するワンストップ拠点「子育て世代包括支援センター」の運営
・乳幼児及び子どもの医療費の助成、保育料・給食費の無償化等、経済的支援

2．高齢者支援策
・救急医療情報キットの無料配布
・高齢者見守りネットワーク「にこにこ香美ネット」の運用
・健康づくり、教養活動、子育て支援活動等、老人クラブの社会活動に対する助成
・バス運賃の助成、町内における交通手段の整備等、交通弱者対策の推進

3．医療制度
・18歳までの子ども医療費の無料化
・公費負担による医療助成後の保護者の自己負担額の無料化
・特定不妊治療及び一般不妊治療に対する費用助成

4．その他
・若者が結婚や子育て、仕事を含めた人生設計を考える「ライフデザインセミナー」の開催
・小規模校のメリットを活かした独自の教育カリキュラムの実践
・高等学校でのグローバル人材の育成支援
・町内企業へのワーク・ライフ・バランスの普及啓発と推進企業認定制度による働きやすい雇用就業環境づくりの推進

新温泉町（しんおんせんちょう）

ホームページアドレス	https://www.town.shinonsen.hyogo.jp
Ｅメールアドレス	info@town.shinonsen.lg.jp

新温泉町章

町章の由来

「温泉と山と海」をデザインし、町民が輝きながら未来に向けて飛躍する姿を表現し、「ふれあい、創造、活力、飛躍」を象徴している。

団体コード	２８５８６２
所在地	６６９－６７９２（個） （みかたぐんしんおんせんちょうはまさか） 美方郡新温泉町 浜坂2673番地の１
ＴＥＬ	（０７９６）８２－３１１１
ＦＡＸ	（０７９６）８２－３０５４ （総務課）

区　分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人　口（増減率）	14,819人（△7.4％）	13,318人（△10.1％）	13,094人（△2.4％）
世帯数（増減率）	5,291世帯（△1.0％）	4,929世帯（△6.8％）	5,571世帯（△0.7％）

（R2国調）産業別就業人口

第１次産業	790 人	（ 12.4 ％）
第２次産業	1,511 人	（ 23.7 ％）
第３次産業	4,079 人	（ 63.9 ％）
総　数	6,537 人	※その他分類含む

新温泉町長

R3.11.13　就任
R7.11.12　満了
（　２　）　期目



西村（にしむら）　銀三（ぎんぞう）
（S24.5.18生）

役職	氏名	就任年月日
副町長	西村（にしむら）　徹（とおる）（S34.9.28生）	R2.4.1［１期目］
副町長	―	―
副町長	―	―
議長	池田（いけだ）　宜広（よしひろ）（S46.3.8生）	R5.11.17
副議長	中村（なかむら）　茂（しげる）（S30.1.24生）	R5.11.17

面積（R6.1.1）	241.01㎢
人口密度（R2国調）	55.3人/㎢
年少人口割合（R2国調）	10.5％
老年人口割合（R2国調）	41.1％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	181人
昼夜間人口比率（R2国調）	95.7％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
180人	325人	△145人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0 人	20.0 ％

沿　革

S29.10. 1　合体　浜坂町　大庭村　西浜村（浜坂町設置）
〃　〃　温泉町　照来村　八田村（温泉町設置）
H17.10. 1　〃　浜坂町　温泉町

議　員（任期　R7.11.16　まで）

条例定数	現　員（うち女性）
16 人	16 人（ 2 人）

政党別等議員数（うち女性）

日本共産党	1 人（ 0 人）
公明党	1 人（ 0 人）
無所属	14 人（ 2 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
5,348 人	5,893 人	11,241 人

職　員　数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	280 人	21.4 人
うち普通会計部門職員	159 人	12.1 人
うち一般行政部門職員	123 人	9.4 人

町の概要

【主な産業・経済等】
- 農業（米・二十世紀梨・畑ヶ平大根）
- 水産業（松葉ガニ・ホタルイカ・ハタハタ）
- 畜産業（但馬牛）
- 観光業

【主な観光・文化・歴史】
- 山陰海岸ジオパーク
- 湯村温泉、浜坂温泉郷
- 県立但馬牧場公園
- 浜坂県民サンビーチ
- 日本遺産 北前船寄港地 諸寄港
- 日本遺産 麒麟の舞う大地「因幡・但馬」

【花】	サクラ・ササユリ	【木】	モミジ・クロマツ	【鳥】	ウグイス・イワツバメ

【主な郷土出身者】
- （故）加藤　文太郎（登山家）
- （故）前田　純孝（歌人）
- （故）宇野　雪村（書家）

【マスコット】
―

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
○	－	○	－	○	○	○

ふるさと納税の主な返礼品
- 但馬牛焼肉セット
- 松葉ガニ詰め合わせセット
- 一夜干しハタハタ
- 冷凍ホタルイカ

マイナンバーカード保有率
R7.1.31現在
78.0 ％

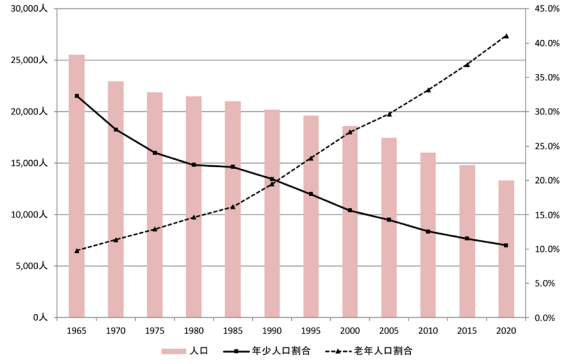
但馬

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		12,269,967千円(△12.7%)	12,987,878千円(5.9%)	14,062,970千円(8.3%)
	一般財源等	8,403,373千円(4.2%)	8,827,674千円(5.0%)	8,997,602千円(1.9%)
	うち地方税	1,292,408千円(△3.5%)	1,350,995千円(4.5%)	1,379,514千円(2.1%)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	5,547,567千円(6.3%)	5,397,352千円(△2.7%)	5,414,441千円(0.3%)
歳出		11,339,416千円(△15.8%)	12,207,653千円(7.7%)	13,365,991千円(9.5%)
	義務的経費	4,526,190千円(11.2%)	4,481,824千円(△1.0%)	4,726,854千円(5.5%)
	うち人件費	1,823,684千円(3.7%)	1,837,496千円(0.8%)	1,941,565千円(5.7%)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	1,444,480千円(4.9%) (0千円)	1,513,571千円(4.8%) (0千円)	1,614,305千円(6.7%) (0千円)
	うち扶助費	1,258,026千円(34.6%)	1,130,757千円(△10.1%)	1,170,984千円(3.6%)
	投資的経費	1,138,627千円(△53.6%)	1,270,317千円(11.6%)	2,329,662千円(83.4%)
実質収支		743,803千円	666,486千円	395,920千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		14,820,187千円(△2.5%) (3,673,938千円)	14,173,220千円(△4.4%) (3,276,043千円)	14,003,254千円(△1.2%) (2,922,301千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		4,276,055千円 (2,236,861千円)	5,211,381千円 (2,478,122千円)	5,798,536千円 (2,328,942千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	6,445,966千円	6,351,374千円	6,333,388千円
	経常収支比率	84.8%	87.8%	90.3%
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	ー ー	ー ー	ー ー
	実質公債費比率	(R1～R3) 11.0%	(R2～R4) 11.1%	(R3～R5) 11.2%
	将来負担比率	65.0%	28.2%	22.6%
	地方税徴収率	92.9%	94.3%	96.0%
財政力指数		(R1～R3) 0.245	(R2～R4) 0.243	(R3～R5) 0.240
ラスパイレス指数		95.8	96.0	96.4

公共施設等の状況(R6.3.31現在)　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 0/0 箇所	保育所	☆ 0/1 箇所	都市公園等数	2箇所	介護老人保健施設	1箇所
				都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	8.8㎡	定員数	80人
小学校	※ 6/6 校	認定こども園	☆ 3/4 箇所	地域包括支援センター	☆ 1箇所	通所介護事業所	2箇所
中学校	※ 2/2 校	病院	1/2 箇所			道路改良率(R5.3.31)	45.7%
義務教育学校(小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	4/16 箇所	特別養護老人ホーム	3箇所		
				定員数	200人		
高等学校	※ 0/1 校	公民館	2 箇所			道路舗装率(R5.3.31)	59.8%
中等教育学校(中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	14 箇所	養護老人ホーム	0箇所	上水道等普及率(R5.3.31)	99.88%
				定員数	0人		
特別支援学校	※ 0/0 校	図書館	1 箇所	ケアハウス	0箇所	生活排水処理率	99.4%
				定員数	0人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
- 新生児お祝い品事業(商品券5万円分を贈呈)
- こども園の給食費無償化(3歳～5歳児の給食費を無償化)
- こども医療費助成(0～18歳までの医療費を無償化)
- 小中学校給食費の無償化

2．高齢者支援策
- 高齢者福祉タクシー助成
- 運転免許証自主返納者を対象とした町民バス運賃支援(運転経歴証明書提示で小人料金)

3．医療制度
- 不妊治療費助成
- 妊婦健康診査費助成・妊婦歯科健康診査費助成

4．その他
- 結婚新生活支援補助金(住居費・引越費用を補助)
- 定住促進住宅取得助成金(町内在住45歳未満の方、U･Iターン者、地域おこし協力隊任期満了後3年未満の方)
- 温泉配湯助成金(定住促進住宅取得助成を受けて住宅を新築、購入又は改修後、新たに温泉配湯を受けた方の温泉使用料(基本料)を最大5年間助成)

丹波県民局

ホームページアドレス	https://web.pref.hyogo.lg.jp/area/tanba/

【地域の将来像（地域ビジョン）】

○人と技術の力を活かした、自然の中での多彩な暮らしのカタチの創造・発信
ー「人」を創り、「森」を(守り)活かし、新たな「価値」共創に挑むー

【3つの将来像】

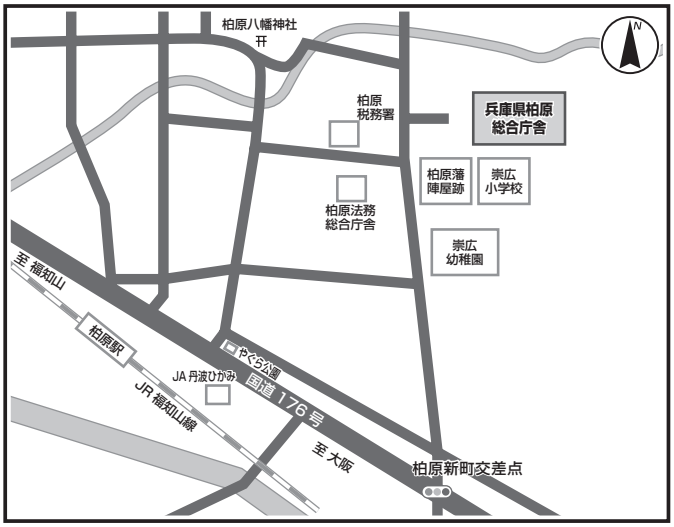
○空間像 ー生活空間の再編・創造ー
○社会経済像 ー新しい経済・雇用のしくみ創出ー
○人間像 ー新たな人材、つながり、コミュニティの出現ー

【柏原総合庁舎】

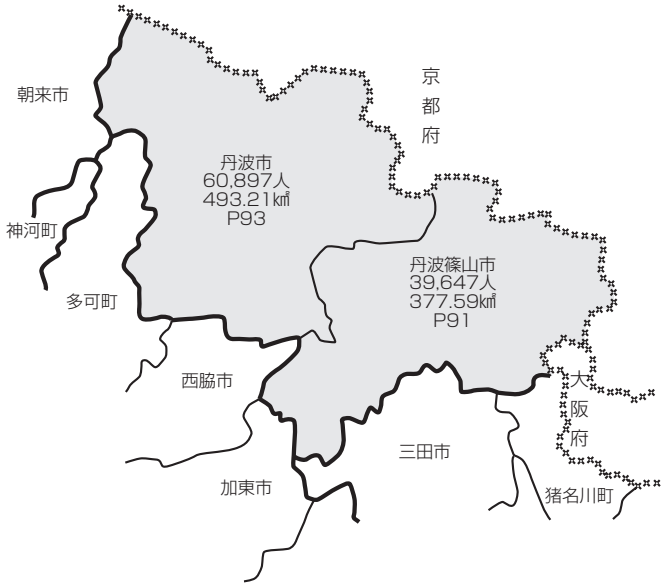
〒669−3309
所在地
丹波市柏原町柏原688

ＴＥＬ
(0795) 72−0500

(庁舎まで)
・JR福知山線柏原駅から徒歩約10分



【丹波県民局管内図】



（２市）

丹波県民局管内
人口100,544人
（R6.1.1現在
住民基本台帳人口）
面積870.80k㎡
（R6.1.1現在）

【 市庁舎付近案内図一覧（丹波県民局管内）】



[庁舎まで]
・JR 福知山線篠山口駅下車、篠山口駅からウイング神姫篠山営業所で約13分、二階町バス停下車徒歩約 3 分

〒669－2397（個） 丹波篠山市北新町41番地
TEL（079）552－1111



[庁舎まで]
・JR 福知山線石生駅から路線バスで約 10 分、丹波市役所バス停下車。

〒669－3692（個） 丹波市氷上町成松字甲賀1番地
TEL（0795）82－1001

丹波篠山市（たんばささやまし）

ホームページアドレス	https://www.city.tambasasayama.lg.jp/
Ｅメールアドレス	e-mail@city.sasayama.hyogo.jp

丹波篠山市章	団体コード	２８２２１９
	所在地	６６９－２３９７（個） （たんばささやましきたしんまち） 丹波篠山市北新町４１番地
市章の由来 篠山の篠の頭文字「Ｓ」を笹の形に図案化。	ＴＥＬ	（０７９）５５２－１１１１
	ＦＡＸ	（０７９）５５２－５６６５ （企画総務部総務課）

区　分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人　口（増減率）	41,490人（△4.1％）	39,611人（△4.5％）	39,647人（△0.7％）
世帯数（増減率）	15,578世帯（1.5％）	15,605世帯（0.2％）	17,835世帯（0.6％）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	2,172人	（11.3％）
第２次産業	5,276人	（27.4％）
第３次産業	11,802人	（61.3％）
総　数	20,007人	※その他分類含む

丹波篠山市長
R5.2.25　就任
R9.2.24　満了
（　5　）　期目



酒井（さかい）　隆明（たかあき）
（S29.11.16生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	堀井（ほりい）　宏之（ひろゆき）（S37.1.22生）	R3.4.1［１期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	上田（うえだ）　英樹（ひでき）（S31.4.11生）	R6.5.1
副議長	向井（むかい）　千尋（ちひろ）（S42.9.20生）	R6.5.1

面積（R6.1.1）	377.59㎢
人口密度（R2国調）	104.9人/㎢
年少人口割合（R2国調）	11.5％
老年人口割合（R2国調）	35.8％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	1,055人
昼夜間人口比率（R2国調）	95.4％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
1,056人	996人	60人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
1人	19.7％

沿革

S30. 1. 1　合体　南河内村　北河内村　草山村（西北村設置）
〃　名称変更　西紀村
S30. 4.10　合体　日置村　後川村　雲部村　（城東村設置）
S30. 4.15　〃　福住村　大芋村　村雲村　（多紀村設置）
〃　〃　大山村　味間村　城南村　古市村（丹南町設置）
S30. 4.20　〃　篠山町　八上村　畑村　城北村　岡野村（篠山町設置）
S35. 1. 1　町制施行　城東町　多紀町　西紀町
S35. 4. 1　〃　今田町
S50. 3.28　合体　篠山町　城東町　多紀町（篠山町設置）
H11. 4. 1　〃　篠山町　西紀町　丹南町　今田町（市制施行）
R 1. 5. 1　名称変更　丹波篠山市

議員（任期　R9.4.30　まで）

条例定数	現員（うち女性）
18人	18人（6人）

政党別等議員数（うち女性）	
公明党	2人（1人）
日本維新の会	2人（2人）
日本共産党	1人（1人）
無所属	13人（2人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
15,773人	17,272人	33,045人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	494人	12.5人
うち普通会計部門職員	448人	11.3人
うち一般行政部門職員	282人	7.1人

市の概要

【主な産業・経済等】
- 農業
- 丹波黒大豆や丹波栗、松茸等のブランド食材
- 伝統や歴史資産、農業・農村
- 丹波焼
- 景観を生かした観光

【主な観光・文化・歴史】
- 重要伝統的建造物群保存地区（篠山・福住）
- 丹波篠山デカンショ祭
- 日本遺産（デカンショ節&丹波焼）
- ユネスコ創造都市ネットワーク（クラフト&フォークアート部門）
- 日本農業遺産

【花】	ささゆり	【木】	さくら	【鳥】	ツバメ・カワセミ

【主な郷土出身者】
- （故）河合　雅雄（霊長類学者）
- 　　桂　文珍（落語家）
- （故）河合　隼雄（文化庁長官）
- （故）下中　弥三郎（平凡社創業者）
- 　　中森　俊介（千葉ロッテマリーンズ所属）

【マスコット】



まるいの（左）
まめりん（右）

法令等に基づく主な地域指定の状況　（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	○	○	－	－	○	○

ふるさと納税の主な返礼品
丹波黒大豆、丹波栗、ぼたん鍋用猪肉、丹波篠山牛、丹波篠山米、丹波篠山地酒

マイナンバーカード保有率
R7.1.31現在
79.0％

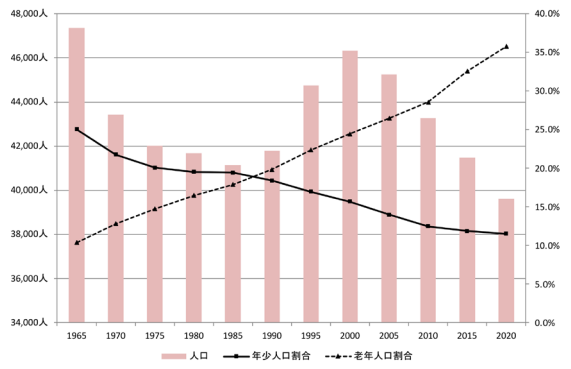
丹波

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		24,027,827 千円 (△ 14.5 %)	23,384,826 千円 (△ 2.7 %)	23,649,586 千円 (1.1 %)
	一般財源等	16,617,401 千円 (4.7 %)	16,123,052 千円 (△ 3.0 %)	16,258,796 千円 (0.8 %)
	うち地方税	4,968,770 千円 (△ 0.5 %)	4,960,625 千円 (△ 0.2 %)	5,139,898 千円 (3.6 %)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	9,551,805 千円 (6.7 %)	8,718,638 千円 (△ 8.7 %)	8,803,266 千円 (1.0 %)
歳出		23,460,470 千円 (△ 15.1 %)	22,937,532 千円 (△ 2.2 %)	23,359,932 千円 (1.8 %)
	義務的経費	9,688,999 千円 (3.0 %)	9,854,151 千円 (1.7 %)	10,087,659 千円 (2.4 %)
	うち人件費	4,771,392 千円 (3.2 %)	4,863,668 千円 (1.9 %)	5,027,674 千円 (3.4 %)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	2,087,552 千円 (5.3 %) (2,433 千円)	2,106,975 千円 (0.9 %) (0 千円)	2,062,610 千円 (△ 2.1 %) (2,700 千円)
	うち扶助費	2,830,055 千円 (1.0 %)	2,883,508 千円 (1.9 %)	2,997,375 千円 (3.9 %)
	投資的経費	1,348,271 千円 (△ 48.6 %)	1,489,660 千円 (10.5 %)	1,609,067 千円 (8.0 %)
実質収支		500,884 千円	315,144 千円	257,040 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		18,762,808 千円 (△ 3.5 %) (9,451,387 千円)	17,701,296 千円 (△ 5.7 %) (8,762,799 千円)	16,679,755 千円 (△ 5.8 %) (7,984,474 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		4,978,512 千円 (1,912,903 千円)	4,797,140 千円 (1,864,125 千円)	4,491,574 千円 (1,719,581 千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	14,478,607 千円	13,820,067 千円	13,897,288 千円
	経常収支比率	87.8 %	94.9 %	93.1 %
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	(R1 ～ R3) 14.9 %	(R2 ～ R4) 15.3 %	(R3 ～ R5) 15.4 %
	将来負担比率	106.9 %	92.0 %	76.1 %
	地方税徴収率	94.7 %	94.5 %	94.4 %
財政力指数		(R1 ～ R3) 0.421	(R2 ～ R4) 0.409	(R3 ～ R5) 0.409
ラスパイレス指数		98.4	97.9	98.1

公共施設等の状況 (R6.3.31 現在)　※はR6.5.1 現在　☆はR6.4.1 現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 11/11 箇所	保育所	☆ 4/5 箇所	都市公園等数	19 箇所	介護老人保健施設	2 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	21.3 ㎡	定員数	200 人
小学校	※ 14/14 校	認定こども園	☆ 2/4 箇所	地域包括支援センター	☆ 2 箇所	通所介護事業所	8 箇所
中学校	※ 5/5 校	病院	0/4 箇所			道路改良率(R5.3.31)	66.7 %
義務教育学校(小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	4/42 箇所	特別養護老人ホーム	5 箇所		
				定員数	286 人		
高等学校	※ 0/3 校	公民館	1 箇所			道路舗装率(R5.3.31)	86.4 %
中等教育学校(中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	7 箇所	養護老人ホーム	1 箇所		
				定員数	50 人	上水道等普及率(R5.3.31)	100.00 %
特別支援学校	※ 1/1 校	図書館	1 箇所	ケアハウス	1 箇所		
				定員数	50 人	生活排水処理率	99.7 %

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
- My 助産師制度（全妊婦を対象に担当助産師がつき、産前産後のケアを行う全国初の取組）
- 定住促進重点地区子育て応援補助金（丹波篠山市若者定住支援住宅補助金、保育料補助または子ども一人３万円補助）
- 結婚お祝い新生活支援事業（定住促進重点地区で新生活をスタートさせる新婚世帯に対して、住居の初期費用等に相当する額を支援する取組）

2．高齢者支援策
- 外出支援サービス事業（高齢者等を対象にタクシー利用料金の一部補助など）
- 高齢者・障がい者等見守りネットワーク事業　・災害時の個別避難計画作成事業

3．医療制度
- 中学３年生までの医療費無料　・高校生入院費無料　・小児インフルエンザ予防接種費用補助

4．その他
- 新規就農支援事業（新規に農業に参入する際に必要な、農業機械購入費や農地の借り入れ費用、定住に必要な家賃の一部助成など）
- 起業支援事業（市内で起業する際に初期費用の一部を補助）
- 篠山イノベーターズスクール（起業、継業を目指す方向けのローカルビジネススクール）

丹波市（たんばし）

ホームページアドレス	https://www.city.tamba.lg.jp/
Ｅメールアドレス	info@city.tamba.lg.jp

丹波市章	団体コード	282235
	所在地	669－3692（個） （たんばしひかみちょうなりまつあざこうが） 丹波市氷上町成松字甲賀１番地
市章の由来 全体は、丹波市の「丹」を、中心は「人」を、両手を広げた形は「みどり」を表し、人と自然が融和する豊かな未来を象徴している。	TEL	（0795）82－1001
	FAX	（0795）82－5448 （総務部総務課）

区分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人口（増減率）	64,660人（△4.6％）	61,471人（△4.9％）	60,897人（△1.3％）
世帯数（増減率）	22,553世帯（0.4％）	23,033世帯（2.1％）	26,377世帯（0.5％）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	2,306人	（7.6％）
第２次産業	10,487人	（34.4％）
第３次産業	17,713人	（58.1％）
総数	31,221人	※その他分類含む

丹波市長

R6.12.5 就任
R10.12.4 満了
（2）期目



林 時彦（はやし ときひこ）
（S29.5.3生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	細見 正敏（ほそみ まさとし）（S33.5.5生）	R7.2.15［２期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	谷水 雄一（たにみず ゆういち）（S52.6.14生）	R6.12.5
副議長	須原 弥生（すはら やよい）（S37.8.15生）	R6.12.5

面積（R6.1.1）	493.21㎢
人口密度（R2国調）	124.6人/㎢
年少人口割合（R2国調）	12.1％
老年人口割合（R2国調）	35.2％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	1,243人
昼夜間人口比率（R2国調）	97.4％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
1,106人	1,432人	△326人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0人	20.5％

議員（任期 R10.12.4まで）

条例定数	現員（うち女性）
18人	18人（4人）

政党別等議員数（うち女性）	
公明党	2人（1人）
日本共産党	2人（0人）
日本維新の会	1人（0人）
自由民主党	1人（0人）
無所属	12人（3人）

沿革

S30.10. 1 合体 柏原町 新井村（柏原町設置）
S30. 3.20 〃 黒井町 春日部村 大路村 国領村 船城村（春日町設置）
〃 〃 竹田村 前山村 吉見村 鴨庄村 美和村（市島町設置）
S30. 4. 1 〃 佐治町 芦田村 神楽村 遠阪村（青垣町設置）
S30. 7.21 〃 上久下村 久下村 小川村（山南町設置）
S30. 7.23 〃 成松町 生郷村 葛野村 沼貫村 幸世村（氷上町設置）
S32. 3.31 〃 山南町 和田村（山南町設置）
H16.11. 1 〃 柏原町 氷上町 青垣町 春日町 山南町 市島町（市制施行）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
24,192人	26,570人	50,762人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	621人	10.2人
うち普通会計部門職員	550人	9.0人
うち一般行政部門職員	394人	6.5人

市の概要

【主な産業・経済等】

・主に農業（米、野菜、大納言小豆、黒大豆、山の芋、栗など）・林業・製造業
・丹波市ブランド「丹（まごころ）のやさい」など、丹波市地域資源の活用と農商工連携による新規起業への支援、企業誘致の推進

【主な観光・文化・歴史】

・ちーたんの館、恐竜発掘現場
・柏原藩陣屋跡・たんば黎明館
・興禅寺・黒井城跡
・丹波もみじめぐり（高源寺、円通寺、石龕寺ほか）
・氷上回廊水分れフィールドミュージアム・植野記念美術館

【花】	かたくり	【木】	もみじ	【鳥】	―

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）

○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	○	○	－	○	○	○

【主な郷土出身者】

・（故）有田 喜一（元文部・国務大臣）
・（故）細見 綾子（俳人）
・江上 剛（作家）
・小南 泰葉（シンガーソングライター）
・佐々木 恭介（元近鉄バファローズ監督・選手）
・笹倉鉄平（画家）・新木宏典（俳優）

【マスコット】

丹波竜のちーたん

ふるさと納税の主な返礼品

丹波栗、丹波黒大豆、丹波大納言小豆、丹波黒枝豆、コシヒカリ、神戸牛、但馬牛、地酒、ゴルフボール、ミルクアイスなど

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

79.2％

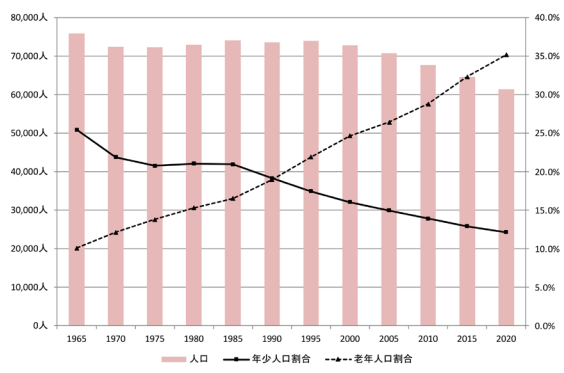
丹波

区　分		令和３（2021）年度決算	令和４（2022）年度決算	令和５（2023）年度決算
歳入		39,002,738 千円（ △ 8.2％）	40,880,015 千円（ 4.8％）	36,942,753 千円（ △ 9.6％）
	一般財源等	27,230,869 千円（ 6.6％）	26,990,334 千円（ △ 0.9％）	26,287,019 千円（ △ 2.6％）
	うち地方税	7,882,011 千円（ △ 1.4％）	8,193,636 千円（ 4.0％）	8,164,566 千円（ △ 0.4％）
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	13,273,891 千円（ 11.5％）	12,169,759 千円（ △ 8.3％）	12,160,814 千円（ △ 0.1％）
歳出		36,836,472 千円（ △ 9.0％）	39,220,402 千円（ 6.5％）	35,117,651 千円（△ 10.5％）
	義務的経費	17,627,959 千円（ 14.4％）	16,638,808 千円（ △ 5.6％）	17,521,140 千円（ 5.3％）
	うち人件費	5,763,364 千円（ 1.2％）	5,737,404 千円（ △ 0.5％）	5,936,764 千円（ 3.5％）
	うち公債費 （うち繰上償還額）	5,180,643 千円（ 14.6％） （ 650,000 千円 ）	5,127,329 千円（ △ 1.0％） （ 650,000 千円 ）	5,400,229 千円（ 5.3％） （ 1,059,940 千円 ）
	うち扶助費	6,683,952 千円（ 28.7％）	5,774,075 千円（△ 13.6％）	6,184,147 千円（ 7.1％）
	投資的経費	2,912,713 千円（ △ 6.0％）	5,906,572 千円（ 102.8％）	2,148,584 千円（△ 63.6％）
実質収支		1,942,451 千円	1,503,518 千円	1,601,690 千円
地方債現在高 （うち臨時財政対策債）		33,179,087 千円（ △ 6.8％） （ 10,190,645 千円 ）	31,669,596 千円（ △ 4.5％） （ 8,656,120 千円 ）	27,908,513 千円（△ 11.9％） （ 7,701,187 千円 ）
基金現在高 （うち財政調整基金）		16,677,719 千円 （ 5,500,234 千円 ）	17,329,862 千円 （ 5,182,262 千円 ）	16,796,194 千円 （ 4,880,329 千円 ）
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	21,457,353 千円	20,803,586 千円	20,964,651 千円
	経常収支比率	87.2 %	92.3 %	90.9 %
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	（R1 ～ R3） 6.1 %	（R2 ～ R4） 6.5 %	（R3 ～ R5） 6.8 %
	将来負担比率	△ 27.5 %	△ 42.6 %	△ 54.0 %
	地方税徴収率	97.0 %	97.3 %	97.4 %
財政力指数		（R1 ～ R3） 0.432	（R2 ～ R4） 0.433	（R3 ～ R5） 0.434
ラスパイレス指数		96.9	96.7	96.4

公共施設等の状況（R6.3.31 現在）　※はR6.5.1 現在　☆はR6.4.1 現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 0/0 箇所	保育所	☆ 0/0 箇所	都市公園等数	7 箇所	介護老人保健施設	2 箇所
				都市計画区域内人口１人当たり（R5.3.31）	0.1 ㎡	定員数	176 人
小学校	※ 20/20 校	認定こども園	☆ 0/13 箇所	地域包括支援センター	☆ 4 箇所	通所介護事業所	11 箇所
中学校	※ 6/6 校	病院	0/3 箇所			道路改良率（R5.3.31）	54.2 %
義務教育学校（小中一貫(9年)）	※ 0/0 校	診療所	3/75 箇所	特別養護老人ホーム	9 箇所		
				定員数	520 人		
高等学校	※ 0/3 校	公民館	0 箇所	養護老人ホーム	3 箇所	道路舗装率（R5.3.31）	86.2 %
中等教育学校（中高一貫(6年)）	※ 0/0 校	体育館	7 箇所	定員数	160 人	上水道等普及率（R5.3.31）	99.53 %
特別支援学校	※ 0/1 校	図書館	6 箇所	ケアハウス	2 箇所	生活排水処理率	99.5 %
				定員数	58 人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
・子育て中の保護者とその子どもの仲間づくりを行うサークルの活動経費を補助する、みんなで子育て・親育ち活動補助金の交付
・市内保育所と公立幼稚園を幼保一元化し、幼保連携型認定こども園として整備し、保護者の就労状況に関係なく均一で質の高い幼児教育・保育を実施
・保育料保護者負担金における国徴収基準額の３割軽減の実施
・ハッピーバース応援ギフト事業　・妊娠確定前診察費助成事業　・ハッピーバース手当
・若者定住奨励金　・妊産婦応援タクシー事業　・子育て支援サイト「むぎゅっと！はぐすたー」
・仕事と家庭の両立支援休暇取得奨励金、女性活躍推進のための両立支援助成金

2．高齢者支援策
・高齢者外出支援事業（70歳以上の方にバス・デマンド（予約）型乗合タクシー・タクシー共通利用券を交付〔対象要件あり〕）

3．医療制度
・高校３年生までの医療費を所得制限なしで無料化

4．その他
・福祉人材確保対策補助金（U・Ｉターン者、新規学卒者等を対象とした就職奨励金、継続奨励金、資格取得費用・引越費用の補助及び家賃補助）
・たんば“移充”テラスの運営　・移住定住ポータルサイト「TURN WAVE」
・若者世帯への定住補助金（マイホーム取得補助・引越費用補助・特定公共賃貸住宅家賃補助）
・丹波市ふるさと住民住民登録制度　・農の学校

淡路県民局

ホームページアドレス	https://web.pref.hyogo.lg.jp/area/awaji/

【地域の将来像（地域ビジョン）】

○人と自然の“環(わ)”が広がる淡路島　～「はじまりの島」から　はじめらんか～

【めざす都市像（地域像）】

○持続可能な暮らしと環境の島

○食とエネルギーを生み出す島

○危機や災害から生き残る島

○観光客や移住者と共に発展する島

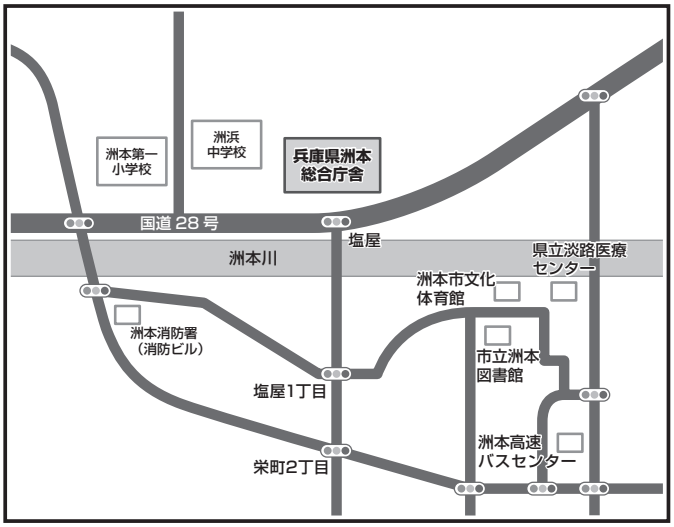
○全ての人が誇りを持って生きる島

【洲本総合庁舎】

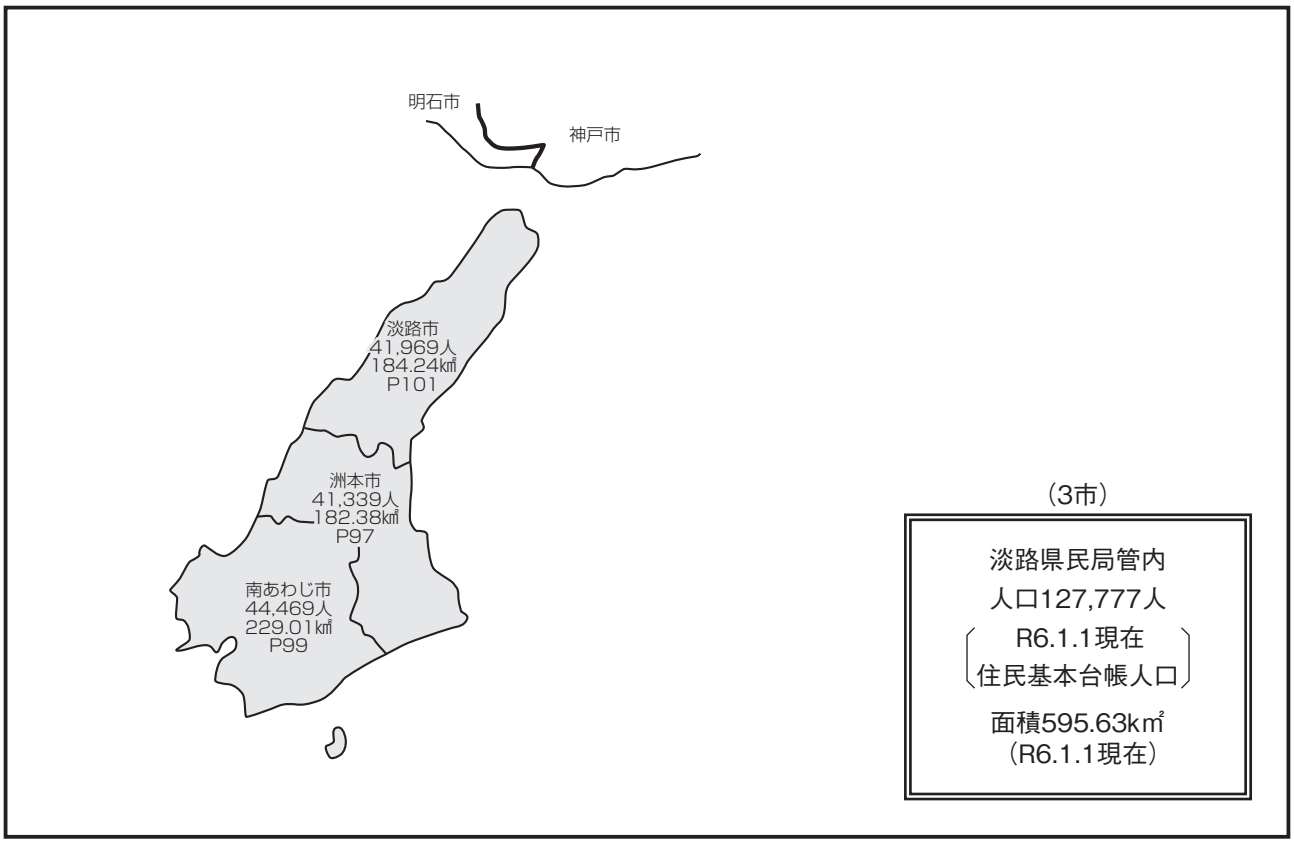
〒656－0021
所在地
　洲本市塩屋2－4－5

ＴＥＬ
　(0799)22－3541(代表)

(庁舎まで)
・洲本高速バスセンターから徒歩約10分
・淡路島中央スマートインターチェンジから車で約10分
・洲本インターチェンジから車で約10分



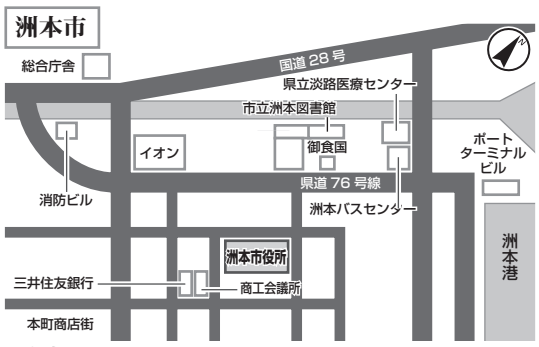
【淡路県民局管内図】



(3市)

淡路県民局管内
人口127,777人
(R6.1.1現在
住民基本台帳人口)
面積595.63㎢
(R6.1.1現在)

【 市庁舎付近案内図一覧（淡路県民局管内）】



[庁舎まで]
・本庁舎　洲本バスセンターから徒歩 5 分。
・五色庁舎　五色バスセンター下車すぐ。

〒656－8686（個）洲本市本町三丁目4番10号
TEL（0799）22－3321



[庁舎まで]
・淡路交通「南あわじ市役所前」バス停留所で降りてすぐ
・西淡三原 IC から車で 10 分・洲本 IC から車で 15 分。

〒656－0492（個）南あわじ市市善光寺22番地1
TEL（0799）43－5001



[庁舎まで]
・津名港バスターミナルから徒歩 10 分。

〒656－2292（個）淡路市生穂新島8番地
TEL（0799）64－0001

洲本市（すもとし）

ホームページアドレス	https://www.city.sumoto.lg.jp
Ｅメールアドレス	info@city.sumoto.lg.jp

洲本市章



市章の由来

往古海浜の洲にできたことにちなみ「洲浜の紋」を表す。

団体コード	２８２０５７
所在地	６５６－８６８６（個） （すもとしほんまち） 洲本市本町三丁目 ４番１０号
ＴＥＬ	（０７９９）２２－３３２１
ＦＡＸ	（０７９９）２４－１７２２ （総務部総務課）

区　分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人　口（増減率）	44,258人（△6.3％）	41,236人（△6.8％）	41,339人（△1.2％）
世帯数（増減率）	18,081世帯（△2.0％）	17,792世帯（△1.6％）	20,303世帯（0.2％）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	1,885人	（10.5％）
第２次産業	3,811人	（21.3％）
第３次産業	12,197人	（68.2％）
総　数	18,693人	※その他分類含む

洲本市長

R4.3.19　就任
R8.3.18　満了
（　1　）　期目



上崎　勝規（うえさき　かつのり）
（S30.4.10生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	浜辺　学（はまべ　まなぶ）（S30.2.3生）	R4.4.1［２期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	福本　巧（ふくもと　たくみ）（S46.9.1生）	R6.3.26
副議長	福島　昌幸（ふくしま　まさゆき）（S39.4.26生）	R6.3.26

面積（R6.1.1）	182.38㎢
人口密度（R2国調）	226.1人/㎢
年少人口割合（R2国調）	10.6％
老年人口割合（R2国調）	37.1％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	467人
昼夜間人口比率（R2国調）	103.1％

転入者数 A（R5.1.1～R5.12.31）	転出者数 B	転入超過数 A-B
1,226人	1,285人	△59人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0人	21.5％

沿　革

S15. 2.11　市制施行（洲本市）
S22. 1.20　編入　上灘村（洲本市）
S30. 3.31　〃　由良町　中川原村　安乎村（洲本市）
S31. 9.30　合体　都志町　鮎原村　広石村　鳥飼村　堺村（五色町）
S32. 7. 5　編入　広田村の一部（洲本市）
H18. 2.11　合体　洲本市　五色町

議員（任期　R8.3.18　まで）

条例定数	現員（うち女性）
18人	18人（3人）

政党別等議員数（うち女性）

日本共産党	2人（0人）
公明党	2人（1人）
自由民主党	1人（0人）
無所属	13人（2人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
16,791人	18,776人	35,567人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	427人	10.3人
うち普通会計部門職員	372人	9.0人
うち一般行政部門職員	327人	7.9人

市の概要

【主な産業・経済等】

・農業：玉ねぎ、米、和牛（淡路牛）、牛乳等
・漁業：魚介類（ちりめんじゃこ、サワラ、ウニ、アワビ）、海苔等
・工業：精密機器、弱電、鉄鋼業

【主な観光・文化・歴史】

・観光：海水浴場（大浜海水浴場、新都志海水浴場）、洲本温泉、高田屋嘉兵衛公園
・歴史・文化：洲本城跡、旧益習館庭園、淡路文化史料館、高田屋顕彰館（菜の花ホール）等

【花】	【木】	【鳥】
水仙・菜の花	松	千鳥

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
○	－	○	－	－	○	○

【主な郷土出身者】

・（故）阿久　悠（作詞家）
・（故）直原　玉青（南画家）
・（故）三島　徳七（MK鋼発明者）
・　大地　真央（女優）
・　キムラ　緑子（女優）
・　堀井　雄二（ゲームデザイナー）
・　朝比奈　彩（モデル・タレント）

【マスコット】



なのは

ふるさと納税の主な返礼品

－

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

78.7％

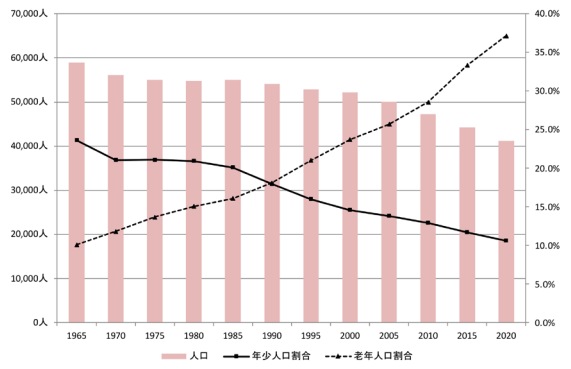
淡路

区　分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		39,552,937千円（8.7％）	27,736,676千円（△29.9％）	24,781,395千円（△10.7％）
	一般財源等	16,206,146千円（5.3％）	16,106,425千円（△0.6％）	16,253,222千円（0.9％）
	うち地方税	5,678,604千円（△0.8％）	5,846,716千円（3.0％）	5,798,561千円（△0.8％）
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	7,600,161千円（10.3％）	7,052,472千円（△7.2％）	6,937,075千円（△1.6％）
歳出		38,883,260千円（7.4％）	26,947,278千円（△30.7％）	24,122,213千円（△10.5％）
	義務的経費	12,555,622千円（13.0％）	11,820,693千円（△5.9％）	11,685,850千円（△1.1％）
	うち人件費	3,931,058千円（0.8％）	3,920,500千円（△0.3％）	3,942,853千円（0.6％）
	うち公債費 （うち繰上償還額）	3,789,669千円（9.0％） （372,927千円）	3,364,205千円（△11.2％） （0千円）	3,320,614千円（△1.3％） （0千円）
	うち扶助費	4,834,895千円（29.5％）	4,535,988千円（△6.2％）	4,422,383千円（△2.5％）
	投資的経費	3,433,405千円（14.4％）	3,336,696千円（△2.8％）	2,234,159千円（△33.0％）
実質収支		587,436千円	722,566千円	602,170千円
地方債現在高 （うち臨時財政対策債）		28,693,884千円（△3.0％） （9,029,525千円）	27,753,268千円（△3.3％） （8,419,529千円）	26,171,831千円（△5.7％） （7,693,560千円）
基金現在高 （うち財政調整基金）		8,971,779千円 （2,633,448千円）	7,448,888千円 （2,940,980千円）	7,026,138千円 （3,318,321千円）
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	13,253,475千円	13,056,257千円	13,016,211千円
	経常収支比率	84.6％	94.3％	96.1％
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
	実質公債費比率	（R1～R3）14.0％	（R2～R4）13.4％	（R3～R5）12.8％
	将来負担比率	45.6％	45.1％	41.3％
	地方税徴収率	97.9％	97.7％	97.6％
財政力指数		（R1～R3）0.478	（R2～R4）0.473	（R3～R5）0.468
ラスパイレス指数		99.9	99.6	99.2

公共施設等の状況（R6.3.31現在）　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 1/2 箇所	保育所	☆ 8/8 箇所	都市公園等数	4箇所	介護老人保健施設	1箇所
				都市計画区域内人口1人当たり（R5.3.31）	3.1㎡	定員数	100人
小学校	※ 13/13 校	認定こども園	☆ 1/4 箇所	地域包括支援センター	☆ 1箇所	通所介護事業所	7箇所
中学校	※ 5/6 校	病院	0/3 箇所			道路改良率（R5.3.31）	31.8％
義務教育学校（小中一貫(9年)）	※ 0/0 校	診療所	4/54 箇所	特別養護老人ホーム	8箇所		
				定員数	408人		
高等学校	※ 0/3 校	公民館	13 箇所			道路舗装率（R5.3.31）	84.8％
中等教育学校（中高一貫(6年)）	※ 0/0 校	体育館	4 箇所	養護老人ホーム	2箇所	上水道等普及率（R5.3.31）	99.89％
				定員数	130人		
特別支援学校	※ 0/1 校	図書館	2 箇所	ケアハウス	1箇所	生活排水処理率	70.8％
				定員数	30人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
・子育て応援タクシー利用料金助成（妊娠中の方や子どもが１歳になるまでの期間、タクシー利用料金の一部を助成）
・こども家庭センター（妊娠前から子育て期のすべてのこどもと家庭に対して、個々の家庭に応じた相談支援を切れ目なく行う）
・産前・産後サポート「ままくらぶ」（妊産婦等が抱える悩みを、地域の身近な場所で気兼ねなく相談できる）
・おむつ用ゴミ袋配布（出生届を済ませた方に、おむつ用ゴミ袋をお渡し）
・知育用品の配布（出生届を済ませた方に、知育用品をお渡し）
・すもとっ子∞（無限大）塾（大学生や有識者等が中学校へ出前講座等を実施し、将来を考えるきっかけづくりにつなげる）
・すもとっ子MANABIプロジェクト（地域の高齢者等の豊かな知恵や技術を、子どもたちに伝える）
・アスリートネットワークプロジェクト（トップアスリートとの交流を通して、子どもたちに夢と希望と感動を伝える）

2．高齢者支援策
・GENKIすもっとプロジェクト（いつまでも健康で元気に洲本市に住み続けるため、各種介護予防や高齢者生活支援等を実施）

3．医療制度（福祉医療）
・０歳児から18歳まで通院・入院医療費が無料（０歳児以外は所得制限等の条件あり）
・福祉医療制度と他の公費負担医療制度の併用助成（償還払い）

4．その他
・移住世帯、新婚世帯に対する住宅取得・家賃補助（※要件あり）
・域学連携事業を通じた関係人口創出・拡大事業（島外の大学と連携し、関係人口を増やす取り組み
参考URL：https://bankalanka.com/）

南あわじ市（みなみあわじし）

ホームページアドレス	https://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/
Ｅメールアドレス	minamiawaji@city.minamiawaji.hyogo.jp

南あわじ市章



市章の由来

淡路島の形と南あわじ市の「A」を囲む輪は、ふれあいと共生をイメージし、自然の恵みを緑で、希望・躍進を青で表現している。

団体コード	２８２２４３
所在地	６５６－０４９２（個） （みなみあわじしいちぜんこうじ） 南あわじ市市善光寺 ２２番地１
ＴＥＬ	（０７９９）４３－５００１
ＦＡＸ	（０７９９）４３－５１０１ （総務企画部総務課）

区　分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人　口（増減率）	46,912人（△5.9％）	44,137人（△5.9％）	44,469人（△1.6％）
世帯数（増減率）	16,968世帯（△0.1％）	17,047世帯（0.5％）	19,942世帯（0.3％）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	5,216人	（22.9％）
第２次産業	4,862人	（21.4％）
第３次産業	12,688人	（55.7％）
総　数	23,737人	※その他分類含む

南あわじ市長

R7.2.13　就任
R11.2.12　満了
（３）　期目



守本　憲弘（もりもと　かずひろ）
（S36.1.21生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	喜田　憲和（きだ　のりかず）（S35.10.11生）	R5.8.30［１期目］
副市長	―	―
副市長	―	―
議長	久米　啓右（くめ　けいすけ）（S28.10.11生）	R6.11.21
副議長	蔭山　順子（かげやま　じゅんこ）（S33.4.29生）	R6.11.21

面積（R6.1.1）	229.01㎢
人口密度（R2国調）	192.7人/㎢
年少人口割合（R2国調）	11.9％
老年人口割合（R2国調）	36.7％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	708人
昼夜間人口比率（R2国調）	97.1％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
851人	1,059人	△208人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0人	19.9％

議員（任期　R7.11.10　まで）

条例定数	現員（うち女性）
18人	18人（5人）

政党別等議員数（うち女性）	
日本共産党	1人（1人）
公明党	1人（0人）
無所属	16人（4人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
17,948人	19,537人	37,485人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	462人	10.4人
うち普通会計部門職員	422人	9.5人
うち一般行政部門職員	344人	7.7人

沿革

S30. 4. 3　合体　榎列村　八木村　市村　神代村（三原町設置）
S30. 4. 7　〃　賀集村　北阿万村　阿万町　灘村（南淡町設置）
S30. 4.29　〃　南淡町　福良町　沼島村
S32. 6. 1　編入　倭文村の一部（三原町）
S32. 7. 1　〃　倭文村の一部（三原町）
　　〃　湊町　松帆村　津井村　伊加利村　阿那賀村　志知村（西淡町設置）
S32. 7.10　〃　広田村　倭文村（緑村設置）
S32.10. 1　〃　志知村の一部（三原町）
S35. 4. 1　町制施行（緑町）
H17. 1.11　合体　緑町　西淡町　三原町　南淡町（市制施行）

市の概要

【主な産業・経済等】

・温暖な気候と恵まれた地理的条件を活かした農業
・臨海地域での漁船漁業や海面養殖漁業
・日本三大瓦の一つである淡路瓦を中心に酒造業、農産加工業

【主な観光・文化・歴史】

・鳴門のうず潮や灘黒岩水仙郷、名勝「慶野松原」などの景勝地、温泉宿泊施設、海水浴場など
・500年の歴史を誇る淡路人形浄瑠璃、くにうみ神話やおのころ島神社、だんじり唄、地域の郷土芸能など

【花】	日本水仙	【木】	黒松	【鳥】	―

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）

○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
－	○	○	○	－	○	○

【主な郷土出身者】

・（故）永田　秀次郎（政治家・俳人）
・（故）鶴澤　友路（義太夫節三味線・人間国宝）
・　竹本　駒之助（義太夫節浄瑠璃・人間国宝）
・　上沼　恵美子（タレント）
・　正木　健人（柔道家・パラ五輪金メダリスト）
・　清川　あさみ（アーティスト）
・　照強　翔輝（力士）
・　村上　頌樹（プロ野球選手）

【マスコット】



子育て応援シンボルキャラクター「ゆめるん」

ふるさと納税の主な返礼品

淡路島たまねぎ、淡路島３年とらふぐ、淡路ビーフ、鱧、淡路手延べ素麺、乳製品、ちりめん・くぎ煮、宿泊券 ほか

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在

81.7％

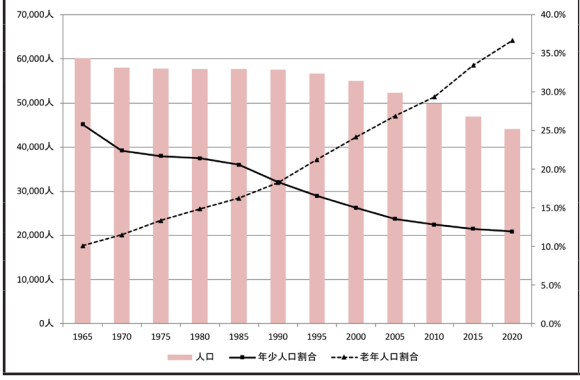
淡路

区　分	令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入	31,802,923 千円 (△ 3.3 %)	33,976,646 千円 (6.8 %)	32,204,106 千円 (△ 5.2 %)
一般財源等	19,533,124 千円 (0.8 %)	19,725,301 千円 (1.0 %)	19,527,666 千円 (△ 1.0 %)
うち地方税	5,515,153 千円 (△ 2.4 %)	5,797,452 千円 (5.1 %)	5,926,583 千円 (2.2 %)
うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	10,369,351 千円 (4.8 %)	9,752,497 千円 (△ 5.9 %)	9,625,842 千円 (△ 1.3 %)
歳出	30,539,268 千円 (△ 4.8 %)	32,906,027 千円 (7.7 %)	31,566,284 千円 (△ 4.1 %)
義務的経費	13,085,501 千円 (11.0 %)	12,572,412 千円 (△ 3.9 %)	12,968,357 千円 (3.1 %)
うち人件費	4,706,814 千円 (1.3 %)	4,671,854 千円 (△ 0.7 %)	4,825,801 千円 (3.3 %)
うち公債費 (うち繰上償還額)	3,734,801 千円 (△ 0.3 %) (453,120 千円)	3,884,750 千円 (4.0 %) (603,535 千円)	3,747,395 千円 (△ 3.5 %) (496,003 千円)
うち扶助費	4,643,886 千円 (36.6 %)	4,015,808 千円 (△ 13.5 %)	4,395,161 千円 (9.4 %)
投資的経費	4,387,097 千円 (55.9 %)	6,209,035 千円 (41.5 %)	4,013,532 千円 (△ 35.4 %)
実質収支	1,171,511 千円	994,159 千円	437,887 千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)	31,214,909 千円 (△ 0.3 %) (9,988,064 千円)	32,538,406 千円 (4.2 %) (9,256,474 千円)	31,956,620 千円 (△ 1.8 %) (8,419,668 千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)	12,561,854 千円 (2,901,201 千円)	13,401,903 千円 (2,854,987 千円)	14,021,731 千円 (2,713,017 千円)
財政指標等 標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	16,369,776 千円	15,952,374 千円	15,915,907 千円
経常収支比率	90.5 %	92.0 %	92.2 %
実質赤字比率	―	―	―
連結実質赤字比率	―	―	―
実質公債費比率	(R1 ～ R3) 13.1 %	(R2 ～ R4) 13.0 %	(R3 ～ R5) 13.0 %
将来負担比率	67.3 %	68.6 %	48.6 %
地方税徴収率	93.2 %	94.2 %	95.0 %
財政力指数	(R1 ～ R3) 0.398	(R2 ～ R4) 0.396	(R3 ～ R5) 0.396
ラスパイレス指数	98.6	98.2	98.0

公共施設等の状況 (R6.3.31 現在)　※はR6.5.1 現在　☆はR6.4.1 現在　上段：市町立の数

幼稚園	※ 3/4 箇所	保育所	☆ 9/9 箇所	都市公園等数	8 箇所	介護老人保健施設	2 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり (R5.3.31)	4.8 ㎡	定員数	165 人
小学校	※ 15/15 校	認定こども園	☆ 2/5 箇所	地域包括支援センター	☆ 1 箇所	通所介護事業所	11 箇所
中学校	※ 5/5 校	病院	0/5 箇所			道路改良率 (R5.3.31)	53.5 %
義務教育学校 (小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	5/42 箇所	特別養護老人ホーム	12 箇所		
				定員数	460 人		
高等学校	※ 0/1 校	公民館	22 箇所			道路舗装率 (R5.3.31)	89.6 %
中等教育学校 (中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	9 箇所	養護老人ホーム	1 箇所	上水道等普及率 (R5.3.31)	99.80 %
				定員数	100 人		
特別支援学校	※ 0/0 校	図書館	1 箇所	ケアハウス	1 箇所	生活排水処理率	87.8 %
				定員数	70 人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
・子育て応援コンソーシアム　・アフタースクール事業

2．高齢者支援策
・高齢者等元気活躍推進事業　・敬老祝金の支給
・いきいき百歳体操、かみかみ百歳体操、しゃきしゃき百歳体操、出前講座など介護予防事業の実施
・コミュニティバスの運賃助成　・配食サービスの実施　・介護用品の支給
・市営温浴施設の利用料軽減　・金婚長寿祝福式の開催　・高齢者大学の開催
・老人クラブへの助成　・集いの場への助成
・緊急通報体制の整備　・インフルエンザワクチンの接種費用助成

3．医療制度
・高校生までの医療費無料化 (所得制限あり)　・住民健診における特定健診費用の無料化

4．その他
・通勤･通学者交通費助成　・新婚世帯家賃補助　・縁結び事業補助　・マイホーム取得事業補助
・多世代同居･近居支援事業補助　・結婚新生活支援事業補助　・移住支援補助
・定住促進空き家活用支援事業補助　・保育士確保対策事業補助　・介護･看護人材確保事業補助
・奨学金等返済支援事業補助　・起業等及び空き家等活用支援事業補助

淡路市（あわじし）

ホームページアドレス	https://www.city.awaji.lg.jp/
Ｅメールアドレス	awaji_hishokouhou@city.awaji.lg.jp

淡路市章

市章の由来

Ａｗａｊｉの「Ａ」をデザインし、明石海峡大橋もイメージしている。

団体コード	２８２２６０
所在地	６５６－２２９２（個） （あわじしいくほにいじま） 淡路市生穂新島８番地
ＴＥＬ	（０７９９）６４－０００１
ＦＡＸ	（０７９９）６４－２５００ （総務部総務課）

区　分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在 住基台帳
人　口（増減率）	43,977人（△5.3％）	41,967人（△4.6％）	41,969人（△1.1％）
世帯数（増減率）	17,451世帯（0.1％）	17,494世帯（0.2％）	20,445世帯（0.5％）

（R2国調）産業別就業人口		
第１次産業	3,005 人	（15.4％）
第２次産業	3,965 人	（20.4％）
第３次産業	12,486 人	（64.2％）
総　数	19,876 人	※その他分類含む

淡路市長

R3.5.8　就任
R7.5.7　満了
（　5　）　期目



門（かど）　康彦（やすひこ）
（S21.2.24生）

役職	氏名	就任年月日
副市長	山名（やまな）　実（みのる）（S34.8.7生）	R3.8.10［１期目］
副市長	富永（とみなが）　奈緒美（なおみ）（S36.1.11生）	R5.10.1［１期目］
副市長	―	―
議長	籾谷（もみだに）　宏（ひろし）（S26.1.10生）	R6.8.7
副議長	長瀬（ながせ）　雅宏（まさひろ）（S33.4.9生）	R6.8.7

面積（R6.1.1）	184.24㎢
人口密度（R2国調）	227.7人/㎢
年少人口割合（R2国調）	10.8％
老年人口割合（R2国調）	39.0％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	697人
昼夜間人口比率（R2国調）	98.7％

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B（R5.1.1～R5.12.31）
1,115人	1,169人	△54人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
0 人	19.5 ％

沿　革

S30. 3.22　合体　仁井村　野島村　富島町　浅野村　育波村　室津村（北淡町）
S30. 3.31　〃　尾崎村　郡家町　多賀村　江井町（一宮町）
S30. 4. 1　〃　塩田村　志筑町　中田村　生穂町　佐野町　大町村（津名町）
S31. 4. 1　〃　釜口村　仮屋町　浦村　岩屋町（淡路町）
〃　編入　山田村（一宮町）
S36. 6.19　分立　淡路町の一部（東浦町）
H17. 4. 1　合体　津名町　淡路町　北淡町　一宮町　東浦町（市制施行）

議　員（任期　R7.7.31　まで）

条例定数	現　員（うち女性）
18 人	16 人（0 人）

政党別等議員数（うち女性）

公明党	2 人（0 人）
日本共産党	2 人（0 人）
無所属	12 人（0 人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1現在）

男	女	計
16,877 人	18,646 人	35,523 人

職　員　数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全　職　員	430 人	10.2 人
うち普通会計部門職員	393 人	9.4 人
うち一般行政部門職員	348 人	8.3 人

市の概要

【主な産業・経済等】

・花き栽培をはじめとした農業や畜産業、ノリ養殖やイカナゴ漁などの水産業、生産高日本一を誇る線香製造業

【主な観光・文化・歴史】

「国生み神話」のイザナギ・イザナミの尊をまつった「伊弉諾神宮」、国指定史跡「五斗長垣内遺跡」「舟木遺跡」

【花】	カーネーション	【木】	ヤマザクラ	【鳥】	チドリ

法令等に基づく主な地域指定の状況（R7.4.1現在）
○：該当、－：非該当

過疎地域（全部）	過疎地域（一部）	辺地	離島地域	豪雪地域	特定農山村地域	振興山村
○	－	○	－	－	－	－

【主な郷土出身者】

・　笹野　高史（俳優）
・　近本　光司（プロ野球選手）
・　住村　竜市朗（格闘家）
・　村西　良太（プロ野球選手）
・（故）渡　哲也（俳優）
・（故）渡瀬　恒彦（俳優）
・（故）原　健三郎（元衆議院議長）

【マスコット】



左から
あわ神・なぎ・なみ・あわ姫

ふるさと納税の主な返礼品

・淡路牛切り落とし
・淡路島玉ねぎ
・淡路ビーフ（すき焼き用）
・生パスタ　など

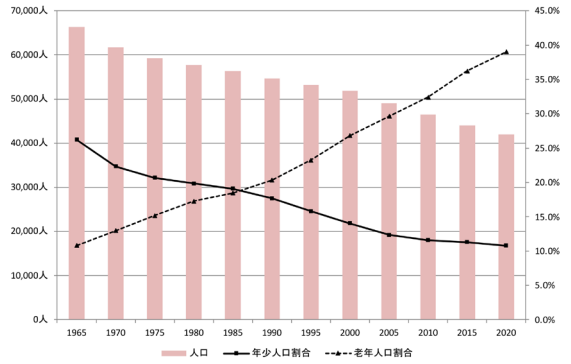
マイナンバーカード保有率
R7.1.31現在
80.6 ％

区分		令和３(2021)年度決算	令和４(2022)年度決算	令和５(2023)年度決算
歳入		34,039,463千円 (△ 2.2%)	36,068,152千円 (6.0%)	38,247,389千円 (6.0%)
	一般財源等	20,235,561千円 (0.8%)	20,485,767千円 (1.2%)	19,715,314千円 (△ 3.8%)
	うち地方税	5,363,421千円 (0.3%)	5,666,222千円 (5.6%)	5,631,990千円 (△ 0.6%)
	うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	12,346,386千円 (6.1%)	11,562,333千円 (△ 6.4%)	11,031,937千円 (△ 4.6%)
歳出		33,024,450千円 (△ 3.9%)	35,843,874千円 (8.5%)	37,918,749千円 (5.8%)
	義務的経費	13,186,422千円 (5.9%)	13,681,419千円 (3.8%)	12,969,583千円 (△ 5.2%)
	うち人件費	4,534,797千円 (2.5%)	4,460,693千円 (△ 1.6%)	4,557,981千円 (2.2%)
	うち公債費 (うち繰上償還額)	4,185,881千円 (△ 12.5%) (0千円)	5,424,617千円 (29.6%) (1,339,146千円)	4,279,639千円 (△ 21.1%) (437,700千円)
	うち扶助費	4,465,744千円 (37.8%)	3,796,109千円 (△ 15.0%)	4,131,963千円 (8.8%)
	投資的経費	3,670,554千円 (△ 1.2%)	4,271,748千円 (16.4%)	6,656,815千円 (55.8%)
実質収支		898,268千円	87,411千円	254,912千円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)		37,531,157千円 (△ 2.6%) (9,778,410千円)	34,538,337千円 (△ 8.0%) (8,988,770千円)	35,290,581千円 (2.2%) (8,110,264千円)
基金現在高 (うち財政調整基金)		15,529,008千円 (2,976,385千円)	16,901,508千円 (3,428,104千円)	17,854,993千円 (3,084,302千円)
財政指標等	標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	17,464,896千円	16,830,992千円	16,324,428千円
	経常収支比率	88.3%	91.8%	93.8%
	実質赤字比率 連結実質赤字比率	ー ー	ー ー	ー ー
	実質公債費比率	(R1～R3) 14.2%	(R2～R4) 13.8%	(R3～R5) 13.6%
	将来負担比率	101.2%	74.5%	55.6%
	地方税徴収率	95.5%	96.3%	96.4%
財政力指数		(R1～R3) 0.351	(R2～R4) 0.355	(R3～R5) 0.359
ラスパイレス指数		98.3	97.8	97.5

公共施設等の状況(R6.3.31現在) ※はR6.5.1現在 ☆はR6.4.1現在 上段：市町立の数

幼稚園	※ 0/0 箇所	保育所	☆ 5/7 箇所	都市公園等数	8箇所	介護老人保健施設	2箇所
				都市計画区域内人口1人当たり(R5.3.31)	77.8㎡	定員数	160人
小学校	※ 11/11 校	認定こども園	☆ 3/5 箇所	地域包括支援センター	☆ 1箇所	通所介護事業所	8箇所
中学校	※ 5/5 校	病院	0/3 箇所			道路改良率(R5.3.31)	36.8%
義務教育学校(小中一貫(9年))	※ 0/0 校	診療所	3/63 箇所	特別養護老人ホーム	8箇所		
				定員数	433人	道路舗装率(R5.3.31)	79.8%
高等学校	※ 0/2 校	公民館	13 箇所	養護老人ホーム	1箇所		
中等教育学校(中高一貫(6年))	※ 0/0 校	体育館	15 箇所	定員数	168人	上水道等普及率(R5.3.31)	98.86%
特別支援学校	※ 0/0 校	図書館	2 箇所	ケアハウス	2箇所	生活排水処理率	85.2%
				定員数	130人		

人口等の推移



独自の人口対策

1．子育て支援策
- 赤ちゃん未来の宝物事業(出産祝い金を支給)
- 結婚新生活支援事業(新婚世帯への経済的支援、少子化対策のため住居費及び引越し費用の一部を補助)

2．高齢者支援策
- 福祉タクシー等利用助成事業(タクシーの乗車料金や、コミバス回数券の購入代金の半分を助成)
- 外出支援サービス事業(リフト付き車両、ストレッチャー装着等の車両で利用者の居宅と医療機関の間を送迎)
- 達者で長生き運動支援事業(市内のプール・温泉の利用料の支援)

3．医療制度
- 乳幼児等・こども医療費助成事業(18歳までの医療費を無償化)
- 妊婦健康診査費と交通費の助成(妊婦健康診査の受診に必要な費用の助成)

4．その他
- 企業立地奨励金制度(企業の立地を促進するための、奨励金及び助成金を交付)
- 移住者相談サポート窓口の設置
- 生活観光バスの運行

市町の総括表

ア.市　計（神戸市を除く）

区分	R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算	人口1人当たりの額
歳入	(16.0 %) 1,830,029,074 千円	(△3.9 %) 1,759,021,084 千円	(△0.4 %) 1,751,349,719 千円	474,208 円
一般財源等	(9.5 %) 1,115,829,727 千円	(0.9 %) 1,125,352,716 千円	(1.8 %) 1,146,139,387 千円	310,337 円
うち地方税	(△1.6 %) 599,741,386 千円	(3.1 %) 618,272,169 千円	(0.8 %) 623,066,808 千円	168,706 円
うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	(17.8 %) 285,693,640 千円	(△12.3 %) 250,532,804 千円	(△1.1 %) 247,687,462 千円	67,066 円
歳出	(14.8 %) 1,775,478,954 千円	(△3.1 %) 1,721,232,528 千円	(△0.4 %) 1,715,099,907 千円	464392 円
義務的経費	(18.1 %) 939,737,697 千円	(△4.6 %) 896,762,898 千円	(3.6 %) 929,094,947 千円	251,568 円
うち人件費	(12.4 %) 277,057,894 千円	(0.0 %) 277,121,557 千円	(△0.3 %) 276,403,010 千円	74,841 円
うち公債費 (うち繰上償還額)	(3.2 %) 169,838,470 千円 (11,577,109 千円)	(△1.1 %) 168,018,861 千円 (7,854,760 千円)	(1.5 %) 170,559,723 千円 (8,142,266 千円)	46,182 円 (2,205 円)
うち扶助費	(28.1 %) 492,841,333 千円	(△8.4 %) 451,622,480 千円	(6.8 %) 482,132,214 千円	130,546 円
投資的経費	(1.5 %) 190,267,478 千円	(△17.0 %) 157,913,138 千円	(△1.6 %) 155,317,119 千円	42,055 円
実質収支	43,322,975 千円	28,716,068 千円	26,568,246 千円	7,194 円
実質単年度収支	38,830,016 千円	3,491,562 千円	7,275,214 千円	1,970 円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)	(△ 0.9 %) 1,561,693,900 千円 (640,572,928 千円)	(△4.3 %) 1,495,280,662 千円 (606,611,596 千円)	(△5.0 %) 1,420,068,923 千円 (559,790,499 千円)	384,508 円 (151,573 円)
基金現在高 (うち財政調整基金)	427,417,451 千円 (156,760,437 千円)	466,696,785 千円 (169,301,145 千円)	483,753,212 千円 (171,896,916 千円)	130,984 円 (46,544 円)
財政指標等 標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	918,113,024 千円	899,584,430 千円	911,810,524 千円	246,888 円
財政指標等 経常収支比率	89.5 %	93.2 %	93.7 %	
財政指標等 実質赤字比率	ー	ー	ー	
財政指標等 連結実質赤字比率	ー	ー	ー	
財政指標等 実質公債費比率	6.4 %	6.4 %	6.5 %	
財政指標等 将来負担比率	19.7 %	10.4 %	2.9 %	
財政指標等 地方税徴収率	97.4 %	97.6 %	97.8 %	
財政力指数	(R元-R3) 0.736	(R2-R4) 0.723	(R3-R5) 0.717	
ラスパイレス	99.5	99.4	99.4	

イ.町　計

区分	R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算	人口1人当たりの額
歳入	(12.4 %) 147,200,653 千円	(△4.9 %) 140,017,154 千円	(2.1 %) 142,913,598 千円	579,447 円
一般財源等	(10.3 %) 98,399,693 千円	(0.2 %) 98,638,949 千円	(2.7 %) 101,338,568 千円	410,880 円
うち地方税	(△ 0.5 %) 33,713,486 千円	(1.9 %) 34,348,097 千円	(1.0 %) 34,692,869 千円	140,663 円
うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	(11.4 %) 45,840,398 千円	(△6.0 %) 43,105,925 千円	(0.4 %) 43,269,824 千円	175,439 円
歳出	(10.9 %) 141,106,853 千円	(△4.4 %) 134,837,323 千円	(1.9 %) 137,430,927 千円	557,217 円
義務的経費	(23.2 %) 59,856,827 千円	(△5.4 %) 56,597,065 千円	(3.3 %) 58,467,504 千円	237,058 円
うち人件費	(23.0 %) 21,854,078 千円	(△0.1 %) 21,828,426 千円	(2.7 %) 22,413,901 千円	90,878 円
うち公債費 (うち繰上償還額)	(4.2 %) 14,843,510 千円 (1,369,244 千円)	(2.0 %) 15,147,108 千円 (1,178,198 千円)	(△2.1 %) 14,829,448 千円 (949,217 千円)	60,126 円 (3,849 円)
うち扶助費	(39.8 %) 23,159,239 千円	(△15.3 %) 19,621,531 千円	(8.2 %) 21,224,155 千円	86,054 円
投資的経費	(△22.4 %) 14,934,315 千円	(△21.9 %) 11,657,175 千円	(11.7 %) 13,021,171 千円	52,795 円
実質収支	5,205,514 千円	4,443,130 千円	4,329,706 千円	17,555 円
実質単年度収支	4,726,827 千円	314,174 千円	△1,270,067 千円	△5,150 円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)	(1.1 %) 142,971,299 千円 (54,371,668 千円)	(△5.0 %) 135,839,934 千円 (50,421,979 千円)	(△4.4 %) 129,864,691 千円 (46,039,916 千円)	526,540 円 (186,670 円)
基金現在高 (うち財政調整基金)	59,526,789 千円 (29,694,877 千円)	62,764,013 千円 (31,287,238 千円)	62,580,020 千円 (30,669,378 千円)	253,732 円 (124,350 円)
財政指標等 標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	82,022,645 千円	79,510,278 千円	80,284,191 千円	325,514 円
財政指標等 経常収支比率	84.3 %	89.3 %	90.1 %	
財政指標等 実質赤字比率	ー	ー	ー	
財政指標等 連結実質赤字比率	ー	ー	ー	
財政指標等 実質公債費比率	7.5 %	7.9 %	8.3 %	
財政指標等 将来負担比率	6.1 %	△1.4 %	△6.3 %	
財政指標等 地方税徴収率	96.5 %	96.9 %	97.1 %	
財政力指数	(R元-R3) 0.476	(R2-R4) 0.469	(R3-R5) 0.465	
ラスパイレス	97.4	97.3	97.3	

ウ.県　計（神戸市を除く）

区分	R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算	人口1人当たりの額
歳入	(15.8 %) 1,977,229,727 千円	(△4.0 %) 1,899,038,238 千円	(△0.3 %) 1,894,263,317 千円	480,796 円
一般財源等	(9.5 %) 1,214,229,420 千円	(0.8 %) 1,223,991,665 千円	(1.9 %) 1,247,477,955 千円	316,631 円
うち地方税	(△1.6 %) 633,454,872 千円	(3.0 %) 652,620,266 千円	(0.8 %) 657,759,677 千円	166,950 円
うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	(16.8 %) 331,534,038 千円	(△11.4 %) 293,638,729 千円	(△0.9 %) 290,957,286 千円	73,850 円
歳出	(14.5 %) 1,916,585,807 千円	(△3.2 %) 1,856,069,851 千円	(△0.2 %) 1,852,530,834 千円	470,203 円
義務的経費	(18.4 %) 999,594,524 千円	(△4.6 %) 953,359,963 千円	(3.6 %) 987,562,451 千円	250,660 円
うち人件費	(13.1 %) 298,911,972 千円	(0.0 %) 298,949,983 千円	(△0.0 %) 298,816,911 千円	75,845 円
うち公債費 (うち繰上償還額)	(3.3 %) 184,681,980 千円 (12,946,353 千円)	(△0.8 %) 183,165,969 千円 (9,032,958 千円)	(1.2 %) 185,389,171 千円 (9,091,483 千円)	47,055 円 (2,308 円)
うち扶助費	(28.6 %) 516,000,572 千円	(△8.7 %) 471,244,011 千円	(6.8 %) 503,356,369 千円	127,760 円
投資的経費	(△0.7 %) 205,201,793 千円	(△17.4 %) 169,570,313 千円	(△0.7 %) 168,338,290 千円	42,727 円
実質収支	48,528,489 千円	33,159,198 千円	30,897,952 千円	7,842 円
実質単年度収支	43,556,843 千円	3,805,736 千円	6,005,147 千円	1,524 円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)	(△0.8 %) 1,704,665,199 千円 (694,944,596 千円)	(△4.3 %) 1,631,120,596 千円 (657,033,575 千円)	(△5.0 %) 1,549,933,614 千円 (605,830,415 千円)	393,399 円 (153,770 円)
基金現在高 (うち財政調整基金)	486,944,240 千円 (186,455,314 千円)	529,460,798 千円 (200,588,383 千円)	546,333,232 千円 (202,566,294 千円)	138,669 円 (51,415 円)
財政指標等 標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	1,000,135,669 千円	979,094,708 千円	992,094,715 千円	251,810 円
財政指標等 経常収支比率	89.1 %	92.8 %	93.4 %	
財政指標等 実質赤字比率	ー	ー	ー	
財政指標等 連結実質赤字比率	ー	ー	ー	
財政指標等 実質公債費比率	6.5 %	6.5 %	6.6 %	
財政指標等 将来負担比率	18.6 %	9.5 %	2.2 %	
財政指標等 地方税徴収率	97.3 %	97.6 %	97.8 %	
財政力指数	(R元-R3) 0.713	(R2-R4) 0.700	(R3-R5) 0.695	
ラスパイレス	99.3	99.2	99.2	

エ.県　計

区分	R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算	人口1人当たりの額
歳入	(15.0 %) 2,954,698,259 千円	(△2.7 %) 2,875,580,349 千円	(△1.0 %) 2,846,857,009 千円	520,925 円
一般財源等	(9.1 %) 1,763,992,873 千円	(△0.2 %) 1,760,942,079 千円	(2.9 %) 1,811,782,107 千円	331,525 円
うち地方税	(△1.5 %) 939,080,169 千円	(2.9 %) 966,674,052 千円	(1.3 %) 978,882,109 千円	179,118 円
うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	(15.7 %) 462,769,793 千円	(△12.2 %) 406,224,843 千円	(△1.7 %) 399,333,831 千円	73,071 円
歳出	(14.2 %) 2,880,243,425 千円	(△2.1 %) 2,819,926,115 千円	(△1.3 %) 2,784,081,434 千円	509,438 円
義務的経費	(15.2 %) 1,553,946,867 千円	(△4.0 %) 1,491,214,067 千円	(3.1 %) 1,537,236,787 千円	281,288 円
うち人件費	(7.5 %) 483,365,523 千円	(△0.2 %) 482,460,844 千円	(△1.5 %) 475,117,647 千円	86,938 円
うち公債費 (うち繰上償還額)	(3.8 %) 296,212,729 千円 (12,946,353 千円)	(△2.2 %) 289,770,348 千円 (9,032,958 千円)	(4.0 %) 301,216,668 千円 (9,091,483 千円)	55,117 円 (1,664 円)
うち扶助費	(26.0 %) 774,368,615 千円	(△7.2 %) 718,982,875 千円	(5.8 %) 760,902,472 千円	139,232 円
投資的経費	(0.2 %) 322,049,491 千円	(△11.1 %) 286,448,797 千円	(△2.7 %) 278,727,447 千円	51,002 円
実質収支	49,565,021 千円	34,285,701 千円	32,412,374 千円	5,931 円
実質単年度収支	50,593,529 千円	4,932,540 千円	5,520,069 千円	1,010 円
地方債現在高 (うち臨時財政対策債)	(0.9 %) 2,851,233,027 千円 (1,175,774,992 千円)	(△2.1 %) 2,789,983,486 千円 (1,139,829,892 千円)	(△3.7 %) 2,686,640,821 千円 (1,073,091,365 千円)	491,608 円 (196,357 円)
基金現在高 (うち財政調整基金)	555,041,510 千円 (201,016,979 千円)	616,869,518 千円 (216,186,881 千円)	636,520,428 千円 (217,291,795 千円)	116,472 円 (39,761 円)
財政指標等 標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	1,461,384,694 千円	1,428,506,658 千円	1,447,006,872 千円	264,777 円
財政指標等 経常収支比率	91.1 %	94.2 %	94.8 %	
財政指標等 実質赤字比率	ー	ー	ー	
財政指標等 連結実質赤字比率	ー	ー	ー	
財政指標等 実質公債費比率	5.8 %	6.0 %	6.1 %	
財政指標等 将来負担比率	30.7 %	25.9 %	21.5 %	
財政指標等 地方税徴収率	97.7 %	97.9 %	98.1 %	
財政力指数	(R元-R3) 0.732	(R2-R4) 0.722	(R3-R5) 0.715	
ラスパイレス	ー	ー	ー	

市町の決算状況等一覧（R5年度）

（単位：千円）

地域名	市町名	歳入総額	歳出総額	実質収支	地方債現在高	基金現在高	標準財政規模（臨財債発行可能額含む）
神戸	神戸市	952,593,692	931,550,600	1,514,422	1,136,707,207	90,187,196	454,912,157
阪神南	尼崎市	227,263,405	224,202,280	2,308,829	177,249,397	52,319,306	107,016,234
	西宮市	198,092,866	197,327,086	531,050	126,732,700	38,712,107	103,054,608
	芦屋市	45,736,701	43,629,855	1,728,293	47,513,161	20,248,691	24,906,517
阪神北	伊丹市	88,932,112	87,478,802	1,101,381	59,118,844	30,981,924	45,607,487
	宝塚市	93,169,972	91,631,804	1,205,135	70,464,470	17,924,312	47,712,448
	川西市	61,940,233	61,585,517	315,097	68,525,724	9,412,790	33,116,693
	三田市	42,332,791	41,450,132	472,130	29,190,966	10,663,539	23,684,394
	猪名川町	12,460,354	11,884,547	553,889	8,164,521	3,840,042	7,269,474
東播磨	明石市	130,227,111	128,884,506	1,064,801	111,543,590	15,498,395	67,912,872
	加古川市	100,612,743	99,375,080	777,075	79,961,726	24,981,775	53,073,992
	高砂市	44,583,213	43,558,377	1,014,851	42,034,492	9,567,501	22,103,401
	稲美町	13,221,972	12,270,722	796,170	9,810,807	6,590,216	7,327,828
	播磨町	13,034,810	12,370,865	544,768	11,054,417	6,312,147	7,465,104
北播磨	西脇市	22,131,782	21,885,729	210,487	20,482,647	10,959,933	11,854,934
	三木市	35,321,797	34,799,335	441,052	33,661,761	6,800,159	19,648,403
	小野市	21,716,313	20,914,788	739,116	20,259,578	8,245,168	11,967,818
	加西市	27,185,161	26,999,761	103,781	17,627,493	11,234,362	12,162,168
	加東市	26,056,396	25,396,562	404,586	25,579,062	13,377,744	12,730,390
	多可町	12,887,225	12,468,542	347,698	12,324,135	7,899,337	7,251,036
中播磨	姫路市	238,253,754	228,521,943	5,357,090	182,499,773	55,293,675	125,835,112
	神河町	9,036,125	8,830,253	175,565	11,760,784	4,444,288	5,436,038
	市川町	7,012,663	6,824,349	188,099	6,545,076	2,534,195	3,931,460
	福崎町	9,150,845	9,019,580	105,278	10,302,338	1,791,365	5,709,938
西播磨	相生市	14,822,691	14,343,769	407,649	10,490,416	2,774,018	8,495,964
	たつの市	38,844,270	37,061,165	1,546,060	39,804,219	23,176,944	21,933,519
	赤穂市	22,441,161	22,020,386	336,234	26,934,937	5,552,027	13,294,665
	宍粟市	24,585,529	23,760,597	811,365	26,678,763	7,876,694	14,735,912
	太子町	12,610,110	12,327,295	236,090	10,909,297	4,555,047	7,797,229
	上郡町	8,656,661	8,422,312	233,202	8,769,572	1,104,325	5,139,336
	佐用町	14,446,052	14,341,517	95,745	8,510,597	9,590,390	8,388,257
但馬	豊岡市	49,518,641	48,058,150	1,166,393	39,117,316	22,761,246	27,517,638
	養父市	21,002,115	20,136,723	745,608	13,202,863	13,985,929	11,160,286
	朝来市	20,753,733	19,992,731	626,484	13,387,725	11,214,343	12,166,584
	香美町	16,333,811	15,304,954	657,282	17,709,893	8,120,132	8,235,103
	新温泉町	14,062,970	13,365,991	395,920	14,003,254	5,798,536	6,333,388
丹波	丹波篠山市	23,649,586	23,359,932	257,040	16,679,755	4,491,574	13,897,288
	丹波市	36,942,753	35,117,651	1,601,690	27,908,513	16,796,194	20,964,651
淡路	洲本市	24,781,395	24,122,213	602,170	26,171,831	7,026,138	13,016,211
	南あわじ市	32,204,106	31,566,284	437,887	31,956,620	14,021,731	15,915,907
	淡路市	38,247,389	37,918,749	254,912	35,290,581	17,854,993	16,324,428
県計（神戸含）		2,846,857,009	2,784,081,434	32,412,374	2,686,640,821	636,520,428	1,447,006,872

（単位：%）　　（単位：人）

経常収支比率	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	財政力指数	職員数	普通会計部門職員数	一般行政部門職員数	市町名	地域名
97.6	－	－	4.9	62.6	0.761	21,514	18,853	7,653	神戸市	神戸
97.4	－	－	8.1	2.8	0.807	3,255	2,904	1,981	尼崎市	阪神南
98.3	－	－	4.7	▲1.0	0.928	3,813	3,254	2,270	西宮市	
94.6	－	－	7.7	48.6	1.049	1,058	715	477	芦屋市	
92.5	－	－	4.6	▲69.5	0.767	2,255	1,373	937	伊丹市	阪神北
95.8	－	－	5.0	1.9	0.823	2,254	1,510	1,013	宝塚市	
100.0	－	－	7.9	73.4	0.648	1,165	1,050	754	川西市	
95.4	－	－	5.1	▲47.0	0.835	1,220	702	486	三田市	
89.1	－	－	2.8	▲65.1	0.603	256	238	152	猪名川町	
92.5	－	－	4.3	21.5	0.719	2,064	1,891	1,281	明石市	東播磨
93.2	－	－	2.0	▲45.0	0.857	1,814	1,668	1,080	加古川市	
91.3	－	－	5.2	51.6	0.797	1,009	672	523	高砂市	
85.5	－	－	5.7	▲25.7	0.697	172	154	108	稲美町	
93.9	－	－	2.2	▲79.2	0.813	209	190	143	播磨町	
90.8	－	－	10.4	▲2.5	0.445	709	234	189	西脇市	北播磨
93.5	－	－	6.4	17.1	0.661	569	516	325	三木市	
90.6	－	－	8.1	▲1.5	0.700	339	303	193	小野市	
96.8	－	－	10.1	▲32.0	0.628	566	291	205	加西市	
91.1	－	－	6.6	▲73.5	0.627	474	283	223	加東市	
90.2	－	－	11.9	▲13.8	0.336	194	168	140	多可町	
87.7	－	－	3.5	9.6	0.851	4,042	3,734	2,553	姫路市	中播磨
93.1	－	－	11.9	51.7	0.352	330	117	91	神河町	
87.5	－	－	9.5	69.5	0.362	125	105	82	市川町	
96.3	－	－	12.3	67.4	0.681	151	132	119	福崎町	
98.9	－	－	11.1	62.2	0.520	269	225	172	相生市	西播磨
87.2	－	－	7.2	▲43.4	0.521	538	480	403	たつの市	
92.5	－	－	9.5	60.0	0.644	903	463	272	赤穂市	
94.1	－	－	7.0	54.8	0.335	660	368	289	宍粟市	
89.8	－	－	11.3	20.1	0.623	217	188	127	太子町	
91.4	－	－	14.2	108.2	0.493	162	139	109	上郡町	
83.4	－	－	1.7	▲138.3	0.280	236	210	182	佐用町	
93.8	－	－	14.1	27.2	0.381	873	787	535	豊岡市	但馬
97.4	－	－	8.8	▲51.2	0.246	297	269	234	養父市	
89.9	－	－	10.7	▲70.9	0.390	326	304	233	朝来市	
92.7	－	－	10.2	24.1	0.231	294	170	134	香美町	
90.3	－	－	11.2	22.6	0.240	280	159	123	新温泉町	
93.1	－	－	15.4	76.1	0.409	494	448	282	丹波篠山市	丹波
90.9	－	－	6.8	▲54.0	0.434	621	550	394	丹波市	
96.1	－	－	12.8	41.3	0.468	427	372	327	洲本市	淡路
92.2	－	－	13.0	48.6	0.396	462	422	344	南あわじ市	
93.8	－	－	13.6	55.6	0.359	430	393	348	淡路市	
94.8	－	－	6.1	21.5	0.715	57,046	47,004	27,486	県計	

1. 経常収支比率、実質公債費比率、将来負担比率、財政力指数の各県計は、加重平均による。　2. 職員数は R6.4.1 現在のもの。

地域別の概況

ア．県内市町の地域別財政状況（R5年度）

区　分	県計	区域別									
		神　戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但　馬	丹　波	淡　路
市町数	29市12町	1市	3市	4市1町	3市2町	5市1町	1市3町	4市3町	3市2町	2市	3市
人　口（人）（R6.1.1）	5,426,863	1,500,425 (27.6)	1,035,420 (19.1)	720,696 (13.3)	718,326 (13.2)	259,970 (4.8)	565,939 (10.4)	242,713 (4.5)	155,053 (2.9)	100,544 (1.9)	127,777 (2.4)
面　積（㎢）（R6.1.1）	8,400.94	557.05 (6.6)	169.13 (2.0)	480.89 (5.7)	266.33 (3.2)	895.61 (10.7)	865.25 (10.3)	1,566.97 (18.7)	2,133.30 (25.4)	870.80 (10.4)	595.63 (7.1)
財政力指数（R5年度）	0.715	0.761	0.928	0.735	0.777	0.566	0.562	0.488	0.298	0.422	0.408

（注）1.（　）内は構成比　　2．財政力指数は加重平均による。

イ．財政状況の推移

区　分		大都市（神戸市）	都市（市）	町	県計	県計（神戸市を除く）	全国市町村
経常収支比率の推移	R3年度	(33.4) 95.3	(28.3) 91.5	(22.2) 84.3	(27.9) 91.1	(25.4) 89.1	88.9
	R4年度	(34.3) 97.1	(29.0) 94.5	(23.0) 89.3	(28.7) 94.2	(26.1) 92.8	92.2
	R5年度	(32.3) 97.6	(28.2) 95.0	(23.4) 90.1	(27.9) 94.8	(25.8) 93.4	93.1

（注）1.（　）内はうち人件費　　2．経常収支比率は加重平均による。

ウ．県内市町の職員数（R6.4.1）

区　分	大都市（神戸市）	都市（市）	町	県計（神戸市を除く）	県計
全職員（人）	21,514	32,906	2,626	35,532	57,046
うち普通会計部門職員（人）	18,853	26,181	1,970	28,151	47,004
うち一般行政部門職員（人）	7,653	18,323	1,510	19,833	27,486

兵庫県内の市町財政の状況（令和5年度）

（1）経常収支比率の状況

【資料1】令和5年度兵庫県内各市町の経常収支比率（単年度）の状況<地図> …… 109
【資料2】経常収支比率（単年度）の対前年度比較 …… 110

（2）実質公債費比率の状況

【資料3】令和5年度兵庫県内各市町の実質公債費比率の状況<地図> …… 111
【資料4】実質公債費比率の対前年度比較 …… 112

（3）将来負担比率の状況

【資料5】令和5年度兵庫県内各市町の将来負担比率の状況<地図> …… 113
【資料6】将来負担比率の対前年度比較 …… 114

（4）財政調整基金残高の状況

【資料7】令和5年度末兵庫県内各市町の財政調整基金残高の状況<地図> …… 115
【資料8】財政調整基金残高の対前年度比較 …… 116

（5）税徴収率の状況

【資料9】令和5年度兵庫県内各市町の徴収率（個人市町村民税）の状況<地図> …… 117
【資料10】徴収率（個人市町村民税）の対前年度比較 …… 118
【資料11】令和5年度兵庫県内各市町の徴収率（固定資産税）の状況<地図> …… 119
【資料12】徴収率（固定資産税）の対前年度比較 …… 120
【資料13】令和5年度兵庫県内各市町の特別徴収実施率の状況<地図> …… 121
【資料14】特別徴収実施率の対前年度比較 …… 122

※ 参考

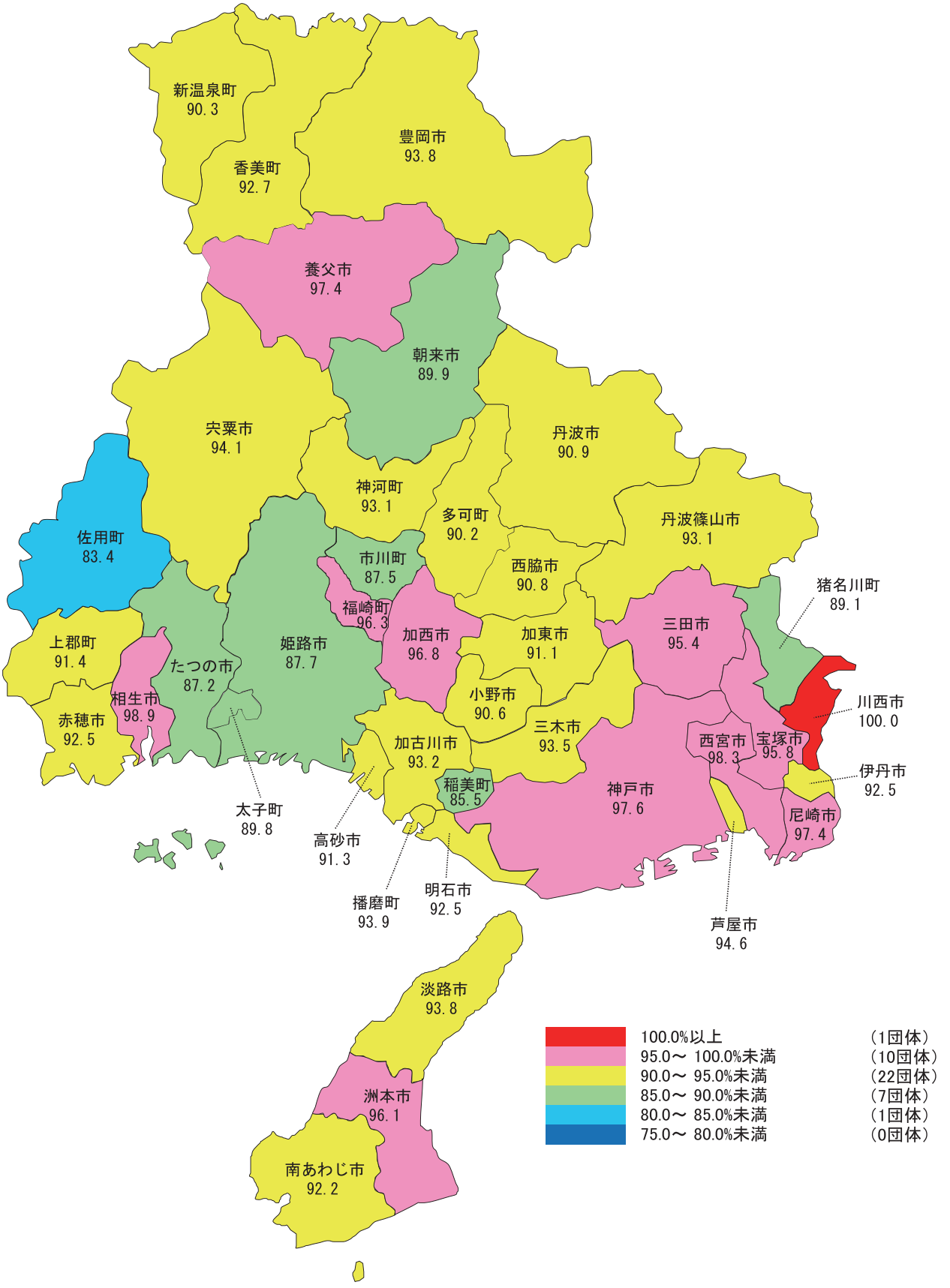
【参考資料①】令和5年度兵庫県内各市町のラスパイレス指数の状況<地図> …… 123
【参考資料②】令和5年ラスパイレス指数の対前年比較 …… 124

(1)　経常収支比率の状況

【資料１】

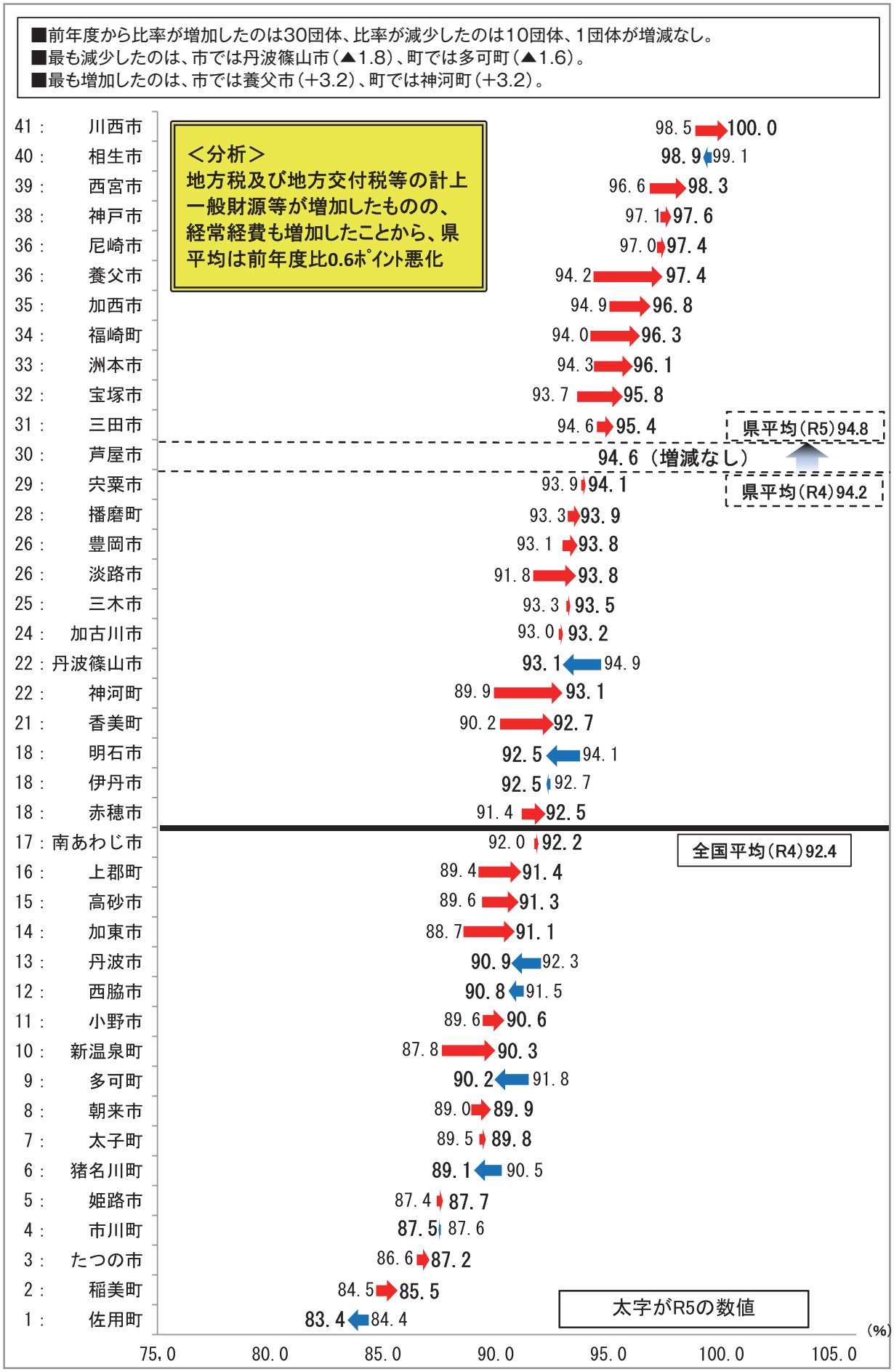
令和５年度兵庫県内各市町の経常収支比率(単年度)の状況

○経常収支比率の県内市町平均は、94.8%（R4県平均94.2%）
○経常収支比率が最も高い団体は、市では川西市（100.0%）、町では福崎町（96.3%）
○経常収支比率が最も低い団体は、市ではたつの市（87.2%）、町では佐用町（83.4%）



経常収支比率の対前年度比較

■前年度から比率が増加したのは30団体、比率が減少したのは10団体、1団体が増減なし。
■最も減少したのは、市では丹波篠山市（▲1.8）、町では多可町（▲1.6）。
■最も増加したのは、市では養父市（+3.2）、町では神河町（+3.2）。

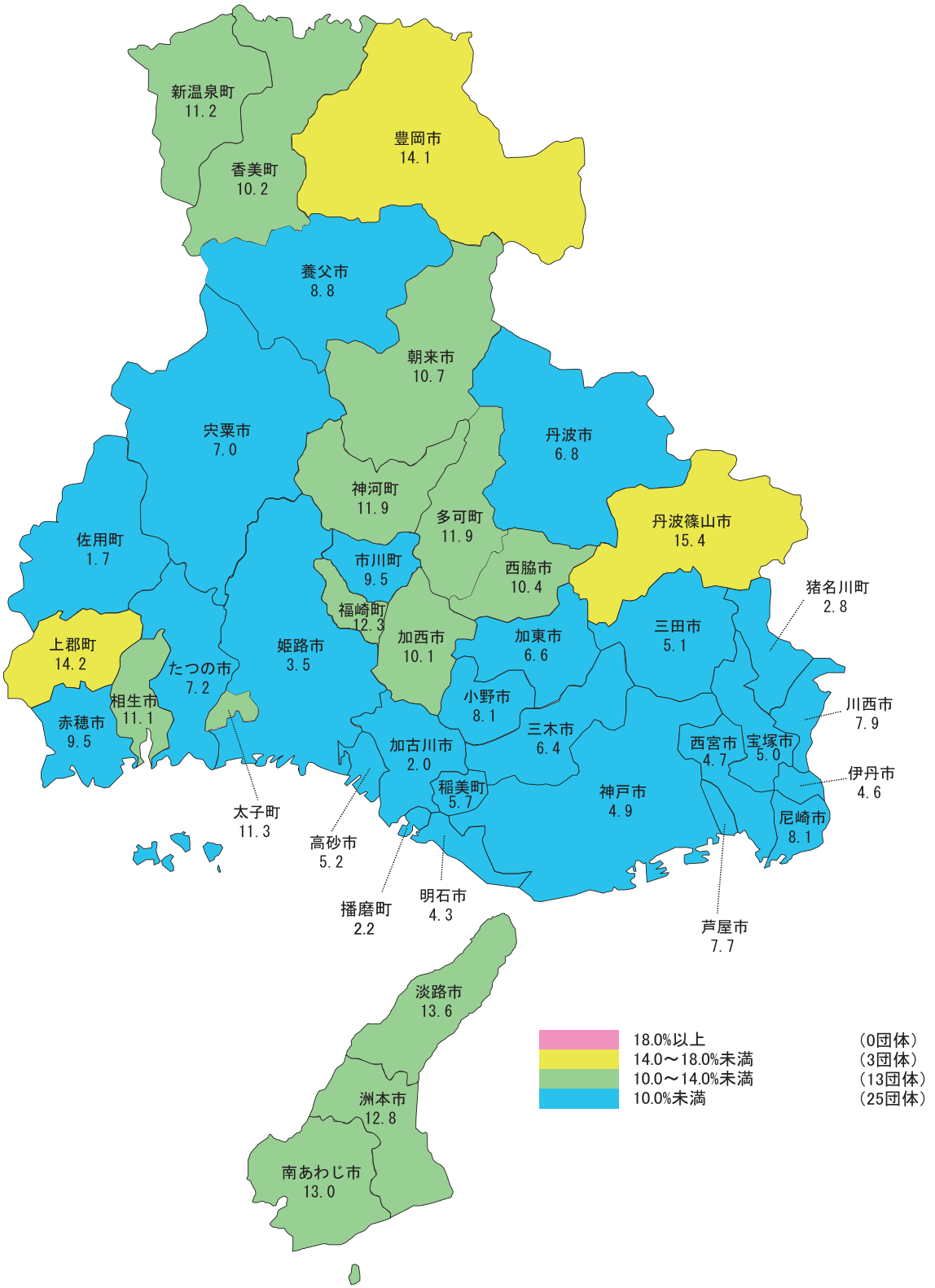


(2) 実質公債費比率の状況

【資料３】

令和５年度兵庫県内各市町の実質公債費比率の状況

○実質公債費比率の県内市町平均は、6.1%（R4県平均 6.0%）
○実質公債費比率が25%以上及び18%以上の団体は、ない。
○実質公債費比率が最も高い団体は、市では丹波篠山市(15.4%)、町では上郡町(14.2%)
○実質公債費比率が最も低い団体は、市では加古川市（2.0%）、町では佐用町（1.7%）



※実質公債費比率25%以上35%未満の地方公共団体:早期健全化団体となり、財政健全化計画を策定し、その内容及び実施状況に応じて起債を許可。
※実質公債費比率が18%以上25%未満の地方公共団体:公債費負担適正化計画の内容および実施状況に応じ、起債を許可。

実質公債費比率の対前年度比較

■前年度から比率が増加したのは28団体、比率が減少したのは11団体、2団体が増減なし。
■最も増加したのは、市では西脇市（+1.0）、町では播磨町（+1.2）。
■最も減少したのは、市では相生市（▲1.5）、町では上郡町（▲0.3）。

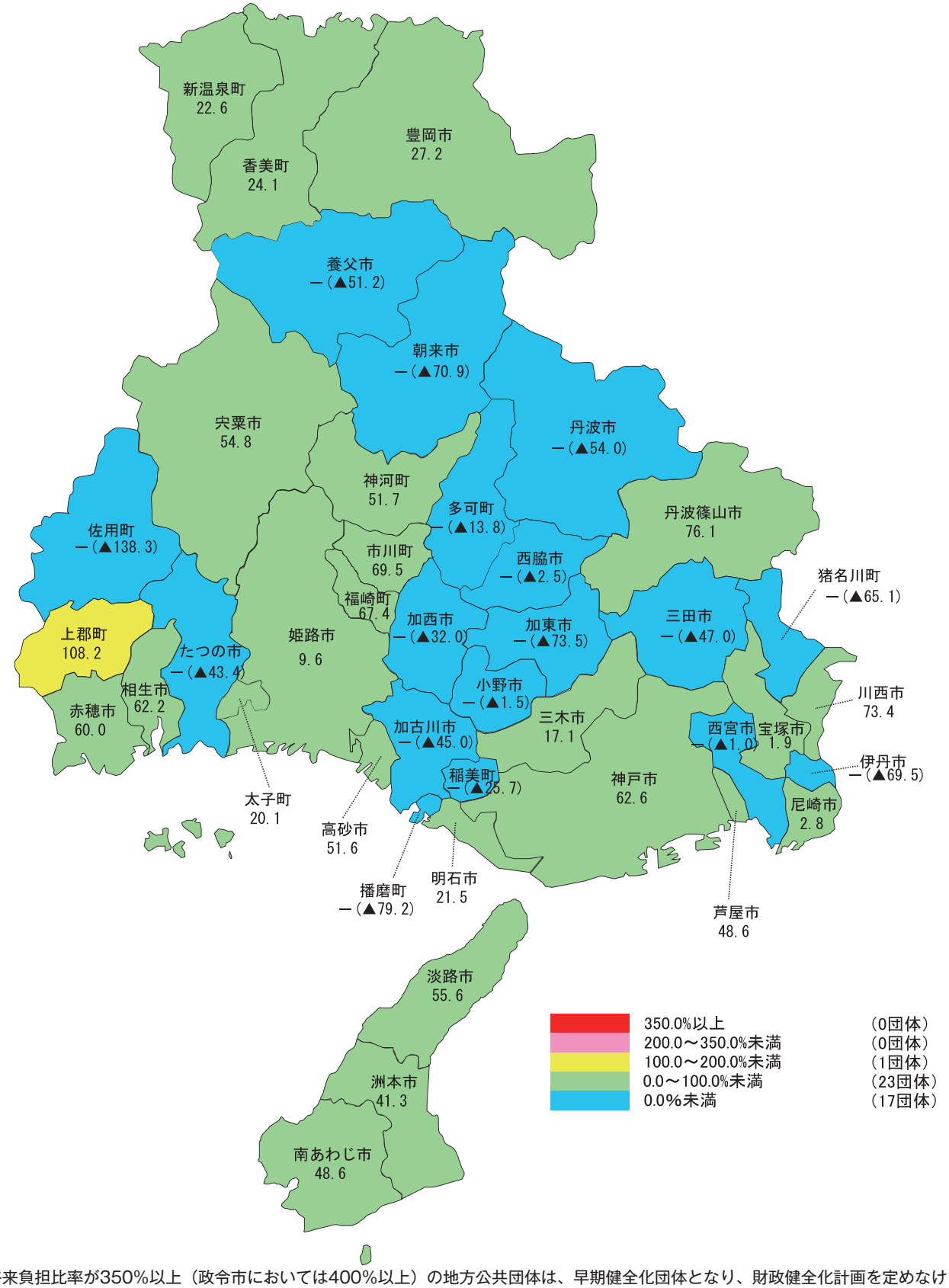


(3) 将来負担比率の状況

【資料５】

令和５年度兵庫県内各市町の将来負担比率の状況

○将来負担比率の県内市町平均は、21.5%（R4県平均25.9%）
○将来負担比率が350%以上（早期健全化団体）の団体は、ない。
○将来負担比率が最も高い団体は、市では丹波篠山市(76.1%)、町では上郡町(108.2%)
○将来負担比率が最も低い団体は、市では宝塚市（1.9%）、町では太子町（20.1%）

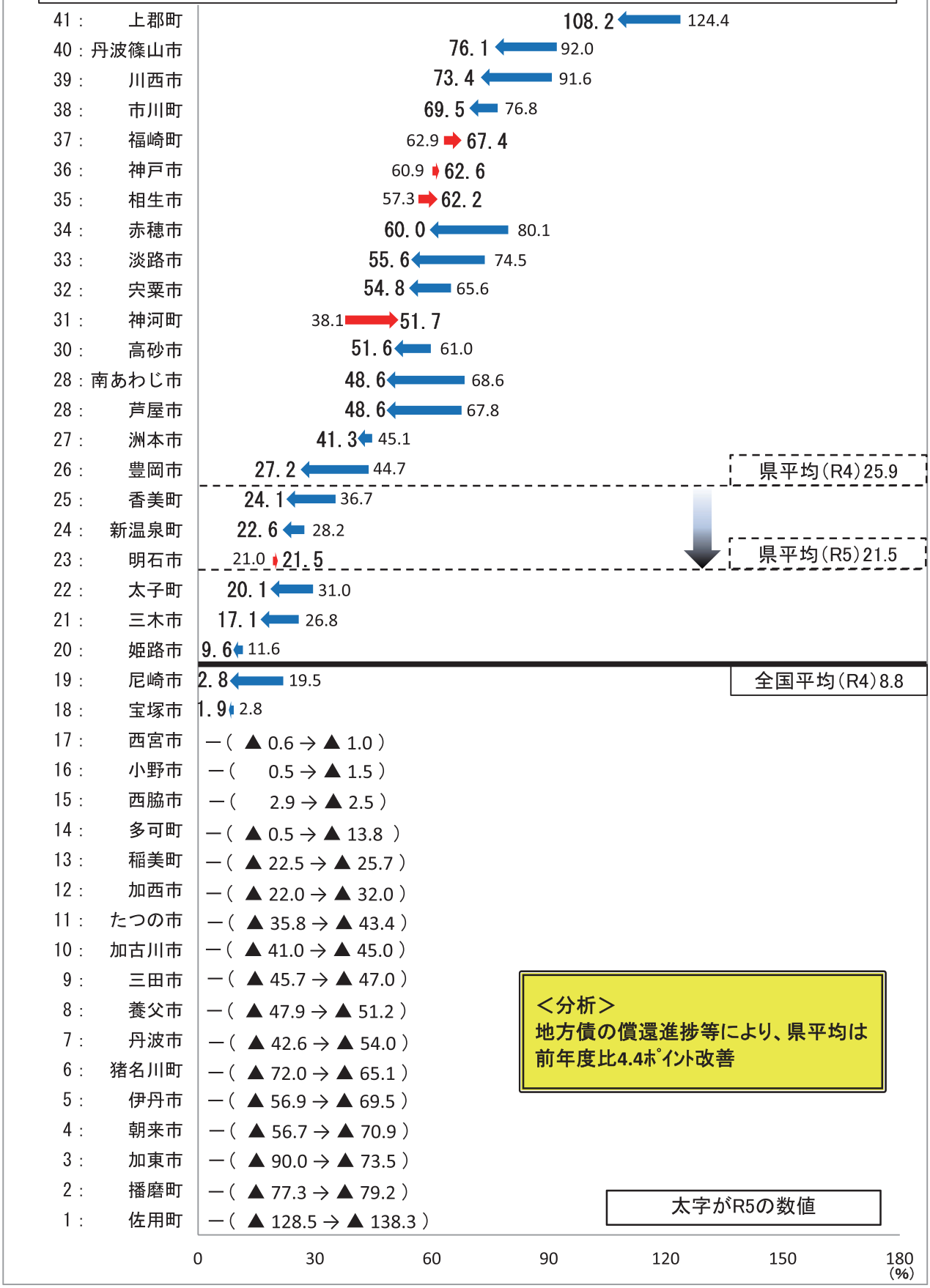


※将来負担比率が350%以上（政令市においては400%以上）の地方公共団体は、早期健全化団体となり、財政健全化計画を定めなければならない。
※将来負担比率について、公債費充当可能財源等が将来負担額を上回るため比率が算定されない団体は、「－」で表示。（括弧書きで、公債費充当可能財源等の超過率を参考表示。）

【資料６】

将来負担比率の対前年度比較

■前年度から比率が増加したのは7団体、比率が減少したのは34団体。
■最も増加したのは、市では相生市（+4.9）、町では神河町（+13.6）。
■最も減少したのは、市では赤穂市（▲20.1）、町では上郡町（▲16.2）。

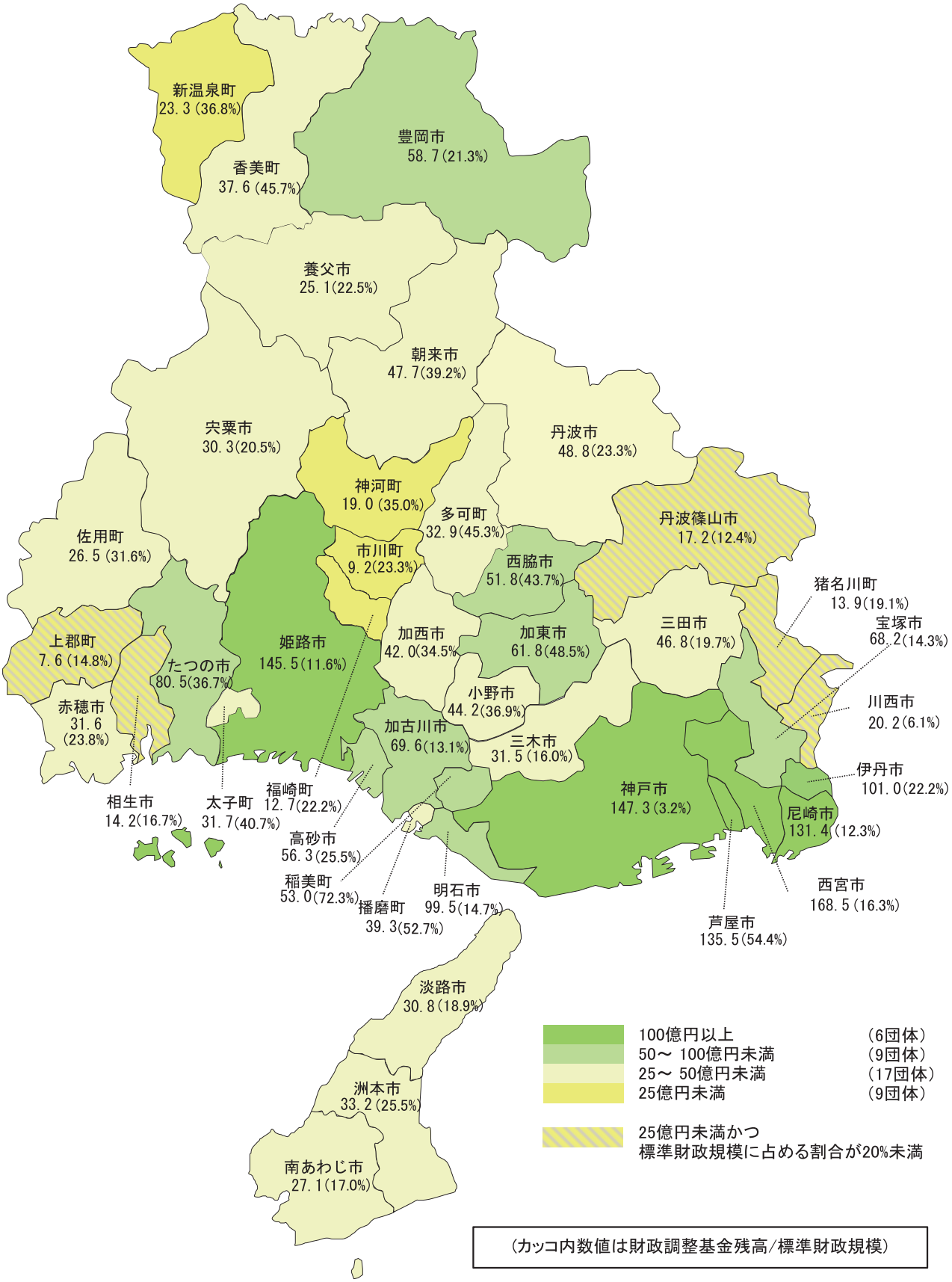


(4) 財政調整基金残高の状況

【資料７】

令和5年度末兵庫県内各市町の財政調整基金残高の状況

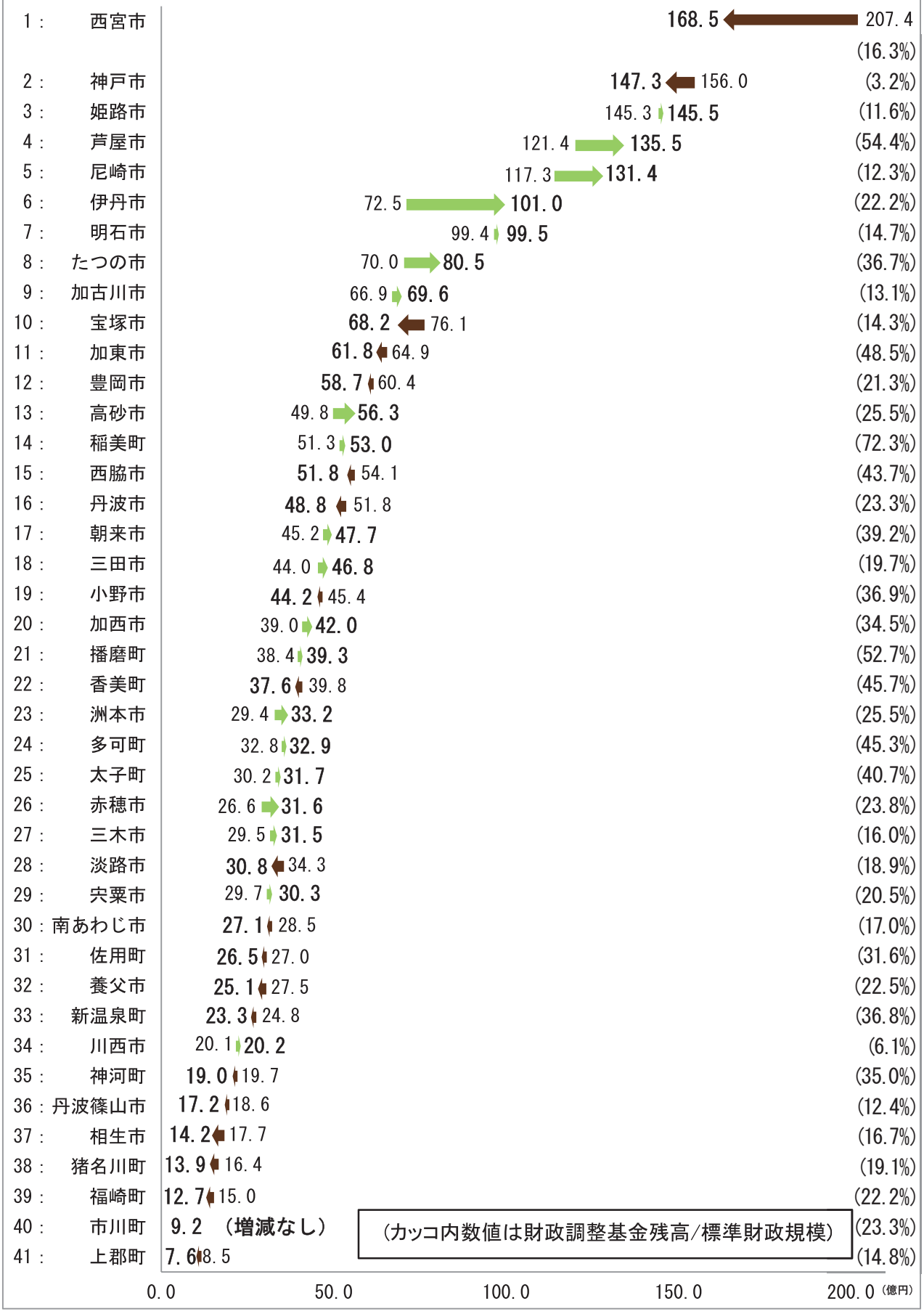
○財政調整基金残高の県内市町合計は、2,173.0億円
○財政調整基金残高が最も多い団体は、市では西宮市（168.5億円）、町では稲美町（53.0億円）。
○財政調整基金残高が最も少ない団体は、市では相生市（14.2億円）、町では上郡町（7.6億円）。



【資料８】

財政調整基金残高の対前年度比較

■前年度から残高が増加したのは20団体、残高が減少したのは20団体、1団体が増減なし。
■最も増加したのは、市では伊丹市（+28.5億円）、町では稲美町（+1.7億円）。
■最も減少したのは、市では西宮市（▲38.9億円）、町では猪名川町（▲2.5億円）。

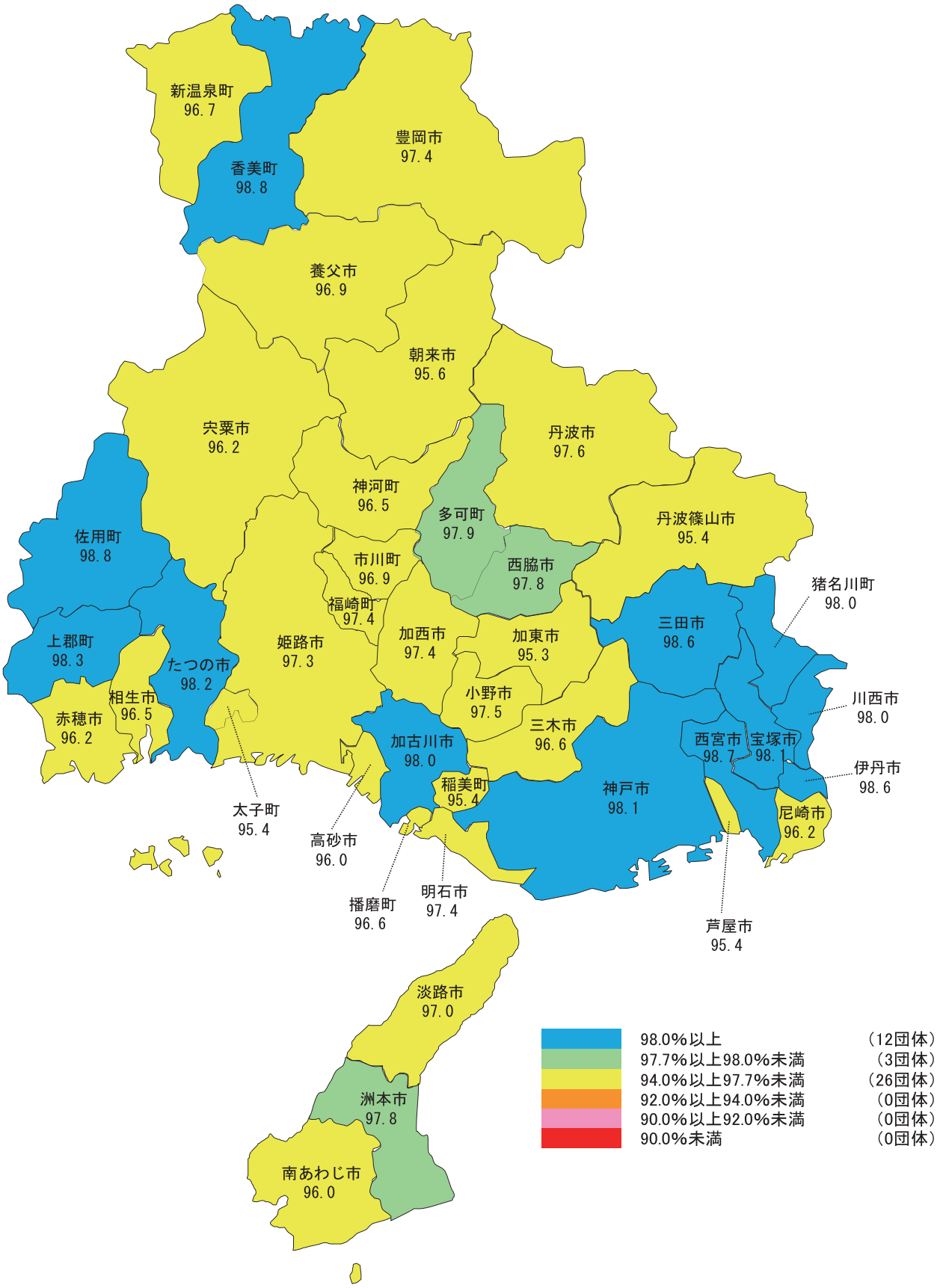


(5)　税徴収率の状況

【資料９】

令和5年度兵庫県内各市町の徴収率（個人市町村民税）の状況

○徴収率の県平均は、97.7%（R4県平均97.5%）
○徴収率が最も高い団体は、市では西宮市（98.7%）、町では佐用町（98.8%）
○徴収率が最も低い団体は、市では加東市（95.3%）、町では太子町（95.4%）



【資料10】

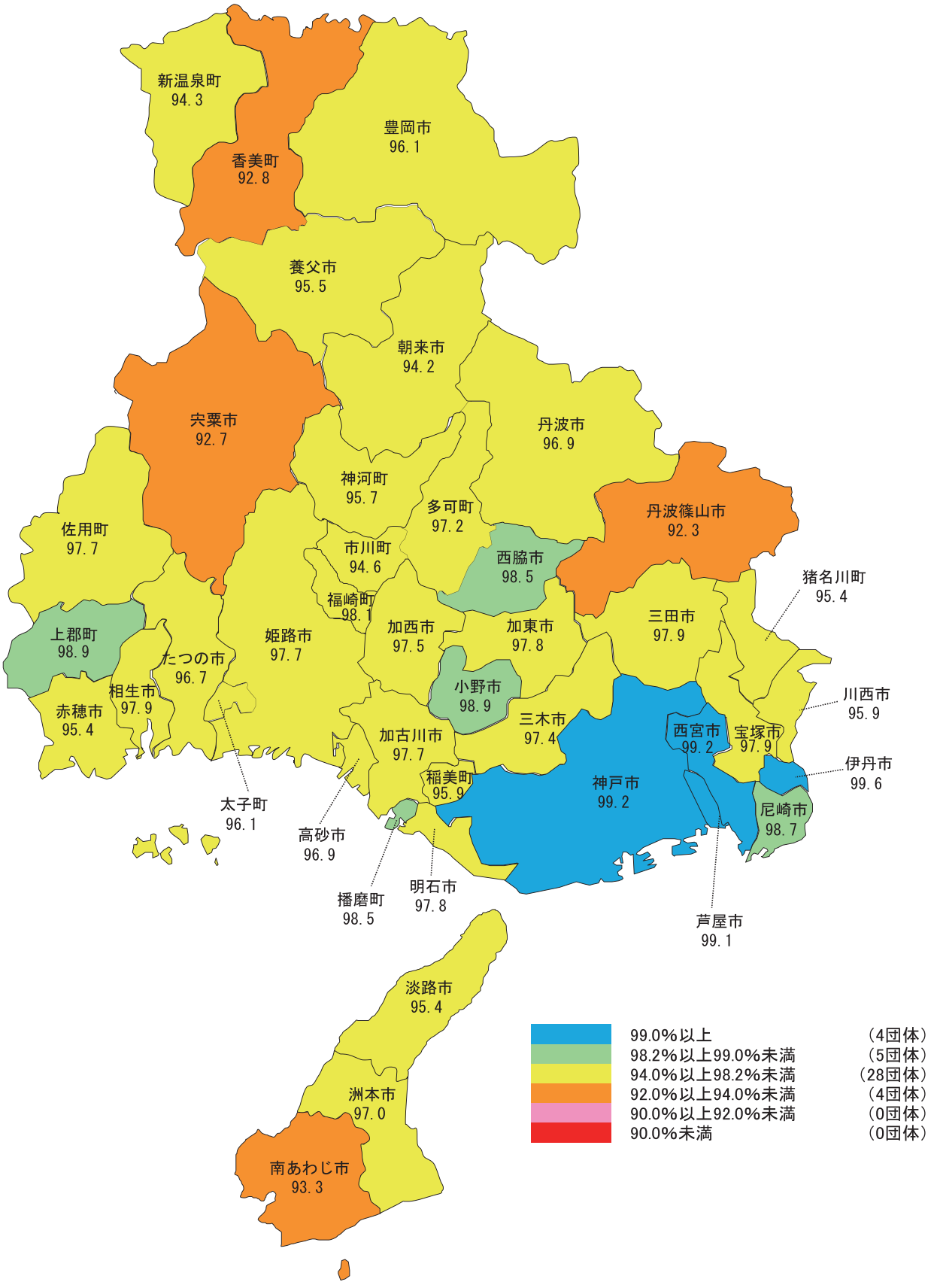
徴収率（個人市町村民税）の対前年度比較

■前年度から比率が増加したのは27団体。
■最も増加したのは南あわじ市（0.9%）、最も減少したのは洲本市（▲1%）



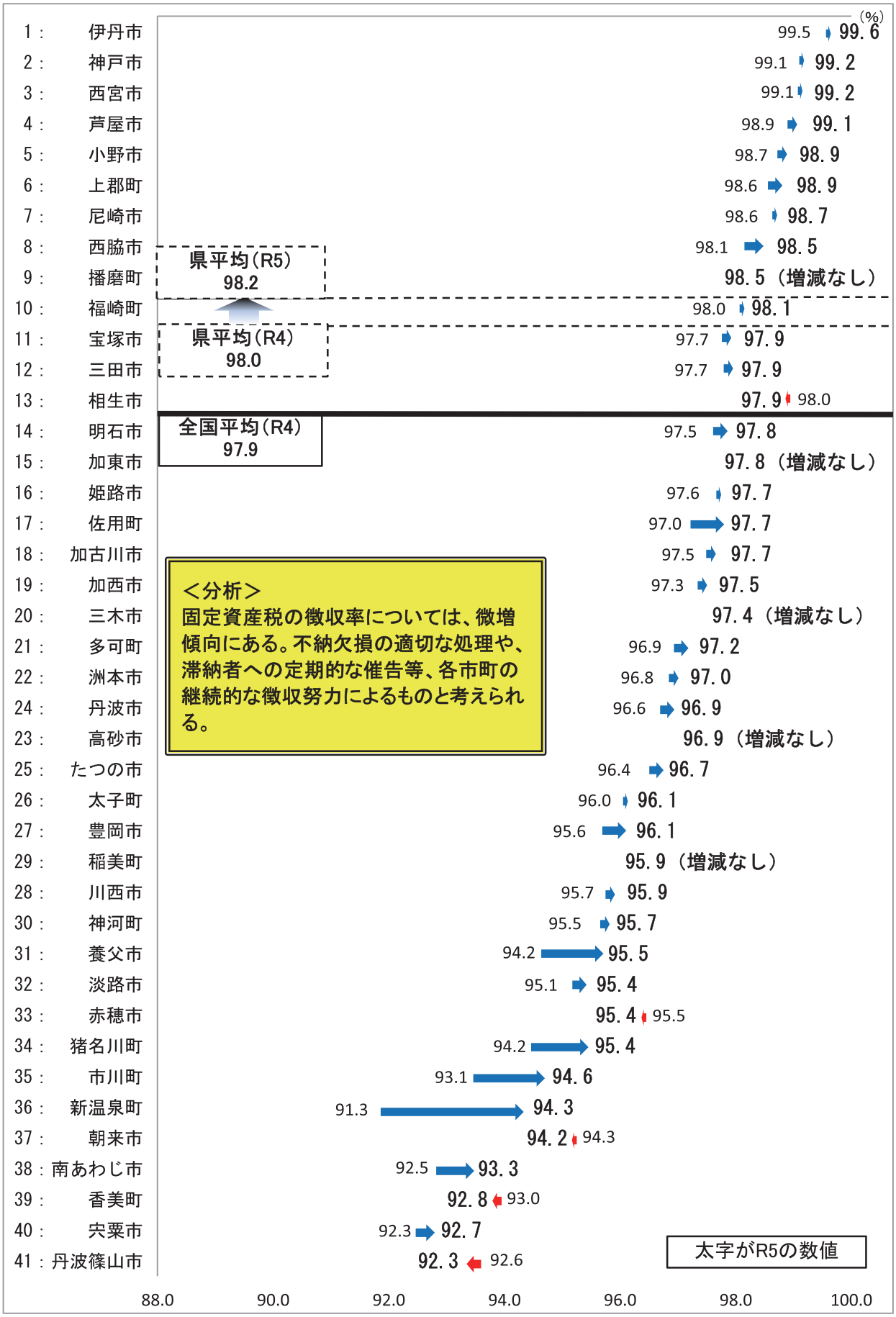
令和5年度兵庫県内各市町の徴収率（固定資産税）の状況

○徴収率の県平均は、98.2%（R4県平均98.0%）
○徴収率が最も高い団体は、市では伊丹市（99.6%）、町では上郡町（98.9%）
○徴収率が最も低い団体は、市では丹波篠山市（92.3%）、町では香美町（92.8%）



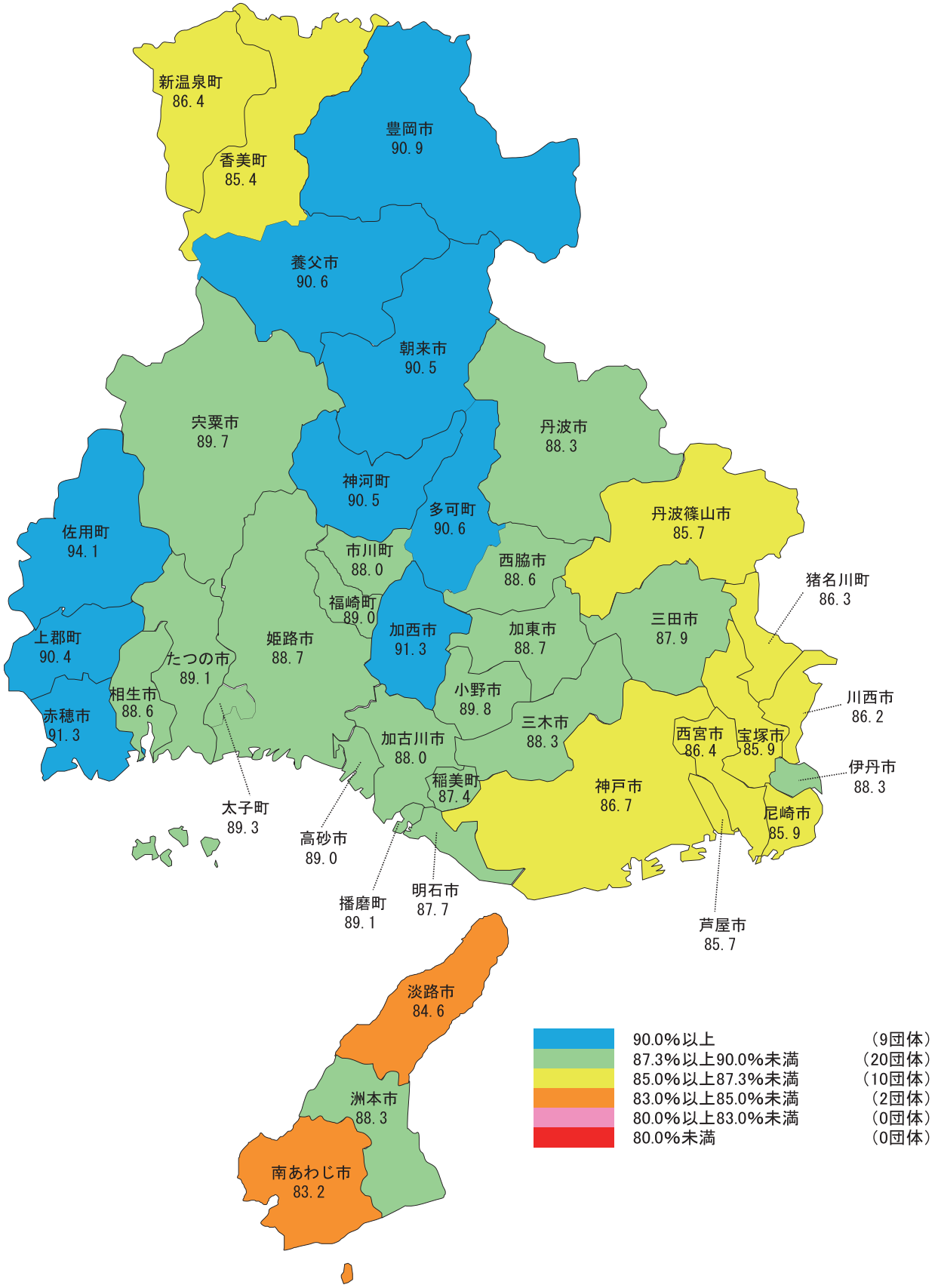
徴収率（固定資産税）の対前年度比較

■前年度から比率が増加したのは31団体。
■最も増加したのは新温泉町（3.0%）、最も減少したのは丹波篠山市（▲0.3%）



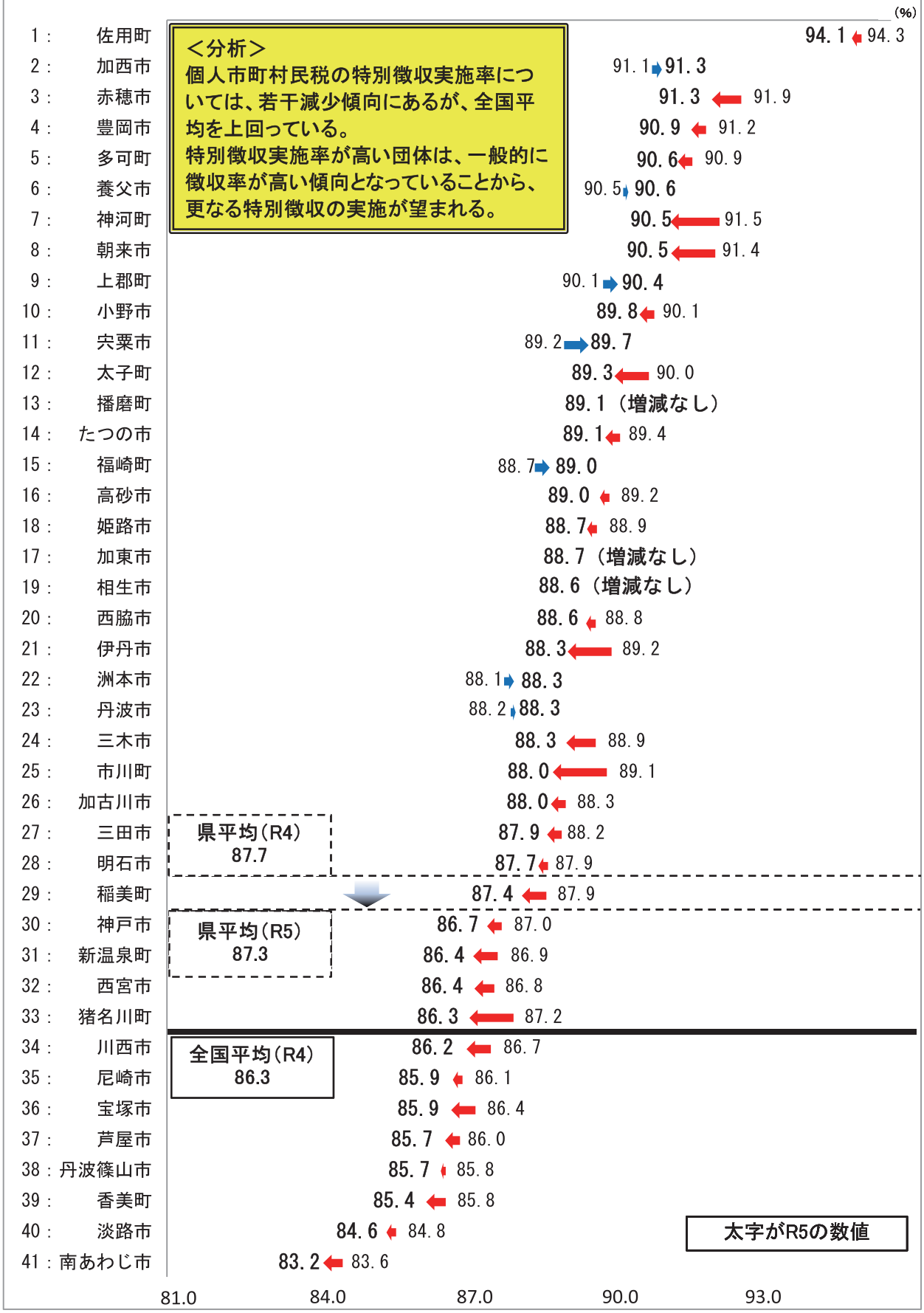
令和5年度兵庫県内各市町の特別徴収実施率の状況

○特別徴収率の県平均は、87.3%（R4県平均87.7%）
○特別徴収率が最も高い団体は、市では加西市（91.3%）、町では佐用町（94.1%）
○特別徴収率が最も低い団体は、市では南あわじ市（83.2%）、町では香美町（85.4%）



特別徴収実施率の対前年度比較

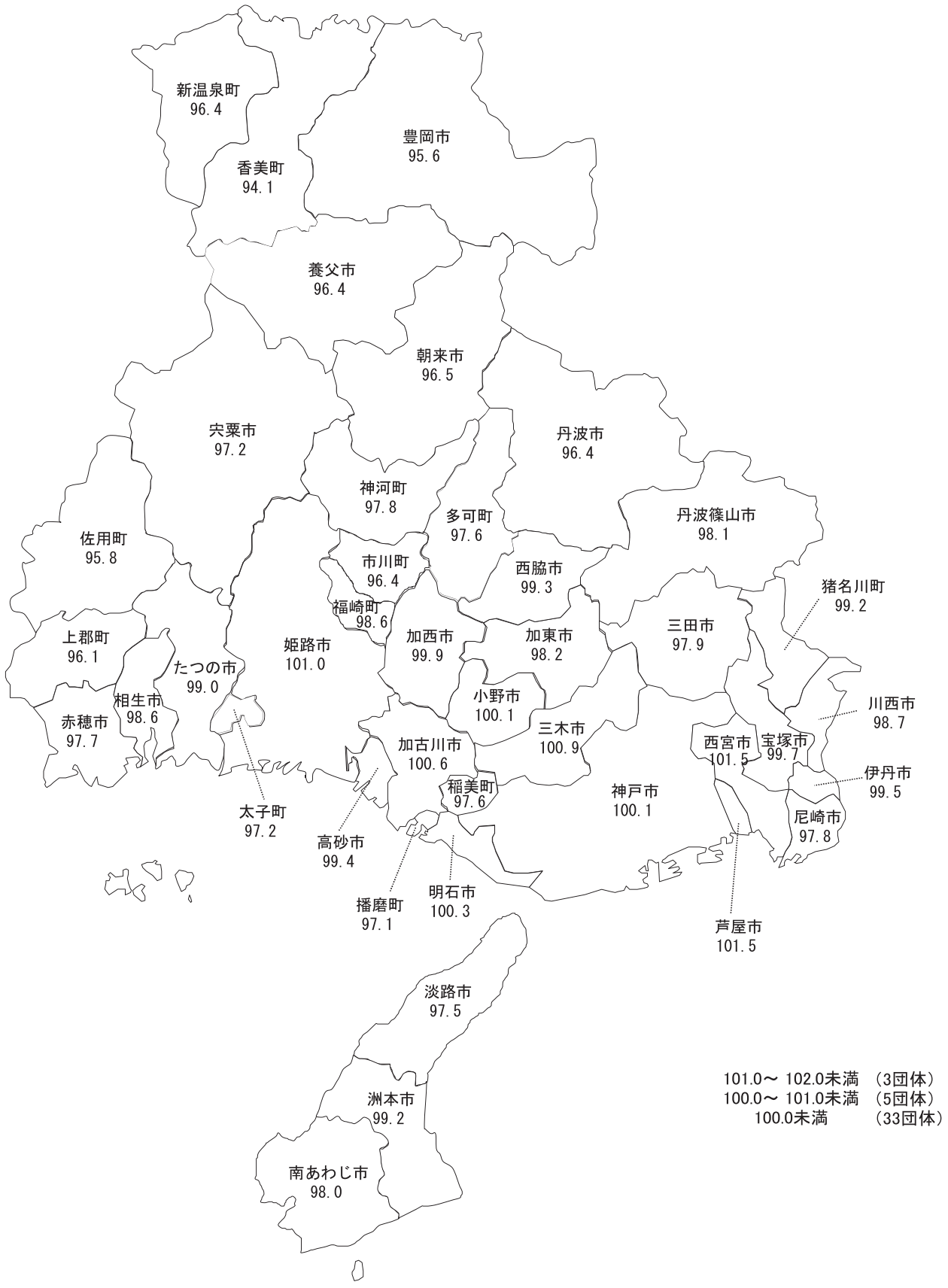
■前年度から比率が増加したのは7団体。
■最も増加したのは宍粟市（0.5%）、最も減少したのは市川町（▲1.1%）



※特別徴収実施率＝給与所得者のうちの特別徴収で納付している人数／給与所得者の納税義務者数

令和5年兵庫県内各市町のラスパイレス指数の状況（R5.4.1）

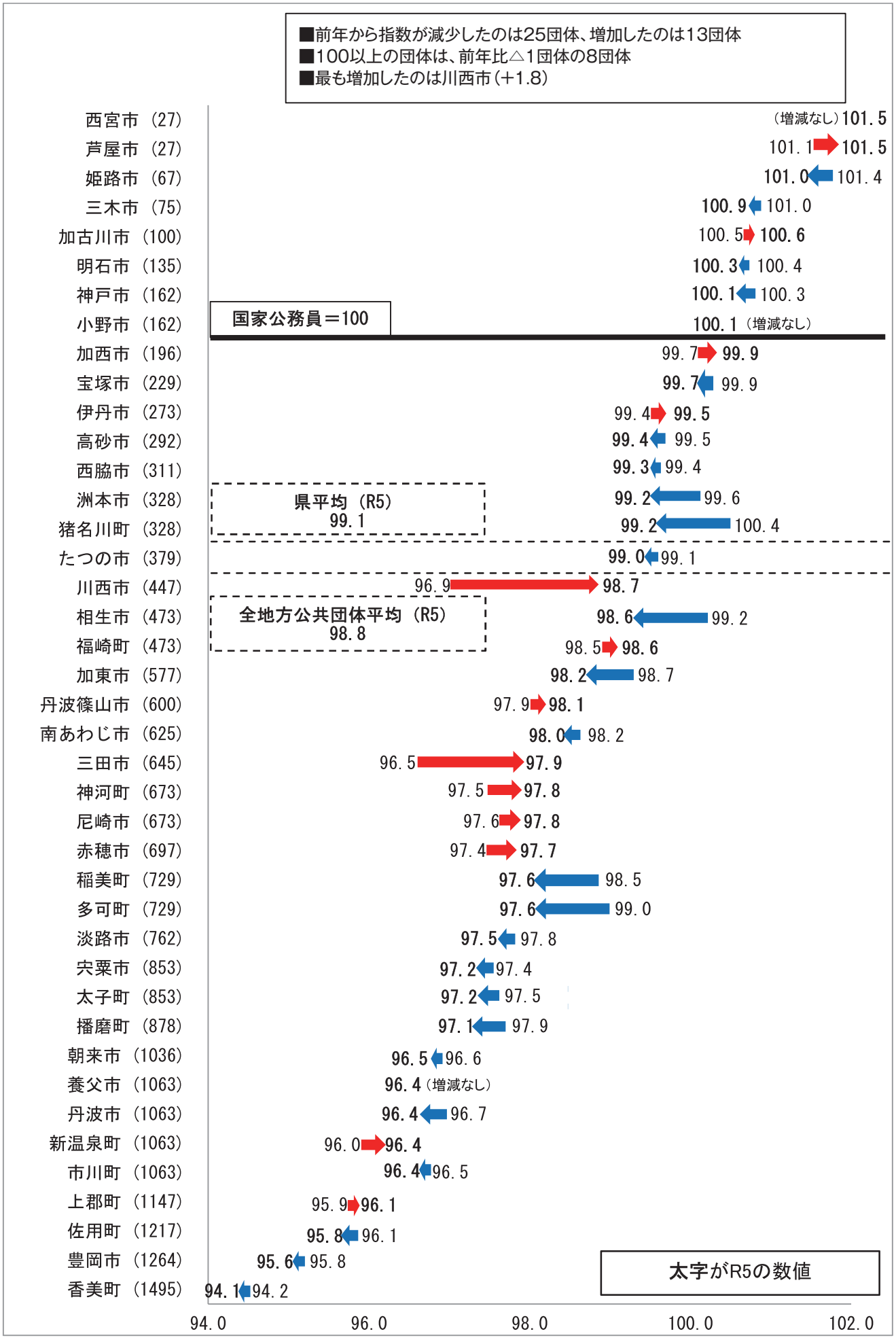
○ラスパイレス指数※が100.0以上の団体は、西宮市（101.5）、芦屋市（101.5）など8市町。
○ラスパイレス指数が100.0未満の団体は香美町（94.1）など33市町。



※ ラスパイレス指数：国家公務員一般行政職の俸給月額を100とした場合の地方公務員一般行政職の給与水準

令和５年ラスパイレス指数の対前年比較

【参考資料②】



参　考　資　料

（１）県政の基本方針・県の概要 …… 128
（２）市町の沿革 …… 131
（３）市町合併の状況 …… 139
（４）主要指標による市町ベスト５ …… 143
（５）主要指標による兵庫県の順位 …… 144
（６）令和2年国勢調査による市町別世帯数・人口一覧 …… 145
（７）住民基本台帳による市町別世帯数・人口一覧 …… 147
（８）市町別地方公営企業一覧 …… 149
（９）市町立の主な公社等一覧 …… 151
(10) 各市町における主な県立の公共施設一覧 …… 152
(11) 市町立の主な公共施設一覧 …… 153
(12) 行政改革の取組状況一覧 …… 175
(13) 市町活性化の主な取組状況一覧 …… 179
(14) ＵＪＩターンに関する推進活動 …… 184
(15) 市町の宣言一覧 …… 200
(16) 特別市町民制度一覧 …… 202
(17) 特色のある条例・要綱等一覧 …… 206
(18) 姉妹・友好都市提携一覧 …… 215
(19) わがまちの自慢（兵庫一、日本一）…… 219
(20) 兵庫県知事・市町長・議会議員任期満了日一覧 …… 224
(21) 一部事務組合（事務内容別）一覧 …… 225
(22) 広域連合一覧 …… 231
(23) 定住自立圏一覧 …… 231
(24) 連携中枢都市圏一覧 …… 234
(25) 過疎地域の状況 …… 237
(26) 離島地域の状況 …… 238
(27) 県・市町庁舎所在地等一覧 …… 239
(28) 法令等に基づく主な地域指定の状況 …… 241
(29) 地方４団体等の状況 …… 243
(30) 県庁付近見取図 …… 244

兵　庫　県　庁

〒６５０－８５６７（個）
所 在 地　神戸市中央区下山手通5－10－１
電話番号　(078)341－7711（代表）
　　(078)362－3093（市町振興課）

兵庫県章

県章の由来

兵庫県の「兵」の文字を図案化

１　令和７年度県政の基本方針

新たな躍動が広がる兵庫　次のステージへ

阪神・淡路大震災から30年。大阪・関西万博の開催、神戸空港の国際化など、時代の大きな転換点を迎えている。今こそ、創造的復興の経験と教訓を生かし、どこよりも安全安心で、夢と活力のあふれ、新たな躍動が広がる兵庫の実現をめざす。

２　令和７年度の重点施策「４つの柱」

（1）誰も取り残さない安全安心な兵庫

①防災・減災対策の強化　②地域の安全確保　③医療・介護体制の充実
④課題に寄り添う支援の充実　等

（2）若者が輝く兵庫

①学びやすい兵庫　②子どもを産み育てやすい兵庫
③住みやすい兵庫　④働きやすい兵庫　等

（3）活力がわきあがる兵庫

①2025大阪・関西万博にかかる取組　②産業競争力の強化
③循環型・自然共生社会づくり　④高規格道路ネットワークの整備
⑤スポーツ・芸術文化の振興　等

（4）県政運営基盤の構築

①新庁舎整備・本庁舎再編　②ファンドレイジングの推進　等

兵庫県（ひょうごけん）

ホームページアドレス　https://web.pref.hyogo.lg.jp/

団体コード	280003
所在地	650－8567（個） （こうべしちゅうおうくしもやまてどおり） 神戸市中央区下山手通 5丁目10番1号
TEL	（078）341－7711 （代表）
FAX	（078）362－3907 （市町振興課）

区　分	H27国調	R2国調	R6.1.1現在住基台帳
人　口（増減率）	5,534,800人（△1.0％）	5,465,002人（△1.3％）	5,426,863人（△0.6％）
世帯数（増減率）	2,315,200世帯（2.7％）	2,402,484世帯（3.8％）	2,615,161世帯（0.5％）
（R2国調）産業別就業人口	第1次産業	43,535人（1.9％）	
	第2次産業	573,688人（25.0％）	
	第3次産業	1,678,329人（73.1％）	
	総　数	2,377,454人 ※その他分類含む	

面　積（R6.1.1）	8,400.94 ㎢
人口密度（R2国調）	650.5人/㎢
年少人口割合（R2国調）	12.5 ％
老年人口割合（R2国調）	29.3 ％
住基台帳のうち外国人住民（R6.1.1）	129,432 人
昼夜間人口比率（R2国調）	96.1 ％

兵庫県知事

R6.11.19　就任
R10.11.16　満了
（　2　）　期目



齋藤（さいとう）　元彦（もとひこ）
（S52.11.15生）

役　職	氏　名	就任年月日
副知事	服部（はっとり）　洋平（ようへい） （S38.3.15生）	R4.4.1 ［1期目］
副知事	―	―
議　長	浜田（はまだ）　知昭（ともあき） （S23.3.22生）	R6.6.13
副議長	谷井（たにい） いさお （S39.8.5生）	R6.6.13

県の沿革

M9.8.21 合体　兵庫県（摂津国の川辺・武庫・菟原・八部・有馬郡）、飾磨県（播磨国）、豊岡県の一部（但馬国及び丹波国の多紀・氷上郡）、名東県の一部（淡路国）

転入者数 A	転出者数 B	転入超過数 A-B
（R5.1.1 ～ R5.12.31）		
173,659人	180,663人	△7,004人

未就学児待機児童数（R6.4.1現在）	要介護認定率（R6.4.30現在）
256人	21.3 ％

議員（任期 R9.4.29 まで）

条例定数	現員（女性）（R6.12.31）
86人	85人（12人）

政党別等議員数（女性）（R6.12.31）	
自由民主党	38人（4人）
維新の会	21人（2人）
公明党	13人（4人）
ひょうご県民連合	8人（1人）
日本共産党	2人（1人）
無所属	3人（0人）

選挙人名簿登録者数（R6.9.1）

男	2,127,004人
女	2,381,256人
計	4,508,260人

職員数

区分	R6.4.1現在	人口千人当たり
全職員	54,471人	10.0人
うち普通会計部門職員	46,748人	8.6人
うち一般行政部門職員	5,979人	1.1人

マイナンバーカード保有率 R7.1.31現在	78.2 ％

県の概要

【地勢・人口】

・本県は北緯34度から35度にまたがり、東経135度（子午線）が南の淡路市から明石、西脇市などを経て北の豊岡市を貫いている。
・本州では両端の県を除いて、太平洋と日本海の2つの海に面する唯一の県であり、そのため県土の地勢、気象、風土とも多彩なものになっており、「日本の縮図」と言われている。
・人口は、R2.10.1現在で5,465,002人（国勢調査）となっておりH27.10.1（国勢調査）と比べて69,798人（1.3%）減少している。

【産業・経済】

・本県の産業構造はものづくり県としての性格が強く日本有数の阪神工業地帯、播磨工業地帯に鉄鋼、化学、食品、電気機械などの基幹的な産業がある。
・広大な県土を利用して県中北部では、新しい名産、特産品づくりが盛んである。また、多様な自然環境のもと、山田錦（酒米）や丹波黒（黒大豆）など、生産量で全国順位の上位を占める農林水産物が多く生産され、それぞれの地域の気候・風土に合った多彩な農林水産業を営んでいる。

【観光・文化】

・日本海から瀬戸内海を経て太平洋にまたがる本県は、美しい自然の中に長い歴史を刻み、バラエティ豊かな観光資源や香り高い文化を育んできた。
・とりわけ5つの顔をもった県の生い立ちと、奈良や京都に近く昔から歴史の流れに大きな関わりを持ってきたことから、特有の個性を有し、数多くの史跡、民族芸能など優れた文化遺産に恵まれている。

「ひょうごビジョン2050」の概要

○社会が複雑化し、先の見通しが難しい時代において、県民が未来への希望を見出す県政の羅針盤として、兵庫ならではの開放性が発揮され、誰も取り残されず、一人ひとりがチャレンジできる「躍動する兵庫」の姿を描くビジョン

2050年の兵庫の姿

誰もが希望を持って生きられる
一人ひとりの可能性が広がる
『躍動する兵庫』

包摂 × 挑戦 ▼ 躍動

5つの目指す社会

Ⅰ　自分らしく生きられる社会	①自由になる働き方 ②居場所のある社会 ③世界へ広がる交流
Ⅱ　新しいことに挑戦できる社会	④みんなが学び続ける社会 ⑤わきあがる挑戦 ⑥わきたつ文化
Ⅲ　誰も取り残されない社会	⑦みんなが生きやすい地域 ⑧安心して子育てできる社会 ⑨安心して長生きできる社会
Ⅳ　自立した経済が息づく社会	⑩循環する地域経済 ⑪進化する御食国 ⑫活動を支える確かな基盤
Ⅴ　生命の持続を先導する社会	⑬カーボンニュートラルな暮らし ⑭分散して豊かに暮らす ⑮社会課題の解決に貢献する産業

区　分	令和３（2021）年度決算	令和４（2022）年度決算	令和５（2023）年度決算
歳入	3,214,215,594 千円（ 22.5％）	2,683,182,088 千円（△16.5％）	2,444,905,048 千円（ △8.9％）
一般財源等	1,392,498,254 千円（ 16.5％）	1,384,329,469 千円（ △0.6％）	1,331,612,788 千円（ △3.8％）
うち地方税	618,321,640 千円（ 6.3％）	638,137,977 千円（ 3.2％）	647,199,820 千円（ 1.4％）
うち地方交付税 ※臨時財政対策債含む	530,412,189 千円（ 37.9％）	397,717,020 千円（△25.0％）	389,248,491 千円（ △2.1％）
歳出	3,178,512,171 千円（ 21.9％）	2,648,172,795 千円（△16.7％）	2,417,645,312 千円（ △8.7％）
義務的経費	951,575,256 千円（ 15.2％）	840,495,200 千円（△11.7％）	838,884,760 千円（ △0.2％）
うち人件費	458,300,874 千円（ △0.6％）	456,276,949 千円（ △0.4％）	443,398,683 千円（ △2.8％）
うち公債費 （うち繰上償還額）	459,303,797 千円（ 37.2％） （ 32,300,000 千円）	344,670,950 千円（△25.0％） （ 0 千円）	359,571,545 千円（ 4.3％） （ 0 千円）
うち扶助費	33,970,585 千円（ 11.7％）	39,547,301 千円 16.4％）	35,914,532 千円 △9.2％）
投資的経費	286,054,877 千円（ 4.6％）	267,697,973 千円（ △6.4％）	240,970,273 千円（△10.0％）
実質収支	21,858,276 千円	23,972,811 千円	14,150,575 千円
地方債現在高 （うち臨時財政対策債）	4,382,557,748 千円（ △0.9％） （ 1,598,469,530 千円）	4,304,315,982 千円（ △1.8％） 1,575,356,469 千円）	4,193,215,112 千円（ △2.6％） 1,525,415,776 千円）
基金現在高 （うち財政調整基金）	46,984,545 千円 （ 3,282,757 千円）	104,886,668 千円 6,699,230 千円）	131,909,391 千円 24,392,345 千円）
財政指標等　標準財政規模 ※臨財債発行可能額含む	1,126,666,316 千円	1,101,386,098 千円	1,121,332,872 千円
財政指標等　経常収支比率	97.2 %	98.7 %	97.3 %
財政指標等　実質赤字比率 財政指標等　連結実質赤字比率	－ －	－ －	－ －
財政指標等　実質公債費比率	（R元～R3） 15.2 %	（R2～R4） 15.2 %	（R3～R5） 16.3 %
財政指標等　将来負担比率	315.1 %	326.4 %	321.5 %
財政指標等　地方税徴収率	99.0 %	99.1 %	99.2 %
財政力指数	（R元～R3） 0.623	（R2～R4） 0.612	（R3～R5） 0.603
ラスパイレス指数	99.8	99.5	99.6

公共施設等の状況（R6.3.31現在）　※はR6.5.1現在　☆はR6.4.1現在　上段：県立の数

幼稚園	※ 410 箇所	保育所	☆ 606 箇所	都市公園等数	6,151 箇所	介護老人保健施設	175 箇所
				都市計画区域内人口1人当たり（R5.3.31）	13.5 ㎡	定員数	14,917 人
小学校	※ 731 校	認こども定園	☆ 683 箇所	地域包括支援センター	☆ 214 箇所	通所介護事業所	956 箇所
中学校	※ 1/374 校	病院	13/343 箇所			市町管理道路の道路改良率（R5.3.31）	61.3 %
義務教育学校	※ 0/9 校	診療所	1/8,142 箇所	特別養護老人ホーム	470 箇所		
				定員数	28,463 人		
高等学校	※ 135/205 校	公民館	266 箇所	養護老人ホーム	41 箇所	市町管理道路の道路舗装率（R5.3.31）	85.3 %
				定員数	2,651 人		
中等教育学校	※ 1/2 校	体育館	4/213 箇所			上水道等普及率（R5.3.31）	99.88 %
特別支援学校	※ 29/49 校	図書館	1/105 箇所	ケアハウス	113 箇所		
				定員数	4,837 人	生活排水処理率	99.0 %

参考

(2) 市町の沿革

郡		旧市町村(M22.4.1)	廃置分合							現市町
			年月日	市町村	年月日	市町村	年月日	市町村	年月日	
		神戸市		神戸市		神戸市				神戸市
八部郡	武庫郡 M29.4.1 統合 S29.4.1 消滅	湊　村	M29.4.1							
		林田村								
		須磨村		池田村を神戸市へ編入						
			M45.4.1	須磨町	T9.4.1					
		山田村							S22.3.1	
菟原郡		六甲村							S4.4.1	
		都賀浜村	T3.7.1	西郷町						
		都賀野村	M21.11.12	西灘村						
		御影町							S25.4.1	
		魚崎村	T3.5.1	魚崎町						
		住吉村								
		本庄村							S25.10.10	
		本山村								
		精道村							S15.11.10	芦屋市
武庫郡		大庄村							S17.2.11	尼崎市
		武庫村								
		西宮町							T14.4.1	西宮市
		今津村	T10.9.1	今津町					S8.4.1	
		芝　村								
		大社村								
		甲東村							S16.2.11	
		瓦木村							S17.5.5	
		鳴尾村							S26.4.1	
		良元村							S29.4.1	宝塚市
川辺郡		伊丹町							S15.11.10	伊丹市
		稲野村								
		神津村							S22.3.1	
		長尾村					S30.3.10	宝塚市	S30.4.1	宝塚市
		小浜村			S26.3.15	宝塚町	S29.4.1			
		西谷村					S30.3.14			
		小田村							S11.4.1	尼崎市
		尼崎町	T5.4.1	尼崎市						
		立花村							S17.2.11	
		園田村							S22.3.1	
		川西村	T14.10.1	川西町					S29.8.1	川西市
		多田村								
		東谷村								
		中谷村							S30.4.10	猪名川町
		六瀬村								
		高平村	M29.4.1	有馬郡へ編入			S31.9.30	三田町	S33.7.1	三田市
有馬郡 S33.7.1 消滅		三田町				三田町				
		貴志村			S18.12.20					
		中野村			S18.12.20	広野村				
		三輪村			S2.4.1	三輪町				
		小野村								
		藍　村			S31.3.31	相野町	S32.7.18			
		本庄村								
		塩瀬村							S26.4.1	西宮市
		山口村								
		湯山町	M26.6.9	有馬町					S22.3.1	神戸市
		有野村								
		道場村	M35.4.29	長尾村					S30.10.15	
									S26.7.1	
		八多村								
		大沢村								
明石郡 S26.1.10 消滅		明石町	T8.11.1	明石市						明石市
		林崎村							S17.2.11	

郡	旧市町村(M22.4.1)	廃置分合							現市町
		年月日	市町村	年月日	市町村	年月日	市町村	年月日	
明石郡 S26.1.10 消滅	魚住村							S26.1.10	明石市
	大久保村	S13.4.1	大久保町						
	垂水村			S3.11.1	垂水町			S16.7.1	神戸市
	伊川谷村							S22.3.1	
	玉津村								
	櫨谷村								
	押部谷村								
	平野村								
	神出村								
	岩岡村								
美嚢郡 H17.10.24 消滅	淡河村					S32.7.1	淡河村	S33.2.1	
	上淡河村								
	三木町		三木町	S29.6.1	三木市	S29.7.1	三木市	H17.10.24	三木市
	久留美村	S26.3.15							
	別所村								
	細川村								
	口吉川村								
	志染村								
	奥吉川村					S30.7.1	吉川町		
	中吉川村								
	北谷村								
加古郡	二見村			S2.1.1	二見町			S26.1.10	明石市
	天満村							S30.3.31	稲美町
	加古新村					S23.10.1	加古村		
	母里村								
	阿閇村							S37.4.1	播磨町
	高砂町							S29.7.1	高砂市
	荒井村								
	加古川町				加古川町		加古川町	S25.6.15	加古川市
	鳩里村			S4.3.20					
	氷丘村					S12.3.15			
	野口村								
	尾上村								
	平岡村								
	神野村								
	別府村							S26.10.1	
	八幡村							S30.4.1	
印南郡 S54.2.1 消滅	上荘村							S30.4.1	
	平荘村								
	東神吉村							S31.9.30	
	西神吉村								
	志方村					S29.8.1	志方町	S54.2.1	
	東志方村								
	西志方村								
	米田村			S3.11.10	米田町			S31.9.30	
	阿弥陀村							S31.9.30	高砂市
	北浜村							S32.3.10	
	別所村					S32.10.1	姫路市	H18.3.27	姫路市
	的形村					S33.1.1			
	大塩村	T15.4.1	大塩町			S34.5.1			
	曽根村	T2.4.1	曽根町					S29.7.1	高砂市
	伊保村								
加東郡 H18.3.20 消滅	小野村	T4.5.1	小野町					S29.12.1	小野市
	河合村								
	来住村								
	市場村								
	大部村								
	下東条村								

参考

郡		旧市町村(M22.4.1)	廃置分合								現市町
			年月日	市町村	年月日	市町村	年月日	市町村	年月日		
加東郡 H18.3.20 消滅		福田村					S30.3.31	社　町	S31.4.1		小野市
		社　村	M45.6.1	社　町					H18.3.20		加東市
		米田村									
		上福田村									
		鴨川村									
		滝野村	T13.4.1	滝野町				滝野町			
		加茂村					S29.3.31				
		上東条村					S30.3.31	東条町			
		中東条村									
多可郡		津万村	T6.11.1	西脇町			S27.4.1	西脇市	H17.10.1		西脇市
		日野村									
		重春村									
		比延庄村									
		中　村	T13.4.1	中　町					H17.11.1		多可町
		杉原谷村			S30.1.1	加美村	S35.1.1	加美町			
		松井庄村									
		越知谷村	M29.4.1	神崎郡へ編入							
		黒田庄村					S35.1.1	黒田庄町	H17.10.1		西脇市
		野間谷村			S29.3.25	八千代村	S35.1.1	八千代町	H17.11.1		多可町
		大和村									
加西郡 S42.4.1 消滅		北条町					S30.1.15	北条町	S42.4.1		加西市
		富田村									
		賀茂村									
		下里村									
		九会村					S30.3.30	加西町			
		富合村									
		在田村					S30.3.1	泉　町			
		多賀野村									
		西在田村									
		芳田村					S29.3.30	西脇市	H17.10.1		西脇市
		姫路市							H18.3.27		姫路市
飾東郡	飾磨郡 M29.4.1 統合 H18.3.27 消滅	家島村					S3.11.10	家島町			
		市殿村	M45.4.1	城南村			S10.10.1	姫路市			
		国衙村									
		城北村					T14.4.1				
		水上村					S8.4.1				
		白浜村			S11.2.11	白浜町	S21.3.1				
		八木村					S29.7.1				
		糸引村									
		四郷村					S32.10.1				
		御国野村									
		花田村									
		谷外村			S29.8.1	飾東村	S33.1.1				
		谷内村									
		高浜村			S11.4.1	飾磨町 S15.2.11	飾磨市 S21.3.1				
			M27.4.1	下中島村	T8.4.1						
		飾磨町									
		妻鹿村	S2.11.1	妻鹿町	S13.4.1						
飾西郡		英賀保村			S11.4.1						
		津田村			S8.4.1						
		高岡村					S10.10.1				
		安室村					S11.4.1				
		曾左村					S29.7.1				
		余部村									
		八幡村			S16.4.1	広畑町	S21.3.1				
		高浜村	M29.3.5	広　村							
		荒川村					S11.4.1				
		手柄村									

郡		旧市町村（M22.4.1）	廃置分合							現市町
			年月日	市町村	年月日	市町村	年月日	市町村	年月日	
飾西郡	飾磨郡 M29.4.1 統合 H18.3.27 消滅	置塩村					S30.7.1	夢前町	H18.3.27	姫路市
		鹿谷村								
		菅野村								
神東郡	神崎郡 M29.4.1 統合	越知谷村	M29.4.1	多可郡より神崎郡へ編入			S30.3.31	神崎町	H17.11.7	神河町
		大山村								
		粟賀村								
		川辺村							S30.7.25	市川町
		瀬加村								
		田原村							S31.5.3	福崎町
		八千種村								
		砥堀村					S8.4.1	姫路市	H18.3.27	姫路市
		山田村			S31.4.3	神南町	S33.1.1			
		船津村								
		豊富村								
神西郡		甘地村							S30.7.25	市川町
		鶴居村								
		福崎村							T14.12.1	福崎町
		香呂村					S29.3.31	香寺町	H18.3.27	姫路市
		中寺村								
		寺前村					S30.3.31	大河内町	H17.11.7	神河町
		長谷村								
揖東郡	揖保郡 M29.4.1 統合	林田村			S30.3.25	林田町	S42.3.5	姫路市	H18.3.27	姫路市
		伊勢村								
		旭陽村			S17.4.1	網干町	S21.3.1			
		網干町								
		大津村								
		勝原村								
		太市村					S29.7.1			
		小宅村			S23.4.1	龍野町	S26.4.1	龍野市	H17.10.1	たつの市
		神岡村								
		誉田村								
		香島村					S26.4.1	新宮町		
		新宮村			S9.4.1	新宮町				
		越部村								
		斑鳩村			S6.4.1	斑鳩町			S26.4.1	太子町
		石海村								
		太田村								
		龍田村							S30.1.1	
揖西郡		余部村					S21.3.1	姫路市	H18.3.27	姫路市
		龍野町					S26.4.1	龍野市	H17.10.1	たつの市
		平井村								
		桑原村	M42.5.1	揖西村						
		布施村								
		揖保村								
		西栗栖村					S26.4.1	新宮町		
		東栗栖村								
		半田村					S26.4.1	揖保川町		
		神部村								
		河内村								
		室津村					S26.4.1	御津町		
		御津村					S22.12.25			
赤穂郡		赤穂町						赤穂町	S26.9.1	赤穂市
		塩屋村					S12.4.1			
		尾崎村								
		新浜村								
		坂越村					S11.8.1	坂越町		
		高雄村								赤穂市
		有年村							S30.4.1	
		上郡村							T2.4.1	上郡町

参考

郡	旧市町村（M22.4.1）	廃置分合							現市町
		年月日	市町村	年月日	市町村	年月日	市町村	年月日	
赤穂郡	高田村							S30.3.25	上郡町
	赤松村								
	船坂村								
	鞍居村								
	相生村	T2.1.1	相生町				相生町（S14.4.11 あいおい）	S17.10.1	相生市
	那波村			S6.11.1	那波町	S14.4.1			
	若狭野村							S29.8.1	
	矢野村								
岡山県和気郡		岡山県和気郡日生町福浦地区（寺山を除く）が赤穂市へ編入					日生町（福浦地区）	S38.9.1	赤穂市
岡山 佐用郡	石井村	M29.4.1	岡山県吉野郡より佐用郡へ編入			S30.3.1	佐用町	H17.10.1	佐用町
	佐用村					S3.10.1			
	長谷村					S30.3.1			
	平福村			S3.10.1	平福町				
	江川村								
	幕山村					S30.3.25	上月町		
	西庄村								
	久崎村			S15.3.1	久崎町	S33.6.15			
	三日月村			S9.4.1	三日月町		三日月町		
	大広村					S30.3.31			
	中安村					S30.7.20	南光町		
	徳久村								
	三河村								
宍粟郡 H18.3.27 消滅	山崎町						山崎町	H17.4.1	宍粟市
	菅野村					S29.10.1			
	城下村					S30.7.20			
	戸原村								
	河東村								
	蔦沢村								
	神野村								
	土万村								
	安師村					S31.7.1	安富町	H18.3.27	姫路市
	富栖村								
	神戸村					S31.4.1	一宮町	H17.4.1	宍粟市
	染河内村								
	下三方村								
	三方村					S31.9.30			
	繁盛村								
	西谷村					S31.9.30	波賀町		
	奥谷村								
	千種村					S35.1.1	千種町		
城崎郡 城崎郡 M29.4.1 統合 H17.4.1 消滅	湯島村					M28.3.15	城崎町	H17.4.1	豊岡市
	内川村					S30.2.1			
	奈佐村					S30.4.1	豊岡市		
	港　村								
	豊岡町				豊岡町	S25.4.1			
	八条村			S8.4.1					
	三江村			S18.4.1					
	田鶴野村								
	新田村								
	五荘村								
	中筋村								
気多郡	国府村					S30.3.25	日高町		
	八代村								
	日高村	T14.11.1	日高町						
	三方村					S30.3.25	日高町		
	西気村								
		M37.12.15	清滝村						

郡		旧市町村(M22.4.1)	廃置分合							現市町
			年月日	市町村	年月日	市町村	年月日	市町村	年月日	
気多郡	城崎郡 M29.4.1 統合 H17.4.1 消滅	三椒村			S30.3.3	竹野村	S32.4.1	竹野町	H17.4.1	豊岡市
美含郡		竹野村								
		中竹野村								
		奥竹野村								
	H17.4.1 美方郡	香住村	T14.10.1	香住町				香住町	H17.4.1	香美町
		奥佐津村					S30.3.25			
		口佐津村								
		余部村								
		長井村								
出石郡 H17.4.1 消滅		出石町						出石町	H17.4.1	豊岡市
		室埴村					S32.9.1			
		小坂村								
		神美村								
		合橋村					S31.9.30	但東町		
		資母村								
		高橋村								
二方郡	美方郡 M29.4.1 統合	温泉村			S2.4.15	温泉町		温泉町	H17.10.1	新温泉町
		照来村					S29.10.1			
		八田村								
		東浜村	M24.12.11	浜坂町				浜坂町		
		大庭村					S29.10.1			
		西浜村								
七美郡		一二分村	M24.6.10	村岡町				村岡町	H17.4.1	香美町
		兎塚村					S30.4.1			
		射添村			S30.4.1	美方町	S36.4.1			
		小代村						美方町		
養父郡 H16.4.1 消滅		熊次村					S31.8.1	関宮町	H16.4.1	養父市
		関宮村								
		八鹿村	T2.1.1	八鹿町				八鹿町		
		高柳村					S30.2.1			
		伊佐村								
		宿南村								
		広谷村	S2.4.15	広谷町	S31.9.30	明神町	S32.3.31	養父町		
		建屋村								
		養父市場村					S15.12.11			
		口大屋村					S30.3.31	大屋町		
		大屋村								
		南谷村								
		西谷村								
朝来郡 H17.4.1 消滅		糸井村			S30.3.31	南但町	S31.9.30	和田山町	H17.4.1	朝来市
		大蔵村								
		竹田村			S2.1.1	竹田村				
		枚田村					S5.4.10			
		東河村					S30.3.31			
		生野町								
		梁瀬村	T15.4.1	梁瀬町			S29.3.31	山東町		
		粟鹿村								
		与布土村								
		中川村					S29.3.31	朝来町		
		山口村								
氷上郡 H16.11.1 消滅		柏原町						柏原町	H16.11.1	丹波市
		新井村					S30.10.1			
		成松村	T元.10.1	成松町			S30.7.23	氷上町		
		沼貫村								
		葛野村								
		油良村	M24.1.10	幸世村						
		石生村	M40.12.1	生郷村						
		本郷村								

参考

郡	旧市町村（M22.4.1）	廃置分合							現市町
		年月日	市町村	年月日	市町村	年月日	市町村	年月日	
氷上郡 H16.11.1 消滅	佐治村	T10.10.1	佐治町			S30.4.1	青垣町	H16.11.1	丹波市
	芦田村								
	神楽村								
	遠阪村								
	黒井村	T12.4.1	黒井町			S30.3.20	春日町		
	春日部村								
	国領村								
	船城村								
	大路村								
	上久下村					S30.7.21	山南町		
	久下村								
	小川村								
	和田村					S32.3.31			
	竹田村					S30.3.20	市島町		
	前山村								
	吉見村								
	鴨庄村								
	美和村								
多紀郡 H11.4.1 消滅	篠山町						篠山町	H11.4.1	丹波篠山市（R元.5.1篠山市から名称変更）
	八上村					S30.4.20			
	畑　村								
	城北村								
	岡野村								
	日置村			S30.4.10	城東村	S50.3.28			
		M25.1.8	後川村	S35.1.1	城東町				
	雲部村								
	福住村	S30.4.15	多紀村	S35.1.1	多紀町				
	村雲村								
	大芋村								
	南河内村			S30.1.1	西紀村	S35.1.1	西紀町		
	北河内村								
	草山村								
	大山村					S30.4.15	丹南町		
	味間村								
	城南村								
	古市村								
	今田村					S35.4.1	今田町		
津名郡 H18.2.11 消滅	塩田村					S30.4.1	津名町	H17.4.1	淡路市
	志筑町								
	中田村								
	生穂村			S3.3.15	生穂町				
	佐野村			S3.11.1	佐野町				
	大町村								
	釜口村			S31.4.1	淡路町	S36.6.19	東浦町		
	来馬村	M45.3.1	仮屋町						
	浦　村						淡路町		
	岩屋町								
		M25.1.22	野島村			S30.3.22	北淡町		
	仁井村								
	富島村	T13.4.1	富島町						
	浅野村								
	育波村								
	室津村								

郡	旧市町村（M22.4.1）	廃置分合							現市町
		年月日	市町村	年月日	市町村	年月日	市町村	年月日	
津名郡 H18.2.11 消滅	尾崎村					S30.3.31	一宮町	H17.4.1	淡路市
	郡家村	T12.4.1	郡家町						
	多賀村								
	江井村	T12.4.1	江井町			S30.3.31			
	山田村					S31.4.1			
	都志村	T13.6.1	都志町			S31.9.30	五色町	H18.2.11	洲本市
	鮎原村								
	広石村								
	鳥飼村								
	洲本町		洲本町		洲本町	S15.2.11	洲本市		
	物部村	M42.1.1							
	潮　村								
	千草村			T5.6.1					
				T7.4.1					
	上灘村					S22.1.20			
	中川原村					S30.3.31			
	安乎村								
	由良町								
三原郡 H17.1.11 消滅	加茂村					S15.2.11			
	大野村								
	広田村					S32.7.5			
				S32.7.10	緑　村	S35.4.1	緑　町	H17.1.11	南あわじ市
	倭文村								
						S32.6.1・7.1	三原町		
	榎列村					S30.4.3			
	八木村								
	市　村								
	神代村								
	志知村			S32.7.1	西淡町	S32.10.1			
	松帆村								
	湊　村	S2.9.1	湊町						
	津井村								
	阿那賀村								
	伊加利村								
	賀集村					S30.4.7	南淡町		
	阿万村	S9.4.1	阿万町						
	北阿万村								
	灘　村								
	福良町					S30.4.29			
	沼島村								
S31.9.30 津名郡	堺　村					S31.9.30	五色町	H18.2.11	洲本市

(3) 市町合併の状況

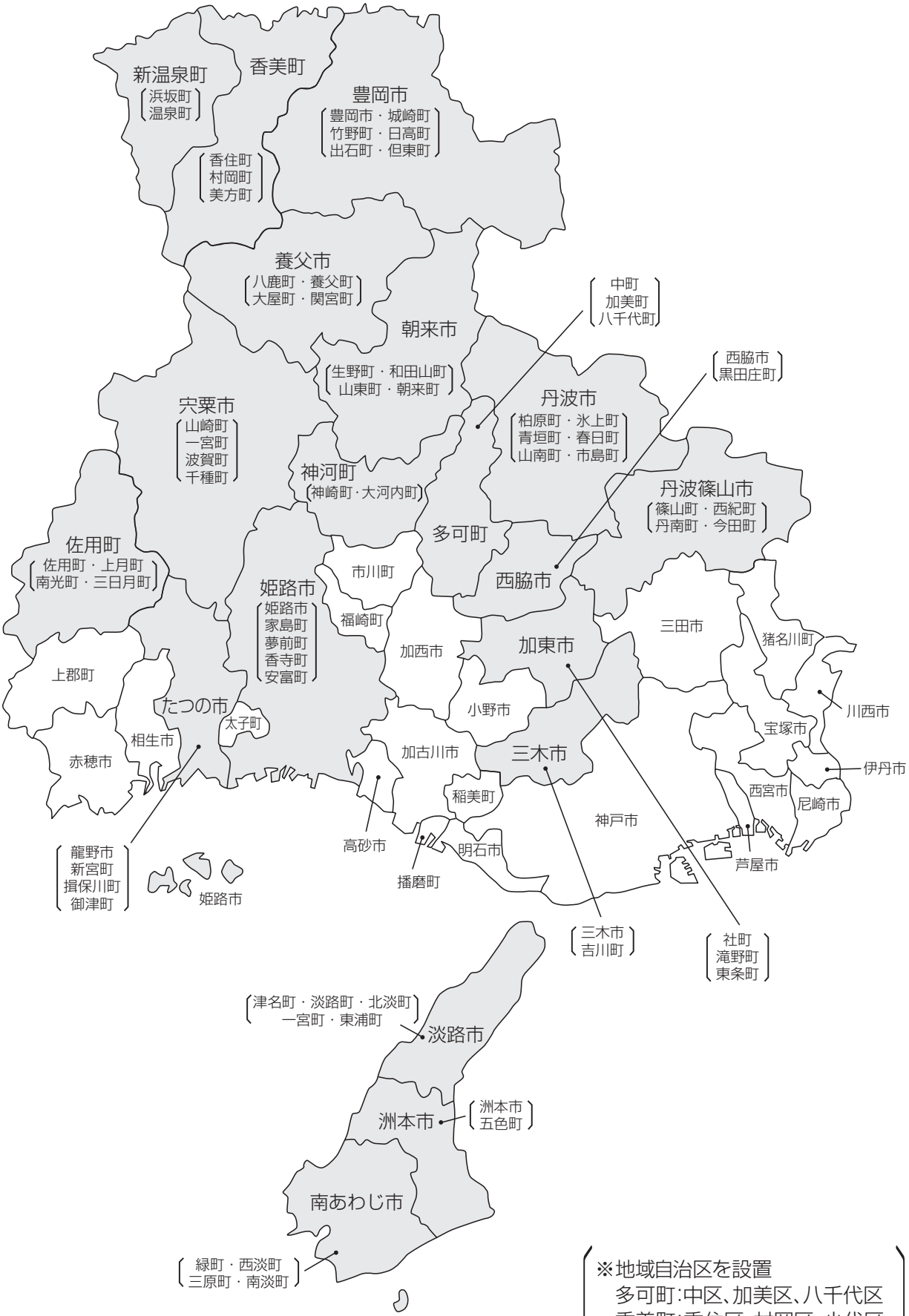
県内市町の状況(H11．3．31時点)

21市70町



県内の市町合併の状況（R7.3.31現在）

29市12町



※地域自治区を設置
多可町:中区、加美区、八千代区
香美町:香住区、村岡区、小代区

参考

市町合併に伴う県内の市町数の変遷

	市	町	計	郡		備考
～H11.3.31	21	70	91	20		
H11.4.1	22	66	88	19	多紀郡 消滅	「篠山市」発足　（篠山町、西紀町、丹南町、今田町）
H16.4.1	23	62	85	18	養父郡 消滅	「養父市」発足　（八鹿町、養父町、大屋町、関宮町）
H16.11.1	24	56	80	17	氷上郡 消滅	「丹波市」発足　（柏原町、氷上町、青垣町、春日町、山南町、市島町）
H17.1.11	25	52	77	16	三原郡 消滅	「南あわじ市」発足　（緑町、西淡町、三原町、南淡町）
H17.4.1	28	32	60	13	朝来郡 城崎郡 出石郡 消滅	「朝来市」発足　（生野町、和田山町、山東町、朝来町）
						「淡路市」発足　（津名町、淡路町、北淡町、津名郡一宮町、東浦町）
						「豊岡市」発足　（豊岡市、城崎町、竹野町、日高町、出石町、但東町）
						「宍粟市」発足　（山崎町、宍粟郡一宮町、波賀町、千種町）
						「香美町」発足　（香住町、村岡町、美方町）
H17.10.1	28	24	52	13		「西脇市」発足　（西脇市、黒田庄町）
						「たつの市」発足　（龍野市、新宮町、揖保川町、御津町）
						「佐用町」発足　（佐用町、上月町、南光町、三日月町）
						「新温泉町」発足　（浜坂町、温泉町）
H17.10.24	28	23	51	12	美嚢郡 消滅	「三木市」発足　（三木市、吉川町）
H17.11.1	28	21	49	12		「多可町」発足　（中町、加美町、八千代町）
H17.11.7	28	20	48	12		「神河町」発足　（神崎町、大河内町）
H18.2.11	28	19	47	11	津名郡 消滅	「洲本市」発足　（洲本市、五色町）
H18.3.20	29	16	45	10	加東郡 消滅	「加東市」発足　（社町、滝野町、東条町）
H18.3.27	29	12	41	8	宍粟郡 飾磨郡 消滅	「姫路市」発足　（姫路市、香寺町・安富町、家島町、夢前町）

ポスト合併期における県内市町の状況

人口区分	市町数	市町名		合併日	合併関係市町	人口（人）（R6.1.1）	面積（㎢）（R6.1.1）	備考
		合併していない	合併済					
100万人以上	1	神戸市				1,500,425	(557.05)	政令市
50万人以上～100万人未満	1		姫路市	H18.3.27	姫路市、家島町、夢前町、香寺町、安富町	525,884	534.56	中核市
30万人以上～50万人未満	3	西宮市				482,594	(99.96)	
		尼崎市				458,046	50.70	
		明石市				306,760	49.42	
20万人以上～30万人未満	3	加古川市				258,691	138.48	施行時特例市
		宝塚市				228,934	(101.80)	
		伊丹市				201,383	25.00	
10万人以上～20万人未満	2	川西市				154,071	53.44	
		三田市				107,208	210.32	
5万人以上～10万人未満	6	芦屋市				94,780	(18.47)	
		高砂市				87,360	34.38	
			豊岡市	H17.4.1	豊岡市、城崎町、竹野町、日高町、出石町、但東町	76,574	697.55	
			三木市	H17.10.24	三木市、吉川町	74,028	176.51	
			たつの市	H17.10.1	龍野市、新宮町、揖保川町、御津町	73,201	(210.87)	
			丹波市	H16.11.1	柏原町、氷上町、青垣町、春日町、山南町、市島町	60,897	493.21	
3万人以上～5万人未満	13	小野市				47,166	(93.70)	
		赤穂市				44,816	126.85	
			南あわじ市	H17.1.11	緑町、西淡町、三原町、南淡町	44,469	229.01	
			淡路市	H17.4.1	津名町、淡路町、北淡町、一宮町、東浦町	41,969	184.24	
		加西市				41,944	(150.22)	
			洲本市	H18.2.11	洲本市、五色町	41,339	182.38	
		丹波篠山市				39,647	377.59	
			加東市	H18.3.20	社町、滝野町、東条町	39,681	157.55	
			西脇市	H17.10.1	西脇市、黒田庄町	38,185	132.44	
			宍粟市	H17.4.1	山崎町、一宮町、波賀町、千種町	34,572	658.54	
		播磨町				34,916	9.13	
		太子町				33,577	(22.61)	
		稲美町				30,599	34.92	
2万人以上～3万人未満	4	猪名川町				29,100	90.33	
			朝来市	H17.4.1	生野町、和田山町、山東町、朝来町	28,239	403.06	
		相生市				27,468	90.4	
			養父市	H16.4.1	八鹿町、養父町、大屋町、関宮町	21,489	422.91	
2万人未満	8		多可町	H17.11.1	中町、加美町、八千代町	18,966	185.19	
		福崎町				18,767	45.79	
			香美町	H17.4.1	香住町、村岡町、美方町	15,657	368.77	
			佐用町	H17.10.1	佐用町、上月町、南光町、三日月町	15,166	307.44	
		上郡町				13,913	150.26	
			新温泉町	H17.10.1	浜坂町、温泉町	13,094	241.01	
		市川町				10,897	82.67	
			神河町	H17.11.7	神崎町、大河内町	10,391	202.23	
合計	41	23	18			5,426,823	8,400.94	

※　人口：R6.1.1 住民基本台帳人口
※　合併の状況については、H16.4.1 ～ H18.3.31 までの合併について記載
※　面積：（　）は境界未定含むもの

⑷　主要指標による市町ベスト５

項目			単位	兵庫県	市町順位 1位	2位	3位	4位	5位	調査時期
人口	市	大	人	5,218,364	神戸市 1,525,152	姫路市 530,495	西宮市 485,587	尼崎市 459,593	明石市 303,601	R２国調
		小	人		養父市 22,129	相生市 28,355	朝来市 28,989	宍粟市 34,819	西脇市 38,673	
	町	大	人	246,638	播磨町 33,604	太子町 33,477	稲美町 30,268	猪名川町 29,680	福崎町 19,377	R２国調
		小	人		神河町 10,616	市川町 11,231	新温泉町 13,318	上郡町 13,879	佐用町 15,863	
人口増減率		増	%	△ 1.26	明石市 3.47	尼崎市 1.55	加東市 0.83	宝塚市 0.68	伊丹市 0.64	R2/H27国調
		減	%		香美町 △11.10	新温泉町 △10.13	佐用町 △9.41	多可町 △9.15	養父市 △8.89	
年少人口割合		高	%	12.2	太子町 14.5	播磨町 14.3	伊丹市 13.7	明石市 13.6	西宮市 13.4	R２国調
		低	%		上郡町 9.2	佐用町 9.2	市川町 10.0	多可町 10.3	香美町 10.3	
老年人口割合		高	%	29.3	佐用町 43.3	新温泉町 41.0	香美町 40.6	上郡町 40.0	養父市 39.6	R２国調
		低	%		西宮市 24.6	伊丹市 26.0	三田市 26.4	加東市 26.7	明石市 26.9	
面積		大	㎢	8,400.94	豊岡市 697.55	宍粟市 658.54	神戸市 557.05	姫路市 534.56	丹波市 493.21	R6.1.1
		小	㎢		播磨町 9.13	芦屋市 18.47	太子町 22.61	伊丹市 25.00	高砂市 34.38	
人口密度		大	人／㎢	650.5	尼崎市 9,061.4	伊丹市 7,925.5	明石市 6,143.3	芦屋市 5,085.1	西宮市 4,857.8	R２国調
		小	人／㎢		香美町 43.6	佐用町 51.6	養父市 52.3	神河町 52.5	宍粟市 52.9	
産業別就業人口	第１次産業		%	1.9	南あわじ市 22.9	淡路市 15.4	新温泉町 12.4	丹波篠山市 11.3	香美町 10.7	R２国調
	第２次産業		%	25.0	加西市 42.5	多可町 41.7	市川町 39.4	宍粟市 38.8	加東市 37.9	
	第３次産業		%	73.1	芦屋市 83.9	西宮市 81.4	宝塚市 80.5	神戸市 79.9	川西市 79.6	
市町内総生産（名目）	第１次産業		百万円	97,836	南あわじ市 13,005	姫路市 8,339	神戸市 7,805	豊岡市 6,724	淡路市 6,445	R４年度
		農業	百万円	72,817	南あわじ市 11,698	神戸市 6,344	丹波市 5,639	豊岡市 5,237	上郡町 3,371	
		林業	百万円	5,686	宍粟市 972	丹波市 439	豊岡市 432	養父市 386	朝来市 377	
		水産業	百万円	19,333	姫路市 5,090	淡路市 3,670	香美町 2,352	新温泉町 2,093	神戸市 1,299	
	第２次産業		百万円	7,621,602	神戸市 1,885,801	姫路市 957,081	尼崎市 787,024	明石市 547,525	高砂市 411,499	R４年度
		鉱業	百万円	6,751	姫路市 2,305	加東市 1,459	赤穂市 866	神河町 466	養父市 396	
		製造業	百万円	6,655,174	神戸市 1,607,698	姫路市 811,075	尼崎市 691,902	明石市 502,539	高砂市 397,954	
		建設業	百万円	959,677	神戸市 278,029	姫路市 143,701	尼崎市 95,122	西宮市 82,444	明石市 44,986	
	第３次産業		百万円	15,409,563	神戸市 5,446,324	姫路市 1,804,323	西宮市 1,217,374	尼崎市 1,190,463	明石市 665,540	R４年度
		卸売・小売業	百万円	2,282,082	神戸市 840,530	姫路市 254,488	西宮市 237,540	尼崎市 162,136	明石市 93,497	
都市計画区域内人口一人当たり都市公園面積			㎡	13.5	淡路市 77.8	上郡町 58.9	加東市 57.4	猪名川町 55.5	三田市 49.6	R5.3.31

(5) 主要指標による兵庫県の順位

項目		単位	全国	都道府県順位 1位	2位	3位	兵庫県	調査時期
人口	大	人	126,146,099	東京都 14,047,594	神奈川県 9,237,337	大阪府 8,837,685	7位 5,465,002	R２国調
	小	人		鳥取県 553,407	島根県 671,126	高知県 691,527		
人口増減率	増	%	△0.75	東京都 3.94	沖縄県 2.37	神奈川県 1.22	11位 △1.26	R2/H27国調
	減	%		秋田県 △6.22	岩手県 △5.40	青森県 △5.37		
年少人口割合	高	%	11.9	沖縄県 16.6	滋賀県 13.6	佐賀県 13.5	15位 12.2	R２国調
	低	%		秋田県 9.7	青森県 10.5	北海道 10.7		
老年人口割合	高	%	28.6	秋田県 37.5	高知県 35.5	山口県 34.6	36位 29.3	R２国調
	低	%		沖縄県 22.6	東京都 22.7	愛知県 25.3		
面積	大	㎢	377,975.39	北海道 83,422.23	岩手県 15,275.04	福島県 13,784.39	12位 8,400.94	R6.1.1
	小	㎢		香川県 1,876.86	大阪府 1,905.34	東京都 2,199.94		
人口密度	大	人／㎢	338.2	東京都 6,402.6	大阪府 4,638.4	神奈川県 3,823.2	8位 8,400.95	R２国調
	小	人／㎢		北海道 66.6	岩手県 79.2	秋田県 82.4		
産業別就業人口	第１次産業	%	3.5	青森県 11.4	高知県 10.5	宮崎県 10.1	43位 1.9	R２国調
	第２次産業	%	23.7	富山県 33.3	滋賀県 32.9	静岡県 32.7	21位 25.0	
	第３次産業	%	72.8	東京都 84.4	沖縄県 81.5	神奈川県 79.0	13位 73.1	
都道府県内総生産（名目）	第１次産業	億円	49,366	北海道 8,027	鹿児島県 2,681	茨城県 2,545	21位 891	R３年度
	農業	億円	39,179	北海道 6,112	茨城県 2,372	鹿児島県 2,095	22位 633	
	林業	億円	3,295	長野県 326	新潟県 244	北海道 236	21位 59	
	水産業	億円	6,892	北海道 1,679	鹿児島県 478	長崎県 396	9位 199	
	第２次産業	億円	1,560,801	愛知県 161,842	東京都 129,209	大阪府 95,169	6位 71,992	R３年度
	鉱業	億円	4,608	新潟県 755	東京都 371	鹿児島県 269	29位 51	
	製造業	億円	1,235,652	愛知県 142,562	東京都 79,882	大阪府 74,005	6位 61,572	
	建設業	億円	320,541	東京都 48,956	大阪府 21,141	愛知県 19,180	9位 10,368	
	第３次産業	億円	4,127,170	東京都 1,010,483	大阪府 308,865	神奈川県 260,226	9位 149,257	R３年度
	卸売・小売業	億円	753,595	東京都 245,333	大阪府 62,891	愛知県 49,098	8位 21,866	

(6) 令和２年国勢調査における市町別世帯数・人口一覧

地域名	項目／市町名	R2国調		H27国調		人口	
		世帯数（世帯）	人口（人）	世帯数（世帯）	人口（人）	R2－H27の増減	
						増減数（人）	増減率（%）
神戸	神戸市	734,920	1,525,152	705,459	1,537,272	△12,120	△0.8
阪神南	尼崎市	221,404	459,593	210,433	452,563	7,030	1.6
	西宮市	215,651	485,587	210,965	487,850	△2,263	△0.5
	芦屋市	42,522	93,922	41,881	95,350	△1,428	△1.5
阪神北	伊丹市	82,481	198,138	78,903	196,883	1,255	0.6
	宝塚市	95,465	226,432	94,140	224,903	1,529	0.7
	川西市	63,331	152,321	62,675	156,375	△4,054	△2.6
	三田市	42,401	109,238	41,070	112,691	△3,453	△3.1
	猪名川町	10,995	29,680	10,780	30,838	△1,158	△3.8
東播磨	明石市	133,647	303,601	121,890	293,409	10,192	3.5
	加古川市	107,195	260,878	103,495	267,435	△6,557	△2.5
	高砂市	36,712	87,722	36,340	91,030	△3,308	△3.6
	稲美町	11,384	30,268	11,026	31,020	△752	△2.4
	播磨町	13,792	33,604	13,258	33,739	△135	△0.4
北播磨	西脇市	15,167	38,673	15,049	40,866	△2,193	△5.4
	三木市	30,370	75,294	28,653	77,178	△1,884	△2.4
	小野市	17,810	47,562	16,860	48,580	△1,018	△2.1
	加西市	16,245	42,700	15,364	44,313	△1,613	△3.6
	加東市	17,070	40,645	15,086	40,310	335	0.8
	多可町	6,562	19,261	6,665	21,200	△1,939	△9.1
中播磨	姫路市	224,106	530,495	212,801	535,664	△5,169	△1.0
	神河町	3,779	10,616	3,798	11,452	△836	△7.3
	市川町	4,324	11,231	4,334	12,300	△1,069	△8.7
	福崎町	7,795	19,377	6,906	19,738	△361	△1.8
西播磨	相生市	11,806	28,355	12,153	30,129	△1,774	△5.9
	たつの市	27,757	74,316	27,297	77,419	△3,103	△4.0
	赤穂市	18,911	45,892	18,729	48,567	△2,675	△5.5
	宍粟市	12,882	34,819	12,723	37,773	△2,954	△7.8
	太子町	12,757	33,477	12,092	33,690	△213	△0.6
	上郡町	5,537	13,879	5,715	15,224	△1,345	△8.8
	佐用町	5,927	15,863	6,108	17,510	△1,647	△9.4
但馬	豊岡市	30,180	77,489	30,189	82,250	△4,761	△5.8
	養父市	8,388	22,129	8,713	24,288	△2,159	△8.9
	朝来市	11,399	28,989	11,500	30,805	△1,816	△5.9
	香美町	5,912	16,064	6,228	18,070	△2,006	△11.1
	新温泉町	4,929	13,318	5,291	14,819	△1,501	△10.1
丹波	丹波篠山市	15,605	39,611	15,578	41,490	△1,879	△4.5
	丹波市	23,033	61,471	22,553	64,660	△3,189	△4.9

地域名	項目／市町名	R2国調		H27国調		人口	
		世帯数（世帯）	人口（人）	世帯数（世帯）	人口（人）	R2－H27の増減	
						増減数（人）	増減率（%）
淡路	洲本市	17,792	41,236	18,081	44,258	△3,022	△6.8
	南あわじ市	17,047	44,137	16,968	46,912	△2,775	△5.9
	淡路市	17,494	41,967	17,451	43,977	△2,010	△4.6
市計		2,308,791	5,218,364	2,222,999	5,275,200	△56,836	△1.1
町計		93,693	246,638	92,201	259,600	△12,962	△5.0
県計		2,402,484	5,465,002	2,315,200	5,534,800	△69,798	△1.3
神戸計		734,920	1,525,152	705,459	1,537,272	△12,120	△0.8
阪神南計		479,577	1,039,102	463,279	1,035,763	3,339	0.3
阪神北計		294,673	715,809	287,568	721,690	△5,881	△0.8
東播磨計		302,730	716,073	286,009	716,633	△560	△0.1
北播磨計		103,224	264,135	97,677	272,447	△8,312	△3.1
中播磨計		240,004	571,719	227,839	579,154	△7,435	△1.3
西播磨計		95,577	246,601	94,817	260,312	△13,711	△5.3
但馬計		60,808	157,989	61,921	170,232	△12,243	△7.2
丹波計		38,638	101,082	38,131	106,150	△5,068	△4.8
淡路計		52,333	127,340	52,500	135,147	△7,807	△5.8

(7) 住民基本台帳による市町別世帯数・人口一覧

地域名	項目／市町名	R6.1.1 現在		R5.1.1 現在		R6-R5の増減率		（参考）マイナンバーカード利用				
								コンビニ交付	図書館カード	ピッタリサービス（オンライン手続き）		
		世帯数（世帯）	人口（人）	世帯数（世帯）	人口（人）	世帯数（%）	人口（%）			子育て	介護	被災者支援
神戸	神戸市	774,656	1,500,425	772,275	1,510,917	0.3	△ 0.7	○	○	○	○	
阪神南	尼崎市	242,193	458,046	240,071	458,895	0.9	△ 0.2	○		○	○	
	西宮市	228,844	482,594	227,117	482,796	0.8	0.0	○	○	○	○	
	芦屋市	45,551	94,780	45,500	95,378	0.1	△ 0.6	○	○	○	○	
阪神北	伊丹市	93,701	201,383	93,330	202,539	0.4	△ 0.6	○		○	○	
	宝塚市	106,899	228,934	106,572	230,788	0.3	△ 0.8	○	○	○	○	○
	川西市	71,636	154,071	71,361	155,098	0.4	△ 0.7	○		○	○	
	三田市	47,095	107,208	47,014	108,387	0.2	△ 1.1	○	○	○	○	
	猪名川町	12,512	29,100	12,571	29,570	△ 0.5	△ 1.6	○				
東播磨	明石市	143,578	306,760	142,145	305,404	1.0	0.4	○		○	○	
	加古川市	118,804	258,691	117,763	259,884	0.9	△ 0.5	○		○	○	
	高砂市	40,394	87,360	40,211	88,166	0.5	△ 0.9	○		○	○	
	稲美町	13,144	30,599	12,975	30,658	1.3	△ 0.2	○		○	○	○
	播磨町	15,692	34,916	15,512	34,811	1.2	0.3	○		○	○	○
北播磨	西脇市	17,248	38,185	17,218	38,716	0.2	△ 1.4	○	○	○	○	○
	三木市	34,631	74,028	34,456	74,872	0.5	△ 1.1	○		○	○	
	小野市	20,751	47,166	20,517	47,451	1.1	△ 0.6	○		○	○	
	加西市	18,520	41,944	18,319	42,265	1.1	△ 0.8	○	○	○	○	
	加東市	17,667	39,681	17,347	39,719	1.8	△ 0.1	○	○	○		○
	多可町	7,671	18,966	7,710	19,463	△ 0.5	△ 2.6	○	○	○	○	
中播磨	姫路市	247,746	525,884	245,657	528,459	0.9	△ 0.5	○	○	○	○	
	神河町	4,218	10,391	4,209	10,661	0.2	△ 2.5	○		○	○	
	市川町	4,889	10,897	4,882	11,119	0.1	△ 2.0	○	○	○	○	
	福崎町	8,074	18,767	7,897	18,746	2.2	0.1	○	○	○	○	
西播磨	相生市	13,028	27,468	13,081	27,974	△ 0.4	△ 1.8	○	○	○	○	○
	たつの市	31,341	73,201	31,267	74,081	0.2	△ 1.2	○	○	○	○	○
	赤穂市	20,602	44,816	20,553	45,440	0.2	△ 1.4	○	○	○	○	
	宍粟市	14,687	34,572	14,716	35,309	△ 0.2	△ 2.1	○	○	○	○	○
	太子町	14,136	33,577	14,035	33,773	0.7	△ 0.6	○		○	○	
	上郡町	6,433	13,913	6,428	14,090	0.1	△ 1.3	○		○		
	佐用町	6,829	15,166	6,850	15,499	△ 0.3	△ 2.1	○		○	○	
但馬	豊岡市	33,765	76,574	33,671	77,758	0.3	△ 1.5	○				
	養父市	9,121	21,489	9,219	21,969	△ 1.1	△ 2.2	○		○	○	○
	朝来市	12,254	28,239	12,294	28,676	△ 0.3	△ 1.5	○		○	○	○
	香美町	6,378	15,657	6,384	16,024	△ 0.1	△ 2.3	○		○	○	○
	新温泉町	5,571	13,094	5,610	13,416	△ 0.7	△ 2.4	○	○			

地域名	項目 / 市町名	R6.1.1 現在		R5.1.1 現在		R6-R5の増減率		（参考）マイナンバーカード利用				
								コンビニ交付	図書館カード	ピッタリサービス（オンライン手続き）		
		世帯数（世帯）	人口（人）	世帯数（世帯）	人口（人）	世帯数（%）	人口（%）			子育て	介護	被災者支援
丹波	丹波篠山市	17,835	39,647	17,722	39,923	0.6	△ 0.7	○		○		
	丹波市	26,377	60,897	26,240	61,717	0.5	△ 1.3	○	○	○		
淡路	洲本市	20,303	41,339	20,257	41,826	0.2	△ 1.2	○		○	○	○
	南あわじ市	19,942	44,469	19,881	45,193	0.3	△ 1.6	○		○	○	○
	淡路市	20,445	41,969	20,337	42,437	0.5	△ 1.1	○		○		
市計		2,509,614	5,181,820	2,496,111	5,212,037	0.5	△ 0.6	※ R7.1.31 現在				
町計		105,547	245,043	105,063	247,830	0.5	△ 1.1					
県計		2,615,161	5,426,863	2,601,174	5,459,867	0.5	△ 0.6					
神戸計		774,656	1,500,425	772,275	1,510,917	0.3	△ 0.7					
阪神南計		516,588	1,035,420	512,688	1,037,069	0.8	△ 0.2					
阪神北計		331,843	720,696	330,848	726,382	0.3	△ 0.8					
東播磨計		331,612	718,326	328,606	718,923	0.9	△ 0.1					
北播磨計		116,488	259,970	115,567	262,486	0.8	△ 1.0					
中播磨計		264,927	565,939	262,645	568,985	0.9	△ 0.5					
西播磨計		107,056	242,713	106,930	246,166	0.1	△ 1.4					
但馬計		67,089	155,053	67,178	157,843	△ 0.1	△ 1.8					
丹波計		44,212	100,544	43,962	101,640	0.6	△ 1.1					
淡路計		60,690	127,777	60,475	129,456	0.4	△ 1.3					

(8) 市町別地方公営企業一覧（令和６年度）

（令和７年３月31日現在）

地域名	事業名／団体名	上水道 末端	上水道 用水	簡易水道	工業用水道	交通 自動車	交通 高鉄	電気	病院	下水道 公共	下水道 特環	下水道 農排	下水道 漁排	下水道 小規模	下水道 特定	下水道 個別	港湾	市場	と畜場	観光 休泊	観光 施設数	観光 その他	観光 施設数	宅造 臨海	宅造 地区数	宅造 その他	宅造 地区数	駐車場	駐車 施設数	介護サービス	介護 施設種別数	その他	企業数 法適用	企業数 法非適用	企業数 計	地方独立行政法人	一部事務組合
神　戸	神戸市	○			○	○	○		※	●	●	●				●		☆	☆					●	13	●9 ☆4	13	☆	12				9	5	14	1	A
	A 阪神水道		○																														1		1		
阪神南	尼崎市	○			○					○								☆															3	1	4		A
	西宮市	○			○				○	○									☆														4	1	5		A
	芦屋市	○							○	●																☆	2	☆	1				3	2	5		A
阪神北	伊丹市	○			○	○			○	○																							5		5		
	宝塚市	○							○	○																							3		3		A
	川西市	○							●	○	○																						4		4		
	三田市	○							○	●	●	●																☆	1			●	6	1	7		
	猪名川町	○								○	○																						3		3		
東播磨	明石市	○							※	●								☆															2	1	3	1	
	加古川市	○							※	○	○	○																					4		4	1	
	高砂市	○			○				○	○																							4		4		
	稲美町	○								○	○	○																					4		4		
	播磨町	○								○																							2		2		
北播磨	西脇市	○						☆	○	●	●	●																		☆	1		5	2	7		
	三木市	○								●	●	●																					4		4		I
	小野市	○								●	●	●														●	2						5		5		I
	加西市	○							○	●	●	●														☆	2					●	6	1	7		
	加東市	○							○	●	●	●																				●	6		6		
	多可町	○								○	○	○														☆	1					○	5	1	6		
	I 北播医企								○																								1		1		
中播磨	姫路市	○								○	○	○	○					☆														○	6	1	7		
	神河町	○							●		●	●			●											☆	4			☆	1	●	6	2	8		
	市川町	○									●	●														●	2					●	5		5		
	福崎町	○			○					○	○	○				○																	6		6		
西播磨	相生市								●	●	●	●		●		●																	6		6		BC
	たつの市	○							※	●	●	●				●				●	2												6		6	1	BE
	赤穂市	○							○	○	○	○																		○	1		6		6		C
	宍粟市	○							●	●	●	●		●																☆	1		6	1	7		
	太子町	○								○	○																						3		3		
	上郡町	○								○	○	○		○																			5		5		CE
	佐用町			●							●	●				●				☆	2												4	1	5		E
	B 西播水道	○																															1		1		
	C 安室ダム		○																														1		1		
	E 播磨高原	○								○																							2		2		

地域名	事業名／団体名	上水道 末端	上水道 用水	簡易水道	工業用水道	交通 自動車	交通 高鉄	電気	病院	下水道 公共	下水道 特環	下水道 農排	下水道 漁排	下水道 小規模	下水道 特定	下水道 個別	港湾	市場	と畜場	観光 休泊	観光 施設数	観光 その他	観光 施設数	宅造 臨海	宅造 地区数	宅造 その他	宅造 地区数	駐車場	駐車場 施設数	介護サービス	介護サービス 施設種別数	その他	企業数 法適用	企業数 法非適用	企業数 計	地方独立行政法人	一部事務組合
但馬	豊岡市	○						☆		○	○	○	○	○		○																○	8	1	9		F
	養父市	○								○	○	○		○	○	○																○	8		8		G
	朝来市	○			○					○	○	○														☆	8					5	1	6		F
	香美町	○							○	○	○	○	○	○		○		☆		●	1											○	10	1	11		G
	新温泉町	○							●	●	●	●	●									●☆	2									●	8	1	9		
	F 豊岡病院								●																								1		1		
	G 八鹿病院								●																								1		1		
丹波	丹波篠山市	○								○	○	○		○																☆	1	○	6	1	7		
	丹波市	○								○	○	○						☆										☆	9	☆	1	○	5	3	8		
淡路	洲本市									●	●															●	7	●	3	●	3		5		5		DH
	南あわじ市										●	●	●							☆	1					☆	1						3	2	5		DH
	淡路市									●	●	●						☆				☆	2			☆	1						3	3	6		DH
	D 淡路水企	○																															1		1		
	H 淡路広域																		☆															1	1		
計	法適用	39	2	1	7	2	1		19	38	33	28	5	7	2	7	1			2	3	1	1	1	13	4	20	1	3	2	4	13	215		215		
	法非適用							2										7	3	2	3	2	3			8	23	4	23	5	6			34	34		
	地方独立行政法人								4																											4	
	合計	39	2	1	7	2	1	2	23	38	33	28	5	7	2	7	1	7	3	4	6	3	4	1	13	12	43	5	26	7	10	13	215	34	249	4	

一部事務組合欄の記号は
次のとおりである。

A：阪神水道企業団
B：西播磨水道企業団
C：安室ダム水道用水供給企業団
D：淡路広域水道企業団
E：播磨高原広域事務組合
F：公立豊岡病院組合
G：公立八鹿病院組合
H：淡路広域行政事務組合
I：北播磨総合医療センター企業団

○：法全部適用　●：法財務適用　☆：法非適用　※：地方独立行政法人

地方公営企業のうち、地方公営企業法の全部又は一部を適用して企業会計方式を採用しているのが法適用企業であり、地方公営企業法を適用せず官庁会計方式を採用しているのが法非適用企業である。

なお、法適用企業のうち、地方公営企業法の全部を適用しているものを法全部適用、財務規定のみを適用しているものを法財務適用としている。

参考

(9) 市町立の主な公社等一覧

地域名	市町名	公　社　等
神　戸	神 戸 市	神戸市道路公社、(一財) 神戸住環境整備公社、(公財) 神戸国際コミュニティセンター
阪神南	尼 崎 市	(公財) 尼崎市文化振興財団、(公財) 尼崎市スポーツ振興事業団
	西 宮 市	西宮市土地開発公社、(一財) 西宮市都市整備公社、(公財) 西宮市文化振興財団
	芦 屋 市	芦屋都市管理 (株)
阪神北	伊 丹 市	(公財) いたみ文化・スポーツ財団、伊丹まち未来 (株)、(公財) 柿衞文庫
	宝 塚 市	宝塚市土地開発公社、(公財) 宝塚市文化財団
	川 西 市	(一財)川西市まちづくり公社、川西市土地開発公社、(公財)川西市文化･スポーツ振興財団、川西都市開発(株)
	三 田 市	三田地域振興 (株)
	猪名川町	(株) いながわフレッシュパーク
東播磨	明 石 市	(財) 明石コミュニティ創造協会、(財) 明石市産業振興財団、(公財) あかしこども財団、 (一社) 明石観光協会、(公財) 明石文化国際創生財団
	加古川市	加古川市土地開発公社、(公財)加古川市国際交流協会、(一財)加古川市ウェルネス協会、 (一社)加古川観光協会、(公財)加古川総合保健センター、(公財)東播臨海救急医療協会、 (公財)加古川食肉公社、加古川再開発ビル(株)、BAN-BANネットワークス(株)、 (株)ふぁーみんサポート東はりま
	高 砂 市	(一財) 高砂市勤労福祉財団、(公財) 高砂市施設利用振興財団
	播 磨 町	(一財) 播磨町臨海管理センター
北播磨	西 脇 市	(公財) 北播磨地場産業開発機構、(一財) 西脇市住民サービス公社、(公財) 西脇市文化・スポーツ振興財団
	三 木 市	三木市土地開発公社、(公財) 三木市文化振興財団、(株) 吉川まちづくり公社
	小 野 市	小野市土地開発公社、(公財) 小野市都市施設管理協会
	加 西 市	北条鉄道 (株)、(株) 加西北条都市開発、(株) かさいスマートエナジー、(一社) 加西市観光協会
	加 東 市	(公財) 加東文化振興財団、(株) 夢街人とうじょう
	多 可 町	(株) かみ物産センター、(株) まちの駅・たか、(株) 多可町地域商社 RAKU
中播磨	姫 路 市	(一財) 姫路市まちづくり振興機構
	神 河 町	(株) 神崎フード
	福 崎 町	(株) もちむぎ食品センター
西播磨	相 生 市	(株) あいおいアクアポリス
	たつの市	(公財) 童謡の里龍野文化振興財団
	赤 穂 市	(公財) 赤穂市文化とみどり財団、赤穂駅周辺整備 (株)
	宍 粟 市	(公財) 宍粟市文化振興財団、(一財) 宍粟北みどり農林公社、宍粟メイプル (株)
	佐 用 町	(株) 元気工房さよう
但　馬	豊 岡 市	(一社) 豊岡観光イノベーション、(株) 日高振興公社、(株) シルク温泉やまびこ
	養 父 市	やぶパートナーズ (株)、(株) おおや振興公社、養父町開発 (株)、(公財) 医療文化経済グローカル研究所
	朝 来 市	(株) 但馬牛振興公社、和田山商業振興 (株)、(株) あさご有機
	香 美 町	(株) むらおか振興公社
	新温泉町	(株) 温泉町夢公社、(株) 湯村温泉愛宕山観光
丹　波	丹波篠山市	(一社) ウイズささやま、(一社) 丹波篠山キャピタル、(株) 夢こんだ、(有) グリーンファームささやま、 (株) アクト篠山
	丹 波 市	(株) まちづくり柏原、(株) タンバンベルグ
淡　路	洲 本 市	(株) 淡路島第一次産業振興公社、(株) 淡路島テレビジョン、(一財) 五色ふるさと振興公社、(株) 淡路開発事業団
	南あわじ市	南淡路農業公園 (株)、(公財) 淡路人形協会、(株) うずのくに南あわじ
	淡 路 市	(株) 淡路島パルシェ、(株) ほくだん、(株) キャトルセゾン松帆

⑽　各市町における主な県立の公共施設一覧

地域名	市町名	主な県立の公共施設
神　戸	神戸市	兵庫県立大学、県立美術館、こども病院、県民会館、人と防災未来センター、リハビリテーション中央病院
阪神南	尼崎市	尼崎青少年創造劇場、尼崎総合医療センター、尼崎の森中央緑地（尼崎スポーツの森）、尼ロック（尼崎閘門）
	西宮市	芸術文化センター、甲山森林公園、西宮病院、総合体育館、仁川百合野町地区地すべり資料館
	芦屋市	芦屋健康福祉事務所、海洋体育館（芦屋マリンセンター）、芦屋高等学校、国際高等学校、芦屋国際中等教育学校、芦屋特別支援学校
阪神北	伊丹市	西猪名公園、運転免許更新センター、ひょうご都市農業支援センター、伊丹健康福祉事務所、伊丹県税事務所
	宝塚市	宝塚西谷の森公園、宝塚高等学校、宝塚東高等学校、宝塚西高等学校、宝塚北高等学校、兵庫県阪神シニアカレッジ、宝塚健康福祉事務所
	川西市	川西明峰高等学校、川西緑台高等学校、川西北陵高等学校、川西こども家庭センター
	三田市	人と自然の博物館、有馬富士公園、有馬高等学校、北摂三田高等学校、三田西陵高等学校、三田祥雲館高等学校、上野ケ原特別支援学校、高等特別支援学校
	猪名川町	奥猪名健康の郷、猪名川高等学校
東播磨	明石市	明石公園、がんセンター、兵庫県立大学、中央こども家庭センター、水産技術センター
	加古川市	東播磨生活創造センター「かこむ」、いなみ野学園、加古川医療センター、高等学校（６校）
	高砂市	高砂高等学校、高砂南高等学校、松陽高等学校、高砂海浜公園、あらい浜風公園
	稲美町	東播磨高等学校、いなみ野特別支援学校
	播磨町	考古博物館、東はりま特別支援学校、播磨南高等学校
北播磨	西脇市	繊維工業技術支援センター、西脇馬事公苑、西脇高等学校、西脇工業高等学校、西脇北高等学校
	三木市	三木山森林公園、三木総合防災公園、広域防災センター、動物愛護センター三木支所、三木高等学校、三木東高等学校、三木北高等学校、吉川高等学校
	小野市	小野高等学校、小野工業高等学校、加古川上流浄化センター、警察緊急自動車総合訓練センター
	加西市	フラワーセンター、いこいの村はりま、農林水産技術総合センター、青野運動公苑、北条高等学校、播磨農業高等学校、農業大学校、古代鏡展示館
	加東市	社高等学校、manatas うれしの（嬉野台生涯教育センター）、やしろの森公園、播磨中央公園、農林水産技術総合センター酒米試験地、総合教育センター、加東こども家庭センター
	多可町	多可高等学校、北はりま特別支援学校、なか・やちよの森公園
中播磨	姫路市	兵庫県立大学、はりま姫路総合医療センター、こどもの館、歴史博物館、武道館、いえしま自然体験センター、ゆめさきの森公園
	神河町	とのみね自然交流館、神崎高等学校
	福崎町	福崎高等学校、中播磨健康福祉事務所（福崎保健所）、姫路土木事務所福崎事業所
西播磨	相生市	相生高等学校、相生産業高等学校
	たつの市	西播磨文化会館、粒子線医療センター、特別支援学校２校、高等学校２校、西播磨総合リハビリテーションセンター
	赤穂市	赤穂ハイツ、赤穂海浜公園、赤穂高等学校、赤穂健康福祉事務所（赤穂保健所）、赤穂特別支援学校
	宍粟市	山の学校、森林林業技術センター、国見の森公園、山崎高等学校、伊和高等学校、千種高等学校、森林大学校
	太子町	太子高等学校
	上郡町	先端科学技術支援センター、兵庫県立大学、兵庫県立大学附属高等学校・中学校、上郡高等学校
	佐用町	西はりま天文台、特別養護老人ホーム朝陽ケ丘荘、佐用高等学校、ひょうご環境体験館
但　馬	豊岡市	コウノトリの郷公園、コウノトリ但馬空港、但馬ドーム、円山川公苑、兵庫県立大学大学院、芸術文化観光専門職大学
	養父市	八鹿高等学校、但馬農業高等学校、但馬長寿の郷
	朝来市	北部農業技術センター、南但馬自然学校、内水面漁業センター、但馬やまびこの郷、高等学校（生野、和田山）
	香美町	但馬栽培漁業センター、兎和野高原野外教育センター、木の殿堂、但馬水産事務所、高等学校（香住、村岡）
	新温泉町	浜坂高等学校、但馬牧場公園、新温泉土木事務所、新温泉健康福祉事務所
丹　波	丹波篠山市	ささやまの森公園、丹波並木道中央公園、兵庫陶芸美術館、篠山鳳鳴高等学校、篠山産業高等学校、篠山東雲高等学校
	丹波市	丹波の森公苑、丹波年輪の里、森林動物研究センター、丹波医療センター、高等学校（３校）、氷上特別支援学校
淡　路	洲本市	淡路医療センター、洲本高等学校、洲本実業高等学校、あわじ特別支援学校
	南あわじ市	淡路農業技術センター、淡路三原高等学校、淡路食肉衛生検査所、淡路家畜保健衛生所
	淡路市	淡路佐野運動公園、津名ハイツ、淡路島公園、淡路景観園芸学校、淡路文化会館

⑾　市町立の主な公共施設一覧

（宿泊・研修施設）

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
阪神南	尼崎市	とちのき村 「尼崎市立美方高原自然の家」	宿泊室（24室）、リーダー室（7室）、多目的ホール、キャンプ場、テニスコート。	H8.4	(0796) 97-3600
	西宮市	甲山自然の家 （甲山自然環境センター）	宿泊・研修施設である甲山自然の家のほか、野外活動のできる甲山キャンプ場や社家郷山キャンプ場などがある。	S42.2	(0798)72-0037
		山東自然の家	四季折々の多彩な自然体験ができる宿泊施設。宿泊室（22室）、キャンプ場、研修室、体育室、スポーツ広場など。	H元.4	(079) 676-4100
東播磨	明石市	明石市立少年自然の家	小・中学校、高校の児童・生徒の健康で豊かな人間性を育てる場として、また、各種社会教育関係団体等の研修やレクリエーションを目的とした施設。実習室、野外炊飯施設、体育館、グラウンドをはじめ、周辺の海岸を利用した活動もできる。	S57.7	(078) 947-6181
	加古川市	少年自然の家	平荘湖に隣接する自然豊かな野外活動施設で宿泊棟、宿泊館（コテージ）、工作館、天体観測室などがある。	S48.6	(079) 432-5177
北播磨	西脇市	西脇市立青年の家	自然に囲まれた静かな環境の中で、集団生活を通じて心身ともに健全な青少年の育成をするための教育施設。	S54.10	(0795) 22-3703
	三木市	三木ホースランドパーク エオの森	キャンプ場、宿泊室30室、レストラン、大浴場（ジャグジー、サウナ）、多目的ホール、研修室、和会議室、様々なレクリエーション体験。	H11.4	(0120) 816-892
	加西市	オークタウン加西	キャンプサイト、多目的グラウンド、体育館、テニスコート、合宿室があり、宿泊研修もできる研修センター。	S62.4	(0790) 44-2595
	加東市	やしろ鴨川の郷	農業・自然体験施設、レストラン、宿泊施設のほか、自炊のできるログコテージ、テニスコート、キャンプ場などを完備。	H10.4	(0795) 45-0111
	多可町	エーデルささゆり	ドイツ・バイエルン地方をイメージした、大きな三角屋根のリゾート施設。北播磨の旬の素材を用いたフランス料理が楽しめる。	H2.4	(0795) 37-1200
中播磨	姫路市	アイランドハウス いえしま荘	瀬戸内海国立公園・家島諸島の風光明媚な景色と新鮮な魚介類が味わえる宿泊施設。緑豊かな高台に位置し、島陰に沈む夕日は絶景。	H6.4	(079) 325-2882
		姫路市夢さき夢のさと	標高668mの明神山南麓を整備して造られた農業公園内の施設。四季折々に農業体験など、自然を楽しむことができる。	H4.4	(079) 336-1585
	神河町	新田ふるさと村	オートキャンプ場、コテージ、キャビン、昆虫採取。	H3.7	(0790) 33-0870
		神河町保健センター	健康学習室、栄養指導室・健康相談室。	H18.9	(0790) 32-2421
		グリーンエコー笠形	ウッドハウス、コテージ、レストラン、全天候型ドーム、研修棟。	S58.4	(0790) 32-1307
		峰山高原ホテル リラクシア	高原ホテル、レストラン、グランピング、バギー、スキー、キャンプ・ハイキング。	H15.5	(0790) 34-1516
		ホテル　モンテローザ	山あいのリゾート、レストラン、グランピング。	H10.7	(0790) 35-0777
	市川町	リフレッシュパーク市川 どんぐりころころ館	ころころ館6室（宿泊定員30名）、コテージ5棟（宿泊定員20名）、レストラン、囲炉裏レストラン、キャンプ場、ふれあいドーム、ゴルフ試打施設。	H8.6	(0790) 27-0313
	福崎町	NIPPONIA 播磨福崎 蔵書の館	日本初の県指定文化財を活用した宿泊施設。	R3.4	(0790) 24-3565
		福崎町文珠荘	入浴施設、レストラン、カフェ。R4.1リニューアル。	H17.9	(0790) 22-4051
		青少年野外活動センター	七種山のふもとにある景観の美しいキャンプ場。山小屋やテントサイト等を備えている。	S44.12	(0790) 22-0609
		八千種自然活用村	春日山のふもとにあり、キャンプ場やバンガロー、ウッドデッキ、テニスコート、グラウンド等を備えた施設。	S62.10	(0790) 22-5805
西播磨	相生市	ふるさと交流館	豊かな自然環境と国史感状山、羅漢の里など地域資源を生かし、こどもをはじめとする世代間や都市と農村の交流を体験できる。	H16.7	(0791) 29-1010
		羅漢の里	自然、歴史、文化財の要素を活かした公園。キャンプ等を通して日常生活では体験できないことが体験できる。	S61.4	(0791) 29-0900
	たつの市	国民宿舎 志んぐ荘	客室、会議室、大浴場、宴会場、レストラン、音楽合宿やダンス会場として利用可能なホールほか完備。隣接する東山公園は、春は桜、秋は紅葉と季節の移ろいを感じる絶好の散歩コースとなっており、豊かな自然を楽しめる。	S38.7	(0791) 75-0401
	宍粟市	生涯学習センター 学遊館	さまざまな生涯学習活動等に利用できる研修室、実習室、大屋根付き多目的広場などがある。宿泊施設は4人部屋、ホールをあわせて最大80人の宿泊が可能。	H15.4	(0790) 64-7700
	佐用町	笹ヶ丘荘	宿泊室（12室）、ログハウス（5室）、会議室（大・中・小）、宴会場、レストラン、富士山溶岩風呂。	S47.4	(0790) 88-0149

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
但　馬	養父市	ほ　た　る　の　館	大正末期に建築された旧養父町役場を移築改造、モダンな近代的建築が素朴な自然の中で一際映える。	H元.6	(079) 665-0588
	新温泉町	生涯学習のむら「ログハウス カナダ」	森の国カナダの木材を使用した本格的なログハウスで、寝室、リビング、キッチン（調理器具・食器）から天然温泉の浴室まで完備。また、管理棟にはワークスペースも設置。	H7.4	(0796) 92-2777
淡　路	洲本市	浜　　千　　鳥	「ウェルネスパーク五色」内にある、公共の宿及びレストラン。瀬戸内海の穏やかな海、島々に沈む幻想的な夕日を眺めながら、四季折々の海の幸・山の幸を味わうことのできるレストラン、洋室７部屋、和室３部屋、離れ４棟の宿泊施設と、会議や研修・宴会に利用できる多目的ホールがある。	H7.4	(0799) 33-1600
		ロ　グ　ハ　ウ　ス・オートキャンプ場	「ウェルネスパーク五色」内にある宿泊施設。豊かな自然にかこまれた園内のログハウスには調理器具を完備。また「浜千鳥」レストランでの食事も可能。本格派のオートキャンプ場もある。	H7.4	(0799) 33-1600
	南あわじ市	サ　ン　ラ　イ　ズ　淡　路	淡路ふれあい公園やスポーツ施設、コワーキングスペース等を兼ね備えた宿泊施設。	S59.11	(0799) 45-1411
	淡路市	パルシェ香りの館	香りの体験、レストラン、物産館、温泉施設を備えた宿泊施設。	H6.8	(0799) 85-1126
		東　浦　サ　ン　パ　ー　ク	グラウンド、テニスコート、体育館等のスポーツ施設、温泉施設を兼ね備えた宿泊施設。	H15.5	(0799) 74-0101

（野外活動施設）

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
神　戸	神戸市	神戸市立六甲山牧場	「人と動物と自然のふれあいの場」をキャッチフレーズにした高原牧場。	S51.4	(078) 891-0280
阪神北	宝塚市	宝　塚　自　然　の　家	アスレチックや自然体験ができる社会教育施設。天文台での天体観測など自然と触れあうイベントを開催している。	S48.4	(0797) 91-0303
	川西市	知明湖キャンプ場	日本一の里山と呼ばれる黒川地区で、日帰り、宿泊もできるキャンプ場。バーベキュー、川遊び、虫とりなどができる。	S60.4	(072) 734-6747
	三田市	三　田　市　野　外活　動　セ　ン　タ　ー	日帰りでバーベキューや川遊びが楽しめるキャンプ場。	H2.4	(079)569-0388
	猪名川町	大野アルプスランド	阪神地域トップクラスの標高を誇る大野山（標高753m）にあるキャンプ場と天文台。	H14.4	(072) 766-8783
東播磨	明石市	石　ケ　谷　公　園	小さな子どもから安心して遊べる遊具が集まった「あそびの丘」や野外活動広場のほか、約800本のウメが楽しめる梅園などがある。	S56.10	(078) 936-6621
	高砂市	市　ノ　池　公　園	「みどりの相談所」や温室を配した緑化植物園とアウトドアを楽しめるキャンプ場からなる総合公園。	H15.3	(079) 447-6401
	稲美町	稲　美　中　央　公　園	R4.4月にリニューアルした大型複合遊具等があり、多目的グラウンド、ゲートボール場、テニスコート、バーベキュー施設等がある。また、万葉森林浴グラウンドゴルフ場には起伏の富んだ２コース16ホールがある。	S46.4	(079) 492-1479
	播磨町	望　　海　　公　　園	健康遊具や複合遊具、バーベキュー施設などがある。	R3.4	(078) 915-8000
北播磨	西脇市	西脇市日本のへそ日時計の丘公園オートキャンプ場	コテージ、キャンプサイト、バーベキューサイト、グラウンドゴルフ場、農家レストランなどが充実し、四季折々の豊かな自然の中でアウトドアライフを満喫できる。	H5.6	(0795) 28-4851
	三木市	三木ホースランドパーク	乗馬やホーストレッキングの体験ができる他、西日本で唯一国際基準を満たした馬術競技場を備え、年間30回を超える馬術大会が開催されている。研修施設も併設されており、林間学校などに使われる。	H11.4	(0120) 816-892
	小野市	ひまわりの丘公園	大型複合遊具を備えた関西最大級の遊具広場、夏季の遊べる噴水のほか、物産館やレストラン、児童館を併設しており、家族で１日ゆっくりと過ごすことができる。また、園内には市民ボランティアが活動する花の生産拠点Apéro（アペロ）もあり、四季に応じた花の鑑賞だけでなく、ガーデニング実践講座も開催している。	H14.4	(0794) 62-1147
	加西市	古法華自然公園	甲子園球場約37個分の広さの公園でキャンプ・バーベキューができる施設。健脚向きのハイキングコースもあり、笠松山展望台からは加西市が一望できる。	S57.7	(株) 清光社 (079) 431-8182
中播磨	姫路市	姫路市立グリーンステーション鹿ケ壺	ふれあい交流センター、コテージ10棟（15戸）、鹿ケ壺ふれあいの館、キャンプ場、オートキャンプ場。	H6.4	(0790) 66-3505
		伊勢自然の里・環境学習センター	里の自然環境を保全し、様々な世代が楽しみながら生物多様性について学習できる自然体験型の環境学習施設。	H16.4	(079) 261-3234
	神河町	新田ふるさと村	オートキャンプ場、コテージ、キャビン、昆虫採取。	H3.7	(0790) 33-0870

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
西播磨	相生市	相生ペーロン海館	相生市の無形民俗文化財である「相生ペーロン」の伝統と文化を次世代に継承し、広く振興を図るために開設され、「みなとオアシスあいおい」の認定も受けている交流拠点施設。ペーロン船の艇庫をはじめ交流スペースとして相生湾を一望できる展望ロビーが設置されている。	H29.9	(0791) 23-7133
	たつの市	御津自然観察公園「世界の梅公園」	日本・中国・台湾・韓国の「世界の梅」約315品種、約1,250本と、本格的な中国建築物が異国情緒を漂わせ、展望台から眼下に広がる瀬戸内海を一望できる。	H5.2	(079) 322-4100
	赤穂市	野外活動センター（トラストホープ赤穂御崎アウトドアセンター）	キャンプ場、宿泊棟を備え、研修やレクリエーション活動に利用されている。	S54.4	(0791) 45-1067
	佐用町	南光自然観察村	オートテントサイトやコテージ、グループで泊まれるキャビン棟などを備え、ティピーテント、フィンランド式サウナもあり、多様なスタイルで利用できるアウトドア施設。秋・冬季でもキャンプを楽しめる。	H13.4	(0790) 77-0160
但馬	朝来市	多々良木フォレストリゾートCoCoDe（ここで）	ドームハウスやログハウスでの宿泊や本格BBQ、川遊びやサイクリングなどの自然アクティビティを楽しめる森の中の宿泊施設。	H30.4	(079) 678-1184
		竹田城城下町ホテルEN（えん）	平成15年の街なみ環境整備事業整備方針において、「竹田の歴史を伝える歴史建物を活用した観光拠点整備」として旧木村酒造場を位置づけ、地域からの要望を元に整備した観光拠点施設。	H24.7	バリューマネジメント総合窓口 (0120) 210-289
		ヒメハナ公園	兵庫県指定の天然記念物ウツギノヒメハナバチの群生地に、憩いと潤いの場の発信基地として建設された総面積6.3ha、全長約500ｍの公園。	H6.4	(079) 676-4587
	香美町	但馬高原植物園	平地植物の上限、高地植物の下限、南方植物の北限、北方植物の南限で、日本でも有数の自然植物園。	H9.6	(0796) 96-1187
		相（けび）大池公園バンガロー村	標高600ｍの高原の湖畔にあり、テニスやサッカー、野球などが楽しめる。宿泊はログハウスや和室タイプのコテージがあるほかオートキャンプも可能。	H3.4	(090) 8484-1064
	新温泉町	草太園地	大自然の中で森林浴をしながらウォーキングやキャンプなどを楽しめる（冬季閉鎖）。バンガローやオートキャンプもできる多目的広場があり、炊事棟やテーブルなども完備。	S51.3	(0796) 92-1713
丹波	丹波篠山市	丹波篠山渓谷の森公園	コテージ（7棟）、オートキャンプ（24サイト）、バーベキューハウス（12卓）、デイキャンプ（5サイト）を備え、野外活動や自然体験を楽しめる施設。	H12.5	(079) 555-2323
	丹波市	丹波悠遊の森	森の中にログコテージ・キャンプ場やレストランがあり、落ち着いたひと時を過ごすことができる。	H6.4	(0795) 72-3285
淡路	南あわじ市	淡路ふれあい公園	豊かな自然の中での家族のふれあいをテーマにしたレクリエーション施設。野外スポーツやイベントが楽しめる「芝生公園」など家族で楽しめる公園。	H2.4	(0799) 45-1411
		淡路ファームパークイングランドの丘	コアラを中心とした動植物ふれあいゾーンと英国湖水地方の雰囲気を醸し出した憩いのゾーンを融合させた農業公園。	H13.4	(0799) 43-2626
		広田梅林ふれあい公園	梅の名所。毎年2月中旬～3月上旬にかけて、約450本の梅が咲き誇る。	H17.11	(0799) 43-5221
	淡路市	香りの公園	約60種類のハーブと50種類の芳香樹木が植えられ、多彩な香りを楽しみながら散策できる自然公園。	H元.11	(0799) 85-2330

（スポーツ施設）

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
阪神南	尼崎市	尼崎市記念公園	総合体育館（アリーナ、格技室、弓道場、スタジオ、トレーニング室等）、陸上競技場、補助陸上競技場、野球場、テニスコート。	S63.7	(06) 6489-2027
	西宮市	西宮市立中央体育館	体育室（バスケットボール2面）、会議室、武道場（格技場、柔道場、剣道場）を有した市の基幹的なスポーツ施設。	S40.11	(0798) 74-0720
	芦屋市	芦屋市立体育館・青少年センター	競技場、トレーニングルーム、会議室等を備え、市内の各種屋外運動施設を管理。	S47.7	(0797) 31-8228
阪神北	伊丹市	伊丹スポーツセンター	体育館（競技フロア、卓球場、柔道場、剣道場、多目的室、トレーニングルーム）、室内プール、野球場、陸上競技場、テニスコート、クラブハウスからなる総合スポーツ施設。	S48.4	(072) 783-5613
	宝塚市	宝塚市立スポーツセンター	総合体育館（メイン・サブアリーナ、トレーニング室）、武道館（剣道場・柔道場）、テニスコート、屋内プール、屋外プール、野球場、多目的グラウンドを設けている。	S62.4	(0797) 87-5911
	川西市	総合体育館	第1・2体育室、第1・2武道室 、研修室、トレーニング室（トレーニング室は認定証をお持ちの方が利用可能）。	S59.10	(072) 759-9712
		市民体育館	主競技場・会議研修室・トレーニング室・多目的運動室・武道場・ランニングトラック。	H28.8	(072) 793-1888
		市民運動場	野球場兼運動場、テニスコート（砂入り人工芝）7面。	S44.8	(072) 793-1888
		東久代運動公園	球技場3（A,B面90mX86m、C面90mX90m）、野球場（中堅118m両翼90m）、テニスコート土5面。	S50.4	(072) 757-6386
		市民温水プール	一般用プール（25ｍ×6コース）、子ども用プール、幼児用プール、ワールプール2、軽運動室、会議室など。	H3.7	(072) 755-0257
		弓道場	10人立ち、的までの距離28ｍ。※施設利用には、認定証の取得が必要。	H19.4	(080) 4404-5633

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
阪神北	三田市	城　山　公　園	体育館(アリーナ、多目的室、会議室)、野球場(両翼92ｍセンター120m)、陸上競技場、テニスコート６面。	S56.10	(079)563-5511
		駒ケ谷運動公園	体育館(メイン・サブアリーナ、フィットネススタジオ、マシンジム、講座室、会議室)、野球場(両翼92mセンター120m)、テニスコート５面、多目的広場(人工芝グラウンド77m×119m)。	H6.11	(079)565-7288
	猪名川町	猪名川町スポーツセンター	トレーニングルームのある体育館、グラウンド、テニスコートを備え、緑あふれる自然の中で健康づくり、体力づくりに利用できる。	H10.4	(072)768-2277
		猪名川町Ｂ＆Ｇ海洋センター	年中利用できる屋内温水プール。一般遊泳や水泳教室、また多目的室での健康チェックやリラクゼーションなどで健康づくり、体力づくりをサポートする。	H13.8	(072)767-4100
東播磨	明石市	明石中央体育会館	第一競技場(1,725㎡、２階観覧席1,272席、車イス観覧席43席) 第二競技場(511㎡)、トレーニングルーム、幼児室などがあり、年間を通じて競技会やスポーツ教室などが開催される。	S56.10	(078)936-6621
	加古川市	SHOWAグループ陸上競技場(加古川運動公園陸上競技場)	緑に囲まれた本格的な陸上競技場です。主競技場(400mトラック９レーン)、補助競技場、室内練習場、トレーニングルーム等がある。	H10.4	(079)433-2662
		SHOWAグループ総合体育館(加古川市立総合体育館)	スポーツアリーナ(2,600㎡、観覧席1,800席)１面、コミュニティアリーナ(1,200㎡)１面、ランニングコース、トレーニングルーム、フィットネススタジオ、研修室、市民クラブルームがあり、スポーツを通して健康づくりとコミュニケーションを図ることができる。	H17.4	(079)432-3000
		117いいなスポーツアリーナ(日岡山体育館)	競技場(1,512㎡)は、バスケットボールコート２面分の広さがある。トレーニングルーム、多目的室、会議室等の施設もある。	S53.4	(079)426-8911
	高砂市	高砂市野球場	広さ：グラウンド21,988㎡、センター120m、両翼91.2m。 収容人数：メインスタンド5,000人、外野スタンド15,000人。	S47.9	(079)432-9090
		高砂市総合体育館	アリーナ(1,728㎡)、更衣シャワー室、トレーニング室、挌技場Ⅰ(柔道場２面)、挌技場Ⅱ(剣道場２面)、ジョギングコース(１周195m)等。	H元.10	(079)432-9090
		高砂市伊保スポーツ広場	フィールド(サッカー、ラグビー等)、バスケットボールコート、ランニングコース(延長463ｍ)、管理棟、多目的スペース(健康遊具、親水スペース等)。	R5.4	(079)451-7308
	稲美町	いなみ野体育センター	バスケットボールコート２面分の広さがあり、バレーボール、バドミントン、卓球などに利用できる。会議室あり。	S60.4	(079)492-1479
		健康づくり施設いなみアクアプラザ	温水プール(一般用２５ｍ×７コース、ケアプール１５ｍ×３コース、幼児用プール等)やトレーニングジム、スタジオ等を備えている。	H18.10	(079)496-5851
	播磨町	播磨町総合体育館	各種球技用コート、柔剣道場、トレーニング室、卓球台などの施設があり、各種スポーツ教室を開催。	S54.10	(079)437-2201
		はりまシーサイドドーム	雨の日でもテニスやグラウンドゴルフができる多目的ドーム。砂入り人工芝のグラウンドは、テニスコート４面の広さで、さまざまなイベントに使用できる。	H15.6	(079)437-2201
北播磨	三木市	吉川総合公園	文化体育館、研修館、多目的グラウンド、ゲートボール場(４面)、テニスコート(16面)、ふるさと館吉川、こども広場、カリヨン広場などがある。	S62.8	(0794)73-1155
		三木山総合公園	総合体育館(アリーナ、体育室、会議室、研修室、トレーニングルーム等)、温水プール(25m×９コース、子どもプール)、野球場、陸上競技場(400mトラック)、テニスコート８面、みきっこランド(多世代交流施設)、親水広場。	H2.8	(0794)83-4442
	小野市	小野市総合体育館(アルゴ) 大池総合公園	屋内温水プール、アリーナ、軽運動室、トレーニング室、卓球室、会議室等を完備。大池総合公園には、テニスコート、野球場、陸上競技場があり、市民の健康づくりの一翼を担う。	H4.4 S47.4	(0794)62-7000
		小野市匠台公園体育館(おのアクト)	アリーナ、軽運動室、トレーニング室。	H11.4	(0794)62-0001
		小野希望の丘陸上競技場(アレオ)	陸上競技場、サッカー場、ラグビー場。	R2.4	(0794)64-7776
		河合運動広場	多目的グラウンド、テニスコート。	S58.4	(0794)66-5160
	加西市	勤労者体育センター	バレーボールコート２面、バスケットコート１面、バドミントンコート４面、テニスコート６面(内３面ナイター可)。	S56.4	(0790)47-1420
		アラジンスタジアム	軟式野球場(両翼91.5ｍ、センター122ｍ)、管理棟、観客席。	H6.4	(0790)47-1420
		加西南多目的広場	テニスコート２面、少年野球・ソフトボール１面。	H12.4	(0790)49-3870
		ぜんぼうグリーンパーク	サッカー、グラウンド・ゴルフ。	H17.4	(0790)47-1420
		多目的グラウンド	フットサルコート４面(ナイター可)。	H26.4	(0790)47-1420
	加東市	滝野総合公園	多目的グラウンド(サッカー・野球など)、テニスコート(４面)、体育館(アリーナ・トレーニングルームなど)。	H17.1	(0795)48-2566
		夕日ヶ丘公園パークゴルフ場	２コース18ホールの本格的なパークゴルフ場。	H26.4	(0795)48-2566
		グリーンヒル・スタジアム	軟式野球場(１面)観客席・補助グラウンドのある野球場。	H4.3	(0795)48-2566

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
中播磨	姫路市	総合スポーツ会館	競技場、剣道場、柔道場、弓道場、温水プール、卓球場、トレーニングルーム。	S56.5	(079) 293-1321
		ヴィクトリーナ・ウインク体育館（中央体育館）	第一競技場、第二競技場、相撲場。	S63.7	(079) 298-0951
		球技スポーツセンター	球技場、野球場、多目的広場、テニスコート６面。	S57.3	(079) 253-2001
		ウインク球場（姫路球場）	野球場（センター120ｍ、両翼100ｍ）。	S34.3	(079) 293-8574
		豊富球場	野球場（センター120ｍ、両翼92ｍ）、多目的広場。	H8.3	(079) 264-8987
		林田グラウンド	多目的広場（センター106ｍ、左翼78ｍ、右翼87ｍ。）	H元.2	(079) 261-4113
		ウインク陸上競技場（陸上競技場）	競技場（400ｍトラック８コース）。	S39.9	(079) 293-8571
		田寺テニスコート	テニスコート６面。	S55.6	(079) 298-0571
		網干テニスコート	テニスコート４面。	S58.3	(079) 274-1119
		広畑テニスコート	テニスコート10面。	H6.2	(079) 238-1187
		広畑トレーニングルーム	トレーニングルーム、多目的ルーム。	H6.4	(079) 238-1044
		花北体育館	競技場、トレーニングルーム、多目的ルーム。	S55.3	(079) 281-3881
		飾磨体育館	競技場。	S62.3	(079) 235-1445
		家島B&G海洋センター	体育館、多目的ルーム、温水プール。	S63.5	(079) 325-1000
		坊勢スポーツセンター	体育館、温水プール、多目的ルーム、グラウンド、テニスコート２面。	H15.3	(079) 327-1900
		夢前スポーツセンター	体育館、柔道場、剣道場、多目的ホール、グラウンド、テニスコート１面。	S50.5	(079) 336-0767
		香寺温水プール	温水プール（25m×６コース、可動床25m×３コース）。	H元.7	(079) 232-7997
		香寺総合公園スポーツセンター	競技場、グラウンド、武道場、柔道場、テニスコート４面、卓球場、トレーニングルーム、多目的広場。	H元.3	体育館 (079) 232-2442 武道館 (079) 232-0511
		安富スポーツセンター	グラウンド、テニスコート２面、多目的広場。	H2.4	(0790) 66-4180
		安富B＆G海洋センター	プール（25ｍ×６コース、幼児用プール）。	S61.4	(0790) 66-3686
		広畑体育館	体育館。	S35	(079) 236-1550
		網干健康増進センター	温水プール（25m×６コース）、トレーニングジム、温浴施設、グラウンドゴルフ場（８ホール×６コース）。	H 25.2	(079) 272-5601
	神河町	はにおか運動公園	野球場、多目的グラウンド、テニス場。	H3.5	(0790) 34-0005
		グリーンエコー笠形野球場	野球場。	S58.4	(0790) 32-1307
		町民温水プール	温水プール、体育館、トレーニング場。	H5.3	(0790) 35-0536
		町民体育館		H2.7	
		神崎体育センター・町民グラウンド	体育館、武道場、多目的グラウンド。	S53.4	(0790) 32-1681
		峰山高原リゾートホワイトピーク	スキーコース３コース（最新の人工降雪機を設置、うち２コースはナイター設備有）、西日本最大級のキッズスノーパークを併設。	H29.12	(0790) 34-1900
	市川町	市川町スポーツセンター	体育館・武道館・グラウンド・テニスコート・銀の馬車道沿線公園・B&G海洋センター。	S55.4	(0790) 26-2131
	福崎町	町民第３グラウンド さるびあドーム	多目的グラウンド（グラウンドゴルフ・サッカーなど）、スケートボード場、ボルダリング場、遊具広場。	H27.4	(0790) 22-1153
西播磨	相生市	相生市立市民体育館	競技場、柔道場、剣道場、弓道場、ミーティング室、卓球場。	S48.11	(0791) 23-7170
		相生スポーツセンター	多目的グラウンド。	S57.1	(0791) 23-7170
		相生市立西部市民プール	市民プール。	S58.6	(0791) 22-4737
		相生市立温水プール	プール室、トレーニング室、エアロビクス室、ミーティング室。	H5.6	(0791) 23-7180
	たつの市	龍野体育館	体育館、柔道場、剣道場、卓球場、トレーニング場、屋内プール（温・25ｍ×６コース　幼児プール）、研修室、テニスコート等。	S49.6	(0791) 63-2261
		新宮スポーツセンター	体育館、卓球場、武道場、トレーニング場、会議室等。	H元.10	(0791) 75-1792
		牧運動公園	野球場、多目的グラウンド等。	H20.4	(0791) 75-1792
		新宮温水プール	屋内プール（温・25ｍ×８コース　小プール）、会議室。	H9.6	(0791) 75-5151
		揖保川スポーツセンター	体育館、柔道場、剣道場、卓球場、トレーニング場、野球場等。	S59.3	(0791) 72-5567
		御津体育館	体育館、柔道場、剣道場、卓球場、トレーニング場、多目的グラウンド、テニスコート、会議室、幼児室等。	S52.5	(079) 322-3012
	赤穂市	市民総合体育館「品川リフラ赤穂市民総合体育館」	メインアリーナ・サブアリーナ・室内プール・トレーニング室・武道館等を有した総合体育施設。	S56.7	(0791) 45-2091

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
西播磨	赤穂市	赤穂元禄スポーツセンター、赤穂海浜スポーツセンター「赤穂の天塩海浜スポーツセンター」及びみなとひろば	人工芝の一般用サッカーコート１面、フットサルコート３面、多目的グラウンドを有する。	H28.3	(0791) 56-5137
	宍粟市	スポニックパークー宮	テニスコート、温水プール、野球場、体育館、パターゴルフ場等。コテージやキャンプ場、バーベキュー施設もあり、宿泊可能。	H元.9	(0790) 72-1331
		山崎スポーツセンター	第１グラウンド（野球場）、第２グラウンド（多目的）、体育館、武道場、テニスコート、多目的コート。	S54.4	(0790) 62-1880
		波賀総合スポーツ公園・波賀市民グラウンド	市民グラウンド、野球場、テニスコート、フットサルコート。	H8.9	(0790) 75-3811
		宍粟市波賀B＆G海洋センター	プール（夏季）、体育館、武道場、ミーティングルーム。	H4.6	(0790) 75-3811
		宍粟市千種B＆G海洋センター	温水プール。	H28.7	(0790) 76-3610
	太子町	太子町立町民体育館「創継町民体育館」	コート2面（バレーボールなど）、柔道場、剣道場、卓球場、トレーニング室など。	H5.8	(079) 277-4800
		太子町総合公園	陸上競技場（全天候型400mトラック８コース、ブルートラック。日本陸上競技連盟第三種公認）、テニスコート６面、町民グラウンド。 ※陸上競技場については改修工事による使用中止期間有り（令和７年９月１日～令和８年３月28日）	H13.5	(079) 277-2296
	上郡町	上郡町スポーツセンター	野球場、温水プール（25m×６コース、子どもプール）、テニスコート（砂入人工芝５面）、アリーナ（２棟）、卓球場、剣道場、柔道場、トレーニングルーム、多目的グラウンド、サブグラウンド、B&G海洋センター艇庫。	S54.4	(0791) 52-4433
	佐用町	南光スポーツ公園	野球場（夜間照明設備）、多目的グラウンド、テニスコート４面（うち夜間照明設備３面）、屋内運動場（ゲートボールコートなど）。	H2.10	(0790) 82-3336
		上月体育館	体育館、ミーティングルーム、柔道場、剣道場、トレーニングルーム。	S63.5	(0790) 86-0441
		町民プール	屋内温水プール（25ｍ×８コース、小プール）。	H4.4	(0790) 82-0123
		けんこうの里三日月	屋内ゲートボール場（２面）。	H7.4	(0790) 79-2001
但馬	豊岡市	豊岡総合スポーツセンター	野球場（電光スコアボード、放送設備、夜間照明設備）、陸上競技場（全天候型、第４種公認）、テニスコート（全天候型、夜間照明設備）４面を備える。	S43.10 (野球場H27)	(0796) 22-7511
		総合体育館	競技場（アリーナ：バレーボールなら４面、バスケットボールなら２面、バドミントンなら12面）や会議室などを備える。	S63.5	(0796) 24-1810
		ウェルストーク豊岡「豊岡市立総合健康ゾーン健康増進施設」	プール（25m×６コース）トレーニングジム、フィットネススタジオ、健康チェックルーム、クライミングウォール、浴室、調理実習室、喫茶軽食コーナー、健康づくり広場など。	H22.4	(0796) 24-0582
		神美台スポーツ公園	テニスコート（全天候型、夜間照明設備）10面、研修室、会議室を備える。	H8.8	(0796) 26-0005
		玄武洞スポーツ公園	多目的グラウンド（少年サッカー又は少年野球なら４面）、多目的広場を備える。	H30.7	(0796) 24-1321
		植村直己記念スポーツ公園	野球場（電光スコアボード、放送設備）、多目的グラウンド（夜間照明設備、400mトラック８コース、フィールド内芝生張り）、テニスコート（全天候型、夜間照明設備）２面を備える。	H5.9	(0796) 44-0440
		出石総合スポーツセンター	陸上競技場（400mトラック８コース、フィールド内芝生張り）、野球場（電光スコアボード、放送設備、夜間照明設備）、テニスコート（全天候型、夜間照明設備）２面を備える。	S48.7	(0796) 52-5511
		但東スポーツ公園	多目的グラウンド（夜間照明設備、野球なら１面）、テニスコート（全天候型、夜間照明設備）４面を備える。	H4.9	(0796) 54-0141
	養父市	氷ノ山国際スキー場	兵庫県の最高峰氷ノ山の中腹に広がる大パノラマ。初心者から上級者まで楽しめるコース。	S59.12	(079) 667-7219
		つるぎが丘公園	全天候運動場（アリーナ54m×42m）、温水プール、体育館、運動場、テニスコート、芝生広場。	S61.3	(079) 663-2021
	朝来市	あさごふれあいプール「くじら」	全国でも珍しい木造の温水プール。省エネルギー化と、二酸化炭素の排出量の削減で、地球温暖化防止に向けた配慮をしている。	H17.4	(079) 670-4700
	香美町	小代健康公園	芝生広場２面（内照明施設１面）、土のグラウンド１面、駐車場20台、便所棟２棟を完備し、グラウンドゴルフなどのスポーツが楽しめる。	H18.10	(0796) 97-3966
		今子浦運動場	グラウンド（夜間照明設備、野球１面分）テニスコート（２面）を備える。	H元.4	(0796) 36-4671
	新温泉町	健康公園	多目的グラウンド（夜間照明設備）や体育館、雨や雪でも四季を通じて天候に左右されずにスポーツやイベントが楽しめる全天候型の多目的活性化広場「すこやかドーム」などを備える。	S59.6	(0796) 92-1713
		浜坂B＆G海洋センター	体育館、プール（夏季のみ）を備え、浜坂すこやか広場（夜間照明設備付グラウンド）や浜坂相撲場などと隣接している。艇庫は塩谷海水浴場にあり、５月中旬から８月にかけて各種団体の受け入れを中心に艇庫活動を行っている。	S56.6	(0796) 82-1616
丹波	丹波篠山市	丹波篠山総合スポーツセンター	体育館、武道場（畳・板間）、テニスコート及び人工芝グラウンド等、市民のスポーツ振興から大会競技まで幅広く活用されている。	S55.10	(079) 552-8681

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
丹　波	丹波篠山市	西紀運動公園	プール（25m×８コース）、天然芝グランド（99.3m×65.1m）を備える。子供からお年寄りまで利用できるスイミングプログラムや、サッカー大会の開催など幅広く活用されている。	H16.4	(079)590-8118
		B&G海洋センター体育館・城東グラウンド	体育館とそれに隣接するグラウンドを備える。グラウンドは多目的利用でき、夜間照明も備える。野球は一面利用。	S50.4	(079)556-3171
	丹波市	春日総合運動公園	様々なスポーツやレクリエーションが楽しめる大規模な運動公園。本格的な野球場やリバープールや、ウォータースライダーを備えたレジャープール、テニスコートなどがある。	H8.4	(0795)75-1030
		青垣総合運動公園「グリーンベル青垣」	屋外の多目的グラウンド、テニスコート（４面）、屋根付広場は夜10時まで、屋内の温水プールは夜８時まで利用可能。個人の趣味から競技者まで幅広く活用できる総合運動公園。	H7.4	(0795)87-2200
		スポーツピアいちじま	野球場・全天候型多目的コートなどを備え、気軽にレクリエーションやスポーツを楽しめる施設。全国高等学校女子硬式野球選手権大会の会場としても知られる。	H12.4	(0795)86-0100
		青垣パラグライダー練習場	パラグライダーの初級練習場、インストラクター付きの一日体験コースを運営している。青垣地域は関西随一を誇るスカイスポーツエリア。初級から上級まで、変化に富んだフライトが楽しめる。	H4.7	(0795)87-1640
淡　路	洲本市	市民交流センター	野球場や陸上競技場、体育室に貸会議室などを兼ね備えた市民の交流のための施設。１年を通して様々な大会が催される。	S54.4	(0799)24-4450
		五色台運動公園「アスパ五色」	天然芝グラウンド、多目的広場、体育館、パークゴルフ場などを兼ね備えた総合施設。１年を通してスポーツ大会が開催される。	H13.7	(0799)34-1177
		洲本市文化体育館	メインアリーナ、武道場などの体育エリアと文化ホール、ギャラリー利用も可能な文化エリアがあり、多目的に利用できる施設。１年を通じて様々なイベントが催される。	H17.8	(0799)25-3321
		定住・交流促進センター「鮎愛館」	バレー、ミニバスケット、バドミントン、ダンスレッスン等、スポーツ・イベントを通じた市民交流の場。多目的アリーナ（614㎡）と大小２つの会議室がある。又、災害時の非常食や資機材を備蓄し、救援物資の集配機能も備える、拠点避難所でもある。	H20.1	(0799)33-0160
		洲本まちなか広場	旧公設市場跡地に多目的広場を整備し、人工芝の区域と土の多目的区域に分かれいる。フットサルや健康増進のための運動、ボール遊びなど多目的に利用できる広場。	R6.8	(0799)24-7613
	南あわじ市	文化体育館「元気の森ホール」	大規模なスポーツ大会、文化イベント、学生のスポーツ合宿など多目的に利用されており、地域住民の体力づくり、ふれあいの場としてトレーニングルームも完備している。	H12.8	(0799)50-5077
		三原健康広場	体育館、グラウンドを完備し、各種スポーツ大会やイベントの開催、学生のスポーツ合宿など幅広く活用されている。	S58.8	(0799)42-5630
		西淡社会教育センター	体育館、テニスコートを完備し、地域住民の体力づくり、ふれあいの場とし、各種スポーツ大会の開催、学生のスポーツ合宿など幅広く活用されている。	S52.5	(0799)36-2027
		温水プール「サンプール」	一般的な25mプールをはじめ、子ども向けの小プールや幼児用プール、ジャグジー（泡風呂）、ウォータースライダーを完備。	H5.9	(0799)42-4994
		南淡B&G海洋センター	グラウンド、体育館、武道館、テニスコートの他、艇庫では舟艇も完備している。	S53.11	(0799)52-2404
	淡路市	かっぱ天国「淡路市立津名温水プール」	鉄筋コンクリート造２階建、建築面積　1,654㎡、大プール　25m８コース　425㎡、小プール　55㎡。子供から高齢者まで幅広く利用され、市のスポーツ振興及び市民の健康増進に寄与している。	H2.7	(0799)64-2269
		いざなぎアリーナ「淡路市立一宮体育センター」	鉄筋コンクリート造２階建、建築面積　3,537㎡。子供から高齢者まで幅広く利用され、市のスポーツ振興及び市民の健康増進に寄与している。	H21.12	(0799)85-1680
		北淡温水プール	大プール（遊泳４コース、ウォーキング２コース）、幼児用プール。	H18.2	(0799)80-2280

（文化施設）

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
神　戸	神戸市	神戸市立博物館	館の基本テーマは「国際文化交流ー東西文化の接触と変容」。常設展示では、古代から現代にいたる地域の歩みをたどる「神戸の歴史展示室」と、所蔵品をさまざまなテーマに沿って紹介する「コレクション展示室」というふたつの大きな柱から構成されている。	S57.11	(078)391-0035
阪神南	尼崎市	尼崎市総合文化センター	アルカイックホール、オクトホール、ミニホール、美術ホール、会議室、宴会室。	S50.1	(06)6487-0804
		尼崎市立歴史博物館	尼崎の豊かな歴史遺産を後世に伝えるため、尼崎城の本丸跡に開館した博物館。原始・古代から近・現代の歴史を常設展示するほか、企画展や特別展も開催。歴史的公文書等のレファレンスサービスも行う。	R2.10	(06)6489-9801
		尼崎市立歴史博物館田能資料館	国史跡田能遺跡の上に立地しており、資料館内では出土した遺物を収蔵し、弥生時代の暮らしを紹介する展示を行う。史跡公園内には、円形平地住居や方形竪穴住居、高床倉庫を復元している。	S45.7	(06)6492-1777

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
阪神南	尼崎市	Ａ － Ｌ Ａ Ｂ	若手アーティストの展覧会や、ワークショップを開催。芸術に気軽に触れ、体験できる施設。	H27.10	(06) 6489-6385
	西宮市	西宮市民会館 (アミティ・ベイコムホール)	演劇・音楽・映画・講演会等多目的に使えるホール（1,180席）、会議室（定員24人～226人）、ギャラリー。	S42.4	(0798) 33-3111
		西宮市貝類館	「みて　ふれて　感じて」楽しむことができる日本有数の貝類専門の展示施設。世界の貝類約2,000種、5,000点を展示。	H11.5	(0798) 33-4888
		郷土資料館	西宮地方の歴史と文化財の情報センター。	S60.7	(0798) 33-1298
		名塩和紙学習館	県指定重要無形文化財名塩紙技術の学習拠点。	H元.12	(0797) 61-0880
	芦屋市	谷崎潤一郎記念館	文豪谷崎潤一郎の業績を顕彰し、ゆかりの品の数々を展示。	S63.10	(0797) 23-5852
		美術博物館	芦屋ゆかりの美術家の作品や芦屋の歴史に関する文化財を展示。	H3.3	(0797) 38-5432
阪神北	伊丹市	こども文化科学館	プラネタリウム館、文化センターの２館からなる複合施設。季節毎に内容を変えるプラネタリウムや企画展を実施。	H2.11	(072) 784-1222
		アイホール [演劇ホール]	関西小劇場演劇の拠点。可動床でフレキシブルな舞台が設営できるイベントホールと、演劇・ダンスの練習などに使えるカルチャールームがある。	S63.11	(072) 782-2000
		伊丹市昆虫館	ドーム型のチョウ温室では約14種類1,000匹のチョウが１年中舞い、昆虫の生態展示、拡大ジオラマ、世界の昆虫標本の展示などを実施している。	H2.11	(072) 785-3582
		みどりのプラザ	市民の緑化意識向上と園芸振興による緑豊かなまちづくりを推進する拠点、また荒牧バラ公園来場者や地域住民の憩いの場として開設。	H13.4	(072) 772-7696
		伊丹アイフォニックホール [音楽ホール]	国内だけではなく世界各地の音楽を紹介するコンサートや音楽講座などを実施。客席数502席のメインホールと小ホール、練習室を備えた施設。	H3.12	(072) 780-2110
		東リ　いたみホール [文化会館]	「芸術・文化への入口」をコンセプトに様々な事業を展開。1,202席の大ホールや中ホール・多目的ホール・練習室等市民の文化活動の拠点となる設備を備えた施設。	H10.11	(072) 778-8788
		市立伊丹ミュージアム	「酒と文化の薫るまち」を基本テーマとする歴史・文化・芸術の発信拠点。伊丹の歴史や酒造り、日本遺産をはじめ、俳諧文学や美術、工芸などの企画展や所蔵品展を実施。国指定重要文化財の旧岡田家住宅・酒蔵、県指定文化財の旧石橋家住宅といった文化財建造物やものづくり体験ができるアトリエなどがあり、多様な学びと体験を提供。	R4.4	(072) 772-5959
	宝塚市	宝塚市立手塚治虫記念館	５歳から24歳までの多感な青春時代を過ごしたゆかりの地で、手塚治虫の偉業を広く後世に伝えるとともに、未来を担う青少年に夢と希望を与えることを目的とした施設。常設展示室、企画展示室、映像ホール、ライブラリー等。	H6.4	(0797) 81-2970
		宝塚市立宝塚文化創造館 （宝塚音楽学校旧校舎）	昭和12年から使用され、多くの卒業生を送り出してきた宝塚音楽学校本校舎を改装、新たな文化の発信の場となることを目的とした施設。講堂、レッスンルーム、２階展示室には、宝塚音楽学校・宝塚歌劇の歴史を紹介した「すみれ♪ミュージアム」がある。	H21.4	(0797) 87-1136
		宝塚市立文化施設 ベガ・ホール	「小さくても響きの良いコンサートホール」を理念に建設された、自治体のホールとしては西日本初の音楽専用ホール（372席）。音響効果を高めるために壁面は全てレンガづくりで、舞台正面にパイプオルガンを備えている。	S55.8	(0797) 84-6192
		宝塚市立文化施設 ソリオホール	舞台と客席を昇降させることができ、さまざまな用途に利用できる300席の多目的ホール。７つの会議室が併設されている。	H5.4	(0797) 81-8200
		宝塚市立文化 芸術センター	文化や芸術に広く親しんでもらうための複合施設。文化芸術に親しむセンターエリアと自然に親しむ庭園エリアがあり、さまざまな展覧会が開催されるメインギャラリーや、創作体験できるアトリエがある。	R2.6	(0797) 62-6800
		宝塚市立国際・ 文化センター	芸術に触れ文化活動に親しむと共に、国際化の時代に即応するための情報収集や交流ができる。総面積200㎡のギャラリー、会議室、小ホール、交流スペースがある。	H5.4	(0797) 71-7633
		宝塚市立 小浜宿資料館	江戸時代に大阪・京都・有馬・西宮を結ぶ交通の要衝として栄えた小浜宿を紹介する施設。町並みを再現したジオラマや大工道具、制札などを展示 。	H6.9	(0797) 81-3655
		宝塚市立 歴史民俗資料館 旧和田家住宅	江戸時代中頃に築かれた市内最古の民家。角屋座敷など庄屋の暮らしを見学できる。	H11.7	(0797) 86-2752
		宝塚市立 歴史民俗資料館 旧東家住宅	江戸時代中頃の茅葺屋根の農家で、宝塚市北部地域の特色を残す。民具などを展示。	S51.10	(0797) 77-2029
	川西市	みつなかホール	音楽を主体とした480席のホール、小演奏会やリハーサル、講演会などに使用できる文化サロン、会議などに使用できるセミナー室、音楽の練習などができるスタジオがある。	H8.6	(072) 740-1117
		キセラホール	音楽や演劇、舞踊などに使える1,000席のホールのほか、会議などに使用できる大会議室、多目的スタジオがある。	H30.11	(072) 757-1920

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
阪神北	三田市	有馬富士自然学習センター（キッピー山のラボ）	県立有馬富士公園出会いのゾーン内の学習センター。展示室、学習室、木工室、屋外デッキ、樹冠テラス、展望テラス等がある。	H13.4	(079) 569-7727
		まちづくり協働センター	市民活動推進プラザ、国際交流プラザ、人権・男女共同参画プラザ、多目的ホール、調理実習室、レンタルオフィス、会議室（5室）等。	H17.9	スタッフルーム (079) 559-5155
		三田市総合文化センター（郷の音ホール）	大ホール（1,000席）、小ホール（369席）、展示室、リハーサル室、練習室、録音室、会議室、和室、ワーキングブース等。	H19.7	(079) 559-8100
	猪名川町	多田銀銅山　悠久の館	北摂の山並みに広がる多田銀銅山の中心として栄えた銀山地区（旧銀山町）の歴史を紹介する施設。	H19.4	(072) 766-4800
		文化体育館（イナホール）	イナホール（1,034名収容）、小ホール（200名収容）、会議室（2室）。	H3.9	(072) 766-7400
東播磨	明石市	明石市立天文科学館	東経135度子午線上に建つ、時と宇宙をテーマにした博物館。現役最古のプラネタリウムがあり、「時のまち明石」のシンボルとなっている。	S35.6	(078) 919-5000
		明石市立文化博物館	明石の歴史・文化を8つのテーマで紹介する常設展示のほか、特別展や企画展などの展覧会を開催している。	H3.10	(078) 918-5400
		アワーズホール「明石市立市民会館」	大ホール（1,268名収容）、中ホール（450名収容）、会議室（4室）、和室。	S46.9	(078) 912-1234
		あかし市民図書館	明石駅前パピオスあかし内にあり、約47万冊の蔵書を誇る。ユニバーサル資料や読書バリアフリー機器などが充実しており、児童書エリアには授乳室や子ども用トイレなどが設置されている。	H29.1	(078) 918-5800
	加古川市	加古川総合文化センター	プラネタリウム、博物館、美術展示室、会議室、茶室などを備えた複合文化施設。	S60.11	(079) 425-5300
		たんようウェルネスパーク（加古川ウェルネスパーク）	「加古川市ウェルネス都市宣言」にふさわしい、ウェルネスセンター（プール、スタジオ、マシンジム）、音楽ホール、図書館や広大な公園を備えた複合健康文化施設。	H9.11	(079) 433-1100
		加古川海洋文化センター	遊びや学習を通して海洋文化に関する知識の習得を図るとともに、地域の人々の交流を促進するための文化施設。図書室、研修室（180名収容）、あそびひろば “Muitoの島”、じゃぶじゃぶ池（水深30㎝の人口池）がある。	H12.7	(079) 441-0050
		SHOWAグループ市民会館（加古川市民会館）	文化活動の拠点施設として、大・中ホール（最大1,524席）、小ホール（最大500席）、各種会議室を備えている。	S48.1	(079) 424-5381
	高砂市	高砂市文化会館	謡曲「高砂」に登場する尉と姥にちなんで名づけられたじょうとんばホール（収容人員1,066人）や展示集会室などを備える施設。	S44.5	(079) 442-4831
		申義堂	江戸時代、高砂北本町にあった庶民のための学問所を高砂町横町に復元した施設。	H24.1	(079) 448-8255
		工楽松右衛門旧宅	江戸時代に海運業や港湾改修で活躍した工楽松右衛門の旧宅を公開。	H30.6	(079) 490-4790
	稲美町	いなみ文化の森	質の高い音楽・演劇が楽しめるコスモホール、屋外で本を読むことができる図書園を併設した図書館、サークル活動の拠点となるふれあい交流館からなる文化複合施設。	H4.11	(079) 492-7700 (079) 492-7800（図書館）
		稲美町立郷土資料館 播州葡萄園歴史の館 万葉の森	稲美町地形模型や町内からの出土品、写真パネルなどを展示。播州葡萄園歴史の館を併設し、H18に国指定史跡に指定された国営播州葡萄園跡から出土した遺物や写真パネルを展示。万葉の森は、園内に約120種類の万葉植物や「いなみ野」が詠まれた歌碑があり、庭を一望できる「憩いの館」を備えている。	S58.11	(079) 492-3770
	播磨町	播磨町郷土資料館	弥生語が聞ける、大中遺跡出土品を展示した資料館。「新聞の父　ジョセフ・ヒコ」・「新井開削の父　今里傳兵衛」や、廃線となった別府鉄道なども展示。	S60.11	(079) 435-5000
北播磨	西脇市	西脇市市民交流施設 オリナス	「まんなかから、つながるまち」をテーマに、健康・地域・観光の3つの交流機能を有する施設。観光案内コーナーやカフェ、イベントスペースなどのほか、オリナスホールには約600席の移動式観覧席を備える。	R3.5	(0795) 24-3010
		テラドーム「にしわき経緯度地球科学館」	地球・宇宙をテーマにした科学館。日本のへそから経緯度、地球、宇宙まで楽しみながら学ぶことができる。	H5.6	(0795) 23-2772
		旧来住家住宅	大正7年、銀行家の邸宅として建築された国登録有形文化財。建築当時の最高級の用材と技術が随所に取り入れられている。	H15.5	(0795) 22-5549
	三木市	三木市文化会館	大ホール（1,288席）、小ホール（537席）、楽屋6室、練習室2室、リハーサル室、ふれあいホール、コミュニティホールなどを備える。	S61.4	(0794) 83-3300
	小野市	小野市立好古館	小野藩一柳家の陣屋跡の一角にある、昭和初期の建築物を改築し活用した歴史博物館。小野市の歴史・地理・文化・産業に関する資料等を収蔵、展示。	H2.11	(0794) 63-3390
	加西市	玉丘史跡公園	玉丘古墳群（6基の古墳と復元古墳1基）を中心に、古代体験田、手づくり庵、大型遊具エリアなどを備え、和花・和木に囲まれた公園。	H13.3	(株) 清光社 (079) 431-8182
		加西市立図書館	駅前再開発ビル「アスティアかさい」内の3・4Fに位置する。AVコーナーや新聞コーナー、授乳室を備えており、多様な利用が可能である。	H15.3	(0790) 42-3722
		加西市民会館	文化ホール（798席）及び各種会議室を備えたコミュニティセンターからなる文化活動の拠点施設。	S56.11	(0790) 43-0160

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
北播磨	加西市	加西市地域活性化拠点施設 ｓｏｒａ　か　さ　い	鶉野飛行場の歴史や飛行機模型の展示、物販・飲食、観光案内、交流イベント等の機能を備えた拠点施設。	R 4.4	(0790) 49-8100
	加東市	コスミックホール 「東条文化会館」	日本屈指の音響設備を誇る大ホール（574席）を備え、各種の演奏会や音楽発表会、または講演会など幅広く利用されている。	H2.4	(0795) 47-1500
		やしろ国際学習塾	演奏会や音楽発表会に利用できるL.O.C.ホール（667席）をメインに、多様なタイプの会議室、茶室などを備えている。	H3.6	(0795) 42-7700
		加東市地域交流センター	県立播磨中央公園に隣接し、大ホール(407席)及び研修室と和室を備えている。文化財に関する調査研究、保存、活用を行う拠点施設としての機能も有している。	S59.3	(0795) 48-3007
		加古川流域 滝野歴史民俗資料館	江戸期から大正時代まで、丹波地方と高砂との物流を支えた加古川舟運の歴史を中心に、高瀬舟の模型のほか、貴重な資料を展示。	S55.3	(0795) 48-3046
		明　　治　　館	日本の伝統的な建築様式に西洋の構造技術を取り入れ、和洋折衷の明治時代の特色を備えた貴重な建造物「旧加東郡公会堂」を修復。令和５年３月に県指定文化財に指定された。	H5.4	(0795) 42-8180
		三草藩武家屋敷 （旧尾崎家）	江戸時代の譜代大名 丹羽氏が築いた三草藩の関連施設のうち、保存状態が良く、屋敷門や土塀、納屋、井戸が残る旧尾崎家を公開。	H7.3	(0795)48-3046
	多可町	ベルディーホール 「多可町文化会館」	地域の芸術文化の振興施設として演劇、講演、大会等を行う。	H2.7	(0795) 32-1300
		那珂ふれあい館	県指定文化財東山古墳群や町内文化財の調査・研究・展示や歴史や伝統技術に基づく体験学習のほか、各種会議や憩いのスペースとしても利用できる学習施設。	H16.5	(0795) 32-0685
中播磨	姫路市	姫路市立水族館	「播磨の里地・里海のなかまたち」をテーマに、身近な水の生きものを見て、触れて、遊んで学習することができる生涯学習施設。	S41.6	(079) 297-0321
		姫路科学館	「実験体験」「本物体験」「コミュニケーション」を重視したオリジナル展示と直径27ｍドームの大型プラネタリウムを備えた総合科学館。	H5.4	(079) 267-3001
		姫路市立美術館	世界文化遺産姫路城を仰ぐ素晴らしい景観の中にあり、赤レンガの美術館として親しまれる建物は、国の登録有形文化財に登録されている。郷土ゆかりの作家の優れた作品、日本の近現代美術作品やベルギーなど海外の近現代美術作品などを収集。	S58.4	(079) 222-2288
		姫路市立城内図書館	姫路市立図書館は15館、140万冊の蔵書がある。本館の城内図書館は日本城郭研究センターの中にあり、絵本から郷土資料・参考資料まで幅広く収集している。分館と自動車文庫により身近な市民の本棚を目指している。	H2.4.1	(079)289-4888
		姫路文学館	建築家・安藤忠雄が姫路城の北西に文学と対話する空間として設計。北館には「姫路城歴史ものがたり回廊」、播磨の文学に触れる「ことばの森展示室」、入館無料の南館には司馬遼太郎記念室や親子で楽しめる「よいこのへや」がある。	H3.4	(079) 293-8228
		書写の里・美術工芸館	清水公照の作品やコレクション、姫路の伝統工芸品、昔懐かしい郷土玩具などを展示。伝統工芸品の制作実演、姫路はりこなどの絵つけ体験ほか、さまざまなイベントや教室も開催。	H6.7	(079) 267-0301
		姫路市埋蔵文化財センター	埋蔵文化財に関する調査研究、整理保存、情報収集提供、資料の公開活用及び学習啓発を行う拠点施設。	H17.11	(079) 252-3950
		手柄山温室植物園	大小二つの温室に熱帯・亜熱帯の珍品奇種の観葉植物、果樹類や食虫植物などと、サボテンなどの砂漠植物を中心に120科、1,500種、25,000株を常時展示。	S55.5	(079) 296-4300
		姫路市平和資料館	戦争の惨禍と平和の尊さを後世に伝えるために設置した施設。姫路空襲を映像、音、振動により疑似体験できる常設展示室があり、また、企画展を年４回開催し、貴重な戦争関係資料を展示。	H8.4	(079) 291-2525
		姫路市文化コンベンションセンター （アクリエひめじ）	大ホール（2,010席）、中ホール（693席）、小ホール（164席）、展示場、会議室、スタジオを備える、賑わいと交流の拠点施設。	R3.9	(079) 263-8082
		姫路キャスパホール	コンサート、演劇、舞踊、能楽、邦楽などの他、講演会、式典にも対応できる多目的ホール。さまざまな文芸イベントを随時開催。	H3.9	(079) 284-5806
		姫路市民プラザ	市民の芸術文化活動の拠点である市民ギャラリーと、市民のスポーツ活動や展示・イベント等の多目的な利用ができる市民アリーナを備える。	H13.7	(079) 287-0830
		姫路市市民会館	市民の文化、社会教育、親和連帯の中央拠点施設として、ホール設備・会議室・教室等の機能を備えた多目的使用に供されるコミュニティー施設。	S51.3	(079)284-2800
	神河町	神河町中央公民館 グリンデルホール	地域の芸術文化の振興施設として演劇、講演、大会等を行う。	H17.1	(0790) 34-1450
		神崎公民館	七基の瓦窯跡の発掘と出土品から、奈良時代初めに撰進された播磨国風土記に述べる「はにおかの郷」波自加村の比定地と推定される福本遺跡の出土品の展示を行っている。文書での記載が考古学によって検証された希少的価値の極めて高い遺跡地として、平成21年３月に県指定文化財に指定された。	S53.4	(0790) 32-1681
	市川町	市川町文化センター	大ホール650席・橋本忍記念館・会議室・図書館を備えた複合施設。	H12.4	(0790) 26-0969

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
中播磨	市川町	橋本忍記念館	市川町出身で、黒澤明監督映画の多くの作品を手がけた脚本家、橋本忍の直筆の台本やトロフィーなどが展示されている。	H12.4	(0790) 26-0969
	福崎町	福崎町立図書館	図書約16万冊、雑誌約200誌、新聞15紙、視聴覚教材約4,300点を所蔵する。授乳室、子ども用トイレ、ウッドデッキ等がある滞在型図書館。さるびあドームに隣接。	H17.7	(0790) 22-3790
西播磨	相生市	相生市文化会館 ～扶桑電通なぎさホール～	建物のデッキ部分からは海が見え、最新の音響施設を備えた大ホールほか、ミニライブに使用できる小ホール、スタジオ等を揃えている市の文化芸術の発信拠点。	H28.4	(0791) 23-7118
	たつの市	たつの市総合文化会館 赤とんぼ文化ホール	音響設備の優れた2つのホールを備えるだけではなく、揖保川河川敷の立地を活かし、川の生物に関する図書や展示物コーナーなどを併設している。	H9.4	(0791) 63-1888
		たつの市総合文化会館 アクアホール	ホールは494席を備え、前後間隔にゆとりを持たせた配置で、ゆったりと観賞することができる。	H13.5	(0791) 72-4688
		たつの市立 埋蔵文化財センター	市内で発掘された遺跡の出土品などを保存・調査・研究し、テーマごとに展示している。また、企画展・特別展や体験学習などの催しも随時行っている。	H18.6	(0791) 75-5450
		たつの市立 龍野歴史文化資料館	古代から近世までの龍野の歴史資料を展示。地域の特色を活かした企画展・特別展や講演会、歴史体験などを開催している。	H元.10	(0791) 63-0907
		たつの市立 室津海駅館	「廻船」「参勤交代」「江戸参府」「朝鮮通信使」の4つのテーマで展示。室津の地域性を活かした企画展・特別展なども随時行っている。	H9.4	(079) 324-0595
		たつの市立 室津民俗館	室津の民俗・歴史に関する資料を展示。吊り上げ式二重戸、虫籠窓など室津の他の町屋では見られない仕組みを見ることができる。	S60.4	(079) 324-0650
		新宮宮内遺跡公園	西播磨を代表する弥生時代の集落遺跡。復元住居などを屋外展示するほか、多目的広場なども整備。	H29.4	(0791) 75-5450
		龍野図書館	市内の4図書館（龍野・新宮・揖保川・御津）では、それぞれの地域性を活かした資料の収集を行っており、4館で合計約50万冊を蔵書している。また、各地域を巡回する移動図書館や定住自立圏内（たつの市、宍粟市、上郡町、佐用町）で相互利用可能な電子図書館サービスを実施。	S55.5	(0791) 62-0469
		新宮図書館		H3.6	(0791) 75-3332
		揖保川図書館		H13.5	(0791) 72-7666
		御津図書館		S58.2	(079) 322-1007
	赤穂市	赤穂市文化会館 「赤穂化成ハーモニーホール」	クラシック音楽に重点を置く大ホール、演劇に重点を置く小ホール、展示室、練習室等を備えた市民文化活動の拠点施設。	H4.5	(0791) 43-5111
		赤穂市立図書館 「日本海水赤穂ライブラリー」	収蔵能力は20万冊。建物は赤穂らしさを表現し、隣接した文化会館や広場の木々と一体となった公園のような回遊性を持つ。	H14.3	(0791) 43-0275
	宍粟市	宍粟市立図書館	市内3図書室と一体的に運用。蔵書約18万冊。インターネットによる蔵書検索・予約や読書履歴の確認ができる。	S63.4	(0790) 62-4620
		宍粟市歴史資料館	古代から近代、現代までの歴史資料を模型、パネル、写真などでわかりやすく解説。	H12.4	(0790) 74-8855
		山崎歴史郷土館	山崎町内から出土した考古資料や山崎八幡神社の藩主寄進の楽器や伝来品を展示。	S63.11	(0790) 63-3117
		波賀城史蹟公園	城山の山頂にあり、眼下に波賀の町並みを見渡すことができる。山頂まで遊歩道が整備されており、散策できる。夜はライトアップされる。	H6.5	(0790) 63-3117
		家原遺跡公園	縄文時代から中世にかけての大規模な複合遺跡。4つの時代の住居を復元し、公園内には体験工房や宍粟市歴史資料館もある。	H9.4	(0790) 74-8855
		天児屋鉄山跡 「たたらの里学習館」	古代より鉄を作り、中世以降は特に備前の刀匠達に珍重されて数々の名刀を残し、生産・生活用具の原料鉄を供給し続けた鉄のふる里。12月から3月は閉館。	H9.4	(0790) 76-3833
		山崎文化会館	ホール（666席）、会議室、リハーサル室、研修室、茶室などがありコンサート、講演会、研修会などで使用可能。	S62.10	(0790) 62-5300
	太子町	太子町立文化会館 「丸尾建築あすかホール」	文化・芸術活動の拠点となる施設。大ホール800席、中ホール300席、研修室、ミニシアター、創作室など。※改修工事のため、令和7年4月1日～令和9年3月31日は休館予定。	H5.11	(079) 277-2300
		太子町立図書館	図書17万冊を所蔵。移動図書館による全域サービスあり。毎月図書館報を発行。	S58.5	(079) 277-1580
		太子町立歴史資料館	「太子の四季」、「太子町歴史絵巻」と、現在から過去へのタイムスロープが展示室へと案内する。企画展を実施（有料）。※改修工事のため、令和7年4月1日～令和9年3月31日は休館予定。	H5.11	(079) 277-5100
	上郡町	上郡町郷土資料館	町内の考古・歴史・民俗資料を展示・公開するとともに、これらの資料の整理・調査・研究を行っている。	S50.3	(0791) 52-3737
		上郡町生涯学習 支援センター	生涯学習活動を支援するため、各種学習講座の開設や施設の提供などを行っている。	S57.10	(0791) 52-1125
		上郡町立図書館	図書5万冊を所蔵。県内外の近隣図書館と連携し、相互貸借によって利用者の利便性を高めている。また、読んだ本を記録する読書手帳を配布している。	H27.4	(0791) 52-4611

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
西播磨	佐用町	スターシャワーの森音楽堂「スピカホール」	ロビーには暖炉、窓にはステンドグラスを採り入れたクラシック音楽をメインにした“生の音”を聞くのに適したドーム型木造音楽堂。	H3.11	(0790) 82-0595
		上月歴史資料館	上月城の歴史、明治の中頃から作られていた早瀬土人形、古くから作られていた和紙「皆田紙」の紙漉きの工程写真や、紙漉き道具などの展示。	H17.5	(0790) 86-1616
		さよう文化情報センター	文化・生涯学習の拠点施設。おりひめ文化ホール（固定席458席、車椅子席4席）、佐用町立図書館、ギャラリー、会議室、リハーサル室等。	H13.4	(0790) 82-3336
但馬	豊岡市	豊岡市民会館	複合文化施設。多目的コンサートホールの文化ホールをはじめ、会議室、ギャラリーなどで構成されている。ホール棟の壁面にはコウノトリの彫刻が設置されている。	S46.10	(0796) 23-0255
		豊岡市立図書館	本館（豊岡）、城崎分館、竹野分館、日高分館、出石分館、但東分館がある。資料蔵書点数は397,952点（R6.3.31現在）。	H11.4（本館新築移転開館）	(0796) 23-6151
		豊岡市立豊岡市民プラザ	市民の学習、まちづくり、文化等の活動や地域文化の創造を支援する施設で、多目的ホールやリハーサル室、練習室、市民活動室などを備えている。	H16.4	(0796) 24-3000
		豊岡市立生涯学習サロン	市民の生涯学習の機会及び交流の場を提供する施設で、教室、木彫室、陶芸室、展示ギャラリーなどを備えている。	R3.6	(0796) 23-9770
		コウノトリ文化館	コウノトリをはじめ多くの生きものの命を育んできた豊岡盆地を一つの地域文化圏ととらえ、豊かで特徴のある自然･文化･産業を展示、紹介するエコミュージアム。	H12.6	(0796) 23-7750
		城崎国際アートセンター	日本屈指の温泉街に位置する日本最大級の舞台芸術に特化した滞在型創造活動（アーティスト･イン･レジデンス）の拠点施設。アーティストは3日から最長3カ月滞在制作が可能。滞在時の宿泊料、スタジオ使用料は無料。滞在中のアーティストは、地域住民や観光客、市民との交流活動「地域交流プログラム」を行う。	H26.4	(0796) 32-3888
		豊岡市立竹野川湊館	愛称は「御用地館」。竹野浜地域の町並み形成に影響を与えた川湊に関する資料を展示しており、地域の賑わい創出拠点となっている。また、地元豊岡市竹野町出身の日本のかな書道の重鎮、仲田光成の作品を展示した記念館も併設している。	H14.4	(0796) 47-1555
		豊岡市立植村直己冒険館	国民栄誉賞を受賞した日本を代表する世界の冒険家植村直己を顕彰する施設。子どもたちの挑戦心を育む場として、大型ネット遊具やクライミングウォールを備え、キャンプやツリーイングなどアウトドア体験ができる施設、どんぐりbaseを併設している。	H6.4	(0796) 44-1515
		豊岡市立歴史博物館「但馬国府・国分寺館」	国史跡・但馬国分寺跡、但馬国府跡の近くに建ち、各時代の人々の暮らしぶりを描いた絵とともに木簡や土器など多くの貴重な資料を展示。豊岡の歴史にふれることができ、勾玉や土器作りなども体験できる。	H17.3	(0796) 42-6111
		豊岡市立美術館「伊藤清永記念館」	豊岡市出石町出身の洋画家・伊藤清永（文化勲章受章）の代表作を含む多数の作品や資料を保存。清永をはじめ地元ゆかりの芸術家の作品を展示・紹介するほか、伊藤清永賞子ども絵画展を開催するなど、地域の文化・芸術振興に力を入れている。	H元.11	(0796) 52-5456
		出石永楽館	明治34年開館（昭和39年閉館）。平成20年、大改修を経て復活。近畿地方に現存する最古の芝居小屋。秋には「永楽館歌舞伎」が開催され賑わう。県指定重要有形文化財。	H20.7	(0796) 52-5300
		東井義雄記念館	地元出身の教育者、日本のペスタロッチーと称される東井義雄の生涯をたどる展示室と、著書および共著関係、論文、実践記録等掲載雑誌、関連図書を集めた蔵書室を配し、「いのち」の教育を伝えている。	H6.7	(0796) 54-1000
		豊岡市立日本･モンゴル民族博物館	自然と共に生き、遊牧生活を営むモンゴルの人々の原寸大の暮らしや文化を紹介している。モンゴルで収集された恐竜の化石、装飾品、銀製品、馬頭琴、仏像・仏具など、約5千点に及ぶ貴重な所蔵資料を展示する。常設展・企画展のほか、馬頭琴コンサートなどのイベントも開催。	H8.11	(0796) 56-1000
	養父市	木彫展示館	地域に根づいた芸術文化「木彫フォークアート」。作品展でグランプリに輝いた作品を展示。	H16.4	(079) 663-8070
		山田風太郎記念館	作家・山田風太郎氏の功績を称えて建設。生原稿など氏のゆかりの品を展示。	H15.4	(079) 663-5522
		天文館バルーンようか	天体望遠鏡を通じ、星や宇宙に親しみ、自然及び文化の交流を図る施設。	H4.4	(079) 662-7366
	朝来市	あさご芸術の森美術館「淀井敏夫記念館」	広大な野外彫刻公園と屋内の美術館によって構成される、新しい芸術空間。美術館は、雄大なロックフィルダム（関西電力多々良木ダム）の直下に位置し、展示室とアトリエ室、芸術等の情報を提供する情報コーナーがあり、朝来市出身の文化勲章受章者淀井敏夫氏の生涯作品を屋内外に常設展示している。美術館周辺の「芸術の森」は、様々なアート作品を設置しており、四季ごとに様々な表情を見せる自然と芸術の対話を楽しめる。	H11.6	(079) 670-4111
		和田山ジュピターホール	残響時間約2秒のコンサートホールとして、また、講演会や各種催しの会場として住民の好評を得ている。ゆったりとした客席800の大ホールのほか、リハーサル室、会議室など設備も充実している。	H4.4	(079) 672-1000

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
但　馬	朝来市	生野まちづくり工房「井筒屋」	江戸時代に生野銀山の有力な山師だった吉川家の郷宿を再生した史料館。母屋は天保３年（1832）の建築で、屋敷内には当時の様子を伝える品々が並んでいる。	H15.6	(079)679-4448
		朝来市旧生野鉱山職員宿舎・志村喬記念館	鉱山技師の住宅として明治時代に建てられた４棟を改修した施設で、鉱山が栄えた近代の人たちの生活ぶりを垣間見ることができる。うち１棟は、この地で生まれた世界的俳優・志村喬の記念館として、さまざまな資料が展示されている。また、９号棟･19号棟は「Ikuno Stay」として利用が可能。	H22.9	(079)670-5005
		口銀谷銀山町ミュージアムセンター	生野を代表する２軒の旧家、旧浅田邸と旧吉川邸を、観光施設として整備、公開している。	H22.9	(079)670-5006
		朝来市埋蔵文化財センター「古代あさご館」	道の駅「但馬のまほろば」に隣接し、市内の遺跡から出土した遺物の展示、公開、管理を行っている。勾玉つくりや土器つくりなどの古代体験もできる。	H18.7	(079)670-7330
	香美町	香美町立ジオパークと海の文化館	山陰海岸ジオパークエリアの地形や地質が育んだ風土や暮らし、食などを学ぶことができるほか、漁業のまち「香住」の海の文化や日本海に生息する魚類のはく製などを展示している。	H6.4	(0796)36-4671
	新温泉町	浜坂先人記念館「以命亭」	森屋・七釜屋屋敷を改修したもので、玄関には七釜屋の家紋を染めぬいたのれんがかかり、のれんをくぐるとタイムスリップしたかのような空間が広がっている。吹き抜けの酒蔵を利用した以命亭ホールや、母屋と酒蔵にはコミュニティテラスが併設され、ゆったりとした雰囲気で先人たちの足跡を辿ることができる。	H4.7	(0796)82-4490
		上山高原ふるさと館	国の天然記念物イヌワシ、ブナの原生林等貴重な動植物が生息する上山高原を後世に引き継ぐための上山高原エコミュージアムの活動拠点で、上山高原周辺の地域の自然や文化を紹介している。環境学習、体験プログラム学習の拠点である。	H18.7	(0796)99-4600
		加藤文太郎記念図書館	町内出身の登山家・加藤文太郎を顕彰して建てた図書館で、彼が駆け巡った山々をイメージし、階段の壁、書架のサインなど細部にわたり山のイメージを大切にしている。２階は加藤文太郎の遺品や資料を展示し、山に関する図書を所蔵している。	H6.10	(0796)82-5251
		新温泉町山陰海岸ジオパーク館	山陰海岸の岩石をわかりやすく解説したパネルとエリア内の多種多様な岩石標本を展示している。また、石ころと水の関係を体験するコーナーや川の実験装置など、ジオパークを体験的に学習できる。	H21.9	(0796)82-5222
		夢千代館	ドラマ「夢千代日記」の中で描かれる昭和20～30年代の懐かしい湯村温泉を再現。館内には女優・吉永小百合さんゆかりの品々をはじめ、夢千代日記を通じた広島市との友好関係や、吉永小百合さんが取り組まれている平和維持の活動も紹介している。	H16.11	(0796)99-2300
		おもしろ昆虫化石館	町内で発見された、世界でも珍しい昆虫化石や植物化石を中心に展示。化石クイズ、化石を見つけようコーナーなど、体験型コーナーもあり、館内の別室では一年を通して様々なイベントが催されている。	H8.4	(0796)93-0888
丹　波	丹波篠山市	篠山城跡大書院	1609年に篠山城築城と同時に建てられた大書院であり、障壁画で飾られた上段の間や、史料館には展示室やシアター室も備えている。	H12.4	(079)552-4500
		篠山チルドレンズミュージアム	自然の中にある旧校舎を再活用した体験型ミュージアムであり、特にワークショップや人形劇など多彩なイベントにより、子どもはもちろん、大人も楽しめる施設である。	H13.7	(079)554-6000
		丹波篠山市立中央図書館	煉瓦造りと時計塔が特徴的な建物で、天気の良い日は外で読書が楽しめる読書広場や読み聞かせや紙芝居ができる「おはなしの部屋」を備えており、快適に読書を楽しむことができる施設。	H15.4	(079)590-1301
		丹波篠山市立青山歴史村内丹波篠山デカンショ館	古くから丹波篠山に伝わる民謡、デカンショ節に歌いこまれた人々の生活や町並み、歴史、文化など日本遺産として認定された丹波篠山の魅力をＡＲ（拡張現実）技術により体感できる施設。また、ＶＲ（仮想現実）望遠鏡も設置され、丹波篠山市の文化遺産をＶＲ動画で楽しむことができる。	H28.4	(079)552-0056
		王地山陶器所	王地山焼は、江戸時代末期に当時の篠山藩主青山忠裕（あおやまただすけ）が築いた藩窯。現在の王地山陶器所は廃窯から100年以上経た昭和63年に復興され、独特の緑色の青磁、染付や赤絵等の作品を当時の技法により制作している。	S63.	(079)552-5888
		丹波杜氏酒造記念館	各種酒造用具類や資料をはじめ、酒造りの工程を過程ごとに展示。丹波杜氏の資料もあり、昔ながらの手作りでの酒の酒造過程を見学できる。	S35.	(079)552-0003
		丹波篠山市立田園交響ホール	ホロンピア‘88北摂・丹波の祭典の中核施設として、昭和63年４月に設置され、クラシック公演の機能を最も重視した設計になっているが、あらゆる用途に対応できる多目的ホールである（800人収容）。丹波地域だけでなく、多くの方々に文化振興の殿堂として、新しい田園文化都市づくりの拠点、文化の発信地として活用されている。	S63.4	(079)552-3600
		丹波篠山市立さぎそうホール	今田地区の学校の催しや地域の市民活動に利用されている。現在は利用の多い３月４日～５月３日、10月４日～12月３日に限定して開館している（340人収容）。	H11.9	(079)552-3600
	丹波市	春日文化ホール	丹波市役所春日庁舎と隣接し、市主催の様々な事業も開催している。ライフピアいちじま大ホールとともに地域に密着した文化芸術の拠点施設。	S63.10	(0795)74-1050

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
丹　波	丹波市	植野記念美術館	丹波市出身の故植野藤次郎氏の寄贈による古代ギリシャ神殿のイオニア式をベースにした建物で、パプアニューギニアの民芸品の収蔵については全国的にも珍しく、中国絵画・景徳鎮の陶磁器、地元ゆかり作家の寄贈絵画等を収蔵している。	H6.11	(0795) 82-5945
		青垣いきものふれあいの里	人と自然の共生をめざし、身近な自然の中で野鳥や昆虫などの小動物及び植物の観察を通じて、自然の大切さや自然とのかかわり方を学ぶ施設。	H7.4	(0795) 88-0888
		ライフピアいちじま	市島子育て学習センター、市立市島図書館、大ホール機能を有する。中でも大ホールは様々なアーティストによる芸術性の高い公演や、市民参加型のフェスタを数多く開催し、地域に密着した文化芸術振興の拠点施設である。	H7.11	(0795) 85-3030
		丹波市立中央図書館	中央図書館と５館の分館があり利用者は６館の資料を、どの館でも貸出・返却することができる。	H9.7	(0795) 82-7100
		丹波竜化石工房「ちーたんの館」	兵庫県立人と自然の博物館から技術協力を受けながら、恐竜化石のクリーニング作業を行い発掘作業の推進を図るとともに、丹波竜化石の展示などによる情報発信や体験学習の場とする拠点施設。	H19.12	(0795) 77-1887
		氷上回廊水分れフィールドミュージアム	氷上回廊の自然的価値、歴史文化的価値が分かる展示を行い、氷上回廊が生んだ丹波市の魅力や見所を紹介する。	R3.3	(0795) 82-5912
淡　路	洲本市	洲本市立洲本図書館	約100年前に建築された紡績工場のレンガ建造物を再利用して整備した図書館で、子どもからお年寄りまで快適に読書を楽しむことができる施設。	H10.9	(0799) 22-0712
		洲本市立五色図書館「えるる五色」	五色の瓦をイメージした外観や木のぬくもりを感じられる内装で誰でも気軽に立ち寄れ、借りる図書館から過ごす図書館をめざしている。	H14.7	(0799) 32-1693
		洲本市立淡路文化史料館	洲本城（下の城）跡にある博物館で原始から近代までの歴史資料、珉平焼などの工芸品を展示している。そのほか、ヤマトサウルスなど恐竜やアンモナイトなどの化石も見どころの一つとなっている。	S57.7	(0799) 24-3331
		高田屋顕彰館・歴史文化資料館「菜の花ホール」	「ウェルネスパーク五色」内にある施設で、江戸時代に日露民間外交の先駆者として活躍した海運業者、高田屋嘉兵衛の業績と足跡を後世に語り継ぐ資料館。	H7.4	(0799) 33-1600
		五色文化ホール	講演会、式典、郷土芸能などの発表会等、多目的利用可能な最大296席の文化ホール。市役所五色庁舎の３階にある。	H16.12	(0799) 33-0160
	南あわじ市	玉青館	日本南画界の第一人者、直原玉青（1904年～2005年）の絵画及び秘蔵コレクション等を展示している。	H3.8	(0799) 36-2314
		産業文化センター	淡路瓦の歴史資料等が展示されているほか、粘土体験もできる。	H3.1	(0799) 38-0201
		淡路人形浄瑠璃館「淡路人形座」	重要無形民俗文化財に指定されている淡路人形浄瑠璃を上演する常設館。人間模様を生き生き描く人形、情感あふれる語り、重厚な三味線の響きがあいまって、野趣に富んだ舞台が生まれ、淡路島の伝統芸能を伝える拠点となっている。	H24.8	(0799) 52-0260
	淡路市	しづかホール	島内初の音楽専用ホール。	H6.5	(0799) 62-2001
		フェニックスパーク「北淡震災記念公園」	全長140mの野島断層をありのままで保存・展示している野島断層保存館を中心に、阪神・淡路大震災当時の建物の様子を公開しているメモリアルハウスなどがあり、震災の貴重な記録を多くの人に伝えている。	H10.4	(0799) 82-3020
		中浜稔猫美術館	猫を題材とした作品を展示した美術館。	H12.3	(0799) 75-2011

（特産館・道の駅等）

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
阪神北	宝塚市	長谷牡丹園	例年４月下旬から５月下旬の開園期間中には、全国の牡丹にゆかりある地域から提供されたものを含め、さまざまな品種の牡丹や芍薬などが楽しめる。	H 13.4	(0797) 91-1616 期間中のみ
		西谷夢市場	農産物を通じて都市と農村との交流を図るため設立。地元宝塚で生産された新鮮な農産物や加工品の直売所。	H17.11	(0797) 91-1638
	三田市	農協市場館パスカルさんだ	JA兵庫六甲直営の農産物直売所。希少な三田肉や、その場で精米する三田米、生産者が毎日出荷するピーマン等の新鮮な野菜、黒大豆枝豆、山の芋など、一年を通じて三田の旬の特産品が手に入る。	H11.6	(079) 563-7744
	猪名川町	道の駅いながわ	農産物販売センター、そばの館、地域農業情報センターがあり、特産品と情報発信の交流拠点となっている。	H12.11	(072) 767-8600
東播磨	稲美町	にじいろふぁ～みん	JA兵庫南の農産物直売所。地域の新鮮な農産物、ブランド和牛を扱う精肉コーナーや鮮魚コーナーなどがあり、レストランも併設している。	H27.11	(079) 495-7716
北播磨	西脇市	道の駅　北はりまエコミュージアム	西脇市・多可町からなる北はりまを地域まるごと博物館にみたてた地域づくり活動「北はりま田園空間博物館」の総合案内所で、特産品等の販売、地域の情報発信を行っている。	H14.9	(0795) 25-2370
		北はりま農産物直売所「北はりま旬菜館」	地産地消の推進のため、西脇市産農産物をはじめとした地元特産品等を販売している。	H23.7	(0795) 24-7900

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
北播磨	三木市	山田錦の館	日本屈指の炭酸含有量を誇る吉川温泉よかたんに隣接し、酒米の生産量日本一の山田錦を使用した100種類以上の日本酒をはじめ、特産品や加工品、とれたて野菜などの販売。また、山田錦について学べるミュージアムがある。日本酒の試飲も可能。	H16.4	(0794) 76-2401
		道の駅みき	三木市の特産品が揃い、2万点以上の金物製品が並ぶ金物即売所や三木の郷土料理が味わえるレストランがある。また、6千点以上の金物を使用した「金物鷲」が常設展示されている。	H12.4	(0794) 86-9500
	小野市	小野市伝統産業会館	「播州そろばん」をはじめ、家庭刃物、木工工芸品など、小野市の伝統的工芸品を保存･展示し、販売している。そろばんの玉入れも体験できる。	S58.4	(0794) 62-3121
		サンパティオおの	地元農家の朝採れ野菜や農産物加工品等を販売している。つきたてのお米が購入できる精米販売も評判。	H14.4	(0794) 64-0831
	加西市	かさい愛菜館	地域住民に新鮮で安全・安心で真心のこもった農産物・加工品等を販売し、農を通じて生産者と消費者の交流の場となっている。	H 17.4	(0790) 47-8700
	加東市	道の駅とうじょう	地元特産品を販売する特産館や農産物直売所をはじめ、レストラン、休憩所、情報提供コーナー、コンビニエンスストアなどを備える。	H12.4	(0795) 47-2400
	多可町	道の駅杉原紙の里・多可	特産品販売のほか、レストラン「車留満」では特産品播州百日どりメニューが楽しめる。隣接する「杉原紙研究所」や「寿岳文庫」は、1300年の歴史と伝統を誇る手漉き和紙「杉原紙」を満喫できる。	H8.10	(0795) 36-1919
		道の駅　山田錦発祥のまち・多可	日本一の酒造好適米「山田錦」発祥の地としての情報発信拠点。金沢、富山、秋田など提携蔵元の純米酒はもちろん、地元特産品や観光案内など旬な情報が満載。駅長は多可町ゆるきゃら「たか坊」。	H27.12	(0795) 20-7087
中播磨	神河町	神河町観光交流センター「カーミンの観光案内所」	観光情報の案内・特産品の販売、写真・作品展など。	H22.4	(0790) 34-1001
		道の駅「銀の馬車道・神河」	休憩所、特産品の販売及び観光案内、そして日本遺産「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道」の物語を伝える。	H29.11	(0790) 32-2837
	市川町	市川町観光交流センター	観光情報の案内、特産品の販売、喫茶コーナー。	H25.10	(0790) 26-1040
	福崎町	もちむぎのやかた	特産品もちむぎを使った「もちむぎ麺」の製造工程を見学し、多彩な料理を味わうことができる。展示室・レストラン・売店を備えた「食と遊のふれあい特産館」。	H7.2	(0790) 23-1500
		福崎町駅前観光交流センター「フクちゃんプラザ」	1F：観光情報の案内・喫茶コーナー・物販コーナー。 2F：コワーキングスペース。	R元.10	(0790) 21-9060
		福崎町辻川観光交流センター「サキちゃんプラザ」	センター内に福崎町観光協会の事務所あり。観光情報の案内・グッズ販売・飲食の提供。	R元.10	(0790) 21-9053
西播磨	相生市	水産物市場	地元水産物のPR・地産地消を目指し開設され、相生湾を中心とした鮮魚や焼きあなご・いかなごのくぎ煮などが購入できる。	H19.1	(0791) 23-1501
		道の駅あいおい白龍城	地元海産物や朝採り野菜・果物が購入できる特産品売り場や、レストラン、天然温泉等を備えた海の駅としても登録されている施設。	H14.4	(0791) 23-5995
	たつの市	道の駅しんぐう	レストラン、特産品販売所、観光情報コーナーなどを備えた施設。敷地内には農産物直売所もある。	H8.12	(0791) 75-0548
		道の駅みつ	瀬戸内海を臨む国道250号沿いに位置し、展望レストラン、特産品直売所、体験学習室、観光情報コーナーなどを備えた施設。	H22.2	(079) 322-8500
		醤油の郷　大正ロマン館	醸造関連施設を改修した観光交流拠点施設。観光案内所、特産品販売所、レストランを備える他、作品展も随時開催。	H29.10	(0791) 72-8871
	宍粟市	道の駅ちくさ	宍粟市北西部の観光エリア入口にあり、清流「千種川」のほとりでデイキャンプやBBQが楽しめる。ドッグランやカフェもあるので愛犬家にも人気の駅。各所にツチノコをモチーフにしたデザインがちりばめられている。	H5.4	(0790) 76-3636
		道の駅はが	山陽と山陰を結ぶ「因幡街道」のほぼ中間点に位置し、近畿第1号に登録された道の駅。ログハウス風の建物で、大きな「りんご」が目印。りんごソフトや自然薯など地元食材が楽しめる。	H5.4	(0790) 75-3711
		道の駅みなみ波賀	宍粟市のほぼ中心に位置し、東西南北ルートの要所であり、農産物加工施設などの多彩な施設を有する駅。揚げかき餅や味噌、こんにゃくなどの加工品と、地元の食材を使用したレストランメニューが人気。	H8.4	(0790) 75-3999
		道の駅播磨いちのみや	瓦ぶき白壁造りの和風建築で歴史とロマンを感じさせてくれる道の駅。播磨国一の宮「伊和神社」の道向かいにあり、野菜や花の直売所とレストランが人気で、週末は多くの人で賑わう。	H11.8	(0790) 72-8666
	上郡町	上郡町観光案内所	観光案内、モロヘイヤを使ったうどん「円心モロどん」など町の特産品を販売。	H8.5	(0791) 52-6959
	佐用町	道の駅宿場町ひらふく	道路情報サービスや休憩施設、レストラン・売店を備えた道の駅。さらに、ロッカーや更衣室を備えたサイクルステーションが併設されている。	H11.9	(0790) 83-2373
		味わいの里三日月	お食事処「味わいの里」では、地元でとれた蕎麦を使った手打ちそばが人気。直売所では、地元農家の新鮮野菜や味噌などの加工品が並ぶ。	S63.4	(0790) 79-2521

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
西播磨	佐用町	南光ひまわり館	特産品である「ひまわり油」や「もち」の製造・加工を行っており、製造工程の見学の他、喫茶・軽食室では、コーヒー、軽食などが味わえる。	H7.5	(0790)77-0766
		ふれあいの里上月	「佐用もち大豆のふるさと」をテーマに、佐用の特産品を代表する「もち大豆みそ」や豆腐、醤油などもち大豆関連商品をはじめ、手づくりにこだわった商品を取り揃えている。	H9.8	(0790)86-8005
但馬	豊岡市	まちなかステーション	国道312号線に隣接したまちなか回遊の拠点施設。大型バスの乗り入れも可能。じばさんショップ「Toyobra（とよぶら）」では、お土産物の販売のほか、市内の観光情報を提供している。	H26.3	(0796)22-2002
	養父市	ベジフルやぶ	地元で栽培された農作物を直売する施設。	H7.7	(079)664-2241
		道の駅ようか但馬蔵	市内で栽培された新鮮な野菜のみを取り扱う「野菜蔵」、但馬一円の特産物を取り扱う「お土産処」、但馬の旬を味わうことが出来る「お食事処」を有している。また、観光案内所も併設しており、但馬の観光拠点としても活用されている。[平成30年度選定重点「道の駅」]	H18.11	(079)663-3200
	朝来市	道の駅但馬のまほろば	但馬の玄関口に位置し、各地の特産品を販売するほか、情報発信にも積極的に取り組むなど、地域の観光拠点として注目を集めている。	H18.7	(079)676-5121
		道の駅フレッシュあさご	兵庫県のほぼ中央に位置し、阪神地方と山陰を結ぶ交通の拠点にもなっている。地元の農産品、名産品を販売し、人々に親しまれる道の駅を目指している。	H12.5	(079)670-4120
		道の駅あさご村おこしセンター	但馬の南玄関口に位置する、ドライバーの気軽な休憩所、またアイストップ、ポケットパークとしても利用されている。	H5.4	(079)678-0808
	香美町	小代物産館	館内1階に小代観光協会、2階に但馬牛ミニ博物館があり、和牛のふるさと「小代」を巡る旅の出発地点となっている。	H2.4	(0796)97-2687
		道の駅村岡ファームガーデン	地元農産物などの特産センターで、レストランも運営し地域交流の拠点施設となっている。	H4.4	(0796)98-1129
		道の駅ハチ北	地熱を利用した日本で初めての無散水融雪設備と、チェーン着脱スペースの確保により、冬期でも利便性と快適性が図られている。	H10.4	(0796)96-1600
		道の駅あゆの里矢田川	昔懐かしい田舎風の建物。日本海に注ぐ清流、矢田川を眺めながら、地元でとれた新鮮な鮎を炭火焼きで、また特製の川がに釜めしの味を楽しめる。	H11.10	(0796)95-1369
		道の駅あまるべ	高さ約40ｍの余部橋梁を眺めることができ、近くには光源の高さ日本一の余部埼灯台や、平家落人の里など、観光資源の中心に位置している。また、日本海でとれた新鮮な魚介類や地元農産物、余部鉄橋グッズなどの販売や、海の幸を生かした食事を提供している。	H24.7	(0796)20-3617
	新温泉町	道の駅山陰海岸ジオパーク浜坂の郷	山陰海岸ジオパークのジオサイトや、隣接する田君川のバイカモ群生地などの観光スポットへのアクセス拠点となる。町内の海産物や農畜産物、地元の加工グループ等が生産・加工する旬の食材を来館者に提供している。レストランでは、十割そばや但馬牛を使用したメニューを提供している。	H29.9	(0796)80-9010
		杜氏館	杜氏の伝統ある酒造りの技術、酒造りの工程、また古くから使われていた酒造りの道具、資料等を展示している。館内は酒造りに携わっていた元杜氏など経験者がわかりやすくご案内。（杜氏とは、日本酒を造る職人の長）	H14.10	(0796)92-2000
丹波	丹波篠山市	地域活性化センター「黒豆の館」	地域の食材を使った料理を提供するレストランや、特産物やその加工品が並ぶお土産コーナー、交流研修ホールを完備している。	H10.4	(079)590-8077
	丹波市	丹波布伝承館	丹波布の伝統技術の伝承のため技術者を養成しているほか、丹波布に関する資料の展示や各種体験教室を行っている。	H10.7	(0795)80-5100
		道の駅丹波おばあちゃんの里	農畜産物処理加工施設、物産館での特産品や生鮮野菜、農畜産加工物の販売、地域の観光情報・道路情報案内施設、遺跡公園など、レストランも併設した交流・活性化の拠点施設。	H18.4	(0795)70-3001
		道の駅あおがき	丹波の土産物が購入できる物産館やとれたて野菜の販売所、丹波の食材を使ったこだわり定食が楽しめる食堂を有する道の駅。	H9.7	(0795)87-2300
淡路	南あわじ市	うずの丘大鳴門橋記念館	鳴門海峡のうずしおの神秘と感動に出会える「うずしお科学館」があり、絶景レストランうずの丘では地元の新鮮な魚介類を使用した海鮮うにしゃぶなどが楽しめる。	S60.4	(0799)52-2888
		道の駅うずしお	展望レストランから臨める鳴門のうず潮や大鳴門橋はまさに圧巻のロケーション。さらに、淡路島ならではの新鮮な素材の旨味を生かしたランチも充実。ショップでは、ここにしかないオリジナル商品をはじめ、契約農家直送の玉ねぎ、海産物などのお土産が勢揃いし、ご当地バーガーグランプリで全国に名を馳せたあわじ島バーガー淡路島オニオンキッチンも併設。 ※リニューアル工事のため休館。令和7年度完成予定。	H10.4	(0799)52-1157
		道の駅福良	国指定の重要無形民俗文化財である淡路人形浄瑠璃の劇場や、鳴門のうずしおを間近で見ることができるうずしおクルーズ乗り場を有しているほか、農水産物及び加工品の販売所やレストラン、観光案内所、足湯施設を完備。	H25.3	(0799)52-0388

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
淡　路	南あわじ市	あわじ島まるごと食の拠点施設直売所「美菜恋来屋」	淡路島内の採れたて新鮮野菜や淡路ビーフ、市内の漁港で水揚げされた魚介類など、淡路島の旬の食材がまるごと集まる県内最大級の直売所。施設には、直売所のほか、淡路島の旬の食材を満喫できるフードコートやレストランもある。	H27.3	(0799) 43-3751
	淡路市	赤い屋根	新鮮な魚、温暖な気候が育てた果物、野菜、花卉、生産量日本一の線香など、島の豊富な農畜海産物や加工品を一堂に集めて販売する施設。	H10.10	(0799) 62-7245
		道の駅あわじ松帆アンカレイジパーク	明石海峡大橋の橋脚直下に位置し、レストラン・産地直売・バーベキュー等が楽しめる施設。	H10.3	(0799) 72-0001
		道の駅東浦ターミナルパーク	物産館、農産物直売所、陶芸体験館、美術館、バスターミナルなどがある交流の拠点施設。近くに「日本の海水浴場88選」に選ばれた「浦県民ビーチ」がある。	H13.8	(0799) 64-2542

（温泉利用施設）

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
神　戸	神戸市	有馬温泉金の湯・銀の湯	有馬温泉独特の金泉を使った外湯。ラジウム泉と炭酸泉の混合泉である銀泉の外湯。	H14.12	(078) 904-0680 (078) 904-0256
阪神南	芦屋市	あしや温泉	ナトリウム・塩化物・炭酸水素塩泉の源泉かけ流し方式の温泉。無料の足湯や持ち帰り給湯スタンドがある。	H7.12	(0797) 32-0204
阪神北	宝塚市	ナチュールスパ宝塚「宝塚市立温泉利用施設」	温泉、エステ、フィットネスクラブがひとつになったリゾート施設。金宝泉、銀宝泉の２種類の温泉と岩盤浴、屋外ジャグジーバスのほか、エステやフィットネスなどが楽しめる新しいタイプの温浴施設。	H16.9	(0797) 84-7993
東播磨	明石市	龍の湯	明石海峡大橋を望むロケーションと潮風を感じる露天風呂があり、源泉「龍の湯」は敷地内の地下深くから湧出する天然温泉。	H15.3	(078) 912-1268
北播磨	三木市	吉川温泉よかたん	日本屈指の炭酸含有量を誇る炭酸水素塩泉で、肌がなめらかになる美人の湯とされ、露天源泉風呂から家族風呂、足湯まで多様な温泉を楽しめる。	H14.3	(0794) 72-2601
	小野市	白雲谷温泉ゆぴか	地下1,300ｍから湧き出る泉質は、ナトリウム、カルシウムを含んだ塩化物低温泉で、保湿効果に優れた「温まる温泉」。大自然を感じる展望サウナやインフィニティ風呂、天然鉱石の単独ベッド式岩盤浴が好評。市内外から年間35万人が利用。	H16.3	(0794) 70-0261
		鍬溪温泉きすみのの郷	400年以上の歴史を持ち、薬効のある冷泉（療養温泉）として、地元の人々に守られてきた温泉。手打ちそばが自慢の食事処を併設し、隠れ家的なくつろぎの空間で利用者をもてなす。	H30.5	(0794) 88-8426
	加東市	滝野温泉ぽかぽ	五峰山をイメージした「山の湯」と加東の名勝『闘竜灘』をイメージした『川の湯』があり、露天風呂からの景色も絶景。	H12.10	(0795) 48-1126
		東条温泉とどろき荘	数百年前から東条川岸で湧出している温泉。古来足利氏が戦の傷や病を癒したとも伝えられている。温泉の泉質は塩分を多く含み温度の違う温泉浴槽とサウナが楽しめる。神経痛やアトピーなどに効能がある。	S47.5	(0795) 46-0912
中播磨	姫路市	姫路市はやしだ交流センター・ゆたりん	温泉の泉質は、ナトリウム・カルシウム一塩化物泉（低張性弱アルカリ低温泉）。館内にはレストランや売店も備え、併設の農産物直売所では、とれたて新鮮野菜、花を販売している。	H19.4	(079) 261-3770
西播磨	宍粟市	フォレストステーション波賀（東山温泉「ラドンの湯」）	東山メイプルプラザ内にあり、高濃度で極めて良質の天然ラドン温泉で、露天風呂や打たせ湯、ジェット風呂、泡風呂とミニサウナを備える。	H11.7	(0790) 75-2717
		一宮温泉まほろばの湯	２億年以上の昔に海だったころの海水が閉じ込められてできた山間の食塩泉。保温効果抜群で、ツルツルお肌になると評判の美人湯。	H14.4	(0790) 74-1000
		エーガイヤちくさふれあいサロン	開放感のある内風呂と打たせ湯、サウナが楽しめる。健康をテーマに温泉とレストラン、フィットネスを備えており、筋トレやダイエットにも最適。	H15.4	(0790) 76-8200
		しそうよい温泉	ラドン源泉100%掛け流しの贅沢な温泉。山崎ＩＣから約15分とアクセスもよく、京阪神から日帰り温泉としても利用できる。	H11.12	(0790) 63-2615
但　馬	豊岡市	一の湯	江戸時代の温泉医学の祖といわれる香川修得が著した「一本堂薬選」において、城崎の湯を天下第一と称賛したことに由来して名がつけられた。桃山様式の歌舞伎座をモデルにした建物で、半露天の洞窟風呂がある外湯。	H11.11	(0796) 32-2229
		地蔵湯	ＪＲ城崎温泉駅から駅通りを歩いて大谿川を渡った場所にある外湯。灯ろうと玄武岩をイメージした建物で、泉源から地蔵尊が出たと伝わる。	H4.9	(0796) 32-2228
		御所の湯	南北朝時代の歴史物語「増鏡」に、安嘉門院（後堀川天皇の姉）が入湯された由来により名付けられた外湯。城崎温泉の外湯で唯一の完全露天の庭園風呂。京都御所の左近桜・右近橘に因み、桜は自生種であるキンキマメザクラ、豊岡市に縁があるタチバナを新たに植栽した庭園を配置。	H17.7	(0796) 32-2230

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
但馬	豊岡市	柳湯	中国の名勝・西湖から移植した柳の下から湧き出たといわれる。柳湯の浴槽は深く、湯温が高いのが特徴。	H16.2	(0796)32-2097
		まんだら湯	温泉街から少し奥まった山裾にある外湯。約1300年前に温泉寺の開祖、道智上人の八曼荼羅一千日祈願によって湧出したといわれる。陶器製の桶風呂あり。	H13.3	(0796)32-2194
		鴻の湯	温泉街の最奥に位置する外湯。約1400年前にコウノトリが足の傷を癒していたことから発見されたと伝わる。庭園露天風呂あり。	H3.3	(0796)32-2195
		竹野温泉「誕生の湯」	竹野浜のビーチのすぐそば。北前館の２階にあり、窓越しに竹野浜や日本海が見渡せる眺望が魅力的。大浴場のほか、露天風呂、サウナも人気。	H2.4	(0796)47-2020
		神鍋温泉ゆとろぎ	道の駅「神鍋高原」とドッキングした“癒し”の温泉。露天風呂、ドライサウナ、ジェット風呂のほか、女性用脱衣室には美顔スチーマー付きパウダールームを完備。	H26.4	(0796)45-1515
		湯の原温泉オートキャンプ場「湯の原館」	オートキャンプ場に併設された温泉施設。緑の中で露天風呂と内風呂が楽しめる。コテージや体験農園、食堂などもある。	H10.7	(0796)44-0001
		シルク温泉	評判の“美人湯”は、地下1100メートルから汲み上げた温泉。水車のある露天風呂や山並みを眺められるサウナなどが揃っている。館内にはエステサロン、食事処、土産処、宿泊施設をととのえている。	H6.7	(0796)54-0141
		たんたん温泉「福寿の湯」	開放感があり、季節を感じられる野天風呂が自慢。青空の下、星空の下、雪の舞う中で、山の景色を感じられる温泉。サウナ、水風呂あり。	H20.7	(0796)56-1511
	養父市	とがやま温泉天女の湯	お肌に潤いをもたせる成分である多量の炭酸水素イオン（重曹）を含み、さらに食塩やマグネシウムなども多く含んでいるのが特徴。車いす使用の人でも利用できる「ケア浴場」も完備している。	H14.12	(079)665-6677
	朝来市	よふど温泉	ゆったりとした主浴槽・ジェットバス・サウナ、野外には里山と渓流に囲まれた露天風呂を備え、窓越しに四季折々の風景が楽しめ、休憩室では食事もできる。	H12.12	(079)670-7070
		黒川温泉美人の湯	大自然に囲まれた環境と、肌がすべすべになる泉質で人気の温泉。	H4.4	(079)679-2067
	香美町	ふれあい温泉「おじろん」	寝転び湯、露天風呂などが楽しめる。	H4.11	(0796)97-3232
		かすみ・矢田川温泉	清流矢田川と緑豊かな山々に囲まれた心やすらぐ温泉。田園を背景にした露天風呂も楽しめる。	H18.7	(0796)37-1126
		ハチ北温泉湯治の郷	ラドン（ラジウム）が特徴。ラドンには活性酸素（病気、老化の原因）を取り除く作用がある。	H14.12	(0796)96-1666
	新温泉町	リフレッシュパークゆむら	湯村温泉の源泉を利用した自然の中の温泉公園。趣向に富んだ８種のお風呂や、太陽を浴びながらの露天風呂があり、スポーツ派の人なら年中泳げる温水プールもある。	S62.9	(0796)92-2002
		浜坂海岸レクリエーションセンター「松の湯」	温泉浴室付休憩・簡易宿所の当施設は、日本の白砂青松100選、松の庭の景勝地に位置し、海水浴、キャンプの休息に最適。会社、グループ、学校の合宿、研修会にも利用できる。	S58.7	(0796)82-0932
		ユートピア浜坂	ゆったりとしたスペースの大浴場、健康と美容に抜群のバイブラー風呂・ジェット風呂などがあり、体の芯から疲れを癒してくれる。大広間でのカラオケ、トレーニング室や研修室も備え、屋外では、おいしい温泉たまごを茹でることができる。	H元.7	(0796)82-5080
		七釜温泉ゆーらく館	七釜温泉は、浜坂で最初に発見された温泉。源泉100%のお湯をかけ流しで楽しめる。石風呂やヒノキ風呂、釜温泉、多目的風呂など10の浴槽と32畳の和室休憩室を備えた温泉施設。	H17.7	(0796)83-1526
		観光交流センター「薬師湯」	無色透明の源泉「荒湯」の近くにある薬師湯は、石鹸の泡立ちもよく、刺激も少ないのが特徴。１階には男女主浴室のほか、露天風呂やサウナ、介助風呂、２階には休憩室があり、源泉かけ流しの天然温泉の温もりを十分に味わうことが出来る。	H20.3	(0796)92-1081
		ワンニャン夢ハウス（ペット温泉）	温泉を利用したペット休憩施設「ワンニャン夢ハウス」。かわいいペット（犬、猫）の温泉入浴、一時預け及び宿泊ができる。	H19.4	(0796)92-3010
丹波	丹波篠山市	こんだ薬師温泉・ぬくもりの郷	農業公園・農林水産加工販売所やレストラン等を併設しており、温泉は地下から湧き出るお湯が効能豊かで、掛け流しのため人気がある。	H16.10	(079)590-3377
	丹波市	薬草薬樹公園（リフレッシュ館）	薬草薬樹公園内には薬樹草が約300種類植栽され、四季の景観の中で漢方・薬草に触れることのできる公園。リフレッシュ館では薬草風呂と薬膳料理が楽しめる。	S63.3	(0795)76-2121
淡路	洲本市	ゆ～ゆ～ファイブ	「ウェルネスパーク五色」内の施設で、和風・洋風の趣きが違う２つの浴室に露天風呂、高温風呂、ジェットバス、週替わりの香料湯・薬湯などの浴槽があり、男女日替わりで浴室が替わる。	H8.12	(0799)33-1601
	南あわじ市	南あわじクア施設「さんゆ～館」	三原温泉を利用した温浴施設で、洋風、和風、趣きの異なった露天風呂やバーデゾーン（水着浴）があり、家族で楽しく健康づくりができる。	H14.4	(0799)43-3939

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
淡　路	南あわじ市	クラブハウス&クアハウス ゆ と り っ く	クラブハウスには温水プールとフィットネスジムを完備。クアハウスには美人の湯として知られるうずしお温泉があり、サウナやジャグジー、打たせ湯などがズラリ。スポーツ後の心と体のリフレッシュに最適の施設。	H7.9	(0799) 36-5789
		南あわじリフレッシュ交流ハウス「ゆーぷる」	美容、健康の機能をもった潮崎温泉を利用した温浴施設で、飲食コーナーもあり、憩いの場、健康、交流の場としても最適。	H14.4	(0799) 50-5126
	淡路市	パ ル シ ェ 香 り の 湯	香りのテーマパークで、香水づくりが体験できる温泉宿泊施設。	H6.8	(0799) 85-1126
		美 湯 松 帆 の 郷	明石海峡大橋が見える温泉施設（リフレッシュ施設）。	H11.11	(0799) 73-2333
		東　浦　花　の　湯	温泉施設（リフレッシュ施設）。	H15.5	(0799) 74-0101

（その他の施設）

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
神　戸	神戸市	デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）	「デザイン都市・神戸」のシンボルとなる創造と交流の拠点施設。貸ホール、貸ギャラリー、貸会議室、クリエイティブラボ（オフィス入居）スペース、カフェなどがあり、デザインやアートにまつわるゼミ、レクチャー、展示、イベントを開催している。	H24.8	(078) 325-2201
阪神南	尼崎市	女性センター・トレピエ 「尼崎市立女性・勤労婦人センター」	女性の自立と社会参加を支援し、男女共同参画社会をめざした事業を行う施設。貸ホール、貸会議室などがある。	H5.11	(06) 6436-6331
	西宮市	甲 子 園 浜 自 然 環 境 セ ン タ ー	自然観察・環境学習活動の支援を目的とした施設で、研修室や野鳥を観察できる学習交流室などがある。	H14.11	(0798)49-6401
		西 宮 市 環 境 学 習 サ ポ ー ト セ ン タ ー	地域・学校・事業者等の環境学習活動をサポートすることを目的とした施設で、環境に関する図書コーナーや環境学習相談窓口を設置しているほか、市内に生息する水生生物の展示等を行う「ミニミニ水族館」を併設している。	H17.7	(0798) 67-4520
		男女共同参画センター ウ　ェ　ー　ブ	男女共同参画社会の実現をめざして設置された施設。主催事業の実施、相談業務等を行っており、交流コーナー、図書・資料コーナー、子ども室、学習室などがある。	H12.10	(0798) 64-9495
		平　和　資　料　館	市民から寄贈のあった戦争関連の資料を中心に展示。	H14.12	(0798) 33-2086
阪神北	伊丹市	こ　ら　く　る [児　童　会　館]	プレイルームや図書室、グラウンドなどの子どもの遊び場としての機能に加え、市民等も利用可能な講習室や集会室などを備えた児童館。	R2.12	(072) 767-7676
		ア イ 愛 セ ン タ ー [障害者福祉センター]	障がいのある市民の福祉拠点施設。障害者福祉センターと障害者デイサービスセンターからなる複合施設。	H3.4	(072) 772-0221
		ラ ス タ ホ ー ル [生涯学習センター]	生涯学習施設のほか、図書館南分館、フィットネスラスタ、デイサービスセンター、居宅介護支援事業所、地域包括支援センターからなる複合施設。	H4.4	(072) 781-8877
		伊 丹 商 工 プ ラ ザ	産業振興の拠点「産業振興センター」と生活の窓口「くらしのプラザ」「男女共同参画センター」を併せ持った複合施設。	H13.4	・産業振興センター (072) 773-5007 ・くらしのプラザ (072) 782-8261
		ス ワ ン ホ ー ル [労働福祉会館・中央公民館・青少年センター・市民まちづくりプラザ]	勤労者福祉や生涯学習、青少年活動、まちづくり活動支援の拠点としての機能を備えた複合施設。	H13.4	・労働福祉会館・青少年センター (072) 779-5661 ・中央公民館 (072) 784-8000 ・市民まちづくりプラザ (072) 780-1234
		いたみいきいきプラザ [地域福祉総合センター]	地域団体や住民が他の団体や行政と連携し、安心して暮らせる地域社会づくりを目指す地域福祉の拠点施設。	H14.4	(072) 787-6670
		き ら ら ホ ー ル [北部学習センター]	図書館北分館のほか、公民館・児童館機能といった生涯学習機能と市役所北支所の窓口機能を併せ持った複合施設。	H16.4	(072) 770-9500
		こ と ば 蔵 「 図 書 館 」	「公園のような図書館」を基本コンセプトに、図書館としての機能に加え、人と人がふれあい・語りあい・学びあう交流機能や伊丹の歴史・文化を発信する情報発信機能を備えた施設。	H24.7	(072) 783-2775
		こ こ い ろ [男女共同参画センター]	性別に関わりなく、自分らしく生きられる男女共同参画社会づくりの拠点施設として、講座、相談、情報提供、交流支援等の事業を行う。フリースペース、図書・情報スペース、学習室、相談室、プレイルームがある。	R2.4	(072) 781-5516
	宝塚市	あ い あ い パ ー ク	日本三大植木産地の伝統と技術を受け継ぐ長尾地域の産業振興を図るため、植木や花きの即売、伝統技術の継承・普及等を一貫して行っている。英国風の建物と、イングリッシュガーデン・日本風庭園を配した園内は市民の憩いの場となっている。	H12.4	(0797) 82-3570
		男女共同参画センター	「男女共同参画社会」の実現を目指すための拠点施設。	H元.10	(0797) 86-4006

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
阪神北	川西市	パレットかわにし	男女共同参画センター、市民活動センター、川西しごと・サポートセンターが入った複合施設。	H14.6	・男女共同参画センター (072) 759-1856 ・市民活動センター (072) 759-1826 ・川西しごと・サポートセンター (072) 757-6380
		国崎クリーンセンター啓発施設「ゆめほたる」	ごみ処理施設を見学できる他、展示室、環境情報センター、各種工房、研修室等を備えた啓発施設。	H21.4	(072) 735-7282
		黒川里山センター	地域の交流拠点として里山の保全や子どもたちの里山体験プログラムなどを行う施設。多目的室、講座室、調理室がある。	R5.4	(072)738-0107
	猪名川町	猪名川天文台（アストロピア）	口径50cm 反射望遠鏡は、肉眼の約5,000倍もの集光力を持ち、コンピュータ制御により、見たい星を自動追尾。プラネタリウムでは、光学式とデジタル式の融合でよりリアルな星空体験を楽しめる。	H14.4	(072)769-0770
東播磨	播磨町	健康いきいきセンター	各種マシンを揃えたトレーニング室やスタジオ施設、温水プール、大浴場などがあり、さまざまな健康づくりができる。ほかに大中小会議室がある。	H12.3	(079) 435-5578
北播磨	西脇市	ゆめあぐり西脇（土づくりセンター）	西脇市有機の里づくりを推進するため、特産品である黒田庄和牛の堆肥生産を行い、地域内の耕畜連携を進めている。	H21.6	(0795) 22-3111
		Miraie（みらいえ）西脇市茜が丘複合施設	こどもプラザ、男女共同参画センター、図書館、コミュニティセンター重春・野村地区会館の４つの機能を併せ持ち、屋外の芝生広場にはさまざまな遊具や防災設備などを備える複合施設。	H27.10	(0795) 25-2800
	三木市	かじやの里メッセみき	面積1,053㎡、無柱の多目的展示場。大小さまざまな展示会・見本市・イベントが開催できる。	H22.5	(0794) 86-9500
		あじさいフローラみき	毎年梅雨の時期に色鮮やかな約１万5000株のアジサイが園内を彩る。また、定期的に寄せ植え教室や苔テラリウム教室が開催されている。	R2.6	(0794) 86-1250
	小野市	小野市うるおい交流館エクラ	年間約28万人が訪れる北播磨最大の市民活動活性化拠点施設。全502席で音響効果の優れた「エクラホール」、各種パーティ・披露宴など多種多様な用途に利用できる「市民交流ホール」、市民の交流スペース「ハートフルサロン」、会議室、スタジオ、サークル室、託児室等が配備され、多目的に利用可能。	H17.3	(0794) 62-5080
	加西市	加西市地域交流センター（ねひめホール）	住民交流やまちづくり活動の推進、男女共同参画の推進を目指して設置された施設。会議室、キッチンルーム、スポーツスタジオ、多目的ホール等が完備されている。ふるさとハローワークが設置され、就労支援も実施。	H15.3	(0790) 42-0106
		かさいこども広場&パパママオフィス「アスも」	アフターコロナ時代の新しい働き方の提案と子育て支援を行う屋内型遊戯施設とテレワークセンターが融合した施設。	R4.4	(0790) 42-3939
	加東市	アクア東条	東条湖畔にあり、東条川のメダカやタナゴなど地域に生息する淡水魚類を飼育・展示している。	H元.4	(0795) 47-0505
		加東アート館	目の錯覚を利用しただまし絵や日本最大級の最新AR（拡張現実）技術を使ったトリックARアートの作品などが並ぶ館内は、摩訶不思議な空間が広がる。	R3.3	(0795) 48-4915
		にぎわい交流施設「halK（ハルク）」	姫路・明石・三宮からの直通の路線バスなどが乗り入れる加東市バスターミナルや商業施設に隣接する交流施設。来訪者が気軽に交流し、くつろげる待合交流ラウンジやイベントスペースがあるほか、飲食テナントでは本格的な讃岐うどんや自家焙煎コーヒーを楽しめる。	R4.10	(078) 332-2570
	多可町	ラベンダーパーク多可	さわやかな風がふきわたる見晴らしの良いなだらかな丘陵地に、地元産ラベンダーを２万株植栽した西日本最大級のラベンダー園。	H20.6	(0795) 36-1616
		多可町余暇村公園	日本庭園を始めバラ園などシーズンには色とりどりの花が咲き乱れる鑑賞ゾーン、スカイローラーなど各種の遊具施設が揃った冒険広場を備えたレクリエーションエリア。隣接のココロン那珂のカフェやコテージで自然の中で穏やかな時間を過ごすことが出来る。	S62.6	(0795) 32-1543
		なごみの里　山都	豊かな自然の景観を大切にしながら、環境と共生する癒しの施設。地域住民により組織される大和体験交流協会により運営。	H15.5	(0795) 38-0753
中播磨	姫路市	網干環境楽習センター	身近なリサイクル活動の見学や体験を通して、楽しみながら環境問題について学べる施設。	H22.4	(079) 272-9166
		すこやかセンター	温水プールなどを備えた健康づくり施設、老人福祉センター、子育て支援施設からなる健康づくりと福祉の拠点施設。	H14.4	(079) 223-5630
		あいめっせ「男女共同参画推進センター」	男女共同参画社会の実現に向けて、各種講座・講演会の開催や情報の収集・提供、相談業務などを行っている拠点施設。	H13.9	(079) 287-0803
		国際交流センター	地域の国際化の拠点施設として、情報の収集と発信、NGO・ボランティアの支援、在住外国人の生活相談、行政・NGO・学校・企業等の連携に取り組む。	H13.9	(079) 287-0820
		アティーズ「姫路市青少年センター」	音楽創作ルーム（大・小）、創作活動ルーム、多目的ルーム（大・小）、情報ルーム、コミュニケーションルーム。	H15.12	(079) 224-3303

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
中播磨	姫路市	ひめじおん「市民活動･ボランティアサポートセンター」	市民活動の普及と参加促進、情報の共有化、人材の育成などの拠点として開設。事務・交流スペース、印刷室、活動室２室。	H21.5	(079) 281-2660
		総合福祉通園センター・ルネス花北	障害児・者を対象に、ライフステージに応じた診療、相談、訓練、療育並びに生活介護などの障害福祉サービスを提供する総合福祉施設。発達障害の専門医療機関である発達医療センター花北診療所を併設し、地域の療育拠点としての役割を担っている。	H2.4	(079)288-7122
		ゆいぱる「人権啓発センター」	人権についての学習・研究の場の提供や活動の支援、人権情報の提供などの事業を通じて、人権の意識やその重要性、日常生活の中での人権感覚や人権意識の大切さを発信する。	H22.12	(079) 282-9801
		姫路市総合福祉会館	地域福祉の中核的拠点として、福祉に関する相談支援のほか福祉情報の収集･提供や、地域福祉を支える担い手の交流･連携を促進する施設。	H31.4	(079) 221-2303
	神河町	かんざきピノキオ館	木の香りにつつまれて、木工作やDIYが楽しめ、ベンチ、テーブル、カントリー小物など、木工品の展示・販売も行っている。		
		神河町ケーブルテレビネットワーク局舎	町の情報発信基地（少子高齢化への対応、行政情報の公開、防災情報伝達手段、地域コミュニケーションの活性化を図る）。	H14.4	(0790) 32-2752
		水車公園こっとん亭	水車小屋、加工実習室、レストラン。	H8.4	(0790) 34-1666
		かんざき桜の山桜華園	15haに240種3,000本の桜を植栽、３月中旬から４月末まで楽しめる青空博物館。	H2.3	(0790) 32-2299 期間中のみ
		平家そば処　交流庵	四季折々の醍醐味が味わえる砥峰高原そば処、山椒佃煮、山蕗佃煮、はちみつなど。	H18.4	(0790) 31-8100 期間中のみ
	市川町	笠形会館	町民の文化交流活動や健康づくりの活動などの拠点となる施設。	H15.4	(0790) 27-0710
	福崎町	福崎浄化センター	公共下水道として、「膜分離活性汚泥法」という処理方式を採用した国内初の施設。高度な水質処理ができ、環境への影響が少ない。	H17.4	上下水道課 (0790) 22-0560
西播磨	たつの市	たつの市はつらつセンター	保健･福祉･医療の拠点施設。保健施設他、障害児通所支援センター、「揖龍休日夜間急病センター」を設置し、入浴施設「はつらつの湯」を併設する。	H15.2	(0791) 63-2112
	赤穂市	赤穂すこやかセンター	総合的な保健福祉サービスを展開する拠点施設として、保健センター、児童発達支援事業あしたば園、乳幼児一時預かり事業を実施する。	H28.4	(0791) 46-8701
	宍粟市	千種保健福祉センター「エーガイヤちくさ」	保健福祉センターや国保診療所、屋内運動場、温泉などを併設し、世代を超えたふれあいの場として利用されている。	H13.4	(0790) 76-8600
		宍粟防災センター	山崎断層による直下型大震に備えた免震構造の建物。 平常時は、展示・映像を通じて防災学習ができる。	H12.5	(0790) 63-2000
		ちくさ高原スキー場	初級者から上級者まで楽しめキッズパーク、スノーパークを完備したスキー場。最新人工降雪機を導入。週末はナイター営業。スキーシーズン以外でもグランピングやキャンプを楽しめる。	S61.12	(0790) 76-3555
		ばんしゅう戸倉スキー場	国道沿いでアクセスが良く、100%天然雪のスキー場。3つのゲレンデとキッズエリアがあり、初心者から上級者まで誰でも楽しめる。夏はゲレンデをキャンプ場として利用可能。	H16.4	(0790) 73-0324
	太子町	保健福祉会館「さわやかホール」	町さわやか健康課や老人福祉センターがある福祉・健康づくりの拠点。高齢者などの憩いの場として親しまれている。※改修工事のため、令和７年５月７日～令和８年３月29日は休館予定。	H9.4	(079) 276-6630
		総合公園体験学習施設	人と自然のふれあいの場、地域の交流の場として、ボランティア団体等が活動している。また、貸室としての使用も可能なため、さまざまな活動に利用できる。	R3.7	(079) 277-2296
但馬	豊岡市	豊岡１９２５	昭和９年に建てられた銀行をリノベーションし、ホテル・婚礼会場として利用している。	H26.4	環境経済課 (0796) 23-4480
		子育て支援総合拠点等施設(WACCU TOYOOKA)	駅前商業ビルに、コンセプトを「“多様な人々が集い・交わる場”の創出」として整備。こども広場、市民交流広場、子育てセンター、ファミリーサポートセンター、子育てなんでも相談室、みらい応援Room、生涯学習サロン、こども支援センターが入った複合施設。	R4.4	こども未来課 (0796) 21-9118
		加陽水辺公園	国土交通省により整備された加陽湿地に隣接する公園。人と自然が共生する象徴的な場所と位置付け、かつてのコウノトリのいる原風景や自然と暮らしのつながりの再生を目指している。	H29.6	(0796) 21-9119
		玄武洞公園	国の天然記念物玄武洞・青龍洞など、自然がつくりだした美しい５つの洞を鑑賞できる公園。地磁気の逆転現象発見のきっかけになる研究がなされた場所として国際的に重要な場所でもあり、山陰海岸ユネスコ世界ジオパークの代表的見所の一つである。	S31.1	(0796) 22-4774
		ハチゴロウの戸島湿地	野生復帰を目指すコウノトリの生息拠点となる3.2haの湿地公園。ラムサール条約湿地「円山川下流域･周辺水田」の拠点施設でもある。	H21.4	(0796) 20-8560
	朝来市	たけだ城下町交流館	明治に建てられた造り酒屋をリノベーションした、竹田城下町にある観光拠点施設。観光情報等を提供する「情報館 天空の城」、レストラン・ホテルからなる「旧木村酒造場ＥＮ」などからなる。	H25.11	(079)674-2120

地域名	市町名	愛称・施設名	概　　要	開設年月	TEL
但　馬	新温泉町	まち歩き案内所「松籟庵」	駅利用者などへの観光案内、地域コミュニティ活性化のための活動拠点となる施設。また、かつての主要産業であった縫い針の歴史を紹介している。	H24.6	(0796)80-1126
丹　波	丹波市	丹波市市民プラザ	市民活動や地域づくり活動を支援する「丹波市市民活動支援センター」と、男女共同参画社会の実現に向けた取組を行う「丹波市男女共同参画センター」を設置する複合施設。市民主体のまちづくり活動を応援する。また、「氷上子育て学習センター」を併設し、子育て相談やグループ活動の支援を行う。	R元.10	(0795)82-8682
		旧氷上高等小学校校舎（たんば黎明館）	四季を感じられる庭園やライブラリー・スペースなどを備えた施設。教育の場が「たんば黎明館」の原点であったことから、教育的な事業も行っている。	H27.4	(0795)73-3800
		農（みのり）の学校	新規就農希望者を対象とした、農業栽培技術・農業経営・農村文化を学び実践できる研修施設。地域と繋がりのある運営のもと、多くの修了生が農村・農業の担い手となり定住することを目指している。	H31.4	(0795)85-2800
淡　路	洲本市	高田屋嘉兵衛公園「ウェルネスパーク五色」	レストラン、宿泊施設（浜千鳥、ログハウス、オートキャンプ場）、学習施設（高田屋顕彰館、菜種油搾油施設、温泉施設（ゆ～ゆ～ファイブ）、洋ランセンター、スポーツ施設（テニスコート）、体験施設（夢工房）などがあり、淡路島内の人はもとより、淡路島外の人にも利用されている複合交流体験施設。	H7.4	(0799)33-1600
		城戸アグリ公園	多目的グラウンドおよび貸し会議室を備え、農業振興の場、都市と農村の交流推進の場として利用されている。	H10.3	(0799)24-7638
		中山間総合活性化センター	施設には研究室、調理実習室、会議室、ホール等があり、地域の農業・農村の活性化を推進するため、交流、集会、実習、その他の文化活動等多目的にわたり活用されている。	H10.5	(0799)32-1211
		S　BRICK	洲本のゆたかな食を楽しめるエリア、子どもたちが自由に過ごし人の縁を結ぶエリア、創作意欲を満たすエリアなど、暮らしの中の様々なシーンに寄り添う複合施設。	R3.4	(0799)24-0550
		A　BRICK	「誰でも」「どこでも」「自由に」使えるコワーキングスペースとしての主機能と、地域の魅力を発信するPR機能を持ち合わせた、人と人、時間と時間とを結ぶ複合施設。	R3.10	(0799)22-3322
	南あわじ市	灘黒岩水仙郷	日本有数の水仙の名所。ひと足早い春の訪れが感じられる。令和5年度リニューアルオープン。	H8.12	(0799)56-0720
		ふるさと活性化センター（なないろ館）	世界の奇観「うず潮」観潮船の発着場や足湯「うずのゆ」などがあり南あわじの観光拠点施設。	H11.4	(0799)52-0388
		若人の広場公園	瀬戸内海国立公園内の鳴門海峡が眺望できる景勝地に位置し、豊かな自然景観を感じながら憩える公園。施設内のペン先をかたどった高さ25メートルの記念塔と、石垣の壁面からなる管理棟は、故丹下健三氏の設計。恒久平和を願う“永遠の灯”が灯され、学徒動員に関わる資料等が展示されている。	H27.3	(0799)55-2520
	淡路市	淡路ワールドパークONOKORO	世界の有名建築を25分の1に再現した「ミニチュアランド」、レストラン、アトラクションなどがあり、子供から高齢者の方まで楽しむことができる遊園地で観光拠点施設。	S60.4	(0799)62-1192
		あわじ島つな港海の駅	バスターミナルのほか、平成13年に「淡路島つな港海の駅」（おのころんマリンステーション）として、ボートやヨットで淡路島を訪れる淡路島の海の玄関口となっている。	H25.7	(0799)64-2113

⑿　行政改革の取組状況一覧

地域名	市町名	大綱（実施計画）の名称	策定年月	取　組　概　要
神　戸	神戸市	行財政改革方針2025	R2.9	・働き方改革（業務改革課）の推進 ・DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進 ・区役所改革（市民サービス改革） ・イノベーションを創出する組織風土改革
阪神南	尼崎市	財政運営方針	R4.7	将来負担の縮減と必要な投資的事業の実施をバランスよく両立させていくことで、現在の本市を取り巻く社会経済環境下における財政運営のあるべき姿を実施していく
	西宮市	西宮市行政経営改革基本方針 （R元～10年度） 西宮市財政構造改善実施計画 （R6～10年度）	R元.10 R7.2	・持続可能な行財政運営を維持しつつ、市民全体の利益の視点に立った適切な市民サービスの提供と、新たな行政課題にも的確に対応するため、行政経営改革を推進する ・早期の収支改善を目指し、財政構造の改善に向けた取組を進める
	芦屋市	新行財政改革基本計画 （R３～R７年度）	R3.3	取組方針１　未来に向けた公共施設等の最適化 取組方針２　前例にとらわれない業務全体の変革 取組方針３　スクラップの徹底 取組方針４　多様な手法による歳入確保・歳出抑制
阪神北	伊丹市	伊丹市行財政プラン	R3.2	・公共施設マネジメントの推進 ・効率的･効果的な行政経営 ・公営企業等の経営改革 ・健全な財政運営
	宝塚市	宝塚市行財政経営方針 宝塚市行財政経営行動計画 (R3～R12年度)	R3.7 R4.3	５つの方針に基づいた取組を進める 方針１　多様な主体との協働・共創 方針２　時代の変化に適応し続けるための基盤づくり （財政基盤、組織基盤、デジタル・データ基盤） 方針３　限られる経営資源の適正配分 方針４　職員の働きがいの創出 方針５　DX（デジタルトランスフォ ーメーション）の推進
	川西市	川西市行政経営基本方針	R6.3	◯めざす姿 ・変化の激しい時代に対応した市民サービスを提供し続ける行政経営の実現 ◯３つの取組み （ア）有効性の高い市民サービスの提供 （イ）行政経営の効率性の向上 （ウ）スクラップ・アンド・ビルドの仕組みの構築
	三田市	三田市行政経営方針 三田市行政経営アクションプラン	R5.3	行政経営の基本目標「未来に向け、市民の幸福度を最大化する行政」を実現するため、めざすべき５つの方向性を定め、取り組みを進める 方針Ⅰ　市役所のスマート化 方針Ⅱ　市民ニーズを捉えた公共施設の最適化 方針Ⅲ　公民連携の推進 方針Ⅳ　未来への投資のための財源確保 方針Ⅴ　持続的に成長する人づくり・組織づくり
	猪名川町	猪名川町行政改革大綱（第７次）	R5.3	・効率的・効果的な行政運営の推進 ・資産・資源の活用の推進 ・財政健全化の推進 ・住民利便性の向上 ・適応力のある組織体制の構築と人材育成
東播磨	加古川市	加古川市行政改革大綱 加古川市行政改革実行プラン	H27.3 H28.3	・変化に対応するための職員力・組織力の向上 ・次世代の負担軽減を図る経営基盤の構築 ・市民の視点による行政サービスの推進
	高砂市	高砂市第５次総合計画実施計画 （R3～R7年度）	R3.3	基本目標「もっと行政が寄り添うまち」 ・市民が求める能力を持つ人材が育つまち ・つかいたくなる公共施設が気持ちよく利用できるまち ・情報の公開と活用が進み、市民サービスが向上するまち ・人口減少に対応する公正な行財政運営をするまち
	稲美町	稲美町行財政改革大綱	H27.3	・財政健全化の推進 ・「協働」の推進 ・行政サービス改革の推進
	播磨町	第５次行政改革大綱	R2.4	播磨町第５次行政改革大綱の方針に沿う重点的な取組内容は、行政改革実施計画にまとめている 基本方針１　効果的・効率的な行財政運営の推進 基本方針２　持続可能な財政基盤の確立 基本方針３　効率的で柔軟な行政組織の構築 基本方針４　協働・連携によるまちづくりの推進

地域名	市町名	大綱（実施計画）の名称	策定年月	取　組　概　要
北播磨	西脇市	西脇市行政改革大綱	H28.6	・市民起点の効果的な行政経営 ・市民と行政の協働による地域自治 ・持続可能な財政運営
	三木市	三木市財政健全化方針	R3.11	財政健全化の３つの基本方針 １　収入の確保 ２　支出の見直し～社会情勢の変化に応じた事業の見直し～ ３　将来を見据えた計画的な備え
		三木市財政健全化計画	R4.11	
	小野市	小野市の行政経営	H11.2	「行政も経営」であるとの基本理念のもと、「より高度でより高品質なサービスをいかに低コストで提供するか」を追求し、「行政経営戦略４つの柱」を基軸とした施策展開を行う 【行政経営戦略の４つの柱】 ・顧客（市民）満足度志向 「市民＝顧客」ととらえた「市役所は市内最大のサービス産業の拠点」 ・成果主義 「何をやっているのか」ではなく、「何をもたらしたか」 ・オンリーワン 「ここしかない小野らしさ」を追求する行政 ・先手管理 言われてからやるのではなく、言われる前にやる、「後手から先手管理」への転換
	加西市	第２期加西市行財政改革プラン	R3.3	・協創のまちづくりの推進 ・組織の再編と定員・給与の適正化 ・事業投資の適正化と財政の健全化
	加東市	第２次加東市次総合計画 後期基本計画（実施計画）	R5.1	【行財政改革の主な視点】 ・事務事業などの効率化・適正化と市民サービスの利便性向上 公共施設の適正配置、行政サービスのオンライン化、行政事務のデジタル化、行政手続の簡略化、EBPMの推進、マイナンバーカードの利用促進　など ・人事・組織管理の適正化 職場環境の整備、行政組織の見直し、人材育成　など ・健全な財政運営の確保 健全な財政運営、自主財源の安定的確保、新たな財源確保　など
	多可町	第４次多可町行財政改革大綱 多可町行財政改革実施計画	R2.3	Ⅰ.時代に即した組織体制づくりと職員の意識改革 1.定員・人件費の抑制 2.職員の能力開発 Ⅱ.健全な財政経営 3.公共施設等ファシリティマネジメントの推進 4.事務事業・補助金等の効率的効果的な継続的改善 5.自主財源の確保 6.公営企業等の経営健全化 Ⅲ.住民協働による連携 7.住民参画の推進 8.住民の皆さんとの協働
中播磨	姫路市	姫路市行財政改革プラン2024	R2.3	３つの基本方針と８つの戦略 基本方針１強い組織づくりと働き方改革［組織・人］ 戦略１：組織マネジメントの強化 戦略２：職員の成長に向けたサポート 戦略３：働き方改革の推進 基本方針２持続可能な財政運営と予算の重点化［予算］ 戦略４：健全財政の維持 戦略５：収納対策と財源の確保 戦略６：公共施設マネジメントの推進 基本方針３生産性の向上と連携・共創の推進［仕組み］ 戦略７：効果的なPDCAと業務の効率化 戦略８：連携と共創による事業の推進
	神河町	第３次神河町行財政改革大綱	R5.4	・職員数の適正化 ・行政組織の効率化再編 ・ＩＣＴを活用した業務効率化・行政サービスの向上の検討 ・持続可能な財政運営の推進 ・公共施設等の適正な管理・運営の推進 ・住民の参画と協働による地域づくり ・情報発信・情報共有の強化
	市川町	市川町総合計画後期基本計画	R3.3	行財政の効果的・効率的運営 ・計画行政の推進 ・職員の意識改革と能力開発 ・効果的・効率的な行政運営 ・健全な財政運営

地域名	市町名	大綱（実施計画）の名称	策定年月	取　組　概　要
中播磨	福崎町	福崎町第６次行政改革大綱	R3.3	・女性活躍の推進 ・行政手続のデジタル化 ・電子決裁の導入とペーパーレス化の推進 ・行政手続の簡素化（押印廃止）の推進 ・会議のルール化と時間短縮 ・業務カイゼンの推進 ・ワーク・ライフ・バランスの充実 ・選択と集中による予算編成 ・特別会計・公営企業会計の健全経営の維持
西播磨	相生市	第４期相生市行財政健全化計画	R3.3	第６次相生市総合計画によるまちづくりと持続可能な財政運営の両立 ・第６次相生市総合計画の推進 ・負担を先送りしない持続可能な財政運営 【数値目標】 財政調整基金残高1,000百万円以上 将来負担比率100％以下
	たつの市	たつの市行政改革大綱	R4.3	・時代に適合した効率的な自治体経営 ・行政の責任領域の見直しによる効率的な行財政運営の推進 ・中長期的ビジョンによる健全な財政運営の推進 ※大綱を第２次たつの市総合計画後期基本計画中「施策43行財政改革の推進」に位置付け
	赤穂市	第９次赤穂市行政改革大綱 「集中改革プラン」	R5.2	・債権回収の強化、公平性の実現 ・地方交付税、特定財源（国・県支出金等）の確保 ・未利用市有地の売却、有効活用 ・受益者負担の適正化 ・その他歳入の積極的な確保 ・既存の公共施設等の在り方検討・見直し ・人件費の抑制 ・事務事業の選択と集中 ・投資的経費の抑制、公債費の抑制 ・補助団体・外郭団体の自立的運営の促進
	宍粟市	第四次宍粟市行政改革大綱	R4.2	【重点事項】 ・時代に即した効果的かつ効率的な行政運営 ・組織・機構の見直し ・人材育成・職員の意識改革 ・デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進 ・広域での事務の共同化の推進 【収支改善に向けた取組】 ・歳出抑制に向けた取組 ・歳入確保に向けた取組 ・資産の有効活用、公共施設等の効果的・効率的な維持管理 ※第２次宍粟市総合計画後期基本計画の「第４章 健全な行財政運営の推進」を行政改革大綱に位置づけ
	太子町	太子町行財政改革推進プラン	R6.3	・DXの推進等による行政システムの効率化 ・公共システムマネジメント及び官民協働によるまちづくりの推進 ・職員の適正配置及び人材育成等による組織の強化 ・補助金の適正化等による持続可能な行政運営の推進
	上郡町	第７次上郡町行政改革大綱 （第７次上郡町行政改革大綱推進計画）	R3.3	・中長期的な財政の健全化 ・基本事業 ・事務事業の継続的改善及び効率化 ・財源の確保 ・公共施設等のファシリティマネジメントの推進 ・民間活力の活用促進 ・公営企業等の経営健全化 ・職員の確保と育成の推進 ・組織力の向上 ・行政のデジタル化の推進 ・住民参画の推進 ・町民との協働
	佐用町	佐用町行財政改革大綱（第４次）	R3.3	・行政組織・機構の改革 ・定員管理・総人件費改革及び人材育成の推進 ・健全財政維持の取り組み ・資産の管理と有効活用 ・民間活力の導入の推進 ・受益者負担・補助金改革 ・協働のまちづくりの推進 ・環境対策への取り組み

地域名	市町名	大綱（実施計画）の名称	策定年月	取　組　概　要
但　馬	豊 岡 市	第５次豊岡市行財政改革大綱	R5.10	・市民との共創によるまちづくり ・行政手続きのデジタル化とＤＸ ・組織・人員体制の最適化 ・財政収支の均衡 ・人材の確保・育成・活躍推進
	養 父 市	第５次養父市行政改革大綱	R5.3	1.規律ある財政運営と基盤の強化 2.公共施設等の適正化 3.広報の戦略化・抜本的改革 4.市民とのパートナーシップの推進 5.好奇心やエネルギーあふれる職員の育成 6.効率的で効果的な行政運営
	朝 来 市	第４次朝来市行財政改革大綱	R3.12	基本方針 ①歳入確保の推進 ②歳出の効果的かつ効率的な実行 ③職員の育成と組織力の強化
丹　波	丹波篠山市	丹波篠山市篠山再生計画 （行財政改革編）	H20.11	取組項目 ・定員、給与の見直し ・議員定数、報酬の見直し ・公の施設の見直し ・事務事業の見直し ・補助金、負担金の見直し ・自主財源の確保 ・組織、機構の見直し
	丹 波 市	第３次丹波市行政改革プラン	H28.3	・持続可能な財政の確立 ・効率的、効果的な行政体制の整備 ・経営資源の有効活用 ・自主財源の確保
淡　路	洲 本 市	第２次洲本市行政改革実施方策	R3.3	財政運営の目標 ①持続可能な財政運営 ②計画的な基金の確保 ③住民ニーズを踏まえた効率的な行政運営
	南あわじ市	南あわじ市行財政改革方針	R4.9	基本方針 ①施策・事業の検証等 ②効果的・効率的な行財政運営 取組概要 ・地域と行政の協働 ・人材の育成、職員定員適正化 ・働き方改革の推進、デジタル技術等の活用 ・財源の確保 ・事務事業の整理と連携 ・情報公開と透明性の確保 ・公共施設の最適化など
	淡 路 市	第２次淡路市新行財政改革推進方策 第５次淡路市行政改革大綱	R元.6 R4.3	・事務事業の見直し ・公の施設等の管理運営の適正化 ・第三セクター等の見直し ・組織、機構の見直し ・公共工事の適正執行 ・定員管理及び給与の適正化・財政基盤の強化

⑬　市町活性化の主な取組状況一覧

地域名	市町名	活性化の名称	取　組　概　要
神　戸	神戸市	神戸医療産業都市	産官学民の連携のもと、先端医療技術の研究・開発拠点を整備し、成長産業である医療関連の集積を通じて、神戸経済の活性化と雇用の確保を図るとともに、企業や市民福祉の向上、アジア諸国の医療技術の向上など国際社会への貢献を目指している。
		第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略	神戸市には、都心部に近接した海や山、里山・農村などの豊かな自然環境、国際性や多様性、「人に優しく、人を大切にする」気風などの魅力がある。これらを磨き、活かしながら、医療や環境などの分野においてグローバルに貢献するとともに、市民が心豊かに幸せを実感でき、将来を担う若者が輝き、活躍できる持続可能な社会を築く「海と山が育むグローバル貢献都市」の実現を目指す。
阪神南	尼崎市	環境モデル都市の推進	環境モデル都市として、さらには、2050年までに脱炭素社会の実現に向け、市民、事業者、行政が一体となって、環境に配慮したまちづくりを推進する。市においては、経済成長とCO_2排出量削減を両立させるために、環境に配慮した事業活動への支援等に取り組むことにより地域での経済循環を促進するとともに、産業活力とまちの魅力向上につなげる。
		第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略	総合計画のアクションプランとして「尼崎版総合戦略」を策定し、「ファミリー世帯の定住・転入促進」、「経済の好循環と「しごと」の安定」、「超高齢者社会における安心な暮らしの確保」といった３つの基本目標を掲げ、６つの政策分野での取組を進めている。これにより、尼崎にかかわるみんながこうありたいと望む「ありたいまち」の実現を目指す。
	西宮市	第３期まち・ひと・しごと創生総合戦略	「住宅都市としての価値を未来に引き継ぐ。」を始めとする６つの基本目標の下、地方創生の取組を進める。第３期では、「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を踏まえ、より豊かな市民生活と持続可能な行政経営の実現を目的とし、ICT化の加速とDXを推進していく。令和２年度からは第５次西宮市総合計画と統合・一体化して各種施策を推進している。
	芦屋市	第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略	【基本目標１ 子育ての希望がかなう】 市民、地域団体、NPO、行政など多様な主体が連携しながら、子どもや子育て家庭のそれぞれの状況に応じた切れ目のない支援や、仕事と子育てを両立できる環境の整備、教育・保育の充実を図る。 【基本目標２ 人がつながり活躍し、暮らしの魅力が高まる住宅都市】 恵まれた自然環境や交通の利便性などの立地条件に加え、本市の特徴であるまちなみを維持し、更に美しく、安全なまちづくりを進めていくことで、今ある魅力を堅持し、継承するとともに、まちづくりの担い手となる人材の育成やそれぞれの主体が地域で活躍できる仕組みを充実し、住宅都市としての機能を高める。
阪神北	伊丹市	第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略	本市における地方創生の取り組みは、令和３年度を初年度とする第６次伊丹市総合計画に包含し、「人の絆　まちの輝き　未来へつなぐ　伊丹」をまちの将来像として掲げ、市民相互のつながりや支え合いを大切にし、市民の参画と協働を推進することにより、誰もが住みやすいと感じられる持続可能なまちを創る。
	宝塚市	宝塚ブランド発信事業	「宝塚らしい」「宝塚ならでは」の魅力をもつ「モノ（物）」「コト（事）」「バ（場）」を募集し、専門家からの意見も参考にしながら選定を行う。選定品については、SNSを含め広く情報発信を行っている。
		第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略	本市における地方創生の取組は、「第２期夢・未来　たからづか創生総合戦略」を令和３年７月に策定し、「心がつながり、健康と安心を実感できるまちづくり」、「子どもがいきいきと育ち、子育て世代に選ばれるまちづくり」、「活力あふれる、創造性豊かなまちづくり」の３つをめざすべき基本目標に掲げ、人口減少の緩和や、人口構造の変化に適応した持続可能なまちづくりを進めていくこととしている。
	川西市	デジタル田園都市国家構想総合戦略	本市における地方創生の取組みは、令和６年度を初年度とする「第６次川西市総合計画」に包含しており、「心地よさ　息づくまち　川西　～ジブンイロ 叶う未来へ～」をめざす都市像に掲げている。今の暮らしで感じられる本市ならではの「心地よさ」を次世代へ引き継げるよう、市民一人ひとりがこのまちに「ジブンゴト」として参画しやすくなる環境を整えるとともに、誰もが主役となり、住み慣れた場所でジブンらしく、いきいきと輝けるようなまちづくりを進める。
	三田市	第２期三田市まち･ひと･しごと創生総合戦略	令和４年４月に第５次三田市総合計画と一体的に策定しており、将来の人口ビジョンを踏まえ、「選ばれるまちになる」「住み続けたいまちになる」「活力があふれるまちになる」「子どもを産み、育てやすいまちになる」の４つを基本目標に、移住・定住や少子化対策などの人口対策に寄与する政策パッケージとして積極的に進める。
	猪名川町	参画と協働のまちづくり	地域コミュニティにおける活動の活性化、多様な主体によるネットワークの構築・拡充を図り、参画と協働によるまちづくりを進める。地域活動団体登録制度により、町内で活躍されている団体等の情報がネットワーク化できる仕組みづくりを構築し、それぞれが自主的に独自性をもった活動につなげる。住民提案型まちづくり事業を活用し、町への住民参画の促進を図り地域づくりを行う多様な担い手の育成につなげ、より住みよいまちづくりの実現を目指す。
東播磨	明石市	SDGs未来安心都市・明石の推進	本市では、「こどもを核としたまちづくり」、「誰にもやさしいまちづくり」を重点的に推進することにより、人口が増え、まちの賑わいや税収が増加し、更なる施策展開につながる「まちの好循環」が生まれている。これまでのまちづくりを基礎としつつ、SDGsの理念である「持続可能」、「誰一人取り残さない」、「パートナーシップ」を踏まえ、暮らしの質と安心、まちの魅力を高めることで、「まちの好循環」の持続・拡大を図り、持続可能な発展につなげる。

地域名	市町名	活性化の名称	取 組 概 要
東播磨	加古川市	第2期加古川市まち・ひと・しごと創生総合戦略	「子育て施策のさらなる充実」「しごと（働く場）の創出」「地域活力のさらなる向上」を重点施策に掲げ、“ひと”、“しごと”、“まち”を軸に「結婚・出産・子育ての希望をかなえるまち」「いきいきと働けるまち」「住みたいまち、行きたいまち」の3つを基本目標として取り組むことにより、民間活力や地域特性を最大限に生かした「未来への活力があふれるまち」の実現を目指す。
		SDGs未来都市計画の推進	「誰もが活躍し、にぎわいを感じられるまち」、「安全・安心に暮らすことができるまち」、「カーボンニュートラルの達成により環境と共生できるまち」を目標にひと・まち・自然が一体となった持続可能なまちへの取組を推進し、「誰もが幸福を感じられるまち」の実現を目指す。
	高砂市	たかさご万灯祭による地域活性化	たかさご万灯祭は、平成18年に高砂市高砂町が兵庫県の景観形成指定地区に指定されたのをきっかけに、平成19年から始まったイベントである。高砂町の古民家、神社、河川といった地域資源を活用し、そこに約1万個の路地キャンドル等による灯りやジャズの音楽を融合させている。商工会議所、観光協会、商業者団体、自治会、企業、行政、学校などが一体となり、地域全体で運営している。今後もイベントの開催を重ね、さらなる地域の活性化、住民組織やボランティア組織の育成、地域文化の発展を目指している。
		第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略	人口減少により生じる影響を克服するため、将来を担う若い世代が夢を持ち、未来に希望を持つことができるまちづくりに取り組む。「住みたいまち」とするため、共に夢と希望を持ち、高砂市の特性を活かした社会増対策及び自然増対策に取り組む。
	稲美町	稲美に来てんか事業	稲美町まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、人口減少の克服と活気のある稲美町の創生を実現していくため、PR方針に基づき、PRビデオ等や移住・定住支援事業補助金など、移住・定住を促進するプロモーションに取り組み、人口減少傾向の抑制を図る。
		第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略	「安心して働ける稲美町をつくる」「稲美町へのつながりを築き、新しいひとの流れをつくる」「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な稲美町をつくる」を基本目標として、子育て支援や産業振興に取り組むことにより移住・定住を促進することで、「夢と希望をかなえる稲美のくらしの創生」の実現を目指す。
	播磨町	国指定史跡「大中遺跡」の活用	大中遺跡は町シンボルとして、長年にわたり町民から愛されている。県立考古博物館と連携を図りながら、様々な体験学習やイベントを実施し、中でも毎年秋に開催する「大中遺跡まつり」は、特色ある古代まつりとして町内外からも多数の来場がある。また、スマートフォン等を使って、古代の生活風景を見ることができる「大中遺跡ＡＲ」アプリにより、さらなる交流人口の増加を目指し発信していく。
		第２期播磨町まち・ひと・しごと創生総合戦略	『結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境を創る』『安全安心にくらせる「まち」を創る』『資源を生かした産業の振興で「しごと」を創る』『魅力をつたえ、「ひと」の交流・移住・定住の流れを創る』の４つを基本目標に取り組み、「古代から未来へ　人がまちがきらめくはりま」の実現を目指す。
北播磨	西脇市	スマートウエルネスシティ（健幸都市）の推進	住み慣れた地域でいつまでも健やかで幸せに暮らせる「健幸都市・にしわき」の実現を目指す。個別処方型運動教室やＩＣＴを活用したポイント事業、健幸アンバサダーの養成等を通じて、フレイルや生活習慣病の予防、健康意識の向上に取り組む。
		日本のへそおもてなしの推進	市民が主体となって開発したご当地グルメを市内飲食店で提供し、農畜産物の生産、加工、消費までを当地で行うバリューチェーンを構築する。また、グルメマップや観光ルートも併せて作成し、情報発信を強化することにより観光交流人口の増加を図るとともに、日本のへそ西脇地域食材でおもてなし条例の制定を契機に、観光客へのおもてなしの精神を醸成する。
		第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略	「地域産業が活性化され、全ての世代がいきいきと暮らし、活躍できるまち」を実現するため、下記の３つの基本目標を定め、持続可能なまちづくりに取り組む。 １　未来をひらく「ひとづくり」の循環サイクルの構築 ２　活力みなぎる「しごとづくり」の取り組み ３　魅力あふれる「まちの元気づくり」の取り組み
		第２期SDGs未来都市計画	「未来を切り拓ける子どもたちが育まれるまち」「生涯にわたって誰もがいきいきと活躍し、輝けるまち」「環境負荷が少なく自然と調和したコンパクトなまち」「地域資源を生かした地域産業が育まれるまち」の実現を目指す。
	三木市	誇りを持って暮らせるまち三木～チーム三木による協働のまちづくり～	本市の資源である歴史、文化、自然、産業などを守り育て、チーム三木（市民・議会・企業・団体・行政）で、これら地域資源の活用に知恵を出し合いながら、地域の活力を高め、誰もが暮らしに誇りを持てる、魅力あるまちづくりをめざす。
		第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略	三木市創生計画策定検証委員会を年に２回程度開催し、産・官・学・金・労・言・士の各界及び市民による委員と総合戦略等の策定及び見直しに関することや、総合戦略等に係る施策の検証に関することを調査・審議している。また、そこから新たな事業の展開も検討している。
	小野市	市民との協働によるまちづくり	市民活動の拠点として「うるおい交流館エクラ」とコミュニティセンターの整備を行い、市民自身の手による市民活動の活性化ができる仕組みづくりを進めることにより、官民の役割分担による協働のまちづくりを目指す。
		第３期小野市総合戦略	第３期小野市総合戦略に掲げる６つの基本目標を達成するための施策展開を通じて、人口減少対策を推進するとともに、将来にわたり持続可能で活力あるまちの実現に取り組む。
	加西市	加西市地域創生戦略	地域に潜在する資源を磨き魅力として引き出し、ピンチをチャンスとして活力を生み出すことにより、人口の減少に歯止めをかけ子育て世代の人口流入を図ることを基本において、将来にわたって市民が希望を持って心豊かに暮らすことができる持続可能な都市（サスティナブル・シティ）を実現する。

地域名	市町名	活性化の名称	取 組 概 要
北播磨	加東市	第３次加東市総合戦略	市民・地域・事業者等、あらゆる主体との「協働」により、県内№１の子育て・教育環境づくりで親子の夢を叶えるまちづくりや若い世代が住み続けたいまちづくり、安全・安心で快適な住みよいまちづくり、人が集う魅力あふれるまちづくりに取り組んでいる。
	多可町	住民が主役のまちづくり	「自然との共生と都市との交流による地域特性を活かした活力の創出」「共に支え合い、誇りの持てる安全・安心な地域社会の形成」「地域の個性を活かした自治の実現」の３つの目標の実現を目指していく。
		第３期まち・ひと・しごと創生総合戦略 （令和６年度から令和８年度） 住みたいまち・住み続けたいまち　多可町をめざす	Ⅰ. 雇用の場を創出し、自分に合ったしごとができるまちへ Ⅱ. 住みたい田舎として新しい人の流れをつくるまちへ Ⅲ. 結婚・出産・子育ての希望を叶えるまちへ Ⅳ. 健康・交流と安心・安全の魅力あふれるまちへ
		多可町SDGs未来都市	人と自然が共生する新たな森林サービスで幸福度高まるTAKA（多可）創生事業。
中播磨	姫路市	播磨圏域連携中枢都市圏の推進	近隣の７市８町と播磨圏域連携中枢都市圏を形成し、人口減少社会においても持続可能で住みよい都市づくりを進めていく。
		ひめじ創生戦略 （姫路市総合計画）	人口減少の進行を緩和し、地域の活力を維持・向上させていくためには、暮らし・産業・歴史や文化などにおける本市の魅力を地域資源として磨き上げ、つなぎ合わせていくことが重要であり、そうした内発的な活力に加えて、国内外の他の地域の活力を本市に取り込み、さらに発展を遂げていくとともに、その成果を播磨圏域全体で分かち合うことにより、本市も近隣市町も持続的に発展していく。
	神河町	2050神河将来ビジョン	2050年の神河町を実現することができるよう、逆算して、今、私たちに何が出来るかを考え、本ビジョンが住民・行政、神河町に関係する方々が共有する羅針盤として、一体感を持ってこれからのまちづくりに反映させていく。
	市川町	笠形オーガニックプロジェクト	有機農業に取り組みたいと思っている若者にその技術を伝授し、有機農業の活性化を図り、定住につなげていく。
		鶴居地域活性化事業	昔からサツマイモ作りに適していると言われていた黒ぼく土を有する鶴居校区において、地元住民が中心となってサツマイモを用いた地域の活性化に取り組む。
		第２期市川町まち･ひと･しごと創生総合戦略	市川町における地域産業の振興を図り、安心して暮らせる「まちづくり」に努めるとともに、特に若い世代が魅力を感じる子育て環境整備と、子ども達が地域への誇りや愛着を感じることのできる施策を進める。
	福崎町	自立（律）のまちづくり	「自立（律）の心を育て、参画と協働のまちづくり」の理念のもと、自治会の計画した事業に交付金を出し、自治会の活性化と魅力あるまちづくりを推進する。
		福崎町まち・ひと・しごと創生総合戦略（第２期）	人口減少の克服、地域経済の発展や活力ある地域社会を形成するため「地域づくり」「結婚・出産・子育て」「新しい人の流れ」「産業振興・雇用創出」に関する４つの基本目標とその基本目標を達成するための施策、取り組みを掲げまちづくりを展開する。
西播磨	相生市	相生市もっともっと活力上昇計画	子育て・教育施策、定住促進施策を主とした４つの戦略目標を定め推進する。また、地域資源を最大限に活用し、交流・定住人口の獲得や地域経済の活性化を目指す。
	たつの市	自立のまちづくり事業	市民の主体的な公益活動に対する支援を行うことにより、市民が自ら考え自ら行動する自立のまちづくりを推進する。
		第２期まち未来創生総合戦略	「雇用創生」、「人口還流」、「若者未来」、「地域活力」の４つの目標に基づく施策を展開することにより、人口減少を克服し、まち、ひと、しごとの創生による地域の好循環を生み出し、「ふるさと たつの」の創生を目指す。
	赤穂市	赤穂市観光・移住定住戦略の推進	長期的なまちづくりの方向性を定めた「2030赤穂市総合計画」に基づいて、赤穂市をより魅力のある場所としていくために観光及び移住・定住に関する戦略方針とアクション・プログラムを策定し、「住んでよし、訪れてよし」のまちづくりを推進する。
		第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略	将来展望人口の実現に向けた戦略の視点を踏まえ、自然動態（出生･死亡）、社会動態（転入・転出）の改善をそれぞれ柱とするとともに、これに交流・関係人口（来訪者や地域と多様に関わる人）の創出を加えた３つの柱による戦略体系を基本目標としている。
	宍粟市	地域創生総合戦略 ＜Plus DX＞の推進	これまでの定住促進重点戦略（「【住む】集落･地域の活性化と移住･定住の促進」、「【働く】雇用の創出と就職支援」、「【産み育てる】少子化対策」、「【まちの魅力】選ばれるまちづくり」の４つの柱）にデジタルの力を取り入れることで、人と自然の輝きを着実に未来へとつなぐまちをめざす。
		木育推進事業	誕生祝い品として、地域材を使った木のおもちゃを贈呈するとともに、乳児期から子どもが生活の中で木に触れ、木に学ぶ機会を増やすことで、豊かな心を育むとされる「木育」を推進し、子育て環境の充実を図る。また、全ての人が暮らしに木を取り入れ、豊かな暮らしを実現できる社会をめざす。
		日本一の風景街道づくり	先人によって守り育てられてきた風景を、かけがえのない市民共有の財産として未来に継ぐ「日本一の風景街道づくり」をめざす。※風景とは、目に映る風景はもとより、人の営み、音や匂い、触り心地や味覚など目に映らない五感で感じるすべてをいう。
		森林セラピー	県内初の森林セラピー基地認定を受け、赤西渓谷と東山、そして県立国見の森公園にセラピーロードを整備し、県内最大の森林面積を有するまちとしてグリーンツーリズムを展開する。
		カヌーによる地域づくり	清らかな水と空気と緑に囲まれ、本市の地域資源である音水湖カヌー競技場を県との連携を図る中で、会場を整備し、国内の大規模カヌー競技大会の誘致など、西日本一のカヌー競技場として、大きな人の流れをつくり地域の活性化を図る。

地域名	市町名	活性化の名称	取 組 概 要
西播磨	太子町	太子あすかふるさとまつり開催事業	聖徳太子の「以和為貴」（わをもってとうとしとなす）の精神の下に、文化の日（11月3日）に開催。住民主体となって企画し、各種ブースでの販売やイベントなどの催しがあり、住民参加型イベントとして、地域の活性化・賑わい創出を目指している。
		太子町デジタル田園都市国家構想総合戦略	安定した人口構造を保ち、将来にわたって活力ある地域を形成するために3つの目標（「働きやすいまち」、「子育てしやすいまち」、「魅力的なまち」）と横断的目標（「デジタルで成長するまち」）を掲げまちづくりを展開する。
	上郡町	第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略	「一人ひとりが、なりたい自分になれる暮らしが実現できる」まちづくりを目指し、①地域資源の活用、②様々なチャレンジを応援する、③多様性の尊重の3つの基本方針に基づき、次の7つのプロジェクトを推進していく。 ・地域経済活力創造プロジェクト ・デジタル・トランスフォーメーション促進プロジェクト ・清流の恵み活用プロジェクト ・いきいき子育てプロジェクト ・多彩な魅力創出プロジェクト ・交流促進プロジェクト ・人生100年プロジェクト
		落ちない城・白旗城PRプロジェクト	上郡町出身の武将・赤松円心が築いた難攻不落の山城「白旗城」。標高440mの白旗山上に位置する国指定史跡「白旗城跡」を、「落ちない城」と銘打ち、受験生などに縁起のいい願掛けの聖地として、県と町、地元が協働してPRプロジェクトを展開。受験生向けの絵馬や記念きっぷなどのグッズにより、赤松氏ゆかりの地への誘客を目指す。
	佐用町	第2期佐用町地域創生人口ビジョン・総合戦略	「人口」という数量的な指標に過度にとらわれることなく、ひとりひとりの「住民」に向き合っていくことを原則として、次の3つの基本方針で地域創生に取り組んでいる。 ①人口が減っても豊かに幸せに暮らせるようなしくみを作る「人口減少への適応」 ②急激な人口減少カーブを少しでもなだらかにする「人口減少の緩和」 ③バランスの取れた新しいチャレンジ「地域の魅力・元気づくり」
		縮充のまちづくり	人口減少社会にあっても、持続可能なまちづくりを推進するため、「縮充」をキーワードに新たな協働のまちづくりを進めている。「人口減少や少子高齢化、またそれにともなう様々な課題等にきちんと向き合い、制度や仕組み、考え方などを変えることによって、持続可能性を高める。あわせて誰もが佐用町に誇りと愛着を持ち、充実した暮らしができるまちづくり」＝「縮充の実現」に取り組んでいく。
但馬	豊岡市	第2期豊岡市地方創生総合戦略	「小さな世界都市 -Local & Global City-」＝「規模は小さくても、地域固有であることを通じて世界の人々から尊敬されるまち」の実現に向けた取組みを加速し、豊岡で暮らすことの価値や魅力を高めることで、共感して移住・定住する若者を増やす。そのことにより、人口減少の量的緩和と質的転換を同時に図っていく。
		豊岡市ワークイノベーション戦略	女性も働きやすく、働きがいを感じる事業所を増やすことを通じた職場のジェンダーギャップ（性別による男女間の格差）の解消と、職場を切り口としたまち全体のジェンダーギャップ解消に取り組んでいる。
		豊岡市ジェンダーギャップ解消戦略	職場、家庭、地域、学校等を含むまち全体のジェンダーギャップの解消に向けた取組みを推進し、ジェンダーギャップ解消の必要性を認識し自分ごととして捉え、行動する市民を増やす。そして、「固定的な性別役割分担を前提とした仕組みや慣習が見直され、お互いを尊重し支え合いながら、いきいきと暮らしている」姿の実現を目指す。
		豊岡市環境経済戦略	コウノトリ野生復帰の取組みの過程で気付いた「環境と経済の共鳴」する仕組み。環境への取組みによって経済効果が生まれ、経済効果が生まれることによって環境への取組みが活発になり、さらに経済効果が高まるという仕組みを磨き、広げることにより、「環境」と「経済」を共に発展させようとするもの。取組みを進めるため、豊岡型地産地消の推進、豊岡型環境創造型農業の推進、コウノトリツーリズムの展開、環境経済型企業の集積、自然エネルギーの利用促進を基本柱として掲げている。
		大交流ビジョン	観光の側面から「小さな世界都市 -Local & Global City-」の実現に貢献するため、目指すべき姿やその状態を達成するための対応策などを示している。大交流ビジョンの概要、観光に関するマクロ環境、豊岡市の動態と観光産業の位置づけ、大交流の推進戦略、大交流ビジョンの目標数値、大交流ビジョンの実現に向けた考え方などを整理している。
		深さをもった演劇のまちづくり	舞台芸術の創造拠点である城崎国際アートセンター、創造された作品の発表の場としての豊岡演劇祭、こうした環境を支える人材を育てる芸術文化観光専門職大学、日本を代表する劇作家平田オリザ氏が主宰する劇団青年団の拠点劇場など、本市には演劇に関する多様な資源が多く存在する。また、演劇的手法を用いたコミュニケーション教育（市内全ての小・中学校で実施中）や小学校低学年への非認知スキル向上の取組みなど、単に演劇が盛んなまちということではなく、まちの様々な場面に演劇的な手法や考え方が浸透するまちを目指すことで豊岡に暮らす価値を創造し、人口減少に立ち向かっていく。
	養父市	国家戦略特区の推進	規制緩和の推進により、民間事業者等が経済活動をしやすい環境を作り、新たな投資や人材を呼び込むことで耕作放棄地の解消や6次産業化の推進といった地域経済の活性化を図る。
		養父市まちづくり計画	将来像を「豊かで持続可能なスマートヴィレッジの共創」と題し、SDGsの考え方をもとに新しい中山間地域の創造を行い、デジタル技術を活用するなど、賢く、活発な田舎として様々な挑戦が可能なまちづくりを目指す。

地域名	市町名	活性化の名称	取　組　概　要
但　馬	朝 来 市	地域自治協議会	「市民自ら考えて行動し、ともに助け合いながらまちをつくる」を基本理念に、おおむね小学校区を単位として地域自治協議会が設立され、それぞれの地域で市民や団体、事業者が参加し、地域課題の解決や地域の活性化への取組みを積極的に展開している。
		第２期朝来市創生総合戦略	①自分らしく生き生きと活躍する「ひと」づくり ②魅力ある多様な「しごと」づくり ③誰もが希望を持ち、心豊かに安心して暮らせる「まち」づくり の推進により新たな「ひと」を呼び込む好循環の確立を目指す。
	香 美 町	香美町総合戦略	安定した雇用を創出するため、既存企業・事業者の経営基盤を強化するとともに、農林水産業の持続的発展を図るためブランド化、高付加価値化、６次産業化等新規事業への取り組みを強化する。また、町の特性を活かす観光・商工業の新しいニーズに合致する展開、創業の促進等により多面的で業種横断的な取組みを強化する。
	新温泉町	第２期新温泉町地方創生総合戦略	雇用・産業の振興、観光・交流の拡大、子ども・子育ての充実、そして、それらの相乗効果によって地域の活性化を図ることを総合戦略の視点とし、新温泉町で暮らす人、これから暮らしてみたいと思う人たちにとって、夢と温もりにあふれたまちづくりを進める。
丹　波	丹波篠山市	丹波篠山市日本遺産・創造都市推進事業	日本遺産のまち、ユネスコ創造都市ネットワーク加盟都市として、丹波篠山の歴史や文化を生かしながら「暮らしに結びついた産業」とそれを支える人材の育成、文化・景観を生かしたまちづくりの推進など、商工・農業・観光・文化・景観・教育・女性・住民といった様々な立場から丹波篠山の時代の今後を見据えた取り組みを進めている。
		第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略	人口減少社会におけるまちの活力の維持・向上、関係人口の創出などの対策を含んだ取り組みを進める。
		日本農業遺産を核とした特産品のブランド向上	日本農業遺産の認定を受けた黒大豆栽培は、農都・丹波篠山の特徴的な農業システムであり、その歴史性や伝統を活かしながら、特産物の生産振興、技術継承、ブランド向上に取り組む。
	丹 波 市	自治協議会	概ね小学校区単位で組織され、地域課題の解決や地域の活性化のための活動を行う「自治協議会」の運営を支援することで、市民の自発的かつ自立的な意思に基づく参画と協働及び魅力ある丹波市の実現を推進する。
		丹波市活躍市民によるまちづくり事業応援補助金	市民提案による公益性の高い市民活動で、丹波市の社会的、地域的な課題の解決や地域の活性化につながる事業を継続的に実施する団体に対し、その事業費の一部を補助する。
		第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略	自然増・社会増施策と併せて、一人ひとりが自らの力を発揮し、関わりを広げ、活躍できる施策の推進に取り組む。多様なステークホルダー（市民・地域・企業・行政等）の参画と協働によって、地方創生を積極的に推進することで、「市民一人ひとりが個性と持てる力を発揮し、持続的に発展するまち」を実現する。
淡　路	洲 本 市	洲本市企業誘致条例に基づく支援制度	事業所の新設、拡張又は移設を行う事業者に対して積極的に支援を行うことにより、産業の振興、雇用の増大及び地域の活性化を図る。
		バイオマス産業都市構想	あわじ環境未来島構想が目指す「暮らし・エネルギー・農と食の持続」に向けた取組と連携しながら、市民の積極的な参加を促しつつ、バイオマス資源の有効利用による地域活性化、安心して暮らせるまちづくりを目指す。
		第３期洲本市総合戦略	2060年の人口規模を27,000人とするビジョンを描き、３つの基本戦略にDX戦略を加え雇用の場の創出や移住・定住・交流人口の促進、安心して子育てができる環境、住みやすいまちづくりを推進していく。
	南あわじ市	子育て環境の向上	子育て支援コンシェルジュの設置、高校生までの医療費無料化、結婚促進･縁結び事業ほか。
		市民の参画と協働によるまちづくり	市内21地区に地域づくり協議会が組織され、自治会を中心に地域の多様なコミュニティの力を結集し、市民主体のまちづくりへと地域の特性が発揮できるように支援するとともに、地域と行政の協働のパートナーとして、外部の専門人材等とも連携しながら、協働のまちづくりを進める。
		高齢者等元気活躍推進事業	高齢者の多種多様な活躍の場を、仕事やボランティア活動の形態で創出することにより、生涯活躍社会の構築を掲げ、社会を支える側に立つ高齢者の増加を目指す。有償ボランティア制度「おもいやりポイント制度」、シニア雇用を普及･促進する「働くシニア応援プロジェクト」、シニア向けの学びの場「生涯現役カレッジ」、活躍の場の情報提供と相談を行う「シニアの生涯活躍総合相談窓口」を展開している。
		学ぶ楽しさ日本一	子育て環境の向上と教育の充実（魅力ある教育）により、若者に選ばれるまち（郷土愛の育成）となるべく、「学ぶ楽しさ日本一」の地域づくりを推進する。
		第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略	「子育ての喜びが見えるまち」を目指して、「地域ぐるみで支えあい、笑顔がたえないまち」、「働く場を得て、ずっと住み続けたいまち」、「魅力と味力があふれるまち（ふるさと）」、「子育て環境の向上と教育の充実」の４ つを基本目標とし、目標の達成に向けた施策を推進する。
	淡 路 市	市長と明日を語る会	市民の意見を施策に反映し、きめ細やかな行政サービスを行うため、市長が市民と意見交換を行う。「いつかきっと帰りたくなる街づくり」に向け、市民意識の醸成と機運をたかめるために開催している。
		第２期淡路市地域創生総合戦略・人口ビジョン	「いつかきっと帰りたくなる街づくり」を市政のキャッチフレーズに掲げ、「特色ある教育の充実」、「積極的な企業誘致の推進」、「観光施策の充実」、「少子化対策」、「市民の安全安心対策」を５本の柱に、積極的に施策を展開し、少子高齢化、人口減少等の地域の課題に対し、住民一体となって取り組み、更なる地域創生を目指す。

⑭　ＵＪＩターンに関する推進活動

地域名	市町名	名称（施策名）	対象者	内　　容	連絡先
神 戸	神戸市	こうべぐらし応援補助金「住みかえーる」	子育て世帯、若年夫婦のみ世帯（年齢合計80歳以下）	市外からの住み替え、郊外団地への住み替え、中古住宅の取得、親子世帯の近居同居など、ライフステージに応じた住み替えに対する補助。	建築住宅局 政策課 (078)595-6498
		神戸・里山暮らしの推進	一般	神戸市内の農村地域への移住・定住を促進するため、農村定住促進コーディネーターの配置や、空家バンクに登録されている空家を取得または賃借する場合の改修費の一部を助成する。（対象経費の3分の1以内　上限100万円ほか）	経済観光局 農政計画課 (078)984-0371
阪神南	西宮市	移住支援金（東京23区からの移住）	直近10年間のうち、通算5年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ西宮市の北部地域に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円移住支援金を支給。18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は18歳未満の者一人につき最大30万円を加算。	政策推進課 (0798)35-3666
阪神北	伊丹市	空き家活用支援事業	若年世帯(夫婦の満年齢の合計が80歳未満の世帯)または子育て世帯(18歳以下の子または妊娠しているものが属する世帯)のうち、以下のいずれか ①市外から転入する世帯 ②市内の賃貸住宅または自己所有でない住宅から転居する世帯(その他所定の要件あり)	築20年経過し、水回り設備が10年以上更新されておらず、6ヶ月以上空き家であった市内にある戸建て住宅又は共同住宅を売買により取得し、住宅として活用するための機能回復又は設備改善に必要な改修工事に要する経費の一部を補助する。（上限170万円）	住宅政策課 (072)784-8069
	川西市	空き家活用リフォーム助成事業	夫婦合計年齢８０歳未満の世帯または１８歳以下の子を養育する世帯のうち、以下のいずれか ①市外から転入する世帯 ②市内転居で、親世帯からの分離や「賃貸住宅または自己所有でない住宅」から転居する世帯(その他所定の要件あり)	築10年を経過し、水回りの設備のいずれかを10年以上更新しておらず、6か月以上空き家であった市街化区域に存する一戸建て住宅で、機能回復又は設備改善に必要なリフォーム工事に要する経費の一部を補助する。（上限100万円）	都市政策部 住宅政策課 (072)740-1205
	三田市	さんだ住まいるチームメンバー	市内・市外在住者、どちらも可（公募）	市民の立場から三田市への移住促進の相談や市外への広報活動を行う。	移住定住促進課 (079)555-6776
		マイホーム借上げ制度推進事業	三田市内のJTIの賃貸物件を借りて居住する方	シニア世帯が所有する自宅を手放すことなくJTIが借上げ、子育て世帯などに転貸する制度。制度利用にかかる費用の一部（上限12万円）を補助する。	都市政策課 (079)559-5128
		空き家バンク制度	一般	定住促進と地域活性化を図るため、空き家の情報提供をする。	都市政策課 (079)559-5128
		空き家リフォーム補助事業	若年世帯（夫婦の満年齢の合計が80歳未満の世帯）または子育て世帯（18歳以下の子または妊娠している者が属する世帯）のうち、以下のいずれか ①市外から転入する世帯 ②世帯分離により市内から転居する世帯 ③市内の賃貸住宅又は自己所有でない住宅から転居する世帯 独身の者（40歳未満）のうち、以下のいずれか ・県外から市内に転入する者 ・市内にある自己の所有でない住宅に県外から転入後２年未満の者 （その他所定の要件あり）	築20年を経過し、水回り設備が10年以上更新されておらず、6ヶ月以上空き家であった市街化区域にある住宅を売買により取得し、住宅として活用するための機能回復又は設備改善に必要な改修工事に要する費用の２分の１（上限100万円（戸建て）、65万円（共同住宅））を補助する。	都市政策課 (079)559-5128
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ三田市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大30万円を加算。	移住定住促進課 (079)555-6776

参考

地域名	市町名	名称（施策名）	対象者	内　　容	連絡先
阪神北	三田市	オーダーメイドさんだツアー	三田市外に住所を有し、三田市への移住を検討されている方。（観光目的の利用ではないこと）	三田市への移住を検討されている方に、個々のニーズに合わせたオーダーメイド型の移住体験ツアーを実施し、市内各所を案内する。（無料）	移住定住促進課 (079)555-6776
		結婚新生活支援事業	夫婦とも39歳以下で世帯所得500万円未満の世帯（パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓者含む）	夫婦とも39歳以下で世帯所得500万円未満の世帯（パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓者含む） 内容：市内で新生活をスタートさせる新婚世帯のスタートアップ費用を支援。住宅取得費、リフォーム費用、住宅賃貸費用（敷金礼金、仲介手数料、家賃・共益費1か月分）、引っ越し費用／最大30万円（夫婦とも29歳以下の場合は最大60万円）	移住定住促進課 (079)555-6776
		住み替え支援補助事業	若年世帯：夫婦（内縁関係、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓者含む）の満年齢が80歳未満の世帯 子育て世帯：18歳以下の子どもがいる世帯 若年独身：婚姻をしておらず、その者の満年齢が40歳未満である者	市内で新築・中古住宅（一戸建て・マンション）を購入する若年世帯などに住み替え費用の一部を補助。住み替えにかかる経費の10分の1（基礎額上限10万円）に加え、市外からの転入の場合は5万円、市街化調整区域の場合は5万円を加算（最大20万円）	移住定住促進課 (079)555-6776
		うぇるかむ三田支援事業補助金	三田市の移住相談窓口を通じた活動を行い、近畿圏以外から三田市への移住を目的として、三田市に泊付で訪問される者	三田市内の宿泊施設の宿泊費（飲食の費用は除く。）を補助。 1人1泊上限1万（1世帯につき2人まで）	移住定住促進課 (079)555-6776
	猪名川町	猪名川町お試し居住支援事業	本町への移住を検討している方で対象宿泊施設に2泊以上滞在する方	1人あたりの宿泊料の2分の1の額、または1泊あたり4千円のどちらか低い額を補助する。また、一人あたりの上限額は年間2万円とする。	企画財政課 (072)766-8711
		空き家活用支援事業	①市街化区域又は市街化調整区域に存する一戸建ての空き家を住宅として居住し、又は活用するために改修する者等 ②市街化調整区域に存する一戸建ての空き家を事業所として活用するために改修する者、若しくはUJIターン事業者 ③市街化調整区域に存する一戸建ての空き家を地域交流拠点として改修しようとする地域団体等	猪名川町内の空き家の有効活用及び地域の活性化を図るため、空き家を改修し、若年・子育て世帯等が猪名川町へ移住・定住するための住宅及び地域経済発展のための事業所又は地域コミュニティ活動の拠点として活用する者に対して補助金を交付する。	都市政策課 (072)766-8704
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算5年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ猪名川町に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	2人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大30万円を加算。	企画財政課 (072)766-8711
東播磨	加古川市	田園まちづくり地域における空き家・空き地情報	一般	加古川市田園まちづくり地域における空き家等を有効活用し、本地域への定住を希望する人に、移住または住宅の建築及び再建築が可能な物件を中心とした空き家、空き地等の情報を提供する。	まちづくり指導課 (079)427-9418
		移住・定住助成制度	田園まちづくり制度による要件等に合致し、建築許可等を受けた方で、次のいずれかに該当する方 ①市外からの転入者 ②空き家を活用する転入者 ※①②とも田園まちづくり集落区域内に10年以上居住する意思のあるものに限る	田園まちづくり地域への移住・定住を支援するため、次のとおり住宅取得などの費用を助成する。 ・市外から転入する場合は、一戸建てを購入・建築または、親世帯と同居・近居する単身ではない世帯がU・Jターンするときに最大50万円を補助 ・空き家を購入し活用する場合は、最大100万円を補助 ※いずれの場合も一定の要件あり。	まちづくり指導課 (079)427-9418
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算5年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ加古川市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	2人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大100万円を加算。	産業振興課 (079)427-3074

地域名	市町名	名称（施策名）	対象者	内　　容	連絡先
東播磨	高砂市	空き家バンク制度	（登録希望者）高砂市内に空き家をお持ちの方 （利用希望者）空き家を借りたい、空き家を買いたい方	市内の空き家を利活用し、にぎわいの創出と地域の活性化を図るため、空き家情報を提供する。	建築住宅課 （079）443-9035
		結婚新生活支援事業	対象期間中に婚姻届を受理された新婚夫婦のうち、年齢（婚姻時39歳以下）、世帯所得額（500万円未満）等、その他の要件を満たす者	市内で新生活を始める新婚世帯に対して住居費や引越し費用を支援する。（上限30万円／夫婦どちらも29歳以下の場合、上限60万円）	シティプロモーション室 （移住・定住・観光担当） （079）441-9904
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ高砂市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大30万円を加算。	シティプロモーション室 （移住・定住・観光担当） （079）441-9904
	稲美町	田園集落まちづくり住宅新築促進事業	特別指定区域の指定を受けた区域内で住宅を新築された人（区域指定後５年以内の新築に限る）	18万円分の稲美町共通商品券を交付する。	都市計画課 （079）492-9143
		親元近居住宅取得等支援補助事業	稲美町内で住宅を新築等した子世帯で、直系尊属（父母・祖父母）が町内に５年以上居住する場合 ※新築等は一定の要件あり	18万円分の稲美町共通商品券を交付する。	都市計画課 （079）492-9143
		沿道活性化にぎわいづくり補助事業	稲美町内の対象区域内で、住宅を新築・改築した人	18万円分の稲美町共通商品券を交付する。	都市計画課 （079）492-9143
			稲美町内の対象区域内で、店舗等を新築・増改築した人	固定資産税相当額の２分の１を３年間補助する。	
		空き家バンク制度	一般	所有者が売買や賃貸を希望する空き家の情報を町ホームページに掲載し、空き家の利用希望者へ情報提供する。	都市計画課 （079）492-9143
		お試し居住補助金	次の要件を満たしている世帯 1.お試し住宅※に入居し、入居前の１年間加古川市、高砂市、稲美町、播磨町の市町域外に在住していること 2.お試し住宅の利用目的が転勤・進学以外であり、定住の意思があること 3.申請者がお試し住宅の賃貸契約名義人であること ※稲美町内の民間賃貸物件で、（一社）兵庫県宅地建物取引業協会加盟の不動産仲介業者が仲介するもの	移住を目的として対象となるお試し住宅に入居した際、家賃等を最大18万円補助する。	企画課 （079）492-9130
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ稲美町に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大100万円を加算。	企画課 （079）492-9130
	播磨町	「はりまde同窓会応援」プロジェクト	播磨町内の小学校、中学校及び高校の卒業生（転校生を含む）で、学級、学年、学校及び部活動の単位で開催され、出席者全員が、当該年度において満20歳以上となる者で構成されている同窓会	同窓会を通じてネットワークの再構築、拡大を促進するとともに、ふるさと愛の醸成とUターンのきっかけづくりに寄与することを目的に、播磨町公式ホームページやSNSにて同窓会開催の周知等を応援。	企画課 （079）435-0356
		空家等バンク制度	一般	播磨町内の空家等の物件情報を公開し、空家等の活用を促進。	都市計画課 （079）435-2366
		移住定住促進住宅リフォーム助成事業	町内業者の施工により、町内中古住宅・空き家・家族の住む住宅のリフォームを行う転入者	転入される方に対しても住宅リフォームの助成を行っている。（上限10万円）	産業環境課 （079）435-0304

地域名	市町名	名称（施策名）	対象者	内　　容	連絡先
東播磨	播磨町	結婚新生活支援事業	対象期間中に婚姻届を受理された新婚夫婦のうち、年齢（婚姻時39歳以下）、世帯所得額（500万円未満）等、その他の要件を満たす者	町内で新生活を始める新婚世帯に対して住居費や引越し費用の支援する。 （上限30万円/夫婦どちらも29歳以下の場合、上限60万円）	協働推進課 (079)435-2364
		移住支援事業	移住元について、直近10年間のうち通算5年以上東京23区に在住または通勤し、播磨町に移住して、特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の申請の場合：100万円 単身世帯：60万円	協働推進課 (079)435-2364
北播磨	西脇市	結婚新生活支援事業	対象期間中に婚姻届を受理された新婚夫婦のうち、所得額、年齢その他の要件を満たす者	住居費と引越費用を補助する（上限60万円）。	都市経営部 まちづくり課 (0795)22-3111
		移住・定住促進サイト	一般	市ホームページ上に特設サイトを開設。実際に移住された方々のインタビュー動画を公開するなど、市の住みやすさを発信している。	建設水道部都市住宅課 (0795)22-3111
		お試し滞在支援事業	兵庫県外から移住を目的に西脇市へ訪問される方	市内の宿泊施設を対象に、1人1泊につき1万円、1世帯5人まで宿泊費を補助（最大2泊）。	
		空き家バンク制度	一般	空き家の売却や賃貸を希望する方から提供を受けた空き家の情報を市ホームページ等で公開し、空き家の購入や賃借を希望する方へ情報提供する。	
		移住支援金 (東京23区からの移住)	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ西脇市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大100万円を加算。	
	三木市	トカイナカ三木新生活支援制度	申請年度の当該年1月1日以降に結婚した夫婦または物件購入した移住世帯のうち、双方が39歳以下で、かつ世帯所得金額等が500万円未満の世帯	市内に住宅を取得する費用又は市内の住宅物件の賃借料や引っ越し費用を助成。 （上限100万円）。	総合政策部 縁結び課 (0794)82-3030
		空き家バンク制度	一般	空き家物件に関する情報提供。	
		若年者雇用促進助成金	40歳未満の市内居住者を雇用する市内事業所	若年者の正規雇用に取り組む市内事業所を支援し、市内定住を促すために助成。（1人あたり10万円、1事業所あたり5名、50万円上限）。	産業振興部 商工振興課 (0794)89-2352
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ三木市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大30万円を加算。	縁結び課 (0794)82-3030
	小野市	企業紹介ウェブサイト運営事業	一般	市内企業の情報や採用実績等を掲載した企業紹介ウェブサイト「おのワクナビ」の運用。	地域振興部 産業創造課 (0794)70-7137
		創業・起業支援事業	一般	創業塾の開催で、市内での創業・起業希望者の発掘と創業支援を行う。	地域振興部 産業創造課 (0794)70-7137
		空き家バンク制度	一般	空き家物件に関する情報提供。	地域振興部 まちづくり課 (0794)63-1884
		移住支援金 （東京圏内からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京圏内に在住又は通勤し、かつ小野市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大100万円を加算。	地域振興部 産業創造課 (0794)70-7137
	加西市	加西市若者定住促進住宅補助制度	夫婦の合計年齢が80歳以下（独身の場合は40歳以下）の若者世帯または世帯主自らの未就学の子どもと同居する世帯	若者の定住を促進し活力あるまちづくりを図るため、加西市内で住宅を新築又は購入し居住する若者世帯に対し補助金を交付（上限50万円）。	産業部 ふるさと振興課 (0790)42-8764

地域名	市町名	名称（施策名）	対象者	内　　容	連絡先
北播磨	加西市	加西市新婚世帯向け家賃補助制度	婚姻の届出の日から３年以内で、かつ、夫婦の合計年齢が満80歳以下の夫婦が存する世帯	新婚世帯の市内の定住を促進し、活力あるまちづくりを図るため、市内の民間賃貸住宅に居住する新婚世帯等に対して家賃の一部（上限12,000円）を補助する。	産業部 ふるさと振興課 (0790)42-8764
		若者就職支援事業	大学生、短大生、各種専修学校	加西市には高度な技術力を持つ中小企業が多数あり、就職情報ナビには多くの市内優良企業が掲載、紹介されており、ＵＪＩターン希望者と市内企業のマッチングを図っている。	産業部産業課 (0790)42-8740
		加西市ＵＪＩターン促進補助金交付制度	奨学金の貸与を受けて大学等を卒業し、その返還を行い、かつ加西市内に住民登録がある者	奨学金を受けて大学等へ進学し、卒業した後に、Ｕターンして加西市に住まれる方や、新たに加西市に移り住まれる方が返還されている奨学金の３分の１を毎年補助する。（補助金の限度額は10万円／年）	政策部政策課 (0790)42-8700
		空き家バンク制度	一般	市内の空き家を有効活用して、地域活性化を図る。	産業部 ふるさと振興課 (0790)42-8764
		起業・創業スタートアップ支援事業	市内に主たる事業所をおいて新たに起業、創業する個人	事業を始めるにあたって必要となる改修費用や専門家経費、販促費用などの初期投資に対する補助金、在宅での起業・地方創業にも対応している（上限200万円）。	産業部産業課 (0790)42-8740
		大学生等遠距離通学定期券購入費助成金交付制度	市内在住で公共交通機関を利用して大学等に遠距離通学する者	通学定期券購入費の３分の１の額を助成。（上限10,000円/月） 北条鉄道の利用促進を図るため、北条鉄道利用者は粟生駅以降の通学定期券購入金費の２分の１（上限10,000円/月）に北条鉄道の通学定期券購入費の３分の２の額を上乗せ。	政策部政策課 (0790)42-8700
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ加西市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大30万円を加算。	産業部 ふるさと振興課 (0790)42-8764
	加東市	結婚新生活支援事業	①夫婦の年齢がともに39歳以下 ②夫婦の前年の合計総所得金額が500万円未満 ③対象期間中に婚姻届を受理された夫婦の世帯	住居費、引越費用及びリフォーム費用の合計金額（上限30万円）を補助する。 夫婦の年齢がともに29歳以下の場合は、上限60万円を補助する。	都市政策課 (0795)43-0517
		空家バンク制度	一般	市内の空家情報をウェブサイト等で公開し活用希望者に情報提供する。	都市政策課 (0795)43-0527
		空家活用支援事業	空家バンクに登録のある物件を、住居もしくは事業所か賃貸住宅、賃貸事業所として改修しようとする者	社地域の市街化区域（県空き家活用支援事業の対象外区域）の空家を改修する費用に対して最大150万円及び空家を地域活動または交流拠点等施設として改修する費用に対して最大500万円を補助する。	都市政策課 (0795)43-0527
		働く世代住宅取得支援事業	働く世代補助金対象者 ①補助金の交付決定後に建物の売買契約又は工事請負契約を締結することができる者 ②申請者及び配偶者の年齢が39歳以下 ③申請者及び配偶者の前年の総所得金額の合計が400万円以下 ④申請者世帯が新規取得した住宅に10年間居住すること ⑤新たに取得する住宅費用が、500万円以上であること	市内に住宅を取得した者に対し、住宅取得費の一部を補助する。（上限計50万円） 内訳：働く世代補助金（補助額20万円）、子育て上乗せ補助金（補助額20万円）、地元業者上乗せ補助金（補助額10万円）。	都市政策課 (0795)43-0517
		加東市定住・移住サポーター	加東市への定住移住希望者	先輩移住者による相談受付・現地案内・体験宿泊（1泊）。	まちづくり政策部 企画政策課 (0795)43-0507

地域名	市町名	名称（施策名）	対象者	内　　容	連絡先
北播磨	加東市	移住支援金 (東京23区からの移住)	直近10年間のうち通算5年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ加東市に移住して就業・テレワーク・起業・関係人口などの一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大100万円を加算。	まちづくり政策部 企画政策課 (0795)43-0507
		地方就職支援事業	東京都内に本部がある大学、大学院の東京圏内のキャンパスを卒業又は修了し、加東市に移住した方	兵庫県内の企業の就職活動（選考面接等）に参加するための交通費（上限16,000円）、移転費（上限108,000円）を支給する。	まちづくり政策部 企画政策課 (0795)43-0507
	多可町	移住サポーターの配置	移住希望者	移住相談・情報発信	定住推進課 (0795)32-4776
		定住支援サイト 「タカ、と。」	一般	空き家の情報提供やUJIターン者による多可町のくらしの紹介。	定住推進課 (0795)32-4776
		中古住宅購入助成事業	・多可町に住所を移し、10年以上の居住を誓約された方 ・町内の中古住宅を購入し、契約を締結した方 （その他所定の要件あり）	購入助成金額　10万円（若年・子育て世帯、40歳未満の単身者20万円）。	定住推進課 (0795)32-4776
		あったか家族多世代住宅助成事業	親や祖父母と同居・近居するために住宅を新築、増築、改築し、多可町に定住する合計年齢100歳未満の夫婦、または50歳未満の方 （その他所定の要件あり）	補助対象工事費100万円以上の新築、増築、改築工事に対して最大30万円を助成する。	定住推進課 (0795)32-4776
		子育て若者世帯向け特別賃貸町営住宅の供給	合計年齢80歳未満の夫婦または中学生以下の子どもと同居している世帯 （その他所定要件あり）	若い世帯の定住促進を図るため、家賃の一部を最長10年間減額する。	定住推進課 (0795)32-4776
		リフォーム助成事業	・多可町に住民登録を有し、自らが居住している住宅のリフォーム工事であること ・町内の建築業者が事業費50万円以上で施工するものであること （その他所定の要件あり）	助成金額　50万円以上の工事につき、事業費の100分の10（千円未満切り捨て）。10万円を限度とする。	定住推進課 (0795)32-4776
		結婚新生活支援事業	夫婦の年齢がともに39歳以下で、夫婦の合計総所得が500万円未満となる対象期間中に婚姻届を受理された夫婦であること	住居費と引越費用の合計金額上限30万円（夫婦がともに29歳以下上限60万円）を助成する。	定住推進課 (0795)32-4776
		創業・起業支援補助金	町内に事業所の拠点を置いて、創業起業する方	初期経費の一部を補助。対象経費の3分の2以内（上限20万円）。	商工観光課 (0795)32-4779
中播磨	姫路市	姫路市空き家バンク制度	一般	空き家の情報提供。	住宅課 (079)221-2642
		ひめじ創生奨学金返還支援制度	日本学生支援機構の奨学金の返還義務があり、播磨圏域連携中枢都市圏内で働く35歳以下の移住・定住者（その他所定の要件あり）	3年以上市内に定住し、播磨圏域連携中枢都市圏内で就業する場合、奨学金返還を支援（就業日時点の返還残額の2分の1、上限100万円、加算あり）する。	高等教育室 (079)221-2596
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算5年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ姫路市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき100万円を加算。	ひめじ創生戦略室 (079)221-2833

地域名	市町名	名称（施策名）	対象者	内　　容	連絡先
中播磨	姫路市	姫路市若者世帯郊外UJIターン補助金	対象校区に移住し、住民登録等を行った若者世帯	45万円（マイナンバーカード所持5万円加算）の移住支援金を支給。中学生以下の子どもを含む世帯に対し、一人当たり最大150万円の子育て支援金を支給。新幹線を利用して通勤する人に対し、交通費の2分の1を助成。	ひめじ創生戦略室 (079)221-2833
		移住相談窓口の設置	移住希望者	JR姫路駅中央コンコースにある姫路市観光案内所内に移住相談窓口を設置し、移住相談に応じる。	ひめじ創生戦略室 (079)221-2833
		介護職員等UJIターン支援事業	市内への転入と同時に市内の介護サービス事業所に正規職員として就職した介護、看護及びリハビリ職員	賃貸住宅の礼金、家賃保証料や引越費用の一部を助成。	介護保険課 (079)221-2923
	神河町	空き家・空き土地バンク制度	一般	空き家・空き土地の情報提供。	ひと・まち・みらい課 (0790)34-0002
		若者世帯向け家賃補助事業	・夫婦の満年齢の合計が80歳未満の新婚世帯で、夫婦が同居している世帯 ・婚姻を予定している者同士の満年齢の合計が80歳未満の者であって、かつ、入居後6か月以内に婚姻予定の者 ・満18歳に到達して最初の3月31日までの間にある生計を一にし、かつ、同居する子どもがいる子育て世帯	家賃補助の月額は、家賃から4万円を控除した額と住宅手当額がある場合は家賃から住宅手当額を控除した額とのいずれか低い方の額とする。ただし、家賃補助の月額の上限は、2万円とし、千円未満の端数は、切り捨てる。 新婚世帯及び婚姻予定者については補助を開始した月から24か月、子育て世帯については該当する期間内の60か月を限度とし、世帯収入が収入基準（月収48万7千円）以下であること。	ひと・まち・みらい課 (0790)34-0002
		若者世帯向け地域優良賃貸住宅建設事業	同上	若者世帯の居住の用に供するため、地域優良賃貸住宅を建設する。 平成26年度に12戸、平成27年度に12戸を建設し、家賃は62,000円。 （家賃補助事業の活用可能）	ひと・まち・みらい課 (0790)34-0002
		若者世帯住宅取得支援事業	同上	若年層の定住を促進し、活力ある町づくりを進めるため、神河町内で住宅を取得する若者世帯に対し、補助金を支給する。 補助金の額は、住宅取得に係る費用の10分の1、100万円を限度とし、1,000円未満の端数は切り捨てる。 町内に主たる事業所を有する法人又は個人事業者を利用して新築又は増築する場合は、上記の補助金の額に50万円を上乗せする。 町内の製材事業者から地域材を調達し、兵庫県産材 5㎥以上、10㎥未満で上限20万円、10㎥以上で上限40万円を上乗せする。	ひと・まち・みらい課 (0790)34-0002
		若者世帯住宅リフォーム支援事業	同上	若年層の定住を促進し、活力ある町づくりを進めるため、神河町内の住宅等で居住を目的としてリフォームする若者世帯又は若者世帯と同居する世帯に対し、補助金を支給する。 補助金の額は、補助対象経費の10分の1、50万円を限度とし、1,000円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てる。 町内に主たる事業所を有する法人又は個人事業者を利用する場合は、上記の補助金の額に20万円を上乗せする。 町内の製材事業者から地域材を調達し、兵庫県産材 2㎥以上、5㎥未満で上限10万円、5㎥以上で上限20万円を上乗せする。	ひと・まち・みらい課 (0790)34-0002
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算5年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ神河町に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	2人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大30万円を加算。	ひと・まち・みらい課 (0790)34-0002
	市川町	空き家・空き土地バンク制度	一般	空き家・空き土地の情報提供。	住民環境課 (0790)26-1011
		市川町空き家活用支援事業	一般	リフォーム工事にかかる費用の3分の2（最大200万円）を補助。	住民環境課 (0790)26-1011
		空き家片付け支援事業	一般	空き家バンクに登録したまたは登録しようとする家の家財道具等の処分に要する経費の一部を補助。	住民環境課 (0790)26-1011

地域名	市町名	名称（施策名）	対象者	内　　容	連絡先
中播磨	市川町	市川町若者定住促進住宅取得奨励金交付事業	住宅を取得した者又はその配偶者のいずれかの年齢が45歳未満	市川町に定住し、住宅を取得した若者に対して奨励金を交付する。（最大50万円、同居者の加算有）	住民環境課 (0790)26-1011
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ市川町に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大30万円を加算。	企画政策課 (0790)26-1010
	福崎町	空き家バンク制度	一般	空き家の情報提供。	まちづくり課 (0790)22-0560
		空家活用支援事業	一般	空家の改修工事にかかる費用の市街化区域では３分の１（最大150万円）、市街化区域外では５分の２（最大120万円）を補助。	まちづくり課 (0790)22-0560
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ福崎町に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき100万円を加算。	地域振興課 (0790)22-0560
		創業支援補助金	町内で創業（起業）する方	対象経費の２分の１以内（上限100万円）	地域振興課 (0790)22-0560
西播磨	相生市	住宅取得奨励金交付事業	申請者が40歳未満の市内在住者で、夫婦または子どもを養育している世帯	市内に住宅を新築または購入した対象世帯に対し、奨励金（25万円）を交付する。（中古住宅は対象外）	定住促進室 (0791)23-7125
		あつまれ新婚さん新生活応援金交付事業	対象期間中に婚姻届が受理された市内在住の新婚夫婦で、どちらかの年齢が40歳未満の世帯	新婚夫婦が新生活を始める際の住宅費用等の補助として最大60万円の新生活応援金を交付する。加えて継続して市内に３年間住み続けた場合、継続応援金（15万円）を３年経過後に追加交付する。	定住促進室 (0791)23-7125
		空き家バンク制度	一般	市内空き家の利用希望者に対し、情報提供・紹介をおこなう。	地域振興課 (0791)23-7130
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ相生市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大100万円を加算。	定住促進室 (0791)23-7125
	たつの市	転入者定住促進住宅取得支援事業	市外からの転入者	定住する意思を持って転入（市外に１年以上居住していた方）し、市内で住宅を取得される方に対して奨励金（50万円）を交付する。	まちづくり推進課 (0791)64-3167
		若者定住促進住宅取得支援事業	市内在住の40歳以下の夫婦等（夫婦どちらかが40歳以下であれば可）	定住する意思を持って、市内で住宅を取得される方に対して奨励金（30万円）を交付する。	まちづくり推進課 (0791)64-3167
		若者定住促進奨学金返還支援事業	大学等を卒業し、奨学金を返還中の30歳未満の者で、市内に定住し、雇用期間の定めがなく、１週間の所定労働時間が20時間以上で継続雇用されている者又は自ら事業を営む者	補助対象期間中に返還した奨学金に対し、最大36か月補助。補助金限度額は、市内の事業所等に就業する者は月額上限３万円（補助率10分の10）、それ以外の者は月額上限1.5万円（補助率２分の１）。	まちづくり推進課 (0791)64-3167
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつたつの市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大100万円を加算。	まちづくり推進課 (0791)64-3167
		三世代同居定住促進住宅改修支援事業	対象住宅を改修後、小学生以下の子を含めた三世代同居を行う方	三世代同居対応のために住宅の改修工事を実施する方に対し、改修費の一部を助成する。	まちづくり推進課 (0791)64-3167
		空き家活用支援事業	一般	空き家に居住しようとする者及び事業所や賃貸住宅として活用しようとする者に対して、改修費の一部を助成する。	まちづくり推進課 (0791)64-3033
		空き家バンク制度	一般	空き家情報の提供。	まちづくり推進課 (0791)64-3033

地域名	市町名	名称（施策名）	対象者	内　　容	連絡先
西播磨	たつの市	家財道具等撤去費支援事業	空き家バンク登録物件の所有者又は購入・賃借するもの	空き家バンク登録物件が成約した場合に、残存する家財等の処分費用の一部を助成する。	まちづくり推進課 (0791)64-3033
	赤穂市	定住支援推進事業	市外からの移住者・移住希望者	・空き家バンク制度 ・お試し暮らし住宅事業 ・移住体験ツアー事業	(一社)あこう魅力発信基地 (0791)43-6931
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算5年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ赤穂市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大100万円を加算。	(一社)あこう魅力発信基地 (0791)43-6931
		地方就職支援金 （東京23区からの就職）	大学又は大学院の卒業・修了年度において、東京都内に本部がある大学等の東京圏内のキャンパスに原則4年以上在学し、当該大学等を卒業・修了している方など、一定の条件を満たす方	就職活動等にかかる交通費について16,000円、移住にかかる移転費について108,000円を上限として支給。	(一社)あこう魅力発信基地 (0791)43-6931
	宍粟市	宍粟わくわ～くステーション	市外、市内の方	求人・求職のマッチング。 就業相談・支援。	宍粟わくわ～くステーション (0790)63-3011
		空き家・空き地バンク制度	市外、市内の方	空き家・空き地情報の提供。	住宅土地政策課 (0790)63-3166
		森林の家づくり応援事業	(住宅取得) 40歳以下あるいは中学生以下の子どもを有する転入・転居者等 (空き家改修) 空き家バンク等により売買及び賃貸契約を締結した者	・住宅取得助成 ※市内業者施工や宍粟材活用の加算制度あり。(最大140万円) ・空き家改修助成（最大50万円）	住宅土地政策課 (0790)63-3166
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算5年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ宍粟市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大30万円を加算。	住宅土地政策課 (0790)63-3166
	太子町	空き家活用支援事業	一般	空き家に居住しようとする者及び事業所や賃貸住宅として活用しようとする者に対して、改修費の一部を助成する。	まちづくり課 (079)277-5992
		空き家バンク制度	一般	太子町内の売買・賃貸を希望する空き家情報を集約し、移住希望者へ情報を提供する。	まちづくり課 (079)277-5992
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算5年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ太子町に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大30万円を加算。	企画政策課 (079)277-5998
		地方就職学生支援金	大学の卒業年度において、東京都内に本部がある大学の東京圏内のキャンパスに原則4年以上在学し、当該大学を卒業見込みの方で、一定の条件を満たす方	就職活動にかかる交通費について16,000円を上限として支給	企画政策課 (079)277-5998
	上郡町	空き家バンク制度	空き家所有者 空き家活用希望者	上郡町内の売買・賃貸を希望する空き家情報を集約し、希望者へ情報を提供する。	地域振興課 (0791)52-1162
		定住促進助成制度	新築または中古住宅を取得し、一定の条件を満たす者	・上郡町若者住宅取得奨励金 ・新築住宅に対する固定資産税免除 ・上郡町中古住宅取得費補助金 ・定住応援支援金（上郡町ケーブルテレビ加入支援金、子育て支援金）	地域振興課 (0791)52-1162
		三世代同居等世帯支援補助金	三世代同居を目的として住宅の取得または改修をした者	住宅の取得・改修費が100万円以上であり、子世帯または親世帯、若しくはその両方が町内に転入した三世代同居世帯に30万円を補助する。	地域振興課 (0791)52-1162

地域名	市町名	名称（施策名）	対象者	内　　容	連絡先
西播磨	上郡町	移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ上郡町に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大30万円を加算。	地域振興課 (0791)52-1162
	佐用町	空き家バンク制度	町内・町外の方	佐用町内の賃貸・売買を希望する空き家情報を集約し、移住希望者へ情報を提供する。	商工観光課 (0790)82-0670
	佐用町	若者住宅新築応援金	佐用町内に家を新築された若者・子育て世代のかた（年齢等の要件あり）	若者・子育て世代が町内に居宅を新築し、５年以上定住する意思のあるかたに50万円の応援金を支給。	商工観光課 (0790)82-0670
		若者住宅取得応援金	佐用町内の住宅物件を購入された若者・子育て世代のかた（年齢等の要件あり）	若者・子育て世代が町内の中古住宅を購入し、５年以上定住する意思のあるかたに30万円の応援金を支給。	商工観光課 (0790)82-0670
		移住支援金 （東京圏からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ佐用町に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大30万円を加算。	商工観光課 (0790)82-0670
但 馬	豊岡市	TOYOOKA WORK STYLE （ジョブナビ豊岡）	Ｕ・Ｉターン希望者	豊岡市内の企業や求人情報を掲載し、U･Iターン希望者とのマッチングを図るサイト。その他、企業説明会、就職相談会等、就活イベントの情報発信を行っている。	地域づくり課 (0796)21-9008
		飛んでるローカル豊岡	豊岡市への移住希望者	豊岡市に移住を考えている方向けのポータルサイトで、市民ライターが豊岡市のリアルな暮らしを紹介。また、住まい、仕事、移住サポートなどの情報も提供。	地域づくり課 (0796)21-9096
		定住促進事業補助金	移住希望者または移住後３年以内の方で飛んでるローカル豊岡に掲載している物件を購入または賃貸する方	当該物件の改修、清掃等に係る費用の一部を補助。対象経費の３分の２以内、上限100万円。	地域づくり課 (0796)21-9096
			①若年世帯または子育て世帯 ※若年世帯：交付申請時において、配偶者（婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者　その他婚姻の予定者を含む。）との合計年齢が80歳未満の世帯。 ※子育て世帯：交付申請時において、子ども（18歳に達する日以後の最初の３月31日までの間にある者）または妊娠している者が同居している世帯。 ②転入の理由が、次に掲げるいずれにも該当しない方 ア 転勤、出向等の職務上の理由 イ 進学、通学等の一時的な理由 ③地域おこし協力隊員でない方 ④豊岡市が備える住民基本台帳に記載されることができる方	当該物件への引越しに係る費用の一部を補助。対象経費の10分の10以内、上限20万円。	
		移住促進支援補助金	豊岡市に移住を目的として訪問される方	市内の宿泊施設に宿泊する場合、大人（13歳以上）１人１泊あたり2,000円、子ども（12歳以下）１人１泊あたり1,000円。	地域づくり課 (0796)21-9096
				伊丹空港を経由して但馬空港まで利用された方に対し、１人片道4,000円（他の制度による運賃補助を抜いた額の範囲内）。	
				市内の事業者においてレンタカーを借用し利用した場合、１日当たり3,000円。	

地域名	市町名	名称（施策名）	対象者	内　　容	連絡先
但馬	豊岡市	移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ豊岡市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大100万円を加算。	地域づくり課 (0796)21-9096
	養父市	やぶ暮らし住宅支援制度	満40歳未満または満65歳未満	・新築奨励金 ・空き家購入奨励金 ・増改築奨励金 ・民間賃貸住宅入居奨励金	やぶぐらし・ 地方創生課 (079)662-3172
		やぶぐらし移住定住相談支援事業	養父市への移住希望者	・移住定住のワンストップ相談窓口として対応 ・移住者のアフターフォロー、地域と移住者の仲介などの支援 ・やぶでくらそうセミナーの開催	やぶぐらし・ 地方創生課 (079)662-3172
		空き家バンク制度	養父市への移住希望者	空き家情報の提供。	やぶぐらし・ 地方創生課 (079)662-3172
		やぶの空き家活用支援事業	養父市に移住して空き家を購入又は貸借した方（年齢要件等あり）	空き家の機能改善及び設備改善のための工事を行う場合、対象経費の２分の１（最大150万円）を補助。	やぶぐらし・ 地方創生課 (079)662-3172
		保育料無償化事業	０～５歳児で市内保育所・認定こども園等を利用する園児のいる世帯	保育料、給食費をはじめとする保育費用の無償化。	子育て応援課 (079)664-0315
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ養父市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大100万円を加算。	やぶぐらし・ 地方創生課 (079)662-3172
	朝来市	あさご暮らし住宅取得等応援事業	【住宅取得補助】 ・転入者、40歳未満世帯、子育て世帯 【家賃補助】 ・転入者、新婚世帯	住宅取得にかかる費用を最大100万円補助、家賃を年額最大６万円を助成。	あさご暮らし応援室 (079)672-1492
		空家活用促進事業	転入者、40歳未満世帯、子育て世帯、新婚世帯	住居用に購入した空家の改修にかかる費用を最大100万円補助。	あさご暮らし応援室 (079)672-1492
		空き家バンク制度	U・I・Jターンを希望する人	市内の空き家を紹介。	あさご暮らし応援室 (079)672-1492
		あさご暮らし体験住宅	U・I・Jターンを希望する人	田舎暮らしを体験できる４軒の「体験住宅」（有料）を設置、運営。 １か月から最長２年まで利用できる。	あさご暮らし応援室 (079)672-1492
		空き家・空き店舗利用支援 （にぎわい創出補助金等）	朝来市内の空き家・空き店舗を活用して新しい店舗を開店される方	店舗改装費補助・店舗賃借料・購入費補助最大200万円。（若者、移住者はさらに上限20万円ずつ引き上げ）	経済振興課 (079)672-2816
		サテライトオフィス等開設補助金	朝来市内でサテライトオフィス等を開設される方	開設するために要する費用（改装費、事務機器取得費、建物賃借料等）の一部を補助。	経済振興課 (079)672-2816
		ジョブサポあさご	U・I・Jターンを希望する人	ハローワークと連携し求人情報を提供するほか、企業情報・イベント情報の提供、相談業務等を行う。	経済振興課 (079)672-2816
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ朝来市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき100万円を加算。	あさご暮らし応援室 (079)672-1492
	香美町	空き家バンク制度	空き家バンク登録者	空き家情報の提供。	企画課 (0796)36-1962
		住宅取得奨励金	香美町内で住宅を取得した方	香美町内で住宅を取得(購入)し、居住した方を対象に、奨励金(町内の商店等で使用できる商品券)を交付する。	企画課 (0796)36-1962
		住宅改修費助成金	住宅の機能向上のための改修等を行った方	町内業者の施工で住宅の機能向上のための改修や模様替え等を行った方を対象に、助成金(町内の商店等で使用できる商品券)を交付する。	企画課 (0796)36-1962

地域名	市町名	名称（施策名）	対象者	内　　容	連絡先
但馬	香美町	移住促進支援補助金	香美町への移住希望者	移住相談等のために香美町を訪れる際に必要となる往復交通費の一部を助成する。	企画課 (0796)36-1962
		空き家利活用促進支援補助金	香美町空き家バンク利用者等	・お試し住宅家賃補助 ・空き家の改修費補助 ・家財道具等搬出・処分補助	企画課 (0796)36-1962
		IT関連オフィス等設置支援	空き家を活用したIT関連事業所等の設置・開設者	空き家を活用したIT関連事業所等の設置・開設に対して、設備改修費、賃貸料金等の経費の一部を助成する。	企画課 (0796)36-1962
		起業・創業支援	町内に住所を有する方	町内に住所を有する方が新たな事業を興す際に必要となる経費（マーケティングリサーチ経費、研修費用、法人登記費用、広告宣伝費、事務所・店舗等の開設費（設備費、備品購入費））の一部を助成する。	観光商工課 (0796)36-3355
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算5年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ香美町に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大30万円を加算。	観光商工課 (0796)36-3355
		介護職員確保対策事業助成金	町内の介護保険事務所に新たに就労された方	採用から１年、２年、３年経過時に助成金を交付する。（I・Uターンで町内に引っ越した場合は、引越費用・家賃補助あり）	福祉課 (0796)36-4345
	新温泉町	新温泉町定住促進住宅取得助成金制度	•町内在住の満45歳未満の方 •U・Iターン者 •地域おこし協力隊任期満了後3年未満の方	新温泉町内に定住の意思を持って、住宅の新築・購入や改修を行った場合の費用の一部を助成する。	商工観光課 (0796)82-5625
		空き家バンク制度	一般	空き家情報の提供。 （空き家バンクに登録した物件又はリフォーム後１ヶ月以内に空き家バンクに登録する物件を対象にした「空き家リフォーム助成事業」あり）	商工観光課 (0796)82-5625
		新温泉町起業支援事業補助金	町内で起業をする方	事務所又は店舗の開設にかかる経費や設備等の購入費、起業に伴う広告宣伝費等の一部、空き家を活用して開設した事務所等の賃借料を補助金として支給する。	商工観光課 (0796)82-5625
		若者就業者町内施設利用券交付	町内に住所を有する35歳以下の方（若者新卒就業者、若者Uターン就業者ほか）	町内公共施設の無料、割引利用券の交付。	商工観光課 (0796)82-5625
		結婚新生活支援補助金	婚姻を機に新たに取得又は賃借した住居が町内にあり、現に居住している夫婦（一方が40歳未満）　※所得要件あり	新居の取得や賃借、引越しに要した費用を補助金として支給する。	商工観光課 (0796)82-5625
		民間賃貸住宅家賃助成	結婚後3年未満の夫婦（一方が40歳未満）世帯又は40歳未満の転入者	民間賃貸住宅の家賃を助成する。（上限月額１万円）	商工観光課 (0796)82-5625
		ふるさと就職奨励・定住促進交付金	40歳未満の転入者又は新規学卒者で、転入又は卒業後1年以内に町内に事業所を有する企業に就職した方	交付金10万円を２か年に分割して支給する。	商工観光課 (0796)82-5625
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算5年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ新温泉町に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大30万円を加算。	商工観光課 (0796)82-5625
丹波	丹波篠山市	丹波篠山暮らし案内所	ＵＪＩターン者	丹波篠山市に住みたいと考えている方に、定住促進推進員と連携して丹波篠山暮らしの相談や空き家物件の紹介を行っている。	丹波篠山暮らし案内所 (079)552-4141
		定住促進支援制度	一般	・高等学校遠距離通学費補助 ・空き家バンク ・若者定住支援住宅補助 ・定住促進重点地区子育て応援補助	創造都市課 (079)552-5796
		起業支援制度	市内で起業する方	起業支援助成金。	商工観光課 (079)552-6907

地域名	市町名	名称（施策名）	対象者	内　　容	連絡先
丹 波	丹波篠山市	移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ丹波篠山市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大100万円を加算。	創造都市課 (079)552-5796
		おためし滞在支援事業補助金	市内のお試し住宅等に滞在し、住まい探し等を行う方	利用料等の一部を助成。	創造都市課 (079)552-5796
		JR通勤費支援	お試し暮らし入居の方	通勤費の40％を支援（ICOCAポイント還元）。	丹波篠山暮らし案内所 (079)552-4141
	丹波市	定住促進住宅	移住定住希望者等	市が借り上げた空き家を改修し、移住定住希望者に一定期間貸し出す。	ふるさと定住促進課 (0795)88-5360
		住まいるバンク （空き家バンク）	移住定住希望者等	・市内の空き家情報を提供 ・空き家改修補助金（居住型・開業型） ・家財道具等撤去費補助金 ・仲介手数料補助金	ふるさと定住促進課 (0795)88-5360
		就職支援ポータルサイト「キャリたん」	一般	市内企業の会社情報や求人情報、先輩社員・経営者インタビューなど、就職に向けた情報を総合的に発信する就職支援ポータルサイト。	商工振興課 (0795)74-1464
		たんば“移充”テラス	移住定住希望者等	現地案内をはじめ、地域・先輩移住者の紹介、相談など、移住の前後にわたりトータルでサポートする。	ふるさと定住促進課 (0795)88-5360
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ丹波市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき100万円を加算。	ふるさと定住促進課 (0795)88-5360
		福祉人材確保対策補助金	市民（UIJターン者を含む）であって市内の福祉事業所に雇用された者	就職奨励金（５万円）、継続雇用１年経過後の奨励金（５万円）、事業所で従事するために必要な資格取得費用（上限10万円）、市外から引っ越した際の費用（上限10万円）及び民間賃貸住宅の家賃（上限月額１万５千円を36か月）を一部補助。	社会福祉課 (0795)88-5276
		若者定住奨励金	18歳以上40歳未満の市内転入者で、就職、起業された方など、一定の要件を満たす方	転入日（令和４年４月１日から令和７年３月31日まで）又は就職日等のうち遅い方の日から６カ月以上継続して市内に在住し、就職している場合に10万円の奨励金を交付。	子育て支援課 (0795)88-5751
		若者引越支援補助金	市外からの転入で、夫婦・パートナーともに40歳未満の世帯又は義務教育修了前の子がいる世帯	引越にかかった費用（引越し業者や運送業者へ依頼した引越し荷物の運搬費等）の一部を補助（上限10万円）	ふるさと定住促進課 (0795)88-5360
		若者定住マイホーム取得補助金	市外からの転入で、夫婦・パートナーともに40歳未満の世帯又は義務教育修了前の子がいる世帯	一戸建ての住宅を新築、購入する方に対し、新築、購入費用の一部を補助（新築・購入費用の5%（過疎地域の住宅は上限50万円、それ以外の地域の住宅は上限30万円））	ふるさと定住促進課 (0795)88-5360
		若者定住促進家賃補助金	市外からの転入で、夫婦・パートナーともに40歳未満の世帯又は義務教育修了前の子がいる世帯	過疎地域にある特定公共賃貸住宅に入居された方に対し、家賃の一部を補助（家賃の２分の１（月額上限２万円）最長で24ヶ月まで））	ふるさと定住促進課 (0795)88-5360
		お試し移住応援事業補助金	市内宿泊施設に滞在し、住まい探し・住環境の確認・就職活動を行う市外在住者	交通費・宿泊費の一部を補助（各２分の１以内（宿泊費は上限5,000円、交通費上限は居住地により異なる））	ふるさと定住促進課 (0795)88-5360
淡 路	洲本市	おいでよ洲本新生活支援事業 （移住世帯）	淡路島外から移住し、住宅を購入または賃貸する２人以上の世帯	[住宅購入] 転入日前１年から、転入日後１年を経過する日までに負担した費用（住宅取得費用等）の一部（最大100万円）を補助する。 ※加算補助金（最大３人まで） 市内保育所等に勤務する保育士又は中学生以下の子どもひとりにつき＋30万円 [住宅賃貸借] 住宅の賃貸に係る費用を負担した場合、助成金（一律36万円）を交付する。	企画情報部 企画課 (0799)24-7614

参考

地域名	市町名	名称（施策名）	対象者	内　　容	連絡先
淡路	洲本市	おいでよ洲本新生活支援事業（新婚世帯）	婚姻し、婚姻日における夫婦の年齢がいずれも39歳以下で、住宅を購入または賃貸する世帯	住宅の購入又は賃貸に係る費用を負担した場合、助成金（一律36万円）を交付する。	企画情報部 企画課 (0799)24-7614
		お試し移住短期滞在支援事業	洲本市への移住を検討されている方	住居や仕事探しなどの活動に要した費用（宿泊費、高速道路利用料金等）の一部を補助。	企画情報部 企画課 (0799)24-7614
		出産祝金支給事業	・同一世帯の住民票に登録され、子を出産し養育されている母 ・現に居住し、住民基本台帳に登録され、10年以上定住の意志のある世帯	子を出産し養育されている母にお祝い金第１子３万円、第２子５万円、第３子10万円、第４子20万円、第５子以降30万円を支給。	健康福祉部子ども子育て課 (0799)22-1333
		空き家バンク制度	洲本市への移住希望者	空き家情報の提供。	都市整備部 都市計画課 (0799)24-7611
		魅力ある空き家掘り起こし事業	単位町内会、地域連合町内会	町内会等の地域団体の働きかけにより、空き家所有者などが空き家バンクへ登録した場合、その活動に対して奨励金５万円を支給。	都市整備部 都市計画課 (0799)24-7611
		上堺定住促進住宅	①入居申し込み時点で市外に住所を有し、直近１年以内に洲本市内に住所を有していないこと ②洲本市に定住する意思のある者 ③小学校卒業するまでの子供と同居すること ④同居できる者は、配偶者と子供に限ること ⑤国税及び地方税等を滞納していないこと ⑥暴力団員ではないこと ※上記のすべてを満たすこと	・間取り：２LDK（65.84㎡） ・家賃：月額11,000円 ・敷金：33,000円 ・駐車場：（2台まで）1台無料、2台目は月1,000円 ・共益費：共同施設の電気、水道、浄化槽、維持管理費等	五色総合事務所 地域生活課 (0799)33-0160
		移住支援金（東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ洲本市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大30万円を加算。	企画情報部 企画課 (0799)24-7614
		洲本市起業支援事業補助金	市民または市内に事務所等を設置する法人（開業後１年以内が補助対象）	起業に必要な対象経費の２分の１（最大50万円）を補助する。 対象経費：事務所等整備改修費、備品購入費、専門家経費、広告宣伝費　等	産業振興部 商工観光課 (0799)24-7613
		洲本市未来の担い手確保奨学金返還支援補助金	高校・大学等の在学中に奨学金の貸与を受け、正規従業員等として就労している市民	（１）市内の事務所勤務の場合、 年間返還額の２分の１（最大９万円） （２）市外の事務所勤務の場合 年間返還額の３分の１（最大６万円）を最大５年間（60ヶ月）補助する。（1,000円未満は切り捨て。）	産業振興部 商工観光課 (0799)24-7613
		洲本市若手人材確保奨学金返還応援中小企業支援補助金	・市内に本店がある中小企業（ただし一般財団法人兵庫県雇用開発協会における中小企業奨学金返済支援制度事業補助金の交付決定を受けていること。）	中小企業が負担した合計額に対し２分の１（最大30万円）を補助する。（1,000円未満は切り捨て。） ただし、市内在住従業員の年間返済額に対して３分の２以上の額を支給する場合の企業が負担する額を補助対象とする。	産業振興部 商工観光課 (0799)24-7613
	南あわじ市	新婚世帯家賃補助事業	婚姻４年以内の新婚世帯 ※各種要件あり	市内の民間賃貸住宅の賃貸借契約を締結した対象世帯に対し、家賃の一部（最長36ヶ月）を補助する。	ふるさと創生課 (0799)43-5001 （代）
		大学入学奨励金制度	市の住民基本台帳に記録されている市内の大学入学生	入学金相当の奨励金（上限30万円）を支給する。	ふるさと創生課 (0799)43-5001 （代）
		奨学金等返済支援事業	①奨学金又は貸付金を返済しながら働く南あわじ市在住者 ②貸与を受けた者が上記①と同居する保護者等である場合は当該保護者等 ※所得制限等各種要件あり	奨学金又は貸付金の年間返済額の２分の1、上限24万円（２万円×12か月分）を最大５年間（60か月分）補助。	ふるさと創生課 (0799)43-5001 （代）

地域名	市町名	名称（施策名）	対象者	内　　容	連絡先
淡 路	南あわじ市	マイホーム取得事業	島外から南あわじ市への移住者	島外からの移住者が居住目的として住宅を新築又は建売住宅・中古住宅を購入し、5年以上定住する者に補助金（新築：200万円、中古：100万円とし、中学生以下の子ども1人につき30万円）を交付する。 ※補助率3分の1	ふるさと創生課 (0799)43-5001 (代)
		空き家バンク制度	南あわじ市への移住・定住希望者	空き家情報の提供。	都市政策課 (0794)43-5227
		定住促進空き家活用支援事業	空き家の購入者又は利用者	①空き家の機能回復、設備改善に要する費用　上限100万円、補助率3分の1 ②空き家の家財道具等の撤去、処分に関する費用　上限5万円、補助率3分の1 ③空き家の登記に要する費用　上限10万円、補助率10割 ④空き家への移転（引越）に要する費用（島外在住者のみ）上限10万円、補助率10割	都市政策課 (0794)43-5227
		通勤・通学者交通費助成事業	市内在住で高速バス等を利用する通勤・通学者	高速バス等を利用する通勤・通学者へ交通費を助成（上限3割）する。	ふるさと創生課 (0799)43-5001 (代)
		出産祝金事業	市内在住で子どもを出産された世帯	第1子・第2子の出産　1子につき3万円、第3子以降の出産　1子につき10万円を支給する。	子育てゆめるん課 (0799)43-5001 (代)
		保育士確保対策事業	①島外から南あわじ市に転入した又は新卒の新規採用保育士②市民で新規に保育士資格を取得又は潜在保育士で市内の保育所等で勤めているもの ※別途要件あり	就労支援一時金（①30万円②10万円）の支給や民間賃貸住宅の家賃の一部（上限5万円、最大3年間）を補助する。	子育てゆめるん課 (0799)43-5001 (代)
		介護・看護職員確保対策事業	①島外から南あわじ市に転入し、又は②市民で市内社会福祉法人等に介護・看護職員として就業する者 ※別途要件あり	就労支援一時金（①30万円②10万円）の支給と、民間賃貸家賃の一部（上限3万円）を、最大3年間（ひとり親の介護・看護職員は5年間）の補助。	<障害福祉事業所関連> 福祉課 <介護事業所関連> 長寿・保険課 <病院・診療所関連> 健康課 (0799)43-5001 (代)
		結婚新生活支援事業	①～②の要件を満たす者 ①4月1日～翌年3月31日の間に婚姻届を受理された南あわじ市内に居住の夫婦 ②夫婦ともに年齢が39歳以下 ※所得制限あり	新婚世帯の基盤となる住居費の一部を支援。 （夫婦ともに29歳以下の場合：最大60万円、その他の場合：最大30万円） 【対象経費】 ①住宅取得費　当該物件の取得費用（土地代金は除く） ②住居賃借費　当該物件の敷金、礼金、仲介手数料（家賃は除く） ③引越費用　引越業者又は運送業者へ支払った実費	ふるさと創生課 (0799)43-5001 (代)
		多世代同居・近居支援事業	・多世代で同居、近居をはじめる者 ※所得制限あり	・住宅取得費用又はリフォーム費用の一部を補助。 （上限100万円、補助率3分の1）	ふるさと創生課 (0799)43-5001 (代)
		移住支援事業	南あわじ市への移住希望者 ※別途要件あり	淡路島外から市内へ移住する意思のある対象者に対して、民間賃貸住宅への居住に係る、①初期費用（礼金、仲介手数料：最大20万円）、②引越費用（最大5万円）、③1ヶ月分のレンタカー費用（最大5万円、お試し移住者のみ）を補助。	ふるさと創生課 (0799)43-5001 (代)
		移住奨励金事業	南あわじ市移住支援補助金を活用して定住した者等	期間に応じて奨励金を交付。（定住1年後5万円、2年後20万円）	ふるさと創生課 (0799)43-5001 (代)

地域名	市町名	名称（施策名）	対象者	内　　容	連絡先
淡 路	南あわじ市	起業等及び空き家等活用支援事業	南あわじ市内に在住又は移住予定であり、市内で新たに起業等する者 ※起業後２年以内、別途要件有	市内で新たに起業し、事務所、店舗等を設置する際の改修工事費、設備工事費、備品購入費、賃料、広告宣伝費等の一部を補助（補助率２分の1）。さらに移住者や空き家等を利活用する場合は別途加算金あり。 【補助金】 基本補助額上限150万円＋加算金 【加算項目】 ①女性による起業 ②移住者による起業（1人） ③移住者２人以上 ④離島辺地での起業 ⑤空き家等を活用した起業　取得費の３分の１以内	商工観光課 (0799)43-5001 (代)
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ南あわじ市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき最大30万円を加算。	ふるさと創生課 (0799)43-5001 (代)
	淡路市	通学助成	市内在住で公共交通機関を利用して、高校、大学、専門学校へ通学する者	高校生：生活観光バスの定期代を全額助成 市外学校：交通費の３分の１を助成（上限６万５千円）	まちづくり政策課 (0799)64-0001 (代)
		結婚新生活支援事業	要件に該当する者	新婚世帯への住居費及び引越し費用の一部を補助。	子育て応援課 (0799)64-0001 (代)
		空き家バンク制度	淡路市への移住希望者	空き家情報の提供。	まちづくり政策課 (0799)64-0001 (代)
		新規起業者支援補助金	市内で新たに創業を開始する起業者	市内で新たに創業を開始する起業者に対して、施設の整備費、店舗等賃借料等の一部を助成する。	商工観光課 (0799)64-0001 (代)
		就労促進支援補助金	ＵＩＪターン者	市外から、Ｕターン等により市内企業に就職した場合に家賃の一部を助成する。	企業誘致推進課 (0799)64-0001 (代)
		移住相談サポート窓口	移住希望者等	現地案内や移住定住に関する相談業務。	淡路市移住相談サポート窓口 (0799)70-6876
		暮らし体験住宅事業	淡路市への移住希望者	市内での日常生活を体験するため公営住宅に一定期間の入居を提供（家具・家電を設置）。	淡路市移住相談サポート窓口 (0799)70-6876
		移住支援金 （東京23区からの移住）	直近10年間のうち通算５年以上、東京23区に在住又は通勤し、かつ淡路市に移住して特定の就職・起業をされた方など、一定の条件を満たす方	２人以上の世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円の移住支援金を支給。 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき30万円を加算。	まちづくり政策課 (0799)64-0001 (代)

⑮　市町の宣言一覧

地域名	市町名	宣言（宣言年月日）	
神戸	神戸市	・平和都市宣言（S37.3.23） ・人間環境都市宣言（S47.7.31） ・ファッション都市宣言（S48.3.1） ・非核平和都市宣言（S58.10.5）	・コンベンション都市宣言（S59.2.29） ・国際スポーツ都市宣言（S60.9.18） ・アーバンリゾート都市宣言（H4.3.30） ・神戸文化創生都市宣言（H16.12.4）
阪神南	尼崎市	・世界平和都市宣言（S32.4.25） ・核兵器廃絶平和都市宣言（S60.7.27）	・人権擁護都市宣言（S60.10.4） ・尼崎市気候非常事態行動宣言（R3.6.5）
	西宮市	・文教住宅都市宣言（S38.11.3） ・平和非核都市宣言（S58.12.10）	・環境学習都市宣言（H15.12.14）
	芦屋市	・安全都市宣言（S37.3.31）	・芦屋庭園都市宣言（H16.1.1）
阪神北	伊丹市	・伊丹市安全都市宣言（S37.7.1） ・差別を許さない都市宣言（S50.11.1） ・平和都市宣言（H2.11.10）	・大阪国際空港と共生する都市宣言（H19.4.1） ・伊丹市ゼロカーボンシティ宣言（R5.3.24）
	宝塚市	・安全都市宣言（S37.6.28） ・非核平和都市宣言（H元 .3.7） ・男女共同参画都市宣言（H6.10.21） ・人権尊重都市宣言（H8.3.5）	・環境都市宣言（H8.9.10） ・健康都市宣言（H10.9.8） ・気候非常事態宣言（R3.12.22） ・こどもまんなか応援サポーター宣言（R5.8.21）
	川西市	・世界連邦平和都市宣言（S34.1.1） ・非核平和都市宣言（H元 .7.14） ・人権擁護都市宣言（H3.2.28）	・交通安全都市宣言（H8.9.4） ・2050年川西市ゼロカーボンシティ宣言(R4.8.1)
	三田市	・福祉都市宣言（S40.9.28） ・非核平和都市宣言（H元 .3.28）	・三田市ゼロカーボンシティ宣言（R3.6.3）
	猪名川町	・核兵器廃絶平和の町宣言（H元 .9.14） ・交通安全の町宣言（H11.2.26）	・猪名川町ゼロカーボンシティ宣言（R5.2.15)
東播磨	明石市	・核非武装都市宣言（S35.8.19） ・世界連邦平和都市宣言（S38.3.7）	・公明選挙都市宣言（S38.3.7） ・気候非常事態宣言（R2.3.23）
	加古川市	・世界連邦都市宣言（S33.6.18） ・交通安全都市宣言（S42.9.30） ・人間環境保全都市宣言（S48.3.28） ・福祉都市宣言（S54.12.24）	・核兵器廃絶都市宣言（S57.3.29） ・ウェルネス都市宣言（H12.6.8） ・加古川市気候非常事態宣言（R3.6.22） ・加古川市ゼロカーボンシティ宣言（R4.2.22）
	高砂市	・核兵器廃絶平和都市宣言（S57.6.14） ・ブライダル都市宣言 (S63.7.1)	・高砂市ゼロカーボンシティ宣言（R5.2.22）
	稲美町	・核兵器廃絶のまち宣言（S63.12.23） ・稲美町消費税完納推進の町宣言（H15.11.27）	・稲美町ゼロカーボンシティ宣言（R5.2.22）
	播磨町	・核兵器廃絶のまち宣言（S57.4.28） ・「共に生きよう　ふれあいのまち」宣言（H元 .4.28）	・協働のまちづくり宣言（R4.5.29）
北播磨	西脇市	・平和都市宣言（R4.11.1）	
	三木市	・安全都市宣言（S38.1.8） ・差別を許さない市民宣言（S51.1.24）	・三木市非核平和都市宣言（H22.3.17）
	小野市	・差別を許さない明るい都市宣言（S45.3.24） ・非核平和都市宣言（H11.12.2）	・いじめ等追放都市宣言（H20.3.26） ・不法投棄を許さない都市宣言（H27.9.28)
	加西市	・交通安全都市宣言（S46.4.28） ・非核平和都市宣言（S60.6.17） ・部落差別撤廃宣言（H5.3.22） ・健康福祉都市宣言（H9.4.12） ・市民参画都市宣言（H14.4.21）	・ハンセン病差別撤廃宣言（H18.11.1） ・男女共同参画都市宣言（H19.11.11） ・飲酒運転撲滅宣言（H23.12.21） ・若者応援都市宣言（H26.9.28） ・ゼロカーボンシティ宣言（R3.2.26）
	加東市	・非核平和都市宣言（H21.12.2）	
	多可町	・日本酒で乾杯宣言のまち（H18.3.5）	・敬老文化のまち宣言（H28.9.5）
中播磨	姫路市	・平和都市宣言（S32.7.22） ・安全都市宣言（S39.1.7） ・交通災害絶滅都市宣言（S46.2.20） ・都市緑化宣言（S52.3.21）	・非核平和都市宣言（S60.3.6） ・美しいまちづくり宣言（H8.10.5） ・ゼロカーボンシティ宣言（R3.2.22） ・AMR 対策推進のまち宣言（R4.2.21）
	神河町	・「人権尊重のまち」宣言（H2.3.5） ・「クールチョイスなまち」宣言（R2.7.10）	・恒久平和のまち宣言（R2.12.8） ・ゼロカーボンなまち宣言（R4.6.5）
	市川町	・恒久平和の町宣言（S63.1.14）	・人権文化の誇れる町宣言（H13.11.10）

地域名	市町名	宣言（宣言年月日）	
中播磨	福崎町	・交通安全の町宣言（S44.7.4） ・差別を許さない明るい町宣言（S50.12.11）	・恒久平和の町宣言（S61.9.22） ・政治・社会運動を標榜する寄付強要行為を拒否する町宣言（H6.3.25）
西播磨	相生市	・安全都市宣言（S38.7.1） ・核兵器廃絶平和都市宣言（S61.9.16）	・環境都市宣言（H14.10.1） ・子育て応援都市宣言（H23.4.1）
	たつの市	・童謡の里宣言（S59.10.7） ・人権尊重都市宣言（H18.12.26）	・非核平和都市宣言（H21.9.4） ・ゼロカーボンシティ宣言（R6.6.3）
	赤穂市	・非核平和都市宣言（S60.12.25） ・スポーツ都市宣言（H24.2.23）	・産業廃棄物最終処分場建設に反対する都市宣言（H27.12.10） ・ゼロカーボンシティ宣言（R4.7.20）
	宍粟市	・核兵器廃絶平和都市宣言（H22.3.26）	
	太子町	・交通安全町宣言（S38.5.11） ・交通安全宣言（H8.10.4）	・非核都市宣言に関する決議（H22.8.27）
	上郡町	・福祉都市宣言（S41.7.22） ・核兵器廃絶・平和の町宣言（H5.9.28）	・上郡町オーガニックビレッジ宣言（R6.5.2）
	佐用町	・佐用町非核・平和のまち宣言（R6.3.5）	
但馬	豊岡市	・平和都市宣言（R4.9.2）	・オーガニックビレッジ宣言（R5.4.28）
	養父市	・非核平和都市宣言（H21.3.26） ・ゼロカーボンシティ宣言（R5.6.2）	・オーガニックビレッジ宣言（R5.6.5） ・こどもまんなか応援サポーター宣言（R5.7.10）
	朝来市	・朝来市平和都市宣言（H23.7.1）	・オーガニックビレッジ宣言（R6.7.27）
	香美町	・核兵器廃絶・平和の町宣言（H22.9.15）	
	新温泉町	・「恒久平和の町」宣言（H18.10.1）	
丹波	丹波篠山市	・市民参画田園文化都市宣言（H16.4.1） ・農都宣言（H21.2.7） ・非核平和都市宣言（H21.2.19）	・丹波篠山気候非常事態宣言（R4.1.5） ・丹波篠山市オーガニックビレッジ宣言（R5.4.27） ・ワクワク環境みらい都市宣言（R5.1.18）
	丹波市	・健康寿命日本一宣言（H18.4.3） ・非核平和都市宣言（H29.9.26）	・ゼロカーボンシティ宣言（R4.12.27） ・オーガニックビレッジ宣言（R5.3.31）
淡路	洲本市	・非核平和都市宣言（H18.8.15）	
	南あわじ市	・非核・平和都市宣言（H17.6.29）	・交通安全の市宣言（H17.9.29）
	淡路市	・平和都市宣言（H17.12.22） ・非核平和都市宣言（H22.3.12）	・ゼロカーボンシティ宣言（R3.1.28） ・オーガニックビレッジ宣言（R6.6.28）

⑯　特別市町民制度一覧

地域名	市町名	名称	創設年月	会員になるための条件	会費	会員数	制度内容等	連絡先
神　戸	神戸市	神戸大使	H13.11	経済、芸術、スポーツなどの分野で活躍されている神戸にゆかりのある著名人の中で、神戸に深い愛着があり神戸の応援団となる熱意のある方を神戸市長が委嘱している	無	16人	・神戸のシティーセールス（それぞれの大使が持つメディアや活動などを通じて神戸のよさを広く国内外にＰＲしていただく） ・神戸を応援するメッセージの執筆等	神戸市経済観光局経済政策課 (078)984-0330
阪神南	西宮市	西宮市ええもんひろめ大使	R6.6	本市出身又は本市にゆかりのある者であって、経済、文化、教育、芸術、スポーツ、芸能等の分野において活躍している者のほか、市長が特に必要と認める者	無	1人	次に掲げる活動を行う。(1) 市内外への本市の魅力発信に資すること。(2) 市内外への本市のふるさと納税事業のPRに資すること。(3) その他、上記活動に資すると市長が認めること。	政策推進課 (0798)35-3476
	芦屋市	芦屋ふるさと大使	H31.3	産業、学術、文化、芸術、スポーツ等の振興に顕著な功績を有する本市とゆかりのある者で、国内外において本市の魅力を発信する機会を有する者。その他、市長が特に適当と認める者	無	0人	芦屋市の魅力を国内外に広く情報発信し、芦屋市のイメージアップ及び知名度の向上を図るとともに、市民の芦屋市に対する誇りと愛着の醸成を図る。	地域経済振興課 (0797)38-2033
阪神北	伊丹市	伊丹大使	H20.8	市選考による	無	16人	様々な機会をとおして本市の魅力を紹介。	広報・シティプロモーション課 (072)784-8010
	宝塚市	宝塚市大使	H13.5	①産業・学術・文化・芸術・スポーツ等の振興に顕著な功績を有する宝塚市とゆかりのある者で、国内外において本市の魅力を発信する機会を有する者 ②①に掲げる者のほか、市長が特に適当であると認める者	無	22人	宝塚市の魅力を国内外に広く発信し、本市のイメージアップ及び知名度の向上を図るとともに、市民に夢や希望を与え、郷土愛の醸成を図る。	広報課 (0797)77-2002
	川西市	かわにしふるさと大使及び かわにし特別大使	R6.1	ふるさと大使は、 ①市出身の有識者 ②産業、文化、芸術、スポーツ、教育等の振興を通じ、市とゆかりのある者 ③市長が適当と認める者。特別大使は、前項各号に掲げる者のうち、長年にわたり市のイメージアップ又は観光振興に尽力した者。	無	かわにし特別大使 2名 かわにしふるさと大使 4名	川西市の歴史、芸術、文化、産業等を広く宣伝するとともに、市に関する情報等の交換を行い、もって市のイメージアップ及び観光の振興を図る。	文化・観光・スポーツ課 (072)740-1161
	猪名川町	猪名川町親善大使 (い～な～・夢大使)	H18.7	①猪名川町の住民又は在勤・在学する者 ②猪名川町出身で町外に居住している者 ③産業、文化、芸術、教育等の振興を通じ猪名川町とゆかりのある者 ④その他、町長が必要と認めた者	無	8人	猪名川町の歴史と文化・芸術、豊かな自然環境及び特性を活かした地域ブランド等を広く全国に知っていただくためのPRと町のイメージアップと観光振興を図る。	地域交流課 (072)766-8783
北播磨	西脇市	東京 西脇多可の会	H8.2	関東地方で活躍する出身者	年間 2,000円	166人	・会員誌、広報の送付 ・会員相互の親睦会、交流イベントの開催	市長公室秘書広報課 (0795)22-3111

地域名	市町名	名称	創設年月	会員になるための条件	会費	会員数	制度内容等	連絡先
北播磨	小野市	小野市観光大使	R2.11	本市出身又は本市にゆかりのある者で、文化・芸術・スポーツ等の振興に顕著な功績を有し、本市の魅力を発信する機会を有する者	無	2人	「おの恋アンバサダー」として、本市の魅力を国内外に広く情報発信し、イメージアップと知名度の向上を図る。	観光交流推進課 (0794)63-1929
	加東市	関東加東 応援団	H23.8	関東地方に在住する加東市出身者又は加東市にゆかりのある方	年間 2,000円	74人	・会員相互の懇親会の開催 ・ふるさと講演会の開催 ・市の知名度向上を図るPR活動	企画政策課 (0795)43-0507
	多可町	東京 西脇多可の会	H25.1	関東地方で活動する出身者	年間 2,000円	166人	・会報誌、広報の送付 ・会員相互の親睦会、交流イベントの開催	企画秘書課 (0795)32-2381
中播磨	姫路市	姫路 ふるさと大使 (ひめじ観光大使)	H16.5	姫路市にゆかりがあり、市外の方とのつながりが多く、発信力の高い方で、姫路市の魅力発信に理解があり、広くPRしていただける方	無	240人 1団体	観光、文化、スポーツ、MICE等の分野で姫路市のPRを行うため、多方面で活躍の方に就任いただき、姫路の魅力を国内外に積極的に発信する。	観光コンベンション室 (079)221-2116
	神河町	かみかわ ハート大使	H30.4	町を応援したいとの強い気持ちを持ち、かつ、町のイメージアップや地域の活性化につながると町長が認める者のうちから、本人の同意を得て大使に委嘱する ①町内外において、町の魅力及び情報を積極的に発信する機会を有する者 ②様々な分野において活躍されている者	無	3人	町の文化、歴史、観光、特産品、芸術、スポーツ、教育等の各分野の情報を広く紹介し、知名度向上に努める。行政における様々な分野に関する専門的なアドバイス等を行う。	総務課 (0790)34-0001
	市川町	ふるさと 市川PR大使	R3.12	(1)から(3)のいずれかの要件を満たす者 (1)学術、文化、芸能、芸術、スポーツ等の分野において活躍している者 (2)町内外において、自ら町の魅力や情報を発信する機会を有する者 (3)その他町長が大使として適任であると認めた者	無	2人	町のプロモーション及び情報発信、町が主催する各種事業や行事への協力、観光振興、その他町のブランドイメージや知名度の向上に資する活動を行う。	企画政策課 (0790)26-1010
	福崎町	福崎町 ふるさと大使	H28.1	(1)福崎町出身者で、町外に在住している者 (2)福崎町にゆかりのある者 (3)その他町長が特に必要と認める者	無	1人	(1)福崎町の歴史・文化・観光・特産品等の普及広報活動 (2)福崎町のまちづくりのための意見、情報の提供 (3)その他ふるさと大使として必要な活動	総務課 (0790)22-0560
		ふくさき 観光大使	H30.12	福崎町に魅力を感じ、全国に福崎町の魅力を発信する意欲のある者のうちから町長が委嘱する	無	2人	福崎町からの要請により、福崎町の観光振興等のPR活動を行う。	地域振興課 (0790)22-0560

地域名	市町名	名称	創設年月	会員になるための条件	会費	会員数	制度内容等	連絡先
西播磨	相生市	相生 観光親善大使 「相生みなとの女王」	H24.5	18歳以上の女性で、書類や面接審査を経て、選出する	無	2人	相生市の親善大使として相生ペーロン祭をはじめ、1年間を通して観光行事、公的行事又は市内の地域振興活動などに参加しＰＲ活動を行う。	相生市役所 地域振興課 (0791)23-7133
		相生市 ふるさと応援 大使	H27.4	(1) 相生市の出身者又は居住経験者 (2) 相生市にゆかりのあるもの (3) 歴代相生みなとの女王 (4) 市長が必要と認めたもの	無	10人	日常の活動において機会を捉え、相生市の広報、PRを積極的に行う。	
	たつの市	たつの ふるさと 親善大使	H28.2	たつの市の出身者又はゆかりのある者で、国内外の各界・各分野において活躍しているとともに、本市の振興及びイメージアップに資する活動が期待できる者	無	7人	たつの市にゆかりのある著名人を親善大使として任命し、本市の魅力を積極的にPRしていただくことによって、誘客の促進と地域の活性化を図る。	広報秘書課 (0791)64-3211
	赤穂市	赤穂観光大使	H20.7	①市外在住の市出身者又は、市にゆかりがあり、ＰＲに貢献していただける方 ②市内在住で、市の観光振興施策に共感し、かつ市外に向けて積極的に、情報を発信していただける方	無	50人	赤穂にゆかりのある人や、観光資源の魅力を広く紹介していただける人を観光大使として委嘱し、誘客の促進と地域の活性化を図る。	観光課 (0791)43-6839
	宍粟市	宍粟観光大使	H26.5	市の出身者やゆかりのある方で、市の魅力を積極的にPRしていただける方	無	11人	宍粟市の観光資源の魅力を広く紹介し、市の知名度の向上と交流人口の拡大を図る。	産業部 商工観光課 (0790)63-3127
	太子町	太子町 観光大使	R3.11	18歳以上の男女(高校生は除く)で書類や面接審査を経て、選出する	無	2人	2年間を通して公的な行事や各種イベントに参加し、太子町の魅力を積極的に発信・PR活動を行う。	太子町観光協会 (079)277-2566
但　馬	朝来市	朝来市 観光大使	H23.12	朝来市に愛着をもち、かつ、観光事業の推進に積極的な本市出身者、本市にゆかりのある方及び市長が必要と認める方	無	個人 7人 グループ 1組2人	朝来市を広く国内外に紹介するほか、観光振興及びまちづくりについての提言、情報提供を行う。	観光交流課 (079)672-4003
	新温泉町	新温泉町 観光大使	H18.4	新温泉町の自然、歴史、文化及びその他観光資源を紹介し、新温泉町の観光振興及び活性化に資することができる方	無	60人	大使には町内施設の割引特典付の名刺を配布。 年1回「新温泉町観光大使のつどい」にて意見交換。	商工観光課 (0796)82-5625
		新温泉町 親善大使	R2.4	町出身者又は町にゆかりのある者で町に愛着を持ち、大使として積極的に取り組む意欲のある者のうちから町長が委嘱する	無	1人	国内外のイベント等や各個の日常活動等における、町の紹介広報及び宣伝活動、町が主催する事業等への協力活動を行う。	企画課 (0796)82-5624
丹　波	丹波篠山市	丹波篠山 ふるさと大使	H22.12	本市出身者又は本市とゆかりのある者で、芸術、文化、産業等を通じて、本市の魅力を広く発信する機会を有するもの	無	個人 18人 グループ・団体 4組	丹波篠山市の魅力を広く発信するとともに、情報交換及び助言を通じ、地域イメージの高揚及び産業、観光等の地域振興並びに交流の拡大を図る。	ブランド戦略課 (079)552-0275

地域名	市町名	名称	創設年月	会員になるための条件	会費	会員数	制度内容等	連絡先
淡　路	南あわじ市	ふるさと応援大使	R元.7	①本市の出身又はゆかりのある者かつ本市に愛着を持つ者 ②産業、歴史、文化、芸術、スポーツ、教育等の分野において、国内外で活躍しており、本市の魅力や情報を積極的に発信する機会を有し、本要綱の趣旨に沿った活動が期待できる者	無	１人	南あわじ市の魅力を広く国内外にＰＲし、市のイメージアップを図る。	商工観光課 (0799)43-5221
		南あわじ市地域魅力プロデューサー	R2.3	市にゆかりのある者のうち、人格、専門性、国内外での活動実績その他適格性のある者	無	１人	優れた外部人材を活用して市の有する地域資源の魅力を向上させることにより、交流人口の拡大及び地域の活性化を図る。	ふるさと創生課 (0799)43-5205
	淡路市	淡路市スポーツ親善大使	H29.10	淡路市にゆかりがあり、スポーツ分野において国際的又は全国的に活躍しており、淡路市のＰＲ等に貢献していただける方で、市長から委嘱された方	無	２人	淡路市の魅力ある情報を国内外へ発信。	スポーツ推進課 (0799)64-2543

⑰　特色のある条例・要綱等一覧

地域名	市町名	名　　称（施策名）	創設年月日	内　　容
神　戸	神 戸 市	協働・参画３条例	H16.3.31	複雑多様化する市民ニーズや新たな地域課題に対応し、協働と参画のまちづくりを進める仕組みとして、市政の計画・実施・評価の各段階における「協働・参画３条例」を制定。 ・神戸市民の意見提出手続に関する条例 ・神戸市民による地域活動の推進に関する条例 ・神戸市行政評価条例
		須磨海岸を守り育てる条例	H20.3.31	須磨海岸の利用について、市民等の義務を明らかにするとともに、その利用に関して必要な事項を定めることにより、市民等が愛着を持ち、安全に安心して利用することができる須磨海岸とすることを目的に制定。
		神戸灘の酒による乾杯を推進する条例	H26.10.31	日本文化に対する理解を深めるとともに、郷土への誇りの醸成に資することを目的として、日本一の生産量を誇り、その歴史は遠く室町時代に遡る灘の酒による乾杯を推進する。
		神戸市人と猫との共生に関する条例	H28.12.20	野良猫の繁殖制限及び猫の譲渡の推進に関する施策等について必要な事項を定めることにより、市民の快適な生活環境を保持するとともに、猫の殺処分をなくし、もって人と猫が共生する社会の実現を図ることを目的に制定。
		神戸市生物多様性の保全に関する条例	H29.10.10	生物多様性の保全及び持続可能な利用に関する基本理念を定め、市等の責務を明らかにするとともに、希少野生動植物種の保全、外来種による生態系等に係る被害の防止その他必要な事項を定めることにより、生物多様性を保全し、その恵沢を将来にわたって享受できる自然と共生する社会の実現を図り、もって現在及び将来の市民の健全で快適な環境を確保することを目的として制定。
		神戸市認知症の人にやさしいまちづくり条例	H30.3.30	認知症の人にやさしいまちづくりの理念を定め、市の責務等を明らかにするとともに、施策の基本となる事項を定め、もって認知症の人にやさしいまちの実現に資することを目的として制定。
		おいしい神戸産農水産物等の活用の推進に関する条例	H31.3.29	人と自然との共生を図りながら持続的な産業として農水産業等を営んでいけるよう、地産地消を含めたおいしい神戸産農水産物等の活用を推進することを目的に制定。
		神戸らしいファッション文化を振興する条例	R3.6.17	市・事業者及び市民が共に神戸らしいファッション文化を振興することにより、これを次世代に引き継いでいくことを目的に制定。
阪神南	尼 崎 市	尼崎市都市美形成条例	S59.12.22	誇りと愛着と活力のある美しいまちを目指す。
		尼崎市の環境をまもる条例	H12.12.26	市民の健康かつ快適な生活環境を享受する権利を保護する。
		尼崎市子どもの育ち支援条例	H21.12.18	すべての子どもが健やかに育つ社会の実現を目指し、保護者、地域住民、子ども施設、事業者の役割と市の責務を明らかにするとともに、“子どもに関する施策についての基本的事項及び子どもの育ちを支える仕組み”について定める。
		尼崎市自治のまちづくり条例	H28.10.8	自治の基本理念や基本的な事項を明らかにするとともに、市民、事業者、行政等、まちづくりに関わる者の権利や責務・役割を定めることにより、自治のまちづくりを推進することを目的とする。
		尼崎市人権文化いきづくまちづくり条例	R2.3.10	一人ひとりがかけがえのない尊い存在であることが認められ、尊重される、人権文化いきづくまちづくりを進めていくことを目的として、市、市民等、事業者のそれぞれの責務を明らかにするとともに、人権文化いきづくまちづくりの推進に関して必要な事項を定める。
	西 宮 市	西宮市参画と協働の推進に関する条例	H20.7.28	市民等と市がよりよい本市の姿を共に考え、その実現に向けて共に行動する地域社会の形成に資することを目的として、市民が市政に参画する手法や、市との協働によるまちづくり等について定める。
		西宮市清酒の普及の促進に関する条例	H25.7.10	西宮市は〝灘の生一本〟で知られる灘五郷を構成する今津郷・西宮郷を有する日本屈指の酒どころであり、酒造りの伝統と技を守り、西宮ならではの酒文化を将来にわたって引き継いでいくことを目的として制定。市及び事業者の役割、市民の協力について定める。
		西宮市宮水保全条例	H30.4.1	西宮の伝統産業である清酒造りに欠かすことのできない、浅層地下水である宮水に影響を及ぼすおそれのある開発事業について、その着手前における必要な手続を定めることにより、西宮の天然資源である宮水を将来にわたり保全することを目的とする。
	芦 屋 市	芦屋市生活環境保全のための建築等の規制に関する条例	H8.3.6	遊技場及びラブホテルの建築を規制。
		緑ゆたかな美しいまちづくり条例	H11.3.19	自然と人間との共生を図り、環境への負荷の少ない社会の実現を目指す。
		芦屋市清潔で安全・快適な生活環境の確保に関する条例	H19.3.20	市民の清潔で安全かつ快適な生活環境を確保するため、市民生活において特に迷惑となる行為の禁止について必要な事項を定めたもの。
		芦屋市屋外広告物条例	H27.12.18	全市を景観地区としている芦屋市のまちなみにふさわしい広告景観の形成を目的としている。
阪神北	伊 丹 市	清酒発祥の地伊丹の清酒の普及の促進に関する条例	H25.9.27	伊丹市の伝統産品である清酒による乾杯の習慣を広めることにより、「清酒発祥の地伊丹」の酒文化を全国に発信し、清酒を通じて日本文化への理解を深め、にぎわいと活力あるまちづくりの推進を図ることを目的としている。

地域名	市町名	名　　称（施策名）	創設年月日	内　　容
阪神北	伊 丹 市	伊丹市公共施設マネジメント基本条例	H28.3.28	安定的で持続可能な行財政運営を図るとともに、魅力あるまちづくりの基盤となる公共施設を将来にわたって適切に維持管理することを目的として、公共施設マネジメントに関する基本的事項を定めるために制定。公共施設の総量規制を規定し、その実現にあたっては、市民サービスの質の向上と行政需要への柔軟な対応を確保することを定めている。（H28年４月１日施行）
	宝 塚 市	宝塚市核兵器廃絶平和推進基本条例	H15.9.19	H元.3.7に「非核平和都市宣言」を行い、憲法の平和精神に基づき、恐るべき核兵器の廃絶を願い、永遠の平和社会を築くことを誓った。この認識の下に、市民と市が非核平和の基本原則を共有し協働して、市民の平和で安全な生活の維持向上に資することを目的とする。
		宝塚市民の文化芸術に関する基本条例	H25.9.1	文化芸術の持つ重要性に鑑み、市民と市の協働の下、積極的にその振興に努め、文化の薫り高いまちづくりに寄与することを目的とする。
		宝塚市再生可能エネルギーの利用の推進に関する基本条例	H26.10.1	再生可能エネルギーの利用の推進に関する基本的な理念や市民、事業者、エネルギー事業者、地域エネルギー事業者の役割、市の責務などを定め、それらの各主体の協働を前提としてその利用の推進を図ることにより、地域社会の持続可能なまちづくりに寄与することを目的とする。
		宝塚市子どもの権利サポート委員会条例	H26.11.1	子どもの気持ちを早期に受け止め、子どもに寄り添う専門機関として、相談に応じるだけでなく、関係機関との調整を行ったり、救済の申立て及び自己の発意に基づき独自に調査したり、権利救済や権利侵害防止のため、是正措置や制度改善を求める権限を有し、行政機関からの独立性が確保された機関として子どもの権利サポート委員会を設置している。
		宝塚市いじめ防止等に関する条例	H26.12.18	いじめの問題に対する基本理念やそれぞれの役割や責任を明確に示し、いじめの未然防止及び早期解決を図るための基本的事項を定めることにより、子どもたちが互いを認め合い、自他ともに健やかに成長していくことができる環境を社会全体で築きあげることを目的とする。
		歌劇のまち宝塚条例	H26.12.18	宝塚歌劇100周年を契機に、今後も世代を問わず多くの市民が宝塚歌劇に親しみを感じられるような環境を育むこと、宝塚歌劇の歴史を尊重しながら、「歌劇のまち宝塚」ならではの新たな魅力を創出することが求められるという認識のもと、多くの人が住みたい、訪れたいと思える魅力的なまちづくりを進めることを目的とする。
		宝塚市手話言語条例	H28.12.20	手話は音声言語である日本語とは異なる独自の体系を持つ言語であるとの認識に基づき、手話への理解の促進及び手話の普及を図り、手話を使用しやすい環境づくりを推進することにより、全ての市民が相互に人格と個性を尊重し、心豊かに共に生きる地域社会を実現することを目的とする。
		宝塚市障碍（がい）者差別解消に関する条例	H29.1.1	障碍を理由とする差別の解消に関して基本理念を定め、市、市民及び事業者の責務を明らかにするとともに、差別解消のための施策を定めることにより、障碍を理由とする差別の解消を推進し、障碍がある人の人権を尊重し、障碍の有無に関わらず、住みよい地域社会を実現することを目的とする。
	川 西 市	川西市子どもの人権オンブズパーソン条例	H10.12.22	不登校やいじめ、交友・家族関係など、さまざまな事情で悩む子どものSOSを受けとめ、具体的な人権侵害からの擁護・救済を図るために、全国に先駆けて市の条例により創設された市長付属の公的第三者機関。国連の「児童の権利に関する条約」の積極的な普及に努めるとともに、川西市子どもの人権オンブズパーソンを設置し、一人ひとりの子どもの人権を尊重し、確保することを目的とする。子どもの人権救済を図るために、相談及び関係者との調整活動、申立てやオンブズ自己発意による調査活動、広報・啓発活動に取り組むとともに、子どもの救済から見えてきた課題については、「子どもの最善の利益」を確保する観点から、市の機関などに対して、行為等の是正や制度の改善を求めて、勧告や意見表明などの提言を行う。
		川西市地区計画及びまちづくり推進に関する条例	H17.3.28	地区計画の手続き及び申し出方法並びにまちづくり推進に関する施策の基本的な事項を定め、住民等の参画による住み良いまちづくりを推進する。
		川西市参画と協働のまちづくり推進条例	H22.6.28	市民、市民公益活動団体、事業者及び市の役割を明らかにし、それぞれの適切な役割分担の下に、特性や強みを生かしながら、参画と協働のまちづくりの推進に資することを目的とする。
		川西市地域分権の推進に関する条例	H26.6.25	概ね小学校区を単位とし、自治会を中心に地域内の様々な活動団体で構成されるコミュニティ組織を基盤に、地域活動の活性化を図ることを目的とする。従来の補助金の一部を整理統合した「地域づくり一括交付金」のほか、市民、自治会、コミュニティ組織、住宅業者、マンション管理組合等の役割や市の責務などについて定めている。
		川西市健幸まちづくり条例	H28.9.23	市民一人ひとりが健康で幸せに暮らし続けることを、「健幸」と定義し、「健幸」につながる幅広い視点から、市民力や地域力を生かした健康づくり、人づくり、まちづくりを統合した「健幸まちづくり」に関する施策を総合的・計画的に推進し、活力ある社会の実現に寄与することをめざすものである。
	三 田 市	三田市議会基本条例	H24.6.26	議会から情報を積極的に発信することや、市民との意見交換の場を設けることなどにより市民に開かれた議会の実現を目指し、また、市長から提案された議案の審議を行うだけでなく自ら独自の政策立案や政策提言を行うようにするなど、議会の活性化を図ることを目的とする。
		三田市みんなの手話言語条例	H28.12.20	手話が言語であるとの認識に基づき、手話に対する理解、普及及び環境の整備並びに聴覚障害者への理解について、その基本理念を定めて、市の責務と市民及び事業者の役割を明らかにするとともに、市が実施する施策の基本的事項を定めることにより、すべての市民が安心して暮らし、お互いの人格と個性を尊重する共生社会を実現することを目的とする。

地域名	市町名	名　　称（施策名）	創設年月日	内　　容
阪神北	三 田 市	三田市障害を理由とする差別をなくしすべての人が共に生きるまち条例	H30.3.23	障害を理由とする差別の解消に関し、基本理念を定め、市、事業者及び市民等の責務を明らかにするとともに、障害を理由とする差別の解消を推進するための基本的な事項を定めることにより、障害を理由とする差別解消の取組みを推進し、相互に尊重し合う共生社会の実現に寄与することを目的とする。
		三田市里山と共生するまちづくり条例	H30.12.18	里山の保全と活用に関する基本理念を定め、市や事業者の責務、市民の役割を明らかにするとともに、「生物多様性の保全」「里山資源の循環型利用」などについて必要な措置を講じることを明記。併せて、良好な里山の景観及び自然環境の保全を図るとともに、里山及び里山で暮らす市民の安全を確保することを目的として、太陽光発電設備の設置規制についても定める。
		三田市人権を尊重し多様性を認め合う共生社会を目指す条例	R3.12.20	市民、事業者等、行政がそれぞれの役割分担のもと、全ての人が互いの人権を尊重し、多様性を認め合い共に支え合うことにより、自分らしく生きることができる共生社会を実現することを目的とする。
		三田市認知症の人と共に生き支え合うまちづくり条例	R5.1.1	認知症の有無に関わらず、全ての市民が共に支え合い、希望と生きがいを持って生きていける共生のまちづくりへの基本理念を定め、市の責務並びに市民、事業者、地域組織及び関係機関の役割を明らかにするとともに、認知症施策の基本となる事項を定めることにより、認知症施策を総合的かつ計画的に推進し、もって認知症の人及びその家族が安心して生活できるまちの実現に資することを目的とする。
		①三田市議会ハラスメント根絶条例 ②三田市議会ハラスメント根絶条例施行規程	R6.8.20	全ての議員が互いの人格を尊重し、信頼し合い、議員及び議会としての役割を十分に発揮するため、議員及び職員等によるハラスメントを防止し、根絶するための処置を講じ、市民から信頼され続ける議会の実現を目的とする。主な特長として、議員から職員等に対するハラスメント、議員から議員に対するハラスメント、職員等から議員に対するハラスメントを対象としており、ハラスメントにあたる言動に遭遇した場合、議員はその旨を議長に報告すること、又、申立て事案により議員によるハラスメントと認定された場合は、氏名等を公表する等の措置を行うことを定めている。
	猪名川町	猪名川町手話言語条例	R3.12.14	手話が言語であるとの認識に基づき、手話への理解及びその普及並びに地域において手話を使用しやすい環境の構築に関し、基本理念を定め、町の責務並びに住民及び事業者の役割を明らかにするとともに、総合的かつ計画的に施策を推進し、全ての住民が共生することのできる地域社会の実現を目的とする。
		猪名川町防災・減災条例	R5.3.24	町民等の生命、身体及び財産を災害から保護するため、防災･減災に関し、基本理念を定め、町、町民等、自主防災組織及び事業者の責務を明らかにするとともに、災害予防・応急対策及び災害復旧・復興対策に関し必要な事項を定めることにより、総合的、計画的かつ効果的な防災・減災対策の推進を図り、もって災害に強いまちの実現に資することを目的とする。
東播磨	明 石 市	明石市犯罪被害者等の権利及び支援に関する条例	H23.3.29	誰もが犯罪被害に遭う可能性がある現在、すべての市民が安心して暮らせるまちづくりを進めていくため、犯罪被害者等に対し継続的かつきめ細やかな支援を行うとともに、将来のセーフティネットとしての施策を推進する。
		手話言語を確立するとともに要約筆記・点字・音訳等障害者のコミュニケーション手段の利用を促進する条例	H27.3.31	手話等コミュニケーション手段についての基本理念を定め、市の責務並びに市民及び事業者の役割を明らかにし、総合的かつ計画的な施策を推進することにより、障害のある人がその障害特性に応じたコミュニケーション手段を利用しやすい環境を構築し、障害のある人もない人も分け隔てられることなく理解しあい、お互いに一人ひとりの尊厳を大切にして安心して暮らすことができる地域社会を実現する。
		明石市障害者に対する配慮を促進し誰もが安心して暮らせる共生のまちづくり条例	H28.3.24	「合理的配慮の提供」と「障害理解の促進」を柱とし、障害のある人もない人も誰もが一緒に安心して住み続けられる地域社会の実現を目指す。
		明石市更生支援及び再犯防止等に関する条例	H30.12.26	更生支援に関する施策の基本となる事項を定め、罪に問われた者等が必要とする更生支援に関する施策を総合的かつ計画的に推進することにより、罪に問われた者等の円滑な社会復帰を促進して共生のまちづくりを推進し、また、再犯の防止等の推進に関する法律が定める地方公共団体の責務の趣旨を踏まえ、市民が犯罪による被害を受けることなく、すべての市民が安全で安心して暮らせる社会の実現に寄与する。
		明石市旧優生保護法被害者等の尊厳回復及び支援に関する条例	R3.12.24	優生上の理由により強制的に不妊・中絶手術を受けた旧優生保護法の被害者である市民に寄り添い、差別を許さないまちづくりをさらに推進する。
		明石市水上オートバイ等の安全な利用の促進に関する条例	R4.3.30	海域等における水上オートバイ等の利用に伴う事故を防止し、海域等利用者の生命、身体及び財産の保護を図る。
		認知症あんしんまちづくり条例	R4.3.30	認知症の人等に対する支援を総合的かつ効果的に推進するため、その基本理念を定め、市の責務等を明らかにし、基本的施策その他の基本となる事項を定めることにより、認知症になっても誰もが安心して暮らせるまちづくりを実現する。
		すべての人が自分らしく生きられるインクルーシブなまちづくり条例	R4.4.1	当事者参画の下、すべての市民が大切にされ、誰一人取り残されることのないインクルーシブなまちづくりを、ソフト・ハードの両面から進める。
		あかしジェンダー平等の推進に関する条例	R5.4.1	性別等による不平等がなく、市民それぞれが自分の意思で生き方を選ぶことができ、すべての人が個性及び能力を十分に発揮することができる社会の実現を目指す。
	加古川市	加古川市見守りカメラの設置及び運用に関する条例	H29.9.29	見守りカメラの設置及び運用に関して必要な事項を定めることにより、犯罪の抑止、事件等の早期解決や市民生活の安全の確保を図り、安全で安心なまちづくりを推進することを目的とする。

地域名	市町名	名　　称（施策名）	創設年月日	内　　容
東播磨	高 砂 市	高砂市子どもを虐待から守る条例	H23.6.10	子ども虐待の防止等に関し必要な事項を定め、子どもの権利利益の擁護に資するとともに、健やかな成長及び発達に寄与する。
		高砂市見守りカメラの設置及び運用に関する条例	R5.3.31	見守りカメラの設置及び運用に関し必要な事項を定めることにより、犯罪の抑止、事件等の早期解決その他市民生活の安全の確保を図り、もって市民等が安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に寄与することを目的とする。
		高砂市商業の活性化に関する条例	H23.12.26	商業の活性化が地域全体の発展に果たす役割の重要性に鑑み、商業の活性化に関する基本理念その他基本的な事項を定めることにより、市の商業に関わる全ての者が協働して商業の基盤の強化と健全な発展の促進を図り、もって市民生活の向上と良好な地域社会の形成に寄与することを目的とする。
		高砂市文化振興条例	H23.3.31	文化活動の振興及び文化の持つ力によるまちづくりを進めるための基本理念を定めるとともに、市の役割と市民、団体等との関係その他基本的な考え方を明らかにすることにより、文化の振興によるまちづくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって心豊かな市民生活と活力あるまちの発展及び創造に寄与することを目的とする。
	稲 美 町	稲美町議会基本条例	H26.11.1	町民に開かれた議会、町民参加を推進する身近な議会及び政策立案を行う議会を目指すために必要な議会の基本事項を定めることにより、町民が安心して生活できる豊かなまちづくりの実現に寄与する。
	播 磨 町	播磨町議会基本条例	H22.12.10	地方自治の運営主体としてふさわしい議会に必要な基本事項を定めることにより、議会の活性化と充実を図り、もって町民に身近で信頼される議会を実現する。
		播磨町いじめ防止対策推進条例	R5.3.20	いじめの未然防止、早期発見や対処について基本理念を定め、町・教育委員会・学校・教職員・保護者の責務を明確にし、いじめ防止対策を総合的かつ効率的に推進していく。
		播磨町見守りカメラの設置及び運用に関する条例	R6.12.12	見守りカメラの設置及び運用に関して必要な事項を定めることにより、犯罪の抑止、事件等の早期解決その他町民生活の安全の確保を図り、もって町民等が安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に寄与することを目的とする。
北播磨	西 脇 市	西脇市の地域医療を守る条例	H23.12.13	健やかなふるさとの創造と確立のための基本理念と、果たすべき責務施策等を定めることにより、将来にわたって市民が安心して医療を受けることができる体制を確保する。
		西脇市議会基本条例	H24.12.10	議会の役割を明らかにし、議会と議員の活動原則等の基本的事項を定めることにより、市民の負託に応え、市民が安心して生活できる豊かなまちを実現する。
		西脇市住民票の写し等の第三者交付に係る本人通知制度に関する条例	H25.3.28	第三者への証明書の交付事実を本人に通知することにより、不正請求を抑止するとともに不正取得による個人の権利の侵害を防止する。
		西脇市自治基本条例	H25.4.1	自治（まちづくりを含む）の基本的事項として、基本理念や基本原則を定めるとともに、自治の主体である市民の権利や責務、議会、市長等の責務、市政運営の基本的事項など、本市の「自治のルール」を定める。
		日本のへそ西脇地域食材でおもてなし条例	H27.12.24	郷土への誇りと愛する心を持ち、地域食材を活用した「おもてなし」に努めることで、地域経済の活性化に取り組む。
		西脇市手話言語条例	H28.12.22	手話が言語であるとの認識に基づき、手話に対する理解の促進及び手話の普及に関する基本理念を定め、市の責務及び市民の役割を明らかにすることにより、ろう者が社会に参加し、ろう者とろう者以外の者が互いに理解し合い、共に暮らすことができる地域社会を実現する。
		西脇市こどもの笑顔をはぐくむ条例	R元.9.26	地域社会が一体となって、子どもや子育て家庭を支援することで、子どもが笑顔で、そして子育て家庭が安心して子育てを行うことができるまちづくりを進める。
	三 木 市	三木市人権尊重のまちづくり条例	H12.9.29	あらゆる人権に関する問題の解決への取組を推進し、人権が尊重される明るく住みよい社会の実現を図ることを目的とする。
		三木市住民票の写し等に係る本人通知制度に関する条例	H24.9.26	住民基本台帳法及び戸籍法に基づき、住民票の写し等を第三者等に交付した場合において、事前の申出により登録された者に対し、自己の住民票の写し等が交付された事実を通知することにより、住民票の写し等の不正取得による個人の権利の侵害を防止することを目的とする。
		三木市子どものいじめ防止に関する条例	H25.3.29	子どものいじめの防止に係る基本理念等を明らかにするとともに、いじめの防止及び解決を図るための事項を定めることにより、子どもが安心して生活し、育つことができる環境をつくることを目的とする。
		三木市日本酒による乾杯を推進する条例	H25.6.24	日本酒による乾杯の習慣を広めることにより、「山田錦」の生産者の意識高揚と日本酒の消費拡大に寄与することを目的とする。
		三木市公契約条例	H26.3.31	市及び受注者の公契約の締結に伴う責務を明確にすることにより、当該業務に従事する労働者等の労働環境の整備並びに公契約に係る事務及び事業の質の向上を図り、もって地域経済の健全な発展に寄与することを目的とする。
		三木市共に生きる手話言語条例	H27.3.31	手話が言語であるとの認識に基づき、手話に対する理解の促進、手話の普及及び手話を使用しやすい環境の整備に関する基本的事項を定めることにより、全ての市民の人格と個性が尊重され、自分らしく豊かに暮らすことができるまちを実現することを目的とする。

地域名	市町名	名　　称（施策名）	創設年月日	内　　容
北播磨	三 木 市	三木市におけるヤード内保管等の適正化に関する条例	H28.3.26	市内のヤード及びその周辺で、油による土壌汚染や不正に取得された自動車等とその部品の保管場所として利用されるなどの事例が確認されていることなどから、ヤード内保管等の適正化を図るために必要な措置を講じることにより、市民の生活環境を保全し、安全安心な生活の確保に資することを目的とする。
	小 野 市	小野市いじめ等防止条例	H19.12.21	いじめこそあらゆる人権侵害の根源であるとの観点に立ち、情報の一元管理と迅速な対応を行うための組織を創設。行政、市民、企業などが連携し、市民総ぐるみでいじめ等の防止に取り組むための条例を制定。（H20年4月1日施行）
		小野市空家等の適正管理に関する条例	H24.9.28	瓦などの建築資材が飛散したり不特定者の侵入により火災や犯罪を誘発するなどして周辺住民や歩行者に危険が及ぶ可能性がある空家等（特定空家等）に対し、県内で初めて最終的に行政代執行を行えることを盛り込んだ条例を制定。空家等（特定空家等）の所有者への指導、勧告などの手続き開始には地元自治会からの要請を、代執行には市議会の議決を要件とし、市民・自治会・議会・行政が一体となって取り組む。（H25年1月1日施行）
		小野市福祉給付制度適正化条例	H25.4.1	福祉給付制度における偽り、その他不正な手段による給付及び給付金の不適切な費消等を地域社会全体と連携して防止するとともに、市民及び地域社会の構成員の責務として、支援が必要な要保護者の情報提供を規定するなど、地域の絆を深める「見守り」社会をめざし、福祉制度の適正な運用とこれらの金銭の受給者の自立した生活支援に資することを目的とする。（H25年4月1日施行）
		小野市不法投棄防止条例	H27.10.1	不法投棄防止対策に関し、土地所有者、地域住民及び市が連携協力して廃棄物の不法投棄を未然に防止し、美しいまちづくりを推進することを目的に条例を制定。不法投棄防止に係る土地所有者等への責務を明示し、防止対策への助成を実施。（H27年10月1日施行）
		小野市手話、要約筆記、点字等意思疎通手段利用促進条例	H28.3.28	手話等意思疎通手段についての基本理念を定め、市の責務や市民等の役割を明らかにするとともに、障害者の意思疎通の促進を図り、障害のある人もない人も共に理解し合い、お互いの尊厳を大切にし、安心して暮らすことのできる地域社会を実現することを目的とする。（H 28年4月1日施行）
		小野市犯罪被害者等支援条例	H28.9.30	犯罪被害者等が受けた被害の回復や軽減に向けた施策の推進、犯罪被害者等を支える地域社会の意思形成を図ることで、市民等が安全で安心して暮らせる地域社会の実現を目的とする。（H 28年10月1日施行）
		小野市夜間歩行者等の安全確保に関する条例	H29.3.29	歩行者及び自転車の運転者に対し、夜間における道路上での交通事故から自身を守るために、懐中電灯の使用や夜光反射材の着用を義務付ける。（H29年6月1日施行）
	加 西 市	加西市議会基本条例	H22.6.2	情報公開による透明性確保、議員間の活発な討議の展開、市長等との緊張感の保持、議員の資質の向上等について、議会運営の基本事項を定めることにより、住民が安心して暮らせるまちづくりの推進を図る。
		加西の酒で乾杯を推進する条例	H26.4.1	加西市産農産物を原料とした「加西の酒」による乾杯を推進することにより、農家の生産意識の向上、加西の酒の消費拡大及び地域の活性化に寄与することを目的とする。
		加西市歩くまちづくり条例	H27.4.1	歩くこと、すなわち、市民全体の身体活動量や交流を増やすことが健康の基本であるという考えをもとにしたまちづくりを推進するため、市民が生涯にわたり健やかで幸せに暮らすことができる社会「健幸都市」の実現を目指すことを目的とする。
		気球の飛ぶまち加西条例	H28.10.1	市民一人ひとりが気球の飛行できる環境を受け継ぎ、未来に伝えていくことにより、加西に愛着を持ちふるさとの魅力を発信し、地域の活性化に寄与することを目的としている。
		加西市手話言語条例	H28.10.1	手話が言語であるとの認識に基づき、手話の理解と普及の促進を図るとともに、ろう者が手話により、日常生活及び社会生活を円滑に営むことができるよう、手話が使用しやすい環境を構築し、すべての市民が共生できる地域社会を実現することを目的とする。
		加西市協創のまちづくり条例	R2.1.1	持続可能なまちづくりを推進するため、住民の主体的な参画と協働に加え、新たなまちづくりの担い手である関係人口（関係市民）との連携や協力のもと、まちの魅力の発掘と創造及び情報発信と交流の推進を図り、個性豊かで活力に満ちた安全で安心な地域社会の実現を目指す理念条例。
		加西市人権尊重のまちづくり条例	R4.10.1	市、市民及び事業者それぞれの責務を明らかにするとともに、人権意識の高揚及び人権擁護に資する施策について必要な事項を定め、全ての人が基本的人権を持っているかけがえのない個人として尊重される社会をつくっていくことを目的とする。
		加西市誰もが性差にとらわれず共に生きる社会づくり条例	R4.4.1	女性活躍や多様性が求められる中、全ての人が個性と能力を十分に発揮できる活力ある社会の実現が必要であることから、地域のあらゆる分野で性差にとらわれることなく共に支え合い参画する社会づくりを推進する。
	加 東 市	加東市まちづくり活動募集要綱	H19.3.28	市内の各種団体から新たなまちづくり活動を募集し、認定団体に対し所要経費の一部を助成する。
		加東市日本酒による乾杯を推進する条例	H25.6.6	加東市の特産品である日本一の酒米「山田錦」や「愛山」で醸造された日本酒による乾杯を推進することにより、日本酒の消費拡大と農家の酒米生産意欲の向上、世界の人々の日本文化への理解を深める。

地域名	市町名	名　　称（施策名）	創設年月日	内　　容
北播磨	加東市	加東市手話言語条例	H26.11.28	市民が、手話が言語であることを理解し、手話の広がりを実感することで、手話がろう者とろう者以外の者とのかけ橋となり、だれもが希望を持てる明るい加東市を目指して定める。
		加東市安全安心のまちづくり活動補助金交付要綱	H27.3.6	市民、地域等が行う交通安全、防犯、防火及び災害対策に関する自主的な活動に要する経費に対し補助金を交付する。
		加東市部落差別の解消の推進に関する条例	H30.9.26	部落差別の解消に関し、基本理念を定め、市の責務を明らかにするとともに、市民の役割等について定めることにより、部落差別の解消を推進することで、部落差別のない加東市を実現することを目的とする。
		加東市感染症の患者等の人権擁護に関する条例	R3.2.8	新型コロナウイルス感染症をはじめとする社会生活に重大な影響を及ぼす感染症の患者等の人権を擁護するため、基本理念を定め、市の責務を明らかにするとともに、市民及び事業者の役割を定めることにより、感染症を原因とする人権の侵害を未然に防止し、安心して暮らすことができる地域社会を実現することを目的とする。
	多可町	多可町手話言語条例	H29.12.25	手話を必要とする町民があらゆる場面で手話による意思疎通を行い、自立した日常生活を営み、及び地域における社会参加に務め、並びに全ての町民が障害の有無によって分け隔てられることなく,相互に人格と個性を尊重しあいながら共生することができる地域社会を実現することを目的とする。
		多可町一日ひと褒め条例	H30.12.26	一日に一度は人を褒めるまたは感謝の気持ちを伝えることにより、互いの心を尊重し、明るく前向きな社会を築くことを目的とする。
		多可町部落差別の解消の推進に関する条例	R2.3.19	部落差別の解消に関し、基本理念を定め、町の責務を明らかにするとともに、町民の役割等について定めることにより、部落差別の解消を推進し、部落差別のない多可町を実現することを目的とする。
中播磨	姫路市	姫路市立公園条例	H18.3.27	姫路公園内に存する姫路城三の丸広場及び二の丸広場、姫路城西御屋敷跡庭園好古園並びに姫路市立美術館について、歴史的建造物及び公的空間等において会議、レセプション等を開催することで特別感及び地域特性を演出できる会場（ユニークベニュー）として使用するための使用料等の規定を置いている。
		姫路市日本酒の振興及び日本酒を活用した地域観光の促進による地域の活性化に関する条例	H25.10.4	日本酒を播磨の優れた地域資源と捉え、地域観光の促進や広域連携の推進による地域の活性化を市が事業者や市民とともに取り組むことを具体的に盛り込んだ日本酒による地域活性化条例。
		姫路市まちづくりと自治の条例	H25.12.20	住民を中心とする担い手がまちづくりの主体となる都市の実現を図るため、姫路市におけるまちづくりと自治の基本理念や、行政運営の基本原則・参画と協働の考え方などについて定めるもの。
		姫路市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例	R元.12.24	姫路市において特に重要な歴史的建築物について、歴史的な価値を損なうことなく建築関係法令に定める基準に適合させるための増築等を行うことが困難な場合があることに鑑み、建築基準法の適用を除外する仕組みを構築するため、建築基準法第３条第１項第３号に基づき制定したもの。
	神河町	神河町こどもを健やかに生み育てる支援金の支給に関する条例	H17.11.7	こどもが次代の社会を担い、活力ある町づくりを目指し、若い世代の人口の増加を図り、町勢の発展と福祉の向上に寄与することを目的として、支援金を支給する。　①生まれた時　10万円、②満６歳に達したとき　５万円、③満12歳に達したとき　10万円
		神河町ゆず酒による乾杯及び普及に関する条例	H27.3.26	神河町のおいしい空気と清らかな水で育まれたゆずは、兵庫県内でも有数の生産量と品質を誇る町内最大の特産品へと成長しており、このゆずを活用した酒による乾杯を奨励することにより、地域産業への理解を深め、地域の財産である豊かな自然に感謝する心を育て、ひいては特産品の普及促進と生産振興につなげる。
		神河町部落差別の解消の推進に関する条例	R元12.6	部落差別の解消に関し、基本理念を定め、町の責務を明らかにするとともに、住民の役割等について定めることにより、部落差別の解消を推進し、もって部落差別のない社会を実現することを目的とし、全ての人が幸せになるために制定を行う。
		神河町JR播但線利用促進補助金交付要綱	R5.3.24	JR播但線に対する町民意識の高揚と利用促進を行い、JR播但線の維持存続を図るため、JR播但線利用者に補助金を交付する。
		神河町特急はまかぜ利用促進補助金交付要綱	R5.3.24	特急はまかぜの利用促進を行うことにより、当該列車及びJR播但線の維持存続を図るため、はまかぜ利用者に促進補助金を交付する。
		神河町遠距離通勤・通学等補助金交付要綱	R5.3.24	町内からJR播但線を利用し、遠距離の勤務先へ通勤する者及び遠距離の大学等へ通学する者、またJR播但線の利用者が少ない寺前駅から和田山駅間を利用して勤務先へ通勤する者及び大学等へ通学する者に対し、その定期乗車券購入費用相当額の一部を補助することにより、JR播但線の利用促進及び維持存続を図る。
	市川町	市川町伝統文化継承推進助成事業	H28.4.1	伝統文化の継承を推進するため、１団体あたり30万円を上限に助成する。
	福崎町	福崎町生涯楽集データバンク「まちの先生」	H14.2.21	町民の生涯学習への要求に応えるため、様々な分野で活躍している人々や、優れた技術を有する人々をボランティアとして「まちの先生」に登録してもらい、指導者（支援者）として町民の生涯学習活動を援助するとともに、その成果を町づくりに生かす。
		福崎まちづくり出前講座	H14.4.1	町民等のグループが主催する集会に町職員が講師として出向き、専門的な知識を生かした説明等を行うことにより、町民の学習機会の拡充を図り、町政に対する理解を深めることを目的とする。

地域名	市町名	名　　称（施策名）	創設年月日	内　　容
中播磨	福 崎 町	自立（律）のまちづくり交付金事業	H25.4.1	「自立（律）の心を育て、参画と協働ですすめるまちづくり」の理念のもと、自治会の計画する事業に交付金を出し、自治会の活性化、自立（律）のまちづくりにつなげる。
西播磨	相 生 市	相生市自治基本条例	H24.10.1	自分たちのまちをどんなまちにするか、市民が明確に判断、決定するための条例や仕組みを整理し、行政の行動基準や心構えを明らかにするなど、市民と行政によるまちづくりの基本的なルールを定めている。
	たつの市	たつの市町並み整備助成金交付規則	H17.10.1	歴史的景観の保全を図るため、景観の形成等に関する条例（兵庫県）に基づき指定された景観形成地区において、伝統的建造物及び工作物の修理又は環境物件の復旧を行う者に対し、事業費の一部を助成する。
		たつの市部落差別の解消の推進に関する条例	H29.12.25	「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されたことを契機に、「差別や偏見に基づく行為は、他人の人格や尊厳を傷つけるもので、決して許されないもの」との人権尊重の理念にのっとり、同和問題を正しく理解し、市民一人一人の人権が尊重される「人権尊重のまちづくり」を目指し、本条例を制定。
	赤 穂 市	赤穂市都市景観の形成に関する条例	H元.3.14	良好な都市景観の形成と、緑と水につつまれ歴史を感ずるおもむきのあるまちの実現を目的としている。
		赤穂市自然環境の保全に関する条例	H元.3.14	自然環境の保全及び増進、自然と生活の調和の維持推進に資することを目的としている。
		赤穂市生活環境の保全に関する条例	H元.3.14	生活環境の保全及び増進、自然と生活の調和の維持推進に寄与することを目的としている。
		赤穂市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例	H27.12.10	恵まれた自然環境、歴史ある景観及び安全安心な生活環境の保全、形成と急速に普及が進む発電事業に係る再生可能エネルギー源の利用との調和を図る事を目的としている。
	宍 粟 市	宍粟市少子化対策事業助成条例	H19.3.14	少子化対処のための少子化対策事業を行い、家庭や子育てに夢を持ち、子どもを安心して生み育てることができる環境を整備し、未来に夢と希望がもてる宍粟市の実現を図る。
		宍粟市自治基本条例	H23.3.11	市の最高規範。まちづくりの基本理念や基本原則を定め、市民と行政の役割と責務を明らかにし、市民の参画と協同によるまちづくりを進めるもの。
		日本酒発祥の地宍粟市日本酒文化の普及の促進に関する条例	H25.12.17	日本酒発祥の地として、日本酒の乾杯の習慣を広めることにより、日本酒だけでなく、市の歴史、文化を後世に継承するとともに地域の振興及び発展をめざす。
		宍粟市みんなの心つなぐ手話言語条例	H28.3.14	手話が言語であるとの認識に基づき、手話の理解および普及並びに地域において手話の使用しやすい環境の構築に関し、基本理念を定め、市の責務並びに市民及び事業者の役割を明らかにするとともに、総合的かつ計画的に施策を推進し、もってろう者とろう者以外の者が共生することのできる地域社会を実現することを目的とする。
		宍粟市住民投票条例	H30.9.18	宍粟市自治基本条例に基づき、市民が住民投票を請求する手続き、投票要件、市長の発議権等の住民投票の実施に関し必要な事項を定め、要件等を満たせば市民から住民投票の請求を可能とするもの。
	太 子 町	太子町生活安全条例	H10.10.7	町民生活の安全に関する事務を円滑に実施し、町民の安全意識の高揚と自主的な安全活動の推進を図ることにより、犯罪や非行、交通事故等を防止し、町民が安心して暮らすことができるまちづくりを推進する。
		太子町環境保全基本条例	H21.4.10	環境に関する施策の基本となる事項を定めることにより、住民の善良な風俗を保持し、健全なる環境の保全を図りながら、住民の快適かつ文化的な生活の確保と公共の福祉を増進する。
		和のまち太子の手話言語条例	R6.3.22	手話が言語であるとの認識に基づき、手話の理解と普及の促進を図るとともに、手話が使用しやすい環境を構築する等の施策を総合的かつ計画的に推進することによって、ろう者とろう者以外の者が共生する地域社会を実現する。
	上 郡 町	上郡町健康なまちづくり基本条例	H27.3.17	町民の健康づくりに対する取り組みを地域社会全体で守り支えるために、基本理念を示し、町民等が健康づくりへの参画・協働に取り組むことを目指す。
	佐 用 町	佐用町歴史的環境保存条例	S58.12.26	佐用町特有の町並み、その他の歴史的環境を保存するため、歴史的な町家の改修等に補助金を交付し、貴重な文化遺産の保存に努めている。
		ほたる保護条例	H17.10.1	ほたるの保護を基底に、豊かな自然環境を生かし、ほたるの里として誇れるまちづくりを推進するために制定した。
		佐用町まちづくり基本条例	H25.3.29	まちづくりの基本的な事項を定め、町民自治による参画と協働のまちづくりを推進し、町民等が幸せを感じることができるまちを目指す。
但　馬	豊 岡 市	豊岡市コウノトリと共に生きるまちづくりのための環境基本条例	H18.12.26	コウノトリと共に生きるまちづくりを進めるにあたり、環境の保全について基本理念及び施策の基本的事項を定めることにより、施策の推進を図り、現在及び将来の市民の健康で文化的な生活の確保に寄与することを目的とする。
		豊岡市伝統的建造物群保存地区保存条例	H18.12.26	都市計画に定める伝統的建造物群保存地区に関し、現状変更の規制、その他その保存のために必要な措置を定め、市の文化的向上に資することを目的とする。
		豊岡市歩いて暮らすまちづくり条例	H24.3.29	歩いて暮らすことを基本とした健康あふれるまちづくりの推進について、基本理念及びその実現のための基本的事項を条例に定め、生涯にわたって健康で安心して暮らせる社会の創造に寄与することを目的とする。

地域名	市町名	名　　称（施策名）	創設年月日	内　　容
但　馬	豊 岡 市	豊岡市いのちへの共感に満ちたまちづくり条例	H24.6.27	これまで進めてきた様々な政策やまちづくりの根底にある「いのちへの共感」の考え方を再確認し、改めて「いのちへの共感」を市のまちづくりの基礎に置いて、いのちへの共感を広げていくための具体的戦略を条例に定め、まちづくりを進めることを目的とする。
	養 父 市	まちづくり基本条例	H21.3.23	まちづくりを進めるうえでの基本的なルールや仕組みを定めたもの。
		養父市日本一へのまちづくり宣言条例	H30.3.13	養父市発足から15年を迎え、まちづくりが創生期から成長期へと推移していく段階において、市が目指すべきまちの姿を宣言し、市民、議会及び市が実現に向けて協働していくことを目的とする。
		養父市働き方改革推進条例	R元.9.30	養父市で暮らし、働く全ての人が自らの能力を有効に発揮することができ、誰もが多様な生き方が選択･実現できる社会を構築することで、養父市の地方創生及び女性総活躍に寄与することを目的とする。
	朝 来 市	朝来市自治基本条例	H21.3.30	市民自らが考えて行動し、ともに助け合いながらまちをつくるという理念のもと、まちづくりにおける基本的な事項を定め、市民、市議会及び市長等のそれぞれの役割及び責務等を明らかにし、市民自治によるまちづくりを実現する。
		朝来市議会基本条例	H21.3.30	地方分権時代にふさわしい、議会が担うべき役割を果たすための基本的事項を定めることにより、議会をより活性化し、市民の負託に応える。
	香 美 町	香美町企業立地促進条例	H18.8.16	町内に工場の新設・増設をする企業に対し、奨励金を交付することにより、本町における雇用の拡大と産業の振興を図ることを目的とする。
		香美町今日の良き日、日本酒で乾杯条例	H25.12.18	日本酒による乾杯の習慣を広めることにより、日本酒等の普及、促進及び消費の拡大を行い、日本四大杜氏としての但馬杜氏の名声を高めるとともに、後世に卓越した伝統技能を継承することにつなげ、香美町の発展を図る。
		香美町魚食の普及の促進に関する条例	H26.2.28	地域の水産振興、水産物の消費拡大、地域経済の活性化を図るために魚食普及を促進することを目的とする。
	新温泉町	新温泉町人権啓発推進条例	H17.10.1	すべての国民に基本的人権を保障し、法の下の平等を定めた日本国憲法の理念に基づき、町及び町民が共に力を合わせ、お互いの人権が尊重され誇りが持てる町づくりの実現に寄与することを目的とする。
		新温泉町温泉供給条例	H17.10.1	町が行う温泉供給の適正を図る。温泉の供給は源泉の保護を図りながら公共の福祉及び町勢の発展に寄与するよう運営する。
		新温泉町日本酒の普及の促進に関する条例	H25.9.27	日本酒による乾杯等日本酒の普及を促進することにより、酒造業その他関連産業の発展及び郷土愛の醸成を図り、もって但馬杜氏の名声を高めることに寄与することを目的とする。
		新温泉町ふるさと産品地産地消推進条例	H29.6.26	ふるさと産品の素晴らしさが町民一人ひとりに再認識されることで、ふるさと産品の消費拡大が促進され、もって農林畜水産業の振興及び地域経済の活性化に寄与することを目的とする。
丹　波	丹波篠山市	丹波篠山市子育ていちばん条例	H23.10.3	本市の子育て環境や教育環境の良さを再認識するとともに、子どもたちを健やかに育み「子育てしやすい・子育てしたくなるまち」づくりを更に進めるため、大人の役割を明確にして“子育て・子育ち”を地域社会全体で支える。
		丹波篠山市地区のまちづくり推進条例	H24.6.28	市内各地区のまちづくりについて、市、市民及びまちづくり協議会の役割を明らかにするとともに、市の支援策等に関して必要な事項を定め、明るく住みよい地区のまちづくりを推進する。
		丹波篠山ふるさとに乾杯条例	H26.1.1	丹波杜氏の醸すお酒を丹波焼の器に満たし、宴をデカンショ節で盛り上げることによって、市民や観光に篠山の暮らしや文化理解の促進に寄与し、ひいては丹波篠山市を盛り上げることを推奨する。
		丹波篠山市農都創造条例	H26.12.22	農業及び農村に関する基本理念並びにその実現に必要な基本方針となる事項を定め、市、農業者、農業団体、事業者及び市民の役割を明らかにすることにより、農業及び農村の振興に関する施策を計画的に推進し、もって本市の農業及び地域社会の持続的発展を図る。
		丹波篠山市ふるさとの森づくり条例	H26.12.22	豊かな森は多様な命を育み、また森で育まれる水は、農村生活に必要な水資源になり身近な植物や農産物を育む。市民にゆとりと潤いのある生活環境を与えてくれる豊かな森を、保全・育成・創造していくことを目的とする。
	丹 波 市	丹波市恐竜化石保護条例	H19.4.19	本市で発見された恐竜化石が、国内はもとより、国際的にも高い評価を有する貴重なものであることから、市民と行政が一体となって化石を保護し、今後、化石発掘調査を順調に進展させ、国内外共有の財産として継承することを目的としている。
		丹波市自治基本条例	H23.12.22	市民、市議会、行政が、連携･協働してみんなで住みよいまちをつくっていくためにある、市の最上位に当たる条例。
		丹波市丹（まごころ）の里手話言語条例	H27.12.22	手話が言語であることを理解し、手話がいつでも自由に使える環境を整えることにより、誰もが社会参加できるこころ豊かな住みよい丹波市となることを目指している。
		丹波市防災の日条例（丹波市「心　つなぐ」防災の日を定める条例）	R元.6.26	丹波市豪雨災害の経験と教訓を継承するとともに、安全で安心な地域社会づくりに期する日として、8月16日を『丹波市「心　つなぐ」防災の日』と定め、市民一人ひとりが防災意識を高めることにより、自助・共助・公助が連携する安全で安心な地域社会づくりを推進することを目的とする。

地域名	市町名	名　　称（施策名）	創設年月日	内　　容
淡　路	洲 本 市	洲本市未来投資推進基金条例	H19.12.20	町内会を始め、地域の団体が自主的な活動をさらに広げ、希望や活気にあふれるまちづくりを行うために市民等が実施する自主事業を支援し、幅広い市民活動事業の輪を広げることを目的とする。
		洲本市再生可能エネルギー活用推進条例	H25.6.21	洲本市に存在する再生可能エネルギーの活用に関する基本理念を示すとともに、市、市民、事業者の役割を明らかにし、地域の多様な主体が連携して再生可能エネルギーを活用することで、地域社会の持続的な発展や市民生活の安定に寄与することを目的とする。
	南あわじ市	南あわじ市出産祝金支給条例	H17.1.11	出産祝金として、第１子、第２子は１子につき３万円、第３子以降は１子につき10万円を支給する。
		南あわじ市淡路瓦屋根工事奨励金交付要綱	H17.6.28	淡路瓦を使用した住宅、事業所等の新築または葺き替え20㎡以上を対象とし、工事費20％以内の奨励金を交付する。また、建物の屋根と合わせて淡路瓦を使用した工事（内外装、外壁、外構）を行った場合は加算金あり。
		南あわじ市おもいやりポイント実施要綱	H30.10.1	健康寿命の伸長と地域の人手不足を解消するため、社会貢献を行う高齢者に対し、ポイントを付与する。
		南あわじ市マイホーム取得事業補助金交付要綱	R2.4.1	島外からの移住者が居住目的として住宅を新築又は建売住宅・中古住宅を購入し、５年以上定住する者に補助金（新築：200万円、中古100万円とし、中学生以下の子ども１人につき30万円）を交付する。※補助率３分の１
		南あわじ市若者ふるさと応援便	R3.10.1	ふるさとを離れて暮らす若者に南あわじ市の特産品を届けることで、将来の夢に向かって頑張る若者を応援し、ふるさととのつながりや郷土愛を深めるきっかけを創る。
		南あわじ市ふるさと同窓会応援事業	R2.4.1	市民と市出身者との交流機会の創出を推進することで、市と継続的なつながりを持つ関係人口の増加、移住定住の促進及び地域経済が活性化されることを目的として、市内で開催する同窓会等に要する経費の負担軽減を図る。
		南あわじ市奨学金等返済支援事業	R4.4.1	若者の市外流出を防ぎ、地域を支える若者の人材を確保するため、本市に居住し、奨学金又は貸付金を返済しながら働く若者等に対し、高校・大学等の在学中に貸与を受けた奨学金等の返済額の一部を支援。（上限24万円／年を最大５年間、補助率２分の１）
		南あわじ市中小企業等奨学金返済支援事業	R6.4.1	若者の地元への就職を促すことで市内における中小企業、社会福祉法人及び医療法人の人材確保を図り、ひいては市の定住促進及び産業振興に寄与することを目的として、奨学金を返済する従業員又は職員の経済的負担の軽減を図る企業等に対し、当該企業等の負担額の一部を市が支援。（上限３万円／１名、補助率２分の１）
		南あわじ市多世代同居・近居支援事業	R2.4.1	多世代の家族が同居や近居をする際の住宅の取得やリフォーム費用の一部を補助。（上限100万円、補助率３分の１）
	淡 路 市	淡路市明石海峡航路旅客船兼自動車渡船の設置及び管理に関する条例	H26.9.26	災害時等に明石海峡大橋が通行不能となった場合の緊急・救援的な輸送手段、及び明石海峡大橋を通行できない125cc以下の小型自動二輪車等の輸送手段を確保することにより、明石海峡航路における輸送機能を強化し、淡路島と本土との交流を支え、地域活性化を図るため、明石海峡航路旅客船兼自動車渡船を公の施設に位置付ける。
		淡路市手話言語条例	H27.12.21	手話が言語であるとの認識に基づき、全ての市民が一体となって、手話を必要とする人たちへの理解と手話の普及に努め、互いに心と心が触れ合い、通じ合う共生のまちづくりを目指す。

⑱　姉妹・友好都市提携一覧

（国内編）

地域名	市町名	相手先	所在道府県名	提携年月日	備考
阪神南	西宮市	奄美市（旧名瀬市）	鹿児島県	H18.8.26（S56.10.31）	友好
		椿原町	高知県	H3.3.24	〃
阪神北	伊丹市	大村市	長崎県	S55.4.17	姉妹
		飯南町（旧頓原町）	島根県	H17.7.11（S55.4.23）	〃
	宝塚市	松江市	島根県	S42.8.1	姉妹
	川西市	香取市（旧佐原市）	千葉県	H22.7.17（H2.8.1）	姉妹
	三田市	鳥羽市	三重県	H23.7.1	友好
東播磨	明石市	養父市	兵庫県	H17.5.15	交流
北播磨	西脇市	富良野市	北海道	S53.10.20	友好
	多可町	村田町	宮城県	H27.11.2	姉妹
		若狭町	福井県	H28.4.13	友好
		若桜町	鳥取県	H28.4.13	〃
中播磨	姫路市	松本市	長野県	S41.11.17	姉妹
		鳥取市	鳥取県	S47.3.8	〃
	福崎町	遠野市	岩手県	H26.8.23	友好
西播磨	相生市	長崎市	長崎県	H14.4.16	ペーロン交流
		須崎市	高知県	H17.6.26	龍舟交流
	たつの市	安芸市	高知県	H元.4.26	姉妹
		三鷹市	東京都	H13.3.31	〃
		長浜市（旧湖北町）	滋賀県	H23.10.1（H13.3.31）	〃
		広野町	福島県	H30.10.5	友好
	赤穂市	笠間市	茨城県	S55.11.7	姉妹
		山鹿市	熊本県	H14.2.3	〃
	宍粟市	淡路市	兵庫県	S39.11.3	友好交流
	太子町	太子町	大阪府	H9.11.13	友好
		斑鳩町	奈良県	H9.11.13	〃
但馬	豊岡市	上田市（旧上田市）	長野県	H18.8.18（S54.11.5）	姉妹
	養父市	留寿都村	北海道	S56.7.9	姉妹
		明石市	兵庫県	H17.5.15	交流
	朝来市	壱岐市	長崎県	H27.6.27	友好
	香美町	門真市	大阪府	H17.7.30	姉妹
		吹田市	大阪府	H20.11.12	フレンドシップ交流
	新温泉町	岩美町	鳥取県	S39.7.8	姉妹
丹波	丹波篠山市	犬山市	愛知県	H26.4.20	姉妹
		愛南町	愛媛県	H28.8.15	〃
		館山市	千葉県	H23.11.25	交流
		大館市	秋田県	H23.12.21	〃
		郡上市	岐阜県	H24.1.11	〃
		高山市	岐阜県	H24.2.3	〃
		鶴岡市	山形県	H24.5.15	〃
		宿毛市	高知県	H24.5.31	〃
淡路	洲本市	新ひだか町（旧静内町）	北海道	H19.5.6（S61.5.2）	姉妹
		美馬市	徳島県	H2.9.9	〃
	南あわじ市	新ひだか町	北海道	H18.3.31	姉妹
		大野市	福井県	S58.6.3	友好
		糸魚川市	新潟県	S58.6.3	〃
		葛巻町	岩手県	S58.6.3	〃
		平取町	北海道	H6.7.6	〃
	淡路市	奥尻町	北海道	H8.3.24	姉妹
		宍粟市	兵庫県	S39.11.3	友好交流

（国外編）

地域名	市町名	相手先	所在国（州）名等	提携年月日	備考
神　戸	神 戸 市	シアトル市	アメリカ合衆国（ワシントン州）	S32.10.21	姉妹
		マルセイユ市	フランス共和国	S36.7.2	〃
		リオ・デ・ジャネイロ市	ブラジル連邦共和国(リオ･デ･ジャネイロ州)	S44.5.19	〃
		リガ市	ラトビア共和国	S49.6.18	〃
		ブリスベン市	オーストラリア連邦(クイーンズランド州)	S60.7.16	〃
		バルセロナ市	スペイン王国	H5.4.6	〃
		仁川広域市	大韓民国	H22.4.6	〃
		天津市	中華人民共和国	S48.6.24	友好
		フィラデルフィア市	アメリカ合衆国（ペンシルベニア州）	S61.10.17	親善協力
		大邱広域市	大韓民国	H22.7.23	〃
阪神南	尼 崎 市	アウクスブルク市	ドイツ連邦共和国（バイエルン州）	S34.4.7	姉妹
		鞍山市	中華人民共和国（遼寧省）	S58.2.2	友好
	西 宮 市	スポーケン市	アメリカ合衆国（ワシントン州）	S36.9.13	姉妹
		ロンドリーナ市	ブラジル連邦共和国（パラナ州）	S52.5.11	友好
		紹興市	中華人民共和国（浙江省）	S60.7.23	〃
		ロット・エ・ガロンヌ県及びアジャン市	フランス共和国(ヌーヴェル･アキテーヌ地域圏)	H4.4.17	〃
	芦 屋 市	モンテベロ市	アメリカ合衆国（カリフォルニア州）	S36.5.24	姉妹
阪神北	伊 丹 市	ハッセルト市	ベルギー王国（リンブルグ州）	S60.4.5	姉妹
		佛山市	中華人民共和国（広東省）	S60.5.8	友好
	宝 塚 市	オーガスタ・リッチモンド郡	アメリカ合衆国（ジョージア州）	H元.4.3	姉妹
		ウィーン市第九区	オーストリア共和国	H6.10.18	〃
	三 田 市	ブルーマウンテンズ市	オーストラリア連邦(ニューサウスウェールズ州)	S63.8.30	姉妹
		キティタス郡	アメリカ合衆国（ワシントン州）	H4.4.6	〃
		済州市	大韓民国（済州特別自治道）	H9.7.31	〃
	猪名川町	バララット市	オーストラリア連邦（ビクトリア州）	S63.8.1	姉妹
東播磨	明 石 市	バレホ市	アメリカ合衆国（カリフォルニア州）	S43.12.9	姉妹
		無錫市	中華人民共和国（江蘇省）	S56.8.29	友好
	加古川市	マリンガ市	ブラジル連邦共和国（パラナ州）	S48.7.2	姉妹
		オークランド市	ニュージーランド	H24.5.14	〃
		桂林市	中華人民共和国(広西チワン族自治区)	S63.5.16	友好
	高 砂 市	ラトローブ市	オーストラリア連邦（ビクトリア州）	H12.10.12	姉妹
	播 磨 町	ライマ市	アメリカ合衆国（オハイオ州）	H11.3.16	姉妹
		天津市和平区	中華人民共和国	H5.3.25	友好
北播磨	西 脇 市	レントン市	アメリカ合衆国（ワシントン州）	S44.7.11	姉妹
	三 木 市	バイセリア市	アメリカ合衆国（カリフォルニア州）	S41.10.15	姉妹
		フェデレーション市	オーストラリア連邦(ニューサウスウェールズ州)	H9.4.11	〃

地域名	市町名	相手先	所在国（州）名等	提携年月日	備考
北播磨	小 野 市	リンゼイ市	アメリカ合衆国（カリフォルニア州）	S48.2.17	姉妹
	加 西 市	プルマン市	アメリカ合衆国（ワシントン州）	H元.11.27	友好
	加 東 市	オリンピア市	アメリカ合衆国（ワシントン州）	S56.4.22	姉妹
		ホリスター市	アメリカ合衆国（カリフォルニア州）	H元.11.3	〃
		シェラン市	アメリカ合衆国（ワシントン州）	H8.11.15	〃
中播磨	姫 路 市	シャルルロア市	ベルギー王国（エノー州）	S40.7.13	姉妹
		フェニックス市	アメリカ合衆国（アリゾナ州）	S51.11.3	〃
		アデレード市	オーストラリア連邦（南オーストラリア州）	S57.4.19	〃
		クリチバ市	ブラジル連邦共和国（パラナ州）	S59.5.14	〃
		昌原市	大韓民国（慶尚南道）	H12.4.18	〃
		シャンティイ城	フランス共和国（オワーズ県）	H元.5.11	姉妹城
		コンウィ城	英国・ウェールズ（北ウェールズ）	R元.10.29	〃
		太原市	中華人民共和国（山西省）	S62.5.20	友好
		ノイシュバンシュタイン城	ドイツ連邦共和国（バイエルン州）	H27.3.26	友好交流協定
	神 河 町	ディゴス市	フィリピン共和国（南ダバオ州）	H30.7.5	友好
	市 川 町	ポートタウンゼント市	アメリカ合衆国（ワシントン州）	H14.10.24	姉妹
西播磨	たつの市	コビントン市	アメリカ合衆国（ワシントン州）	H27.10.4	姉妹
	赤 穂 市	ロッキングハム市	オーストラリア連邦（西オーストラリア州）	H9.4.15	姉妹
	宍 粟 市	スクイム市	アメリカ合衆国（ワシントン州）	H17.11.4	姉妹
但　馬	豊 岡 市	アリカンテ市	スペイン王国	H8.6.25	姉妹
		ルアペフ地区	ニュージーランド	H12.7.11	〃
		慶州市	大韓民国	H3.11.7	友好
		ボグド郡	モンゴル国	H6.10.9	〃
	朝 来 市	バース町	カナダ（オンタリオ州）	H12.7.5	姉妹
		ニューバーグ市	アメリカ合衆国（オレゴン州）	H12.7.30	〃
		バルビゾン村	フランス共和国（セーヌ･エ･マルヌ県）	H21.10.22	友好（芸術都市）交流
丹　波	丹波篠山市	ワラワラ市	アメリカ合衆国（ワシントン州）	S47.8.15	姉妹
		エピダウロス市	ギリシャ	S63.5.26	〃
	丹 波 市	オーバン市	アメリカ合衆国（ワシントン州）	H30.8.10	姉妹
		ケント市	アメリカ合衆国（ワシントン州）	H30.8.10	〃
淡　路	洲 本 市	ハワイ郡	アメリカ合衆国（ハワイ州）	H12.11.21	姉妹
		クロンシュタット区	ロシア連邦（サンクトペテルブルク市）	H13.7.6	〃
		ヴァンワート市	アメリカ合衆国（オハイオ州）	H20.10.6	〃
	南あわじ市	セライナ市	アメリカ合衆国（オハイオ州）	H8.4.13	姉妹
		ボーダ市	ノルウェー王国（ヌールラン県）	R 2.12.15	友好連携協定
	淡 路 市	セントメリース市	アメリカ合衆国（オハイオ州）	S61.4.17	姉妹
		パラナグア市	ブラジル連邦共和国（パラナ州）	S61.5.29	友好
		義烏市	中華人民共和国（浙江省）	H26.7.11	〃

（参考）

	相手先	所在国（州）名等	提携年月日	備考
兵 庫 県	ワシントン州	アメリカ合衆国	S38.10.22	姉妹／友好
	ハバロフスク地方	ロシア連邦	S44.4.18	
	パラナ州	ブラジル連邦共和国	S45.5.4	
	西オーストラリア州	オーストラリア連邦	S56.6.23	
	広東省	中華人民共和国	S58.3.23	
	パラオ共和国	パラオ共和国	S58.8.16	
	海南省	中華人民共和国	H2.9.28	

	相手先	所在国（州）名等	交流開始時期	備考
兵 庫 県	セーヌ・エ・マルヌ県	フランス共和国	H3	友好
	アンドル・エ・ロワール県	フランス共和国	H3	
	シュレスヴィヒ・ホルシュタイン州	ドイツ連邦共和国	H9	
	アヴェロン県	フランス共和国	H12	
	江蘇省	中華人民共和国	H18	
	ホーチミン市	ベトナム社会主義共和国	H19	
	慶尚南道	大韓民国	H24	
	ノール県	フランス共和国	H25	
	ドンナイ省	ベトナム社会主義共和国	H25	
	グジャラート州	インド	H28	
	ハナム省	ベトナム社会主義共和国	H28	
	ロンアン省	ベトナム社会主義共和国	H29	
	カントー市	ベトナム社会主義共和国	H29	
	ネブラスカ州	アメリカ合衆国	H30	

⑲　わがまちの自慢（兵庫一、日本一）

地域名	市町名	項　　目	内　　容
神　戸	神　戸　市	神戸医療産業都市	神戸市立医療センター中央市民病院、理化学研究所生命機能科学研究センター（BDR）をはじめとした中核施設を中心に、約360の企業・団体が集積し、先端医療技術の研究開発を進める日本最大級のバイオメディカルクラスター
		多様な観光資源	旧外国人居留地などが醸し出す異国情緒・緑豊かな六甲の山並み・有馬温泉・灘の酒蔵など魅力の数々
阪神南	尼　崎　市	尼崎城	楽しみながら学べるしかけが盛りだくさん、平成最後の城
		尼崎スポーツの森	ウォーターパーク、50mプール（冬はアイススケート）、ジム・スタジオやフットサルパーク等があり、1カ所で様々なスポーツが楽しめる西日本最大級のスポーツ施設
		菰冠化粧樽 （こもかむりけしょうたる）	生産量日本一
	西　宮　市	西宮神社	商売繁盛、福を招く神様「えべっさん」の総本社
		阪神甲子園球場	春夏の高校野球大会の開催地
		宮水・酒蔵地帯	酒づくりに使用する水の湧出地帯、灘の生一本の主生産地
	芦　屋　市	国際文化住宅都市	日本唯一の国際文化住宅都市
阪神北	伊　丹　市	清酒発祥の地	江戸初期にわが国初の清酒醸造に成功。酒造業で繁栄
		旧岡田家住宅（店舗・酒蔵）	江戸前期の延宝2年（1674年）に建てられた現存するわが国最古の酒蔵（国の重要文化財）
		柿衞文庫	日本三大俳諧コレクションの1つ。わが国有数の俳諧研究、俳句活動の実績を誇る
	宝　塚　市	ダリアの球根	ダリア球根出荷量において、全国トップクラスのシェアを誇る
		宝塚歌劇	独自の表現スタイルと100年以上の歴史を誇る舞台芸術
	川　西　市	サイダー製造	明治時代、市内平野で日本で初めてサイダー製造が始まった
		いちじく発祥の地	昭和初期、市内でいちじく（桝井ドーフィン種）の栽培が始まり、全国へ広まった
		黒川地区の里山	日本一の里山が現存。特徴あるモザイク景観とともにエドヒガン群落などの豊かな自然を育んでいることから「日本一の里山」と称されている
	三　田　市	三田牛	地域団体商標にも登録されている三田牛の産地
		近代化学とビール醸造の祖 川本幸民の出身地	「化学」の名を広め、日本人として初めてビール醸造に取り組んだとされる
		白洲次郎・正子ゆかりの地	元首相・吉田茂の懐刀、日本で最もかっこいい男とも評される白洲次郎とその妻であり随筆家の正子の墓が本市心月院境内に存在
	猪名川町	猪名川天文台 （アストロピア）	阪神地域トップクラスの標高を誇る大野山（標高753m）の澄んだ星空を活かした天文台に、デジタルプラネタリウムを設置
		恋人の聖地	本町柏原地域にある「大野アルプスランド」は平成31年に「プロポーズにふさわしいロマンティックなスポット」として選定された
		いながわ桜まつり	町道原広根線の桜並木は全長2.3km。春には桜が咲き誇りいながわ桜まつりに彩を添える
		国史跡、多田銀銅山遺跡	鉱山遺跡として、兵庫県内では初めての国史跡指定
		そば	本町の地域振興作物
東播磨	明　石　市	玉子焼	別名「明石焼」として知られている。市内には玉子焼店が約70店舗ある。令和3年に文化庁の「100年フード」に認定された
		タコ	海の流れが速い明石海峡で育ったタコは足が太く短く、陸でも立って歩くほど力強いと言われ、明石ダコは全国有数のブランドである
		プラネタリウム	市立天文科学館のプラネタリウム投影機の稼働時間が日本最長
	加古川市	かつめし	ご飯の上に牛カツをのせ、デミグラスソース風のたれをかけてお箸で食べるご当地グルメ
		加古川	一級河川に指定。兵庫県に河口を持つ河川水系の中で流路延長・流域面積ともに最大
		高御位山	標高約 300m で播磨富士とも呼ばれ、眺望が良いことで有名なスポット
	高　砂　市	謡曲「高砂」ゆかりの地	高砂神社に一本の根から雌雄に幹が分かれた松（相生の松）があり、それが夫婦であるという伝承を素材とし、天下泰平を祝福してつくられた謡曲
		石の宝殿及び竜山石採石遺跡	国指定の史跡。石の宝殿は、生石神社にご神体として祀られている巨石であり、「日本三奇」の一つ。竜山石採石遺跡は、古墳時代から約1700年間採石され続けている遺跡
		松右衛門帆布	高砂市出身の「工楽松右衛門」が考案し、江戸時代後期の海運業に大きな発展をもたらした帆布。現在では、その革新的な織帆布が独自に再現され、バッグ等のさまざまな商品の素材として使用されている

地域名	市町名	項　　目	内　　容
東播磨	稲　美　町	加古大池	県内最大の満水面積（49ha）を誇るため池
		国産最古級のワイン（播州葡萄園舎遺跡出土品）	H8年度に播州葡萄園跡地から、醸造場跡・園舎跡・国産最古級のワインのビン等を発見
		天満大池	県内最古（675年）のため池で、準絶滅危惧種に指定されているアサザの自生地（農林水産省のため池百選に選定）
		稲美町のため池群	88のため池が密集する稲美町のため池群が文化的景観の重要地域に選定
		ギネス世界記録認定	国の指定産地にも選ばれている稲美町のキャベツのほか、町内産の野菜を使って世界最大のモザイクアートの作成に挑戦し、世界記録を達成した（H26.1.11時点）
	播　磨　町	「新聞の父」ジョセフ・ヒコ生誕の地	日本人で初めてアメリカ国籍を取得。 明治維新前後の日本で通訳として活躍し、のちに日本で最初の民間邦字新聞「新聞誌」を発行
北播磨	西　脇　市	日本のへそ	東経135度　北緯35度が交差する日本の地理的中心地
		播州織	先染綿織物「播州織」は全国で約7割のシェアを誇る
		播州釣針	全国で約9割のシェアを誇る。特に「播州毛鉤」は高い技術を必要とする芸術品で伝統的工芸品に指定
		黒田庄和牛	世界の舌を魅了する「神戸ビーフ」の優良産地である黒田庄地区で肥育された高級黒毛和牛
		西脇ローストビーフ	市民や市内飲食店経営者が新たなご当地グルメとして開発した黒田庄和牛を使った極上ローストビーフ
		播州ラーメン	西脇市を中心とした北播磨地域で食べられている甘いスープが特徴の醤油ベースのご当地ラーメン
		都麻乃郷あじさい園	花の寺として知られる古刹・西林寺境内に隣接するあじさい園。初夏には数万本ものあじさいが咲き誇り、毎年6月中旬に抹茶を一服いただきながら花を愛でる風流な「あじさいまつり」が催される
		西脇小学校木造校舎	昭和初期の木造学校建築の典型的な姿を良好に維持する現役の校舎。「火垂るの墓」や「人間失格」のロケ地としても活用されている。令和3年度には「歴史的価値の高いもの」と評価され、国の重要文化財に指定された
	三　木　市	金物（大工道具）	大工道具（工匠具・手引のこぎり）は、日本屈指の出荷額を誇る。特に伝統的な三木金物の内、鋸・鑿・鉋・鏝・小刀の5品目が、「播州三木打刃物」として伝統的工芸品に指定
		酒米（山田錦）	全国一の品質と生産量を誇る酒米「山田錦」は、灘五郷を初め、全国各地の酒造りに使用されている
		ゴルフ場	市内のゴルフ場の数は25か所あり、西日本1位。平成28年から三木市レディースゴルフトーナメントを開催。令和3年から全国春高・春中ゴルフ大会を開催。また、全国中学生教育合宿やスナッグゴルフ全国大会を開催し「ジュニアゴルファーの聖地化」に取り組んでいる
		吉川温泉よかたん	日本屈指の炭酸含有量を誇り、ヒノキ風呂、岩風呂と足湯などがある
		実大三次元震動破壊実験施設（E-ディフェンス）	世界最大の実大三次元震動破壊実験施設
		国史跡 三木城跡及び付城跡・土塁	守る側の城跡と攻める側の付城跡がセットで国の史跡に指定
	小　野　市	成人式	成人式大賞（主催：新成人式研究会、後援：文部科学省）を平成15年度より17年連続入賞。平成20年度・令和元年度は日本一の成人式大賞を受賞
		そろばん生産量	生産量日本一。全国シェアの70%を生産
		小野まつり	兵庫県内陸部最大級の約5,000発の花火と躍動感あふれる関西最大級のダンスイベントおの恋おどりをはじめ、楽しいイベントが盛りだくさん。8月に開催
		小野アルプス	100 ～ 200 mの8つの山々が連なり日本一低いアルプスと呼ばれている
		西日本最大級　おの桜づつみ回廊	全長約4km　650本の桜の並木道。早朝に桜が水田に映り込む「逆さ桜」や、夜間ライトアップは幻想的な雰囲気を演出
	加　西　市	地球儀時計	丸山総合公園にある地球儀時計展望台が、平成11年度にギネスワールドレコード社から世界最大の地球儀時計（直径5 m、重さ8トン）として認定された
		日本最古級の石仏	古法華にある収蔵庫中に安置されている三尊石仏（古法華石仏）は、奈良時代前期の優秀な遺品であり、重要文化財に指定されている
		コハクチョウ越冬地の1つ	1980年頃から飛来が続いており、近年は約20羽の群れが飛来している
		気球の飛ぶまち	11月から5月まで、気球のフライトエリアとなっている。平成28年10月「気球の飛ぶまち加西条例」施行
		鶉野飛行場跡	昭和18年10月に開隊した姫路海軍航空隊の飛行場跡。周辺には防空壕跡や爆弾庫跡、機銃座跡が点在し、平和学習の場として活用されている
		網引湿原	絶滅危惧種ヒメヒカゲ、ハッチョウトンボ、ヒメタイコウチが生息する貴重な湿原。環境省「生物多様性保全上重要な里地里山」に選定。兵庫県天然記念物に指定（R2.3.13）

地域名	市町名	項　　目	内　　容
北播磨	加　東　市	鮎漁の解禁	加古川　闘竜灘は毎年５月１日に鮎漁が解禁となる
		酒米「山田錦」	加東市は、酒造好適米「山田錦」の栽培に適した気候風土である。加東市で生産された山田錦は、日本酒の最高級の原料として全国各地に出荷されている
		もち麦	平成29年度より市内でのもち麦栽培を開始。現在は県内で最大の栽培面積を誇る
		釣り針	全国一のシェアを誇る兵庫県の釣り針。中でも多品種、高品質を誇る「播州針」は県内で有数の生産量を誇る
	多　可　町	酒米「山田錦」	山田錦発祥のまち
		国民の祝日「敬老の日」	「敬老の日」発祥のまち
		手漉き和紙「杉原紙」	杉原紙の技術と文化発祥のまち
中播磨	姫　路　市	世界文化遺産・国宝姫路城	H5.12に国内で初めて世界文化遺産として登録
		太平洋戦全国戦災都市空爆死没者慰霊塔	太平洋戦争における全国の空爆犠牲者を慰霊し、世界の恒久平和を祈念する日本唯一の施設
		鎖	製造量日本一（全国の60%を製造）
		にかわ	製造量日本一（全国の100%を製造）
	神　河　町	砥峰高原	春に一斉に山焼きを行う。秋は一面ススキの草原が広がる
		こいのぼり	笠形山の山麓にこいのぼりの大空遊泳。４～６月に「日本一勇壮なこいのぼり」がお目見え
		桜華園	日本全国で他に類を見ない240種3,000本の桜を植栽するかんざき桜の山「桜華園」。植栽間隔を広く取り「日本一枝ぶりの美しい桜山」を目指す
	市　川　町	兵庫市川マラソン全国大会	全国各地から参加者が市川町に集まる冬の一大イベント
		国産ゴルフアイアンヘッド発祥の地	鍛造製法による国産初のアイアンヘッドが製造された
	福　崎　町	柳田國男生誕の地	日本民俗学の父「柳田國男」生誕の町
		福崎浄化センター	公共下水道として「膜分離活性汚泥法」を採用した国内初の施設
西播磨	相　生　市	ペーロン競漕	ペーロン船に32人が乗り込みスピードを競う競漕。毎年５月最終日曜日のペーロン祭では地元の事業所や団体を中心に、県外からも多数のチームが参加
	たつの市	皮革	成牛革の全国シェアの約35%を占め日本一
		醤油	市内に８社の醤油醸造企業があり、うすくち醤油は全国シェアの約30%を占め日本一
		手延素麺	手延素麺「揖保乃糸」の生産地として、全国シェアの約40%を占め日本一
		新舞子干潟	近畿随一の遠浅の海岸。天然の浜は干潮時、沖合い数百メートルまで陸地が現れる
	赤　穂　市	忠臣蔵のふるさと	元禄赤穂事件の四十七士のふるさと
		旧赤穂上水道	日本三大上水道のひとつ
		赤穂緞通	日本三大緞通のひとつ
	宍　粟　市	カヌー競技場	音水湖カヌー競技場は、1,000メートルコースを常設する国内最大級のカヌースプリント競技会場。美しい自然に囲まれた穏やかな湖面、澄んだ水質が自慢で、競技関係者から高い評価を受けている。初めてでも楽しめるカヌーやSUPのレンタルも好評
		森林セラピー	NPO法人森林セラピーソサエティより平成27年３月に兵庫県下初となる森林セラピー基地に認定され、市内３か所で森林セラピーを実施。赤西基地ではE-BIKEを用いたセラピーバイクも人気
		日本酒発祥の地	奈良時代初期に編纂された「播磨国風土記」の中の一説に米・麹・水を用いた酒造りの製法として現在の日本酒に通ずる最古の記述があり、その場所は現在の兵庫県宍粟市一宮町にある庭田神社といわれている
		地籍調査済面積県下１位	地籍調査に早くから取り組み、平地部の調査は100%完了している。現在は山林調査に取り組んでおり、全体の調査済み面積は県下１を誇る
	太　子　町	県内一若いまち	R2年国勢調査において年少人口率が14.5%、県内一若いまちとなっている
		斑鳩寺	中世の法隆寺を経済的に支えた「鵤荘」の中核施設であり、多数の文化財が残されている。また、２月、８月には「太子会式」が開催され、多くの人でにぎわう
		法隆寺領鵤荘	聖徳太子が推古天皇から賜ったという鵤荘の故地で、土地は碁盤目に区画され（条里地割）、法隆寺にある14世紀の絵図に描かれた景観が今も残されている
		鵤荘ぼう示石	聖徳太子が荘園の境界を決めるために檀特山の上から投げたという大きな石が町内に５カ所、姫路市に１カ所あり、このうち町内の４カ所の石は、「鵤荘ぼう示石」として、県の史跡に指定されている
	上　郡　町	X線自由電子レーザー施設SACLA	世界で稼働している２基のX線自由電子レーザー施設のうちの１基。太陽の明るさの100億倍明るい光を発生できるSPring-8のさらに10億倍明るいX線自由電子レーザーを発生できる

地域名	市町名	項　　目	内　　容
西播磨	上　郡　町	かみごおりさくら園	「河津桜」をはじめ10種類、約1000本の桜が毎年美しい花をつけ、10月には、年2回花を咲かせる珍しい「十月桜」が咲く
		日本近代産業の父・大鳥圭介の生誕地	明治維新後、英米の産業視察を経て殖産興業に尽力する傍ら、工部大学校長などを務め、明治日本の近代産業を担う人材を多数育成。自身もカメラや金属活字、噴水、気球、温度計などを日本で初めて製作した
		千種川	清流千種川は全国名水百選に選定されている
		ゲンジボタル生息地	千種川支流の安室川・岩木川・鞍居川各流域では、梅雨入り前に無数のゲンジボタルが乱舞する
		ヒメボタル生息地	岩木大避神社叢林や船坂祝神社叢林などに生息し、初夏にみられる。チカチカと発光し、写真愛好家の撮影スポットとして人気
		クライモモ	国内原種の野桃。野生のクライモモは梅の実より若干大きい実をつけるが、管理されたものはテニスボールほどの大きさとなり、9月初旬から末ごろに収穫される
		国史跡　白旗城跡	京都で敗れ西国へ敗走する足利尊氏を助けるため、赤松円心が築き、追撃する新田義貞軍6万騎を50日にわたり釘付けにした難攻不落の山城。この功により、尊氏軍は勢力を盛り返し、室町幕府が成立した
		国史跡　山陽道野磨駅家跡	奈良時代の初期駅家と平安時代の後期駅家が位置を変えて存在し、「今昔物語集」や「枕草子」にも登場する駅家跡。駅家跡として全国初の国史跡指定を受けた遺跡
		筆塚	上郡天満神社内の正訓堂筆塚、苔縄の苔縄筆塚、八保乙の金内筆塚と町内には3基の筆塚があり、いずれも筆管の形をしたものに唐子が抱きつく全国的にも珍しい形態をしている
	佐　用　町	2メートル望遠鏡「なゆた」	公開施設として世界最大級の規模を誇る望遠鏡
		北条時頼座像	全国で2体のうちの一つ。鎌倉時代後期の優作で旧国宝（国指定重要文化財）
		大型放射光施設（SPring-8）	次代の科学技術を担う世界最高性能（80億電子ボルト）の放射光施設
		三日月の大ムク	樹齢（800年）、大きさともに全国一
		佐用もち大豆	大豆として国内で初めて地理的表示保護制度（GI制度）に登録され、令和天皇の即位に伴う皇室行事「大嘗祭」にも供えられた
		国指定史跡　利神城跡	中世から近世初頭にかけて、播磨国北西部の軍事・政治的拠点として営まれた城跡。雲突城跡ともいわれる
但　馬	豊　岡　市	コウノトリ	絶滅危惧種の再生と共生。豊岡から全国に広がっている
		かばん	日本有数のかばん生産地
		植村直己冒険賞	日本唯一の冒険をテーマにした賞
		出石永楽館	近畿唯一の明治期建築の芝居小屋
	養　父　市	氷ノ山	兵庫県最高峰（標高1,510m）を有する
		天滝	兵庫県一の落差（98m）を誇り、日本の滝百選にも選出
		ミズバショウの自生地	自生地としては、日本の南西限
		チェロコンクール	日本唯一のチェロ単独コンクール
	朝　来　市	竹田城跡	全国屈指の山城跡
		生野銀山及び鉱山町の文化的景観	生野鉱山とともに発展した鉱山町の景観が今も随所で見られ、現役の鉱業都市としては初めて、国の重要文化的景観に選定されている
		茶すり山古墳	近畿地方最大規模の円墳で、出土品は重要文化財に指定されている
	香　美　町	余部橋梁	H22.8に架替えが完了した高さ41.5m長さ310mのコンクリート橋
		余部埼灯台	海抜から灯台の光源までの高さ（284m）が日本一
		大乗寺の襖絵	江戸時代の画家圓山応挙一門の襖絵が165点残っている
		小代区	「日本で最も美しい村」連合に加盟。兵庫県内初
		ベニズワイガニ（香住ガニ）	関西では香住漁港でだけ水揚げされる
		但馬牛（たじまうし）	閉鎖育種により繁殖・飼育された子牛は全国の産地のブランド牛の素牛として流通し、全国で飼育されている黒毛和種の繁殖雌牛のうち99.9%が香美町小代区で生まれた「田尻号」の血を引いている
	新 温 泉 町	松葉がに・ホタルイカ	全国有数の松葉がに・ホタルイカの水揚げ量を誇る
		国民保養温泉地	浜坂温泉郷「浜坂・二日市・七釜温泉」が指定（県下初）
		泰雲寺しだれ桜	樹齢は250年（推定）とされ、県天然記念物に指定されている。また幹廻りでは、西日本一の大きさを誇る
丹　波	丹波篠山市	丹波篠山黒豆	生産量は県内1位、粒の大きさは世界一
		丹波茶	県内1位の生産面積と生産量を誇り、阪神間を中心に良質のお茶として親しまれている
		丹波焼の産地	800年の伝統と技を伝えている丹波焼は日本六古窯の一つ

地域名	市町名	項　　目	内　　容
丹　波	丹　波　市	谷中分水界	丹波市氷上町石生の「水分れ」は海抜95ｍに位置。本州一低い中央分水界である
		丹波竜化石等	丹波竜化石は国内最大級の植物食恐竜として発見。H26.8には、「タンバティタニス・アミキティアエ」と命名され、竜脚類の新属種類として認められた。同じ地層である篠山層群からは７種の恐竜やほ乳類、両生類も発見されている
		丹波市産農作物	丹波大納言小豆、丹波黒大豆、丹波栗、丹波山の芋、若松、薬用作物、有機農産物
淡　路	洲　本　市	大浜海水浴場	風光明媚な白砂青松で海のコバルトブルーが美しい関西でも屈指の海水浴場
		二次電池	二次電池（リチウムイオン電池・環境対応車用電池）の生産
		高田屋嘉兵衛	廻船問屋として流通経済に革命をもたらし、北海道の大地や漁場の開拓、日露和平交渉の立役者として活躍した人物
		国史跡洲本城跡	三熊山山上に築かれた総石垣の平山城です。淡路水軍を率いた安宅氏が築城し、賤ケ岳七本槍の脇坂安治が今に残る総石垣の堅城に改修しました。麓と山上の城を結ぶ「登り石垣」が最大の特徴です。
		ヤマトサウルス・イザナギイ	洲本市内で発見された植物食恐竜です。研究の結果、新属新種の恐竜であることがわかり「ヤマトサウルス・イザナギイ」と命名されました。淡路文化史料館には、世界初の復元頭骨や等身大のタペストリーなどが展示されています。
		赤レンガ建物群（近代化産業遺産）	近代化産業遺産に認定された「旧鐘紡洲本工場」赤レンガ建物群。現在複合施設やレストラン、図書館などとして利用されています。
	南あわじ市	玉ねぎブランド日本一	安心ブランドとして「淡路島たまねぎ」の地域団体商標を取得
		灘黒岩水仙郷 （日本三大水仙群生地）	諭鶴羽山の谷間に群生する水仙は圧巻
		淡路人形浄瑠璃で伝統芸能日本一	人間国宝を輩出。伝承・後継者育成に力を注ぎ常設館を設置
		全国有数の野菜産地	玉葱・レタスを中心に全国有数の農業地帯を形成し、冬レタスの生産量は日本一
		高齢者の就業率兵庫一	2020年国勢調査に基づく65歳以上の就業率は兵庫一の41.5%
		日本農業遺産認定	南あわじにおける水稲・たまねぎ・畜産の生産循環システムが令和３年２月に認定された
	淡　路　市	線香　生産日本一	気候風土を活かし、天然素材にこだわった線香づくりが盛ん
		吹き戻し　生産高日本一	全国有数の生産高を誇り、腹式呼吸にもなると喘息治療にも役立っている
		ため池の数日本一	市内のため池の数は4,795

⑳　兵庫県知事・市町長・議会議員任期満了日一覧

（R7.1.1 現在）

地域名	県・市町名	長				議会議員			
		R7年	R8年	R9年	R10年	R7年	R8年	R9年	R10年
	兵庫県				11.16			4.29	
神戸	神戸市	11.19						4.29	
阪神南	尼崎市		12.1			6.26			
	西宮市		4.14					4.30	
	芦屋市			4.30				4.30	
阪神北	伊丹市	4.23						4.30	
	宝塚市	4.18						4.29	
	川西市		10.27				10.27		
	三田市			8.7					10.22
	猪名川町	7.31						9.30	
東播磨	明石市			4.30				4.30	
	加古川市		7.8				7.24		
	高砂市				4.12		9.9		
	稲美町		5.31					9.30	
	播磨町		7.12					4.29	
北播磨	西脇市	11.12				11.12			
	三木市	7.1						4.30	
	小野市			2.6				4.30	
	加西市			6.16				5.21	
	加東市		4.29				10.31		
	多可町	11.26				11.26			
中播磨	姫路市			4.29				4.30	
	神河町	11.26					4.30		
	市川町			8.8				9.22	
	福崎町			4.22		4.30			
西播磨	相生市				6.13			4.30	
	たつの市	11.12					4.30		
	赤穂市			1.26		4.8			
	宍粟市	5.14				5.14			
	太子町		11.12					4.29	
	上郡町	7.20				7.20			
	佐用町	11.12					4.30		
但馬	豊岡市	4.30				10.31			
	養父市				10.31				10.31
	朝来市	5.7				10.31			
	香美町	5.14				5.14			
	新温泉町	5.14				5.14			
丹波	丹波篠山市			2.24					4.30
	丹波市				12.4				12.4
淡路	洲本市		3.18				3.18		
	南あわじ市	2.12				11.10			
	淡路市	5.7				7.31			

㉑　一部事務組合（事例内容別）一覧

（R7.4.1 現在）

（広域行政機構）

名　　称 （設置年月日）	組織団体名	事務所所在地等	処理する事務
但馬広域行政事務組合 （H7.10.13）	豊岡市、養父市、 朝来市、香美町、 新温泉町	〒668−0045 豊岡市城南町23番6号 TEL（0796）24−2247 FAX（0796）24−1613	①但馬ふるさと市町村圏計画の策定、実施 ②但馬地方拠点都市地域基本計画の策定、実施 ③職員研修 ④地域振興事業
淡路広域行政事務組合 （S47.10.1）	洲本市、 南あわじ市、 淡路市	〒656−0027 洲本市港2番26号 TEL（0799）24−4770 FAX（0799）24−3516	①広域ごみ処理施設（可燃ごみ処理施設及び粗大ごみ処理施設をいう）の設置及び管理 ②心身障害児通園施設の設置及び運営 ③淡路食肉センターの設置、管理及び運営 ④関係市が共同して行う職員研修 ⑤淡路ふるさと市町村圏基金を活用した圏域の振興整備事業の実施 ⑥その他関係市の広域行政の推進

（上下水道）

名　　称 （設置年月日）	組織団体名	事務所所在地等	処理する事務
阪神水道企業団 （S11.7.21）	神戸市、尼崎市、 西宮市、芦屋市、 宝塚市	〒658−0073 神戸市東灘区西岡本3−20−1 TEL（078）431−4351 FAX（078）431−2664	上水道事務の一部（各市に至る配水管まで）
西播磨水道企業団 （S48.9.1）	相生市、たつの市	〒678−0024 相生市双葉1−4−21 TEL（0791）22−7123 FAX（0791）22−3862	上水道事業 ※たつの市においては、旧揖保川町（半田地区半田を除く）及び旧御津町の区域に係るものに限る
安室ダム水道用水供給企業団 （S55.9.5）	相生市、赤穂市、 上郡町	〒678−1292 赤穂郡上郡町大持278 TEL（0791）52−5320 FAX（0791）52−5172	水道用水供給事業
淡路広域水道企業団 （S57.2.1）	洲本市、 南あわじ市、 淡路市	〒656−0452 南あわじ市神代浦壁792−6 TEL（0799）42−5896 FAX（0799）42−5897	上水道事業

（衛　生）

名　　称 （設置年月日）	組織団体名	事務所所在地等	処理する事務
猪名川上流広域ごみ処理施設組合 （H12.8.11）	川西市、猪名川町、 豊能町（大阪府）、 能勢町（大阪府）	〒666−0103 川西市国崎字小路13 TEL（072）744−7280 FAX（072）744−7281	ごみ処理施設、リサイクルプラザ及びこれらと関連して設けられる施設の建設並びに運営に関する事務
小野加東加西環境施設事務組合 （S62.2.12）	小野市、加東市・ 加西市	〒675−1316 小野市天神町538−1 TEL（0794）62−6250 FAX（0794）63−4820	①ごみ処理施設の設置及び管理運営 ②ごみ処理施設の環境整備に伴う附帯施設としてのスポーツ施設の設置及び管理運営

名　　称 （設置年月日）	組織団体名	事務所所在地等	処理する事務
北播衛生事務組合 （S37.2.23）	西脇市、小野市、 加東市	〒673－1425 加東市西古瀬字戸サキ1169 TEL（0795）42－1285 FAX（0795）42－3844	①し尿処理施設の設置、運営及び管理 ②し尿処理施設の環境整備に伴う附帯施設としてのスポーツ施設の設置、運営及び管理 ※西脇市については、旧西脇市の区域に係るものに限る
加古郡衛生事務組合 （S47.6.1）	稲美町、播磨町	〒675－0155 加古郡播磨町新島60 TEL（079）437－7578 FAX（079）437－4650	①し尿処理業務（収集業務を除く） ②粗大ごみ処理業務（収集業務を除く） ③火葬業務 ④霊きゅう自動車の設置及び運行管理業務
揖龍保健衛生施設事務組合 （S38.11.12）	たつの市、太子町	〒679－4012 たつの市揖西町前地513－1 （揖龍クリーンセンター内） TEL（0791）64－8039 FAX（0791）66－2660	①一般廃棄物処理計画の策定 ②一般廃棄物処理施設（地域し尿処理施設を除く）の設置及び維持管理 ③一般廃棄物の収集、運搬及び処分 ④浄化槽汚泥の収集、運搬に係る一般廃棄物処理業の許可 ⑤浄化槽清掃業の許可事務 ⑥火葬場施設の設置、管理及び運営 ⑦休日、夜間における急病医療事務
くれさか環境事務組合 （H5.1.7）	姫路市、福崎町	〒671－2121 姫路市夢前町宮置803 TEL（079）335－3670 FAX（079）335－3671	廃棄物処理施設（ごみ、粗大ごみ、最終処分場）の設置及び管理運営に関する事務（一般廃棄物処理計画及び一般廃棄物処理業の許可に関する事務を除く）を共同処理する ※ただし、姫路市の区域にあっては、旧夢前町、旧香寺町及び旧安富町の区域に係るものに限る
北但行政事務組合 （H7.3.1）	豊岡市、香美町、 新温泉町	〒669－6331 豊岡市竹野町坊岡943 TEL（0796）21－9110 FAX（0796）21－9102	①広域ごみ・汚泥処理施設の設置及び維持管理 ②広域ごみ・汚泥の処理
中播衛生施設事務組合 （S39.11.4）	姫路市、神河町、 市川町、福崎町	〒679－2203 神崎郡福崎町南田原457 TEL（0790）22－4210 FAX（0790）22－5120	①し尿処理施設の設置及び管理 ②組合施設周辺の環境施設の設置及び管理 ※ただし、姫路市の区域にあっては、旧夢前町、旧香寺町の区域に係るものに限る
姫路福崎斎苑施設事務組合 （S56.6.24）	姫路市、福崎町	〒679－2163 姫路市香寺町土師333 TEL（079）232－3196 FAX（079）232－0627	斎苑施設（搬送車を含む）の設置、管理及び運営
小野加東広域事務組合 （H 元 .2.27）	小野市、加東市	〒675－1364 小野市万勝寺町435－88 TEL（0794）67－0164 FAX（0794）67－1602	①火葬場の設置及び経営管理 ②霊きゅう車の設置及び運行管理 ③墓地の設置及び経営管理
氷上多可衛生事務組合 （S46.1.1）	西脇市、丹波市、 多可町	〒669－3146 丹波市山南町南中字坂ノ下45 TEL（0795）77－0404 FAX（0795）77－2848	し尿処理施設の設置及び管理並びに関係市町が協議して定める下水汚泥の収集運搬に関する事務 ※西脇市については、旧黒田庄町の区域に係るものに限る
洲本市・南あわじ市衛生事務組合 （S46.9.1）	洲本市、 南あわじ市	〒656－0122 南あわじ市広田広田1174 TEL（0799）45－0534 FAX（0799）45－2488	ごみ処理施設の設置、経営及び管理

名　　称 （設置年月日）	組織団体名	事務所所在地等	処理する事務
にしはりま環境事務組合 （H15.8.29）	たつの市、宍粟市、 上郡町、佐用町	〒679－5144 佐用郡佐用町三ツ尾483－10 TEL（0790）79－8550 FAX（0790）79－8580	①一般廃棄物（し尿を除く）の処理計画の策定（収集運搬、最終処分計画は除く） ②①に基づく一般廃棄物処理施設及びこれと関連して設けられる施設の建設並びに運営 ③補修時、災害時の廃棄物処理の広域化等に関すること

（消　防）

名　　称 （設置年月日）	組織団体名	事務所所在地等	処理する事務
淡路広域消防事務組合 （S48.1.11）	洲本市、 南あわじ市、 淡路市	〒656－0021 洲本市塩屋1丁目2－32 TEL（0799）24－0119 FAX（0799）24－4575	①消防に関する事務（消防団及び消防水利に関する事務を除く） ②高圧ガス、液化石油ガス及び火薬類の保安に関する事務
北はりま消防組合 （H23.3.30）	西脇市、加西市、 加東市、多可町	〒677－0054 西脇市野村町1796－502 TEL（0795）27－8119 FAX（0795）27－8124	①消防事務（消防団に関する事務及び消防水利事務を除く） ②高圧ガス、液化石油ガス及び火薬類の保安に関する事務
西はりま消防組合 （H25.2.8）	相生市、たつの市、 宍粟市、太子町、 佐用町	〒671－1692 たつの市揖保川町正條279－1 （たつの市総合支所2･3階） TEL（0791）76－7119 FAX（0791）72－6119	①消防に関する事務（消防団及び消防水利に関する事務を除く） ②火薬類、高圧ガス及び液化石油ガスの保安に関する事務

（病院等）

名　　称 （設置年月日）	組織団体名	事務所所在地等	処理する事務
公立豊岡病院組合 （M22.4.1）	豊岡市、朝来市	〒668－8501 豊岡市戸牧1094 TEL（0796）22－6111 FAX（0796）22－0170	①医療法に定める公的医療機関としての病院及び診療所の設置及び管理に関する医療事務 ②感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律により指定された感染症指定医療機関に関する医療事務 ③精神保健及び精神障害者福祉に関する法律による併設精神病棟の設置及び管理に関する医療事務 ④介護保険法に定める居宅サービス事業所及び居宅介護支援事業所の設置及び管理に関する事務 ⑤それらに附帯する事務
公立八鹿病院組合 （S32.4.30）	養父市、香美町	〒667－8555 養父市八鹿町八鹿1878－1 TEL（079）662－5555 FAX（079）662－3134	①病院、結核病舎、介護老人保健施設、看護師養成所の設置及び管理運営に関する事務 ②訪問看護ステーションの設置及び管理運営に関する事務 ③指定居宅介護支援事業の実施に関する事務 ④指定障害福祉サービス事業の実施に関する事務 ⑤その他付帯する事務
北播磨総合医療センター企業団 （H22.1.21）	三木市、小野市	〒675－1392 小野市市場町926－250 TEL（0794）62－9914 FAX（0794）62－9931	①北播磨総合医療センターの建設及び開設に関する事務 ②北播磨総合医療センターの開設後の運営に関する事務

（福祉施設）

名　　称 （設置年月日）	組織団体名	事務所所在地等	処理する事務
北播磨こども発達支援センター事務組合わかあゆ園 （S41.5.26）	西脇市、加西市、加東市	〒679−0212 加東市下滝野1283−1 TEL（0795）48−3074 FAX（0795）48−0671	児童発達支援センター「わかあゆ園」の設置、管理及び運営

（教　育）

名　　称 （設置年月日）	組織団体名	事務所所在地等	処理する事務
南あわじ市・洲本市小中学校組合 （S32.7.5）	洲本市、 南あわじ市	〒656−0492 南あわじ市市善光寺22番地の1 TEL（0799）43−5230 FAX（0799）43−5330	広田小学校及び広田中学校の設置管理並びにこれに関する教育事務（ただし、学校給食事務を除く） ※ただし、南あわじ市のうち中条中筋、中条広田、中条徳原、広田広田、広田中筋、山添及び洲本市のうち納、鮎屋の区域に限る
播磨内陸医務事業組合 （S47.9.20）	西脇市、加西市、加東市、多可町	〒673−1451 加東市家原812−1 TEL（0795）42−3961 FAX（0795）42−6273	①播磨看護専門学校の設置、管理運営 ②播磨看護専門学校の学生を対象とした修学資金の貸与

（その他）

名　　称 （設置年月日）	組織団体名	事務所所在地等	処理する事務
兵庫県市町村職員退職手当組合 （S30.4.1）	19市12町25組合	〒650－0044 神戸市中央区東川崎町1丁目3番3号 神戸ハーバーランドセンタービル16階 TEL（078）954－7804 FAX（078）945－9467	退職手当の支給に関する事務及び構成団体の負担金納入事務
兵庫県町議会議員公務災害補償組合 （S44.1.1）	丹波篠山市、養父市、丹波市、南あわじ市、朝来市、淡路市、宍粟市、加東市、県内全町（12町）	〒650－0044 神戸市中央区東川崎町1丁目3番3号 神戸ハーバーランドセンタービル16階 TEL（078）361－0801 FAX（078）361－3032	市町議会議員等の公務災害補償に関する事務
兵庫県競馬組合 （S55.10.1）	兵庫県、姫路市、尼崎市	〒661－0951 尼崎市田能2－1－1 TEL（06）6491－0601 FAX（06）6492－6930	競馬法に基づいて行う関係団体の地方競馬の実施及びそれに付随する事務
加古川市外２市共有公会堂事務組合 （T11.11.1）	姫路市、加古川市、高砂市	〒675－8501 加古川市加古川町北在家2000 （加古川市役所管財契約課内） TEL（079）421－2000 FAX（079）424－1375	共有元公会堂敷地の維持管理
西脇多可行政事務組合 （S55.1.5）	西脇市、多可町	〒677－0012 西脇市冨吉南町262－1 TEL（0795）23－2808 FAX（0795）23－3941	①西脇多可休日急患センターに関すること ②介護認定審査会に係る事務 ③障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく市町村審査会に係る事務 ④火葬場の設置及び管理運営に関する事務 ⑤廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく一般廃棄物等（し尿を除く）に関する次の事務 （ア）一般廃棄物処理施設の設置に関すること （イ）清掃思想の普及に関すること （ウ）一般廃棄物の処理計画の樹立に関すること （エ）一般廃棄物等の収集運搬及び処分に関すること （オ）一般廃棄物処理業の許可に関すること
市川町外三ケ市町共有財産事務組合 （S2.2.15）	姫路市、加西市、市川町、福崎町	〒679－2303 神崎郡市川町上瀬加841－2 TEL（0790）27－0484 FAX（0790）27－0484	共有する土地の維持管理
中播北部行政事務組合 （S56.6.4）	神河町、市川町 福崎町	〒679－2415 神崎郡神河町福本1247－60 TEL（0790）32－2888 FAX（0790）32－2889	①ごみの収集、運搬、処理及びごみ処理施設の設置及び管理運営 ②火葬場の設置及び管理運営 ③一般廃棄物処理施設（ごみ処理施設に限る）の建設
播磨高原広域事務組合 （H10.4.1）	たつの市、上郡町、佐用町	〒678－1205 赤穂郡上郡町光都３丁目5－1 TEL（0791）58－0575 FAX（0791）58－0002	①斎場の設置及び管理運営 ②霊きゅう自動車による遺体の輸送 ③祭壇の使用 ④水道事業及び下水道事業 ⑤播磨高原東小学校及び播磨高原東中学校の設置及び維持管理並びにこれに関する教育事務 ⑥都市公園木戸口公園の設置及び管理運営 ⑦播磨科学公園都市の建設の推進 ⑧播磨科学公園都市のまちづくりにおける関係市町その他関係機関等との調整に関すること

名　　称 （設置年月日）	組織団体名	事務所所在地等	処理する事務
美方郡広域事務組合 （S55.12.1）	新温泉町、香美町	〒669－6821 美方郡新温泉町湯904－2 TEL（0796）92－2410 FAX（0796）92－2412	①火葬場の設置、経営及び霊きゅう車の運行 ②消防に関する事務（消防団及び消防水利に関する事務を除く） ③高圧ガス、液化石油ガス及び火薬類の保安に関する事務 ④関係町及び関係町で構成する団体との連絡調整及び協力に関する事務 ※①における香美町の区域は村岡区及び小代区に限る
南但広域行政事務組合 （S47.12.1）	養父市、朝来市	〒667－0126 養父市堀畑550 TEL（079）665－0146 FAX（079）665－0148	①体育施設の設置及び管理 ②廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）に基づく次の事務 （ア）一般廃棄物（生活排水を除く。以下同じ）の処理計画の策定に関する事務 （イ）一般廃棄物の収集、運搬、再生及び処分（中間処理に限る）に関する事務 （ウ）一般廃棄物の収集又は運搬を業として行おうとする者の許可に関する事務 （エ）再生利用されることが確実であると認めた一般廃棄物のみの収集、運搬又は処分を業として行う者の指定に関する事務 （オ）ごみ処理施設の設置及び管理 ③休日診療所の設置及び管理 ④南但広域行政管理センターの設置及び管理 ⑤電算による事務の共同処理 ⑥戸籍事務のコンピュータの管理に関する事務 ⑦消防に関する事務（消防団及び消防水利に関する事務を除く） ⑧高圧ガス、液化石油ガス及び火薬類の保安に関する事務 ⑨関係市が共同して行う地域振興事業の実施
洲本市・南あわじ市山林事務組合 （S32.12.20）	洲本市、 南あわじ市	〒656－8686 洲本市本町3－4－10 TEL（0799）24－7640 FAX（0799）25－3590	財産区の共有財産である山林の共同管理及び処分

㉒ 広域連合一覧

（R7.4.1 現在）

名　　称 （設置年月日）	組織団体名	事務所所在地等	処理する事務
兵庫県後期高齢者医療 広域連合 （H19.2.1）	県内全市町 （29 市 12 町）	〒650−0021 神戸市中央区三宮町1−9−1 センタープラザ12階 TEL（078）326−2612 FAX（078）326−2744	①被保険者の資格の管理に関する事務 ②医療給付に関する事務 ③保険料の賦課に関する事務 ④保健事業に関する事務 ⑤その他後期高齢者医療制度の施行に関する事務

㉓ 定住自立圏一覧

（R7.3.31 現在）

名称（協定締結日）	組織団体名 （下線は中心市）	施策分野	取　組　内　容	
東備西播定住自立圏 （H21.12.25）	岡山県備前市 赤穂市 上郡町	生活機能の強化	医療	地域医療の連携 ・医療連携研究会事業 ・看護職員教育研修の実施
			教育	①生涯学習の推進 ・図書館相互利用の推進 ・文化・スポーツ交流事業 ②学校給食の広域連携
			産業振興	①地産地消の推進及び地域ブランドの発掘 ②観光振興の推進 ③鳥獣害防止総合対策 ④企業誘致の推進
		結びつきやネットワークの強化	地域公共交通	地域公共交通ネットワークの構築 ・圏域内バスの運行
			ICT インフラ整備	地域情報ネットワークシステムの構築
			地域内外の住民との交流・移住促進	①住民交流 ②移住の促進 ・定住相談会の実施 ・縁結び事業の実施
		圏域マネジメント能力の強化	圏域内の職員等の交流	圏域内の職員交流、合同研修
北はりま定住自立圏 （H22.10.6）	西脇市 多可町	生活機能の強化	医療	①医療体制の確保 ②医療連携の強化 ③地域医療を守る体制の確立
			福祉	①認定審査会業務の連携 ②地域福祉体制の強化
			教育・文化	①学校教育環境の充実 ②文化・スポーツ活動の振興 ③文化財の保護及び利活用
			産業振興	①農業の振興 ②商工業の振興 ③鳥獣被害防止対策の推進
			その他	①地域防災力の向上 ②ごみ処理業務の連携 ③火葬及び葬儀業務の連携 ④上下水道業務の連携
		結びつきやネットワークの強化	地域公共交通	地域公共交通ネットワークの維持及び強化
			道路等の交通インフラの整備	幹線道路の整備
			地域内外の住民との交流・移住	地域資源の活用による交流・移住の促進
			その他	①環境・エネルギー対策の推進 ②住民相談窓口の相互利用
		圏域マネジメント能力の強化	人材の育成及び確保	人材の育成及び確保

名称（協定締結日）	組織団体名 （下線は中心市）	施策分野	取組内容	
但馬定住自立圏 【但馬区域】 ① H24.7.3 ② H25.7.1 ※ ※豊岡市と新温泉町が協定締結	豊岡市 養父市 朝来市 香美町 新温泉町	生活機能の強化	医療	①医療体制の確保 ②周産期医療体制及びネットワークの整備 ③救急医療体制の充実
			教育	芸術文化観光専門職大学との連携
			産業振興	①観光の振興 ②農作物被害防止対策等の推進
			環境	循環型社会の構築
			防災	防災力の向上
		結びつきやネットワークの強化	地域公共交通	①但馬空港の利用促進 ②地域公共交通の利用促進
			圏域内外の住民との交流・移住促進	独身男女の出会いの機会の提供
		圏域マネジメント能力の強化	人材の育成	圏域の職員育成
但馬定住自立圏 【豊岡区域】 （H24.7.3）※ ※旧豊岡市を中心地域とし、旧５町を周辺地域とした区域を対象に「豊岡市定住自立圏形成方針」を策定	豊岡市 (合併1市圏域)	生活機能の強化	医療	医療環境の充実
			福祉	①健康づくりの推進 ②安心して暮らせる地域社会の構築 ③高齢者福祉の充実 ④障害者福祉の充実
			教育	①生涯学習の推進（図書館） ②子育て環境の充実
			産業振興	経済全体の活性化や持続性の確保
			観光	観光の振興
			環境	環境保全への取組
			防災・消防	①防災力・減災力の向上 ②消防力の強化
		結びつきやネットワークの強化	地域公共交通の確保	バス交通の充実と利用促進
			道路網の整備	道路環境の整備
			交流・移住促進	定住の促進
		圏域マネジメント能力の強化	人材の育成	圏域の職員育成
淡路島定住自立圏 ① H25.3.28 ② H30.10.3 ※ ※洲本市と南あわじ市が協定締結	洲本市 南あわじ市 淡路市	生活機能の強化	医療	地域医療体制の充実
			福祉	地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進
			教育	①図書館図書の貸出返却の利便性の向上 ②教育・文化・スポーツ活動の振興
			産業振興	①淡路島観光推進事業 ②持続可能な食料供給力の向上 ③有害鳥獣による農作物被害対策
			環境	①循環型産業体系の構築 ②再生可能エネルギーの活用
			防災	南海トラフ地震津波対策の充実
		結びつきやネットワークの強化	地域公共交通	市域を越えたバスネットワークの構築
			地域内外の住民との交流移住促進	都市など他の地域の住民との交流促進、移住・定住の取組
		圏域マネジメント能力の強化	圏域内市の職員等の交流	市職員等の連携と能力向上

名称（協定締結日）	組織団体名 （下線は中心市）	施策分野	取　組　内　容	
北播磨広域定住自立圏 （H27.10.5）	加西市 加東市 西脇市 多可町	生活機能の強化	医療	①医療体制の確保 ②医療連携の強化
			福祉	①子育て支援の充実 ②権利擁護・成年後見事務の効率化及び体制強化
			教育	①文化・スポーツの振興 ②質の高い教育環境の整備
			産業振興	①地域資源のブランド化 ②創業支援の推進
			生活	①広域防災体制の整備強化 ②環境・エネルギー対策の推進 ③住民相談窓口の相互利用等 ④健康事業等の広域連携
		結びつきやネットワークの強化	地域公共交通	地域公共交通の広域連携
			ICT インフラの整備	自治体情報システムの効率化
			交通インフラの整備	広域幹線道路の整備促進
			地域内外の住民との交流・移住促進	観光資源の開発
		圏域マネジメント能力の強化	中心市等における人材の育成及び外部からの人材の確保	人材の育成及び確保
播磨科学公園都市圏域定住自立圏 （H28.3.30）	たつの市 宍粟市 上郡町 佐用町	生活機能の強化	医療	医療圏域体制の充実
			福祉	①高齢者・障害者支援及び認知症対策体制の充実 ②子育て支援体制の充実
			教育	学校教育・社会教育の充実
			産業振興	①農林畜産業の振興 ②圏域観光の推進 ③雇用・企業等誘致の推進 ④地産地消の推進
			環境	環境負荷の少ない持続可能な社会の構築
			消防防災	圏域内防災体制の強化
		結びつきやネットワークの強化	地域公共交通	地域公共交通ネットワークの充実
			道路等交通インフラ	効率的な交通機能のネットワークの形成
			交流・定住促進	地域資源の活用による交流・定住促進
		圏域マネジメント能力の強化	人材育成	地域をけん引する人材の育成及び人事交流の実施

※上記取組内容は各圏域全体としての取組であり、構成市町の中には一部項目に取り組んでいないものも含まれる。

㉔　連携中枢都市圏一覧

（R7.3.31 現在）

名　　称 （連携協約締結日）	構成市町名 （下線は連携中枢都市）	役　割	連携協約締結項目		連携事業
播磨圏域連携中枢都市圏 （①H27.4.5） （②H27.12.21※） ※姫路市と赤穂市が連携協約締結	姫路市 相生市 加古川市 赤穂市 高砂市 宍粟市 加西市 たつの市 稲美町 播磨町 福崎町 市川町 神河町 太子町 上郡町 佐用町	圏域全体の経済成長のけん引	産学官金民一体となった経済戦略の策定、国の成長戦略実施のための体制整備		・播磨圏域経済成長戦略の推進 ・圏域における地域経済循環の推進 ・播磨圏域の情報発信
			産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成		・新産業の創出支援 ・ものづくり支援 ・起業・創業・事業承継支援 ・イノベーションを加速する産学金官民の交流推進 ・海外展開への支援 ・ものづくり力を支える人材の育成支援 ・企業誘致の推進
			地域資源を活用した地域経済の裾野拡大		・「播磨地域ブランド」の確立 ・地場産品の販路開拓支援 ・農商工等連携の推進
			戦略的な観光施策		・圏域の観光動向の把握 ・広域観光の推進 ・インバウンド観光の推進 ・大規模集客イベントの開催・ＰＲ ・広域対応型ＭＩＣＥの誘致
		高次の都市機能の集積・強化	高度な医療サービスの提供		・二次救急医療体制の確保 ・三次救急医療機関との連携 ・医療従事者の確保
			高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築		・姫路駅周辺整備事業の推進 ・都市交通システムの整備推進
			高等教育・研究開発の環境整備		・市内大学及び連携大学支援
		圏域全体の生活関連機能サービスの向上	地域医療	感染症予防対策及び健康管理等の強化	・新型インフルエンザ等の予防対策と医療機関受診に関する連携 ・ライフステージに応じた広域的ながん対策の推進
			福祉	成年後見支援体制の充実	・成年後見支援センター事業に関する連携 ・成年後見制度の普及啓発
				障害者施策の充実	―
			教育・文化・スポーツ	スポーツ振興	・スポーツ合宿・スポーツ大会等の誘致促進 ・スポーツ関連情報交換の促進による地域間交流の推進 ・スポーツ指導者の育成
				文化芸術振興	・文化芸術活動の推進
				小中一貫教育の推進	―
				公立夜間中学による就学の機会の提供	・公立夜間中学による就学の機会の提供
				社会教育施設の相互利用	・博物館等の相互利用促進 ・図書館の相互利用促進 ・姫路市男女共同参画推進センター「あいめっせ」の利用促進 ・姫路市市民活動・ボランティアサポートセンターの利用促進
				文化財等の保護及び活用	・郷土資料デジタルアーカイブの運営
			地域振興	雇用対策	・若年者等の就業支援
				多文化共生社会の推進	・地域住民及び在住外国人等の交流促進
			災害対策	災害対策	・自然災害等対策 ・備蓄物資・訓練資機材等の情報共有 ・救急搬送支援システムの広域化
			環境	地球温暖化対策	・環境意識の啓発
			地域公共交通	地域公共交通ネットワークの維持・形成	・広域連携バス路線網等の維持・形成 ・ＪＲ山陽本線環境整備 ・ＪＲ姫新線利用促進 ・ＪＲ播但線利用促進
			道路等の交通インフラの整備・維持	広域幹線道路網の整備促進	・播磨臨海地域道路網の整備促進
			地域内外の住民との交流・移住促進	移住・定住対策	・移住・定住の促進
			圏域内市町の職員等の交流	人材育成・交流	・関係市町との人材育成・交流 ・文化財担当者の連携体制の構築 ・公共施設マネジメントの推進 ・地方分権制度及び特区等の活用促進 ・新たな連携事業の検討 ・職員研修事業

※上記取組内容は圏域全体としての取組であり、構成市町の中には一部項目に取り組んでいないものも含まれる。

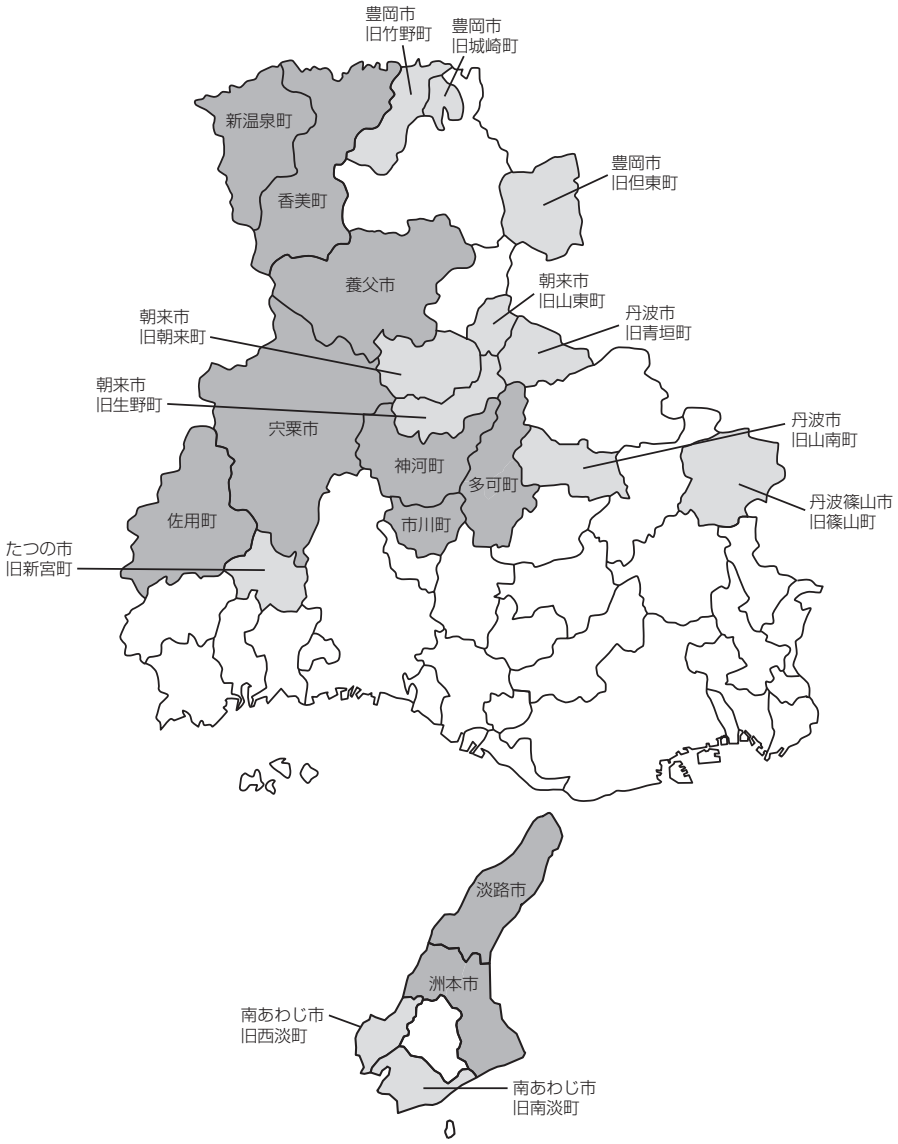
名　　称 （連携協約締結日）	構成市町名 （下線は連携中枢都市）	役　割	連携協約締結項目	連携事業
因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏 （①H30.4.1） （②R2.3.27※） ※鳥取市と香美町が連携協約締結	鳥取県鳥取市 〃　岩美町 〃　若桜町 〃　智頭町 〃　八頭町 香美町 新温泉町	圏域全体の経済成長のけん引	新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成	・起業・創業支援事業 ・経営改善等推進事業 ・地域商社活用事業
			地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	・関西事務所運営事業 ・広域的道路網整備促進事業 ・森林保全推進事業 ・林業従事者支援事業 ・稚貝・稚魚放流事業 ・漁業雇用促進対策事業 ・特産品生産促進支援事業 ・農産物販路拡大支援事業 ・地域おこし協力隊導入事業 ・農業ＩＴ化促進事業 ・麒麟獅子舞を生かした圏域活性化事業 ・麒麟のまち関西情報発信拠点での情報発信等エリアプロモーション推進事業 ・インターネットショップ推進事業 ・駅前太平線バード・ハット利用促進事業
			戦略的な観光施策	・地域連携DMO「一般社団法人麒麟のまち観光局」支援事業 ・国道29号周辺兵庫・鳥取地域振興協議会支援事業 ・外国人観光客受入事業 ・因幡・北但西部周遊バス運行支援事業 ・浦富海岸・鳥取砂丘エリア観光二次交通運行協議会支援事業 ・山陰海岸ジオパークを活用した広域観光推進事業 ・観光大学運営・活用事業
			その他、圏域全体の経済成長のけん引に係る施策	・若者の地元定着促進事業 ・国際経済交流推進事業
		高次の都市機能の集積・強化	高度な医療サービスの提供	・鳥取市立病院、岩美町国民健康保険岩美病院、国民健康保険智頭病院の地域医療研修協力事業 ・鳥取市立病院と国民健康保険智頭病院の医師の相互派遣事業 ・鳥取市夜間・休日急患診療所運営事業 ・病院群輪番制運営支援事業
			高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築	・鳥取砂丘コナン空港利用促進事業 ・鳥取駅周辺再整備推進事業 ・公共交通機関のキャッシュレス推進事業 ・山陰新幹線の整備促進のための要望活動等事業
			高等教育・研究開発の環境整備	・公立鳥取環境大学が実施する教育・研究活動との連携事業 ・鳥取大学が実施する教育・研究プロジェクト等との連携事業
		圏域全体の生活関連機能サービスの向上	地域医療	・医療への関わり方の圏域住民への周知事業 ・病児・病後児保育事業 ・障がい者歯科診療所運営支援事業
			介護	・圏域内での在宅医療・介護連携の推進事業
			福祉	・社会福祉協議会各種相談事業 ・鳥取県東部聴覚障がい者センター活用事業 ・保育者等を対象とした障がい児支援の在り方等の研修実施事業 ・点訳朗読奉仕員養成研修事業 ・地域活動支援事業 ・地域食堂支援事業

次頁へ

名　　称 （連携協約締結日）	構成市町名 （下線は連携中枢都市）	役　割	連携協約締結項目	連携事業
因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏 （①H30.4.1） （②R2.3.27 ※） ※鳥取市と香美町が連携協約締結 前頁より	鳥取県鳥取市 〃　岩美町 〃　若桜町 〃　智頭町 〃　八頭町 香美町 新温泉町	圏域全体の生活関連機能サービスの向上	教育・文化・スポーツ	・圏域の文化財情報連携事業 ・森のようちえん運営・活用事業 ・麒麟のまち交流スポーツ大会事業 ・国際理解推進交流事業 ・公共図書館の相互利用事業
			地域振興	・麒麟のまちアカデミー運営事業 ・野生鳥獣被害防止事業 ・射撃場整備・管理運営事業 ・いなばのジビエ推進協議会支援事業 ・グリーンツーリズム推進事業 ・森林セラピー事業 ・麒麟のまち創生戦略会議運営事業 ・地域づくり活動発表会開催事業
			災害対策	・圏域防災力の向上事業
			環境	・ごみ減量化推進事業
			地域公共交通	・太陽光発電設備等共同購入事業 ・JR山陰本線利用促進事業 ・智頭線・因美線利用促進事業 ・広域バス路線等運行支援事業 ・若桜鉄道利用促進事業 ・持続可能な生活交通等の維持・確保対策事業
			ＩＣＴインフラ整備	・ＩＣＴインフラを活用したコンテンツ交流促進事業 ・ＩＣＴ関係機器・システム等の共同調達事業
			地域内外の住民との交流・移住促進	・若者定住促進事業 ・圏域移住促進事業 ・鳥取すごい！ライド支援事業
			ネットワークの強化に係る連携	・広報誌リレー記事掲載事業 ・圏域全体のエリアプロモーション事業 ・麒麟のまち圏域DX検討会事業 ・人権集会等開催事業
			人材の育成	・合同職員研修事業 ・職員交流検討事業
			外部からの行政及び民間人材の確保	・男女共同参画推進事業
			圏域内市町村の職員等の交流	・公共施設点検研修の共同実施事業

㉕　過疎地域の状況

（R7.4.1 現在）



地　　域	過疎市町名		人　口（人）	面　積（㎢）	人口密度（人口／面積）
全部過疎	洲本市	－	41,236	182.38	226.1
	養父市	－	22,129	422.91	52.3
	淡路市	－	41,967	184.24	227.7
	宍粟市	－	34,819	658.54	52.9
	多可町	－	19,261	185.19	104.0
	市川町	－	11,231	82.67	135.9
	神河町	－	10,616	202.23	52.5
	佐用町	－	15,863	307.44	51.6
	香美町	－	16,064	368.77	43.6
	新温泉町	－	13,318	241.01	55.3
一部過疎	豊岡市	旧城崎町	3,125	31.19	100.2
		旧竹野町	4,115	102.79	40.0
		旧但東町	3,745	161.96	23.1
	丹波篠山市	旧篠山町	17,093	187.46	91.2
	丹波市	旧青垣町	5,446	99.86	54.5
		旧山南町	10,429	98.16	106.2
	南あわじ市	旧西淡町	9,088	55.98	162.3
		旧南淡町	14,852	86.92	170.9
	朝来市	旧生野町	3,450	112.01	30.8
		旧山東町	5,221	49.16	106.2
		旧朝来町	5,445	130.20	41.8
	たつの市	旧新宮町	13,554	99.55	136.2
過疎地域合計			322,067	4,050.62	79.5
県計			5,465,002	8,400.82	650.5

（人口：R2国勢調査）
（面積：全国都道府県市区町村別面積調（R6.7.1現在）　※一部過疎はR2国勢調査）

㉖　離島地域の状況

（R7.4.1 現在）



市　町　名	島　　名	人　口（人）	面　積（㎢）	人口密度（人口／面積）
南あわじ市	沼　　島	360	2.67	134.8
姫　路　市	家　　島	2,137	5.40	395.7
	坊　勢　島	1,911	1.92	995.3
	男　鹿　島	27	4.53	6.0
	西　　島	4	6.52	0.6
家島群島地域　計		4,079	18.37	222.0
離島地域合計		4,439	21.04	211.0
県　　計		5,465,002	8,400.82	650.5

（人口：R2国勢調査）
（面積：2022離島統計年報　※県計は R6.7 時点の全国都道府県市区町村別面積調）

参考

㉗　県・市町庁舎所在地等一覧

地域名	市町名	団体コード	郵便番号	所在地	ＴＥＬ（代表）
	兵　庫　県	282000	650－8567　（個）	神戸市中央区下山手通5丁目10番1号	(078)341－7711
神　　戸	神　戸　市	281000	650－8570　（個）	神戸市中央区加納町6丁目5番1号	(078)331－8181
阪　神　南	尼　崎　市	282022	660－8501　（個）	尼崎市東七松町1丁目23番1号	(06)6375－5639
	西　宮　市	282049	662－8567　（個）	西宮市六湛寺町10番3号	(0798)35－3151
	芦　屋　市	282065	659－8501　（個）	芦屋市精道町7番6号	(0797)31－2121
阪　神　北	伊　丹　市	282073	664－8503　（個）	伊丹市千僧1丁目1番地	(072)783－1234
	宝　塚　市	282146	665－8665　（個）	宝塚市東洋町1番1号	(0797)71－1141
	川　西　市	282171	666－8501　（個）	川西市中央町12番1号	(072)740－1111
	三　田　市	282197	669－1595　（個）	三田市三輪2丁目1番1号	(079)563－1111
	猪名川町	283011	666－0292　（個）	川辺郡猪名川町上野字北畑11番地の1	(072)766－0001
東　播　磨	明　石　市	282031	673－8686　（個）	明石市中崎1丁目5番1号	(078)912－1111
	加古川市	282103	675－8501　（個）	加古川市加古川町北在家2000	(079)421－2000
	高　砂　市	282162	676－8501　（個）	高砂市荒井町千鳥1丁目1番1号	(079)442－2101
	稲　美　町	283819	675－1115	加古郡稲美町国岡1丁目1番地	(079)492－1212
	播　磨　町	283827	675－0182　（個）	加古郡播磨町東本荘1丁目5番30号	(079)435－0355
北　播　磨	西　脇　市	282138	677－8511　（個）	西脇市下戸田128番地の1	(0795)22－3111
	三　木　市	282154	673－0492　（個）	三木市上の丸町10番30号	(0794)82－2000
	小　野　市	282189	675－1380　（個）	小野市中島町531番地	(0794)63－1000
	加　西　市	282201	675－2395　（個）	加西市北条町横尾1000番地	(0790)42－1110
	加　東　市	282286	673－1493　（個）	加東市社50番地	(0795)42－3301
	多　可　町	283657	679－1192　（個）	多可郡多可町中区中村町123番地	(0795)32－2380
中　播　磨	姫　路　市	282014	670－8501　（個）	姫路市安田四丁目1番地	(079)221－2111
	神　河　町	284467	679－3116	神崎郡神河町寺前64番地	(0790)34－0001
	市　川　町	284424	679－2392　（個）	神崎郡市川町西川辺165番地の3	(0790)26－1010
	福　崎　町	284432	679－2280　（個）	神崎郡福崎町南田原3116番地の1	(0790)22－0560
西　播　磨	相　生　市	282081	678－8585　（個）	相生市旭一丁目1番3号	(0791)23－7111
	たつの市	282294	679－4192　（個）	たつの市龍野町富永1005番地1	(0791)64－3131
	赤　穂　市	282120	678－0292　（個）	赤穂市加里屋81番地	(0791)43－3201
	宍　粟　市	282278	671－2593　（個）	宍粟市山崎町中広瀬133-6	(0790)63－3000
	太　子　町	284645	671－1592　（個）	揖保郡太子町鵤280番地1	(079)277－1010
	上　郡　町	284815	678－1292　（個）	赤穂郡上郡町大持278番地	(0791)52－1111
	佐　用　町	285013	679－5380　（個）	佐用郡佐用町佐用2611番地1	(0790)82－2521
但　　馬	豊　岡　市	282090	668－8666　（個）	豊岡市中央町2番4号	(0796)23－1111
	養　父　市	282227	667－8651　（個）	養父市八鹿町八鹿1675番地	(079)662－3161
	朝　来　市	282251	669－5292　（個）	朝来市和田山町東谷213番地1	(079)672－3301
	香　美　町	285854	669－6592　（個）	美方郡香美町香住区香住870番地の1	(0796)36－1111
	新温泉町	285862	669－6792　（個）	美方郡新温泉町浜坂2673番地の1	(0796)82－3111
丹　　波	丹波篠山市	282219	669－2397　（個）	丹波篠山市北新町41番地	(079)552－1111
	丹　波　市	282235	669－3692　（個）	丹波市氷上町成松字甲賀1番地	(0795)82－1001
淡　　路	洲　本　市	282057	656－8686　（個）	洲本市本町三丁目4番10号	(0799)22－3321
	南あわじ市	282243	656－0492　（個）	南あわじ市市善光寺22番地１	(0799)43－5001
	淡　路　市	282260	656－2292　（個）	淡路市生穂新島8番地	(0799)64－0001

ＦＡＸ（所管課）		Ｅメールアドレス	市町名	地域名
(078)362−3907	（市町振興課）	shichoushinkouka@pref.hyogo.lg.jp	兵　庫　県	
(078)322−6015	（行財政局業務改革課）	（ホームページの問い合わせフォームをご利用ください。）	神　戸　市	神　　戸
(06)6489−6793	（総合政策局政策部都市政策課）	ama-seisaku@city.amagasaki.hyogo.jp	尼　崎　市	阪　神　南
(0798)36−6399	（総務総括室総務課）	vo_soudan@nishi.or.jp	西　宮　市	
(0797)31−4841	（政策推進課）	（ホームページの問い合わせフォームをご利用ください。）	芦　屋　市	
(072)784−8136	（総務部総務室総務課）	（ホームページの問い合わせフォームをご利用ください。）	伊　丹　市	阪　神　北
(0797)72−1419	（総務部総務課）	m-takarazuka0001@city.takarazuka.lg.jp	宝　塚　市	
(072)740−1315	（総務部総務課）	kawa0176@city.kawanishi.lg.jp	川　西　市	
(079)559−6877	（総務部総務課）	seisaku@city.sanda.lg.jp	三　田　市	
(072)766−3732	（企画総務部総務防災課）	koho@town.inagawa.lg.jp	猪名川町	
(078)918−5101	（政策局広報課）	kouhou@city.akashi.lg.jp	明　石　市	東　播　磨
(079)422−1403	（総務課）	gyousei@city.kakogawa.lg.jp	加古川市	
(079)442−2229	（総務部総務室総務課）	tact1510@city.takasago.lg.jp	高　砂　市	
(079)492−5162	（経営政策部企画課）	kikaku@town.hyogo-inami.lg.jp	稲　美　町	
(079)435−0609	（企画課）	kikaku@town.harima.lg.jp	播　磨　町	
(0795)22−1014	（総務課）	sousei@city.nishiwaki.lg.jp	西　脇　市	北　播　磨
(0794)82−9755	（総合政策部企画政策課）	hishokoho@city.miki.lg.jp	三　木　市	
(0794)63−6600	（総務部総務課）	kikakuseisaku@city.ono.hyogo.jp	小　野　市	
(0790)43−1800	（総務部総務課）	seisaku＠city.kasai.lg.jp	加　西　市	
(0795)42−7375	（総務財政部総務財政課）	kato@city.kato.lg.jp	加　東　市	
(0795)32−2349	（総務課）	kikaku@town.taka.lg.jp	多　可　町	
(079)221−2384	（企画政策室）	seisaku@city.himeji.lg.jp	姫　路　市	中　播　磨
(0790)34−0691	（総務課）	info@town.kamikawa.hyogo.jp	神　河　町	
(0790)26−1049	（総務課）	sougou@town.ichikawa.lg.jp	市　川　町	
(0790)23−0687	（総務課）	soumu@town.fukusaki.lg.jp	福　崎　町	
(0791)22−6439	（総務課）	koho@city.aioi.lg.jp	相　生　市	西　播　磨
(0791)63−3780	（総務課）	kohohisho@city.tatsuno.lg.jp	たつの市	
(0791)43−6892	（総務部行政課）	kikaku@city.ako.lg.jp	赤　穂　市	
(0790)63−3061	（総務部総務課）	info@city.shiso.lg.jp	宍　粟　市	
(079)276−3892	（総務部総務課）	kikaku@town.hyogo-taishi.lg.jp	太　子　町	
(0791)52−5172	（総務課）	soumu@town.kamigori.lg.jp	上　郡　町	
(0790)82−0131	（総務課）	koho@town.sayo.lg.jp	佐　用　町	
(0796)24−2575	（総務部総務課）	info@city.toyooka.lg.jp	豊　岡　市	但　　馬
(079)662−7491	（経営企画部経営総務課）	info@city.yabu.lg.jp	養　父　市	
(079)672−4041	（企画総務部総務課）	info@city.asago.hyogo.jp	朝　来　市	
(0796)36−3809	（総務課）	info@town.mikata-kami.lg.jp	香　美　町	
(0796)82−3054	（総務課）	info@town.shinonsen.lg.jp	新温泉町	
(079)552−5665	（企画総務部総務課）	e-mail@city.sasayama.hyogo.jp	丹波篠山市	丹　　波
(0795)82−5448	（総務部総務課）	info@city.tamba.lg.jp	丹　波　市	
(0799)24−1722	（総務部総務課）	info@city.sumoto.lg.jp	洲　本　市	淡　　路
(0799)43−5101	（総務企画部総務課）	minamiawaji@city.minamiawaji.hyogo.jp	南あわじ市	
(0799)64−2500	（総務部総務課）	awaji_hishokouhou@city.awaji.lg.jp	淡　路　市	

参考

㉘ 法令等に基づく主な地域指定の状況

項目 / 市町名		人口（人）(R6.1.1)	面積（k㎡）(R6.1.1) ( )は境界未定含むもの	政令市	中核市	施行時特例市	過疎地域	辺地	離島地域	豪雪地帯	特定農山村地域	振興山村	地方拠点都市地域	都市計画区域	農業振興地域	
神戸市		1,500,425	(557.05)	○										○	○	
阪神南	尼崎市	458,046	50.70		○									○		
	西宮市	482,594	(99.96)		○									○		
	芦屋市	94,780	(18.47)											○		
阪神北	伊丹市	201,383	25.00											○		
	宝塚市	228,934	(101.80)			○								○	○	
	川西市	154,071	53.44											○		
	三田市	107,208	210.32					○			○			○	○	
	猪名川町	29,100	90.33								○			○	○	
東播磨	明石市	306,760	49.42		○									○	○	
	加古川市	258,691	138.48			○							○	○	○	
	高砂市	87,360	34.38										○	○		
	稲美町	30,599	34.92										○	○	○	
	播磨町	34,916	9.13										○	○		
北播磨	西脇市	38,185	132.44					○			○			○	○	
	三木市	74,028	176.51					○						○	○	
	小野市	47,166	(93.70)											○	○	
	加西市	41,944	(150.22)											○	○	
	加東市	39,681	157.55					○			○			○	○	
	多可町	18,966	185.19				○	○			○	○		○	○	
中播磨	姫路市	525,884	534.56		○			○	○		○	○	○	○	○	
	神河町	10,391	202.23				○	○			○	○			○	
	市川町	10,897	82.67				○	○			○	○			○	
	福崎町	18,767	45.79										○	○	○	
西播磨	相生市	27,468	90.40					○			○			○	○	
	たつの市	73,201	(210.87)				○	○			○		○	○	○	
	赤穂市	44,816	126.85								○			○	○	
	宍粟市	34,572	658.54				○	○		○	○	○		○	○	
	太子町	33,577	(22.61)										○	○	○	
	上郡町	13,913	150.26					○			○			○	○	
	佐用町	15,166	307.44				○	○			○	○		○	○	
但馬	豊岡市	76,574	697.55				○	○		○	○	○	○	○	○	
	養父市	21,489	422.91				○	○		○	○	○	○	○	○	
	朝来市	28,239	403.06				○	○		○	○	○	○	○	○	
	香美町	15,657	368.77				○	○		○	○	○	○	○	○	
	新温泉町	13,094	241.01				○	○		○	○	○	○	○	○	
丹波	丹波篠山市	39,647	377.59				○	○			○	○		○	○	
	丹波市	60,897	493.21				○	○		○	○	○		○	○	
淡路	洲本市	41,339	182.38				○	○			○	○		○	○	
	南あわじ市	44,469	229.01				○	○	○		○	○		○	○	
	淡路市	41,969	184.24				○	○						○	○	
県庁担当部署							総務部市町振興課				農林水産部農地整備課		企画部地域振興課	まちづくり部都市計画課	農林水産部総合農政課	

（令和７年４月１日現在）

	特定被災地方公共団体（阪神・淡路大震災）	近畿圏整備法					ベイエリア法		（リゾート）総合保養地域	地すべり防止区域	急傾斜地崩壊危険区域	土砂災害防止法		海岸保全区域	国立公園区域	国定公園区域	県立自然公園区域	項目／市町名	
		既成都市区域	近郊整備区域	都市開発区域	保全区域	近郊緑地保全区域	大阪湾臨海地域	関連整備地域				土砂災害警戒区域	土砂災害特別警戒区域						
	○	○	○		○	○	○			○	○	○	○	○	○			神戸市	
	○	○	○				○							○				尼崎市	阪神南
	○	○	○		○	○	○			○	○	○	○	○	○			西宮市	
	○	○	○		○	○	○				○	○	○	○	○			芦屋市	
	○		○				○					○	○					伊丹市	阪神北
	○		○		○	○	○				○	○	○		○			宝塚市	
	○		○		○	○		○			○	○	○				○	川西市	
			○		○	○		○		○	○	○	○				○	三田市	
			○		○	○		○		○	○	○	○				○	猪名川町	
	○			○			○				○	○	○	○	○			明石市	東播磨
				○			○				○	○	○	○			○	加古川市	
				○			○					○	○	○				高砂市	
				○			○											稲美町	
				○			○							○				播磨町	
				○				○			○	○	○				○	西脇市	北播磨
				○			○	○		○	○	○	○					三木市	
				○				○		○	○	○	○				○	小野市	
				○				○			○	○	○				○	加西市	
				○				○		○	○	○	○				○	加東市	
								○			○	○	○				○	多可町	
				○	○			○		○	○	○	○	○	○		○	姫路市	中播磨
								○			○	○	○				○	神河町	
								○				○	○				○	市川町	
				○				○			○	○	○					福崎町	
				○	○			○			○	○	○	○	○		○	相生市	西播磨
				○	○			○			○	○	○	○	○		○	たつの市	
				○	○			○			○	○	○	○	○			赤穂市	
				○	○			○		○	○	○	○			○	○	宍粟市	
				○				○			○	○	○					太子町	
				○				○			○	○	○					上郡町	
					○			○		○	○	○	○			○	○	佐用町	
					○					○	○	○	○	○	○	○	○	豊岡市	但馬
					○					○	○	○	○			○	○	養父市	
										○	○	○	○				○	朝来市	
					○					○	○	○	○	○	○	○	○	香美町	
					○					○	○	○	○	○	○	○	○	新温泉町	
								○			○	○	○				○	丹波篠山市	丹波
								○		○	○	○	○				○	丹波市	
	○				○		○	○	○	○	○	○	○	○	○			洲本市	淡路
	○				○			○	○	○	○	○	○	○	○			南あわじ市	
	○				○		○	○	○	○	○	○	○	○	○			淡路市	
	総務部市町振興課	企画部計画課				まちづくり部公園緑地課	企画部SDGs推進課		企画部地域振興課	農林水産部農地整備課 農林水産部治山課 土木部砂防課		土木部砂防課		土木部港湾課 農林水産部水産漁港課 農林水産部農地整備課	環境部自然鳥獣共生課			県庁担当部署	

㉙ 地方4団体等の状況

（R7.4.1現在）

市　長　会

会　　長	酒井隆明	（丹波篠山市　長）
副 会 長	山﨑晴恵	（宝　塚　市　長）
副 会 長	福元昌三	（宍　粟　市　長）
副 会 長	岩根　正	（加　東　市　長）

〒650−0044
所 在 地　神戸市中央区東川崎町1−3−3（神戸ハーバーランドセンタービルオフィス棟9階）
Ｔ Ｅ Ｌ　（０７８）９５４−６０２０
Ｆ Ａ Ｘ　（０７８）９５４−５８８８

市議会議長会

会　　長	角田　勝	（たつの市議会議長）
副 会 長	帰山和也	（芦屋市議会議長）
副 会 長	久米啓右	（南あわじ市議会議長）

〒679−4192
所 在 地　たつの市龍野町富永1005−1（たつの市議会事務局内）
Ｔ Ｅ Ｌ　（０７９１）６４−３１７７
Ｆ Ａ Ｘ　（０７９１）６２−４９４９

町　村　会

会　　長	庵逧典章	（佐　用　町　長）
副 会 長	山名宗悟	（神　河　町　長）

〒650−0044
所 在 地　神戸市中央区東川崎町1−3−3（神戸ハーバーランドセンタービル16階）
Ｔ Ｅ Ｌ　（０７８）９７７−８７９１
Ｆ Ａ Ｘ　（０７８）９７７−８７９２

町議会議長会

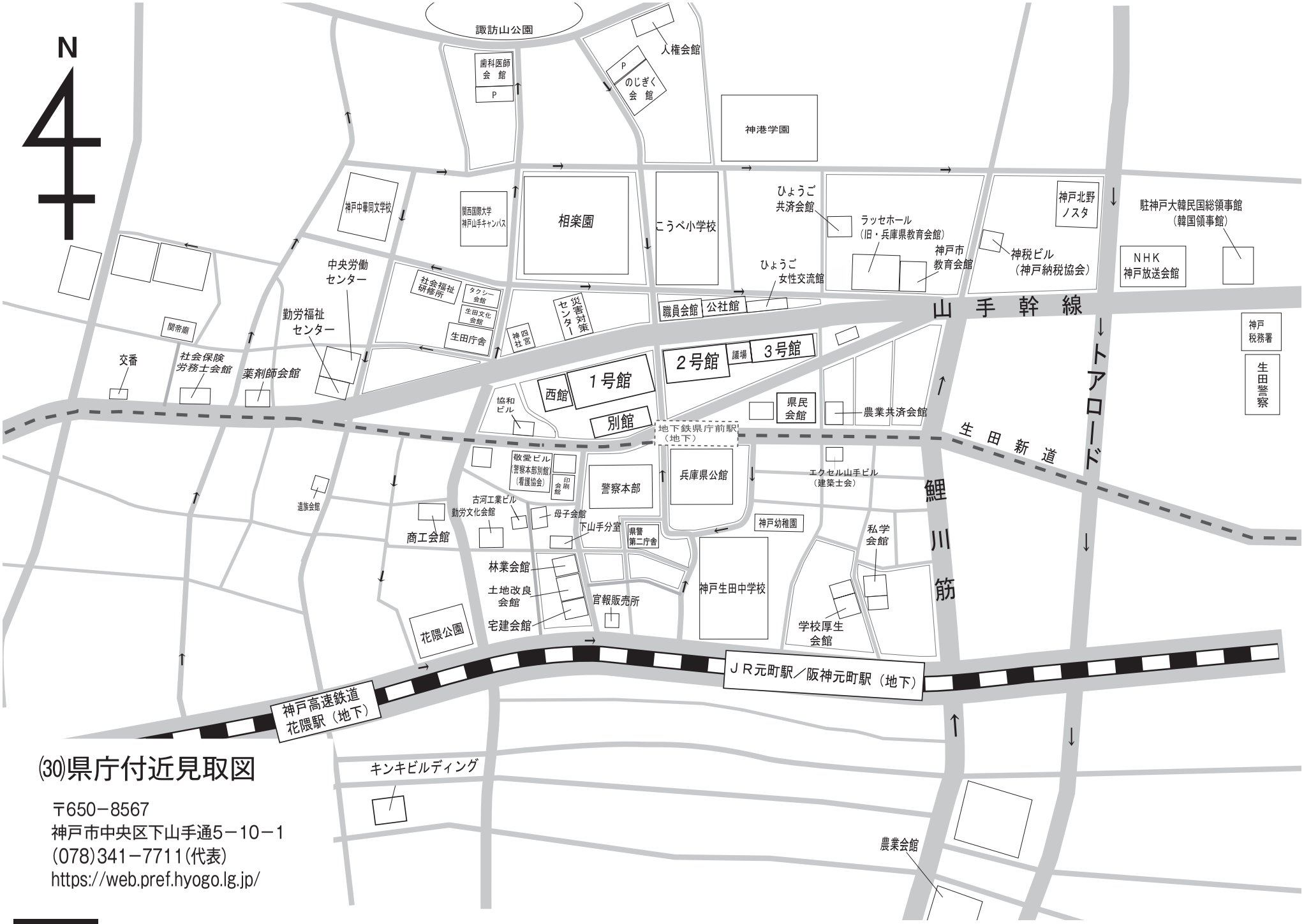
会　　長	松浦崇志	（太子町議会議長）
副 会 長	日原茂樹	（多可町議会議長）
副 会 長	澤田俊一	（神河町議会議長）

〒650−0044
所 在 地　神戸市中央区東川崎町1−3−3（神戸ハーバーランドセンタービル16階）
Ｔ Ｅ Ｌ　（０７８）３６１−０８０１
Ｆ Ａ Ｘ　（０７８）３６１−３０３２

（公財）兵庫県市町村振興協会

理 事 長	酒井隆明	（丹波篠山市　長）

〒650−0044
所 在 地　神戸市中央区東川崎町1−3−3（神戸ハーバーランドセンタービルオフィス棟9階）
Ｔ Ｅ Ｌ　（０７８）９５４−６０２０
Ｆ Ａ Ｘ　（０７８）９５４−５８８８



㉚県庁付近見取図

〒650−8567
神戸市中央区下山手通5−10−1
(078)341−7711(代表)
https://web.pref.hyogo.lg.jp/

参考